中国历代名家全译丛书

文选全译

(梁)萧统 编 张启成 徐达 等 译注

二

贵州人民出版社

中国历代名著全译丛书

文选全译

〔梁〕萧统 编 张启成 徐达等 译注

二

贵州人民出版社

（黔）新登字 01 号

责任编辑　程小铭等
封面设计　石俊生
版式设计　闵　英

本丛书如有印装错误，请寄承印厂质检科，保证调换。

邮政编码：441021
通信地址：湖北省襄樊市胜丰路 45 号
电　　话：（0710）514242　514448

文选全译

［梁］萧统编　张启成 徐　达等译注

贵州人民出版社出版发行
（贵阳市中华北路 289 号）
文字六〇三厂印刷
850×1168 毫米　32 开本　133.5 印张　3340 千字
1994 年 11 月第 1 版　1994 年第 1 次印刷
印数　1——12000 册

ISBN 7—221—03015—4/I・420　定价（平）110.00 元
（精）135.00 元

中国历代名著全译丛书

编　委　会

（以姓氏笔划为序）

王运熙　　余冠英　　张　克（常务）

罗尔纲　　程千帆　　缪　钺

目　录

前言…… 王运熙(1)
序…… 梁·昭明太子(1)
第一卷
赋甲
京都上
班孟坚两都赋二首并序 …… (12)
西都赋 …… (12)
东都赋 …… (49)
第二卷
张平子西京赋一首 …… (77)
第三卷
赋乙
京都中
张平子东京赋一首…… (139)
第四卷
张平子南都赋一首…… (207)
左太冲三都赋序一首…… (229)
左太冲蜀都赋一首…… (234)
第五卷
赋丙
京都下
左太冲吴都赋一首…… (263)
第六卷

左太冲魏都赋一首……（319）
第七卷
赋丁
郊祀
杨子云甘泉赋一首并序……（378）
耕籍
潘安仁籍田赋一首……（400）
畋猎上
司马长卿子虚赋一首……（415）
第八卷
畋猎中
司马长卿上林赋一首……（434）
杨子云羽猎赋一首……（472）
第九卷
赋戊
畋猎下
杨子云长杨赋一首并序……（496）
潘安仁射雉赋一首……（511）
纪行上
班叔皮北征赋一首……（523）
曹大家东征赋一首……（531）
第十卷
纪行下
潘安仁西征赋一首……（540）
第十一卷
赋己
游览
王仲宣登楼赋一首……（606）

孙兴公游天台山赋一首并序……（611）
鲍明远芜城赋一首……（623）
宫殿
王文考鲁灵光殿赋一首并序……（630）
何平叔景福殿赋一首……（650）
第十二卷
江海
木玄虚海赋一首……（681）
郭景纯江赋一首……（697）
第十三卷
赋庚
物色
宋玉风赋一首……（726）
潘安仁秋兴赋一首并序……（735）
谢惠连雪赋一首……（744）
谢希逸月赋一首……（755）
鸟兽上
贾谊鵩鸟赋一首并序……（764）
祢正平鹦鹉赋一首……（772）
张茂先鹪鹩赋一首……（780）
第十四卷
鸟兽下
颜延年赭白马赋一首并序……（788）
鲍明远舞鹤赋一首……（806）
志上
班孟坚幽通赋一首……（813）
第十五卷
赋辛

志中
张平子思玄赋一首……（833）
归田赋一首……（869）
第十六卷
志下
潘安仁闲居赋一首……（873）
哀伤
司马长卿长门赋一首并序……（887）
向子期思旧赋一首并序……（895）
陆士衡叹逝赋一首并序……（900）
潘安仁怀旧赋一首并序……（908）
寡妇赋一首并序……（913）
江文通恨赋一首……（924）
别赋一首……（931）
第十七卷
赋壬
论文
陆士衡文赋一首并序……（941）
音乐上
王子渊洞箫赋一首……（968）
傅武仲舞赋一首……（980）
第十八卷
音乐下
马季长长笛赋一首并序……（992）
嵇叔夜琴赋一首并序……（1017）
潘安仁笙赋一首……（1046）
成公子安啸赋一首……（1060）
第十九卷

赋癸
情
宋玉高唐赋一首并序 …… (1074)
神女赋一首并序 …… (1089)
登徒子好色赋一首并序 …… (1097)
曹子建洛神赋一首 …… (1103)
诗甲
补亡
束广微补亡诗六首 …… (1115)
述德
谢灵运述祖德诗二首 …… (1124)
劝励
韦孟讽谏诗一首 …… (1130)
张茂先励志诗一首 …… (1138)
第二十卷
献诗
曹子建上责躬应诏诗表 …… (1143)
责躬诗一首 …… (1147)
应诏诗一首 …… (1152)
潘安仁关中诗一首 …… (1155)
公宴
曹子建公宴诗一首 …… (1163)
王仲宣公宴诗一首 …… (1165)
刘公幹公宴诗一首 …… (1167)
应德琏侍五官中郎将建章台集诗一首 …… (1170)
陆士衡皇太子宴玄圃宣猷堂有令赋诗一首 …… (1172)
陆士龙大将军宴会被命作诗一首 …… (1176)
应吉甫晋武帝华林园集诗一首 …… (1180)

谢宣远九日从宋公戏马台集送孔令一首 …… (1185)
范尉宗乐游应诏一首 …… (1187)
谢灵运九日从宋公戏马台集送孔令一首 …… (1190)
颜延年应诏宴曲水作诗一首 …… (1193)
皇太子释奠会作诗一首 …… (1199)
丘希范侍宴乐游苑送张徐州应诏诗一首 …… (1205)
沈休文应诏乐游苑饯吕僧珍一首 …… (1208)
祖饯
曹子建送应氏诗二首 …… (1211)
孙子荆征西官属送于陟阳候作诗一首 …… (1214)
潘安仁金谷集作诗一首 …… (1217)
谢宣远王抚军庾西阳集别作诗一首 …… (1220)
谢灵运邻里相送方山诗一首 …… (1222)
谢玄晖新亭渚别范零陵诗一首 …… (1224)
沈休文别范安成诗一首 …… (1226)
第二十一卷
诗乙
咏史
王仲宣咏史一首 …… (1228)
曹子建三良诗一首 …… (1230)
左太冲咏史八首 …… (1232)
张景阳咏史一首 …… (1243)
卢子谅览古一首 …… (1246)
谢宣远张子房诗一首 …… (1251)
颜延年秋胡诗一首 …… (1255)
五君咏五首 …… (1263)
鲍明远咏史一首 …… (1269)
虞子阳咏霍将军北伐一首 …… (1272)

百一
应休琏百一诗一首 …… (1275)
游仙
何敬宗游仙诗一首 …… (1278)
郭景纯游仙诗七首 …… (1280)
第二十二卷
招隐
左太冲招隐诗二首 …… (1290)
陆士衡招隐诗一首 …… (1295)
反招隐
王康琚反招隐诗一首 …… (1297)
游览
魏文帝芙蓉池作一首 …… (1300)
殷仲文南州桓公九井作一首 …… (1302)
谢叔源游西池一首 …… (1305)
谢惠连泛湖归出楼中玩月一首 …… (1308)
谢灵运从游京口北固应诏一首 …… (1310)
晚出西射堂一首 …… (1313)
登池上楼一首 …… (1315)
游南亭一首 …… (1318)
游赤石进帆海一首 …… (1320)
石壁精舍还湖中作一首 …… (1323)
登石门最高顶一首 …… (1325)
于南山往北山经湖中瞻眺一首 …… (1328)
从斤竹涧越岭溪行一首 …… (1331)
颜延年应诏观北湖田收一首 …… (1334)
车驾幸京口侍游蒜山作一首 …… (1338)
车驾幸京口三月三日侍游曲阿后湖作一首 …… (1342)

鲍明远行药至城东桥一首 …… (1345)
谢玄晖游东田一首 …… (1347)
江文通从冠军建平王登庐山香炉峰一首 …… (1349)
沈休文钟山诗应西阳王教一首 …… (1352)
宿东园一首 …… (1357)
游沈道士馆一首 …… (1359)
徐敬业古意酬到长史溉登琅邪城一首 …… (1362)
第二十三卷
诗丙
咏怀
阮嗣宗咏怀十七首 …… (1366)
谢惠连秋怀一首 …… (1392)
欧阳坚石临终诗一首 …… (1396)
哀伤
嵇叔夜幽愤诗一首 …… (1400)
曹子建七哀诗一首 …… (1409)
王仲宣七哀诗二首 …… (1411)
张孟阳七哀诗二首 …… (1415)
潘安仁悼亡诗三首 …… (1420)
谢灵运庐陵王墓下作一首 …… (1429)
颜延年拜陵庙作一首 …… (1432)
谢玄晖同谢谘议铜雀台一首 …… (1437)
任彦昇出郡传舍哭范仆射一首 …… (1439)
赠答一
王仲宣赠蔡子笃一首 …… (1443)
赠士孙文始一首 …… (1447)
赠文叔良一首 …… (1453)
刘公幹赠五官中郎将四首 …… (1458)

赠徐幹一首 …… (1464)
赠从弟三首 …… (1467)
第二十四卷
赠答二
曹子建赠徐幹一首 …… (1471)
赠丁仪一首 …… (1475)
赠王粲一首 …… (1477)
又赠丁仪王粲一首 …… (1479)
赠白马王彪一首 …… (1482)
赠丁翼一首 …… (1489)
嵇叔夜赠秀才入军五首 …… (1492)
司马绍统赠山涛一首 …… (1499)
张茂先答何劭二首 …… (1502)
何敬宗赠张华一首 …… (1506)
陆士衡赠冯文罴迁斥丘令一首 …… (1509)
答贾长渊一首 …… (1515)
于承明作与士龙一首 …… (1524)
赠尚书郎顾彦先二首 …… (1526)
赠顾交阯公真一首 …… (1530)
赠从兄车骑一首 …… (1532)
答张士然一首 …… (1534)
为顾彦先赠妇二首 …… (1536)
赠冯文罴一首 …… (1539)
赠弟士龙一首 …… (1541)
潘安仁为贾谧作赠陆机一首 …… (1543)
潘正叔赠陆机出为吴王郎中令一首 …… (1551)
赠阿阳一首 …… (1556)
赠侍御史王元贶一首 …… (1558)

第二十五卷

诗丁

赠答三

傅长虞赠何劭王济一首 …… (1560)

郭泰机答傅咸一首 …… (1564)

陆士龙为顾彦先赠妇二首 …… (1566)

答兄机一首 …… (1569)

答张士然一首 …… (1571)

刘越石答卢谌一首并书 …… (1573)

重赠卢谌一首 …… (1585)

卢子谅赠刘琨一首并书 …… (1588)

赠崔温一首 …… (1606)

答魏子悌一首 …… (1610)

谢宣远答灵运一首 …… (1614)

于安城答灵运一首 …… (1616)

谢惠连西陵遇风献康乐一首 …… (1621)

谢灵运还旧园作见颜范二中书一首 …… (1626)

登临海峤与从弟惠连一首 …… (1631)

酬从弟惠连一首 …… (1634)

第二十六卷

赠答四

颜延年赠王太常一首 …… (1639)

夏夜呈从兄散骑车长沙一首 …… (1643)

直东宫答郑尚书一首 …… (1645)

和谢监灵运一首 …… (1649)

王僧达答颜延年一首 …… (1654)

谢玄晖郡内高斋闲坐答吕法曹一首 …… (1658)

在郡卧病呈沈尚书一首 …… (1660)

暂使下都夜发新林至京邑赠西府同僚一首 …… (1663)
酬王晋安一首 …… (1666)
陆韩卿奉答内兄希叔一首 …… (1668)
范彦龙赠张徐州谡一首 …… (1674)
古意赠王中书一首 …… (1678)
任彦昇赠郭桐庐一首 …… (1681)
行旅上
潘安仁河阳县作二首 …… (1683)
在怀县作二首 …… (1692)
潘正叔迎大驾一首 …… (1698)
陆士衡赴洛二首 …… (1701)
赴洛道中作二首 …… (1707)
为吴王郎中时从梁陈作一首 …… (1712)
陶渊明始作镇军参军经曲阿作一首 …… (1714)
辛丑岁七月赴假还江陵夜行涂口作一首 …… (1718)
谢灵运初发都一首 …… (1722)
过始宁墅一首 …… (1726)
富春渚一首 …… (1729)
七里濑一首 …… (1733)
登江中孤屿一首 …… (1736)
初去郡一首 …… (1739)
初发石首城一首 …… (1743)
道路忆山中一首 …… (1747)
入彭蠡湖口一首 …… (1750)
入华子岗是麻源第三谷一首 …… (1754)
第二十七卷
诗戊
行旅下

颜延年北使洛一首 …… (1758)
还至梁城作一首 …… (1762)
始安郡还都与张湘州登巴陵城楼作一首 …… (1765)
鲍明远还都道中作一首 …… (1769)
谢玄晖之宣城出新林浦向版桥一首 …… (1772)
敬亭山一首 …… (1775)
休沐重还道中一首 …… (1778)
晚登三山还望京邑一首 …… (1782)
京路夜发一首 …… (1784)
江文通望荆山一首 …… (1787)
丘希范旦发渔浦潭一首 …… (1790)
沈休文早发定山一首 …… (1793)
新安江水至清浅深见底贻京邑游好一首 …… (1795)
军戎
王仲宣从军诗五首 …… (1798)
郊庙
颜延年宋郊祀歌二首 …… (1812)
乐府上
乐府三首 …… (1818)
班婕妤怨歌行一首 …… (1824)
魏武帝乐府二首 …… (1826)
魏文帝乐府二首 …… (1833)
曹子建乐府四首 …… (1839)
石季伦王明君词一首 …… (1852)
第二十八卷
乐府下
陆士衡乐府十七首 …… (1857)
谢灵运乐府一首 …… (1913)

鲍明远乐府八首 …… (1919)
谢玄晖鼓吹曲一首 …… (1948)
挽歌
缪熙伯挽歌一首 …… (1951)
陆士衡挽歌三首 …… (1953)
陶渊明挽歌一首 …… (1963)
杂歌
荆轲歌一首并序 …… (1965)
汉高祖歌一首并序 …… (1967)
刘越石扶风歌一首 …… (1969)
陆韩卿中山王孺子妾歌一首 …… (1974)
第二十九卷
诗己
杂诗上
古诗十九首 …… (1978)
李少卿与苏武诗三首 …… (2011)
苏子卿诗四首 …… (2016)
张平子四愁诗四首并序 …… (2024)
王仲宣杂诗一首 …… (2030)
刘公幹杂诗一首 …… (2033)
魏文帝杂诗二首 …… (2035)
曹子建朔风诗一首 …… (2038)
杂诗六首 …… (2044)
情诗一首 …… (2053)
嵇叔夜杂诗一首 …… (2056)
傅休奕杂诗一首 …… (2059)
张茂先杂诗一首 …… (2062)
情诗二首 …… (2064)

陆士衡园葵诗一首 …… (2068)
曹颜远思友人诗一首 …… (2071)
感旧诗一首 …… (2074)
何敬宗杂诗一首 …… (2077)
王正长杂诗一首 …… (2079)
枣道彦杂诗一首 …… (2082)
左太冲杂诗一首 …… (2086)
张季鹰杂诗一首 …… (2088)
张景阳杂诗十首 …… (2091)
第三十卷
杂诗下
卢子谅时兴一首 …… (2114)
陶渊明杂诗二首 …… (2117)
咏贫士一首 …… (2121)
读山海经一首 …… (2123)
谢惠连七月七日夜咏牛女一首 …… (2125)
捣衣一首 …… (2129)
谢灵运南楼中望所迟客一首 …… (2132)
田南树园激流植援一首 …… (2135)
斋中读书一首 …… (2138)
石门新营所住四面高山回溪
石濑茂林修竹一首 …… (2141)
王景玄杂诗一首 …… (2144)
鲍明远数诗一首 …… (2147)
玩月城西门解中一首 …… (2151)
谢玄晖始出尚书省一首 …… (2155)
直中书省一首 …… (2160)
观朝雨一首 …… (2163)

郡内登望一首 …… (2166)
和伏武昌登孙权故城一首 …… (2169)
和王著作八公山一首 …… (2175)
和徐都曹一首 …… (2180)
和王主簿怨情一首 …… (2182)
沈休文和谢宣城诗一首 …… (2184)
应王中丞思远咏月一首 …… (2188)
冬节后至丞相第诣世子车中作一首 …… (2190)
学省愁卧一首 …… (2192)
咏湖中雁一首 …… (2194)
三月三日率尔成篇一首 …… (2196)
诗庚
杂拟上
陆士衡拟古诗十二首 …… (2200)
张孟阳拟四愁诗一首 …… (2222)
陶渊明拟古诗一首 …… (2224)
谢灵运拟魏太子邺中集八首并序 …… (2226)
第三十一卷
杂拟下
袁阳源效白马篇一首 …… (2254)
效古一首 …… (2259)
刘休玄拟古诗二首 …… (2262)
王僧达和琅邪王依古一首 …… (2267)
鲍明远拟古诗三首 …… (2270)
学刘公干体一首 …… (2277)
代君子有所思一首 …… (2279)
范彦龙效古一首 …… (2282)
江文通杂体诗三十首 …… (2285)

第三十二卷

骚上

屈原离骚一首 …… (2365)

九歌四首 …… (2407)

第三十三卷

骚下

屈原九歌二首 …… (2421)

九章一首 …… (2427)

卜居一首 …… (2434)

渔父一首 …… (2439)

宋玉九辩五首 …… (2443)

招魂一首 …… (2458)

刘安招隐士一首 …… (2484)

第三十四卷

七上

枚叔七发八首 …… (2488)

曹子建七启八首并序 …… (2516)

第三十五卷

七下

张景阳七命八首 …… (2544)

诏

汉武帝诏一首 …… (2578)

贤良诏一首 …… (2580)

册

潘元茂魏公九锡文一首 …… (2583)

第三十六卷

令

任彦昇宣德皇后令一首 …… (2599)

教
傅季友为宋公修张良庙教一首 …… (2604)
修楚元王墓教一首 …… (2608)
文
王元长永明九年策秀才文五首 …… (2610)
永明十一年策秀才文五首 …… (2622)
任彦昇天监三年策秀才文三首 …… (2631)
第三十七卷
表上
孔文举荐祢衡表一首 …… (2639)
诸葛孔明出师表一首 …… (2645)
曹子建求自试表一首 …… (2652)
求通亲表一首 …… (2665)
羊叔子让开府表一首 …… (2674)
李令伯陈情事表一首 …… (2680)
陆士衡谢平原内史表一首 …… (2685)
刘越石劝进表一首 …… (2692)
第三十八卷
表下
张士然为吴令谢询求为诸孙置守塚人表一首 …… (2707)
庾元规让中书令表一首 …… (2714)
桓元子荐谯元彦表一首 …… (2722)
殷仲文自解表一首 …… (2727)
傅季友为宋公至洛阳谒五陵表一首 …… (2731)
为宋公求加赠刘前军表一首 …… (2734)
任彦昇为齐明帝让宣城郡公第一表一首 …… (2740)
为范尚书让吏部封侯第一表一首 …… (2745)
为萧杨州荐士表一首 …… (2757)

为褚谘议蔡让代兄袭封表一首 …… (2765)
为范始兴作求立太宰碑表一首 …… (2768)
第三十九卷
上书
李斯上书秦始皇一首 …… (2776)
邹阳上书吴王一首 …… (2784)
狱中上书自明一首 …… (2792)
司马长卿上书谏猎一首 …… (2807)
枚叔上书谏吴王濞一首 …… (2810)
上书重谏吴王一首 …… (2816)
江文通诣建平王上书一首 …… (2822)
启
任彦昇奉答敕示七夕诗启一首 …… (2830)
为卞彬谢修卞忠贞墓启一首 …… (2834)
上萧太傅固辞夺礼启一首 …… (2837)
第四十卷
弹事
任彦昇奏弹曹景宗一首 …… (2842)
奏弹刘整一首 …… (2850)
沈休文奏弹王源一首 …… (2858)
笺
杨德祖答临淄侯笺一首 …… (2866)
繁休伯与魏文帝笺一首 …… (2873)
陈孔璋答东阿王笺一首 …… (2877)
吴季重答魏太子笺一首 …… (2880)
在元城与魏太子笺一首 …… (2885)
阮嗣宗为郑冲劝晋王笺一首 …… (2890)
谢玄晖拜中军记室辞隋王笺一首 …… (2895)

任彦昇到大司马记室笺一首 …… (2900)
百辟劝进今上笺一首 …… (2903)
奏记
阮嗣宗奏记诣蒋公一首 …… (2908)
第四十一卷
书上
李少卿答苏武书一首 …… (2912)
司马子长报任少卿书一首 …… (2923)
杨子幼报孙会宗书一首 …… (2945)
孔文举论盛孝章书一首 …… (2951)
朱叔元为幽州牧与彭宠书一首 …… (2955)
陈孔璋为曹洪与魏文帝书一首 …… (2961)
第四十二卷
书中
阮元瑜为曹公作书与孙权一首 …… (2970)
魏文帝与朝歌令吴质书一首 …… (2983)
又与吴质书一首 …… (2987)
与钟大理书一首 …… (2993)
曹子建与杨德祖书一首 …… (2997)
与吴季重书一首 …… (3005)
吴季重答东阿王书一首 …… (3010)
应休琏与满公琰书一首 …… (3018)
与侍郎曹长思书一首 …… (3022)
与广川长岑文瑜书一首 …… (3027)
与从弟君苗君胄书一首 …… (3031)
第四十三卷
书下
嵇叔夜与山巨源绝交书一首 …… (3037)

孙子荆为石仲容与孙皓书一首 …… (3051)
赵景真与嵇茂齐书一首 …… (3064)
丘希范与陈伯之书一首 …… (3072)
刘孝标重答刘秣陵诏书一首 …… (3080)
刘子骏移书让太常博士一首并序 …… (3084)
孔德璋北山移文一首 …… (3094)
第四十四卷
檄
司马长卿喻巴蜀檄一首 …… (3104)
陈孔璋为袁绍檄豫州一首 …… (3111)
檄吴将校部曲文一首 …… (3129)
钟士季檄蜀文一首 …… (3148)
司马长卿难蜀父老一首 …… (3156)
第四十五卷
对问
宋玉对楚王问一首 …… (3167)
设论
东方曼倩答客难一首 …… (3170)
杨子云解嘲一首并序 …… (3179)
班孟坚答宾戏一首并序 …… (3194)
辞
汉武帝秋风辞一首并序 …… (3209)
陶渊明归去来一首 …… (3211)
序上
卜子夏毛诗序一首 …… (3216)
孔安国尚书序一首 …… (3224)
杜元凯春秋左氏传序一首 …… (3234)
皇甫士安三都赋序一首 …… (3258)

石季伦思归引序一首 …… (3268)
第四十六卷
序下
陆士衡豪士赋序一首 …… (3271)
颜延年三月三日曲水诗序一首 …… (3283)
王元长三月三日曲水诗序一首 …… (3296)
任彦昇王文宪集序一首 …… (3323)
第四十七卷
颂
王子渊圣主得贤臣颂一首 …… (3354)
杨子云赵充国颂一首 …… (3365)
史孝山出师颂一首 …… (3368)
刘伯伦酒德颂一首 …… (3372)
陆士衡汉高祖功臣颂一首 …… (3376)
赞
夏侯孝若东方朔画赞一首并序 …… (3404)
袁彦伯三国名臣序赞一首 …… (3415)
第四十八卷
符命
司马长卿封禅文一首 …… (3451)
杨子云剧秦美新论一首 …… (3467)
班孟坚典引一首 …… (3486)
第四十九卷
史论上
班孟坚公孙弘传赞一首 …… (3508)
干令升晋纪论晋武帝革命一首 …… (3514)
晋纪总论一首 …… (3517)
范尉宗后汉书皇后纪论一首 …… (3547)

第五十卷

史论下

范蔚宗后汉书二十八将传论一首 …… (3558)

宦者传论一首 …… (3565)

逸民传论一首 …… (3576)

沈休文宋书谢灵运传论一首 …… (3581)

恩幸传论一首 …… (3590)

史述赞

班孟坚汉书述高祖纪赞一首 …… (3598)

述成纪赞一首 …… (3601)

述韩彭英卢吴传赞一首 …… (3602)

范蔚宗后汉书光武纪赞一首 …… (3604)

第五十一卷

论一

贾谊过秦论一首 …… (3608)

东方曼倩非有先生论一首 …… (3618)

王子渊四子讲德论一首并序 …… (3628)

第五十二卷

论二

班叔皮王命论一首 …… (3654)

魏文帝典论论文一首 …… (3669)

曹元首六代论一首 …… (3678)

韦弘嗣博弈论一首 …… (3702)

第五十三卷

论三

嵇叔夜养生论一首 …… (3713)

李萧远运命论一首 …… (3730)

陆士衡辩亡论上下二首 …… (3755)

第五十四卷
论四
陆士衡五等论一首 …… (3790)
刘孝标辩命论一首并序 …… (3813)
第五十五卷
论五
刘孝标广绝交论一首 …… (3845)
连珠
陆士衡演连珠五十首 …… (3866)
第五十六卷
箴
张茂先女史箴一首 …… (3892)
铭
班孟坚封燕然山铭一首 …… (3897)
崔子玉座右铭一首 …… (3901)
张孟阳剑阁铭一首 …… (3903)
陆佐公石阙铭一首 …… (3907)
新刻漏铭一首并序 …… (3922)
诔上
曹子建王仲宣诔一首并序 …… (3932)
潘安仁杨荆州诔一首并序 …… (3942)
杨仲武诔一首并序 …… (3952)
第五十七卷
诔下
潘安仁夏侯常侍诔一首并序 …… (3960)
马汧督诔一首并序 …… (3969)
颜延年阳给事诔一首并序 …… (3982)
陶征士诔一首并序 …… (3991)

谢希逸宋孝武宣贵妃诔一首并序 …… (4002)
哀上
潘安仁哀永逝文一首 …… (4013)
第五十八卷
哀下
颜延年宋文皇帝元皇后哀策文一首 …… (4018)
谢玄晖齐敬皇后哀策文一首 …… (4028)
碑文上
蔡伯喈郭有道碑文一首并序 …… (4038)
陈太丘碑文一首并序 …… (4046)
王仲宝褚渊碑文一首并序 …… (4056)
第五十九卷
碑文下
王简栖头陀寺碑文一首 …… (4089)
沈休文齐故安陆昭王碑文一首 …… (4113)
墓志
任彦昇刘先生夫人墓志一首 …… (4146)
第六十卷
行状
任彦昇齐竟陵文宣王行状一首 …… (4149)
吊文
贾谊吊屈原文一首并序 …… (4182)
陆士衡吊魏武帝文一首并序 …… (4188)
祭文
谢惠连祭古冢文一首并序 …… (4204)
颜延年祭屈原文一首 …… (4210)
王僧达祭颜光禄文一首 …… (4214)

文选全译卷第十六

志下

闲居赋一首

潘安仁

【作者】

见卷七《藉田赋》作者介绍。

【题解】

此赋为作者五十岁时，即晋惠帝六年所作，时在征补博士未召以母疾辄去官免，决非作于谄事贾谧为散骑侍郎之后（见缪钺《读史存稿》）。《晋书》本传称其“仕宦不达，乃作《闲居赋》”，其时自伤不遇。不久即依附贾谧，渐致通显，“元康八九年间，岳盖已为散骑侍郎或黄门侍郎，颇为得意”，其心理已不是此赋中所描写的情形。元好问《论诗绝句》曰：“心画心声总失真，文章宁复见为人？高情千古《闲居赋》，争识安仁拜路尘！”讥其言行相违。缪钺曰：“余细绎《闲居赋》，觉其自伤仕宦不遇，以偏宕之笔，发愤慨之思，并非真恬淡”（同上），钱钟书又云：“实则潘岳自慨拙宦免官，怏怏不平，矫激之情，欲盖犹彰”（《管锥编》1289页）。

然作者描写的隐居环境颇为迷人，草木芳菲，怡然自乐，大有

世外桃源之景象。所以张溥评曰："闲居赋，板舆轻轩，浮杯高歌，天伦乐事，足起爱慕"(《汉魏六朝三百家集题辞》)。

【原文】

岳尝读汲黯传①，至司马安四至九卿②，而良史书之③，题以巧宦之目④，未尝不慨然废书而叹⑤。曰：嗟乎，巧诚有之⑥，拙亦宜然⑦。顾常以为士之生也⑧，非至圣无轨⑨，微妙玄通者⑩，则必立功立事，效当年之用⑪。是以资忠履信以进德⑫，修辞立诚以居业⑬。

仆少窃乡曲之誉⑭，忝司空太尉之命⑮，所奉之主，即太宰鲁武公其人也，举秀才为郎⑯。逮事世祖武皇帝⑰，为河阳怀令⑱，尚书郎廷尉平⑲。今天子谅暗之际⑳，领太傅主簿㉑，府主诛㉒，除名为民㉓。俄而复官，除长安令㉔。迁博士㉕，未召拜㉖，亲疾，辄去官㉗，免。自弱冠涉乎知命之年㉘，八徙官而一进阶㉙，再免㉚，一除名，一不拜职㉛，迁者三而已矣㉜。虽通塞有遇㉝，抑亦拙者之效也㉞。昔通人和长舆之论余也㉟，固谓拙于用多㊱。称多则吾岂敢，言拙信而有征㊲。方今俊乂在官，百工惟时㊳，拙者可以绝意乎宠荣之事矣㊴。太夫人在堂㊵，有羸老之疾，尚何能违膝下色养㊶，而屑屑从斗筲之役乎㊷？

于是览止足之分㊸，庶浮云之志㊹。筑室种树，逍遥自得。池沼足以渔钓，春税足以代耕㊺。灌园粥蔬㊻，以供朝夕之膳。牧羊酤酪㊼，以俟伏腊之费㊽。孝乎惟孝，友于兄弟㊾。此亦拙者之为政也。乃作《闲居赋》，以歌事遂情焉㊿。

【注释】

①汲黯(àn 暗)：西汉景帝、武帝时人，字长孺，祖上世代为官。武帝时官

至九卿。《史记》、《汉书》有传。

②司马安：汲黯外甥，少时与汲黯同为太子洗马（太子的侍从官），官至九卿。 九卿：也叫九寺，古代中央政府的九个高级官职。汉时为太常、光禄勋、卫尉、太仆、廷尉、大鸿胪、宗正、大司农、少府等九卿。

③良史：指东汉史学家班固。

④题：品评。 巧宦：善于钻营仕途，巧取宦位。《汉书·汲黯传》："黯姊子司马安，亦少与黯为太子洗马。安文深巧善宦，四至九卿，以河南太守卒。" 目：名称。

⑤废书而叹：放下书而叹息。《史记·孟子荀卿列传》："太史公曰：'余读《孟子》书，至梁惠王问'何以利吾国'，未尝不废书而叹也'。"

⑥巧诚有之：言诚有巧宦之理。

⑦拙亦宜然：笨拙也同样是有道理的。

⑧顾：念。 士之生：文士之生于世。

⑨至圣：旧谓道德高尚的人。 无轨：行事不留踪迹。轨，迹。

⑩微妙：精微深奥。 玄通：深通玄机。指至圣神人之心志精微。《老子》："古之善为士者，微妙玄通，深不可识。"

⑪効当年之用：使功用当年实现。 効：同"效"，致，实现。 用：功用。

⑫资忠履信：用尽忠心，履行信约。 进德：增进道德修养。《周易》："君子进德修业。"

⑬修辞立诚：研习文辞，树立诚意。 居业：维持常业。

⑭乡曲之誉：乡里的称誉。

⑮忝（tiǎn 腆）：谦词，羞辱，有愧于。 司空太尉：指贾充。臧晋绪《晋书》："贾充，字公闾，封鲁公，为司空，转太尉。薨，赠太宰，谥武公。" 命：举命，《尔雅》："命，告也，凡尊者之言曰命。"

⑯举秀才为郎：《晋书》本传："早辟司空太尉府，举秀才。" 郎：诸郎官之通称。

⑰世祖武皇帝：指晋武帝司马炎，司马炎死后谥为世祖。

⑱河阳怀令：河阳县令和怀县令。《晋书》本传："岳出为河阳令……转怀令。"

⑲尚书郎：尚书属官。 廷尉：九卿之一，掌刑狱。 廷尉平：廷尉属官。《晋书》本传："岳频宰二邑，勤于政绩，调补尚书度支郎，迁廷尉平。"

⑳天子：指晋武帝之子晋惠帝。 谅暗：亦称亮阴、谅阴。有二说，一说为天子、诸侯居丧之称；一说为居丧之所，即凶庐，见潘岳《西征赋》注。此为居丧之称，晋武帝刚死，其子惠帝为父守丧未满，故称谅暗之际。

㉑领：兼任官职曰领。 太傅：官名，教导太子的官员，此指太傅杨骏。主簿：掌管太傅府中文书之类的官员。

㉒府主：太傅府官署之主，指太傅杨骏。杨骏是武帝皇后杨芷之父，武帝死后，杨氏独揽朝政，惠帝妻贾皇后杀死杨骏，灭杨氏满门。

㉓除名：被朝廷除去名籍，取消官员身分。杨骏伏诛后，潘岳被牵连，几就戮，后削职为民。

㉔除：任命，授职。

㉕博士：官名。汉武帝置五经博士。晋置国子博士，以博士为宫廷教官。

㉖未召拜：未去朝廷敬受官职。 召：召见。 拜：任命官职。

㉗去官：主动辞去官职。《晋书》本传："征补博士，未召，以母疾辄去官，免。"

㉘弱冠：指二十岁。古代男子二十岁行冠礼，表示成年。 知命：《论语·为政》孔子曰："五十而知天命。"

㉙八徙官：八次调动官职。 一进阶：一次晋升官阶，指由怀县令调补尚书郎迁廷尉平。

㉚再免：两次被免官，指因公事被免去廷尉平，调任博士时因亲疾离职而被免官。

㉛一不拜职：指迁博士未召拜。

㉜迁者三：三次变动官位。指调任廷尉平、太傅主簿及博士。

㉝通塞有遇：平生遭遇有顺利也有阻塞。 通：通达。 塞：阻塞。

㉞効：同"效"，验，表现。

㉟通人：《论衡》："博览古今者为通人。" 和长舆：晋人和峤，字长舆。

㊱拙于用多：不善于发挥利用多才多艺的长处。

㊲信而有征：属实而有验证。

㊳俊乂(yì 义)在官，百工惟时：《尚书·皋陶谟》："俊乂在官，百僚师师，百工惟时"，意谓才能出众的人在职，百官互相效法他，就会把政务处理好。俊乂：马融注："才德过千人为俊，百人为乂"，此泛指贤能之士。 百僚、百工：皆指百官。 惟：思。 时：善。《诗经·小雅·颉弁》："尔酒既旨，尔殽既时。"

㊴宠荣之事：尊宠荣耀的事情，指仕途地位。

㊵太夫人：指母亲。汉制列侯之母方称太夫人，后凡官僚豪绅之母，不论存亡，均称太夫人。

㊶膝下：本指人幼年时，常依于父母膝旁，言父母对幼孩之亲爱。后用着对父母的尊称。 色养：和颜悦色侍奉双亲。孔子认为奉养双亲而能经常保持和颜悦色，是最难做到的。后来以“色养”代指尽孝。

㊷屑屑：琐细的样子。 斗筲(shào 梢)之役：指小的职务。斗，量器。筲，竹器，容斗二升。斗、筲，容量都不大，用以比喻小的事物。《论语·子路》：“斗筲之人，何足算也！”谓器量狭小之人。《后汉书·郭太传》：“早孤，母欲使给事县廷。林宗(郭太)曰：‘大丈夫焉能处斗筲之役乎’！”此谓小的职务。

㊸止足：止，停止，驻足。足，满足，知足。《老子》：“知足不辱，知止不殆”，意谓知足就不会招来耻辱，知止就不会陷入困境。 分：分寸，限度，指知止知足的生活态度、原则。

㊹庶：副词，庶几，差不多。 浮云之志：浮云，比喻不值得关心和重视的事情。《论语·述而》：“子曰：‘不义而富且贵，于我如浮云’。”后人就把孔子这种思想称为“浮云之志。”

㊺舂税：舂粟为米税。 税：租粮。

㊻灌园粥蔬：《胡氏考异》卷三“粥”作“鬻”，为是。 鬻：卖。

㊼酤(gū 姑)酪(lào 烙)：出售乳品。 酤：本指买酒，也指卖酒。此一般泛指卖出。

㊽伏腊：秦汉时，夏天的伏日，冬天的腊日，都是节日，合称伏腊。《汉书·杨敞传》附杨恽报孙会宗书：“田家作苦，岁时伏腊，烹羊炰羔，斗酒自劳。”伏腊指冬夏两季祭祀。

㊾孝乎惟孝，友于兄弟：《论语·为政》：“子曰：‘《书》云：“孝乎惟孝，友于兄弟，施于有政”，是亦为政，奚其为为政？’”孔子认为对父母孝顺，对兄弟友爱，可以给当政者施以好的影响，这也是参与政事，不一定在位做官才算参与政事。

㊿歌事遂情：歌咏退官闲居之事，以表达自己的情趣。

【译文】

我曾读《汉书·汲黯传》，看到司马安四次高升，官至九卿，班

固记载了他的生平，评他是善于钻营仕途、巧取宦位的人。每次读到这里，无不感慨万分，释卷长叹。唉，官场中巧取宦位确有道理，但表现笨拙也同样有道理。不过我常常认为读书人活在世上，除非至圣神人那样心志精微，超凡脱俗，一般都必定要建功立业，追求一时的效用。所以用尽忠心，履行信义以提高道德修养；研习文辞、树立诚意，以维持常业。

我年轻时窃享乡里的称誉，由于自己不才，有愧于司空太尉的推举。我所侍奉的主人，就是那位太宰鲁武公，他推举我做了秀才，并提拔为郎官。到事奉世祖武皇帝时，被任命为河阳县令又转为怀县令。接着调补尚书度支郎，兼任廷尉平。如今武帝皇驾崩，新天子惠帝居丧之际，我调任太傅主簿。太傅府主杨骏得罪被诛，我受到牵连，被朝廷除去名籍，削官为民。不久恢复了官职，被任命为长安县令，又迁为博士。我还没有去朝廷敬受职务，因为母亲有病，就辞去职务，朝廷也就将我免官。我从成年到五十岁知命之年，共八次调动官职，一次晋升官阶，两次被免官，一次除去名籍，一次未去敬受职务，三次调任官职。虽然生平遭遇有顺利也有蹇碍，也是笨拙之人的表现。从前有位通今博古的和峤先生评论过我，说我本来就不善于利用自己多才多艺的长处。说到多才多艺，我岂敢承当；说我笨拙，却属实而有验证。如今才德出众的人在职，百官效法他，就会把政务处理好。像我这样笨拙的人，就可以打消在仕途中追求荣誉地位的念头了。况且，老母在堂，体弱多病，我怎能离开母亲身边不尽孝道，而在官场中从事那些琐碎繁杂的小小职务呢？

于是我看到知止和知足的生活态度，不追求富贵，树立安于本分的志向。修筑房屋，种植树木，过着逍遥自在的生活。室外的池塘足以垂钓，收取租粮足以代替耕作。浇灌菜园，卖菜赚钱，可供一日三餐；放牧牛羊，出售乳品，以准备夏冬两季祭祀的费用。对父母尽孝，对兄弟以爱，这也算是拙朴之人参与政事了。于是写下这篇《闲居赋》，以歌咏离官闲居，并表达自己的情趣。

【原文】

其辞曰：

傲坟素之场圃[1]，步先哲之高衢[2]。虽吾颜之云厚，犹内愧于宁蘧[3]。有道吾不仕，无道吾不愚。何巧智之不足，而拙艰之有余也[4]。于是退而闲居于洛之涘[5]。身齐逸民[6]，名缀下士[7]。陪京泝伊[8]，面郊后市。浮梁黝以径度[9]，灵台杰其高峙[10]。窥天文之秘奥[11]，究人事之终始[12]。其西则有元戎禁营[13]，玄幕绿徽[14]。谿子巨黍[15]，异絫同机[16]。炮石雷骇[17]，激失虻飞[18]。以先启行，耀我皇威[19]。其东则有明堂辟雍[20]，清穆敞闲[21]。环林萦映，圆海回渊[22]。聿追孝以严父[23]，宗文考以配天[24]。祗圣敬以明顺[25]，养更老以崇年[26]。若乃背冬涉春，阴谢阳施。天子有事于柴燎[27]，以郊祖而展义[28]。张钧天之广乐[29]，备千乘之万骑[30]。服振振以齐玄[31]，管啾啾而并吹。煌煌乎[32]！隐隐乎[33]！兹礼容之壮观[34]，而王制之巨丽也[35]。两学齐列[36]，双宇如一[37]。右延国胄[38]，左纳良逸[39]；祁祁生徒[40]，济济儒术[41]；或升之堂，或入之室[42]；教无常师[43]，道在则是[44]。故髦士投绂[45]，名王怀玺[46]。训若风行[47]，应如草靡。此里仁所以为美[48]，孟母所以三徙也[49]。

【注释】

①傲坟素之场圃：《胡氏考异》卷三："傲，《晋书》作遨，为是。" 遨：意为遨游，与司马相如《上林赋》"翱翔乎书圃"中的翱翔意义接近。 场圃：以古代典籍为园地。 坟：指三坟（传说远古三皇之书）五典（传说远古五帝之书）之类古代典籍，无可考实。 素：指素王孔子所立之法。汉儒认为，孔子作《春秋》，代王者立法，虽无王者之位，而有王者之法，故称素王。

②先哲：古代圣贤。 高衢（qú 渠）：大道。

③宁：指宁武子，春秋时卫国大夫，名俞。《论语·公冶长》："子曰：'宁武子邦有道则知，邦无道则愚。其知可及也，其愚不可及也'。"按《春秋传》：宁武子仕卫，当文公、成公之时。文公有道，而武子无事可见，此其智之可及也；成公无道，至于失国，而武子周旋其间，尽心竭力，不避艰险，皆巧智之士所深避而不肯为者，故曰其愚不可及也。又，邦无道能沈晦装愚以免祸，这也是一般人做不到的。 蘧(qú 渠)：指蘧伯玉，春秋时卫国大夫。《论语·卫灵公》："子曰：'君子哉蘧伯玉！邦有道，则仕；邦无道，则可卷而怀之'。"孔子认为蘧伯玉称得上君子，国家政治清明，他就出来做官；国家政治昏暗，他就把自己的才能收藏起来。

④拙艰：性情笨拙，行动艰难。

⑤洛：洛水。 涘(sì 四)：涯，水边。

⑥逸民：指避世隐居的人，亦作"佚民"。潘岳辞官退居，故称逸民。

⑦下士：《礼记·王制》："诸侯之上大夫卿、下大夫、上士、中士、下士凡五等。"下士等级最低。潘岳退居前担任过级别不高的官职，故自谦为下士。

⑧陪京：西晋京都洛阳古有陪都之称，亦称陪京。此处既指古陪都洛阳，又指退居之后背靠京城。 陪：通背。 泝伊：面向伊水。 泝：逆流而上，这里指面向。

⑨浮梁：浮桥，于洛水之上。 黝(yǒu 有)：微青黑色，指深远，谓浮桥绵延伸向远处。 径度：直接渡过。《楚辞·远游》："凌天地以径度。"

⑩灵台：古代观察天象的高台。李善注引陆机《洛阳记》曰："灵台在洛阳南，去城三里。" 杰：挺拔壮观(依五臣吕向注)。 峙(zhì 志)：耸立。

⑪窥：仔细观察。

⑫人事之终始：谓人世变迁的归宿和兴起。

⑬元戎：古代大型战车。 禁营：保卫皇帝的禁卫军驻地(依五臣李周翰注)。

⑭玄幕：黑色帐幕。 绿徽：绿色旗帜。

⑮谿(xī 溪)子：古之良弓。 巨黍：古之良弓。《史记》苏秦说韩王曰："谿子巨黍者，皆射六百步之外。"

⑯异絭(juàn 眷)：弓上不同的发箭处。 絭，弓上发箭之处(依刘良说)。同机：同一发箭的机关。

⑰炮石：用机关发射的飞石。

⑱激矢：纷纷射出的箭。 虻(méng 盟)飞：谓射出之箭像奋飞的虻虫一样。

⑲皇威：皇帝的威风。

⑳明堂：古代帝王宣明政教之处，凡朝会、祭祀、庆赏、选士、养老、教学等大典，均在此举行。 辟(bí 璧)雍：亦称璧雍，天子的学宫。此处明堂辟雍同指一处。《初学记》卷十三引《三辅黄图》："明堂者，天子之堂也。所以顺四时、行月令、祀先王、祭五帝、故谓之明堂。辟雍圆如雍，雍以水，异名同事，其实一也。"

㉑清穆敞闲：清净严整，高大闲雅。

㉒圆海回渊：明堂辟雍四周有流水回环，如环形之海。《三辅黄图》谓辟雍："如璧之圆，雍之以水，像教化流行也。"

㉓聿(yù 玉)追孝：《诗经·大雅·文王有声》："聿追来孝"，意谓追念已故祖先而行孝道。后来称孝敬已死的祖先为追孝。 聿：语气词。 严父：尊敬父亲。

㉔宗文考以配天：《孝经·圣治》记载：周公在郊外祭祀周人祖先后稷，在明堂宗祀周文王，以使德行合于天命。此处指祭祀晋文帝以合天命。 宗：祖庙。 文考：指晋文帝，司马炎称帝后追封其父司马昭为晋文帝。

㉕祗(zhì 支)圣敬：五臣张铣注谓敬奉圣贤之道依。 祗：敬。 圣敬：圣贤敬祖尊父之道。 明顺：表明顺从天命。

㉖更老：即三老五更。相传古代天子养老，设三老五更之位以养老人。据《礼记·文王世子》记载，天子对三老五更之人以父兄养之，以示天下孝悌。汉制仍如是。《汉书·礼乐志》："养三老五更于辟雍。"据蔡邕解释，三老为三人，五更为五人，皆年老之人。 崇年：尊崇年岁。

㉗天子有事：有事，指举行祭祀。 柴燎：古代祭天，皆积柴实牲体，燔燎而生烟，周人尚臭，取其烟气之臭以薰神明。《周礼·春官大宗伯》："以实柴祀日月星辰。"

㉘郊祖：郊祭祖宗。 展义：施行德义。

㉙钧天之广乐：传说中天上的音乐。 钧天：天之中央，上帝所居。 广乐：广大之乐。

㉚千乘之万骑：《胡氏考异》卷三："之字疑，各本皆同。"

㉛服：袀(jūn 均)服，上衣下裳同色之服。 振振：威武的样子。 齐玄：指

全是黑色军服。

㉜煌煌：形容光彩之盛。

㉝隐隐：盛大之貌。司马相如《上林赋》："沈沈隐隐。"李善注："隐隐，盛貌也。"

㉞礼容：礼制仪容。

㉟王制：王者的制度。《荀子·正论》："是非之封界，分职名象之所起，王制是也。"《礼记·王制》唐孔颖达疏："王制者，以其记先王班爵、授禄、祭祀、养老之法度。" 巨丽：雄伟华丽。

㊱两学：指国学和太学，是朝廷开设的最高学府。

㊲双宇如一：两学府的屋宇整齐如一。

㊳延：进。 国胄：五侯之子，贵族子弟。

㊴良逸：未入仕途的优秀人才，指社会贤良。

㊵祁祁：众多之貌。 生徒：学生。

㊶济济：美好丰富，盛大壮重。 儒术：儒家学说。

㊷或升之堂，或入之室：语出《论语·先进》："子曰：'由也升堂矣，未入于室也'。"孔子以子路学习为例，以升堂比喻学业有所长进，以入室比喻学业有深入精微之造诣。

㊸教无常师：教育没有固定的老师。《尚书》："德无常师，主善为师。"

㊹道在则是：有道者就是老师。

㊺髦(máo 毛)士：俊杰之士。 投绂：见潘岳《秋兴赋》注。

㊻名王：诸王中之著名者。此泛指名公显宦。 怀玺：怀藏印玺。意谓名流显贵都弃绂藏玺前来求学。

㊼训：教导。

㊽里：居住之处。 里仁：居住在有仁德的地方。

㊾孟母三徙：孟子的母亲为择居而三次搬家。汉刘向《列女传·母仪》："邹孟轲之母也，号孟母。其舍近墓，孟子之少也，嬉戏为墓间之事，踊跃筑埋。孟母曰：'此非吾所以居处子也'，乃去。舍市傍，其嬉戏为贾人衒卖之事。孟母又曰：'此非吾所以居处子也'，复徙。舍学宫之傍，其嬉戏乃设俎豆，揖让进退。孟母曰：'真可以居吾子矣'，遂居之。及孟子长，学六艺，卒成大儒之名。"

【译文】

赋辞是：

我遨游在三墳五典和孔子学说的苑圃里，漫步在古代圣贤的大道上。虽然我可以说脸皮很厚，但想到宁武子和蘧伯玉，内心还是羞愧难当。世道清明我没有做官，世道昏暗也没有装出糊涂模样。灵巧智谋实在不足，笨拙艰难却在他人之上。所以辞官退隐，闲居在洛水之旁。身与逸民同列，名与下士相当。背靠京城，面向伊水，前接城郊，后近市场。绵长的浮桥穿流而过，雄伟的灵台耸立高昂。可以观测天象之奥秘，可以探究人事变迁的动向。宅西列有大型战车，那是禁卫军驻地；黑色的帐幕，绿色的军旗。谿子巨黍良弓，不同的发箭处有 同一机体。炮石雷鸣惊骇人心，纷纷射出的箭有如虻虫奋飞。以先锋开路，显示出皇家的军威。宅东有天子明堂和皇家学宫，清净严整，高阔闲雅。林木环绕映照，流水萦回环抱。纪念祖先，孝敬父亲，祭祀晋文帝以合天命。敬奉圣贤之道统以表明顺天，敬养老人以尊崇年岁。及至冬去春来，阴退阳生，天子燃起柴薪祭祀上天，又在郊外祭祖以推广德义。演奏起钧天之广乐，排列下千乘万骑。一片黑色军服威武壮严，箫管啾啾齐声吹奏。多么光彩辉煌呵！多么隆重盛大呵！祭祀的礼容如此壮观，只有帝王的仪式才这样宏伟壮丽！国学和太学并列，两学府的屋宇整齐划一。右边国学招收贵族子弟，左边太学接纳社会贤良。众多的学生，丰富的儒家学说。有的学有长进如升高堂；有的深有造诣如入内室。此处教育没有固定师长，有道者即可为师。所以，名流弃官、王侯藏玺，纷纷前来求学。教师教导得法，如风行草上；学生很快接受教诲，如草应风而伏。这就是居住之处所以要以仁德为善，孟母所以曾三次迁徙。

【原文】

爰定我居①，筑室穿池。长杨映沼，芳枳树篱②。游鳞濑潏③，菡萏敷披④。竹木蓊蔼⑤，灵果参差⑥。张公大谷之梨⑦，梁侯乌椑之柿⑧；周文弱枝之枣⑨，房陵朱仲之李⑩，

靡不毕殖。三桃表樱胡之别[11]，二柰曜丹白之色[12]。石榴蒲陶之珍[13]，磊落蔓衍乎其侧[14]。梅杏郁棣之属[15]，繁荣丽藻之饰。华实照烂[16]，言所不能极也。菜则葱韭蒜芋，青笋紫姜。堇荠甘旨[17]，蓼荄芬芳[18]。蘘荷依阴[19]，时藿向阳[20]。绿葵含露，白薤负霜[21]。于是凛秋暑退，熙春寒往[22]。微雨新晴，六合清朗[23]。太夫人乃御版舆[24]，升轻轩[25]，远览王畿[26]，近周家园[27]。体以行和，药以劳宣[28]。常膳载加[29]，旧痾有痊[30]。席长筵，列孙子、柳垂阴、车结轨[31]。陆擿紫房[32]，水挂赪鲤[33]。或宴于林，或禊于汜[34]。昆弟班白[35]，儿童稚齿。称万寿以献觞[36]，咸一惧而一喜[37]。寿觞举，慈颜和[38]。浮杯乐饮[39]，丝竹骈罗[40]。顿足起舞，抗音高歌[41]。人生安乐，孰知其他。退求己而自省[42]，信用薄而才劣。奉周任之格言[43]，敢陈力而就列[44]。几陋身之不保[45]，尚奚拟于明哲[46]。仰众妙而绝思[47]，终优游以养拙[48]。

【注释】

①爰(yuán 圆)：于是。

②枳(zhǐ 止)：木名，树如桔而小，叶多刺，春生白花，至秋而实，果味酸，不能食，可入药。

③瀍濡(chán zhuó 馋着)：鱼在水中出没的样子。

④敷(fū 夫)披：开放。

⑤蓊蔼(wěng ǎi 翁矮)：茂盛。

⑥灵果：佳美的果实。

⑦张公大谷之梨：大谷，在今洛阳市南，其地以产梨著称。唐刘良注："洛阳有张公居大谷，有夏梨，海内唯此一树。"

⑧梁侯乌椑(bēi 悲)之柿：梁国侯家有世上罕见的柿树，名为乌椑。

⑨周文弱枝之枣：周文王时有枣树名弱枝，枣味甚甘美。

⑩房陵朱仲之李：房陵县朱仲培育的李树，名为缥李，也称“朱李”。

⑪三桃：指三种桃树。

⑫二柰（nài 奈）：两种柰树。

⑬蒲陶：即葡萄。

⑭磊落：果实累累的样子。　蔓衍：滋长漫延。

⑮郁：郁李，果树名。　棣（dì 弟）：果树名，山樱桃。

⑯华实：花朵和果实。　华：同花。

⑰堇（jǐn 紧）：甜菜名。　荠（jì 记）：菜名。　甘旨：味道甘美。

⑱蓼（liǎo 了）：菜名。　荽（suī 虽）：香菜名。

⑲蕤（ráng 攘）荷：菜名。　依阴：生于阴湿之地。

⑳藿（huò 获）：本属豆类，此指藿香草，叶可供食用。

㉑薤：菜名。

㉒熙春：温暖和煦的春天。

㉓六合：上下四方，此指大自然。

㉔御：乘。　版舆：一种人力车子，又名步舆。

㉕轻轩：轻便的车子。

㉖王畿（jī 机）：古代称王城附近周围千里的地域。《周礼·夏官职方氏》：“方千里曰王畿”，此指京城近郊。

㉗周：周游。

㉘宣：消散。

㉙载：语助词，无实义。

㉚痾（ē 阿）：疾病。　痊（quán 全）：病愈。

㉛车结轨：车轮停止不再前进。　结：屈。

㉜摘（zhě 摘）：通摘，选取。　紫房：紫色果实。左思《吴都赋》：“临青壁，系紫房”，张铣注：“紫房，果之紫者，系于木上。”

㉝赪（chéng 称）鲤：红色鲤鱼。

㉞禊（xì 细）：为消除不祥而举行的祭祀。　汜（sì 四）：通浚，水边。

㉟昆弟：兄弟。　班白：通“斑白”，须发斑白。

㊱觞（shāng 伤）：酒器。

㊲一惧而一喜：指为老人的年迈与健康状况而一之以喜一之以惧。

㊳慈颜：母亲慈祥的脸色。

㊴浮杯：罚酒。　浮：罚。《小尔雅·广言》："浮，罚也。"

㊵骈(pián 便)罗：并列。

㊶抗：高。

㊷求己：要求自己。

㊸周任：古代良史。

㊹陈力：贡献自己的力量。　就列：就职。

㊺陋身：卑陋的身躯，此为谦词。

㊻拟：比拟，模仿。　明哲：指古代圣贤。

㊼众妙：万物的玄理。　绝思：断绝其他一切念头，指仕途之念。

㊽优游：悠闲自得。　养拙：守拙，自保本性。

【译文】

于是在此选定我的住宅，修筑房舍，挖掘池塘。池边排排杨柳倒映，又以芳香的枳树作为篱墙。水中游鱼出没，满塘荷花开放。竹丛林木郁郁葱葱，佳果琳琅满目。有张公大谷之梨，梁侯乌椑之柿，周文王弱枝之枣，房陵朱仲之李。各种优良品种，无不种植。三种桃树表现出樱桃和胡桃的区别，两种柰树闪耀着红白的色泽。石榴葡萄的珍贵品种，果实累累生长蔓延在两侧。梅杏郁李山樱桃之类，花繁叶茂地装饰着园林。鲜花佳果斑烂映照，是言辞所描写不尽的呵。园里蔬菜则有葱韭蒜芋，青笋紫姜；堇菜荠菜味道甘美，蓼菜菱菜气味芬芳；蘘荷在阴湿地方滋生，藿香草向着阳光成长；碧绿的葵叶沾满露珠，白薤披着一层白霜。

于是暑热退去，秋风凉；寒冬已过，春又来。细雨初晴，天气爽朗。老母乘上轻便的车子，远处到京城近郊游览，近处围绕着自家花园观赏。四体因漫游而得以调和，服用的益寿药物因在外活动而得以消散。日常饮食有所增加，多年旧病有所痊愈。摆下长长的筵席，子孙满座；柳荫下，车马停息。园里摘下紫果，池中打上红鲤。有时在林中设宴，有时于水边祭祀。兄弟已须发斑白，儿童还很幼稚。祝福老人万寿，一同上前敬酒。衰老令人担忧，长寿令人欢喜。频

频举杯祝寿，慈母和颜悦色。行酒令助兴畅饮，管弦齐奏满座欢愉。顿足起舞，引吭高歌。人生只求快乐平安，其他世事谁去管它。退居后自我省察，信用不足而才力单薄。遵奉周任的名言，应当贡献力量而就职。但微躯几乎不保，哪还敢效法古代圣贤。仰羡万物的玄理而断绝仕途杂念，终生悠闲自得以自保朴拙的本性。

（曲 沐 译注）

哀伤

长门赋一首 并序

司马长卿

【作者】

见卷七《子虚赋》作者介绍。

【题解】

序为后人所作，叙述司马相如为陈皇后写此赋的原因。陈皇后即汉武帝少年时要以金屋藏之的阿娇，武帝即位初颇宠爱她，后另宠卫夫人而废置她于长门宫。她请司马相如写了此赋以图恢复武

帝对她的爱情。序的末尾说武帝果然受赋感动，她复得宠幸，是作序人为强调此赋艺术效果而虚构之词，史传无此记载。

全赋抒写了陈皇后被废置后的深刻苦闷，表现出女性在封建社会中，即使是贵为皇后，也不能掌握自己的命运，一旦被纵欲无度的君王所抛弃，就陷入苦痛的深渊而不能自拔。作者对女主人公的心理状态刻画得极其深刻细腻，特别善于借景抒情，使本文成为汉赋中最早的抒情名篇，对后代抒情小赋及宫怨闺情诗词的发展都有很大影响。

【原文】

孝武皇帝陈皇后①，时得幸。颇妒，别在长门宫②，愁闷悲思。闻蜀郡成都司马相如，天下工为文，奉黄金百斤为相如、文君取酒③，因于解悲愁之辞④。而相如为文以悟主上，陈皇后复得亲幸。其辞曰：

夫何一佳人兮⑤，步逍遥以自虞⑥。魂逾佚而不反兮⑦，形枯槁而独居。言我朝往而暮来兮⑧，饮食乐而忘人。心慊移而不省故兮⑨，交得意而相亲⑩。

伊予志之慢愚兮⑪，怀贞悫之欢心⑫。愿赐问而自进兮，得尚君之玉音⑬。奉虚言而望诚兮，期城南之离宫⑭。修薄具而自设兮⑮，君曾不肯乎幸临。廓独潜而专精兮⑯，天漂漂而疾风。登兰台而遥望兮⑰，神恍恍而外淫⑱。浮云郁而四塞兮，天窈窈而昼阴⑲。雷殷殷而响起兮⑳，声象君之车音。飘风回而起闺兮㉑，举帷幄之帷帷㉒。桂树交而相纷兮，芳酷烈之闾闾㉓。孔雀集而相存兮㉔，玄猨啸而长吟㉕。翡翠胁翼而来萃兮㉖，鸾凤翔而北南㉗。

心凭噫而不舒兮㉘，邪气壮而攻中㉙。下兰台而周览

兮，步从容于深宫。正殿块以造天兮[30]，郁并起而穹崇[31]。间徙倚于东厢兮[32]，观夫靡靡而无穷[33]。挤玉户以撼金铺兮[34]，声噌吰而似钟音[35]。

【注释】

①孝武皇帝：即汉武帝。姓刘，名彻，孝武是其谥号。　陈皇后：汉武帝姑母刘嫖之女。武帝即位之初立为后，十余年间颇受宠爱。后因武帝另宠卫子夫而气昏死数次，为武帝所嫌。元光五年（前130年）被废，别居长门宫。

②长门宫：汉宫名，在长安城南。窦太主献长门园，汉武帝改名为长门宫。

③文君：即卓文君。西汉临邛（今四川省邛崃县）人。卓王孙之女。善鼓琴。丧夫后家居，与司马相如恋爱，一同逃往成都。不久又同返临邛，自己当垆卖酒。

④于：郑玄《仪礼》注曰："于，为也。"

⑤夫何：发语词，带有嗟叹的意味。

⑥虞：推测，思索。此指推测谪居长门宫的原因。

⑦逾佚：飞扬，失散。

⑧这句说武帝曾有过朝去暮来的诺言。　我：代武帝。

⑨慊（qiàn 歉）移：绝情变心。　慊：绝，断绝。李善引郑玄《周礼》注曰："'慊，绝也。'言帝心绝移，不省故旧，交在得意相亲而已。"

⑩得意：称心如意的新欢。此指卫子夫，陈皇后废黜后，武帝立她为后。

⑪伊：发语词。　慢愚：麻痹而愚蠢。指对武帝喜新厌旧缺乏警惕。

⑫悫（què 却）：忠诚，忠厚。

⑬尚：奉。　玉音：指君王的话。

⑭离宫：指长门宫。

⑮薄具：菲薄的肴馔。　具：肴馔。

⑯廓：寂寞空虚貌。　独潜：孤独地幽居。　专精：专心一意地等候。

⑰兰台：李善注："兰台，台名。"

⑱恍：内心不安，失神落魄的样子。　淫：《广雅》曰："淫，游也。"

⑲窈：《说文》曰："窈，深远也。"

⑳殷（yǐn 隐）殷：象声词，形容雷声。

㉑起闺：六臣本为“赴闺”，可从。闺：中门。

㉒嶦(chān 搀)嶦：飘动貌。

㉓闾(yín 银)闾：香气浓郁。

㉔相存：互相照顾、慰问。

㉕玄：黑中带赤。

㉖翡翠：鸟名。也叫翠雀。羽有蓝、绿、赤、棕等色，可为饰品。雄赤称翡，雌青称翠。 胁翼：收拢翅翼。 萃：聚集。

㉗鸾凤：鸾鸟与凤凰。 鸾：传说中的凤凰一类的鸟。《山海经·西山经》：“西南三百里曰女床之山……有鸟焉，其状如翟而五采文，名曰鸾鸟，见则天下安宁。”

㉘凭噫：气满，此指愤懑抑郁。

㉙邪气句：五臣注：“忧恨之气壮盛，攻于中情也。” 攻中：侵入心中。一说，因心中充满怨气，外感也乘虚而入。

㉚块：五臣注：“块，大也。”一说，独立貌。 造天：达到天上。

㉛郁：郭璞《方言》注曰：“郁，壮大也。” 穹(qióng 穷)崇：高貌。

㉜间(jiàn 见)：接着，少时。 徙倚：徘徊。《楚辞·哀时命》：“然隐悯而不达兮，独徙倚而彷徉。”

㉝靡靡：富丽华美。五臣注：“室宇美好也。”

㉞挤：推。 金铺：金属做的门环。 铺：铺首，衔门环的底座。铜制，作虎、螭、龟、蛇等形。

㉟噌吰(zēng hóng 曾宏)：钟声。

【译文】

汉武帝的陈皇后，当时颇受宠爱。后因爱嫉妒，被废置于长门宫，终日苦闷悲愁。听说蜀郡成都的司马相如是全国赞扬的作家，就以黄金百斤赠给他与卓文君买酒，并请他为自己作消除悲愁的文章。于是相如写了《长门赋》以启发君王，陈皇后终于重新得到宠爱。其文辞如下：

有一个美人啊，在慢步中自己思忖。像灵魂离开了玉体啊，容颜憔悴独居独行。那人曾说他朝去而暮来啊，却在酒宴游乐中忘记

了故人。他已经彻底变心不恋旧情啊，交上了新欢并与她非常相亲。

我的心灵是多么麻痹愚蠢啊，总相信爱情的欢乐和忠诚。我盼望君王垂询得以进见啊，能听到他那可贵的声音。我把虚假的语言当作真情啊，一直在城南的离宫空等。准备了便饭并亲手摆设啊，可君王总是不肯光临。寂寞幽居而专心等待啊，飘飘的疾风在卷着阴云。登上兰台而遥望啊，我不安的灵魂向他那方飞奔。浮云层层遮盖四野啊，天空幽深而阴沉。雷声隆隆传到耳边啊，好象君王车轮滚滚的声音。飘风回旋吹进中门啊，使帘幕飞起飘摇不定。桂树的枝叶交错茂盛啊，繁花播送着浓郁的芳馨。孔雀双栖而互相慰问啊，黑猿高啸又曼声长吟。翡翠敛翼集于桂林啊，鸾凤从北方向南飞行。

深深的怨气填满心胸啊，外界的邪气也向体内进攻。走下了兰台还四面观望啊，拖着缓慢的步履进入深宫。看正殿矗立直上云霄啊，雄伟壮大而巍然高耸。又在东厢徘徊不定啊，观看美好的屋宇连绵无穷。推开玉门震动了门环啊，那噌吰的声音像敲响了金钟。

【原文】

刻木兰以为榱兮①，饰文杏以为梁②。罗丰茸之游树兮③，离楼梧而相撑④。施瑰木之欂栌兮⑤，委参差以槦梁⑥。时仿佛以物类兮，象积石之将将⑦。五色炫以相曜兮，烂耀耀而成光。致错石之瓴甓兮⑧，象玳瑁之文章⑨。张罗绮之幔帷兮，垂楚组之连纲⑩。

抚柱楣以从容兮⑪，览曲台之央央⑫。白鹤噭以哀号兮⑬，孤雌峙于枯杨⑭。日黄昏而望绝兮，怅独托于空堂。悬明月以自照兮，徂清夜于洞房⑮。援雅琴以变调兮，奏愁思之不可长⑯。案流徵以却转兮⑰，声幼妙而复扬⑱。贯历览其

中操兮[19]，意慷慨而自卬[20]。左右悲而垂泪兮，涕流离而从横[21]。舒息悒而增欷兮[22]，蹝履起而彷徨[23]。揄长袂以自翳兮[24]，数昔日之詈殃[25]。无面目之可显兮，遂颓思而就床[26]。抟芬若以为枕兮[27]，席荃兰而茝香[28]。

忽寝寐而梦想兮，魄若君之在旁。惕寤觉而无见兮，魂迋迋若有亡[29]。众鸡鸣而愁予兮，起视月之精光。观众星之行列兮，毕昴出于东方[30]。望中庭之蔼蔼兮[31]，若季秋之降霜[32]。夜曼曼其若岁兮[33]，怀郁郁其不可再更[34]。澹偃蹇而待曙兮[35]，荒亭亭而复明[36]。妾人窃自悲兮，究年岁而不敢忘[37]。

【注释】

①木兰：又名杜兰，状如楠树。　榱（cuī 崔）：屋椽，放在檩上架屋瓦的长条形木板。

②文杏：杏树的异种。刘歆《西京杂记》："初修上林苑，群臣远方各献名果异树。……杏二：文杏、蓬莱杏。"注："材有文采者。"

③丰茸（róng 荣）：繁多。　游树：屋上的浮柱。

④离楼：许多屋柱攒聚支撑的样子。　梧：斜柱。

⑤瑰木：珍贵的木料。　欂栌（bó lú 伯卢）：柱上承梁之方形短木，即斗拱。

⑥委：堆积。　榔（kāng 康）梁：虚梁。一说中空之貌。

⑦积石：积石山。古人以为是黄河发源之处。　将将（qiāng qiāng 枪枪）：高峻之貌。

⑧致：细密。　错石：交错拼成花纹的石块。　瓴甓（líng pì 玲辟）：铺地的砖。

⑨玳瑁（dài mào 代冒）：爬行动物，状如龟，甲为黄褐色，有黑斑，光滑润泽，可为装饰品。　文章：花纹色彩。

⑩楚组：楚地出产的丝带。　连纲：总的丝带。这里指系帷幔的丝带。

⑪柱楣：承门梁的柱子。 楣：门上横梁。

⑫曲台：指未央宫的曲台殿。 央央：宽广貌。

⑬白鹤：曲台所见之景物，亦暗以白鹤自喻。《诗·小雅·白华》为申后自叹被周幽王废弃之作，该诗曾以“有鹤在林”比喻申后在林中无食挨饿。故此“白鹤”既系实写，亦以之自况。下文“孤雌”同。 噭(jiào 叫)：哀鸣声。

⑭峙：独立，此指栖息。

⑮徂(cú 殂)：消逝。 洞房：深邃的内室。一说空虚的房间。

⑯长(zhǎng 掌)：增加，增长。

⑰案：通“按”，弹奏。 流徵(zhǐ 止)：流利的徵音。 徵：五音中的第四音。音较高，用以表达哀伤的情绪。 却转：回转，指变换曲调。

⑱幼(yiào 要)妙：轻细婉转。

⑲贯：贯穿，概括。 历览：依次观览。 中操：此指曲调中表现的内心感情。

⑳卬(áng 昂)：激昂。《汉书》：“王章妻谓章曰：‘不自激卬。’如淳注曰：激厉抗扬之意也。”

㉑流离：淋漓。泪流不止貌。

㉒舒：吐。 息：叹息。 悒：忧伤。 欷(xī 希)：欷嘘，哽咽声。

㉓蹝(xǐ 洗)履：趿着鞋子。

㉔揄(yú 鱼)：扬起。 袂(mèi 妹)：袖。 翳：遮蔽。 自翳：自遮其面。

㉕詈：于光华本作“詈”，即“愆”。 愆：过失。

㉖颓思：喟然叹息。王念孙《读书杂志》：“思”字为“息”字之误。

㉗抟(tuán 团)：揉。 芳若：香草。

㉘茝(chái 柴)：与荃、兰同为香草之名。

㉙迋(guàng 逛)：恐惧。《左传·昭公二十一年》：“子无我迋，不幸而后亡。” 若有亡：好像失落了什么。

㉚毕：星名，二十八宿之一。以形状象毕网(捕猎用的长柄网)而得名。昴(mǎo 卯)：星名，二十八宿之一。有较亮的星七颗，俗称“七姊妹星团”。毕、昴二星出于东方时为五、六月。

㉛蔼蔼：暗淡的微光。

㉜季秋：暮秋。

㉝曼曼：同“漫漫”。

㉞郁郁：很忧郁。 更：经历。

㉟澹（dàn 淡）：动摇貌。 偃蹇：李善注曰："偃蹇，仁立貌也。"

㊱荒：天色将明。李善引《庄子》："广成子谓黄帝曰：'自汝治天下，日月之光，益以荒矣。'然荒，欲明貌。" 亭亭：李善注："亭亭，远貌。"一说，将至之意。

㊲究：穷，极。

【译文】

精雕的杜兰作屋椽啊，彩绘的文杏作屋梁。屋顶的檩子密密排列啊，支撑的屋柱攒聚如网。以珍奇的木料作斗拱啊，重叠地承着架空的屋梁。时常思索它与什么相似啊，只有那清寒高峻的积石山岗。绚丽的五彩互相辉映啊，灿烂地闪耀着明亮的光芒。铺排致密的石块在地面以构成图案啊，像玳瑁上面的花纹一样。绫罗做的帷幔张于空房啊，南国编的丝带垂在地上。

抚摸着承门梁的柱子而徘徊啊，看那曲台是多么的宽广。美丽的白鹤在嗷嗷地哀鸣啊，孤独的雌鸟栖息于枯杨。日已黄昏终于绝望啊，只好孤单地寄身于空堂。高悬的明月照着我的孤影啊，清美的良夜消逝于内房。拿过玉琴将雅曲改变常调啊，难以尽诉内心深沉的忧伤。弹出流利的徵音抒发哀情啊，琴声是那么清细而悠扬。听罢琴曲体会其中的感情啊，是那么的悲伤而又激昂。左右的人也悲痛而掉泪啊，泪水淋漓沾湿了衣裳。深深地叹息而饮泪哽咽啊，趿着鞋子又起身彷徨。扬起长袖自遮脸面啊，回数从前的过错有几桩。自己觉得脸上无光啊，终于又喟然叹息倒在床上。抟起芬若等香草作枕头啊，床上散发着荃兰和茝草的芳香。

睡时恍惚地进入梦乡啊，魂魄像在君王的身旁。突然醒转什么也不见啊，灵魂惶恐像什么离开了身上。雄鸡的叫声给我带来苦痛啊，起身仰视明月的清光。观看繁星排列成行啊，毕星和昂星出现在东方。望庭院黯淡仅有微光啊，好像晚秋降下的寒霜。这黑夜似

整年一样漫长啊，我已无法再把忧伤承当。徘徊伫立等待曙光啊，那遥远的东方已将明亮。我只是暗暗地忧愁感伤啊，穷年累月都不会把他遗忘。

（顾绍炯 译注）

思旧赋一首 并序

向子期

【作者】

向秀（约220～约285），魏晋时期的文学家、哲学家。字子期，河内郡怀邑（今河南武陟县西南）人。《晋书·向秀传》叙述他“清悟有远识”，“雅好老庄之学”。对他所注的《庄子》，《本传》评论道：“庄周著内外数十篇，历世才士虽有观者，莫适论其旨统也。秀乃为之隐解，发明奇趣，振起玄风。读之者超然心悟，莫不自足一时也。”《世说新语·文学》中也评其注为“妙析奇致，大畅玄风”。可见其深受士林推重。他是竹林七贤之一。与嵇康、吕安都对司马氏统治集团不满，有意脱离政治。直到嵇康、吕安受诬陷被杀后，向秀才被迫入洛阳应郡举。后官至黄门侍郎、散骑常侍。他擅长诗赋，《隋书·经籍志》载有《向秀集》二卷，已佚。仅有《思旧赋》、《难嵇叔夜养生

论》两篇留传至今。

【题解】

吕安，三国时魏之东平人，少有济世志，与嵇康友善。由于吕安妻徐氏貌美，被安兄吕巽奸污，丑行败露后，吕巽反诬告吕安不孝，嵇康激于义愤，为吕安辩诬。此时，被嵇康简慢过的钟会乘机向司马昭进谗，由于嵇康“非汤武而薄周孔”的言论一向为司马氏集团所痛恨，故二人同时被杀。这是文学史上罕见的惨酷冤案之一。向秀在两人遇害的第二年被迫入洛阳应郡举，返回时路过山阳，凭吊嵇康、吕安旧居写了此赋。

向秀与嵇康、吕安志趣相投，不仅一同谈文论诗，并经常与嵇康在柳树下打铁，与吕安在山阳灌园，三人情谊甚笃。在凭吊遗迹回思往事时，内心是无比悲愤的，但由于当时险恶的政治环境，有好些话不敢明言。鲁迅在1933年当国民党反动派杀害柔石等革命作家写《为了忘却的纪念》时，就深刻指出本赋“刚开头却又煞了尾”的原因。这是一篇内容含蓄、余情未尽、意在言外的名篇。

【原文】

余与嵇康、吕安居止接近①。其人并有不羁之才②。然嵇志远而疏③，吕心旷而放④，其后各以事见法⑤。嵇博综技艺⑥，于丝竹特妙⑦。临当就命⑧，顾视日影，索琴而弹之⑨。余逝将西迈⑩，经其旧庐⑪。于时日薄虞渊⑫，寒冰凄然⑬。邻人有吹笛者⑭，发声寥亮⑮。追思曩昔游宴之好，感音而叹，故作赋云：

将命适于远京兮⑯，遂旋反而北徂⑰。济黄河以泛舟兮⑱，经山阳之旧居⑲。瞻旷野之萧条兮⑳，息余驾乎城隅㉑。践二子之遗迹兮㉒，历穷巷之空庐㉓。叹《黍离》之悯周

兮[24]，悲《麦秀》于殷墟[25]。惟古昔以怀今兮[26]，心徘徊以踌躇。栋宇存而弗毁兮，形神逝其焉如[27]？昔李斯之受罪兮[28]，叹黄犬而长吟[29]。悼嵇生之永辞兮[30]，顾日影而弹琴。托运遇于领会兮[31]，寄余命于寸阴[32]。

听鸣笛之慷慨兮[33]，妙声绝而复寻[34]。停驾言其将迈兮[35]，遂援翰而写心[36]。

【注释】

①嵇康：三国魏文学家、思想家、音乐家。崇尚老庄，讲求养生服食之道。为“竹林七贤”之一，与阮籍齐名。因声言“非汤武而薄周孔”，且不满当时掌权司马氏集团，被钟会构陷，为司马昭所杀。（详见卷十八《琴赋》介绍。） 吕安：三国魏东平（今山东东平县）人，字仲悌。与嵇康友善。平生有济世之志，遭其兄吕巽诬陷被杀。 居止：住处。

②不羁：不受拘束，才情奔放。 羁：马络头。此指羁绊，约束。

③志远而疏：志向高远，但处理世俗事务不细致。 疏：粗疏。

④心旷：心胸开朗。 放：疏放，放达。不受礼法及世俗之见的约束。

⑤以事见法：因事被处死。指吕安、嵇康被诬陷事。

⑥博综技艺：掌握多种技艺。 综：聚集，综合。

⑦丝竹：弦乐器与管乐器，泛指音乐。

⑧就命：终命，死亡。 就：此意为终。

⑨索琴而弹：《晋书·嵇康传》康临刑时，顾视日影，索琴弹了一曲《广陵散》。并叹息道：“《广陵散》于今绝矣！”

⑩逝：往。 将：句中助词，无义。 西迈：向西远行。指向秀往日去洛阳应举事。李善曰“言昔逝将西迈，今返经其旧庐。”刘良曰：“逝，往也。西迈者，谓秀西行之京也。言往日西行，今还而过其旧居。旧居即山阳竹林也。”

⑪旧庐：指嵇康、吕安旧居。

⑫薄：迫近。 虞渊：古代传说太阳下落的地方。《淮南子·天文训》：“日至于虞渊，是谓黄昏。”

⑬凄然：此指寒冷。

⑭邻人：嵇康的邻居。

⑮寥亮：同“嘹亮”。

⑯将命：奉命。 适：去。 远京：指洛阳。 此句说奉命从故乡河内郡到洛阳。洛阳在河内郡西南。

⑰遂：即，就。 旋：转。 反：返。 徂：往。 此句说从洛阳返河内。河内郡在洛阳东北，故曰“北徂”。

⑱济：渡。

⑲山阳：河内郡山阳县。县城因在太行山南而命名，故城在今河南修武县西北。

⑳瞻：远望。

㉑息：停止。 驾：车马。 城隅：城市的一角。

㉒践：踏着。 二子：指嵇康与吕安二人。

㉓穷巷：陋巷。 空庐：空室。

㉔《黍离》：《诗经·王风》篇名。周室东迁，周大夫路过故都，见宗庙宫室都已毁掉，地上长满禾黍，因悲悯西周的灭亡而作此诗。

㉕《麦秀》：殷亡后，殷宗室微子去朝周天子，过殷墟，见那里原有的宫室已毁坏，地基长满了庄稼，于是感慨作了《麦秀歌》：“麦秀渐渐兮，禾黍油油。彼狡童兮，不与我好兮。”（歌词引自《古诗源》） 殷墟：殷商故都的废墟。

㉖惟：思念。 古昔：字面上承上文，指《黍离》和微子事，实指昔日与嵇康、吕安的交游。 今：一作“人”。

㉗形神：肉体和精神。 逝：去，消逝。 焉：哪里。 如：往。

㉘李斯：李斯在秦始皇时因功绩卓著封丞相；到秦二世时，受赵高谗毁，被秦二世处死，夷三族。 受罪：受刑。

㉙叹黄犬：李斯死时曾对儿子说：我想和你再牵着黄犬，出上蔡门去猎兔，是不可能了。 吟：长叹声。

㉚永辞：永远辞别人间。

㉛运遇：命运。 领会：人之命运，如衣领一样，有时合，有时开，没有一定。（见李善注）

㉜余命：残余的生命。 寸阴：极短的时间。 这句意思是指嵇康临刑前，将残余的生命寄托在弹琴的片刻之间。

㉝鸣笛慷慨：笛声慷慨激昂。

㉞绝：断。　寻：继续。

㉟言：助词，无义。

㊱翰：毛笔。

【译文】

我与嵇康、吕安住地接近。他们都有不可羁绊的超逸才气，但是嵇康志向高远而于人事粗略，吕安心胸开朗也对世事疏放，以后都因事被处极刑。嵇康有多方面的艺术才能，对于音乐特别精通。临刑时，顾视太阳的影子，要求取琴来弹了最后一个曲子。我往日向西远行，归来经过了他的故居，此时太阳已将西下，周围的冰块闪着凄凉的寒光，听到邻人吹奏着笛子，声音清越高远；使我想起从前和嵇康、吕安游乐宴饮时的情景，在笛声的感动下不禁深深叹息。于是写了这篇赋。

我奉命到达洛阳啊，又返回来再向北去。乘船渡过了黄河啊，经过了山阳的旧居，看旷野是多么萧条啊，我停车在城的一隅。踏着好友的遗迹啊，来到陋巷中的空虚屋宇。我像周大夫哀悼故园而作《黍离》啊，又像微子悲吟《麦秀》于殷朝的废墟。想起和故人的深厚友情啊，内心依恋而迟回难行。屋宇仍在未被毁坏啊，却再难见到屋中的人影。过去李斯在临刑的时候啊，感到不能再带着黄犬去行猎而悲吟。哀悼嵇君在永别之前啊，顾视着日影而最后弹琴。他感到命运是多么难料啊，把余生寄托在弹奏时的一寸光阴。此时又听到慷慨悲凉的笛声啊，这声音时断时续袅袅不停。停下的车子又将要启程啊，我拿起笔来写下沉痛的心情。

（顾绍炯　译注）

叹逝赋一首 并序

陆士衡

【作者】

陆机(261～302),西晋著名文学家。字士衡,吴郡吴县华亭(今上海市松江县)人。出身于东吴世族。祖父陆逊为吴丞相,父陆抗为吴大司马。吴亡,十年不仕。晋武帝太康末,与弟陆云入洛阳,以文章为士大夫所重,名动一时。入晋,历任太子洗马等职。后成都王颖荐为平原内史,世称陆平原。晋惠帝太安二年,成都王颖与河间王颙起兵讨长沙王乂,任命他为后将军、河北大都督。兵败受诬,被成都王杀害,死年四十三。

他的诗现存一〇四首,多于同时各作家,在当时文坛上地位较高。他很注意诗歌的华美,刻意追求词藻和对偶,开一代之风气。所以沈德潜说他"开出排偶一家"(《古诗源》)。他也有一些文情并茂的佳作,并时有佳句。故孙绰云:"陆文若排沙简金,往往见宝"(《世说新语·文学篇》),其辞赋成就较高,《叹逝赋》《文赋》皆为名著。此外,《辩亡论》《豪士赋序》《吊魏武帝文》也较著名。《隋书·经籍志》著录有集四十七卷,已散佚。宋人辑有《陆士衡集》十卷。《晋书》有传。

【题解】

《叹逝赋》李善注:"谓嗟逝者往也,言日月流迈,人世过往,伤

叹此事而作赋焉。”作者作此赋时刚四十岁，四十三岁便被害。在其短暂的一生中，经历了人世的巨大变化。年二十而吴灭。“国亡主辱，颠沛图济”(明张溥)，在作者内心深处，隐藏着沉痛的家国之思和身世之感。宫室的荒颓，祖业的毁坏，亲友的离丧，十数年间，索然已尽，这不能不引起作者深深的感慨。所以此赋主要是抒发对故国、故园和故友的伤悼和悲叹。最后虽以达观态度自处，但并未真正做到这一点。

这篇抒情小赋，感情缠绵悱恻，回肠荡气。于抒情中兼发议论，写议论并无害于抒情。

【原文】

昔每闻长老追计平生同时亲故①，或凋落已尽，或仅有存者。余年方四十，而懿亲戚属②，亡多存寡。昵交密友③，亦不半在。或所曾共游一途，同宴一室，十年之外，索然已尽④。以是思哀，哀可知矣。乃作赋曰：

伊天地之运流⑤，纷升降而相袭⑥。日望空以骏驱⑦，节循虚而警立⑧。嗟人生之短期⑨，孰长年之能执⑩。时飘忽其不再，老晚晚其将及⑪。怼琼蕊之无征⑫，恨朝霞之难挹⑬。望汤谷以企予⑭，惜此景之屡戢⑮。悲夫！川阅水以成川⑯，水滔滔而日度。世阅人而为世⑰，人冉冉而行暮⑱。人何世而弗新，世何人之能故⑲？野每春其必华，草无朝而遗露。经终古而常然⑳，率品物其如素㉑。譬日及之在条㉒，恒虽尽而弗悟㉓。虽不悟其可悲，心惆焉而自伤。亮造化之若兹㉔，吾安取夫久长。痛灵根之夙陨㉕，怨具尔之多丧㉖。悼堂构之隤瘁㉗，憖城阙之丘荒㉘。亲弥懿其已逝㉙，交何戚而不忘㉚。咨余今之方殆㉛，何视天之芒芒㉜。伤怀凄其多念，戚

貌瘁而鲜欢[33]。幽情发而成绪，滞思叩而兴端[34]。惨此世之无乐，咏在昔而为言[35]。居充堂而衍宇[36]，行连驾而比轩[37]。弥年时其讵几[38]，夫何往而不残[39]。或冥邈而既尽[40]，或寥廓而仅半[41]。信松茂而柏悦，嗟芝焚而蕙叹[42]。苟性命之弗殊，岂同波而异澜，瞻前轨之既覆，知此路之良难[43]。启四体而深悼[44]，惧兹形之将然[45]。毒娱情而寡方[46]，怨感目之多颜[47]。

【注释】

①长老：老一辈人。　平生：少年时代。

②懿亲：至亲。　戚属：亲属。

③昵交：最亲近的朋友。

④索然：离散貌。

⑤运流：运行流转，指时间推移变化。

⑥升降：指天地之气上下升降。《礼记·月令》："地气上齐（升），天气下降，而百化兴焉。"指四季交替。　相袭：相因。

⑦望空：指日月向天空运行。　骏驱：急速运转。

⑧循虚：随天。　虚，指天空。　警立：惊动而立。李善注："警，犹惊也。"

⑨短期：短暂。

⑩能执：能持续不断。李善注："能执，言不能执持得长年也。"

⑪晼（wǎn 晚）晚：日将暮，迟暮，

⑫怼（duì 对）：怨。　琼蕊：古代传说中琼树的花蕊，似玉屑。张衡《西京赋》："屑琼蘂以朝餐，必性命之可度。"注："《三辅故事》曰：'武帝作铜露盘承天露，和玉屑饮之。欲以求仙。'"　征：求。

⑬朝霞：六气之一，早晨日光照映的云彩。《楚辞·远游》："飡六气而饮沆瀣兮，漱正阳而含朝霞。"传说中仙人服用朝霞，可长生不老。　挹（yì 义）：酌取。

⑭汤谷：古代传说的日出之处，即旸谷。《楚辞·天问》："出自汤谷，次于蒙汜。自明及晦，所行几里？"注："言日出东方汤谷之中，暮入西极蒙水之涯

也。" 企予:踮起脚跟。 企:同跂。 予:相当"而",助词。

⑮戢(jí 急):隐没,藏。

⑯阅水:水流汇集。 阅:总,合。《淮南子·俶真训》:"此皆生一父母而阅一和也"高诱注:"阅,总也。"又,钱钟书谓:"'阅',如'阅历'之'阅'。《汉书·盖宽饶传》:'仰视屋而叹曰:美! 然富贵无常,忽则易人,此如传舍,所阅多矣!'"(《管锥编》第1174页)两种解释均可通。

⑰世:一代之人称一世。

⑱冉冉(yǎn 染):渐进之貌。《楚辞·离骚》:"老冉冉其将至兮,恐修名之不立。"

⑲故:依然、仍旧。《抱朴子·对俗》:"江淮间居人为儿时,以龟枝床,至后老死,家人移床而龟故生。"此指不死。

⑳终古:往昔,自古以来。

㉑率:通常,大凡。 如素:如故。

㉒日及:木槿花,朝开而夕谢。亦名朝菌。潘尼《朝菌赋序》:"朝菌者,盖朝华而暮落。世谓之木槿,或谓之日及。诗人以为舜华,宣民以为朝菌。"

㉓恒:长久,指生命。

㉔亮:的确。 造化:见张华《鹪鹩赋》"何造化之多端"句注。

㉕灵根:喻祖父。唐刘良注:"灵根,灵木之根,喻祖考也。" 夙陨:早亡。

㉖具尔:李善注:"具尔,兄弟也。"《诗经·大雅·行苇》:"戚戚兄弟,莫远具尔",具,同俱。尔,通迩,是亲近之意。因上句有"兄弟"二字,后即用具尔作为兄弟的代称。

㉗堂构:立堂基、造屋宇。《尚书·大诰》:"若考作室,既底法,厥子乃弗肯堂,矧肯构"《传》:"以作室喻治政也。父已致法,子乃不肯为堂基,况肯构立屋乎?"后因以"肯堂肯构"比喻祖先的遗业。 隤瘁(tuí cuì 颓翠):毁坏。

㉘憖:哀怜,同悯。五臣本作悯,胡刻本据何批本改。 城阙:宫室,帝王所居之所。 丘荒:变成荒丘,指东吴灭亡。

㉙弥(mí 迷)懿:极亲近。

㉚交:知交,朋友。 戚:亲近。

㉛咨(zī 资):嗟叹。

㉜芒芒:懵懵,渺茫。李善注:"芒芒,犹梦也。"模糊不清的样子。

㉝戚:忧。 瘁:同悴。 鲜:少。

㉞滞思：郁结的情思。 叩：打开。 兴：感叹。

㉟在昔：过去。

㊱充堂：充满于堂。 衍宇：连室。

㊲连驾：比喻车多。 比轩：并车而行。

㊳弥年：终年。 讵(jù 巨)几：岂几许，几何，即无多少。 讵：犹岂，曾。

㊴何往：哪里。 残：不全，指死亡。

㊵冥邈：幽远。指死去。

㊶寥廓：空旷无人。

㊷芝：香草名。 蕙：香草名，一名佩兰。《楚辞·离骚》："兰芷变而不芳兮，荃蕙化而为茅"，古代习俗烧蕙草以薰除灾邪，故亦名薰草。李善注引《淮南子》："巫山之上，顺风纵火，紫芝与萧艾俱死"，柏悦、蕙叹盖以自喻。为幸存之意。钱钟书谓此可作两 解："气类之感，休戚相通，柏见松茂而亦悦，蕙睹芝焚而遂叹，所谓'我与尔犹彼'，一解也；修短通塞，同归于尽，松之大年与芝之强死，犹五十步与百步，物论未齐，忻慨为用，二解也。"(《管锥编》第 1174 页)

㊸此路：李善注："此路，即死路也" 良难：甚难。

㊹启四体：善终全躯之意。《论语·泰伯》："曾子有疾，召门弟子曰：启予足，启予手"儒家宣传孝道，临终以得保全名誉、身体为幸，后来即以启手足或启体作为善终的代称。

㊺将然：将要如此。

㊻毒：痛。 娱情：使心情愉快。 方：术。

㊼感目：眼见。 多颜：指死者已多，情状不一。李善注："多颜，谓亡者既多，而非一状也，日思往没之人，多在颜也。"

【译文】

从前常听老人追数少年时代的亲朋故友，有的已经死了，有的尚在。在我四十岁时，至亲近戚死去的多活着的少。那些交往密切的朋友，也多半不在人世。有的曾一道游玩，有的曾同室共饮，十年之内，已经死尽。因此这心情的悲哀，就可想而知了。于是作《叹逝赋》道：

天地之运行流转，四时迅速相互因袭。日月向长空奔驰，季节

随天地而交替。慨叹人生之短暂，谁能长命永继。时光飞逝不会再来，很快日薄西山老之将及。可忿长生灵药琼蕊难求，可恨不死仙露朝霞难取。踮起脚跟望那日出之处，可惜此种美景常常隐匿。悲伤呵，河流汇集水滴而成河，河水滔滔日夜奔流不息。世间一代一代相继为世，人渐渐变老而至暮期。人，哪一世而不更新？世上，何人又能不死？田野每逢春天花必开，草叶无一朝而能留下露滴。从古到今习以为常，大凡万物皆如此。譬如木槿之花开在枝头，生命虽尽而不悟。虽然草木不知其可悲之处，而我的心情却惆怅而感伤。自然之法则确是如此，我又怎能让生命久长。痛心的是祖父早去世，难过的是兄弟多已亡。悲悼那祖业被毁坏，可怜那吴国宫阙已变荒。近亲密友都已死去，交情多好而令人难忘。嗟叹如今我之生命正危，天像蒙蒙人事何以预想。伤怀凄凄多所愁思，忧颜憔悴很少欢畅。抒发幽情而心绪烦乱，郁怀难抑而感慨万端。悲伤此世没有欢乐，咏叹往昔而发此言：在家时兄弟满堂亲朋连屋，出门时车连车而并驾向前。寿终正寝能有几人？亲友多亡岂能保全！有的很早就死亡已尽，有的寥寥只有一半尚存。相信松树茂盛而柏树喜悦，慨叹灵芝被焚而蕙兰悼念。如果生命都是一样，为何同波而异澜？眼看前车既已倾覆，才知人生此路太艰难。弥留时顾全四体深可悲悼，恐怕我的形体亦将已然。伤痛的是欲使心情愉快而无术，难过的是死者各种惨状如在眼前。

【原文】

谅多颜之感目①，神何适而获怡②。寻平生于响像③，览前物而怀之。步寒林以凄恻，玩春翘而有思④。触万类以生悲，叹同节而异时⑤。年弥往而念广⑥，途薄暮而意迮⑦。亲落落而日稀⑧，友靡靡而愈索⑨。顾旧要于遗存⑩，得十一于千百⑪。乐隤心其如忘⑫，哀缘情而来宅⑬。托末契于后

生[14]，余将老而为客[15]。然后弭节安怀[16]，妙思天造[17]。精浮神沦[18]，忽在世表[19]。悟大暮之同寐[20]，何矜晚以怨早[21]。指彼日之方除[22]，岂兹情之足揽[23]。感秋华于衰木[24]，瘁零露于丰草[25]。在殷忧而弗违[26]，夫何云乎识道[27]？将颐天地之大德[28]，遗圣人之洪宝[29]。解心累于末迹[30]，聊优游以娱老[31]。

【注释】

①谅：确实。

②何适：到何处。　获怡：得到快乐。

③响像：声容笑貌。李善注："响以应声，像以写形。今形声既亡，故寻其响像。"王延寿《鲁灵光殿赋》："忽瞟眇以响像。"

④翘：茂盛貌。

⑤同节而异时：李善注："言春秋与往同，然存亡异时。"

⑥弥往：久远。

⑦薄暮：接近日落。此指暮年。　意迮(zuò 做)：心中急迫。

⑧落落：稀疏，零落貌。

⑨靡靡：零落貌。　索：离散、孤独。

⑩旧要(yāo 腰)：故友。

⑪得十一于千百：以千百而计，十分而得其一。

⑫隤(tuí 颓)心：从心中消失。　隤：遗，落。

⑬缘情：伴随着感情。　宅：停，留。李善注："言乐易失而哀易居也"。

⑭末契：对人谦称自己的情谊。　后生：后辈。《论语·子罕》："后生可畏。"

⑮客：指死后为后生尊重。李善注："言我将欲老死，与汝为客也。"钱钟书谓：承上文"顾旧要于遗存，得十一于千百"，"苦语直道哀情而后曲尽事理。'老'则故人愈稀。'客'则旧乡远隔，然而群居未容独往，则不得不与'后生'结契。顾孔融《论盛孝章书》不云乎：'今之少年，喜谤前辈'……陆赋含蓄未道之意，不得不托后生而后生又不可托也……盖年辈不同，心性即异。""则'老而为客'，难'托契'于'后生'也"(《管锥编》第1176页)。

⑯弭(mǐ 米)节:驻车。弭,止;节,行车进退之节。

⑰妙思:精心的构思、主旨。 天造:自然生成,非人为所及。

⑱精浮神沦:指精神不定。 沦:沉没。

⑲世表:人世之外。

⑳大暮:长夜,指死去。

㉑矜晚以怨早:指崇尚晚死,哀怨早夭。李善注:"原夫生死之理,虽则长短有殊,终则同归一揆。言觉斯理,则晚死者何足矜,早夭者何伤也"。

㉒彼日:指那些亲友死去之日。 方除(zhù 注):刚刚过去。 除:光阴已过。

㉓搅:乱。

㉔秋华:秋天之花,此指凋谢。

㉕瘁:悲。 零露:露珠零落。秋华、零露,比喻人的衰老死亡。

㉖殷忧:深忧。 违:离开,去。

㉗道:指生死之道理。

㉘颐(yí 移)养:保养。 天地大德:指生。《周易·系辞下》:"天地之大德曰生",《正义》:"言天地之盛德,在乎常生,故言'曰生'。若不常生,则德之不大,以其常生万物,故云'大德'也。"

㉙圣人之洪宝:指帝王之位。圣人,君主时代对帝王的尊称;洪宝,即大宝,即帝王之位。《周易·系辞下》:"圣人之大宝曰位。"

㉚解心累:解心之缪,去德之累。即解除情欲对心之束缚和对道德修养的损害。《庄子·庚桑楚》:"解心之谬(缪),去德之累……容动色理气意六者,谬心也;恶欲喜怒哀乐六者,累德也。" 缪:束缚。 累:妨碍。

㉛优游:见潘岳《闲居赋》"终优游以养拙"句注。

【译文】

死者种种惨状确实目睹,神情到那里能得以喜欢?追忆亲友平昔的声容笑貌,看着其遗物而无限怀念。漫步寒林心情悲伤,玩赏春花而思绪纷乱。触景生情情更悲,叹节同物同而人非。时隔愈久而思念愈多,人到暮年而心情急迫。亲戚寥落日益稀少,故友离散更加萧索。寻找旧友留存在世者,千中之十而百中之一。欢乐从心

中消失得如同遗忘，悲哀随着情绪而充满心头。向后生寄托我的情谊，我将老死与你为客。

这之后便可驻足安心，深思自然生成之理。神游天地，飘然世外。领悟到人死如同长眠，何必晚死自喜而早夭哀伤？那些亲友死日刚刚过去，此情此景岂能搅乱我心？为秋木之落花而感伤，为芳草之露消而悲哀，陷入深忧而不知解脱，这怎么能说懂得生死之道？将养天年，放弃高官，人到老年要解除情欲之累，悠闲自得欢度晚年。

（曲　沐　译注）

怀旧赋一首　并序

潘安仁

【作者】

见卷七《藉田赋》作者介绍。

【题解】

李善注谓："《怀旧赋》者，怀思也，谓思于亲旧而赋也。"即作者为怀念旧时亲友而作此赋。赋中将少年时受到戴侯器重，许以佳姻，以及两家成为世亲的深厚友情，与现在经过此地，亲友俱丧，一

派凄凉萧条景象，作了鲜明的对比。通过这种对比，更增加了作者怀旧之情，也增强了对悲哀感情的抒发。《晋书》本传谓岳："辞藻绝丽，尤善为哀诔之文。"《怀旧赋》尽管不属哀诔，但表现之哀情，确有特色。它文笔洗练，无多用事，只抓住几件最使作者铭感难忘的往事，以及眼前垒垒坟丘，就表达出一种真挚强烈的感情，深深打动了读者。所以自元好问批评《闲居赋》失真以来，论者往往说潘岳之哀情乃无病呻吟之见，是不无偏颇的。

【原文】

余十二，而获见于父友东武戴侯杨君①。始见知名②，遂申之以婚姻③。而道元公嗣④，亦隆世亲之爱⑤。不幸短命，父子凋殒⑥。余既有私艰⑦，且寻役于外⑧，不历嵩丘之山者⑨，九年于兹矣。今而经焉⑩，慨然怀旧而赋之。曰：

启开阳而朝迈⑪，济清洛以径渡⑫。晨风凄以激冷⑬，夕雪暠以掩路⑭。辙含冰以灭轨⑮，水渐轫以凝冱⑯。途艰屯其难进⑰，日晼晚而将暮⑱。仰睎归云⑲，俯镜泉流⑳；前瞻太室㉑，傍眺嵩丘㉒。东武托焉，建茔启畴㉓。岩岩双表㉔，列列行楸㉕。望彼楸矣，感于予思㉖。既兴慕于戴侯㉗，亦悼元而哀嗣。坟垒垒而接垄㉘，柏森森以攒植㉙。何逝没之相寻㉚，曾旧草之未异㉛。

余总角而获见㉜，承戴侯之清尘㉝。名余以国士㉞，眷余以嘉姻㉟。自祖考而隆好㊱，逮二子而世亲㊲。欢携手以偕老，庶报德之有邻㊳。今九载而一来，空馆阒其无人㊴。陈荄被于堂除㊵，旧圃化而为薪㊶。步庭庑以徘徊㊷，涕泫流而沾巾㊸。宵展转而不寐，骤长叹以达晨㊹。独郁结其谁语㊺？聊缀思于斯文㊻！

【注释】

①东武戴侯杨君：杨肇，字秀初，荥阳人，晋时荆州刺史，被封为东武伯，死后谥曰戴侯。

②始见知名：李善注："言岳有名誉，为肇所知。"知名，见《闲居赋》"乡曲之誉"注。

③申之以婚姻：指杨肇将女儿许配给潘岳。　申：申明。

④道元公嗣：杨肇长子名谭，字道元，亦作道源；次子名韶，字公嗣。

⑤隆：尊崇，深厚。　世亲：世代有通婚关系的亲属。潘岳《杨仲武诔》："既借三叶世亲之恩，而子之姑，余之伉儷焉。"

⑥凋殒：殁世。

⑦私艰：李善注："私艰，谓家难也"，指父母之丧。

⑧寻役：离家赴任。　役：仆役，此指州县之官职。

⑨历：经过。　嵩丘：嵩山，位于洛阳东南。刘良曰："杨肇茔葬嵩山，岳望之而念旧也。"

⑩经：经过。

⑪启：打开。　开阳：洛阳城的开阳门。　朝迈：早晨出发上路。

⑫济：渡河。　径渡：《胡氏考异》卷三："作径度。"径度，见《闲居赋》注。

⑬激冷：激烈寒冷。

⑭夕雪：昨夜积雪。　暠（hào 皓）：白，洁白。　掩：覆盖。

⑮灭轨：掩盖着车轮的轨迹。

⑯渐：渍，浸湿。　轫：车轮。　凝冱（hù 互）：结冰，冻结。　冱：闭。

⑰屯：难。

⑱晼（wǎn 晚）晚：日将暮、迟暮。

⑲睎（xī 希）：了望。

⑳镜：同鉴，看。

㉑太室：山名。《山海经》记有"太室之山"，郭璞注："即中嶽嵩高山也。"太室、少室指嵩山两处山峰。

㉒傍：通旁。

㉓茔（yíng 营）：坟地。　启畴：破土动工，建造坟墓。

㉔岩岩：高峻的样子。　表：华表，古代立于宫殿、城垣或陵墓前的石柱，柱身往往刻有花纹，用为标志和装饰。

㉕列列：行列分明的样子。　楸(qiù 秋)：一种落叶乔木。

㉖予思：语出《尚书·皋陶谟》："禹拜曰：'予思日孜孜'"。意谓我只想每天孜孜不倦地努力。潘岳因看着墓地的楸树，思念起亡友，对《尚书》中这句话有所感触。

㉗兴慕：心中产生思念之情。

㉘接垄：坟丘相连。　垄：丘垄。

㉙攒(cuán 窜阳)植：聚集在一起生长。

㉚逝没之相寻：指朋友去世后才来相寻。

㉛旧草之未异：坟墓上的旧草尚未改变。　旧草：指宿草，即隔年生的草。宿草亦称陈根，后喻为墓地。此处说杨氏墓上虽有宿草，而未改变原来的样子，更令人伤心。

㉜总角：古代男女未成年前束发为两结，形状如角，故称总角。后因以借指童年时期。

㉝承戴侯之清尘：侍奉戴侯。清尘，本指尊者车后扬起的尘埃。清，敬词，谓尊贵之意。后以清尘为对人的敬称，不必确指尘埃。

㉞国士：国中才能出众的人。

㉟眷：怀念器重。

㊱祖考：已故的祖父。　隆好：深厚的交情。

㊲二子：指杨肇二子道元与公嗣。

㊳庶：副词，表示希望。《诗经·大雅·江汉》："四方既平，王国庶定。"

㊴阒(qù 去)：寂静。

㊵陈荄(gāi 该)：陈旧的草根。　荄：草根。　被(pī 披)：通披。《左传》襄公十四年："乃祖吾离，被苫盖，蒙荆棘，以来归我先君。"　堂除：堂前台阶。李善注："除，殿阶也。"

㊶旧圃：从前的园圃。

㊷庑(wǔ 武)：堂下周围的廊屋。

㊸泫(xuàn 券)流：眼泪直流。　泫：水滴下垂。

㊹骤：急剧，多次。

㊺独郁结其谁语：《楚辞·远游》："遭沉浊而污秽兮，独郁结其谁语？"意

谓独自愁思郁结向谁诉说。

㊻聊：姑且。　缀：连结，指编写。

【译文】

我十二岁时，得见父亲的朋友东武戴侯杨先生。初次见面，他就知道我的名气，便将女儿与我订下婚约。杨先生之子道元和公嗣，也十分尊重我们两家世亲之间的友情。不幸的是都很短命，杨先生父子已过早地去世。我既遭父亲之丧，又在外地做官，没能来嵩山这墓地，至今已经九年了。现在经过这里，心中感慨不已，怀念旧时的亲友，因而作赋道：

开阳门刚开就一早上路，清清的洛水泛舟径渡。晨风凄凄激烈寒冷，积雪皑皑掩盖征途。车辙凝冰不见轨迹，车轮浸湿水已凝固。道路艰难无法行走，落日昏暗将降夜幕。抬眼远望归云，低头俯视泉流；前方仰见太室峰，侧面眺望嵩山丘。东武生前嘱托，在此营造坟墓。墓前一对华表高高矗立，墓旁整齐排列着楸树。看到墓旁那些楸树呵，心中想起《尚书》中“予思日孜孜”的句子。所以既思念前辈戴侯，又哀悼道元和公嗣。坟冢垒垒互相连接，松柏森森丛聚墓地。为什么亲友亡后才来相寻，坟上旧草竟未变异！

我年少时就得见戴侯，侍奉左右承蒙厚爱。称我是国中杰出之士，器重我让女儿和我结成美好婚姻。自祖父即有深厚交情，到道元和公嗣而成世亲。原指望携手共到白头，想报答恩惠永为近邻。如今九年才来拜望一次，空馆寂寂竟无一人。隔年枯草披挂庭阶，旧时园圃长满柴薪。站在庭院徘徊悲伤，泪水滚滚打湿衣巾。夜里翻来覆去不能入睡，长吁短叹直到清晨。独自伤心郁闷向谁诉说？且将愁思倾注此文！

（曲　沐　译注）

寡妇赋一首 并序

潘安仁

【题解】

魏晋时期抒写寡妇哀情的作品，为数不少，潘岳此赋是著名的一篇。所写寡妇为任子咸妻。子咸死，潘岳有感于其妻孤寡之情，因为之作赋。赋中以第一人称抒写这位品貌卓异的少妇，痛悼亡夫的缠绵悱恻的悲苦情怀，真是裂腑摧心，一泣一诉，哀痛欲绝。

陈祚明曰："安仁情深之子，每一涉笔，淋漓倾注，宛转侧折，旁写曲诉，刺刺不能自休。"(《采菽堂古诗选》)从此赋看确为如此。赋体之作代他人写情者颇多，然而此赋写得如此淋漓倾注，不能不说是由于作者与抒写对象的关系密切所致。子咸与作者从小是好友，子咸妻又是作者姨妹，这种亲密关系使作者对其遭遇的关注、同情，无以复加。因之赋作表现的感情十分真挚。

【原文】

乐安任子咸①，有韬世之量②，与余少而欢焉。虽兄弟之爱，无以加也。不幸弱冠而终③。良友既没④，何痛如之？其妻又吾姨也⑤。少丧父母，适人而所天又殒⑥。孤女藐焉始孩⑦。斯亦生民之至艰⑧，而荼毒之极哀也⑨。昔阮瑀既殁⑩，魏文悼之⑪，并命知旧作寡妇之赋⑫。余遂拟之⑬，以

叙其孤寡之心焉。其辞曰：

嗟予生之不造兮[14]，哀天难之匪忱[15]。少伶俜而偏孤兮[16]，痛忉怛以摧心[17]。览寒泉之遗叹兮[18]，咏蓼莪之余音[19]。情长慼以永慕兮[20]，思弥远而逾深。伊女子之有行兮[21]，爰奉嫔于高族[22]。承庆云之光覆兮[23]，荷君子之惠渥[24]。顾葛藟之蔓延兮[25]，托微茎于樛木[26]。惧身轻而施重兮[27]，若履冰而临谷[28]。遵义方之明训兮[29]，宪女史之典戒[30]。奉蒸尝以效顺兮[31]，供洒扫以弥载[32]。彼诗人之攸叹兮[33]，徒愿言而心痗[34]。何遭命之奇薄兮[35]，遘天祸之未悔[36]。荣华晔其始茂兮[37]，良人忽以捐背[38]。静阖门以穷居兮[39]，块茕独而靡依[40]。易锦茵以苫席兮[41]，代罗帱以素帷[42]。命阿保而就列兮[43]，览巾箑以舒悲[44]。口呜咽以失声兮，泪横迸而沾衣[45]。愁烦冤其谁告兮[46]，提孤孩于坐侧[47]。

【注释】

①乐安任子咸：任护，字子咸，乐安（今山东博兴县）人，官奉车都尉。

②韬：掩藏，包藏。　韬世之量：言度量之大，包藏一世也。

③弱冠：见潘岳《闲居赋》“自弱冠涉乎知命之年”注。

④没：死亡，通殁。

⑤姨：古代称妻子的姊妹为姨。《尔雅》：“妻之姊妹同出为姨”郭璞注：“同出，谓俱已嫁也。”

⑥适人：出嫁。《孔子家语·本命》：“女十五许嫁，有适人之道。”　天：指丈夫。《仪礼·丧服传》：“父者，子之天也；夫者，妻之天也。”

⑦藐（miǎo 渺）：弱小。　始孩：刚刚三岁。孩，孩提，二三岁之间。《潘岳集·任泽兰哀辞》：“泽兰者，任子咸之女也。涉三龄，未没丧而殒。余闻而悲之，遂为其母辞。”即泽兰刚三岁，父丧未满而夭折，潘岳为之作哀辞。

⑧生民：生人，即人生。　至艰：最大的忧愁。艰，忧。

⑨荼（tú 涂）毒：残害。亦为痛苦。《诗经·大雅·桑柔》：“民之食乱，宁为

荼毒”《疏》:“荼,苦叶;毒者,螫虫。荼、毒,皆恶物。”

⑩阮瑀:字元瑜,汉末文学家。详见《为曹公作书与孙权》介绍。

⑪魏文:魏文帝曹丕。详见《芙蓉池作》介绍。

⑫命:指使,吩咐。 知旧:知交故旧,指老朋友。 曹丕《寡妇赋序》:“陈留阮元瑜,与余有旧,薄命早亡,故作斯赋,以叙其妻子悲苦之情。命王粲等并作之。”

⑬拟:模仿,仿效。

⑭予:我。潘岳以第一人称代任子咸妻抒写其不幸与悲戚。 不造:指处身失所等灾难和不幸。 造:成,成就。

⑮天难:天降祸难。 匪:非,不。 忱:信,诚信。

⑯伶俜(líng pīn 零聘):孤单。

⑰忉怛(dāo dá 刀达):悲痛。

⑱寒泉:李善注:“寒泉,谓母存也。”《诗经·邶风·凯风》:“爰有寒泉,在浚之下。有子七人,母氏劳苦。”后用作子女孝顺母亲的典故。

⑲蓼莪(lù é 路俄):李善注:“蓼莪,谓父母俱亡也。”蓼莪是《诗经·小雅》中的篇名,其诗曰:“蓼蓼者莪,匪莪伊蒿。哀哀父母,生我劬劳。”为孝子追念父母而作,后以蓼莪比喻对亡亲的悼念。

⑳长悸:永久的忧愁。

㉑伊:发语助词,无实义。 女子:指任子咸妻。 有行:指出嫁。《毛诗》郑笺:“行,道也,妇人生而有适人之道。”又《左传》桓公九年:“凡诸侯之女行。”杜预注:“行,嫁也。”

㉒爰:发语助词。 奉嫔(pín 贫):奉行妇道。 嫔:古代帝王女儿出嫁,此指嫁于任家为妇。 高族:高门望族,指任子咸家。

㉓承:承受。 庆云:五色之云,瑞祥之气,比喻显位或长辈。李善注:“庆云,喻父母也。” 光覆:指父母的恩泽庇荫。

㉔荷:承受。与承同义。 君子:指丈夫任子咸。 惠渥(wò 握):深情厚爱。 渥:厚。

㉕葛藟(leǐ 累):葛和藟,皆蔓生植物。 蔓延:向周围延伸扩张。

㉖微茎:细茎。 樛木:向下弯曲的树木。《诗经·周南·樛木》:“南有樛木,葛藟累之。”意谓女子托身依靠于丈夫。

㉗身轻而施重:意谓身躯微贱而受丈夫厚爱。

㉘履冰而临谷：意谓如踏冰临谷那样小心谨慎。李善注引丁仪妻《寡妇赋》："恐施厚而德薄，若履冰而临渊。"

㉙义方：做人的正道。此指父母的教诲。后多指家教。 明训：对父母教诲的尊称。

㉚宪：效法，以为规范。 女史：古代女官名。《周礼》天官、春官所属皆有女史。属天官者，掌管王后礼仪，佐内治，为内官；属春官者，掌管文书，为府史之属（见《周礼·天官·女史》）。后用为妇女的美称。 典戒：典则戒鉴，指道德信条。

㉛蒸尝：本指秋冬二祭。《礼记·祭统》："凡祭有四时：春祭曰礿，夏祭曰禘，秋祭曰尝，冬祭曰烝。"烝，通蒸。蒸尝，后泛指祭祀。 效顺：尊敬从命。

㉜弥载：终年。

㉝诗人：指《诗经·卫风·伯兮》篇的作者。 攸叹：长叹。

㉞愿言而心痗（meì 妹）：语出《诗经·卫风·伯兮》："愿言思伯，使我心痗。"言，语助词。心痗，内心痛苦。此句意谓深爱其夫，誓愿与丈夫白头偕老。

㉟遭命：遭受的命运。 奇薄：出人意外的悲惨，命薄。

㊱遘（gòu 够）：遇，遭受。 天祸：天降灾难，指丈夫之死。 未悔：指上天未悔祸于我，对我毫不怜悯。

㊲荣华：比喻女子青春年华、颜色娇好。 晔（yè 叶）：光彩动人。

㊳良人：古代妻子对丈夫的称呼。 捐：弃。 背：离。

㊴阖（hé 合）门：闭门。 穷居：孤独苦闷地生活着。

㊵块：孤独。 茕（qiáng 穷）独：孤独。

㊶锦茵：锦制的垫褥。 苫（shān 山）席：古人居丧时睡的草席。《墨子·节葬》："寝苫枕块"，即以草垫为席，以土块为枕。

㊷代：与易同义。 罗帱（chóu 愁）：绫罗制的床帐。 素帷：居丧时用的白色帐帷。

㊸阿保：保姆。古代贵族女子皆有傅父傅母。此指任子咸妻随身的保姆。就列：就位，就守丧之列。

㊹巾箑：绢扇。箑，见《秋兴赋》"乃屏轻箑"注。

㊺横迸：指眼泪纵横交流。

㊻烦冤：内心忧闷冤枉。

㊼提：带领，扶持。 坐侧：灵座之侧。坐通座。灵座，人死后家人为其设

的灵位。李善注引丁仪妻《寡妇赋》:“含惨悴其何诉,抱弱子以自慰。”王粲《寡妇赋》:“提孤孩兮出户,与之步兮东箱。”

【译文】

乐安任子咸,有宽广的胸怀,和我在少年时代就友谊甚厚,即使兄弟之爱,也无以超过。不幸年刚二十就病故了。好友去世,悲痛已极。他的妻子又是我的姨妹,少小时父母双亡,出嫁后丈夫又夭折,孤女弱小,刚刚三岁。这是人生的莫大灾难,也是饱受磨难的极大悲哀。昔日阮瑀去世,魏文帝沉痛悼念他,并让老朋友作寡妇之赋。我就仿照这种作法,写赋以表达妻妹的孤寡心情。赋辞是:

可叹我生来就不幸呵,悲哀的是天降灾难老天待我不以诚信。从小孤苦而遭受父丧呵,悲痛已极裂腑摧心。读“寒泉”诗句而感叹慈母的劳苦呵,诵《蓼莪》篇章以哭诉母继父亡的厄运。心情长期忧愁而永远思念父母呵,思念愈久而悲痛愈深。身为女子总要出嫁呵,奉行妇道嫁于任氏高门。承受父母积下的恩泽庇护呵,又蒙丈夫惠爱情重谊深。想到自身像葛藤之柔弱细长呵,将微茎附托于樛木而依靠终身。唯恐身躯微贱而愧于丈夫厚爱呵,总像踏冰临谷那样小心谨慎。遵循父母教诲而深明遗训呵,效法古代女史的道德标准。奉行秋冬祭祀以表尊敬顺从呵,终年勤于洒扫以使庭院常新。正如《伯兮》篇章诗人的长叹呵,一心思念良人回,想得心痛也甘忍。命运遭遇多么出人意外的不幸呵,天降祸患对我毫不怜悯。容颜娇好正当芳年呵,丈夫突然夭折弃我而去。静静地闭门而独守呵,独身一人而无所凭依。拿开锦褥换上草席呵,撤下罗帐挂起素帷。吩咐阿保以就守丧之列呵,看着丈夫遗扇而沉痛悲泣。口呜咽痛哭失声呵,泪痕交流而沾衣。愁苦烦冤向谁诉说呵,提领孤儿站于灵位之侧。

【原文】

时暧暧而向昏兮①，日杳杳而西匿②。雀群飞而赴楹兮③，鸡登栖而敛翼④。归空馆而自怜兮，抚衾裯以叹息⑤。思缠绵以瞀乱兮⑥，心摧伤以怆恻⑦。曜灵晔而遄迈兮⑧，四节运而推移⑨。天凝露以降霜兮，木落叶而陨枝。仰神宇之寥寥兮⑩，瞻灵衣之披披⑪。退幽悲于堂隅兮⑫，进独拜于床垂⑬。耳倾想于畴昔兮⑭，目仿佛乎平素⑮。虽冥冥而罔觌兮⑯，犹依依以凭附⑰。痛存亡之殊制兮⑱，将迁神而安厝⑲。龙辀俨其星驾兮⑳，飞旐翩以启路㉑。轮按轨以徐进兮，马悲鸣而踯顾㉒。潜灵邈其不反兮㉓，殷忧结而靡诉㉔。晞形影于几筵兮㉕，驰精爽于丘墓㉖。自仲秋而在疚兮㉗，逾履霜以践冰㉘。雪霏霏而骤落兮㉙，风浏浏而夙兴㉚。雷泠泠以夜下兮㉛，水溓溓以微凝㉜。意忽恍以迁越兮㉝，神一夕而九升㉞。庶浸远而哀降兮㉟，情恻恻而弥甚㊱。愿假梦以通灵兮㊲，目炯炯而不寝。夜漫漫以悠悠兮㊳，寒凄凄以凛凛㊴。气愤薄而乘胸兮㊵，涕交横而流枕。亡魂逝而永远兮，时岁忽其遒尽㊶。容貌儡以顿悴兮㊷，左右凄其相慰㊸。

【注释】

①暧暧(ài ai 爱爱)：昏暗不明貌。

②杳杳(yǎo yǎo 咬咬)：深远幽暗貌。

③赴楹(yìng 营)：飞向屋宇的梁柱。楹，屋柱，此指鸟筑巢于楹柱。

④登栖：跳上栖息之处，即鸡埘。

⑤衾裯(chóu 仇)：被子和帷帐。　衾：大被。　裯：帐，同帱。

⑥瞀(mào 冒)乱：昏乱。

⑦怆恻：悲伤。

⑧曜灵：太阳。《楚辞·天问》："角宿未旦，曜灵安藏。" 遄(chúan 传)迈：疾速迈进。

⑨四节：四时节气，指春夏秋冬四时。

⑩神宇：供奉神灵的屋宇。唐刘良注："神宇，灵室也"，指供任子咸灵位之室。 寥寥：空寂。

⑪灵衣：神灵所穿之衣。《楚辞·九歌·大司命》："灵衣兮披披，玉佩兮陆离。"此指丈夫旧时衣。刘良注曰："灵衣，夫平生衣。" 披披：微微飘动之貌。

⑫幽悲：深悲。此言不忍见灵室之寥寥和灵衣之披披，退到正室一角暗自悲痛。

⑬床垂：灵床之下。床，灵座。垂，边。此言又独自进到灵床边叩拜。

⑭倾想：侧耳倾听。 畴昔：往日。畴，语助词，无实义。

⑮平素：平时。

⑯冥冥：幽暗。 罔：无。 觌(dí 敌)：见。

⑰依依：思念之貌。 凭附：凭依亲近。

⑱存亡：存指任子咸妻，亡指任子咸。 殊制：差别，异路。

⑲迁神：迁走灵柩，起灵。 安厝(cuò 措)：安葬。

⑳龙辋(ěr 而)：《说文》："辋，丧车也。"丧车车辕上画有龙，故称龙辋。 俨：庄重貌。 星驾：星夜驾车驰行。

㉑旐(zhào 赵)：丧柩前之魂幡。

㉒跼(jū 局)顾：回顾不前。 跼：曲，屈，通局。

㉓潜灵：幽潜之灵魂，指深葬地下之灵柩。 邈：遥远。

㉔殷忧：深忧。

㉕睎(xī 西)：望，视。 形影：指丈夫任子咸的形体。 几筵：指祭祀任子咸的灵座。

㉖精爽：指魂灵。

㉗仲秋：农历八月，其月份在秋季中间，故曰仲秋。 在疚：因丧夫而悲痛。指居丧期间(用李周翰说)。

㉘履霜：指秋天。 践冰：指冬天。 履霜以践冰：由履霜而至践冰。指居丧期间自秋经冬。

㉙雪霏霏(fēi fēi 非非)：落雪盛大貌。

㉚浏浏：风疾貌。 夙兴：指风到早晨刮得更大。

㉛霤(liù 六):屋檐水。 泠泠(líng líng 零零):檐水下注的清脆声。

㉜溓溓(liǎn liǎn 脸脸):水开始凝成薄冰的样子。李善注引丁仪妻《寡妇赋》:“霜凄凄而夜降,水溓溓而晨结。”

㉝忽恍:心神不定,模糊不清。 迁越:迁移超越,心神游移不定的状态。

㉞神一夕而九升:神魂一夜多次升腾。 升:升腾,消失。《楚辞·九章·抽思》:“惟郢路之辽远兮,魂一夕而九逝。”

㉟浸远:时序渐远。 哀降:悲哀渐渐淡薄。

㊱恻恻:悲痛。 弥甚:一天比一天加重。

㊲假梦以通灵:凭借梦境以沟通灵魂。

㊳悠悠:遥远,无穷尽。

㊴凛凛:寒冷貌。

㊵愤薄:郁结,充溢,阻塞。 乘胸:满胸。

㊶遒尽:见潘岳《秋兴赋》“悟时岁之遒尽”注。

㊷儡(lěi 累):丧败。 顿悴:困厄憔悴。

㊸慭:怜悯,同情。

【译文】

天色幽暗已近黄昏呵,日影惨淡正向西匿。鸟雀群飞而归楹巢呵,鸡群登埘敛起双翼。回到空房而自怜呵,抚着衾被以叹息。思绪缠绵而昏乱呵,心已破碎而极度悲戚。太阳明丽而迅速行进呵,四时不断运转而推移。天空露水凝结降下寒霜呵,树木落叶而离枝。仰望灵堂空虚寂寥呵,看着丈夫旧衣在微微飘拂。退到堂角沉痛地悲泣呵,返身又独自叩拜于灵床。侧耳倾听丈夫往日的声音呵,两眼仿佛看到丈夫平时的容颜。虽然昏沉幽暗无所见呵,仍然就像从前依依在他身边。生死异路使人痛心呵,即将迁灵以行安葬。灵车庄严而星夜出发呵,魂幡飘扬以开路引行。车轮按辙徐徐行进呵,辕马悲鸣而徘徊反顾。灵柩深葬地下邈不可返呵,隐忧郁结而无法倾诉。凝视丈夫形影依稀坐于灵位呵,其魂魄已经飞驰在那坟墓。

自从八月因夫丧而悲痛呵，越过秋天又进入寒冬。大雪飘飘而骤然降落呵，狂风呼啸从夜到明。雪消檐水泠泠夜下，流水缓缓又凝成薄冰。心情恍惚而游移不定呵，神魂一夜而九次飞升。希望丧期渐远而哀情渐淡呵，谁知心情悲戚一天比一天加重。希望借助梦境与丈夫灵魂相通呵，谁知两眼明亮一直不能入梦。长夜漫漫而无穷尽呵，寒风凄凄而深夜更冷。哀怨之气充塞而填胸呵，眼泪交流湿透睡枕。亡魂一去永不归呵，一年很快已将尽。容颜消瘦而憔悴呵，亲人痛心而对我怜悯。

【原文】

感三良之殉秦兮①，甘捐生而自引②。鞠稚子于怀抱兮③，羌低徊而不忍④。独指景而心誓兮⑤，虽形存而志隕⑥。

重曰⑦：仰皇穹兮叹息⑧，私自怜兮何极。省微身兮孤弱⑨，顾稚子兮未识⑩。如涉川兮无梁，若陵虚兮失翼⑪。上瞻兮遗象⑫，下临兮泉壤。窈冥兮潜翳⑬，心存兮目想⑭。奉虚坐兮肃清⑮，诉空宇兮旷朗⑯。廓孤立兮顾影⑰，块独言兮听响⑱。顾影兮伤摧⑲，听响兮增哀。遥逝兮逾远⑳，缅邈兮长乖㉑。四节流兮忽代序㉒，岁云暮兮日西颓㉓。霜被庭兮风入室，夜既分兮星汉回㉔。梦良人兮来游，若阊阖兮洞开㉕。怛惊悟兮无闻㉖，超惝恍兮恸怀㉗。恸怀兮奈何，言陟兮山阿㉘。墓门兮肃肃㉙，修垄兮峨峨㉚。孤鸟嘤兮悲鸣㉛，长松萋兮振柯㉜。哀郁结兮交集，泪横流兮滂沱㉝。蹈恭姜兮明誓㉞，咏柏舟兮清歌㉟。终归骨兮山足㊱，存凭托兮余华㊲。要吾君兮同穴㊳，之死矢兮靡他㊴！

【注释】

①三良之殉秦:《左传》鲁文公六年:“秦穆公卒,以子车氏之三子奄息、仲行、铖虎为殉,皆秦之良也。”杜预注:“以人从葬为殉。”良,贤良。

②甘捐生而自引:情愿为丈夫献出生命以自尽。 自引:自尽。

③鞠:养育,抚养。

④羌(qiāng 枪):发语助词。 低徊:徘徊。

⑤指景:指日。 景:日影,日光。

⑥形存:形体存活。 志陨:心死。指心魂与子咸同陨灭。

⑦重曰:与“乱曰”同义,赋末收结,概括全篇。

⑧皇穹(qióng 穷):皇天,苍天。

⑨微身:自身,自己。

⑩未识:未明事理,不懂事。

⑪陵:同凌,升腾。 虚:空虚,天空。 陵虚:升天。

⑫遗象:亡夫的形象。象:同像。

⑬窈(yǎo 咬)冥:幽深。 潜翳:隐蔽,掩藏。

⑭心存:心中怀念,思念。 目想:凝思。

⑮奉:供奉。 虚坐:灵座,灵位。 肃清:肃穆清静。

⑯诉:倾诉悲痛。 空宇:空室,指灵室。

⑰廓:空廓,寂寥。 孤立:指子咸妻孤独的站于灵室。 影:指亡夫遗像。

⑱听响:静听子咸的声响。

⑲伤摧:极度悲伤。

⑳遥逝:指子咸魂灵已远逝。 逾远:指自己的思念愈益久远。逾,通愈。

㉑缅邈:缅怀久远。 长乖:永远分离。

㉒四节流兮忽代序:见潘岳《秋兴赋》“四时忽其代序”注。

㉓岁云暮:岁暮,岁末。云,语助词。《左传》僖公十五年:“岁云秋矣。”颓:坠,落。

㉔夜既分:已经半夜。 星汉:天河,河汉。 回:指河汉西流,西斜,说明已到后半夜。

㉕阊阖(chāng hé 昌合):天门。此指屋门。

㉖怛(dá 达):惊愕。 惊悟:惊醒。

㉗超:超然,怅然失望之貌。 惝(chǎng 厂)恍:神志迷惘,恍惚不清。 恸怀:内心极度悲哀。

㉘言陟(zhì 至):登。言,发语助词。 山阿:山陵。阿,《尔雅》:"大陵曰阿。"

㉙肃肃:寂静无声。

㉚修垄:长冢。李善注引《方言》曰:"无坟谓之墓,秦晋之间,或谓冢为垄。" 峨峨:高耸之貌。

㉛嘤(yīng 英):鸟鸣声。

㉜柯:草木枝茎。 振柯:摇动枝条。

㉝滂沱(pōng tuò 旁驼):形容泪流之多。

㉞蹈:踏着,跟随。 恭姜:人名,春秋卫世子共伯之妻。共伯早死,其妻恭姜守义,父母欲夺而嫁之,恭姜作诗以明誓。其诗为《诗经·鄘风·柏舟》篇。诗句有"泛彼柏舟,在彼中河。髧彼两髦,实维我仪,之死矢靡他。母也天只,不谅人只。"言虽至死,誓不改嫁。下句之《柏舟》即指此诗。

㉟清歌:不用乐器伴奏的歌唱。

㊱山足:山坡,山脚下。

㊲存:存心,诚心。 凭托:依托。指将自身永远依托于子咸。 余华:余下的年华。因子咸妻尚年轻,故谓余华,表示永不改嫁之意。

㊳要(yāo 腰):相约,结。《论语·宪问》:"见利思义,见危授命,久要不忘平生之言。"郑玄注:"久要,旧约也。"

㊴之死:至死。 矢:誓。 靡:无。 之死矢靡他:《诗经·柏舟》诗句。

【译文】

想到古代三位贤士为秦君殉葬呵,我也心甘情愿殉夫而自尽。但思及怀里的幼子靠谁抚养呵,宛转徘徊而内心不忍。暗自指着日头心发誓呵:虽然形体尚存而心已死。

尾声:仰望苍天呵以叹息,暗自哀怜呵何其有极!想到自身呵孤单体弱,看到幼子呵未明事理。有如渡河呵没有桥梁,像是腾空呵失去羽翼。抬头瞻望呵亡夫遗像,低头下视呵夫葬泉壤。黄泉幽

暗呵形体潜藏，心存怀念呵日思夜想。供奉灵位呵肃穆凄清，哭诉于灵堂呵空空荡荡。孤立于空室呵注视亡夫形影，自言自语呵倾听亡夫音响。视无形影呵心已破碎，听无音响呵更增哀伤。亡夫去我愈久呵怀念愈深，怀念愈深呵感觉分离愈长。时节如流呵迅速更替，忽至岁末呵日已落西。霜满庭院呵风吹入室，已经半夜呵河汉星移。梦见丈夫呵归来，仿佛房门呵洞然开启。突然惊醒呵无声无迹，怅然迷惘呵极度悲戚。极度悲戚呵无可奈何，急急奔出呵登上山坡。坡上墓门呵寂静无声，长长的坟冢呵土堆巍峨。孤鸟嘤嘤呵独自悲鸣，松柏萋萋呵树枝振动。悲哀郁结呵交集于心，眼泪横流呵滂沱不停。遵循恭姜的贞洁呵以发誓愿，诵《柏舟》诗篇呵歌以永言。死后埋骨呵在山脚那边，诚心依托子咸呵暂度余年。吾与君相约呵百岁同穴，至死不渝呵永不变心！

（曲　沐　译注）

恨赋一首

江文通

【作者】

江淹（444～505），南朝宋代到梁初时期的文学家。字文通，济阳考城（今河南兰考东）人。他幼而敏悟，六岁即能写诗，及长，自以孤贫，刻苦学习，早年即以文章著名。在仕途上最初很不得意，依附宋建平王刘景素，不仅未受重视，反而被陷害入狱。出狱后为镇军

参军，领南东海郡丞。后因以诗对心怀异志的刘景素进行劝谏，遭刘憎恶，又被黜为吴兴令。吴兴边远荒凉，环境艰苦，江淹在此苦熬三年，他一生的代表作品，多半写于此时。及刘景素谋反被镇压，萧道成辅政，器重江淹文才，召为尚书驾部郎。从此逐步提升，官至金紫光禄大夫，封醴陵伯。晚年安富尊荣，加以世故日深，思想保守，故文学才能显著减退，人谓之"江郎才尽"。他的著作较多，以诗赋为主，赋的成就更高。原有集，已散佚，后人辑有《江文通集》。

【题解】

《恨赋》是江淹代表作品之一，完成于为吴兴令时。赋中分别抒写了帝王、诸侯、名将、美人、高士、才子、富贵之子以及穷困之人死亡时的痛苦。有的是雄图未竟，赍志以殁；有的是负屈含冤，饮恨而亡；有的是怀才不遇，郁郁而逝；有的是清白无辜，惨遭屠戮……作者把各种类型人物临死时的深刻苦痛集中起来，突出表现了悲剧性的人生，使读者触目惊心，接触到那个苦难时代的脉搏。

《恨赋》的主题是有其现实基础的。江淹所处的朝代，是民族矛盾、阶级矛盾和统治阶级内部矛盾异常尖锐的时期。时常爆发激烈的战争，使人民颠沛流离，死亡相继。在这种情势下出现的《恨赋》，能引起广大读者的共鸣是可以理解的。惟《恨赋》的情调过于低沉悲凉，这固然是作者贬谪吴兴时心情的流露，但也与汉魏以来以悲为美的审美情趣密切相关。

【原文】

试望平原①，蔓草萦骨②，拱木敛魂③。人生到此，天道宁论④。于是仆本恨人⑤，心惊不已。直念古者，伏恨而死⑥。

至如秦帝按剑⑦，诸侯西驰⑧。削平天下⑨，同文共规⑩。华山为城⑪，紫渊为池⑫。雄图既溢⑬，武力未毕，方架

鼋鼍以为梁⑭，巡海右以送日⑮，一旦魂断，宫车晚出⑯。若乃赵王既虏⑰，迁于房陵。薄暮心动⑱，昧旦神兴⑲。别艳姬与美女⑳，丧金舆及玉乘㉑。置酒欲饮，悲来填膺㉒。千秋万岁㉓，为怨难胜㉔。至如李君降北㉕，名辱身冤。拔剑击柱，吊影惭魂㉖。情往上郡㉗，心留雁门㉘。裂帛系书，誓还汉恩㉙。朝露溘至㉚，握手何言㉛。若夫明妃去时㉜，仰天太息㉝。紫台稍远㉞，关山无极㉟。摇风忽起㊱，白日西匿。陇雁少飞㊲，代云寡色㊳。望君王兮何期，终芜绝兮异域㊴。至乃敬通见抵㊵，罢归田里。闭关却扫㊶，塞门不仕㊷。左对孺人㊸，顾弄稚子㊹。脱略公卿㊺，跌宕文史㊻。赍志没地㊼，长怀无已㊽。及夫中散下狱㊾，神气激扬。浊醪夕引㊿，素琴晨张。秋日萧索，浮云无光。郁青霞之奇意(51)，入修夜之不旸(52)。

【注释】

①试：副词。表示所叙述的情况是带有尝试性的。

②蔓(màn 慢)：蔓生植物的枝茎，木本曰藤，草本曰蔓。　萦(yíng 营)：缠绕。

③拱木：两手合围那么粗的树木。《左传·僖公二十三年》："尔何知！中寿，尔墓之木拱矣！"故陵墓之树常称拱木。　敛魂：聚集死者亡魂。

④天道：古人认为天道是支配人类命运的天神意志。《书·汤诰》："天道福善祸淫，降灾于夏。"　宁：岂，难道。

⑤仆：我。作者自称。　恨人：抱憾怀恨之人。

⑥伏：承受。　伏恨：含恨。

⑦秦帝：指秦始皇。　按剑：勃然动怒，欲用武之状。

⑧西驰：指朝拜秦国，因秦在六国之西。

⑨削平天下：指征服六国，统一天下。

⑩同文共规：统一文字和车轨。　规：通"轨"。　轨：车两轮间的距离。统一车轨，即是统一全国车辆的大小，以利交通。一说，规，法规。

⑪华山为城：以华山作城墙。

⑫紫渊：水名。在长安北。　池：护城河。

⑬雄图：远大的计划，宏伟的心愿。　溢：此指满足。

⑭鼋鼍(yuán tuó 元驼)：巨鳖和猪婆龙(鳄鱼的一种)。李善注引《纪年》曰："周穆王三十七年，征伐纣，大起九师，东至于九江，叱鼋鼍以为梁。"　梁：桥梁。

⑮巡海右以送日：巡行国内外，直到大海的西边日落之处。　右：西方。古代坐北面南为正位，故以东方为左，西方为右。

⑯宫车晚出：婉言皇帝死亡。义同"宫车晏驾"。李善注引韦昭曰："凡初崩为宴驾者，臣子之心，犹谓宫车当驾而晚出。"

⑰赵王既虏：《史记·赵世家》：幽缪王迁"七年，秦人攻赵，赵大将李牧、将军司马尚将，击之。李牧诛，司马尚免，赵葱及齐将颜聚代之。赵葱军破，颜聚亡去。以王迁降。"《集解》引《淮南子》曰："赵王迁流于房陵，思故乡，作为山水之讴，闻之者莫不流涕。"

⑱心动：心跳不安。

⑲昧旦：黎明。　神兴：神魂飞越。

⑳艳姬：美女。

㉑金舆、玉乘(shèng 盛)：以金玉为饰的车辆。

㉒填膺：满胸。

㉓千秋万岁：君主死亡的讳辞。

㉔胜(shēn 生)：尽。

㉕李君：指李陵(？～前 74)，西汉陇西成纪(今甘肃秦安)人，字少卿。西汉名将李广之孙。善骑射。武帝时为骑都尉，曾率步卒三千出居延关，进攻匈奴，初获大胜，至浚稽山与敌大军交战失利，矢尽援绝，突围不成而降。后病死匈奴。

㉖拔剑击柱，吊影惭魂：写李陵投降匈奴后悲愤惭愧之状。　惭魂：内心深处感到惭愧。

㉗上郡：郡名。战国时魏文侯置。秦时治所在肤施(今陕西省榆林县东南)。因位于北方边区，故秦始皇命蒙恬率兵 30 万屯此以御匈奴。汉时辖境相当于今之无定河流域及内蒙古鄂克托旗等地。

㉘雁门：郡名。战国时赵武灵王置。秦及西汉时治所在善无(今山西省右

玉县南)。今山西北部皆其辖区。

㉙裂帛系书,誓还汉恩:《汉书·苏武传》载:苏武出使匈奴时被扣留,单于胁迫他投降,苏武宁死不屈,被流放到北海边放羊,饮冰雪,挖野鼠,积野果为食,坚持19年。后匈奴与汉和好,汉武帝要单于放还苏武,单于诈言武等已死。常惠教汉使者说汉天子在上林苑射下一只鸿雁,足系帛书,言苏武在某泽中,单于才送回苏武。此句指李陵想学苏武坚持民族气节,报答汉家恩惠。

㉚朝露溘(kè 客)至:朝露消逝的时间倏忽即至。溘:倏忽,迅疾。《汉书·苏武传》:"李陵谓苏武曰:'人生如朝露,何久自苦如此。'"

㉛握手何言:临别握手,无话可说。

㉜明妃:王昭君。据《汉书》、《后汉书》、《琴操》等书载:王昭君是齐国王襄之女,名嫱。十七岁时入汉宫,元帝不知其美。后匈奴单于呼韩邪来朝求婚,汉主为了同其修好,"赐单于待诏掖庭王嫱为阏氏"。王嫱满怀悒郁辞别君王时,元帝见她"丰容靓饰,光明汉宫",大吃一惊,后悔不及;怏怏遣别。昭君到匈奴后,呼韩邪单于封之为宁胡阏氏,生一男。呼韩邪死后,其大阏氏之子继位,复娶昭君,生二女。昭君终卒于匈奴。

㉝太息:叹息。

㉞紫台:紫宫,紫微宫。此指帝王所居处。

㉟关山无极:言王昭君北去匈奴,关山重重,似无尽头。

㊱摇风:盘旋而上之暴风,即龙卷风。

㊲陇(lǒng 拢):陇州,以陇山得名,治所在汧阴(今山西陇县东南),辖境相当今陕西千水流域及甘肃华亭县一带。

㊳代:代州,治所在广武(后改雁门,今代县)。辖境相当今山西代县、繁峙、五台、原平四县地区。

㊴芜绝:憔悴而死。

㊵敬通:冯衍,字敬通。汉明帝认为他才过其实,抑而不用,故归田里。见《东观汉记》。

㊶闭关却扫:指不与外人往来。司马彪《续汉书》:"赵壹闭关却扫,非德不交。"

㊷塞门不仕:谓不愿为官。李善注引《吴志》:"张昭称疾不朝,孙权恨之,土塞其门。"

㊸孺人:妻子。

㊹稚子：幼儿。

㊺脱略：简慢轻视。

㊻跌宕(dàng 荡)：放荡不拘。此作勤奋努力解。

㊼赍(jī 基)志：抱定志向，坚持不变。　没地：指死亡。

㊽长怀无已：怀恨不尽。

㊾中散：嵇康。因曾为中散大夫，故称嵇中散。三国魏文学家、思想家，音乐家。参见《思旧赋》注①。

㊿浊醪(láo 劳)：浊酒。

(51)青霞：喻志向高远。

(52)修夜：长夜。　旸(yáng 扬)：日出。

【译文】

辽阔平原，一望无垠，蔓草缠绕白骨，古树聚集幽魂。人生到此境地，有何天道可论！我本来怀憾抱恨，更感到触目惊心，联想到古代人物，有多少饮恨殒生。

即如秦王按剑雄视东方，六国诸侯纷纷西驰归降；削平战国群雄，统一文字、车辆；依华山建城墙高峻雄壮，引紫渊作城池既深且广；虽已经实现雄图，还在把武功发扬；拟架鼋鼍作为桥梁，好去巡视海的西方；一旦魂断沙丘，终于宴驾咸阳。又如赵王被虏家破国亡，囚于房陵无限凄凉；黄昏忧心动荡，凌晨愁思飞扬；离别心爱的艳姬美女，失掉金玉装饰的华美车辆；举杯欲饮，悲情满腔；万岁千秋，哀怨难当。再如李陵被迫投降匈奴，身败名裂含冤负屈；拔剑击柱无比痛苦，灵魂惭愧形单影孤；他深情怀念上郡，衷心留恋雁门；也想裂帛写信托鸿雁带到朝廷，誓要回到祖国报答汉朝旧恩；但想到生命有如朝露，即将踪迹全无，握手送别苏武无话可以倾诉。至于昭君辞宫北去，仰天深深叹息，紫宫日益遥远，关山没有终极；飙风忽然飞腾，白日逐渐西沉；不见鸿雁飞翔，只见满天乌云；望君王啊何时相见，在异国啊香消玉殒。还有敬通受到压制，罢官回到桑梓；闭户不扫地迎客，杜门不趋谒求仕；左边伴着老妻，膝前逗弄幼

子；简慢公卿贵人，潜心钻研文史；志趣高洁啊落寞而死，令人思念啊永无休止。更有那被诬陷入狱的嵇康，心情愤激意气昂扬；饮浊酒于黄昏的牢房，弹素琴在清晨的刑场；秋日冷清萧索，浮云暗淡无光；他生平怀抱青霞一般的高志，但一直在漫漫长夜不见太阳。

【原文】

或有孤臣危涕，孽子坠心①。迁客海上②，流戍陇阴③。此人但闻悲风汩起④，血下沾衿⑤。亦复含酸茹叹⑥，销落湮沉⑦。若乃骑迭迹，车屯轨⑧，黄尘匝地⑨，歌吹四起⑩，无不烟断火绝⑪，闭骨泉里⑫。

已矣哉⑬！春草暮兮秋风惊⑭，秋风罢兮春草生。绮罗毕兮池馆尽⑮，琴瑟灭兮丘垄平⑯。自古皆有死，莫不饮恨而吞声⑰。

【注释】

①孤臣危涕，孽子坠心：李善注："心当云危，涕当云坠，江氏爱奇，故互文以见义。" 孤臣：孤立无助的臣子。 孽子：妾所生的庶子。

②迁客海上：指苏武曾被匈奴流放于北海上渺无人烟之处。

③流戍陇阴：指娄敬曾在陇西为戍卒。 流戍：流放戍边。

④汩(gǔ 古)起：风劲疾貌。

⑤血下：血泪下流。

⑥含酸茹叹：含辛茹苦。

⑦销落：销亡，没落。 湮沉：湮没，沉沦。

⑧骑(jì 记)迭迹：乘马的蹄印重复迭压。 车屯轨：车辆的轮子密密排列。 轨：车轮的轴头，此代车轮。 两句言车马之多。

⑨匝(zā 扎)：周，遍。

⑩歌吹：歌声和乐器声。 吹：吹奏的管乐，泛指乐器声。

⑪烟断火绝：死亡殆尽，人烟灭绝。

⑫闭骨泉里：埋骨地下。

⑬已：发端叹辞。

⑭惊：此指迅疾。　秋风惊：秋风劲疾。

⑮绮(qǐ起)罗：身穿绮罗的美人。　池馆：池塘与馆阁。

⑯丘垄：坟墓。

⑰饮恨而吞声：默默地忍受痛苦。

【译文】

至于忧国伤时的孤臣垂泪伤心，遭际坎坷的庶子思虑深沉。还有流放北海的苏武，谪戍陇西的娄敬，只要所到秋风劲吹，血泪就会沾湿衣襟。他们那充满苦痛的生命，有如寒灰随风飘散，又似轻烟消于无形。再如那些公子王孙，一出门就车骑如云，周围卷起黄尘，四面飞扬歌声，也都烟消火灭，埋骨幽冥。

算了吧！青草黄啊秋风惊，寒风停啊春草生。绮罗成灰啊池馆成尘，琴瑟毁灭啊丘陇夷平。古来人生皆有死，无不饮恨而吞声。

（顾绍炯　译注）

别赋一首

江文通

【题解】

《恨赋》主要表现死别之苦，《别赋》则着重表现生离之痛，同样

都是动乱时代的产物。全赋铺写出各种人物各种类型的离别，别因虽有不同，但令人“黯然销魂”的别情则是一致的。

《别赋》在艺术上比《恨赋》更为成熟。其最大长处是借环境的描写来刻画人物的心理。景物描写异常清丽，抒情气氛也极为浓厚。其中如“春草碧色，春水绿波。送君南浦，伤如之何”等不少名句，一向脍炙人口。在语言上已脱离古赋的板重句式，形式颇与骈文接近，词藻富丽，音韵铿锵，是俳赋中的优秀作品。

【原文】

黯然销魂者①，唯别而已矣！况秦吴兮绝国②，复燕宋兮千里③。或春苔兮始生，乍秋风兮暂起④，是以行子肠断⑤，百感凄恻⑥。风萧萧而异响⑦，云漫漫而奇色⑧。舟凝滞于水滨⑨，车逶迟于山侧⑩。棹容与而讵前⑪？马寒鸣而不息。掩金觞而谁御⑫，横玉柱而沾轼⑬。居人愁卧⑭，恍若有亡⑮。日下壁而沉彩⑯，月上轩而飞光⑰，见红兰之受露⑱，望青楸之离霜⑲，巡曾楹而空掩⑳，抚锦幕而虚凉㉑。知离梦之踯躅㉒，意别魂之飞扬㉓。

故别虽一绪，事乃万族㉔。至若龙马银鞍㉕，朱轩绣轴㉖。帐饮东都㉗，送客金谷㉘。琴羽张兮箫鼓陈㉙，燕赵歌兮伤美人㉚。珠与玉兮艳暮秋，罗与绮兮娇上春㉛。惊驷马之仰秣，耸渊鱼之赤鳞㉜。造分手而衔涕㉝，感寂漠而伤神。

乃有剑客惭恩㉞，少年报士㉟，韩国赵厕㊱，吴宫燕市㊲。割慈忍爱，离邦去里㊳，沥泣共诀㊴，抆血相视㊵。驱征马而不顾，见行尘之时起。方衔感于一剑㊶，非买价于泉里㊷。金石震而色变㊸，骨肉悲而心死㊹。

【注释】

①黯(àn 暗)然:心神沮丧,容色凄惨的样子。 销魂:灵魂离开形体,形容极度悲伤。

②秦:今陕西一带。 吴:今江苏、浙江一带。 绝国:距离绝远之国。

③燕:今河北北部一带。 宋:今河南东部一带。 两国相隔千里。

④乍(zhà 诈):忽然。

⑤行子:游子,漂泊在外之人。 肠断:极端痛苦。

⑥凄恻(cè 侧):哀伤。

⑦异响:不同凡响。此指萧瑟的风声。

⑧漫漫:茫茫无边之貌。

⑨凝滞:停止不动。

⑩逶迟:徘徊不前。

⑪棹(zhào 照):船桨。此指船。 容与:徘徊不进貌。 讵(jù 巨):岂。

⑫掩:藏。 金觞:金杯。 御:用,进。

⑬玉柱:琴上于弦设柱,以玉为之,故称玉柱,此代指琴。 沾轼:指奏琴时,泪下沾湿了车轼。 轼:车前横木。供乘车人在车行进时扶手之用。

⑭居人:居家之人。

⑮恍有所亡:恍恍惚惚,如有所失貌。

⑯沉彩:消逝了光辉。

⑰轩(xuān 宣):此指栏杆。一说指长廊。

⑱红兰:兰草经秋,叶色由青转红。

⑲青楸(qiū 秋):绿色的楸树。 离:同"罹",遭受。

⑳曾:通"层"。 楹:屋柱。此作量词,屋一间为一楹。一说屋一列为一楹。曾楹(yíng 盈):一层连一层的重屋深院。 空掩:突然地掩面流泪。

㉑锦幕:锦绣的帐幕。 虚凉:徒然地悲凉。

㉒踯躅:停步不前。

㉓意:推测。 飞扬:飘扬。

㉔族:类。

㉕龙马:古代称八尺以上的马为龙马。

㉖轩：此指车。 朱轩：红漆的华车。 轴：车轴。此代指车。 绣轴：挂有锦绣车帘的车辆。

㉗帐饮东都：据《汉书》载：疏广为太子太傅，其侄疏受为太子少傅，均受重于朝廷。广谓受曰："吾闻知足不辱，知止不殆。功成身退，天之道也。"叔侄均告老还乡。满朝公卿大夫于长安东都门外，设帐饯行。 东都：长安东门，亦称东都门。

㉘送客金谷：西晋豪门贵族石崇，在河内县金谷涧中有别墅。晋惠帝元康六年(296)征西将军王诩将还长安，石崇在金谷别墅大张宴席，为之饯行。

㉙羽：羽声。在宫商角徵羽五声中，羽声音阶最高，激昂慷慨。 张：演奏。陈：合奏。

㉚燕赵歌：燕赵两地之歌女，颇负盛名。

㉛上春：初春。

㉜惊驷马之仰秣，耸渊鱼之赤鳞：《韩诗外传》曰："昔伯牙鼓琴而渊鱼出听，瓠巴鼓琴而六马仰秣。"

㉝造：到。

㉞剑客：擅长击剑之侠客。 惭恩：惭愧于受恩未报。

㉟报士：报答主上以国士待自己的恩遇。语见《史记·刺客列传》。

㊱韩国：指战国时聂政替严仲子报仇，在韩国都城刺杀宰相侠累一事。国：都城。 赵厕：指战国初期，豫让因主人智氏为赵襄子所灭，乃变姓名为奴隶，潜伏于襄子宫中厕内欲刺死襄子一事。

㊲吴宫：春秋时吴国公子光(即阖闾)与其堂弟吴王僚争权。一次，公子光宴请僚时，令专诸藏匕首于烹鱼腹内，上鱼时乘机刺杀吴王僚。 燕市：指荆轲在燕国的街市上与好友高渐离饮酒高歌。后来替燕太子丹谋刺秦王，不成被杀；以及高渐离为了替荆轲报仇，又一次谋刺秦王的事。

㊳邦：故乡。 里：乡里。

㊴诀：诀别，死别。

㊵抆(wěn 文)血：指拭血泪。言泣血而别。

㊶衔感：衔恩感遇。 一剑：以一剑替知己报仇。

㊷买价：指沽取声价。 泉里：九泉之下。

㊸金石：泛指钟磬等乐器。

㊹骨肉悲而心死：《史记》载，聂政刺死韩相侠累后，自己毁容，剜眼，剖腹

死。韩人暴政尸于市，悬赏能识其人者予千金，久无人知。政姊聂莹曰："何爱妾之身，而不扬吾弟之名于天下哉！"于是抱尸而哭道："此妾弟聂政。"遂自杀于尸旁。

【译文】

使人黯然伤神的，只有别离而已！何况秦国离吴国啊遥远已极，燕国与宋国啊相距千里。或见春天的青苔啊刚刚滋生，每当萧瑟的秋风啊渐渐吹起，因而行人肠断，百感交集。萧萧的冷风声音凄惨，漫漫的灰云颜色黯淡。船停滞在岸旁，车徘徊在山边。舟迟回而不进，马悲嘶声不断。掩藏金杯啊谁能进酒，横陈玉琴啊流泪难弹。居家之人愁卧故乡，内心空虚而且怅惘。日影下墙消隐光彩，月上栏杆银光飞扬。泛红的兰叶沾满露水，青青的楸树披上白霜，巡回于高楼大厦空自流泪，抚摸着锦绣帷幕枉自悲凉。料想行人在梦中一定会徘徊不进，估计他的灵魂也将要飞回故乡。

虽然同是别离，但不同的离别情况何止万千！

如像行人的龙马配着银鞍，送者的车辆华贵鲜艳。或帐饮在东都门，或饯别于金谷园。琴奏悲声啊箫鼓齐鸣，燕赵的乐曲啊美人伤情。珠钿玉佩啊艳丽于暮秋，罗衣绮裙啊娇美于初春，凄凉的离歌使吃草的马也抬头心惊，哀惋的别曲使池中的鱼也出水倾听。到分别时行人与送者都满含眼泪，深感寂寞而无限伤情。

还有那感激知遇之恩的剑客，或愿意为别人报仇的志士，有的潜伏在韩都、赵厕，有的袭击于吴宫、燕市，他们辞别了父母妻子而启程，离开了故国和家乡去行刺。无限悲壮地与亲人话别，拭揩着血泪而互相凝视。跨上了远行的骏马再不回头，只在那滚滚的尘埃中向前飞驰。是为报知遇之恩而仗剑复仇，决非为沽名钓誉而前去就义。这壮烈的气概使金石也震动变色，骨肉之亲更是悲痛至死。

【原文】

或乃边郡未和，负羽从军①，辽水无极②，雁山参云③。

闺中风暖，陌上草薰④。日出天而耀景⑤，露下地而腾文⑥，镜朱尘之照烂⑦，袭青气之烟熅⑧。攀桃李兮不忍别，送爱子兮沾罗裙。

至如一赴绝国，讵相见期⑨！视乔木兮故里⑩，诀北梁兮永辞⑪。左右兮魂动⑫，亲宾兮泪滋⑬。可班荆兮赠恨⑭，唯樽酒兮叙悲⑮。值秋雁兮飞日，当白露兮下时，怨复怨兮远山曲⑯，去复去兮长河湄⑰。

又若君居淄右⑱，妾家河阳⑲，同琼佩之晨照⑳，共金炉之夕香㉑。君结绶兮千里㉒，惜瑶草之徒芳㉓，惭幽闺之琴瑟㉔，晦高台之流黄㉕。春宫闷此青苔色㉖，秋帐含兹明月光㉗，夏簟清兮昼不暮㉘，冬缸凝兮夜河长㉙。织锦曲兮泣已尽，回文诗兮影独伤㉚。傥有华阴上士㉛，服食还山㉜，术既妙而犹学，道已寂而未传㉝，守丹灶而不顾㉞，炼金鼎而方坚㉟。驾鹤上汉㊱，骖鸾腾天㊲，暂游万里，少别千年㊳。惟世间兮重别㊴，谢主人兮依然㊵。

【注释】

①负羽：负羽箭。

②辽水：辽河。有二源，在辽宁省昌图县汇合后始称辽河，为我国东北地区南部大河。

③雁山：即雁门山，在山西。　参云：高入云际。

④薰（xūn 勋）：花的芳香。

⑤耀景：发光。

⑥腾文：闪光的花纹。

⑦镜：照。　朱尘：红尘。　照烂：明亮灿烂之状。

⑧袭：入。　青气：春天郊野之气。　烟熅（yīn yūn 因晕）：同“氤氲”。云气笼照之状。

⑨讵:何。

⑩乔木:高树。

⑪诀:别。 北梁:分别之地。

⑫左右:左右的人。

⑬亲宾:亲戚朋友。 滋:多。

⑭班:铺。 荆:灌木枝条。 班荆:折荆铺地而坐。 赠恨:倾诉离愁。

⑮樽(zūn 尊):盛酒器。

⑯曲:山坳。

⑰湄:水边。

⑱淄右:淄水西边。古人以右为西方。

⑲河阳:黄河北岸。河北为阳。

⑳琼佩:佩带用美玉雕镂的饰物。

㉑金炉:金质或铜质的香炉。 夕香:晚上焚烧的香。

㉒结绶:此指作官。 绶:系印的丝带。

㉓瑶草:仙草。

㉔幽闺:幽静之闺房。

㉕流黄:一种精细的丝织品。全句说,别后织布无心,流黄蒙尘。

㉖春宫:妇女住处。 闷(bì 必):遮蔽。

㉗秋帐:秋天的帷帐。

㉘簟(diàn 店):竹席。

㉙缸(gāng 刚):灯。

㉚织锦曲:即回文诗,纵横反复读,皆有意义。符秦时窦滔在外另有新欢,其妻苏惠知道后织了一匹锦送给窦滔,锦上织出了回文诗,抒发自己深刻真挚的爱情,窦滔深受感动,与苏恢复旧情。

㉛倘:或。 华阴:华阴山。在陕西太华山北。 上士:李善注引《列仙传》:"修芊者,魏人也。华阴山下石室中有龙石,假其上,取黄精食之,后去,不知所之。"

㉜服食:指道家吞服所炼成之丹,以求羽化成仙。 还山:此指得道成仙。

㉝道已寂:指已超脱一切境界入于不生不灭之门,故称寂灭。

㉞丹灶:道家炼丹的灶。 不顾:不顾世事。

㉟金鼎:炼金为丹之鼎。与丹灶同义。 方坚:其志正坚。

㊱汉：银汉，银河。　上汉：直上银河。

㊲鸾：传说中凤凰一类的鸟。　骖(cān 参)鸾：乘凤。

㊳少别：短期的离别。

㊴重别：将分离看为人生重要的事。

㊵谢：辞别。　依然：依然这样。指同世人一样伤感。

【译文】

或者当边境发生了战争，行人佩带羽箭从军远征。辽水一望无际，雁山高耸入云。出征时闺中暖风荡漾，路边的花草散布芬芳。初升的太阳洒下了金辉，遍地的露水反映着虹光。红尘在阳光下灿烂辉煌，青山映着草色翠雾迷茫。攀着桃李花枝啊不忍分别，送爱儿上战场啊泪湿裙裳。

如果要去的国家非常遥远，哪里还能够期望再见！望故乡的乔木啊无限依恋，在北桥决别啊永不回还。侍从啊灵魂震撼，亲友啊泪水涟涟。折荆条铺地啊谈心话别，举杯酒饯行啊倾诉悲怨。正是秋雁南飞的季节，恰当白露下降的时间。无限愁怨啊远山回环，奔波不息啊沿着长河之岸。

又如你居住淄水的西边，我家在黄河的北岸。早晨同在镜中照看美好的装饰，晚上共薰金炉飘起的香烟。但你赴任为官啊千里之远，可惜家中瑶草啊徒然香艳。幽闺的琴瑟啊搁置不弹，高台的流黄啊色彩暗淡。春天独立庭院阶下青苔点点，秋夜独卧帷帐床上月光清寒，夏日躺在凉簟上啊白昼无比悠长，冬天独坐昏灯前啊窗外黑夜漫漫。织锦为诗啊泪已流尽。回文织成啊对影伤感。

或有那修道的高士啊住在华阴之山，想服食道家丹药成为神仙。道术已深还在继续学习，已进入寂静境界尚未获得真传。守着丹灶不管世事，炼于金鼎意志正坚。终于乘白鹤上了云汉，驾鸾凤飞上九天。短程游历也上万里，短期离别也有千年。由于人间是那样重视别离，他辞别尘世主人时，内心也产生同样情感。

【原文】

下有芍药之诗①，佳人之歌②。桑中卫女，上宫陈娥③。春草碧色，春水绿波，送君南浦④，伤如之何！至乃秋露如珠，秋月如珪⑤，明月白露，光阴往来，与子之别，思心徘徊。

是以别方不定⑥，别理千名，有别必怨，有怨必盈⑦。使人意夺神骇⑧，心折骨惊⑨。虽渊云之墨妙⑩，严乐之笔精⑪，金闺之诸彦⑫，兰台之群英⑬，赋有凌云之称⑭，辩有雕龙之声⑮，谁能摹暂离之状，写永诀之情者乎？

【注释】

①芍药之诗：《诗经·郑风·溱洧》："惟士与女，伊其相谑，赠之以芍药。"这里指歌咏爱情的诗。

②佳人之歌：《汉书·孝武李夫人传》中所载之歌："北方有佳人，绝世而独立。一顾倾人城，再顾倾人国，宁不知倾城与倾国，佳人难再得。"此指赞美佳人之歌。

③桑中、上宫：皆为青年男女约会之处。《诗经·鄘风·桑中》："期我乎桑中，要我乎上宫。"《桑中》为情人幽会之诗。"鄘"本属卫地，故称"卫女"。"桑中"、"上宫"本卫国男女幽会处，诗人联类而及，借"上宫"为陈国男女幽会地点。

④南浦：送别之处。 浦：水边。《九歌·河伯》："子交手兮东行，送美人兮南浦。"

⑤珪(guī 归)：玉器，圆莹如月。李善引《遁甲开山图》曰："禹游于东海，得玉珪，碧色，圆如日月，以自照，目达幽冥。"

⑥方：方式，情况。

⑦盈：满，多。

⑧夺：丧失。 意夺：丧魂失意貌。

⑨心折骨惊：即骨折心惊，指感伤至极。

⑩渊：王褒，字子渊。西汉文学家。详王子渊《洞箫赋》作者介绍。 云：扬雄，字子云。西汉文学家。详扬子云《甘泉赋》作者介绍。

⑪严乐：指严安、徐乐。均汉武帝时文人。

⑫金闺：此指金马门。汉武帝使文学之士待诏金马门，以备顾问。 彦：才学之士。

⑬兰台：汉代宫庭中珍藏曲籍及讨论学术著作之处。 英：才学之士。

⑭凌云：汉武帝读司马相如《大人赋》，受其感染，说："飘飘有凌云之气。"

⑮雕龙：比喻文辞的华美，好像雕镂龙文。《集解》引刘向《别录》曰："邹奭修衍之文，饰若雕镂龙文，故曰雕龙。"后因用以喻善于文辞。

【译文】

又有那抒写爱情的芍药情诗，赞颂佳人的动人情歌，表现的是那卫国桑中的热情少女，赞扬的是那陈国上宫的美丽娇娥。当春天的芳草呈现出碧色，当春天的流水荡漾着清波，姑娘与情人在南浦话别，感伤的心情又将如何！等到秋天的露水亮如珠玑，等到秋天的月亮明如美玉，在明月和白露中光阴暗暗逝去，她们想起远别的情人而心绪依依。

因此别离的情况没有一定，别离的情怀有多种类型。有别离一定有愁情，有愁情一定很深沉。使人们意动神骇，甚至于骨折心惊。即使王褒、扬雄词赋甚工，严安、徐乐文章极精，即使是长安金马门的饱学之士，汉宫兰台中的文苑精英，他们的词赋有凌云的才气，他们的辩才有雕龙的美声，谁能描绘出生离的心态！谁能抒写出永别的苦情！

（顾绍炯 译注）

文选全译卷第十七

赋壬

论文

文赋一首 并序

陆士衡

【作者】

见卷十六《叹逝赋》作者介绍。

【题解】

《文赋》是第一篇以赋体论文的文章，也是中国文学批评史上第一篇完整而系统的文学理论作品。钱钟书《管锥编·全晋文卷九七》云："《文赋》非赋文也，乃赋作文也。机于文之'妍蚩好恶'以及源流正变，言甚疏略，不足方刘勰、钟嵘；而于'作'之'用心'、'属文'之'情'，其惨淡经营，心手乖合之况，言之亲切微至，不愧先觉，后来亦无以远过。"此论对《文赋》题旨说得十分明白。

杜甫《醉歌行》："陆机二十作《文赋》。"未知何本？李善题注引臧荣绪《晋书》曰："年二十而灭吴，退临旧里，与弟云勤学，积十一·

年，誉满京华，声溢四表，被征为太子洗马，与弟云俱入洛……机妙解情理，心识文体，故作《文赋》。”据此，则《文赋》当作于入洛以后。钱钟书说：“人才弱冠，方且负才使气，易念轻心，以为兴酣可摇五岳，笔落足扫千军，安能便深知兹事之难，九回肠而三折肱，如机之全消客气，尽退虚锋，作过来人阅历语哉？”

【原文】

余每观才士之所作①，窃有以得其用心②。夫放言遣词③，良多变矣④。妍蚩好恶⑤，可得而言。每自属文⑥，尤见其情。恒患意不称物，文不逮意⑦，盖非知之难，能之难也⑧。故作《文赋》以述先士之盛藻⑨，因论作文之利害所由⑩，他日殆可谓曲尽其妙⑪。至于操斧伐柯，虽取则不远⑫，若夫随手之变，良难以词逮⑬。盖所能言者，具于此云。

【注释】

①才士：指前贤，即前代的优秀作者。　作：作文。

②用心：指为文之用心。　其：指才士。　首二句钱钟书《管锥编·全晋文卷九七》曰：“按下云：‘每自属文，尤见其情’，与开篇二语呼应，以己事印体他心，乃全《赋》眼目所在。”

③放言遣词：组织字句以成文。　放：纵也。　遣：派也。

④良：五臣注吕延济曰：“良，实也。”

⑤妍蚩好恶：指文章的好坏。妍蚩，即好恶。

⑥属文：组词成句，组句成文。　属：连缀。

⑦恒患意不称物二句：文章构思写作过程中，要将客观之物，转化为主观之意；又要将内在之意外化为文章，即意能称物，文能逮意。反之，则意不称物，文不逮意。　称：相称。　逮：及也。　钱钟书曰：“‘意’内而‘物’外，‘文’者，发乎内而著乎外，宣内以象外；能‘逮意’即‘称物’，内外通而意物合矣。”

又曰："文不逮意'，即得心而不应手也。"

⑧盖非知之难二句：李善注引《尚书》曰："非知之艰，行之唯艰。"意谓从此语脱胎。钱钟书曰："二语见伪《古文尚书·说命》，唐人尚不知其膺，故引为来历；实则梅赜于东晋初方进伪《书》，陆机在西晋未及见也，此自用《左传》昭公十年子皮谓子羽语：'非知之难，将在行之。'得诸巧心而不克应以妍手，固作者所常自憾。"

⑨先士：即上文之才士。　盛藻：李善引孔安国《尚书·传》曰："藻，水草之有文者，故以喻文焉。"

⑩利害：李善注曰："利害由好恶。"利害，即上文之妍蚩好恶。

⑪"他日"句，李善注曰："言既作此《文赋》，他日而观之，近谓委曲尽文之妙理。"五臣注吕向曰："谓赋成之后，异日观之，乃委曲尽其妙道矣。　殆，近也。"

⑫操斧伐柯二句：《诗经·豳风·伐柯》云："伐柯伐柯，其则不远。"《传》："柯，斧柄也。"《正义》："执柯以伐柯，比而视之，旧柯短则如其短，旧柯长则如其长，其法不在远也。"谓作文之道，前贤可鉴也。

⑬"随手之变"二句，李善注曰："言作之难也，文之随手变改，则不可以词逮也。"《庄子·天道》轮扁谓桓公曰："斫轮，徐则甘而不固，疾则苦而不入。不徐不疾，得之于手而应于心，口不能言，有数存焉。"

【译文】

每当我阅读前贤的文章，私以为理解了他们的作文用心。遣字造句纵然变化无穷，文章的优劣总是能够言说的。每当自己作文的时候，这种体会尤其深切。常常苦于胸中之意不副外物，文词又传达不出胸中之意。这不是理解的困难，是实践的困难。因此要撰写《文赋》来称述前贤精美绝伦的佳作，也研讨一番文章所以优劣之原由。到将来庶几可把文章写得尽善尽美。手持斧子去砍伐一把斧柄，虽然说标准近在手边，然而临文变化确实也不是语言所能表达的。凡我能用语言说出来的作文之道，全都在这里了。

【原文】

伫中区以玄览①，颐情志于典坟②。遵四时以叹逝，瞻万物而思纷③。悲落叶于劲秋，喜柔条于芳春④。心懔懔以怀霜，志眇眇而临云⑤；咏世德之骏烈⑥，诵先人之清芬⑦；游文章之林府，嘉丽藻之彬彬⑧。慨投篇而援笔，聊宣之乎斯文⑨。

【注释】

①伫(zhù 注)：伫立，久立。 中区：李善曰："中区，区中也。"钱钟书《管编篇·全晋文卷九七》："区中即言屋内。" 玄览：李善注引河上公曰："心居玄冥之处，览知万物。"五臣注引铣曰："玄，远。远览文章。"铣说为长。按：心居玄冥而览知万物可解为内省。

②颐(yí 遗)：养。颐养，犹言陶冶。 情志：泛指思想感情，为我国古代文论常用术语。王元化《文学沉思录》第40页曰："情志……是被思想所提高的感情，被感情所深化的思想。" 典坟：三坟五典，相传为古书名。 钱钟书曰："二句谓室中把书卷。"

③遵：循也。 四时：指春、夏、秋、冬四季。 逝：往也。 瞻：观看。 思纷：思绪纷纭。 李善曰："循四时而叹其逝往之事，揽视万物盛衰而思虑纷纭也。"

④"悲落叶"二句，李善曰："秋暮衰落故悲，春条敷畅故喜也。"

⑤懔懔(lǐn 凛)：危惧貌。 眇眇：高远貌。 李善曰："怀霜、临云，言高洁也。……孔融《荐祢衡表》曰：'志怀霜雪。'《舞赋》曰：'气若浮云，志若秋霜。'"

⑥世德：李善谓世有俊德者。郭绍虞《中国历代文论选·文赋注》："陆机祖逊、父抗，均为吴名臣，其集中有《祖德赋》、《述先赋》。庾信《哀江南赋序》：'潘岳之文采，陆机之辞赋，先陈世德。'"一为泛指，一为专指；两说均可。 骏：大。 烈：功业。

⑦先人：前人。遍照金刚《文镜秘府论》本作"先民"，避唐讳遂改为"先人"。李善曰："先民谓先世之人。" 清芬：清美芬芳之德行。

⑧游文章二句：林府，五臣注李周翰曰："林府谓多如林木，富如府库也。" 彬彬：《论语·雍也》："文质彬彬，然后君子。"孔安国注："彬彬，文质见半之貌。"前二句谓有感于前人之功德，此二句谓受先人文词之启发。 丽藻：参阅《序》盛藻注。

⑨慨：叹词。 投：掷、丢。 援：引、持也。 聊：聊且。 宣：公布。 上文言咏骏烈、诵清芬、游林府、嘉丽藻，皆陶冶学养，作好写作前的准备；此二句既承上又启下，做完准备工作，便着手写作。

【译文】

静居屋中内省万物，三坟五典陶冶心情。春夏秋冬倏忽而过，时换物迁思绪纷纷。悲哉秋气落叶满地，东风杨柳芳春已临。心高志远若怀霜雪，懔懔眇眇直逼浮云。前辈勋业永记胸间，先人功德常诵常新。文章林府出恭入敬，绝妙佳作文质彬彬。慷慨投篇感叹唏嘘，援笔而书聊撰此文。

【原文】

其始也，皆收视反听①，耽思傍讯②，精骛八极，心游万仞③。其致也④，情曈昽而弥鲜，物昭晰而互进⑤，倾群言之沥液⑥，漱六艺之芳润⑦，浮天渊以安流⑧，濯下泉而潜浸⑨。于是沈词怫悦⑩，若游鱼衔钩而出重渊之深⑪，浮藻联翩⑫，若翰鸟缨缴而坠曾云之峻⑬。收百世之阙文，采千载之遗韵⑭，谢朝华于已披，启夕秀于未振⑮，观古今于须臾，抚四海于一瞬⑯。

【注释】

①收视反听：李善注曰："收视反听，言不视听也。"先绝耳目之纷扰而后能深思博虑，穷极宇宙，驰骛物表，亦刘勰《文心雕龙·神思》之"陶钧文思，贵在虚静，疏瀹五脏，澡雪精神"之意。

②耽思：深思、熟思。 傍讯：傍求，博采。 耽思傍讯：李善注曰："耽思傍讯，静思而求之也。"

③"精骛(wù 雾)"二句，李善注曰："精，神爽也。八极、万仞，言高远也。" 仞：七尺为一仞。 二句谓作文之始，须不视不听，排除外界干扰；方能深思远虑，八极万仞无所不至。钱钟书《写在人生边上·窗》云："天地间有许多景象是要闭了眼才看得见的。"作家的想象便是。

④其致也：致，至也。言文思到来之时。上文"其始也"，指文思到来之前。

⑤曈昽(tóng lóng 童龙)：由暗而明貌。 昭晳：彰明清晰貌。 二句谓文思逐渐清晰，万物纷至沓来。

⑥群言：指诸子百家。 沥液：涓滴，喻精华。

⑦漱六艺之芳润：漱有含英咀华之意。六艺，何焯《义门读书记》第四十五卷谓六艺当为：《诗》、《书》、《易》、《礼》、《乐》、《春秋》。芳润，指六经之美好，滋养着后代的文章。

⑧浮天渊以安流：天渊指天河，天上的河流。安流，平静的流动。

⑨濯(zhuó 茁)：洗足。 下泉：地下的河流，与天渊相对而言。 潜浸：物没入水中。 上句与此句谓写作想象可上穷碧落，下极黄泉，何处不至，何处不达。

⑩沈词：承"濯下泉"句，故曰沈词，谓词之沉浸于下泉者。 怫悦(rú yuè 佛阅)：难出貌，喻用词难妥。

⑪若游鱼句：以钓者为喻，衔钩之鱼怫悦难出，如沉词之难安。 重渊：深渊。

⑫浮藻：承"浮天渊"句，故曰浮藻。 联翩：五臣注李周翰曰："联翩，鸟飞貌。"以喻文思不断。

⑬翰鸟：高飞之鸟。 缨缴(zhuó 酌)：以生丝为缕系于箭端，用以弋射。 曾云：高处之云。 峻：高也。

⑭收百世二句：阙文、遗韵，同义互文。均指古人文词篇什之散佚者，则宜采收之。钱钟书云："机意只谓于前人撰作，网罗放失，拾坠钩沉，'阙文'、'遗韵'犹后世曰'古逸耳。"又"'阙文'之'文'如'文词'之'文'，'遗韵'之'韵'如'韵语'之'韵'。"又《管锥编》第1357页曰："《文赋》之'遗韵'乃'赋韵'、'句韵'之'韵'，非'向韵'之'韵'也。""'赋韵'之'韵'，'韵节、韵脚之'韵'也，而'向韵'之'韵'，则'气韵'、'风韵'之'韵'矣。"

⑮“谢朝华于已披”二句，李善注曰：“‘华’、‘秀’以喻文也。‘已披’言已用也。” 谢：拒也。 朝华：早上已开之花。喻古人已用之意与词，则宜谢而去之。 启：开启。 夕秀：晚上将开之花。喻古人未述之意与词，则宜开而用之。 振：怒花也。钱钟书曰：“机意谓上世遗文，固宜采撷，然运用时须加抉择，博观而当约取。去词采之来自古先而已成熟套者，谢已披之朝华；取词采之出于晚近而犹未滥用者，启未振之夕秀。倘易花喻为果喻，则可曰：一则未烂，一则带生。”

⑯观古今二句：意谓神思之来，观古今、抚四海，均在一瞬之间。《庄子·在宥》：“老子曰：‘其热焦火，其寒凝冰，其疾俯仰之间而再抚四海之外，其居也渊而静，其动也县而天，憤骄不可系者，其唯人心乎！”

【译文】

开始的时候，闭目塞听静思默想，才能心志翱翔神游八方。文思到来的时候，感情由模糊而渐渐明朗，万物纷呈神态万状。千古精华为我所用，六经芳馨助我文章。上穷碧落天河平静流淌，下极黄泉河水喑自荡漾。于是乎，深奥的文词像游鱼上了钓钩一般跃出深渊由我安放，高妙的语句如飞鸟中箭一样坠落云霄任用无妨。采集历代的遗文，收取千载的篇章，用烂了的文词像开谢了的花，新词丽句恰似蓓蕾含苞待放。纵观古今只在须臾之间，联想四海也只是片刻晨光。

【原文】

然后选义按部，考词就班①，抱暑者咸叩，怀响者毕弹②。或因枝以振叶，或沿波而讨源③。或本隐以之显，或求易而得难④。或虎变而兽扰，或龙见而鸟澜⑤。或妥帖而易施，或岨峿而不安⑥。罄澄心以凝思，眇众虑而为言⑦。笼天地于形内，挫万物于笔端⑧。始踯躅于燥吻，终流离于濡翰⑨。理扶质以立干，文垂条而结繁⑩。信情貌之不差，故每

变而在颜⑪。思涉乐其必笑，方言哀而已叹⑫。或操觚以率尔，或含豪而邈然⑬。

【注释】

①“然后”二句：文章之选义和考词当按部就班地进行。五臣注吕延济曰：“选择义理，按比而用之，以为部次，考摘清浊之词，以就班类而缀之。”

②“抱暑”二句：暑，别本作景。五臣注吕延济曰：“谓物有抱光景者，必以思叩触之，而求文理。物有怀音响者，必以思弹击之，以发文意。”二句谓天地间有色有声者皆可资以为文，使无所遗漏也。 景：影也。 咸：都。

③“或因枝”二句：因枝振叶以喻写文章须由本及末；沿波讨源以喻由末及本，亦作文之一法。

④“或本隐”二句：从隐至显，即由晦到明。求易得难，谓层层深入。

⑤“或虎变”二句，李善注曰：“《周易》曰：‘大人虎变，其文炳也’，言文之来，若龙之见烟云之上，如鸟之在波澜之中。应劭曰：‘扰，驯也。’”何焯《义门读书记》第四十五卷评此二句曰：“二句疑大者得而小者毕之意。”钱钟书认为上二说皆未中的。曰：“‘澜’当是‘峿漫’之‘峿’、‘鸟’当指海鸥之属；虎为兽王，海则龙窟。主意已得，陪宾衬托，安排井井，章节不紊，如猛虎一啸，则百兽帖服”（《管锥编》第3册，第1188页）。 见：即现。

⑥“或妥帖”二句，李善注曰：“妥帖，易施貌；岨峿（jǔ yǔ 举雨），不安貌。”此言选义考词有时比较容易，有时比较艰难。

⑦罄（qìng 庆）：空也。 罄澄心：排除杂念，专心致志。 眇：通妙。 众虑：许多思绪。 二句谓专心致志的构思，精妙地组织排比思绪。

⑧笼：牢笼也。 挫：折也。 五臣注张铣曰：“形，文章之形也；挫，折挫也。谓天地虽大，可笼于文章形内；万物虽众，可折挫取其形，以书于笔之端。端，笔锋也。”

⑨踯躅（zhí zhú 指竹）：徘徊不进貌。 燥：干也。 吻：唇也。 流离：津液流貌。 濡：渍也。 翰：笔也。 二句谓开始时口干舌燥难于表达，后来流畅自然从笔端流出。

⑩“理扶质”二句，李善注曰：“言文之体必须以理为本，垂条以树喻也。《广雅》曰：‘干，本也。’郑玄《礼记》注曰：‘繁，盛也。’”先是扶质立干，干既立，

则垂条结繁，主次分明，首从有序。

⑪信：确也。 情貌：从内心到外表，诚于中则形于外。 情貌不差，故每变在颜。情动而形于言，感生而发为文。

⑫“思涉乐”二句：谓作文之时，涉乐必笑，言哀而叹。作者动情而后为文，却又因作文而兴感；主客互动，双向推进。杜甫《至后》诗曰：“愁极本凭诗遣兴，诗成吟咏转凄凉。”此之谓也。 思、方：为虚字，无意义。

⑬觚（gū 孤）：木简也，书写工具。 率尔：谓文速成。 邈然：谓文迟成也。 杜世骏《订讹类编》卷一引《金壶字考》云：“‘率尔’谓文之易成也，‘邈然’谓思之查无得也；一易一难，与上‘妥帖’二句一例。”

【译文】

然后，选定文意，斟酌用词，按部就班，一丝不苟。有影显影，怀响必叩；文意文词，无所遗漏。说到文章的谋篇：有的振枝以惊叶，找住根本，立意为首；有的寻波而索源，顺流而上，直追源头；有的由隐晦到明白，有的先易而后难。文思大者得而小者毕举，就像虎威乍作而驯服百兽，文思本根既立而枝叶纷披，一似蛟龙出水使群鸟飞走。选义考词难易不一：有时招之即来，非常顺手，有时煞费苦心艰涩难就。静下心来专心思考，思绪纷纷，全凭组织巧妙。尺幅之书，亦大亦小：笼收天地于文章之中，裁写万物于作家笔头。写作甘苦，略说分由：始而口焦舌干不便著墨，终于墨酣笔畅下笔不休。文意如树木以立干为主，文词像花果靠根深叶茂。诚于中则形于外，内心变化可从颜面探求。写到高兴处会怡然自乐，涉及伤心事常唏嘘泪流。有时候文不加点片刻成章，有时候含毫欲腐终日难就。

【原文】

伊兹事之可乐，固圣贤之所钦①。课虚无以责有，叩寂寞而求音②。函绵邈于尺素，吐滂沛乎寸心③。言恢之而弥

广，思按之而逾深④。播芳蕤之馥馥，发青条之森森⑤。粲风飞而飙竖，郁云起乎翰林⑥。

【注释】

①伊：虚词，无意义。 兹事：此事，指文章之事。 钦：敬也。 此二句谓写文章为一乐事，故为历来圣贤所欣羡。《全三国文》卷一六曹植《与丁敬礼书》曰："故乘兴为书，含欣而秉笔，大笑而吐词，亦欢之极。"足证文章之可乐也。

②课：试。 责、叩：皆求之义。 钱钟书谓"陆语自指作文时之心思。思之思之，无中生有，寂里出音，言语道穷而忽通，心行路绝而顿转。曰'叩'、曰'求'、曰'课'、曰'责'，皆言冥搜幽讨之功也。"

③函：含也。 绵邈：遥远、久远。 滂沛（pāng pèi 乓配）：大也。 素：帛也，古人用以书也。 五臣注刘良曰："虽远者，含文于尺素之上；虽大者，吐词于寸心之间也。" 亦兹事之乐也。

④恢：大也。 按：下也。 五臣注张铣曰："以言大之则弥增其广，以思下之则愈益其深也。" 逾：六臣本、《秘府》本均作愈。 亦言兹事之乐。

⑤蕤（ruí 绥）：草木花垂貌。 馥馥（fù 妇）：香气浓郁。 青条：树木。 森森：长密貌。 播：远播。 亦兹事之乐。

⑥粲：明丽貌。 飙：疾风。 郁：美盛之意。 翰：笔毫。 翰林：谓文翰之多如林。 五臣注吕向曰："粲然如风飞飙立，郁然如云起翰林。" 亦兹事之乐，心手交畅之欢。

【译文】

执笔为文是一大乐事，所以连圣贤也钦慕异常。从虚无之中求取有，于无声之中觅宫商。再远再久能包容在尺素之内，至大至刚可倾泻自作家心上。要夸张可以越说越大，要蕴藉，能使含义深广。文章犹如花木，远看郁郁葱葱，走近则花香芬芳。写文章之快乐，像风吹云卷，妙趣横生，神采飞扬。

【原文】

体有万殊，物无一量①；纷纭挥霍，形难为状②。词程才以效伎，意司契而为匠③。在有无而俛俛，当浅深而不让④。虽离方而遁员，期穷形而尽相⑤。故夫夸目者尚奢，惬心者贵当⑥。言穷者无隘，论达者唯旷⑦。诗缘情而绮靡⑧，赋体物而浏亮⑨。碑披文以相质⑩，诔缠绵而凄怆⑪。铭博约而温润⑫，箴顿挫而清壮⑬。颂优游以彬蔚⑭，论精微而朗畅⑮。奏平彻以闲雅⑯，说炜晔而谲诳⑰。虽区分之在兹，亦禁邪而制发⑱。要词达而理举，故无取乎冗长⑲。

【注释】

①体：指文体。 物：指事物。 量：尺度，标准。 一量：一律。 谓文体多种多样，事物不可以同一标准去衡量。

②纷纭：乱貌。体有千差万别，故曰纷纭。 挥霍：疾貌。物象千变万化，故云挥霍。 文体千差万别，物象千变万化，要在文章中描写出事物的真相谈何容易，故云形难为状，即难以描摹出事物的真实形状。

③程：量也。 效：尽也。 契：契约，此处指图样。 司契：按图施工。李善曰："众词俱凑，若程才效伎；取舍由意，类司契为匠。"

④俛俛（mǐn miǎn 闵勉）：《诗经·邶风·谷风》："何有何亡，黾勉求之'，俛俛即黾勉，谓强勉求之。 浅深：《诗经·邶风·谷风》："就其深矣，方之舟之；就其浅矣，泳之游之。"或浅或深。 不让：《论语·卫灵公》："当仁不让于师。"不相谦让。 二句谓文词之有无当在俛俛之间求之，文意之浅深当自作主张而定夺。

⑤遁（dùn 盾）：逃也。 员：五臣本作圆。 穷形、尽相：同义互文。 何焯《义门读书记》第四十五卷曰："二句盖亦张融所谓文无定体，以有体为常也。"钱钟书《管锥编》第1193页解释此二句曰："即不囿陈规，力破余地。"

⑥故夫二句：夸，五臣本作诲。李善注曰："其事既殊，为文亦异。故欲夸目者为文尚奢；欲快心者为文贵当。"何焯《义门读书记》第四十五卷曰："二句语

意相承。注谬。”钱钟书《管锥编》1194页曰:“善注四句皆谬,何所指摘未尽,其谓‘夸目’、‘惬心’二句合言一事,则是也。……‘穷形尽相’,词易辅张繁缛,即‘奢’也;然‘奢’其词乃所以求‘当’于事,否则徒炫目而不能餍心。” 夸目:指尚词藻者。 奢:谓浮艳铺张。 惬(qiè 切)心:言切理餍心。 当:严密、贴切。

⑦言穷二句:钱钟书曰:“‘言穷’之‘穷’是‘穷形’之‘穷’,非‘穷民无告’之‘穷’,‘论达’之‘达’是‘达诂’之‘达’,非‘达人知命’之‘达’;均指文词之充沛,无关情志之郁悒或高朗”。“‘唯旷’与‘无隘’同义,均申说‘奢’。” 隘(ài 艾):狭。 旷:开阔,

⑧缘情:抒发感情。 绮靡:华丽。 李善注曰:“诗以言志,故曰缘情。……绮靡,精妙之言。”以意与词言之。

⑨体物:铺陈体写物情。 浏亮:清明、流畅之谓。 李善注曰:“赋以陈事,故曰体物。”亦从意词两方面着眼。

⑩“碑披文”句,李善注曰:“碑以叙德,故文质相半。” 披:加也。 相:助也。以文助质,意、词兼顾。

⑪诔(lěi 累):古代哀悼死者的文章。 缠绵:委婉动人。 凄怆:凄惨。李善注曰:“诔以陈哀,故缠绵凄惨。”

⑫铭:古代记述事迹和德行的文字。 博约:谓意博文约。 温润:温和柔润。 李善注曰:“博约谓事博文约也。铭以题勒示后,故博约温润。”

⑬箴(zhēn 针):古代的规劝告诫的一种文体。 顿挫:抑扬也。 清壮:清越壮烈。 李善注:“箴以讥刺得失,故顿挫清壮。”

⑭颂:古代颂扬功德勋业的一种文体。 优游:远且长也。屈原《九章·惜往日》:“封介山而为禁兮,报大德之优游。”谓功德绵长也。 彬蔚:华盛貌。李善注:“颂以褒述功美,以词为主,故优游彬蔚。”

⑮论:古代的说明、分析事理的一种文体。 精微:精确微至。 朗畅:明朗通畅。 李善注曰:“论以评议臧否,以当为宗,故精微朗畅。”

⑯奏:古代向帝王陈述事由的一种文体。 平彻:和平通彻。 闲雅:美好而雅正。 李善注曰:“奏以陈情叙事,故平彻闲雅。”

⑰说(shuì 税):古时用话说服别人听从己见的一种文体。 炜晔(wěi yè 伟叶):光盛貌。 谲诳(jué kuáng 厥狂):诡谲虚诳,以感人心。李善注曰:“说以感动为先,故炜晔谲诳。”《文心雕龙·论说》曰:“凡说之枢要,必使时利而

义真，进有契于成务，退无阻于荣身，自非谲敌，则唯忠于信，披肝胆以献主，飞文敏以济词，此说之本也。”而陆氏直称说炜晔以谲诳，何哉？范文澜注曰：“士衡盖指战国策士而言，彦和谓言资悦怿，正即炜晔之义。唯以忠信为本，不可流于谲诳。”

⑱禁邪：谓禁浮艳。　制放：谓制抑疏遗。　五臣注刘良曰：“诗、赋、碑、诔、铭、箴、颂、论、奏、说，其体各殊，故区分在兹。”

⑲要：总之，关键。　词达：词必达意。　理举：文意确立。　冗(rǒng 荣上)长：语言文字烦多也。

【译文】

文章体裁多种多样，世间事物纷呈万千；而事物还在变化发展，描绘起来委实太难。用字造句凭借才能、技巧而奏效，立意谋篇全仗匠心独运以领先。在有无之间勉力寻求切当的语词，根据需要决定文意的或深或浅。写作要打破常规无法有法，才能够求真创新形相毕现。所以说，悦于眼目者往往词藻铺张，为要惬心快意仍需精当去烦。说话淋漓尽致的难免洋洋洒洒，文笔精密准确的无妨纵笔放言。诗主抒情，言词应当艳丽。赋须铺陈，用词流亮为先。碑当文质兼顾。诔必凄凄惨惨。铭事博而文约，和平柔顺。箴抑扬而顿挫清越庄严。颂以颂扬功德，言词必须华美。论为评议事理，需要推敲再三。奏应平正典雅。说可虚于周旋。十种文体，尽管有如此区别，总起来说务应要言不烦。总而言之，立意要正确，文词要达意，以精当为主，切勿拖沓散漫。

【原文】

其为物也多姿，其为体也屡迁①。其会意也尚巧，其遣言也贵妍②。暨音声之迭代，若五色之相宣③。虽逝止之无常，固崎锜而难便④。苟达变而识次，犹开流以纳泉⑤。如失机而后会，恒操末以续颠⑥。谬玄黄之帙叙，故淟涊而不

鲜⑦。

【注释】

①“其为物”二句，郭绍虞《中国历代文论选·文赋注》曰：“物，仍指文言，非指物象。情随物迁，文因情异，随物万变，故文亦多姿。” 体：指格式，非指体制。即同一文体之中的不同类型。 屡迁：亦指文体不同类型的经常变化。 其：代词，指文章。

②会意：组织文意。 遣言：遣字成句。 妍：艳丽。

③暨：及。 迭：更换。 五色：青、黄、赤、白、黑为五色。 宣：明也。李善注曰：“言音声迭代而成文章，若五色相宣而为绣也。”

④逝止：去留也。 崎锜（qí qí 奇其）：不安貌。 李善注曰：“言虽逝止无常，唯情所适，以其体多变，固崎锜难便也。”此论文章音乐声律之美。

⑤苟：如果。 达变：对事理之变化能通达以对。 识次：懂得次序。认识五音的变化律次，掌握其规律，则如开流纳泉之顺理成章。识，五臣本作相。

⑥失机而后会：错过机会。当会不会曰后会，亦失机也。 恒：常也。 操末以续颠：持末以继巅。犹言本末倒置。 《文心雕龙·声律》：“迂其际会，则往蹇来连，其为疾病，亦文家之吃也。”此之谓也。

⑦谬：荒谬，颠倒。 玄黄：天地，天玄地黄。引申为秩序。 帙叙：六臣本作秩序，《秘府》作秩叙。 渙涊（tiǎn niǎn 舔碾）：污浊、肮脏。 李善注曰：“言音韵失宜，类绣之玄黄谬叙，故渙涊垢浊而不鲜明也。”

【译文】

文章之事，姿态横生，文体各别，变化如神。组织文意，尚新尚巧；遣字造句，有色有声。音声之变换交错，好像五色之辉丽相争。因为律吕声调去留无形，所以不便下笔困难丛生。倘能识得规律，知其通变，就如开流纳泉，水到渠成；一旦失去机会，本末倒置，就会秩序混乱，头重脚轻。颠倒了前后的次序，就像锦绣错乱，荒诞不经。

【原文】

或仰逼于先条，或俯侵于后章①。或词害而理比，或言顺而义妨②。离之则双美，合之则两伤③。考殿最于锱铢，定去留于毫芒④。苟铨衡之所裁，固应绳其必当⑤。

【注释】

①仰：上也。 逼：压迫、侵害。 条：条科。 先条：指上文。 俯侵：下面侵害。 后章：指下文。 五臣注吕向曰："谓思之俯仰，前后不定，故或逼换先成之条例，或侵改后次之章句。谓未安也。" 此谓后面文字与前面抵牾。

②词害：文词拙劣。 理比：理顺。 言顺：文词顺当、妥贴。 义妨：文义有所不妥。此谓文词、文意互相矛盾。

③离：分开。 双美：对文意文词皆好。 两伤：对文意文词都有害。

④殿：殿后，最后。 最：第一、领先。 锱铢(zī zhū 资朱)：秤两也，至微小者也。 毫芒：亦至微小者也。 此谓选义考词要求严格，一丝不苟。

⑤铨衡：衡量。 裁：裁定。 固：确也。 绳：准绳、绳墨。 当：的当。此谓选义考词经铨衡必当方能定夺。

【译文】

写作之事，临文多变；有时下文侵犯上文，有时前段妨害后段；有时用词不当而影响内容，有时文句虽佳却意思一般。如有这种情形出现，该分就分，该散就散；合在一起，势难两全。考词选义，严格把关，一丝一毫，不可随便。只有放在天平上衡量，这才是真正的考验。

【原文】

或文繁理富，而意不指適①，极无两致，尽不可益②。立片言而居要，乃一篇之警策③。虽众词之有条，必待兹而效

绩④。亮功多而累寡，故取足而不易⑤。

【注释】

①文繁理富：文词繁多内容庞杂。 適(dì 的)：主要。 指適：主旨。

②“极无”二句，钱钟书《管锥编》1196 页曰：“‘极’如《书·洪范》：‘皇建其有极’之‘极’，中也，今语所谓‘中心思想’，‘无两致’者，不容有二也；”“‘尽’谓至竟，即‘指適’也，……旧语曰‘到地头’，今语曰‘达目的’。‘不可益’即‘无两致’，谓注的唯一，方可命中，增多则莫知所向。”

③片言：一两句话。 居要：处在重要、首要地位。 警策：警，警诫；策，马鞭也。 李善注：“以文喻马也。言马因警策而弥骏，以喻文资片言而益明也。夫驾之法以策驾乘，今以一言之好，最于众词，若策驱驰，故云警策。”《管锥编》第 1197 页曰：“文繁理富而不立主脑，不点眼目，则散钱未串，游骑无归，故‘立片言以居要……必待兹而效绩。’”

④众词：指文中除“警策”而外的其余文句。 兹：代词，指“警策”。 效绩：犹言致其功。

⑤功多而累寡：功绩多而失误少。 取足：所取者多。 不易：不改易。

【译文】

有一种情况：内容庞杂，文词繁富；但是中心思想却模糊。文章主旨只能有一个，多了反而有坏处。点睛之语要突出，文章全靠它作主；其它文句纵然条理很清楚，群龙待首唯独主脑不能无。能够做到这一点，功劳大而缺点少，于是大功告成不必改弦更张另外找出路。

【原文】

或藻思绮合，清丽千眠①。炳若缛绣，凄若繁弦②。必所拟之不殊，乃暗合乎曩篇③。虽杼轴于予怀，怵他人之我先④。苟伤廉而愆义，亦虽爱而必捐⑤。

【注释】

①藻思：犹言文思。 绮：文缯。 绮合：如丝织品之组合，喻文思之美好。 清丽：指文词之清秀艳丽。 千眠：光色盛貌。

②炳：文采鲜明貌。 缛绣：《说文》："繁采色曰缛。五色采备曰绣。" 缛绣，色采齐备，艳丽夺目。 凄：凄楚动人。 繁弦：琴之弦繁多者，喻音之美好。 合上二句共四句，皆言文章之美。

③必：一定。 拟：摹写，撰写。 暗合：指不谋而合。人之思路或有相同，故不觉与前贤暗合。 曩(nǎng 囊上)：往昔也。

④杼轴：布机之机件，此以织喻文，犹言自出机杼。 怵：恐也。 言文章虽自出机杼，恐他人已先我而作也。

⑤廉：廉耻也。 愆(qiān 千)义：无义。 恐他人视为盗窃，有伤廉义，故弃之不顾。

【译文】

还有一种情况：文思美若锦绣，文词清丽讲究。漂亮得满眼色彩斑烂，委婉得令人不禁泪流。所写若与前人无异，实在是暗合而不谋。虽然是自出机杼，毕竟别人在我前头，与其被人诬为全无廉义，宁肯将它割爱丢去。

【原文】

或苕发颖竖，离众绝致①，形不可逐，响难为系②。块孤立而特峙，非常音之所纬③。心牢落而无偶，意徘徊而不能揥④。石韫玉而山辉，水怀珠而川媚⑤。彼榛楛之勿翦，亦蒙荣于集翠⑥。缀《下里》于《白雪》，吾亦济夫所伟⑦。

【注释】

①苕(tiáo 条)发：芦苇花开。 颖竖：禾稻抽穗。 离众：出于众人之上者。 绝致：超越一般。 李善注："言作文利害，理难俱美。或有一句同乎苕

发颖竖，离于众词，绝于致思也。”

②形不可逐：谓形不能追赶影。 响难为系：声响不能拴住。 系：用绳拴捆。 李善注：“言方之于影而形不可逐；譬之于声，而响难系也。”

③块：突出，独立，块然而独立。 特峙(zhì 至)：耸立。 常音：指文中一般语句，以音乐为喻。 纬：指经纬，组织。 李善注：“文之绮丽，若经纬相成。一句既佳，块然立而特峙，非常音所能纬也。”

④牢落：辽落，落寞。 揥(dì 地)：取也。李善注曰：“言思心牢落而无偶。”意谓离众绝致之佳句在文中显得孤立突出，故曰牢落无偶，徘徊而无所适从。

⑤“石韫玉”二句，李善注：“虽无佳偶，因而留之。譬若水石之藏珠玉，山川为之辉媚也。”

⑥榛楛(hù 沪)：小木，恶木之属。以喻庸音。 蒙荣：《管锥编》第1199页曰：“‘蒙荣’者，俗语所谓附骥’、‘借重’、‘叨光’。” 翠：青羽雀。 集：鸟栖于木。 李善注：“以珠玉之句既存，故榛楛之词亦美。”意谓恶木榛楛因翠鸟之栖而沾光。

⑦《下里》：曲之通俗低下者。《白雪》：曲之高雅者。 语见宋玉《对楚王问》：“客有歌于郢中者，其始曰《下里巴人》，国中属而和者数千人……其为《阳春白雪》，国中属而和者不过数十人。”曲愈高，和愈寡。 济夫所伟：即济伟。《管锥编》第1199页曰：“‘济伟’者，俗语所谓‘牡丹虽好，绿叶扶持’，‘若非培塿衬，争见太山高’。”又引赵秉文《滏水集》卷二十《题南麓书后》诠释之，曰：“‘岱宗夫如何？齐鲁青未了。’‘夫如何’三字几不成语，然非三字无以成下句有数百里之气象；若上句俱雄丽，则一李长吉耳。”“夫如何”，“绿叶”也，为下句“齐鲁青未了”所济。

【译文】

又是一种情况：有的文句出类拔萃，鹤立鸡群，好像物形之追影，回声之难寻。一若奇峰突起于平地，非寻常语句可与比邻。孤芳自赏不免心情落寞，居高临下没有同伴相亲。山中有玉使顽石增添光辉，水里藏珠令河水妩媚动人。榛楛恶木未曾铲除，青鸟为栖丑妇变为娉婷。《下里巴人》与《阳春白雪》同奏，红花绿叶点缀着春的来临。

【原文】

或托言于短韵，对穷迹而孤兴[1]。俯寂寞而无友，仰寥廓而莫承[2]。譬偏弦之独张，含清唱而靡应[3]。

【注释】

①短韵：小文。 李善注："言文小而事寡，故曰穷迹；迹穷而无偶，故曰孤兴。"《管锥编》第1202页曰："盖短韵小文别于鸿笔巨篇，江河不妨挟泥沙俱下，而一杯之水则以净洁无尘滓为尚。"

②"俯寂寞"二句，李善注："言事寡而无偶，俯求之则寂寞而无友，仰而应之则寥廓而无所承。"

③偏弦：弦之一部份，非众弦也。 靡：无。 李善注："言累句以成文，犹众弦之成曲，今短韵孤起，譬偏弦之独张。弦之独张，含清唱而无应。"

【译文】

如果所写文章短小，叙事不多，感情又少。上文下文不能配合，空虚又寂寥；就好像小琴一张，独奏无伴也无聊。

【原文】

或寄词于瘁音，徒靡言而弗华[1]。混妍蚩而成体，累良质而为瑕[2]。象下管之偏疾，故虽应而不和[3]。

【注释】

①瘁(cuì 翠)音：憔悴之音。 靡言：艳丽之词。 华：茂盛之意。 意谓若寄词瘁音则空美而不光华也。

②妍：美好，指上文之靡言。 蚩：劣词，指上文之瘁音。 李善注："既混妍蚩共为一体，翻累良质而为瑕也。"

③象：类，似。 下管：五臣注吕向曰："堂上歌《鹿鸣》，堂下吹下管，管声疾，与《鹿鸣》雅声不相和叶。"按，古代举行大祭等仪式，在堂下吹奏管乐，故

亦称管乐为下管。 和:和谐。

【译文】

如果文章写是无精打彩,艳词丽句却并不可爱。好好坏坏混为一体,白玉有瑕无人青睐。好像雅正之歌配以过快的乐曲,虽有伴奏而总不和谐。

【原文】

或遗理以存异,徒寻虚以逐微①。言寡情而鲜爱,词浮漂而不归②。犹弦么而徽急,故虽和而不悲③。

【注释】

①遗理:忽视文章之思想内容。 存异:徒存文章词句之新奇诡巧。 异:非正也。 寻虚、逐微:犹言离本逐末,同义互文。

②寡情:缺乏感情。 鲜爱:很少有人喜爱。 浮漂:浮在表面。 不归:不归于实。

③么:小。 徽:琴节,亦解作词。 言无真情,词不立诚,如调小而节奏急促,和谐而不动人。

【译文】

如果文章忽视内容只顾词新,徒然舍本趋末弃重就轻。内容空泛无人垂青,游词漂忽不识归径。就像调急弦促,纵然和谐也难以动人。

【原文】

或奔放以谐合,务嘈囋而妖冶①。徒悦目而偶俗,固高声而曲下②。寤《防露》与《桑间》,又虽悲而不雅③。

【注释】

①奔放：奔驰放纵。 谐合：和谐合拍。 嘈囋(cáo zá 曹杂)：五臣注吕延济曰："浮艳声。"谓求迎合俗好，故浮艳而妖冶。

②曲下：曲之格调不高雅。

③寤：觉也。《防露》、《桑间》：何焯《义门读书记》第四十五卷曰："《防露》指'岂不夙夜，畏行多露'言。《桑间》不可与并论。故戒妖冶也。"按，何说盖谓《桑间》与《防露》不得相提并论，《桑间》悲而《防露》不雅也。谢灵运《山居赋》云："楚客放而《防露》作。"则《防露》当系悲词也。《礼记·乐记》："《桑间》、《濮上》，亡国之音也。"又，《北齐书·文苑传序》曰："江左梁末，弥尚轻险，始自储宫，刑乎流俗，杂沾懘以成音，故虽悲而不雅。"奔放、嘈囋之词即轻险之词，病在淫侈，不归雅正。

【译文】

如果文章奔驰放肆，务使文字妖艳淫侈；仅仅为了追求感官刺激而媚俗悦世，必然会在高歌声中丧失正气。想一想《防露》与《桑间》，虽也动人毕竟格调太低。

【原文】

或清虚以婉约，每除烦而去滥①。阙大羹之遗味，同朱弦之清汜②。虽一唱而三叹，固既雅而不艳③。

【注释】

①清虚、婉约：陆云《与兄平原书》："兄《丞相箴》小多，不如《女史》清约耳。"剪除浮词，芜秽不生，则文自清虚婉约。

②阙：缺。 大羹：太羹，肉汁不调五味者也。 遗：余也。 言文少质多，比之太羹，尚阙余味，质之甚也。 朱弦：琴弦之红色者。 汜：散也。 清汜：不繁密，古乐之质朴似之。

③"虽一唱"二句，李善注曰："言作文之体，必须文质相半，雅艳相资，今

文少而质多，故既雅而不艳。比之大羹而阙其余味，方之古乐而同清汜，言质之甚也。”

【译文】

如果文章写得清和简约，行文时往往就会删烦去滥。犹如缺少太羹肉汁般的回味；又像弦索丁丁平正而散淡。虽然一唱三叹余音在耳，总嫌古朴有余而不丽不艳。

【原文】

若夫丰约之裁，俯仰之形①。因宜适变，曲有微情②。或言拙而喻巧，或理朴而词轻③。或袭故而弥新，或沿浊而更清④。或览之而必察，或研之而后精⑤。譬犹舞者赴节以投袂，歌者应弦而遣声⑥。是盖轮扁所不得言，故亦非华说之所能精⑦。

【注释】

①丰约：指文词之繁简。 俯仰：指文词位置之上下。 裁：裁定，剪裁。

②宜：相宜。 适变：根据需要，加以变通。 曲有微情：曲折而有微妙之情致。许文雨《文论讲疏》曰：“剪裁之繁简，形制之上下，虽有万殊，要必随时而适用。因宜而变通，即势以会奇，因方以借巧，然后本隐以显，曲见微情。”

③喻：明白也。 朴：质朴。 或拙词孕以巧义，或真意缘以轻词。

④袭故：借用古书上现成语句。 弥新：更新。 沿浊而更清：点铁成金之意。 二句均为化腐朽为神奇之意。

⑤“或览之”二句，意谓有一看就明白者，有研阅而后才通晓者。

⑥赴：踏也。 投：振也。 袂(mèi 妹)：袖子。 五臣注张铣曰：“文入妙理，譬如善舞者趁节举袖，善歌者与弦相应，遣合其声如一也。”

⑦轮扁：《庄子·天道》：“桓公读书于堂上，轮扁斫轮于堂下，释椎凿而上，问桓公曰：‘敢问，公之所读者何言邪？’公曰：‘圣人之言也。’曰：‘圣人在乎？’公曰：‘已死矣！’曰：‘然则君之所读者，古人之糟魄已夫！’桓公曰：‘寡人

读书，轮人安得议乎！有说则可，无说则死。'轮扁曰：'臣也以臣之事观之。斫轮，徐则甘而不固，疾则苦而不入。不徐不疾，得于手而应于心，口不能言，有数存焉于其间。臣不能以喻臣之子，臣之子亦不能受之于臣，是以行年七十而老斫轮。" 华说：漂亮的言词。

【译文】

至于文词的繁简，上下文的安排，应根据需要而变通，为表情达意而剪裁。有时质直的语言说明了新巧的意思，有时漂亮的词藻写出朴素的真理来。用成语表述新义，点铁成金更为精彩。考察情物，有时一目了然，有时却真义深埋。跳舞的人依照节拍而挥袖，歌手们跟着旋律而逞才。其中奥妙所在，轮扁说不清斫轮的道理，我也说不出来。

【原文】

普词条与文律，良余膺之所服①。练世情之常尤，识前修之所淑②。虽浚发于巧心，或受嗤于拙目③。彼琼敷与玉藻，若中原之有菽④。同橐籥之罔穷，与天地乎并育⑤。虽纷蔼于此世，嗟不盈于予掬⑥。患挈瓶之屡空，病昌言之难属⑦。故踸踔于短垣，放庸音以足曲⑧。恒遗恨以终篇，岂怀盈而自足⑨。惧蒙尘于叩缶，顾取笑乎鸣玉⑩。

【注释】

①普：普见。 词条、文律：互文同义，均指文之法式。 膺：胸。 服膺：存于胸中常常体念之。

②练：熟悉。 尤：过也。 前修：前贤。 淑：善也。 五臣注李周翰曰："练简时人之常过，乃识前贤之所美也。"

③浚(jùn 俊)：深也。 嗤：笑也。 李善注："言文之难，不能无累；虽复巧心浚发，或于拙目受蚩。"

④敷：借为蓂，与华同。 琼敷玉藻：喻文也。 中原有菽：《诗经·小雅·小宛》："中原有菽，庶民采之。"此言琼敷玉藻之文，唯勤学者可采之。按菽，豆也。中原有菽虽出自《诗经》，盖六朝人习用语也。

⑤橐籥（tuó yuè 托月）：古代冶炼用以鼓风吹火的装置。犹今之风箱。《老子》："天地之间，其犹橐龠乎？虚而不屈，动而越出。"二句谓琼敷玉藻之文，若橐籥之生生不息，可与天地长存并育。

⑥纷藹：繁多也。 掬（jū 拘）：两手捧曰掬。《诗经·小雅·采绿》："终朝采绿，不盈一掬。" 二句谓世间自多琼敷玉藻之文，惜自己所获不多。"

⑦挈瓶：汲水之瓶，容量较小，以喻小智之人。 屡空：《论语·先进》："回也其庶乎！屡空。"言颜回安贫，屡至空匮。 昌言：昌，当也。昌言犹当言也，言之有当者也。 属：续也。 挈瓶屡空，自喻才疏学浅，所取不多。昌言难属，谓前修佳作难以为继。

⑧踸踔（chěn chuō 碜戳）：一足行路之状，谓脚一长一短，行走艰难。 短垣（yuán 元）：矮墙。 言己才分有限，唯有短韵、庸音以足曲。

⑨遗恨：恨之有余也。 盈：满。 上二句谓仅能写短文，故言抱恨终篇，岂能自满自足。

⑩蒙尘：蒙受灰尘。 缶：瓦器为乐。 叩缶（fǒu 否）：秦人之俗乐。 鸣玉：《尚书·皋陶谟》："戛击鸣球。"球，玉磬也。鸣球，先王之雅奏。 叩缶为自喻，鸣玉以喻前修。

【译文】

我所见到的全部文章法则，常在心中细细体念。熟悉了一般人易患的过错，更加认识到前贤作文之精练。仅管是深深发自内心的文思，但往往受到世俗之徒的褒贬。前人的文章美好得像金枝玉叶，又多得像豆子布满了大地中原。更像橐籥之生息无穷，将与天地并存共妍。虽然妙文纷呈于眼前，可叹我所取一捧还不满。拿了一只小瓶去打水而屡打屡空，前贤的文章如此美妙要继承实在困难！我所做的就像跛子跳墙，勉强凑一点平庸短文丢人现眼。常常勉为其难而又抱恨终篇，难道还敢自称自赞？羞愧自己像敲打着土制的旧乐器，贻笑于金声玉振的煌煌管弦。

【原文】

若夫应感之会，通塞之纪[1]。来不可遏，去不可止[2]。藏若景灭，行犹响起[3]。方天机之骏利，夫何纷而不理[4]？思风发于胸臆，言泉流于唇齿[5]。纷威蕤以驱遝，唯毫素之所拟[6]。文徽徽以溢目，音泠泠而盈耳[7]。

【注释】

①应感：即感兴，灵感。《管锥编》第1205页曰："言文机利滞非作者所能自主。已近后世'神来'、'烟士披里纯'之说"。 通塞：指灵感之来与不来；来曰通，不来曰塞。 会、纪：均指机会。

②遏(è 饿)：止也。 二句谓灵感之来去非人所能自主。

③"藏若"二句，五臣注李周翰曰："思之将藏，若形影之灭没也；将行，如音响之动也。"

④天机：指自然之性。李善注引刘障曰："言天机者，言万物转动各有天性，住之自然，不知所由然也。" 骏利：顺利。

⑤风发：风起也。 泉流：如泉水之流涌。 天机骏利，则思如风发，言如泉流。

⑥威：六臣本、《秘府》本均作葳，可从。 葳蕤：盛貌。 驱遝(sà tà 飒踏)：多貌。 毫素：指笔和纸，书写工具。 二句谓思绪纷纷，挥毫书写。

⑦徽徽：文彩繁盛貌。 泠泠(líng líng 零)：音韵之清朗。

【译文】

至于说到灵感问题，形踪难觅，神鬼不知，说来就来，说去便去。不来的时候躲藏得踪迹全无，到来的时候犹如闻声而起。灵感突然来到，文思纷纭而又有头绪，思路出自胸臆像骤然风起；文词脱口而出像泉水涌自地底。语句又好又多，挥毫马不停蹄；文彩光耀夺目，韵律令人心迷。

【原文】

及其六情底滞，志往神留[1]。兀若枯木，豁若涸流[2]。揽营魂以探赜，顿精爽于自求[3]。理翳翳而愈伏，思乙乙其若抽[4]。是以或竭情而多悔，或率意而寡尤[5]。虽兹物之在我，非余力之所戮[6]。故时抚空怀而自惋，吾未识夫开塞之所由[7]。

【注释】

①六情：喜怒哀乐好恶。 底滞：钝涩，阻塞。 往：去。 留：止。此段述灵感已去之时。

②兀（wù 误）：突也。 豁（huō 活阴）：空也。 涸（hé 禾）：水干。 二句谓文思阻塞，似枯木之无生气，若涸流之干枯。

③营魂：营亦魂也，复合成词。 探赜（zé 责）：探求深奥。 顿：忽然。 精爽：亦复合词。《左传·昭公二十五年》："心是精爽，是谓魂魄。" 二句谓凝聚精神，以探求深奥。

④翳翳（yì 谊）：遮蔽貌。 乙乙：难出貌。

⑤竭情多悔：灵感已去，勉强作文，不免徒劳无功，故曰竭情多悔。 率意寡尤：灵感到来时，文思敏捷，率意而为，反而少过错。

⑥戮（lù 路）：合力、并力。 兹物：谓灵感。 灵感之去留虽呈现于我，然亦非我之力可左右。

⑦空怀：怀中常空。谓灵感虽有去留，而怀中不见虚实。 开塞：天机骏利谓开，六情底滞谓塞。

【译文】

一旦灵感已去，情思阻滞，志散神弛。如残枝败叶一样毫无生气，像枯竭的河流一样水干见底。在方寸之间彷徨摸索，往灵魂深处探寻奥秘。文思模模糊糊难以明朗，思绪盘根错节混乱难理。感情枯竭时即使写出来也错误百出，文思敏捷时信手拈来也美妙无

比。纵然灵感出现在自己身上，但或去或来总是令人扑朔迷离。

【原文】

伊兹文之为用，固众理之所因①。恢万里而无阂，通亿载而为津②。俯贻则于来叶，仰观象乎古人③。济文武于将坠，宣风声于不泯④。涂无远而不弥，理无微而弗纶⑤。配沾润于云雨，象变化乎鬼神⑥。被金石而德广，流管弦而日新。

【注释】

①伊：唯。　众理之所因：许多作用依附在文章上。　此节讲文用。

②恢：大也。　万里：指空间。　无阂：无所阻隔。　亿载：指时间。　津：津梁、桥梁。

③贻则：遗留给后世的准则。　来叶：来世。　观象古人：取法前修

④文武：此指文武之道。《论语·子张》："子贡曰：文武之道未坠于地。"文武，指周文王、周武王。文武之道，即封建社会的帝王之道。　风声：教化。泯：泯灭。

⑤涂：途。　弥纶：缠裹，有经纬包笼之意。

⑥沾润：滋润。五臣注李周翰曰："文德可以养人，故配沾润于云雨，出幽入微，故象变化乎鬼神。"　配：比也。

⑦被：加也。　金石：指音乐。金石丝竹指古之乐器。　李善注曰："言文之善者，可被之金石，施之乐章。"

【译文】

说到文章的作用，道理十分恢宏。畅行万里无所阻隔，上下亿载全凭沟通。给千秋万代立下了准则，向古代圣贤行礼鞠躬。文武之道因文章而不败，风化教育因文章而致功。空间无远而不达，道理无微而不通。像云雨一样滋润万物，像鬼神一样受人供奉。配上

乐曲可以传播到四方。让文章之道万世而无穷。

（徐 达 译注）

音乐上

洞箫赋一首

王子渊

【作者】

王褒，字子渊，生卒年月不详，蜀郡资中人，西汉词赋家。汉宣帝刘询时，修武帝故事，讲论六艺群书，博尽奇异之好。被征入都，与刘向、张子侨等并待诏，后擢为谏议大夫。是时，益州刺史王襄闻王褒有俊材，使褒作《中和》、《乐职》、《宣布诗》，又继作《四子讲德论》。上征褒，为作《圣主得贤臣颂》。其后，太子体不安，诏使褒等至太子宫，朝夕诵读奇文及所自造作。太子喜褒所为《甘泉》及《洞箫颂》，令后宫贵人左右皆诵读之。闻华阳国蜻蛉县，山有碧鸡金马，光彩倏忽，民多见之，帝遣谏议大夫王褒前往祭祀，病卒于道。褒所作诗赋论文，有《王谏议集》五卷，明张溥评曰："王生俊才，歌诗尤善，奏御天子，不外《中和》诸杂，然词长于理，声偶渐谐，固西

京之一变也。”《僮约》之作，文颇谐放，推类而比，犹若东方。《汉书》卷六十四有传。

【题解】

《洞箫赋》是以词赋形式描写音乐的较早篇目。此赋首写洞箫之材料及产地；次写盲人吹奏洞箫之情状；次写随箫歌唱，情随乐起，乐偕情转之生动景象；次写音乐之功能及社会作用；最后写乐曲终了前的高潮和乐止以后的余音。全文想象丰富，比喻生动，描写细腻，层次分明。其后马融《长笛赋》、嵇康《琴赋》、潘岳《笙赋》等都受到它的影响。

何焯在《义门读书记》中对它评价不高。但刘大杰在《中国文学发展史》中认为《洞箫赋》的贡献有二：一是在修辞造句方面极下工夫，堆积夸张，密巧细致，别具风格。二是咏物赋的完成者。因而在赋史上自有它的地位。

【原文】

原夫箫干之所生兮，于江南之丘墟①。洞条畅而罕节兮，标敷纷以扶疏②。徒观其旁山侧兮，则岖嵚岿崎，倚巇迤嶰，诚可悲乎其不安也③。弥望傥莽，联延旷荡，又足乐乎其敞闲也④。托身躯于后土兮，经万载而不迁⑤。吸至精之滋熙兮，禀苍色之润坚⑥。感阴阳之变化兮，附性命乎皇天⑦。翔风萧萧而径其末兮，回江流川而溉其山⑧。扬素波而挥连珠兮，声磕磕而澍渊⑨。朝露清泠而陨其侧兮，玉液浸润而承其根⑩。孤雌寡鹤娱优乎其下兮，春禽群嬉翱翔乎其颠⑪。秋蜩不食抱朴而长吟兮，玄猿悲啸搜索乎其间⑫。处幽隐而奥屏兮，密漠泊以獭猭⑬。唯详察其素体兮，宜清静而弗喧⑭。幸得谥为洞箫兮，蒙圣主之渥恩⑮。可谓

惠而不费兮[16]，因天性之自然。于是般匠施巧，夔妃准法[17]。带以象牙，掍其会合[18]。锼镂离洒，绛唇错杂[19]。邻菌缭纠，罗鳞捷猎[20]。膠致理比，挹纳厖撇[21]。

【注释】

①原：推原。 箫干：犹言箫之体也。 江南之丘墟：李善注引《丹阳记》曰："江宁县慈母山临江生箫管竹。王褒赋云：'于江南之丘墟'即此处也。其竹圆，异众处，自伶伦采竹嶰谷后，见此奇，故历代常给乐府，而呼鼓吹山。" 丘墟：荒原。

②洞：通也。 条畅：条直通畅。 罕节：竹节稀少。 标：立、直。 敷纷：茎多貌。 扶疏：叶密貌。 五臣注吕向曰："谓作箫之竹干，生于江南之山而通长，畅达而稀节，立茎敷纷而叶密扶疏也。"

③徒：仅也。 旁：五臣注本作"傍"，是。 岖嵚（qū qīn 区亲）、岿崎（kuī qī 盔其）：山势险峻貌。 倚巇（jī xī 基希）：山势险峻貌。 迤嶬（yǐ mǐ 以米）：斜平貌。 二句谓竹傍险峻之山势而生，悲其生于危地而不安也。

④弥望：远望。 傥莽（tǎng mǎng 淌蟒）、旷荡：均为宽广之貌。 联延：连绵相接壤。 敞闲：宽敞而闲适。 李善注："言竹生敞闲之处，又足乐也。

⑤后土：地神之属。 迁：变迁。 五臣注张铣曰："谓其自然生，故久不迁灭。"

⑥至精：指天地之精气。 滋熙：润悦貌。 禀：受也。 润坚：鲜润坚贞。

⑦感：感受、领受。 阴阳：天地之气。 性命：《易·乾》："乾道变化，各正性命。"《疏》："性者天生之质，若刚柔迟速之别；命者人所禀受，若贵贱夭寿之属是也。" 皇天：对天的尊称。

⑧翔风：瑞祥之风。 萧萧：竹声貌。 径：经过。 回江：江回曲也。 溉：灌溉。 五臣注李周翰曰："风之径路，翔于竹梢上；回流之水，灌溉其山下也。末，梢头也。"

⑨素：白。 连珠：此指浪花水珠。 磕磕（kē kē 科）：水击石之声。 澍（zhù 注）：通注。

⑩清泠（líng 零）：清凉貌。 陨（yǔn 允）：坠落。 玉液：指山间清泉。

⑪其下、其颠：五臣注张铣曰："其下为水中嬉游也；其颠谓竹上也。"

⑫秋蜩(tiáo 条):秋蝉。 不食:谓蝉饮露而不食其他食物。 抱朴:抱住树皮。 玄猿:黑猿。 搜索:往来貌。

⑬奥:藏也。 屏:蔽也。 漠泊:茂密貌。 獭猭(chēn chuān 陈川):相连延貌。

⑭素体:幽素之体。 喧:喧哗嘈杂。

⑮谥(shì 示):号也。 渥(wò 握)恩:隆恩。

⑯:惠而不费:施利于人而无所耗费。

⑰般:指公输般,即鲁班。相传为木匠之始祖。 匠:指匠伯,古之巧匠。 夔(kuí 魁):舜时乐官。 妃:李善曰"不详。"六臣本作"襄",则指师襄,春秋时卫国乐官。 准法:准度箫之法则。

⑱带:饰也。 混(hùn 混):同也。 会合:盖指象牙与箫体会合之处。

⑲馊镂(sōu lòu 搜漏):雕刻。 离洒:雕刻貌。 绛:朱也。 唇:口也。以朱红色饰其吹口。 错杂:错杂其文彩。

⑳邻菌缭纠:竹纹缭绕相映成辉。 罗鳞:李善曰"如罗鱼鳞布列"。 捷猎:参差也。

㉑膠致理比:言细密也。 挹(yì 义)纳厖攝(yè niè 夜聂):手执之貌。

【译文】

箫管之竹,原产江南;丘名慈母,傍水依山。竹身畅达而且条贯,竹节稀少枝盛叶繁。只要看它岸立山旁,险峻之势,真有些叫人不安。远看,郁郁葱葱,广袤无边,地势倾斜,竹林成片,又不觉令人神怡心欢。说到竹子,它札根于沃土,千秋万代,坚贞不变。吸收日月之精华,以润养自身,青苍弥坚;感受天地之灵气,寄意托身于茫茫苍天,祥瑞和风轻拂着竹尖,曲江回流滋润着丘山。江水挥洒迸出水珠连连;石击水溅宛如银泻深渊。早晨竹叶间清露涓滴,一若琼浆玉液养其根端。仙鹤独立戏嬉于其下,鸣禽群飞在上空盘旋。秋蝉饮露长吟于树枝,猿猴悲鸣往来于林间。身处幽静之地而与世隔绝,密林修篁连绵伸延。只要仔细考察竹子的本性,便知清静高远得其天然。有幸而被命名为洞箫,乃是皇恩浩荡老天有眼;真正

是得了便利而毫不破费，也是生来如此天性本然。于是乎，鲁般、匠伯施之以规矩，乐师夔、襄准音于乐典；象牙为装饰，镶嵌若浑然；雕刻精巧，文彩交错，染红孔眼。相得而益彰，龙鳞般灿烂。脉理精致又细密，手执洞箫奏管弦。

【原文】

于是乃使夫性昧之宕冥，生不睹天地之体势，暗于白黑之貌形①。愤伊郁而酷䘏，悯眸子之丧精②。寡所舒其思虑兮，专发愤乎音声③。故吻吮值夫宫商兮，和纷离其匹溢④。形旖旎以顺吹兮，瞋嗝嘲以纡郁⑤。气旁迕以飞射兮，驰散涣以逐律⑥。趣从容其勿述兮，骛合遝以诡谲⑦。或浑沌而潺湲兮，猎若枚折⑧。或漫衍而骆驿兮，沛焉竞溢⑨。惏栗密率，掩以绝灭⑩。嘈霵晔踕，跳然复出⑪。

【注释】

①性昧之宕(dàng 荡)冥：指盲人。李善曰："性昧宕冥谓天性暗昧过于幽冥也。《说文》曰：'宕，过也。'" 体势：形体姿态。 暗于白黑之貌形：言盲者不辨昼夜、不分黑白。

②伊郁：不通。 酷䘏(nù 女去)：甚忧也。 悯：惜也。 丧精：盲人目失明。

③舒：舒展。五臣注张铣曰："惜瞳子之无精光而舒展其思虑，乃专心音声，乃至妙理也。"

④吻吮：以口吮吸。这里指吹洞箫。 值：当，遇。 纷离、匹溢：声音四散。

⑤旖旎(yǐ ní 以尼)：婀娜多姿。 顺：随顺。 瞋：怒目。 嗝嘲(hán hú 含湖)：鼓腮作气，愤怒貌。 纡郁：郁结。 二句谓箫声既发，形旖旎以随；盛气而吹，类怒目以郁结也。

⑥旁迕(wǔ 午)：气竞旁出，递相逆迕也。 飞射：气出迅疾。 散涣：声分布貌。 逐(zhú 竹)律：和貌。

⑦趣：趋也。 勿述：无所逆误之貌。 骛：急走。 合遝：盛多貌。 诡谲：奇异。

⑧浑沌：浑然一体。 潺湲(chán yán 蝉元)：水流貌。 猎：象声字，示树干断裂声。 枚：树干。

⑨漫衍：水势流淌，连绵无尽。 骆驿：不断。 沛：多貌。 竞溢：竞相溢出。

⑩惏栗(lín 林)：声音凄厉。 密率：安静。 掩：止息貌。

⑪嘻霵(xī jí 西辑)：声音急促貌。 晔蹀(yè jié 叶捷)：声繁多而急速貌。

【译文】

于是就请天生盲人来吹箫，他不知天地为何物，难明白昼黑夜之形貌。忧思郁结在胸中，又遭失明之苦恼。短于见者精于思，苦闷心情一迸倾注于音乐之道。由此，唇吻之际吐纳宫商之声，旷野之中遍布丝竹之妙。形随声起，灵动多姿；目顺气转，鼓腮如号。气出呈飞射之势，余音远传荒郊。从容不迫，依顺律吕，无所违拗；气足腔圆，奇异而美好。始而浑然一体为流水之汩汩滔滔，继而木断猎猎，声震云霄。一忽儿如泉清源远连绵不尽，沛然充溢浩茫淼淼；一忽儿凄凄厉厉，幽谧哀怨，忽隐忽现，若近若遥。骤然之间声转急促，箫音跳脱犹如奔跑。

【原文】

若乃徐听其曲度兮，廉察其赋歌①。啾咇咍而将吟兮，行锴钰以和啰②。风鸿洞而不绝兮，优娆娆以婆娑③。翩绵连以牢落兮，漂乍弃而为他④。要复遮其蹊径兮，与讴谣乎相和⑤。故听其巨音，则周流泛滥，并包吐含，若慈父之畜子也⑥。其妙声，则清静厌㾓，顺叙卑达，若孝子之事父也⑦。科条譬类，诚应义理⑧。澎濞慷慨，一何壮士⑨。优柔温润，又似君子⑩。故其武声，则若雷霆轘辕，佚豫以沸

愦[11]。其仁声，则若飒风纷披，容与而施惠[12]。或杂遝以聚敛兮，或拔揉以奋弃[13]。悲怆恍以恻恤兮，时恬淡以绥肆[14]。被淋洒其靡靡兮，时横溃以阳遂[15]。哀悁悁之可怀兮，良醰醰而有味[16]。故贪饕者听之而廉隅兮，狼戾者闻之而不怼[17]。刚毅强暴反仁恩兮，啴咺逸豫戒其失[18]。钟期牙旷怅然而愕兮，杞梁之妻不能为其气[19]。师襄严春不敢窜其巧兮，浸淫叔子远其类[20]。嚣顽朱均惕复惠兮，桀跖鬻博儡以顿悴[21]。吹参差而入道德兮，故永御而可贵[22]。时奏狡弄，则彷徨翱翔[23]。或留而不行，或行而不留[24]。惮怯澜漫，亡耦失畴[25]。薄索合沓，罔象相求[26]。

【注释】

①徐：缓慢。 廉：谨，仔细。 赋歌：作曲之通称。 二句谓缓听节度，谨察曲之名目。

②啾（jiū 纠）：众声也。 咇咈（bì jié 必节）：声出貌。 行：且也。 锵钲（chěn rén 陈上人）：声舒缓貌。 和啰：声相杂貌。 二句谓听曲而将吟，舒缓以相应。

③鸿洞：相连貌。 娆娆（ráo 饶）：柔雅貌。 婆娑：分散貌。 二句谓风吹其声相连不绝，而优游、柔雅、分散也。

④漂：浮也。 弃：指丢弃旧曲。 他：指别的曲调、新曲。 李善注曰："言弃其旧调而为奇声。"

⑤要复：伺候也。 蹊径：道路。 讴谣：唱歌。 李善曰："讴谣已发，箫声于其蹊径，要复而遮之，与之相和也。"

⑥周流：周转如流。 泛滥：指声音充溢。 吐含：吞吐。 慈父之畜子：李善注引《韩诗》曰："夫为人父者，必怀慈仁之爱，以畜养其子也。"

⑦妙声：声之微妙者也。 厌：安静貌。 㥄（yì 意）：深邃也。 迖（tì 剃）：滑。 二句谓其声妙和则清和安畅，节度无违，穆然如孝子之事亲也。

⑧科条：法令条规。 譬类：譬喻。 义理：事物所含之理。

⑨澎濞(bì 笔):勇烈声也。 一何:多么。

⑩"优柔"二句:上二句谓音声激昂,犹如壮士;此二句谓箫音优柔,宛若君子。

⑪輪輪(léng hòng 棱轰):大声也。 佚豫:声疾。 沸惫(wèi 味):不安貌。

⑫凯(kǎi 凯)风:南风。 纷披:乱貌。 容与:宽裕貌。 施惠:南风有助于万物生长,故曰施惠。

⑬杂遝:众多貌。 拔捎(shā 杀):分散也。 奋弃:很快停止。

⑭怆(chuàng 创)恍:失意貌。 恻恤(yù 玉):伤痛也。 恬淡:安静。 绥肆:迟缓。 五臣注吕延济曰:"悲声闻则怆恍、恻恤而伤感也,时或恬淡而安纵也。"

⑮被:及也。 淋洒:不绝貌。六臣本注洒音为丽,则当为淋漓之意也。 靡靡:声之细好也。 横溃:决貌。 阳遂:清通貌。五臣注张铣曰:"忽如水流之纵横溃乱,复有清畅之音通达也。"

⑯悁悁:(juān 捐):忧愁貌。 醰醰(tán 谈):醇浓有味。 五臣注刘良曰:"哀声则若烦悒在怀,醇浓而有味也。"

⑰贪饕(tāo 滔):贪而无厌。 廉隅:廉洁而有节操。 狼戾:恶性也。 怼(duì 对):怨也。 五臣注吕向曰:"贪财之人听此和雅之声,则去贪而知清廉之分;恶性之人闻之,则去恶迁善而不怨。盖乐感人情也。"

⑱嘽咺(tān dàn 滩旦):舒缓放纵。 逸豫:安乐。《诗经·小雅·白驹》:"尔公尔侯,逸豫无期。"朱熹《诗集传》谓"逸乐无期。" 五臣注吕向曰:"此人闻和雅之音,乃反为仁恩之情也;舒缓之声戒人之过失。"

⑲钟期:钟子期。春秋时楚人,精于音律。伯牙鼓琴,志在高山流水,子期听而知之。 牙:指伯牙。 旷:师旷,春秋晋乐师。字子野,生而目盲,善辨声乐。 愕:惊也。 杞梁之妻:春秋齐大夫杞梁,一作芑梁,名殖。齐庄公四年,齐袭莒,杞梁战死。其妻迎丧于郊,枕尸哭甚哀,过者莫不捶涕,十日而城为之崩。李善注引《琴操》曰:"《杞梁妻叹》者,齐邑芑梁殖之妻所作也。殖死,妻叹曰:'上则无父,中则无夫,下则无子,将何以立,吾亦死而已。'援琴而鼓之,曲终,遂自投水而死。"《杞梁妻叹》为曲名。

⑳严春:古之善琴者。本名庄春,汉人避汉明帝(刘庄)讳,改称严春。 窜:措也。 浸淫:渐相亲附,渐次接近。一说古之知音人。 叔子:古之乐师。

李善注引宋玉《笛赋》曰："于是天旋少阴，白日西靡，命：严春，使叔子。" 远其类：远离箫声而不敢相提并论。

㉑嚚(yín 银)顽：舜父名顽，舜母名嚚。 朱均：指丹朱和商均。丹朱，帝尧之子，尧因丹朱不肖，禅位于舜。 商君：舜之子，舜以商君不肖，乃使伯禹继位。禹立，封商均于虞。 惕：戒也。 复惠：恢复机敏聪慧。 桀跖(zhí 直)：夏桀和盗跖。夏桀，夏代最后一个君王，名履癸。暴虐荒淫之君。盗跖，盗而名跖，相传为春秋末期人，其言行与孔子相异。 鬻(yù 玉)博：指夏育和申博。鬻，古通育，夏育，周代卫国勇士，力能拔牛尾。申博：勇士。 儡：败坏。顿悴：愁悴。 五臣注李周翰曰："箫之妙音，感此嚚顽、不肖、强侠之类，皆惊复得明慧，败坏恶性，顿折而困悴矣。"

㉒参差：箫曲名。 永御：长用。

㉓狡弄：急促之曲调。

㉔"或留"二句：演奏急促之曲调，回旋飞声，去留无常。

㉕悼恼(cǎo lǎo 草老)：寂静貌。 澜漫：分散。 亡耦、失畴：失其同类。

㉖薄索：急切地求索。 合沓：重叠。 罔象：余声也。

【译文】

于是乎，安静而舒缓地听演奏，仔细而会心地品韵味；不知不觉附和着低吟，箫声歌声混合一起。熙熙微风悠然飘来，律吕音声传播四野。在空旷的野地里回荡，旧曲刚完新声又继。歌者依节拍而放声，珠联璧合无与伦比。乐声宏亮时，圆润流转，醇厚饱满，好像慈父关怀着稚子；乐声美妙时，深沉幽远，清和流畅，好像孝子侍奉着长辈。旋律与歌词相符，形式与内容投契；激昂慷慨雄壮鸿烈，犹如壮士有非凡气势，悠远柔和温文尔雅，彬彬然似君子之有礼。乐声威武时，雷霆万钧，声振乾坤，声疾而色厉。声音和平时，春风拂面，宽厚穆如，如阳光雨露，万物润滋。有时声虽杂而能收敛，有时音虽散却戛然而止；有时悲切而难忍，有时恬淡而安谧。忽如涓涓细流绵且长，忽如沧海横流决大堤。哀声则凄惨可怜，回味则甜润而有深意。所以说，贪婪之徒闻之而廉洁，凶狠之辈闻之而知耻；

强暴之人归依仁义，闲散之汉有所改悔。古之乐师钟子期、俞伯牙和师旷都愕然怅然，相比之下《杞梁妻叹》已不成曲调。师襄、严春不敢逞强，浸淫叔子宁肯远避。历史上的顽冥不肖之人为之动容，骠悍强徒本性改易。乐曲起，道德齐，长治久安万人喜。一旦吹奏急促调，乐音扶摇上九霄；彷徨飞翔，行止无常，不知如何是好？安静寂寥，四散飘渺，一若亡偶失同胞。追寻洞箫声，余音犹袅袅。

【原文】

故知音者乐而悲之，不知音者怪而伟之①。故闻其悲声则莫不怆然累欷，擎涕抆泪②。其奏欢娱则莫不惮漫衍凯，阿那腲腇者已③。是以蟋蟀蚸蠖蚑行喘息，蝼蚁蝘蜓蝇蝇翊翊④。迁延徙迤，鱼瞰鸡睨⑤。垂喙蜿转，瞪瞢忘食⑥。况感阴阳之和而化风俗之伦哉⑦？

【注释】

①“故知”二句，五臣注吕延济曰：“知音识悲乐之声，不知者但怪其清美而已。伟，美也”。

②欷（xī 希）：悲也。 擎（piě 撇）：拭也。 抆（wěn 吻）：拭也。

③惮（dàn 但）漫、衍凯：欢娱貌。 腲腇（wěi něi 伟馁）：舒迟貌。

④蚸蠖（chǐ huò 尺或）：又作尺蠖，尺蠖蛾之幼虫。清郝懿行《尔雅义疏·释虫》：“其行先屈后伸，如人布手知尺之状，故名尺蠖。” 蚑（qí 歧）行：虫之爬行。 蝘蜓（yǎn yán 演延）：蝘为蝉属，蜒为蜒蚰。按，李善注曰：“蜥蜴，蝘蜓。蝘，于典切；蜒，徒典切。”则疑为蝘蜓。崔豹《古今注·鱼虫》：“蝘蜓，一名龙子，一曰守宫……其长细五色者，名为蜥蜴。”五臣本作蜒，是。 蝇蝇翊翊：虫行貌。

⑤迁延徙迤：虫退行貌。 鱼瞰鸡睨：李善注曰：“鱼目不瞑，鸡好邪视，故取焉。瞰，视也。睨，邪视也。”

⑥喙（huì 会）：口也。 蜿（wǎn 碗）：曲貌。五臣本作宛，是。 蜿转：曲动貌。 瞪瞢（méng 盟）：瞪目茫然。

⑦况感句：李善注引《孔子家语》曰“人也者，天地之德，阴阳之交。”五臣注李周翰曰：“虫类闻乐尚由感而动之。皆垂口盘旋直视昏然，遗忘其食以听之；况乎感和阴阳之气，迁化风俗之理，岂不致也。”

【译文】

所以，懂得音乐的人随乐而悲喜，不懂音乐的人也赞叹而怪异。听到伤心处，无不悲切抹泪，唏嘘不已；听到高兴处，全都欢乐开怀，微动躯体。连蟋蟀、尺蠖都在蠕动叹息，蚂蚁蜥蜴似省人意。或行或止，鱼观鸡视；张嘴瞪眼，废寝忘食。动物尚且如此，何况感于阴阳之气，备受教化之礼，人为万物灵长，岂有不感动之理？

【原文】

乱曰：状若捷武，超腾逾曳，迅漂巧兮①，又似流波，泡溲泛漧，趋峨道兮②。哮呷吰喚，跻踬连绝，淈殄沌兮③。搅搜浮捎，逍遥踊跃，若坏颓兮④。优游流离，踌躇稽诣，亦足耽兮⑤。颓唐遂往，长辞远逝，漂不还兮⑥。赖蒙圣化，从容中道，乐不淫兮⑦。条畅洞达，中节操兮⑧。终诗卒曲，尚余音兮⑨。吟气遗响，联绵漂撇，生微风兮。连延骆驿，变无穷兮⑩。

【注释】

①乱：词赋篇末总括全篇要旨的结束语叫乱，即尾声的意思。 捷武：捷巧。 逾曳：超越。曳，亦逾也。 漂：疾也。 五臣注吕向谓二句：“箫声状如捷武之人，超腾于空也。”

②泡溲：盛多貌。 泛漧(jié 捷)：微小貌。一曰波急之声。 峨道：嶮峨之道。五臣注李周翰曰：“又似流波趋走嶮峨之道也。”

③哮呷吰喚(xiāo xiā quǎn huàn 肖虾犬患)：大声也。 跻踬(jī zhì 鸡质)连绝：或上或下或连或绝。 淈(gǔ 古)：混乱。 殄沌：声杂不分。

④搅搜浮(xiǎo 小)捎:水声也。 逍遥:声远也。 踊跃:声高也。 坏颓:言如物崩坏颓毁也。

⑤优游流离:和缓分散声也。 踌躇稽诣:声停留不散。 耽:玩乐。

⑥颓唐:陨坠貌。 遂往:长辞而远去。 "颓唐"三句,李善注:"本或无此十二字。"

⑦"赖蒙"三句,五臣注李周翰曰:"赖君王圣化,采于幽山,以成此器。从容和乐,中于大道,虽乐而不荒淫也。"

⑧"条畅"二句,李善注曰:"言声有条贯,通畅洞达而中于节操。"

⑨"终诗"二句,五臣注吕向曰:"终志卒曲,尚有余音,言声清远也。"

⑩漂撇:声相撞击。

【译文】

尾声:洞箫之声好像习武之人,超越腾空,轻疾跃动。又像波涛翻滚,急流奔涌,穿过险峻之道向前冲。咆哮怒吼,声振耳聋;或上或下,或塞或通。水流如沸,澎湃汹涌,排山倒海,洗击一空。一会儿,箫声舒缓,欲停未停,留而不行,有韵有情。一会儿,箫声远去,余音不绝;此时无声,更胜有声。多蒙圣上教化,和乐从容,哀而不伤,乐而不淫;条畅洞达,有节有操,本正源清。一曲终止,余味纯正;回响飘逸,随风而生;连绵不断,与天地而并存。

(宋秀丽 译注)

舞赋一首

傅武仲

【作者】

傅毅(？～89)东汉文学家。字武仲，扶风茂陵(陕西兴平东北)人。少而博学，汉章帝时召为文学之士，以毅为兰台令史，羽郎中，与班固、贾逵共校内府藏书。早年曾作《迪志诗》，后作《显宗颂》，追美孝明皇帝之功德勋业。车骑将军马防待以师友之礼。窦宪为大将军，以毅为司马，班固为中护军。所著诗、赋、诔、颂、祝文、《七激》、连珠凡二十八篇。有集，今散佚。《后汉书》卷八十上有传。

曹丕《典论·论文》曰："傅毅之于班固，伯仲之闻耳。"足见其文学成就与班固相若。何焯《义门读书记》第四十五卷评傅毅曰："故不减楚人相如之匹。"

【题解】

《舞赋》是一篇专门描写跳舞的古代辞赋。在《序》中，作者假托宋玉和楚襄王在云梦泽作《高唐赋》之后，又置酒宴饮，观舞助兴的故事为缘由，写下了这篇作品。他们经过一番讨论，决定观看郑卫乐舞，而把雅正之声置之一旁。并从理论上提出了艺术的政治功利作用和娱乐身心的审美功能是有所不同的。

《舞赋》首叙华屋、彩帐之装饰，金樽玉罍之奢华；再叙二八郑女，舞姿蹁跹；红颜扬华，眉目传情。又叙边歌边舞，诗、乐、舞三位

一体之实况。独舞群舞，应接不暇，刚柔交替，美不胜收。

《舞赋》不仅是一篇文学作品，而且保存了有关音乐、舞蹈的珍贵资料。

【原文】

楚襄王既游云梦，使宋玉赋高唐之事①。将置酒宴饮②。谓宋玉曰："寡人欲觞群臣③，何以娱之？"玉曰："臣闻歌以咏言，舞以尽意④。是以论其诗不如听其声，听其声不如察其形⑤。《激楚》、《结风》、《阳阿》之舞⑥，材人之穷观，天下之至妙⑦。噫，可以进乎？"王曰："如其郑何⑧？"玉曰："小大殊用郑雅异宜⑨。弛张之度，圣哲所施⑩。是以《乐》记干戚之容，《雅》美蹲蹲之舞⑪。《礼》设三爵之制，《颂》有醉归之歌⑫。夫《咸池》《六英》，所以陈清庙，协神人也⑬。郑卫之乐，所以娱密坐，接欢欣也⑭。余日怡荡，非以风民也，其何害哉⑮？"王曰："试为寡人赋之。"玉曰："唯唯⑯。"

【注释】

①"楚襄"二句，宋玉《高唐赋·序》曰："昔者楚襄王与宋玉游于云梦之台，望高唐之观；其上独有云气，崒兮直上，忽兮改容，须臾之间，变化无穷。王问玉曰：'此何气也？'玉对曰：'所谓朝云者也。'王曰：'何谓朝云？'玉曰：'昔者，先王尝游高唐，怠而昼寝，梦见一妇人曰："妾巫山女也。为高唐之客，闻君游高唐，愿荐枕席"。王因幸之。'"此赋因利就便，仍沿楚襄王与宋玉之事，以为赋端。　宋玉：战国词赋家，或称屈原弟子。

②将：即将，行将。

③觞(shāng 伤)：酒器，杯之属。此处用作动词，作宴请解。

④"歌以"二句，《尚书·尧典》："诗言志，歌永言。"按，永，长也。谓诗为延长的诗歌语言。《毛诗·序》："言之不足，故嗟叹之；嗟叹之不足，故咏歌之；咏歌之不足，不知手之舞之，足之蹈之也。"故知诗、乐、舞本一源也。不足，谓不

足以抒发感情。

⑤“是以”二句：二句谓就表达感情而言，诗不如歌，歌不如舞。亦发明《毛诗·序》义也。

⑥《激楚》、《结风》：皆楚曲名。 《阳阿》：亦楚曲名，一说古之名伎。

⑦材人：天子内官名，嫔妃之称号。亦作才人。 穷观：穷极其观。谓上述《激楚》等舞，为才人辈所观舞之最美者。

⑧噫：表示赞美的感叹词。 郑：指郑国的音乐，是当时的俗乐。

⑨“小大”二句：谓事物之大小各有其用，音乐之雅郑各有相宜。《礼记·乐记》：“魏文侯问于子夏曰：‘吾端冕而听古乐（即雅乐），则唯恐卧；听郑卫之音，则不知倦。’” 雅：指雅乐，古代正乐，庄重质朴。

⑩“弛张”二句，《礼记·杂记》：“张而不弛，文武弗能也；弛而不张，文武弗为也；一张一弛，文武之道也。”《疏》：“喻民一时须劳，一时须逸，劳逸相参。”文、武指周文王、周武王，皆古之圣哲也。 所施：为用。

⑪《乐》：《乐记》。 干：盾也。 戚：斧也。皆武器也。亦武舞之容饰也。《礼记·乐记》：“干戚羽旌谓之乐。” 《雅》：指《小雅》。 蹲蹲：舞貌。《诗经·小雅·伐木》：“坎坎鼓我，蹲蹲舞我。”郑《笺》：“为我兴舞，蹲蹲然。” 李善注：“蹲蹲之舞，一本作旌旌之舞。”

⑫“《礼》设”二句，《礼记》：“凡臣宴君，礼有三爵，一所以示慈惠，二所以训恭俭，三所以行孝敬。”《毛诗·鲁颂·有驱》二章：“振振鹭，鹭于飞。鼓咽咽，醉言归。”

⑬《咸池》：黄帝之乐。《六英》：帝喾之乐。 清庙：宗庙，天子宗庙也。 协神人：协调神人之和。

⑭密坐：相从而坐。 接：引也。 三句谓郑卫之乐用以娱乐宾朋，以愉悦。非用于正式仪式之乐。

⑮余日：指正事之余。 怡荡：怡悦而欢乐。 风民：教化百姓。

⑯唯唯：犹是也。下属对上级的答词。

【译文】

楚襄王游罢云梦泽，宋玉写毕《高唐赋》，之后，又将办酒席宴请臣属。于是问宋玉：“寡人想要欢宴群臣，何以助兴？”宋玉答道：

“臣下听说，唱歌可以传达感情，而跳舞能够尽兴。所以，论诗不如听歌，听歌不如观舞。像《激楚》、《结风》、《阳阿》这类舞蹈，宫中嫔妃叹为观止，真是穷尽了天下之妙。呵！以此献上怎样？”楚襄王又问：“与郑乐相比如何？”宋玉说：“世间事物，大大小小各有物宜，俗乐、雅乐各异其趣。‘一张一弛，文武之道’，圣哲前贤，相需为用。《乐记》记载有干戚之舞，《雅》诗里赞美翩翩之舞，《礼记》制定了饮酒的规矩，《鲁颂》记录着醉归之歌。古代黄帝、帝喾之乐，雅正端庄，用来协调天人关系；郑卫之乐，热烈奔放，可以用来娱乐宾朋，令人赏心悦目。公务之余暇，轻松一下，又不是用他来教育人民，又有什么关系呢？”楚襄王说：“那么且为寡人赋一曲吧！”宋玉说：“遵命！”

【原文】

夫何皎皎之闲夜兮，明月烂以施光①。朱火晔其延起兮，耀华屋而熹洞房②。黼帐袪而结组兮，铺首炳以焜煌③。陈茵席而设坐兮，溢金罍而列玉觞④。腾觚爵之斟酌兮，漫既醉其乐康⑤。严颜和而怡怿兮，幽情形而外扬⑥。文人不能怀其藻兮，武毅不能隐其刚⑦。简惰跳踊般纷挐兮⑧，渊塞沈荡改恒常兮⑨。于是郑女出进，二八徐侍⑩。姣服极丽，姁嫗致态⑪。貌嫽妙以妖蛊兮，红颜晔其扬华⑫。眉连娟以增绕兮，目流睇而横波⑬。珠翠的皪而照耀兮，华袿飞髾而杂纤罗⑭。顾形影，自整装；顺微风，挥若芳⑮。动朱唇，纡清阳；亢音高歌为乐方⑯。歌曰：“摅予意以弘观兮，绎精灵之所束⑰。弛紧急之弦张兮，慢末事之肌曲⑱”舒恢炱之广度兮，阔细体之苛缛⑲。嘉《关雎》之不淫兮，哀《蟋蟀》之局促⑳。启泰真之否隔兮，超遗物而度俗㉑。”扬《激徵》，骋《清

角》[22]。赞《舞操》，奏《均曲》[23]。形态和，神意协，从容得，志不劫[24]。

【注释】

①何：多么，何等。 皎皎(jiǎo jiǎo 绞)：月光皎洁貌。 闲夜：闲适之夜晚。 烂以施光：布满明亮的月光。

②朱火：红色的火焰，指烛光。 晔：光灿烂也。 延：散也。 耀：火照。 熹(xī 西)：光明。

③黼(fǔ 斧)帐：绣着花纹的帐子。 祛(qū 区)：张起。 结组：丝带相连结。 铺首：门扇锁处。 焜煌(hūn huáng 昏黄)：闪闪发光。

④茵席：铺着垫褥之席位。 金罍(léi 雷)、玉觞：以金玉为质地的饮具。

⑤腾：移动。 觚爵(gū júe 姑决)：酒器。 斟酌：酌酒。酌酒不满曰斟，酒深曰酌。 康：安乐。

⑥严颜：指君王严肃、庄严之颜面。 和：和悦。 怡怿(yì 义)：喜悦。 幽情：深藏不露之感情。

⑦"文人"二句：二句谓酒后欲骋其材，文人显藻，武士技痒。

⑧简惰：疏简怠惰。 跳踃(xiāo 消)：足动貌。 般：乐也。 纷挐(rú 如)：相互携手。

⑨渊塞：深而满。 沈荡：沉醉放荡。 以上二句谓酒后失态。

⑩郑女：李善注引《淮南子》高诱注曰："郑褒也。楚王之幸姬，善歌舞，名曰郑舞。"一说郑女为郑国之女乐。 二八：谓十六人。 徐侍：缓慢地伴舞。

⑪姣服：艳丽之服饰。 姁媮(xū yú 虚于)：和悦貌。

⑫嫽(lǎo 老)妙：美好。 妖蛊(gǔ 古)：妖冶迷人。 扬华：扬其光华。

⑬连娟：细长貌。 绕：弯曲。 流睇：斜视。 横波：《上林赋》曰："长眉连娟横波。"言目斜视如水之横流也。

⑭珠翠：珠及翡翠。 的皪(lì 历)：珠光。 照耀：珠翠之光色。 袿(guī 归)：妇人上服曰袿。 髾(shāo 梢)：衣上饰物。 纤罗：纤细之绮罗。

⑮装：服也。 若芳：杜若的芳香。

⑯动朱唇：将歌也。 纡：低。 清阳：眉宇之间。

⑰摅(shū 书)：散也。 弘：大也。 绎(yì 义)：理也。 精灵：指精神。

绎精灵：言精灵有所窘束，今将舒绎之。

⑱弛：松散。 紧急之弦：谓绷紧的琴弦。 张：亦紧也。 李善注："言将观舞，故紧急之弦先已张者，今废弛之。" 慢末事之肌曲：李善注："言郑卫之末事，而委曲顺君之好；无益，故废而慢之。" 末事：小事，指郑声末事。 肌曲：曲意逢迎。

⑲恢炱（tái 台）：广大貌。 阔：疏阔。 细体：指事情之细小者。 苛缛：繁杂。 李善注："言舒广大之度，则细体之事不利于德者，疏而阔之。"

⑳《关雎》：《诗经·周南》首篇。《毛诗序》云："《关雎》乐得淑女，以配君子，忧在进贤，不淫其色。"故嘉褒之。《蟋蟀》：《诗经·唐风》中篇名。刺晋僖公俭不中礼。故哀其局促。 局促：小见貌。

㉑泰真：太极之气。 否（pǐ 痞）隔：不通。言所否闭隔绝者，使通之。 遗物：物有所失者。 度俗：超俗。

㉒《激徵（zhǐ 止）》、《清角》：皆雅曲名。

㉓《舞操》、《均曲》：雅曲之名。

㉔形态：指形貌和神态。 神意：指精神和意态。 协：和也。 不劫：不迫而安静。 李善曰："雍容闲雅，得其大体，不相迫劫也。"

【译文】

良夜何等美好，中天月光皎皎。华灯初上，金壁辉煌，将厅堂、内室都照耀。绣帐彩穗高悬，月照门环光映碧霄。褥垫铺展，虚位以待；金樽玉碗，井井有条。浅斟慢酌，四请三邀；酒到微醺，其乐陶陶。君王龙颜渐解颐，心中隐情已滔滔。武将纷纷技痒，欲一献身手，文人频频低吟，当场挥毫。简慢惰怠，手舞足蹈，诚实、深思者渐致沉迷放荡，改变了惯常形貌。于是郑女翩翩而起舞，舞队在君侧婷婷而袅袅。服色艳丽，不禁撩人眼目；意态怡悦，令人心动神摇。多态多姿，光华四溢，眉目传情，分外妖娆。蛾眉弯弯，秋波横扫；珠光宝气，缤纷招摇；佩饰叮珰，罗裙飘飘。形影相顾，衣装轻理；暗香浮动，随风飘渺。朱唇才启，情已先到；放开歌喉，音清声嘹。歌词曰："抒发我的感情，舒展我的思想。打开精神枷锁，才能获得解放。

松弛紧绷着的琴弦，来看我跳舞，虽非正经大事，也足以使人心情舒畅。心地广阔而大度，不要为细微末节之事而张皇。赞美《关雎》的乐而不淫，哀叹《蟋蟀》的俭而无当。观看舞蹈可以疏通阴阳之气，超尘绝俗，使人精神高扬。”于是奏《激徵》、弹《清角》、演《均曲》、跳《舞操》；形态和融，精神协调，从容不迫，志得意满且逍遥。

【原文】

于是蹑节鼓陈，舒意自广①。游心无垠，远思长想②。其始兴也，若俯若仰，若来若往，雍容惆怅，不可为象③。其少进也，若翱若行，若竦若倾，兀动赴度，指顾应声④。罗衣从风，长袖交横⑤。骆驿飞散，飒擖合并⑥。鹣鹣燕居，拉揩鹄惊⑦。绰约闲靡，机迅体轻⑧。姿绝伦之妙态，怀悫素之洁清⑨。修仪操以显志兮，独驰思乎杳冥⑩。在山峨峨，在水汤汤，与志迁化，容不虚生⑪。明诗表指，喷息激昂⑫。气若浮云，志若秋霜⑬，观者增叹，诸工莫当⑭。

【注释】

①蹑(niè 聂)节：踏着节拍。 鼓陈：谓鼓声敷布。 蹑节鼓陈：意谓舞者踏足，与鼓点相应合。 舒意自广：谓舞曲清雅，情志舒展。

②无垠：无边无际。 远思长想：想像得遥远而广大。

③俯、仰，来、往，雍容：皆舞迁转不定也。 惆怅：失志也。 象：形象。李善注：“谓停节之间，形态顿乏，如惆怅失志也；变态不极，不可尽述其形象也。”

④翱：翔也。 竦：勇也。 兀动：兀然而动。 赴度：踏着节拍。 指顾：手指目顾。

⑤罗衣：罗绮为衣。 从风：随风。 交横：横竖交叉。

⑥骆驿：往来不断。 飒擖(jiá 夹)：曲折貌。 合并：指舞蹈动作与曲度相合。

⑦翩翾(piān piāo 偏飘):轻貌。 燕居:燕巢。 拉揸(tà 踏):飞貌。

⑧绰约:美貌。 闲靡:闲缓而柔美。 机迅:机敏而迅疾。 体轻:身体轻颖。 言舞之回折犹如机弩之发迅。

⑨绝伦:无与伦比。 悫(què 确)素:忠贞纯洁。

⑩修:修治。 仪操:仪容操持。 显志:自显心志。 驰思:驰骋想象。

⑪"在山、在水"二句,《列子·汤问》:"伯牙鼓琴,志在登高山,钟子期曰:'善哉!峨峨乎太山。'志在流水,钟子期曰:'善哉!汤汤然若江河。'"言跳舞者与志迁化,亦如此者也。 汤汤(shāng 伤):水声。 容不虚生:表情与内在心志一致,不虚生也。

⑫"明诗"二句,李善谓:"歌中有诗,舞人表而明之,指而合节。" 喟(kùi 愧)息:叹息。喟同喟。 激昂:激厉昂扬。

⑬"气若"二句:言意志高洁。

⑭"观者"二句:谓观之者唯赞叹,诸乐工皆勿及也。

【译文】

于是,舞者按鼓声而踏节拍,舞曲清雅令人心舒意广。暇想无边,远及四方。刚开始时,一俯一仰,或来或往,身段变化,难以名状。过了一会儿,形如奔走,又如飞翔;忽儿倾倒,忽儿勇猛。静动适度,形神得当。轻罗随风飘摇,长袖纵横舒张。上上下下,来来往往,乐声舞姿,配合相当。飘然若燕子归巢,翩然如鸿鹄惊慌;轻盈敏捷,舒徐和畅。舞姿美妙,无与伦比;胸襟忠贞,洁白坦荡。修治仪容节操,以明自己志向,展开想象翅膀,愈高愈远飞翔。志在高山,若舞在山岗;志在流水,则水声汤汤。心之所至,舞步自畅;诚内形外,舞必有当。表达诗样的感情,且仗身段和服装。气高如浮云,志洁若秋霜。观者击节赞叹,诸般乐师无人能承当。

【原文】

于是合场递进,按次而俟①。埒材角妙,夸容乃理②。轶态横出,瑰姿谲起③;眄般鼓则腾清眸,吐哇咬则发皓齿④。

摘齐行列，经营切儗[5]。彷佛神动，回翔竦峙[6]，击不致笑，蹈不顿趾[7]。翼尔悠往，暗复辍已[8]。及至回身还入，迫于急节[9]。浮腾累跪，跗蹋摩跌[10]。纤形赴远，灌似摧折[11]。纤毅蛾飞，纷飙若绝[12]。超逾鸟集，纵弛殟殁[13]。蜲蛇姌嫋，云转飘曶[14]。体如游龙，袖如素蜺[15]。黎收而拜，曲度究毕[16]。迁延微笑，退复次列[17]。观者称丽，莫不怡悦[18]。

【注释】

①合场：全场。　递进：按次第而进。　俟：待也。

②埒(liè 列)材角妙：比才艺，斗巧妙。　埒：比也。　角：角斗。　夸：美也。　理：装饰。　五臣注张铣谓二句："埒校材技，角斗巧妙。"

③轶态：逸态。　瑰姿：瑰丽的舞姿。　谲起：变化多端。

④眄(mián 缅)：看也。　般鼓：《说文》"般，象舟之旋。从舟，从殳。殳，所以旋也。"足见般即旋转之意。又，般鼓，五臣本作盘鼓。盘亦旋转之意，今语曰盘旋。般鼓，有二说：一说为古代调节舞曲之鼓。见张衡《观舞赋》注："舞之折盘，随鼓声而旋转，故谓之盘鼓。"一说谓由一人或几人在鼓上边唱边跳，并有乐队伴奏。有汉代石刻画像为证。　腾：举也。　清眸：清亮的眼珠子。　哇(wā 洼)咬：民间的艳声丽曲。

⑤摘齐：指摘行列，使之齐整。　经营：往来之貌。　切儗(nǐ 你)：模仿比拟。

⑥彷佛：看不清楚。　神动：若神仙在动作。　竦峙：动静。

⑦笑：六臣本作爽，可从。　爽：差。　此句指动作准确。　蹈不顿趾：李善注："蹈鼓而足趾不顿，言轻且疾也。"

⑧翼尔：轻盈貌。　悠往：远去。　暗：奄也。骤然。　辍已：停止。　李善注："言翼然而往，暗而复止。"

⑨回身：返身。　还入：出而复入。　急节：急促的节奏。　李善注谓二句曰："已辍止，复回身旋入舞场，逼迫于曲之急节也。"

⑩浮腾：跳跃貌。　累跪：进跪貌。　跗蹋：以脚背蹈地。　摩跌：双足后举。　皆言舞者之动作姿态也。

⑪纤形：屈体。 赴远：勇身也。 漼(cuǐ 璀)：折貌。 摧折：摧，回也；折，曲也。 皆舞态也。

⑫纤縠(hú 胡)：细绮也。 纷飙：飞扬貌。

⑬超逾(yú 鱼)鸟集：言舞势超逾如鸟疾速飞集也。 纵弛：松缓。 殟殁(wēn mò 温末)：舒缓貌。

⑭蜲蛇(wéi yí 委移)：回旋曲折貌。 姌嫋(rǎn niǎo 染鸟)：长貌。 飘忽(hū 忽)：如风之疾。

⑮游龙：游嬉之龙。比喻姿态婀娜。 素蜺(ní 泥)：白色的蝉翼。比喻舞袖的轻盈透明。 李善注："游龙、素蜺，喻美丽也。"

⑯黎收：徐徐收敛容态。 曲度：乐曲的节奏。 究毕：结束。 李善注："言舞将罢，徐收敛容态而拜，曲度于是究毕。"

⑰迁延：后退。言舞毕退次行列也。

⑱怡(yí 移)悦：欢喜。

【译文】

于是，群舞开始，鱼贯而入。争先比技艺，夸容赛服饰。逸态多姿，变幻莫测。乜斜般鼓而眉目有情，歌发新声见唇红齿白。队列整齐，往来有秩。一动一静，又回又复；仙女下凡，依稀彷佛。鼓点有板有眼，动作又轻又疾。舞者飘然而远去，音乐戛然而不作。等到回身再入舞池，节奏变快旋律飞扬。舞者一会儿纵身跳跃，膝行向前；一会儿脚背着地，飞腿盘旋。曲体奋身，舞姿翩然。罗绮飘飘若蚕蛾振翼，轻颖飞扬令人赞叹！舞姿之快犹如飞鸟掠影，倏忽之间又变得缓慢舒展；曲折飘忽，犹似风吹云卷。体若游龙之蜿蜒，轻如蝉翼而素艳。舞毕敛容礼别，乐曲宣告奏完。舞者含笑退场。依次回归队列；观者无不称快，皆大喜欢。

【原文】

于是欢洽宴夜，命遣诸客①。扰躟就驾，仆夫正策②。车骑并狎，岌岌逼迫③。良骏逸足，跄捍凌越④。龙骧横举，扬

镳飞沫⑤。马材不同，各相倾夺⑥。或有逾埃赴辙，霆骇电灭⑦。蹠地远群，暗跳独绝⑧。或有宛足郁怒，般桓不发⑨。后往先至，遂为逐末⑩。或有矜容爱仪，洋洋习习⑪。迟速承意，控御缓急⑫。车音若雷，骛骤相及⑬。骆漠而归，云散城邑⑭。天王燕胥，乐而不泆⑮。娱神遗老⑯，永年之术。优哉游哉，聊以永日⑰。

【注释】

①欢洽：欢乐和融。 宴夜：欢宴饮乐直至深夜。 命遣诸客：夜久乐疲，故命遣诸客。遣，去也。

②扰攘(rǎng 嚷)：争貌。六臣本作攘。 就驾：套马。 仆夫：驭马执驾者。 正策：手执马鞭。

③并狎：谓车骑多而相排列。 岦岦(lóng zōng 龙宗)：聚貌。 逼迫：挤也。 二句谓车骑多而相排，聚而拥挤。

④良骏：骏马也。 逸足：快蹄。 跄捍：马疾走貌。 凌越：超越。凌亦超也。

⑤龙骧(xiāng 乡)：如蛟龙之举首。骧，昂首。 扬镳(biāo 标)：驱马前进。镳，马嚼子。

⑥马材：马的资质体力。 倾夺：竞相奔驰。

⑦逾埃赴辙：言马逾越于尘埃之前，以赴车辙。 霆骇电灭：喻马奔驰之速，若惊雷闪电。

⑧蹠(zhè 这)地远群：远出于群马而疾驰，谓一马当先也。蹠，踏也。 暗跳独绝：跳行疾而独出众马。暗，跳行疾貌。

⑨宛足：缓步。 郁怒：怒气郁而未发。 般桓：按足不发。即盘桓。五臣本作盘。

⑩“后往”二句，李善曰：“言逸材之马，虽后往而能先至，遂为驰逐者之末也。逐者以发足为本。”

⑪容爱仪：举止端庄。 洋洋：庄敬貌。 习习：和调貌。

⑫迟速承意：言迟速任意也。 控御：控制驾车速度。《孔子家语》：“孔子

曰：'御者同是车马，其所为进退缓急异也。'"

⑬车音若雷：言车声隐隐然如远雷之音相连属也。 骛（wù 务）骤：迅速。

⑭骆漠：奔驰之貌。 李善曰："中夜，车皆归城邑之中，寂然而空，有同云散也。"

⑮燕胥：宴饮。 泆（yì 义）：放纵、过份。

⑯娱神遗老：娱乐其精神，不知老之将至。此长年之道也。

⑰优哉游哉：从容不迫、闲适自得的样子。语见《孔子家语》："歌曰：优哉游哉，聊以卒岁。" 永日：终其日。

【译文】

夜宴已尽兴，席散不留客。套马驾车，挥鞭作别。车骑并驾齐驱，又挤又促迫。骏马快鞭，奋力超越。良马昂首阔步，马口横飞吐沫。好马虽多，也相形见绌。有的快步如飞，宛若雷惊电灭；一马当先，岂能顾及驽策。有的胸中似积怒气，故意停足不发；可是一旦奔驰起来，竟然疾足先得。有的仪态矜持，看来从容不迫；快慢随意，自控缓急。车声辚辚如远雷翻滚，渐渐远去又若云散四极。君王宴饮，乐而有秩。欢娱身心，延年有术。优哉游哉，逍遥终日。

（宋秀丽 译注）

文选全译卷第十八

音乐下

长笛赋一首 并序

马季长

【作者】

马融(79～166),字季长,扶风茂陵(今陕西兴平县东北)人。东汉著名经学家、文学家。人美貌,有俊才。永初二年(108),大将军邓骘闻其名,召为舍人。永初四年,拜为校书郎中,于东观典校秘书。后因上《广成颂》,言文德、武功不可偏废,得罪邓氏,滞于东观,十年不得升调,又被禁锢六年。邓太后崩,安帝亲政,召还郎署。后历任郎中、议郎、武都太守等职。遭大将军梁冀迫害,流放朔方。遇赦还,复拜议郎,重入东观著述,以病去官。

融才高博洽,为世通儒。遍注《孝经》《论语》《诗经》等。教养诸生,常有千余人。又善鼓琴,好吹笛,放达任性,不拘俗儒之节。所著赋、颂、碑、诔等凡二十一篇。其中《长笛赋》较著名。《隋书·经籍志》著录有集九卷已散佚。明人辑有《马季长集》。《后汉书》有传。

【题解】

这是一篇关于音乐的赋文,描写笛子的制造过程和笛音的美

妙。铺陈扬厉，繁文丽藻，极尽夸饰。全文内容可分五段：一、竹子奇特的生长环境。二、伐竹取材的艰险。三、笛子制作的精细。四、笛声的美妙动听。五、笛音的感化作用。重点在描写笛子吹奏的声音。声音本是无形，而作者却赋予无形以有形，使其具有可感性而导入读者心灵。它用外界为人熟悉的景象与事物，比喻笛子的声音，既形象又具体。如用树木“丛杂”，繁花“烂漫”，“流水”、“飞鸿”，以及“华羽”之鸣叫等等来比喻笛声，生动而贴切，达到“听声类形”的物化效应。后来写音乐者多用此法，直至唐代白居易与李贺。

《长笛赋》具有大赋的体制特征，重在“体物”而少“抒情”，亦乏深刻寓意。但对物体的赋写，铺采摛文，描摹细腻，想像丰富，是为音乐类赋作之名篇。

【原文】

融既博览典雅①，精核数术②，又性好音，能鼓琴吹笛。而为督邮，无留事③，独卧郿平阳邬中④。有雒客舍逆旅⑤，吹笛，为《气出》《精列》《相和》⑥。融去京师逾年⑦，暂闻甚悲而乐之⑧。追慕王子渊、枚乘、刘伯康、傅武仲等箫琴笙颂⑨，唯笛独无。故聊复备数⑩，作《长笛赋》。其辞曰：

惟笋笼之奇生兮⑪，于终南之阴崖⑫。托九成之孤岑兮⑬，临万仞之石磎⑭。特箭槁而茎立兮⑮，独聆风于极危⑯。秋潦漱其下趾兮⑰，冬雪揣封乎其枝⑱。巅根峙之桀刖兮⑲，感回飙而将颓⑳。夫其面旁则重巘增石㉑，简积颉砡㉒。兀嵝㟧臀㉓，倾昊倚伏㉔。庳窈巧老㉕，港洞坑谷㉖。嶰壑浍峴㉗，峪窞岩窶㉘。运亵窏洝㉙，冈连岭属㉚。林箫蔓荆㉛，森槮柞朴㉜。于是山水猥至㉝，渟涔障溃㉞。颐淡滂流㉟，碓投瀺穴㊱。争湍苹萦㊲，汩活澎濞㊳。波澜鳞沦㊴，窊

隆诡戾⑩。濡瀑喷沫⑪，奔遁砀突⑫。摇演其山⑬，动杌其根者⑭，岁五六而至焉⑮。

【注释】

①典雅：相传古书有《三坟》《五典》；《诗经》有“大雅”“小雅”，因以典雅作为古代典籍的通称。

②核：通覈，考证。 数术：即术数，指天文、历谱、五行、蓍龟、杂占，形法等六种。

③督邮：汉官名，郡太守的属官。负责督察该郡县属、考核官吏，管制地方奸滑豪强，兼管狱讼捕逃等事，一郡置有三至五人不等。 无留事：无积案，指官事闲暇。

④郿平阳邬：地名。汉属右扶风郡。在今陕西省凤翔县一带。 邬：里也。六臣本郿下有县字。

⑤雒(luò洛)：洛阳。 逆旅：客舍。

⑥《气出》、《精列》：相和歌二曲名。《宋书·乐志》：“相和，汉旧曲也，丝竹更相和，执节者歌。”《古今乐录》：“张永《元嘉技录》：相和有十五曲，一曰《气出唱》，二曰《精列》。”

⑦京师：指洛阳。

⑧暂：暂时。

⑨王子渊：名褒，字子渊。汉代辞赋家，作有《洞箫赋》。 枚乘：汉代辞赋家。李善注：“未详所作，以序言之，当为《笙赋》。” 刘伯康：名玄，字伯康。汉代辞赋家，作有《簧赋》。 傅武仲：名毅，字武仲。汉代辞赋家。作有《琴赋》。

⑩备数：凑数。自谦之词。

⑪惟：有。 笭(zhōng钟)笼：竹名。可作笛。 奇生：指奇特的生长环境。

⑫终南：终南山。秦岭山峰之一，在陕西省西安市南。 阴崖：山北。《周礼·春官·大司乐》：“阴竹之管，龙门之琴瑟……于宗庙之中奏之。”崖，通厓。山边。

⑬托：寄托。 九成：九重、九层，形容极高。李善注：“郭璞曰：‘成，亦重也。言九者，数之多也。” 孤岑(cēn衬)：孤峙的山峰。 岑：小而高的山。

⑭仞：量词。古代八尺为仞。 磎(xī西)：山谷。

⑮特：但，只。表示突出之意。 箭槁：李善注："箭、槁，二竹名也。" 茎立：茎杆挺直。

⑯聆风：听风声。 聆：听。 极危：极险峻的山峰。

⑰秋潦（lǎo 老）：秋天的雨水。 漱：洗滌，冲刷。 下趾：指竹子下边的根。

⑱揣（chuǎi 踹上）封：拥护。揣，通团、摶，积聚貌。

⑲巅根：指扎根在山巅的竹子。 峙：耸立。 染刖（niè yuè 聶月）：危貌。

⑳感：触。 回飙：回旋的大风。 颓：坠落。

㉑面旁：前后左右。 重巘（yǎn 演）：重迭的山峰。巘，山峰。 增（cēng 层）石：层石。增，通层。

㉒简积：堆积。 简：多，大。 颉砡（jún yù 君玉）：石峰齐头貌。 颉：头大貌。

㉓兀嵝（wū lǒu 屋搂）：高耸特出之貌。兀：高耸状；嵝，山巅。 狋臠（yí níng 疑凝）：犬牙交错样子。 狋：犬怒貌。 臠：《中华大字典》作臠（yí 疑），为是。 臠：角。

㉔倾昊倚伏：倾侧倚伏。

㉕庨窌（xiāo jiāo 哮叫）：深空貌。 巧老：也作窐寥，深空貌。

㉖港洞：相通，相连。

㉗嶰（xiè 谢）壑：山涧。 浍峴（kuài duì 快对）：沟壑深平之貌。 浍：水渠。

㉘峮窞（kǎn dǎn 坎胆）：山势重迭之貌。李善注："峮，即坎也"。《说文》："埳，坎中小坎也"。 岩窡（fū 伏）：悬岩覆下，窟穴深暗。《广雅》："窡，窟也。"

㉙运褱（yì 意）：回绕缠连。 褱：缠绕。 窏洼（wū ān 乌安）：低曲不平貌。

㉚冈连：冈岭相接不断。 属（zhǔ 主）：连接。

㉛箫：李善注："箫，与篠（xiǎo 小）通。"《说文》："篠，小竹也"。 蔓荆：木名。生于水滨，苗茎蔓延，长丈余。

㉜森梣（shān 衫）：树木高大繁茂的样子。 柞（zuò 坐）朴：柞木丛生。柞：柞树。 朴：丛生的树木。

㉝猥至：指山水汇集而来。猥，堆积。

㉞渟涔（tíng cén 亭岑）：渔池。渟，水聚积不流；涔，渔池。 障：堤防。

㉟颉(hán 寒)淡:水摇荡貌。 滂流:大水涌流。

㊱碓:古时舂米的石臼。 碓投:形容水流冲击岩穴,如碓舂米一般。投,撞击。 澹(chán 馋)穴:水注冲入岩穴。

㊲争湍:急浪。 苹萦:水流回旋之貌。

㊳汩(gǔ 骨)活:水急流貌。 澎濞(pì 譬):瀑流奔腾的声响 。

㊴波澜鳞沦:波澜泛起,形成鱼鳞般此起彼伏的波轮。澜,《尔雅》:"大波为澜"。沦,水之波纹。

㊵窊(wā 洼)隆:高下起伏貌。 诡戾:差异貌。

㊶濠(hào 浩)瀑:水沸涌。 喷沫:喷溅飞沫。

㊷奔遁:水流奔走。 砀(dàng 荡)突:冲撞,抵触。

㊸摇演:摇荡。

㊹动杌:摇动。 杌:摇。

㊺岁五六而至:指大水每年夏五、六月而至。《水经注》曰:"至于夏水襄陵,沿泝阻绝"五、六月正当夏水暴至之时。

【译文】

融既博览古代典籍,精通天文、历法和占卜之学,又爱好音乐,善于鼓琴与吹笛。做督邮时,官事闲暇,独居郿县平阳邬官署中。有位洛阳客人,在旅舍吹笛,吹秦相和歌《气出》《精列》等曲子。我离开京师一年多,乍闻笛声,甚为悲凉,继而喜悦。追慕王子渊、枚乘、刘伯康、傅武仲等人,他们作有箫,琴,笙等赋颂,唯独笛子没人写过,姑且凑数,作《长笛赋》。其文辞是:

箝笼美竹之奇材呵,生长在终南山之北崖。寄托于九重孤峙之山峰呵,下临万仞深邃之石谷。箭槁二竹之茎杆挺立呵,独自倾听风声于山巅。秋水冲刷着它的须根呵,冬雪封护着它的枝叶,扎根于峰巅之竹岌岌可危呵,经受狂风摇撼像要倾坠。其前后左右是重岚叠岩,怪石堆积,石峰高耸、犬牙交错,倾侧倚伏。涧溪深空,坑谷相连,沟壑深平,石坎层层,岩穴幽暗。山势回绕缠连,低曲不平,冈连冈,冈岭连绵不断。小竹林与蔓荆丛杂,柞栎与朴木叶茂枝繁。有

时山水汇集而来，涧水涨溢，冲决堤防。山洪奔泻，大水涌流，如碓舂米，冲击岩穴。急湍争流，惊涛回旋，奔腾喧嚣，汹涌澎拜。波澜起伏，激起鳞般波轮，洪峰涌来，此起彼伏。沸涌飞溅，奔腾撞击，摇撼山岩，冲动竹根。此种情形，每年五、六月份就会发生。

【原文】

是以间介无蹊①，人迹罕到。猿蜼昼吟②，鼯鼠夜叫③。寒熊振颔④，特麚昏髟⑤。山鸡晨群，野雉晁雊⑥。求偶鸣子⑦，悲号长啸⑧。由衍识道⑨，噍噍欢噪⑩。经涉其左右⑪，咙聒其前后者⑫，无昼夜而息焉。

夫固危殆险峨之所迫也⑬，众哀集悲之所积也⑭！故其应清风也⑮，纤末奋梢⑯，铮镛訾嗃⑰。若缸瑟促柱⑱，号钟高调⑲。于是放臣、逐子、弃妻、离友⑳、彭胥、伯奇㉒、哀姜、孝己㉓，攒乎下风㉔，收精注耳㉕。雷叹颓息㉖，掐膺擗摽㉗。泣血泫流㉘，交横而下㉙。通旦忘寐，不能自御㉚。于是乃使鲁般、宋翟㉛，构云梯㉜，抗浮柱㉝，蹉纤根㉞，跋篾缕㉟，膺陉阤㊱，腹陉阻㊲。逮乎其上㊳，匍匐伐取。挑截本末㊴，规摹矱矩㊵，夔襄比律㊶，子野协吕㊷。十二毕具㊸，黄钟为主㊹。挢揉斤械㊺，刳挨度拟㊻。锪硐隤坠㊼，程表朱里㊽。定名曰笛㊾，以观贤士㊿。

【注释】

①间介无蹊：杜预《左传》注曰："介，猶间也。间，介一也。"间介指空间地带。李善注："蹊，径也，言山间隔绝，无有蹊径也。"即山高水深，竹林茂密，无路可通，故人迹罕到。

②猿蜼（wǔ 伟）：猿猴。猿，似猴。《尔雅·释兽》："蜼，卬鼻而长尾。"注："蜼似狖猴而大，黄黑色，尾长数尺。"

③鼯(wú 吾)鼠:森林中一种鼠类。又名大飞鼠,前后肢之间有宽而多毛的飞膜,借以滑翔,尾很大。

④振:动。 颔:下巴。 振颔(hàn 汉):咬动着大嘴巴。

⑤特麚(jiā 嘉):大公鹿。 《尔雅·释兽》:"鹿,牡麚牝麀也。" 昏:眡(shì 视)的误字。 眡:视。 髟(biāo 标):动物颈上的长毛。李善注:"髟,长髦也。言或顾视,或振髦。"

⑥野雉:野鸡。 晁:同朝。袁本、茶陵本作"朝"字。 雊(gòu 够):鸣叫。《说文》:"雄鸡之鸣为雊。"

⑦鸣子:呼叫雏子。

⑧长啸(xiào 孝):禽兽悠长的鸣声。

⑨由衍:行貌。纵意游乐之意。衍,舒缓。也作"游衍。"由、游,古通。 识道:熟悉途径。

⑩噍噍(jiāo jiāo 焦焦):鸟鸣声。 欢噪:喧叫。

⑪左右:指竹林左右。

⑫咙聒(máng guō 忙郭):声音杂乱。

⑬险巇(xī 希):险阻崎岖。喻艰难。也作"险戏。"

⑭集悲:悲鸣之声聚合。

⑮应清风:与清风应和。

⑯纤末:指竹林梢头细尖的样子。 奋:振动。 奋梢:指振动竹梢。

⑰铮鐄(zhēng huāng 争黄):乐器声。 訇嗃(hōng xiāo 宏肖):大声。意谓清风吹动竹林发出一片和谐的声响。

⑱ 绠(gēng 耕):紧,急。 瑟:多为二十五弦,弦下有柱,以调节弦长,确定音高。 促柱:急弦。 绠瑟促柱:瑟弦绷得很紧,声调急促。此指清风吹竹发出的声音。

⑲号钟:琴名。汉刘向《九叹·愍命》:"破伯牙之号钟兮,挟人筝而弹纬。" 高调:激越的声调。

⑳放臣:被放逐之臣。 逐子:被驱逐出走的亲生儿子。

㉑弃妻:被遗弃的妻子。 离友:离散的朋友。

㉒彭胥:彭咸与伍子胥。 彭咸:殷贤臣。纣王无道,彭咸谏而不听,后出走。伍子胥,名员,春秋楚人。父兄均被楚王杀害,子胥奔吴,为吴贤臣。后吴王夫差听信伯嚭谗言,迫子胥自杀。 伯奇:周人尹吉甫,有子伯奇。伯奇母

死，吉甫惑后妻之言，放伯奇于野。宣王出游，吉甫从。伯奇乃作歌，感之于宣王。宣王曰："此放子辞！"吉甫乃求伯奇，射杀后妻。

㉓哀姜：春秋时期鲁哀公夫人姜氏，归于齐，将行，哭而过市，曰："天乎！仲为不道，杀適立庶。"市人皆哭。鲁人谓之哀姜。 孝己：李善注引《帝五世纪》："（殷）高宗有贤子孝己，其母早死，高宗惑后妻之言，放之而死，天下哀之。"又引《尸子》曰："孝己事亲，一夜而五起，视衣厚薄，枕之高下也。"

㉔攒：聚集。 攒（cuán 传）乎下风：聚集于清风之下。

㉕收精注耳：收其精思，洗耳专听，此指精神专注。

㉖雷叹：叹声如雷。 颓息：指众冤魂叹息于竹林下悲伤颓丧的情态。

㉗掐（qiā 洽阴）膺：捶胸，表示哀痛。 擗摽（pǐ piāo 匹漂）：拊心而悲。也作辟摽。

㉘泫（xuàn 玄去）流：形容血泪滴滴下垂之貌。

㉙交横：纵横下落。

㉚自御：自禁。

㉛鲁般：一作鲁班。即公输班。春秋时鲁国著名巧匠。 宋翟（dí 弟）：墨翟，春秋战国之际思想家，墨家学派创始人，也是春秋时期著名巧匠。鲁国人。作过宋国大夫，死于楚国。一说是宋国人。

㉜构：制造。 云梯：古代攻城时用以爬墙的高梯。

㉝抗：立。 浮柱：悬浮之柱。 此两句是说人们将登云楼，挂浮柱以登山攀岩伐竹作笛。

㉞蹉：足踏。 蹉纤根：脚蹬纤细的草木之根。

㉟跋：扭转。 蔑：小竹，竹皮。 跋篾缕：用手扳扭着细竹的枝茎。

㊱膺：胸。 陉陁（qiāo zhì 俏至）：山势陡峻，山石崩落之处。 陉：陡直，高峻。 陁：小崩，溃塌。《国语·周语》："是故聚石陁崩，而物有所归。"注："大曰崩，小曰陁。"陁，同陀，陁。

㊲陘（xíng 刑）阻：山石险峻断裂处。

㊳逮：及、至。

㊴挑截：挑选截去。 本末：指竹根和竹梢。

㊵规摹：通作"规模"。猶言制度、程式，此指规格。 矱（huò 获）矩：法度、尺度。此句谓按着标准取一定规格尺寸的竹子。

㊶夔（kuí 奎）襄：古代二乐师名。夔，传说舜时乐官，《尚书·舜典》："伯

拜稽首，让于夔、龙。” 襄：即师襄。春秋卫乐官。也称师襄子。传说孔子曾从他学琴。 比：从，和顺。 比律：协和音律。

㊷子野：春秋晋乐师。名旷，生而目盲，善辨音乐。校正音乐律吕，使之和谐。古代乐律，有阳律、阴律各六。阳六曰律：为黄钟、太蔟、姑洗、蕤宾、夷则、无射；阴律六曰吕：为大吕、夹钟、中吕、林钟、南吕、应钟。合为十二律。

㊸十二毕具：十二乐律都具备。

㊹黄钟：阳律之一，十二律之首，为主体乐律。

㊺挢揉：同矫揉。使曲者变直为矫，使直者变曲为揉。 斤：砍。 械：治。斤械：斧头之类工具。

㊻刓掞(tuán yàn 团燕)：截断削齐。 刓：截，割。 掞：通剡，削。 度拟：度量比拟。

㊼锼硐(cōng tōng 聪同)：凿通磨光。唐李周翰注：“锼硐，谓以刀通节中也”。 锼：同镂。凿眼，打孔。 硐：磨。 隤：降下。 坠：作名词用，指笛坠等饰物，取下垂之义。

㊽程：显示。 表：外。 程表：外面刻上显示音阶之孔。 朱里：里面用红漆涂饰。

㊾笛：乐器。《续通考·乐考》：“笛，以竹为之。长一尺六寸，围二寸二分；上开一大窾，名曰吹窾，径三分半；吹窾至第一孔离三寸二分，余孔皆离五分；下有穿绳，对开二小眼；第六孔至穿绳眼离一寸二分，绳至本一寸三分。余吹窾凡六孔。”《玉海》谓黄帝使伶伦所作笛。《风俗通》云汉武帝时丘仲作笛。马融此赋云笛出于羌中，本四孔，京房加一孔。据陈旸《乐书》记载，有羌笛、雅笛、长笛、短笛、双笛诸名。

㊿以观贤士：李善注：“以其涤秽，故可观士。”观，考察。

【译文】

因此，这里山间隔绝，无路可通，人迹罕到。猿猴白昼长吟，飞鼠夜间号叫。寒熊张着大嘴，牡鹿回视振髦。山鸡清晨群飞、野雉拂晓鸣叫。求偶叫雏，悲号长啸。恣意游乐，循径熟道。噍噍啾啾，一片喧闹。飞游在竹林左右，吵杂在竹林前后。此种情形，昼夜没有停息的时候。

佳竹本来生长在孤危险峻的山峰，处在飞禽走兽的哀号悲鸣之中。所以当清风吹来，竹梢振动，发出铮铮响声。像紧瑟急弦，像琴声悠鸣。于是，被流放之臣，被驱逐之子、被遗弃之妻，离去的朋友，诸如彭咸、伍子胥、伯奇、哀姜、孝己、都聚集在竹林清风之下，聚精会神、洗耳倾听。叹声如雷，灰心丧气，捶胸哀痛，抚心悲伤。泣血淋漓，纵横泪下。通宵忘寐，不能自禁。于是，人们才使鲁班、宋翟，架云梯，立浮柱，脚蹬草木细根，手攀细竹枝茎，胸脯贴着崖隙，腹部挨紧断壁，爬上山巅，匍匐伐取。截去竹子根稍，按照一定规格尺寸，请夔、襄按律定音，子野协和律吕。十二种乐律都具备，以黄钟之音为主体。用文火矫正弯度，用刀斧使之 圆直。比着尺度截断消齐，凿通磨光，系上笛坠装饰。外面削出笛孔，里面涂以红漆。定名叫笛，可以用来观察贤士之志。

【原文】

陈于东阶①，八音俱起②。食举雍彻③，劝侑君子④。然后退理乎黄门之高廊⑤，重丘宋灌⑥，名师郭张⑦。工人巧士⑧，肄业修声⑨。于是游闲公子⑩，暇豫王孙⑪，心乐五声之和⑫，耳比八音之调⑬。乃相与集乎其庭，详观夫曲胤之繁会丛杂⑭，何其富也⑮！纷葩烂漫⑯，诚可喜也！波散广衍⑰，实可异也！掌距劫遻⑱，又足怪也！啾咋嘈啐⑲，似华羽兮⑳，绞灼激以转切㉑。震郁怫以凭怒兮㉒，耾砀骇以奋肆㉓。气喷勃以布覆兮㉔，乍峙蹠以狼戾㉕。雷叩鍛之岌峇兮㉖，正浏溧以风冽㉗。薄湊会而凌节兮㉘，驰趣期而赴踬㉙。尔乃听声类形㉚，状似流水㉛，又象飞鸿㉜。泛滥溥漠㉝，浩浩洋洋。长杳远引㉞，旋复回皇㉟。充屈郁律㊱，瞋菌碨抰㊲。酆琅磊落㊳，骈田磅唐㊴。取予时适㊵，去就有方㊶。

洪杀衰序[42]，希数必当[43]。微风纤妙[44]，若存若亡。苶滞抗绝[45]，中息更装[46]。奄忽灭没[47]，晔然复扬[48]。

【注释】

①东阶：东阁之阶。

②八音：古代称金、石、丝、竹、匏、土、革、木等八种乐器声音。金为镗，石为磬，琴瑟为丝，箫管为竹，笙竽为匏，壎为土，鼓为革，祝敔为木。

③食举：乐曲名，天子进食时演奏。《礼·王制》："然后天子食，日举以乐"。《乐府诗集》十三《燕射歌辞》注："汉鲍业曰：'古者天子食饮必顺四时五味，故有《食举》之乐。'……汉有殿中御饭食举七曲，太乐食举十三曲……皆取周诗《鹿鸣》。" 雍彻：雍，乐曲名，为古时撤膳时所奏。 彻：去

④劝侑(yòu 又)君子：以美妙的音乐劝助君子饮酒。 侑：劝助。

⑤理：理乐，指练习演奏。 黄门：汉官署名。汉时设有黄门官。此指练习奏乐的乐坊。

⑥重丘：地名。故址在今山东德县东。 宋灌：重丘县宋姓与灌姓的两位乐师。

⑦名师郭张：姓郭和姓张的两位有名乐师。

⑧工人：乐人，乐工。 巧：伎巧。

⑨肄(yì 意)业修声：修治学业，练习音声。此指练习演奏。

⑩游闲公子：优游闲暇之公子。

⑪暇：闲也。 豫：乐也。 暇豫：悠闲逸乐。

⑫五声：宫、商、角、徵(zhǐ 纸)、羽，五个音阶。

⑬比：从、顺。

⑭曲胤(yìn 印)：乐曲。李善注："胤亦曲也。" 繁会丛杂：此以树木丛生之状，比喻音乐声响之会合。

⑮富：指乐曲演奏声之盛。

⑯纷葩：花开之盛多貌。 烂漫：色彩鲜丽。此句用繁花盛开之色彩斑烂以形容各种乐声之交响会合。

⑰波散：像水波一样扩散。 广衍：扩展布散。衍，溢。 此句以水流漫衍之态，比喻各种声音之传播。

⑱掌(chēng 撑)距:指声音相激荡。 劫遻(ē 饿):声浪相互撞击。 遻:遇,触。 此句以物体相互撞击之声,比喻各种声音的交合。

⑲啾咋:象声词。指音杂而又宏大。 嘈啐(cuì 脆):象声词。义同"嘈杂"。 此处用鸟之鸣叫声形容笛声。

⑳华羽:美观,有文采。钟会《孔雀赋》:"五色点注,华羽参差。"此指孔雀。

㉑绞灼激:指声音缭绕激越。 转切:指声音转为急切。

㉒震:雷。 郁拂:繁盛,形容声音宏大凝重。 凭怒:大怒。

㉓耾(hóng 宏):大声。 砀(dàng 荡)骇:振荡。《汉书·扬雄传·甘泉赋》:"回朶肆其砀骇兮,翍桂椒,郁栘杨"注:"砀,过也;骇,动也。" 奋肆:激扬奔放。 此句是说宏大的声音在空中回旋振荡。

㉔气喷勃:气盛的样子。唐吕向注:"气喷勃,谓气结于笛中而声不散也"。布覆:遍布周覆。

㉕峙蹠(zhì zhí 至直):停步踏足。李善注:"峙蹠,言其声峙立,如有所蹠蹋也。" 狼戾:交横。李善注:"狼戾,乖背也"。

㉖雷叩锻:天雷击铁。 岌峇(jí bā 及巴):打铁声。

㉗浏溧(liú lì 刘利):象声词,指风声。 冽:李善注:"冽,寒貌"。

㉘凑会:聚集,会合。 凌:超,乘。 节:高峻貌。《诗经·小雅·节南山》:"节彼南山,维石岩岩。"

㉙趣:趋向。 期:会集。 赴踬:颠仆,跌落。

㉚类形:类似某种物体之形象。

㉛流水:《列子·汤问》:"伯牙鼓琴,志在高山,子期曰:'善哉!峨峨兮若泰山!'志在流水,子期曰:'善哉,洋洋兮若江河!'"。

㉜又象飞鸿:李善注引《琴道》曰:"伯夷操似鸿雁之音。"

㉝溥(pǔ 普)漠:水势广远漫溢之貌。李善注:"以翻抚水之貌,谓飞鸿之状也。"

㉞瞢(mǎn 满):视。 远引:伸向远方。 长瞢远引:大水奔流,目送奔向远方。

㉟旋复:回还、归来。 回皇:竞集。 回:回转。 皇:大。

㊱充屈(jué 决):声音郁积竞出之貌。 郁律:雷声。

㊲瞋(chēn 嗔)菌:繁盛郁结之貌。 碨抰(wěi yāng 伟央):众声汹汹貌。也作碨袂。

㊳酆琅(fēng láng 风郎):众声宏大四布貌。 磊落:声音错落分明。

㊴骈田:布集,连属。也作骈填、骈阗。 磅唐:周围广大貌。宋玉《笛赋》:“其处磅唐千仞”。

㊵取予:收受及给予。 时适:适度。

㊶去就:取舍。 方:法则、规律。

㊷洪杀:增减。 衰(cuī 吹)序:按一定比数递减的次序。

㊸希:同稀。 数(cù 醋):密。 希数:疏密。

㊹微风纤妙:声音像微风一样纤细轻弱。 纤妙:声音细微轻妙。

㊺荩(jìn 尽):遗余。没有烧尽的柴草。 滞:沉滞。 抗:极。 抗绝:指声音细微近于断绝。

㊻更装:李善注引许慎《淮南子》注曰:“装,束也。调更装而奏之”。

㊼奄忽:迅速,倏忽。

㊽晔然:盛大貌。 扬:举。

【译文】

长笛陈列在东阁之阶,八种乐器一齐合奏。先奏《食举》乐曲进食,再奏《雍彻》乐章撤宴。以此美妙之乐,劝助大人先王进膳。然后退到黄门高廊之下演习,请来重丘县的宋、灌两位乐师,还有著名乐师郭氏张氏。招集乐工歌伎,让他们演奏练习。这时,优游闲暇的公子,悠闲逸乐之王孙,心乐五声之和谐,耳悦八音之雅调,也都相互聚集在庭下,仔细欣赏乐曲的美妙。那如树木繁茂丛杂的乐曲,多么丰富啊!有如繁花盛开,色彩斑烂,实在令人喜悦!又如波面扩散,水流漫衍,实在令人惊异!,又如兵器格斗,相互撞击,又足以使人奇怪!啾咋嘈啐,就像华丽的孔雀鸣叫,声音缭绕激越又转而急切。雷声隆隆而愤怒呵,轰鸣回旋以振荡。气凝于笛而向四方布散呵,笛声乍歇而突然飞迸。有如天雷撞击仿佛打铁之声,声音激切又如寒风凛冽。声音汇集而直上云霄,刚达到顶点又突然下跌。你听那笛声,就像看见物体的形象。其状像流水欢快,又像飞鸿飘逸。水势浩瀚无际,任波漾弋,浩浩荡荡,目送着奔向远去。大

水忽然回旋，竞相汇集。声音充沛郁积，轰鸣作响。繁声凝结，汹汹竞出。宏大四布，错落分明。布集连属，广大磅礴。声调取舍适度，节奏繁简有方。声音强弱有序，稀疏繁密允当。有时声音像微风那样纤细轻柔，仿佛存在，又仿佛消亡。余音沉滞近于断绝，稍稍停息复又高扬。倏忽中止消失，复又盛大高昂。

【原文】

或乃聊虑固护①，专美擅工②，漂凌丝簧③，覆冒鼓钟④。或乃植持缡纆⑤，佁儗宽容⑥。箫管备举，金石并隆⑦。无相夺伦⑧，以宣八风⑨。律吕既和⑩，哀声五降⑪。曲终阕尽⑫，余弦更兴⑬。繁手累发⑭，密栉迭重⑮。蹈蹴攒仄⑯，蜂聚蚁同。众音猥积⑰，以送厥终。然后少息暂怠⑱，杂弄间奏⑲，易听骇耳⑳，有所摇演㉑。安翔骀荡㉒，从容阐缓。惆怅怨怼㉓，窳圖賓赧㉔。聿皇求索㉕，乍近乍远。临危自放㉗，若颓复反㉘。蚡缊繙纡㉙，絙冤蜿蟺㉚。笓笏抑隐㉛，行入诸变㉜。绞概汩湟㉝，五音代转㉞。挼拿拨臧㉟，递相乘遭㊱。反商下徵㊲，每各异善㊳。

故聆曲引者㊴，观法于节奏㊵，察变于句投㊶，以知礼制之不可逾越焉㊷。听簉弄者㊸，遥思于古昔，虞志于怛惕㊹，以知长戚之不能闲居焉。

【注释】

①聊虑：深思精深。　固护：精心专一。

②专美擅工：专美此器，擅此一工。即专心致志地研究笛子，达到精工完美的程度。

③漂凌：超过的意思。　丝簧：指琴瑟笙簧之类乐器。

④覆冒：蒙盖，掩蔽。《汉书·谷永传》："黄浊四塞，覆冒京师。"

⑤植持：植立引持之貌。 缱纠(xuán mò 旋莫)：犹缱绻。缠绕约束之意。缱：绳。 纠：绳索。《周易·坎》："系用徽纠"。《释文》："刘云：三股为徽，二股为纠。皆索名。"

⑥佁儗(chì yì 叱义)：舒缓貌。

⑦金石：金为钟；石为磬。 隆：盛。

⑧夺伦：失其伦次。

⑨八风：八方之风。古代认为音从风。《左传》隐公五年："夫舞所以节八音而行八风"杜预注曰："八风，八方之风。金乾主磬，其风不周；石坎主鼓，其风广莫；革艮主笙，其风明庶；匏震主箫，其风条；竹巽主祝敔，其风清明；木离主琴瑟，其风景；丝伸主钟，其风凉；土兑主壎，其风阊阖。"

⑩律吕既和：音律和谐。

⑪五降：李善注引《左传》："医和对晋平公曰：'先王之乐，中声以降。五降之后，不容弹矣'"。杜预注曰："声成五降而息也"。 降：罢，退。

⑫阕(guè 确)：乐终。

⑬兴：起。

⑭繁手：变化复杂的吹奏手法。同烦手。 累发：频频发出音响。

⑮密栉：密如栉。栉，梳齿。 迭重：手指在一个地方重复按动。

⑯蹁蹙(fú cù 伏促)：声音迫促。 攒仄：声音聚集。

⑰猥：杂，繁。 猥积：众音杂多。

⑱暂怠：暂缓。

⑲杂弄间奏：交错演奏，声音复杂。 弄：曲。

⑳易听：变易人之视听。 骇耳：悦耳动听。

㉑摇：动。 演：引。 摇演：引动。指声音引动于心。

㉒安翔：指声音清扬舒缓。 骀(tài 太)荡：舒缓荡漾。

㉓阐缓：谓声音舒徐和缓。

㉔怨怼：怨恨。

㉕窳圄(yǔ yà 雨亚)：指乐声低回。 賓赧(tián nǎn 填男上)：指乐声悠缓。

㉖聿皇：轻疾貌。 求索：指乐器相合奏。

㉗临危自放：居高放任。 危：高。

㉘若颓复反：指声音先低沉而后高扬。

㉙蚡缊(fēn yùn 纷蕴):纷繁纠结。 繙(fán 番)纡:纷乱貌。李善注:"蚡缊繙纡,声相纠纷貌"。

㉚纼(yīn 音)冤:动摇貌。 蜿蟺:曲屈盘旋貌。

㉛笢笏(mín hū 民忽):吹笛时手指循按笛孔之貌。 抑隐:抑声隐韵。李善注:"笢笏抑隐,手循孔之貌"。

㉜行入:指笛声出入。 变:更。

㉝绞概:声音相切磨。 汩湟(gǔ huáng 骨皇):溪水流动貌。

㉞五音:也叫五声。

㉟挼(ruó 弱阳):推。 拿:引。 挼拿:手指沿笛孔移动。 捘(zùn 尊去):按。 捘臧:按抑。

㊱递:顺次,接连。 遭:回转。 递相乘遭:手指动作一个接连一个地变换。

㊲反商下徵:变商调生出羽调。反商,犹变商。《淮南子》:"变宫生徵,变徵生商,变商生羽。"又沈约《宋书》:"下徵调法,林钟为宫,南吕为商。"

㊳异善:异常美妙。

㊴曲引:乐曲。引,亦曲。

㊵观法:观察法度。 节奏:乐音的高下缓急。

㊶变:袁本、茶陵本作"度"。《胡氏考异》卷三:"度是,变非"。 度:法则,法度。 投:古字与逗通。逗,止 ,句之所止。 句投:句逗,章句。

㊷礼制:礼之法则。

㊸簉(chòu 臭)弄:小曲、杂曲。唐李周翰注:"簉,杂;弄,曲。"

㊹虞志于怛(dá 答)惕:心情浸沉在忧伤之中。 怛惕:忧伤。

㊺戚:忧患、悲哀。 长戚:很深的悲哀。

【译文】

真乃精心研制此笛,使之尽善尽美。超过了丝簧,又压倒了鼓钟。此笛之音响,有时如树木植立引持上升,又像丝绳缠绕不断,轻柔舒缓,宽容和谐。有时箫管齐奏,钟磬交响,笛声和谐而不错乱,以致传向四面八方。音律既已和谐 ,哀声五降而息。一曲乐章终止,余弦又重新奏起。两手频频按动,手指像梳齿般振动。声音急

迫密集，如蜂聚蚁拥。各种音响繁杂，以使笛曲将终。然后少息暂停，杂曲又交错演奏。变换曲调以新耳目，使人心神有所摇动。清扬舒缓，从容荡漾。惆怅怨恨，低回悠缓。突然节拍轻快，乐器合奏，声音忽近忽远。好像居高放任，又像沉下去复又高扬，纷乱纠结，动摇盘屈。手按笛孔，抑声隐韵。笛声出入交换新调，声相切磨如小溪流水。五音交替，互相变换。手指移动掩抑，动作依次相递。变商下徵，各个声调都异常美妙。

所以，善听乐曲之人，在节奏中观察法度，于乐章之中体察变化，是以知道礼仪法义不可逾越。善听乐曲之人，就会发思古之幽情，心神沉浸在忧伤之中，以知人生忧患而不能闲居独行。

【原文】

故论记其义，协比其象①，徬徨纵肆②，旷瀁敞罔③，老庄之概也④。温直扰毅⑤，孔孟之方也⑥。激朗清厉⑦，随光之介也⑧。牢刺拂戾⑨，诸贲之气也⑩。节解句断⑪，管商之制也⑫。条决缤纷⑬，申韩之察也⑭。繁缛骆驿⑮，范蔡之说也⑯。骛栎铫愊⑰，皙龙之惠也⑱。上拟法于韶箾南籥⑲，中取度于白雪渌水⑳，下采制于延露巴人㉑。是以尊卑都鄙㉒，贤愚勇惧㉓，鱼鳖禽兽。闻之者莫不张耳鹿骇㉔，熊经鸟申㉕，鸱视狼顾㉖，拊噪踊跃㉗。各得其齐㉘，人盈所欲。皆反中和㉙，以美风俗㉚。屈平适乐国㉛，介推还受禄㉜。澹台载尸归㉝，皋鱼节其哭㉞。长万辍逆谋㉟，渠弥不复恶㊱。蒯聩能退敌㊲，不占成节鄂㊳。王公保其位，隐处安林薄㊴。宦夫乐其业㊵，士子世其宅㊶。鳣鱼喁于水裔㊷，仰驷马而舞玄鹤㊸。

【注释】

①协比：结合在一起。　象：物象。

②徬徨:放任之貌。 纵肆:放任恣肆。

③旷瀁(yàng 样):幽闲貌。 敞罔:宽大貌。

④概:节。

⑤温:温和。 直:正直,径直。 扰:和顺。 毅:刚毅。 李善注:"言正直而有温和也。温和正直,柔而能毅也。"

⑥方:《胡氏考异》卷三中胡克家认为"方"字误写,与上下句不协韵,然而无从考知,胡氏认为可能是"大"(tài)字。胡说当是,但无从考知,不可定论。方,道。《论语·雍也》:"可谓仁之方也已。"

⑦激朗:激切明朗。 清厉:耿介有骨气。

⑧随光之介:卞随、瞀光的节操。《庄子·让王》:"汤将伐桀,因卞随而谋,卞随曰:'非吾事也。'汤曰:'孰可?'曰:'吾不知也。'汤又因瞀光而谋,瞀光曰:'非吾事也'。汤曰'孰可?'曰:'吾不知也'……汤伐桀,克之,以让卞随,卞随辞曰:'……吾生乎乱世,而无道之人再来漫我以其辱行,吾不忍数闻也!'乃自投椆水而死。汤又让瞀光……瞀光辞曰:'……吾闻之曰:非其义者,不受其禄;无道之世,不践其土。况尊我乎!吾不忍久见也。'乃负石而自沉于庐水。" 介:节操。

⑨牢刺:愤郁。李善注:"牢刺,牢落乖刺也。" 刺:戾。

⑩诸贲之气:专诸、孟贲的气概。 专诸:古代著名刺客。春秋时吴国人。吴公子光(阖闾)请专诸阴谋刺杀吴王僚而自立。事见《史记·吴太伯世家》及《史记·刺客列传》。 孟贲:古勇士名。《孟子·公孙丑》上:"若是,则夫子过孟贲远矣"疏曰:"按《帝王世纪》云:'孟贲生拔牛角,是为之勇士也!"《史记·袁盎传》索隐引《尸子》:"孟贲水行不避蛟龙,陆行不避兕虎。"

⑪节解:形容笛声节奏分明。 句断:指笛声断续分明。

⑫管商之制:管仲、商鞅之法制。管仲、商鞅是春秋战国时代两个大政治家。是著名的法家人物。

⑬条决:有条理而疏朗。 缤纷:乱而能理。纷,理。《胡氏考异》卷三胡案:"纷当作理。善作纷,五臣作理。条:善以科条能分,决注条决;以缤纷能整理注缤理,作理不作纷,明甚。"善说为是。《后汉书·张衡传·思玄赋》:"私湛忧而深怀兮;思缤纷而不理。"

⑭申韩之察:申不害、韩非的明察。申不害、韩非是战国时代两个以法治国的著名政治家。 申不害:战国时郑国人,韩昭侯用为相,国治兵强。事见

《史记·老子传》。 韩非:《史记·韩非列传》:“韩非者,韩之诸公子也。喜刑名法术之学。”

⑮繁缛:烦琐,细碎。 缛:彩饰。 骆驿:连续不绝之貌。 李善注:“辞旨繁缛,又相连续也”。

⑯范蔡之说:指声音像范睢,蔡泽之说辞。范睢、蔡泽是战国时代两个说客。 范睢:战国时魏人,字叔。初事魏,后入秦。说秦昭王以远交近攻,加强王权之策。昭王以范睢为相,封于应,号应侯,后谢病归相印,事见《史记·范睢传》 蔡泽:战国时燕人。曾游说列国,入秦说范睢,因得见昭王,用为客卿。后范睢辞退,泽拜秦相,事见《史记》本传。

⑰䌛栎铫恬(lí lì tiáo huà 梨栗条化):分别节制。 䌛栎:分别节制之貌。 铫恬:节制貌。

⑱哲龙之惠:邓哲、公孙龙的明辨。邓哲、公孙龙是春秋战国时代两个哲学家、辩士。 邓哲:亦作邓析,春秋郑国人,能操两可之说,设无穷之辞。 公孙龙:战国时赵国人,字子秉。著《坚白论》、《白马论》等,主要论述名实关系。“白马非马”是其有名论题。

⑲拟法:效法。 韶箾(xiāo 箫):传说舜时乐名。《尚书·益稷》作“箫韶”。《左传》襄公二十九年作“韶箾”。 南籥(yuè 约):周文王乐舞名。

⑳白雪:也叫阳春白雪,古乐曲名。 渌水:古曲名。

㉑延露巴人:延露、巴人都是古代民间乐曲名。 延露:也作延路。《抱朴子·知止》:口吐《采菱》《延露》之曲,足蹑《渌水》《七槃》之节。” 巴人:宋玉《对楚王问》:“客有歌于郢中者,其始曰《下里巴人》,国中属和者数千人……其为《阳春白雪》,国中属而和者不过数十人。”

㉒尊、卑:美者,丑者。 都:美。 鄙:陋。

㉓贤愚勇惧:贤者、愚者、勇者,怯者。惧,懦、怯。

㉔张耳鹿骇:像麋鹿受惊一样张耳细听。鹿骇,鹿性善惊,闻声逃逸,借喻为惶恐失措之状。

㉕熊经鸟申:本是古代导引养生之法,状如熊攀树,伸长脖子如自经而引气,像鸟飞在空中而伸脚。此指倾听乐曲时被吸引的表情状态。 经:自经,伸长脖子引颈之状。 申:同伸,伸脚。

㉖鸱视狼顾:道家养生导引之术。此以鸱鸮惊视,恶狼反顾之状。形容倾听音乐时的情态。

㉗拊噪：拍手欢呼，喜悦之意。 踊跃：欢欣奋起之状。

㉘齐：分限，指适意。

㉙皆反中和：儒家中庸之道，认为能“致中和”，则无事不达于和谐的境界。《礼记·中庸》：“喜怒哀乐之未发谓之中，发而皆中节谓之和……致中和，天地位焉，万物育焉”。 反：同返。

㉚以美风俗：使风俗淳美。

㉛屈平适乐国：意谓屈原听见笛声也会回到楚王朝中享受快乐。 屈原：名平，战国时楚国著名诗人。详见《离骚》介绍。 乐国：指安乐的处所。

㉜介推还受禄：介子推也会回到朝廷，接受晋文公的俸禄。 介子推：也作介推，介子绥，春秋晋国人。晋文公重耳在外流亡时，他曾跟从，颇有功劳。晋文公回国后，赏赐流亡时的从属，他没得到提名，就和母亲隐居在绵上山里。文公为逼他出来，放火烧山，他坚持不出，被焚死。事见《左传》僖公二十四年及《史记·晋世家》。

㉝澹台载尸归：澹台灭明闻笛而把儿子尸体从江中收回来。《博物志·史补》及注云：“澹台灭明之子羽死于江，弟子欲收而葬之。明止之曰：‘蝼蚁何亲？龟鳖何仇？’弟子曰‘何夫子之不慈也？’对曰：‘生为吾子，死非吾鬼’，遂不收葬。”

㉞皋鱼节其哭：皋鱼闻笛而制哀哭。《韩诗外传》：“孔子出行，闻有哭声，甚悲。至，则皋鱼也，披褐拥剑哭于路左。孔子下车而问其故。对曰：‘吾少好学，周流天下。以后吾亲死，一失也；高尚其志，不事庸君，而晚仕无成，二失也；少择交游，寡亲友而老无所托，三失也；夫树欲静而风不止，子欲养而亲不待。往而不可返者，年也。逝而不可追者，亲也。吾于是辞矣。’立哭而死。孔子谓弟子曰：‘识矣！’于是门人辞归养亲者一十三人。”

㉟长万辍逆谋：南宫长万中止弑君的阴谋。南宫长万是春秋时宋大夫。当宋、鲁战争时，曾被鲁国俘虏，后被宋国赎回。一次与宋湣公下棋，为争行，湣公怒说：“你，是鲁国俘虏！”南宫感到羞辱，以棋盘打死了湣公。事见《史记·宋微子世家》。

㊱渠弥不复恶：高渠弥不再有行恶之心。高渠弥是郑国大夫。郑昭公为太子时，父亲庄公欲以高渠弥为卿，昭公很讨厌他，多次向庄公进谏，庄公不听。及昭公即位，高渠弥怕昭公杀自己，于是在一次出猎中，把昭公射死。事见《史记·郑世家》及《左传》桓公十二年。

㊲蒯聩能退敌：蒯聩听见笛声因感动而不与儿子为敌。《左传》定公十四年，卫灵公逐太子蒯聩，太子奔宋。至哀公二年，卫灵公卒，而立蒯聩之子辄为卫侯。晋赵鞅乃纳蒯聩于戚。至哀公三年，卫石姑帅师围之，父子争国，为仇敌也。

㊳不占成节鄂：陈不占闻笛而成就节操，增长了勇气。《韩诗外传》："陈不占，齐人也。崔杼弑庄公，不占闻君有难，将往赴之。食则失哺，上车失轼。其仆曰：'敌在数百里外而惧怖如是，虽往，其益乎？'不占曰：'死君之难，义也；无勇，私也，乃驱车而奔之。至公门之外，闻鼓战之声，遂骇而死。君子谓不占无勇，而能行义，可谓志士矣"。 鄂：直言，通谔。

㊴林薄：草木丛杂之处。此借指隐居之地。

㊵宦：仆隶。《国语·越语》："（越王）与范蠡入宦于吴"注："宦，为臣隶也"。 宦夫：仆隶之人。

㊶士子：青壮男子。 世其宅：继其家世。 世：继承。李善注引《淮南子》曰："古者至德之时，农安其业，大夫安其职，而处士修其道"。即各守职分。

㊷鳟（xún 寻）鱼：即鲟鱼。 喁（yóng 拥）：鱼嘴向上露出水面。 水裔：水边。 此句指鲟鱼露出水面倾听笛声。

㊸仰驷马而舞玄鹤：言笛声奏起，驷马仰首倾听，玄鹤欣然起舞。 驷马：古代一车套四马。《韩诗外传》："昔伯牙鼓琴，而淫鱼出听。瓠巴鼓琴，而六马仰沫"。《尚书·大传》："虞舜歌乐曰：和伯之乐舞玄鹤。"

【译文】

所以议论记述笛子的义理，类比它表现的事物形象。其放任恣肆，幽闲宽大，具有老庄的气概。其温和正直，柔顺刚毅，又具有孔孟之大道。其激切明朗、耿介有骨气，又具有卞随、瞀光的节操。其愤郁不平，如专诸孟贲的气质。其节奏分明。如管仲商鞅之决断。其有条不紊，如申不害、韩非的明察。其繁辞彩饰、滔滔不绝，如范睢、蔡泽的说辞。其分别节制，如邓皙、公孙龙的明辨。上效法于《箫韶》《南籥》之帝王乐曲；中取度于《白雪》《渌水》之高雅乐曲，下采制于《延露》《巴人》等民间乐曲，所以尊者、卑者、美者、丑者，以及贤者、愚者、勇者、怯者，甚至鱼、鳖、禽、兽，无不像麋鹿受惊那样

张耳细听，像熊攀树引颈，像鸟在空中伸足那样注意倾听。都像鸱鸮惊视，恶狼反顾那样被笛声吸引。他们拍手称快，踊跃奋起，个个得以适意，人人满足其爱好。从而都达到和谐的境界，使风俗得以淳美。听到那笛声，屈平会回到楚王宫廷享受欢乐，介子推会回到朝廷接受晋文公俸禄，澹台灭明会把儿子尸体从江中收回，皋鱼会改变心情节制哀哭，南宫长万会中止弑君阴谋，高渠弥也不会再有杀害昭公之恶心，蒯聩会因感动而退去与子为敌之心，陈不占也会成就大义不再怯懦，王侯公爵将安保其位，隐居处士将乐居山林，仆隶之人将喜欢他的职业，青壮之人将继其家世。笛声会引得鱼喁水面，驷马仰首倾听，玄鹤欣然起舞。

【原文】

于时也，绵驹吞声①，伯牙毁弦②。瓠巴帖柱③，磬襄弛悬④。留视瞠眙⑤，累称屡赞。失容坠席⑥，搏拊雷抃⑦。僬眇睢维⑧，涕洟流漫⑨。是故可以通灵感物⑩，写神喻意⑪。致诚效志⑫，率作兴事⑬。溉盥污涉⑭，澡雪垢滓矣⑮。

昔庖羲作琴⑯，神农造瑟⑰，女娲制簧⑱，暴辛为埙⑲，倕之和钟⑳，叔之离磬㉑。或铄金砻石㉒，华睆切错㉓，丸挻雕琢㉔，刻镂钻笮㉕。穷妙极巧，旷以日月，然后成器，其音如彼。唯笛因其天姿㉖，不变其材，伐而吹之，其声如此。盖亦简易之义㉗，贤人之业也㉘。若然㉙，六器者㉚，犹以二皇圣哲黈益㉛，况笛生乎大汉㉜，而学者不识其可以裨助盛美㉝，忽而不赞㉞，悲夫！有庶士丘仲㉟，言其所由出，而不知其弘妙。其辞曰㊱：

近世双笛从羌起㊲，　羌人伐竹未及已。
龙鸣水中不见已㊳，　截竹吹之声相似。

剡其上孔通洞之[39]，　裁以当笳便易持。[40]。
易京君明识音律[41]，　故本四孔加以一[42]。
君明所加孔后出，　是谓商声五音毕[43]。

【注释】

①绵驹吞声：绵驹咽住歌喉。　绵驹：春秋时齐人，善歌。

②伯牙：春秋时人，传说以精于琴艺著名。　毁弦：摔毁古琴。

③瓠(hú 胡)巴帖柱：瓠巴松开了弦柱。　瓠巴：春秋时楚人。著名琴师《荀子·劝学》："昔者瓠巴鼓瑟，而流鱼出听。"　帖柱：松开弦柱使琴弦松驰，帖于柱下。

④磬襄驰悬：磬襄放下悬磬。　磬：乐器，以玉、石，或金属为材，形状如矩。　磬襄：春秋时乐师，善鼓磬。　驰：释下，松放。

⑤留视瞠眙(chēng chì 称翅)：笛声使人瞠目惊呆。　留视：注视。　瞠眙：眼睛直视貌。

⑥失容坠席：笛声使人激动失态，坐不安席。

⑦搏拊雷抃(biàn 弁)：拍手称快，掌声如雷。　搏拊：折手。　抃：鼓掌，表示欢欣。

⑧眇(miǎo 渺)：小。　僬(jiāo 焦)眇：眼睛眯得很小的样子。　睢(suī 虽)仰目，大视。　睢维：眼睛睁得很大的样子。　僬眇睢维：李善注："僬眇睢维，目开合之貌。"

⑨涕洟(tì 替)流漫：涕泪交横，漫流而下。涕，眼泪。洟，鼻涕。

⑩通灵：神异，与神灵相通。　感物：感致万物。

⑪写神喻志：舒写精神，晓喻志意。

⑫致诚效志：极致精诚，效验志向。致，极。效，验。

⑬率作兴事：劝率臣下，移风易俗。

⑭溉盥(guàn 贯)：冲刷，洗涤。　污涉：指污杂的思想。涉，通秽。

⑮澡雪：洗涤使之洁净。　垢滓：指思想上的灰尘。

⑯庖羲：伏羲氏，古代传说中的部落酋长。即太昊，风姓。相传他始画八卦，教民捕鱼、畜牧，以充庖厨。又作宓羲。宓，即古伏字。《风俗通义，声音》："《世本》'宓羲作瑟，长八尺一寸，四十五弦。'"李善注引《琴操》曰："昔伏羲氏

作琴，所以修身理性，反天真也”。

⑰神农：传说古帝名。古史又称炎帝，烈山氏。相传始教民为耒、耜以兴农业，尝百草以治病。李善注引《淮南子》：“神农之初作瑟”。

⑱女娲制簧：女娲，即女娲氏，神话中古帝名。或谓伏羲之妹，或谓伏羲之妇。《风俗通义·声音》：“《世本》‘女娲作簧’。簧笙中簧也。”

⑲暴辛为埙（xūn 勋）：暴辛，亦作暴辛公、暴新公。《太平御览》宋均注云：“暴公周平王诸侯也”。《风俗通义·声音》：“《世本》：‘暴辛公作埙’。……埙，烧土为之，围五寸半，长三寸半，有四孔，其二通，凡为六孔。”

⑳倕：尧之巧工。亦作垂。传说他始造耜耒、钟、铫、规矩、准绳。

㉑叔之离磬：叔，舜时乐工。《礼记·明堂位》：“垂之和钟，叔之离磬。”郑玄注：“《世本》曰‘叔，舜时人。和、离，谓次序，其声县也。’”

㉒铄（shuò 朔）金：熔销金属。《国语·周语》：“故谚曰：众心成城，众口铄金”言众口所毁，能令金属销镕，喻人言可畏。　砻（lóng 龙）石：磨削玉石。

㉓华睆（huàn 换）切错：画刻切磨。指制造乐器时的一些工序。　华：画。睆：刮。　切错：切削琢磨。

㉔丸挺（shān 山）：弯折挺击。　丸：弯折。　挺：击。

㉕刻镂：《尔雅》曰：“金谓之镂，木谓之刻”。　钻笮（zuó 凿）：钻孔凿穿。笮：通凿。

㉖天姿：天然之姿质。

㉗简易：简约而便易。

㉘贤人之业：《周易·系辞》上：“乾以易知，坤以简能，易则易知，简则易从；易知则有亲，易从则有功；有亲则可久，有功则可大；可久则贤人之德，可大则贤人之业。易简，而天下之理得矣；天下之理得，而成位乎其中矣。”此承上句意谓简约平易的道理，乃是贤人的事业。

㉙若然：如此。

㉚六器：即上文说的六种乐器：琴、瑟、簧、埙、钟、磬。

㉛二皇圣哲黈（tǒu 偷上）益：有二皇和圣哲诸人为之创制增益。　二皇，指伏羲、神农。　圣哲：指女娲、暴辛、倕、叔等人。　黈益：增益。

㉜大汉：伟大的汉朝。

㉝裨助盛美：裨助大汉王朝强盛昌隆之德业。　裨：助益。

㉞忽：轻忽。

㉟庶士：指国君以外卿大夫及士诸掌事者。 丘仲：人名，汉武帝时善吹笛之乐工。《风俗通义·声音》引《乐记》："笛，武帝时丘仲之所作也。"

㊱其辞曰：唐李周翰注谓："此丘仲所言之辞也。"

㊲双笛从羌(qiāng 枪)起：羌，我国古代西部一民族，善吹笛。李善注曰："《风俗通》曰：'又有羌笛'，然羌笛与笛，二器不同。长于古笛，有三孔，大小异，故谓之双笛。"

㊳已：李善注："已谓龙也。"

㊴剡(yǎn 眼)：削。 剡其上孔：即其上削孔。

㊵裁以当笳(zhuā 抓)便易持：李善注："粗者曰挝，细者曰枚。言裁笛以当笳，故便而易持也。笳，马策也，竹瓜切。" 裁，别本作"材"。

㊶易京君明：京房，字君明，汉武帝时著名学者，对《易经》很有研究，故曰"易京"，且懂音律。

㊷故本四孔加以一：笛原四孔，京房为合五声，又增一孔于下，为商声，故谓五音毕。沈约《宋书》曰："笛，京房备其五音。"

㊸毕：完备。

【译文】

在这时候，绵驹咽住歌喉，伯牙毁掉古琴。瓠巴松开弦柱，磬襄放下悬磬。他们都瞠目惊呆，连连称赞笛声之妙。他们激动失态，俯仰席间，拍手称快，掌声雷动。两眼一会紧闭，一会睁大，涕泪交流，漫漫而下。所以，笛声可以通致神灵，感化万物。舒写 精神，晓喻志意，极致精诚，效验志向。劝率臣下，移风易俗。清除污秽之思，洗涤垢滓之想。

古代伏羲作琴，神农造瑟，女娲制簧，暴辛为埙，工倕铸钟，匠叔治磬。镕金磨石，画刮切磨，弯折雕琢，镂刻钻凿。极尽巧妙，经年累月，然后成器，其声音才能那样神奇。只有笛子因其天然姿质，不改变其素材，伐下来即可吹奏，其声音才能如此美妙。这也是简约平易的道理，乃是贤人的事业呵。如此，像上述六种乐器，竟有二皇和圣哲诸人为之创制增益。笛子是产生在大汉王朝，而学士不识

其可以裨助王业之盛美，轻忽而不赞颂它，是很可悲呵！有庶士丘仲，讲了笛子的出处，而不知笛子的绝妙，他的言词是：

近代双笛从羌人造起，羌人伐竹尚未停息。龙吟水中不见龙，截竹吹奏效龙吟。其上削孔通竹节，形若马鞭易携持。“易京”君明识音律，本是四孔又加一。君明所加孔后出，是谓商声五音毕。

（曲 沐 译注）

琴赋一首 并序

嵇叔夜

【作者】

嵇康（223—262），字叔夜，谯郡铚（今安徽宿县西）人。三国魏晋著名文学家、哲学家、音乐家。早孤，有奇才，远迈不群。官拜中散大夫，世称嵇中散。“竹林七贤”之一。天质自然，恬静寡欲，崇尚老庄，常言养生服食之事，著《养生论》。但亦尚奇任侠，刚肠嫉恶，富于正义感和反抗精神。写《与山巨源绝交书》痛骂巨源并以满腔愤慨抨击时政。不久，康即被害。

嵇康诗歌长于四言，着重表现一种清逸脱俗的境界。散文语言犀利，放逸洒脱，鄙弃礼俗，“多抒感愤。”其《声无哀乐论》及《琴

赋》，都是描写音乐的名篇，对音乐美学理论的论述颇有价值。《随书·经籍志》著录有集十五卷，在宋代仅存十卷。《晋书》有传。鲁迅辑校有《嵇康集》。

【题解】

此赋对琴的材料、制作、构造、琴音、琴德及美感作用，作了详尽的描绘。从形式上看，《琴赋》对王子渊《洞箫赋》、马融《长笛赋》等多有因袭，亦强调音乐教化以使人淡泊心志、超然物外为上，这些于时均"巧构形似，未脱窠臼"(钱钟书《管锥编》第1087页)。但王、马于乐声之描绘曲尽其致，嵇康则重于借琴音而析乐理。他骨子里反对儒家"移风易俗，莫善于乐"的观点，肯定"新声"之美妙。他重视民间音乐，认为音乐感受主要在于内心，这种思想到《声无哀乐论》就更明显了。所以刘勰称其辨声："师心独见，锋颖精密，盖人伦之英也"(《文心雕龙·论说》)。钱钟书赞他："嵇体物研几，衡珠剖粒，思之慎而辨之明，前载得未曾有"(《管锥编》第1087页)。

【原文】

余少好音声，长而玩之①。以为物有盛衰，而此无变；滋味有餍②，而此不倦③。可以导养神气④，宣和情志⑤，处穷独而不闷者⑥，莫近于音声也。是故复之而不足⑦，则吟咏以肆志⑧；吟咏之不足，则寄言以广意⑨。

然八音之器⑩，歌舞之象⑪，历世才士⑫，并为之赋颂。其体制风流⑬，莫不相袭。称其材干⑭，则以危苦为上⑮；赋其声音，则以悲哀为主⑯；美其感化，则以垂涕为贵。丽则丽矣⑰，然未尽其理也。推其所由，似元不解音声⑱。览其旨趣⑲，亦未达礼乐之情也⑳。众器之中，琴德最优㉑。故缀叙所怀㉒，以为之赋。其辞曰：

惟椅梧之所生兮㉓，托峻岳之崇冈㉔。披重壤以诞载兮㉕，参辰极而高骧㉖。含天地之醇和兮㉗，吸日月之休光㉘。郁纷纭以独茂兮㉙，飞英蕤于昊苍㉚。夕纳景于虞渊兮㉛，旦晞干于九阳㉜。经千载以待价兮㉝，寂神峙而永康㉞。

且其山川形势：则盘纡隐深㉟，崔嵬岑岩㊱。互岭巉岩㊲，岝崿岖嵰㊳。丹崖嵰峨㊴，青壁万寻㊵。若乃重巘增起㊶，偃蹇云复㊷。邈隆崇以极壮㊸，崛巍巍而特秀㊹。蒸灵液以播云㊺，据神渊而吐溜㊻。

【注释】

①玩：习。

②餍：饱、足。

③倦：劳。

④导养神气：疏导气血，培养精神。是养生导血气以求长生之法。

⑤宣和：调和，舒展。

⑥穷独：指逆境。　闷：忧。

⑦复：反复。指反复玩赏。

⑧吟咏：指把诗谱上曲子。　肆志：纵情，快意。《庄子·缮性》："故不为轩冕肆志，不为穷约趋俗"。

⑨寄言：托言。　广志：舒展，快意。

⑩八音之器：见马融《长笛赋》注。

⑪象：形象。

⑫才士：有才气之文士。

⑬体制：指诗赋的体裁。　风流：此指传统的形式、风格。

⑭材干：制作乐器的主要材料。

⑮危苦：唐吕延济注："危苦，谓生于高峻也。"

⑯以悲哀为主：汉代尚悲"京师宾婚嘉会，酒酣之后，续以挽歌"（《风俗通

义》)。钱钟书曰:“奏乐以生悲为善音,听乐以能悲为知音,汉魏六朝,风尚如斯”(《管锥编》等946页)。

⑰丽:美,好。

⑱音声:袁本、茶陵本作“声音”,并于“览”字下注云:“善本作‘音声者览’”胡刻本仍无“者”字。《胡氏考异》卷三:“袁本、茶陵本云:‘善作音声者览’案此少‘者’字。或尤本脱耳。”

⑲旨趣:旨意。 趣:意。

⑳达:通达事理。 礼乐:礼与乐的合称。《礼记·文王世子》:“凡三王教世子必以礼乐。乐,所以内修也;礼,所以外修也。礼乐交错于中。”

㉑琴德:指琴在教化中的作用。

㉒缀叙:著述,写作。

㉓惟:有。 椅梧:梓木、梧桐之类树木,皆作琴的材料。李善注:“毛诗曰:‘椅桐梓漆,爰伐琴瑟。’”

㉔峻岳:高山。 崇冈:高岗、山巅。马融《瑟赋》:“惟梧桐之所生兮,在衡山之峻陂”。

㉕披:开。 重壤:厚土。 诞载:生长。诞,生。

㉖参辰极:接近北斗星。吕向注:“参,近也”。《尔雅》:“北极谓之北辰”注:“北极,天之中,以正四方。” 高骧(xiāng香):上举。骧,同襄,上。

㉗醇和:纯和之气,精气。醇,同纯。

㉘休光:美好和光辉。李善注:“谓包含天地醇和之气,引日月光明也”。

㉙郁纷纭:枝叶繁茂之貌。

㉚英蕤(ruí锐阳):花絮。 昊(hāo蒿)苍:天。《尔雅》:“春为苍天,夏为昊天”。

㉛纳:藏。 景:影。 虞渊:古代神话所说的日入之处。

㉜晞(xī西):晒干。 九阳:指太阳。《楚辞·远游》:“朝濯发于汤谷兮,夕稀余身于九阳”。《山带阁注》:“九阳……九日居下枝者也。”

㉝待价:等待差价。喻自抬身价,等人采伐。

㉞寂:悠闲。 峙:耸立。 康:安。

㉟盘纡:盘回纡曲。 隐深:隐幽深邃。

㊱崔嵬(wéi围):高峻之貌。《诗经·周南·卷耳》:“陟彼崔嵬,我马虺隤”。《毛传》:“崔嵬,土山之戴石者。” 岑:危险之状。

㊲互：《琴史》引作“玄”。《胡氏考异》卷三：“袁本、茶陵本‘互’作‘玄’。案此无可考也，或尤本字伪”。 巉岩：险峻的山岩。宋玉《高唐赋》：“登巉岩而下望兮。”

㊳岝崿（zuó è 昨饿）：山高之貌。 岖嵰（yín 银）：山石险峻之貌。

㊴嵰峨：艰险崎岖。见马融《长笛赋》“危殆险峨”注。

㊵寻：古代长度单位，八尺为一寻。《诗经·鲁颂·閟宫》：“是断是度，是寻是尺”。笺：“八尺曰寻”。后来凡物之长、广、高都叫寻。

㊶重巘增起：见《长笛赋》：“重巘增石”注。

㊷偃蹇（jiǎn 俭）：李善注：“偃蹇，高貌，言高在上。偃蹇，然如云覆下也。”《楚辞·离骚》：“望瑶台之偃蹇兮”。

㊸邈：远。 隆崇：高大耸立貌。司马相如《子虚赋》：“隆崇崒嵂”。郭璞注：“隆崇，竦起也。”

㊹崛巍巍：陡峭之状。 崛：高。 巍巍：李善注：“巍巍，高大貌。” 特秀：独拔。《广雅》：“秀，出也。”

㊺蒸灵液：雨露之蒸气升腾。 灵液：雨露。 李善注：“蒸，气上貌。言山能蒸出云以沾润万物。” 播：布散。

㊻据：依托。 神渊：山泉。渊，五臣本作“泉”。 吐溜：形成水流。《说文》：“溜，水流也。”

【译文】

我从小爱好音乐，长大之后经常学习它。我认为，万物有盛有衰，而音乐却没有这种变化；美味有时会吃腻，而音乐却百听不厌。它可以导养神气，陶冶性情。使人处于逆境而不忧愁者，莫过于音乐。因此，反复奏乐感到不足，就吟唱诗歌抒发情志；吟唱诗歌感到不足，就撰写辞赋表达自己的心情。

可是八种乐器，各种舞蹈的形象，历代有才之士，都为之作赋。但其体制风格，莫不互相因袭：称赞乐器的制作材料，则以产于高山峻岭为上；描写它的声音，则以悲哀为主；赞美它的感人作用，则以令人垂泪为贵。这些说法美是很美，但没有把乐理讲透。究其原因，大概本来不甚了解音乐；看其旨意，也没有通晓礼乐之情。在众

多乐器之中，琴的品格最优。所以把我的体会写出来，为琴作赋。其辞是：

梧桐所生长的地方呵，在那险峻的山岗。它从厚厚的土层中长出呵，接近北斗而高高向上。它采纳天地之精气呵，吸收日月的辉光。它郁郁葱葱独自繁茂呵，花瓣在长空纷纷飘扬。傍晚树影隐没于日落之处呵，清早朝阳晒干树干上的晨霜。生长千年等人采伐呵，静静耸立着永远安康。

梧桐所处的山川地势，盘回迂曲，隐幽深邃，山峰崔嵬，岩石林立。岭峰险峻，怪石竦峙。红崖高耸艰险，青壁陡立万丈。那重峦迭嶂，有如云朵在上空笼罩。山峦高邈矗立，极其雄壮；奇峰雄险陡峭，拔地而起。雨露之蒸气升腾以播云撒雾，山泉涌泻而形成条条溪流。

【原文】

尔乃颠波奔突①，狂赴争流。触岩抵隈②，郁怒彪休③。洶涌腾薄④，奋沬扬涛⑤。沛汩澎湃⑥，蜿蟺相纠⑦。放肆大川⑧，济乎中州⑨。安回徐迈⑩，寂尔长浮⑪。澹乎洋洋⑫，萦抱山丘⑬。详观其区土之所产毓⑭，奥宇之所宝殖⑮，珍怪琅玕⑯，瑶瑾翕赩⑰。丛集累积，奂衍于其侧⑱。若乃春兰被其东，沙棠殖其西⑲。涓子宅其阳⑳，玉醴涌其前㉑。玄云荫其上㉒，翔鸾集其巅。清露润其肤㉓，惠风流其间㉔。竦肃肃以静谧㉕，密微微其清闲㉖。夫所以经营其左右者㉗，固以自然神丽㉘，而足思愿爱乐矣㉙。

于是遁世之士㉚，荣期绮季之畴㉛，乃相与登飞梁㉜，越幽壑㉝，援琼枝㉞，陟峻崿㉟，以游乎其下。周旋永望㊱，邈若凌飞㊲。邪睨昆仑㊳，俯阚海湄㊴。指苍梧之迢递㊵，临回江之威夷㊶。悟时俗之多累㊷，仰箕山之余辉㊸。羡斯岳之弘

敞[44]，心慷慨以忘归[45]。情舒放而远览；接轩辕之遗音[46]。慕老童于魏隅[47]，钦泰容之高吟[48]。顾兹梧而兴虑[49]，思假物以托心[50]。

【注释】

①颠波奔突：水势急湍的样子。

②抵隈：撞击岸堤。李善注："抵，至也。隈，水曲也。"

③郁怒：盛怒。　彪休：愤怒之貌。

④腾薄：波浪相击。

⑤奋沫：水沫喷泻。　扬涛：掀起波涛。

⑥沛汩(jié gǔ 洁古)：水势奔腾之貌。李善注："沛汩，去疾貌"。

⑦蜿蟺相纠：蜿蟺，见《长笛赋》"蜿蟺"注。　相纠：缭绕。

⑧放肆：放纵奔流。

⑨中州：中原地区。李善注："中州，犹中国也"。

⑩安回：波静远去貌。　徐迈：缓缓流淌。

⑪寂尔长浮：静静地流向远方。

⑫澹乎洋洋：水势弥漫荡漾。　澹：李善注引《说文》："澹，水摇也"。　洋洋：水大貌。《诗经·卫风·硕人》："河水洋洋。"毛传："洋洋：盛大貌"。

⑬萦抱：环抱。

⑭区土：区域。　产毓：生长。毓，通育。《广雅》："毓，长也"。

⑮奥宇：即奥区，深藏珍宝之地。《后汉书·班固传·西都赋》："防御之阻，则天下之奥区焉"注："奥，深也。言秦地险固，为天下深奥之区域"。　宝殖：繁殖贵重之物产。

⑯珍怪：珍奇。　琅玕(láng gān 浪干)：美石。《尚书·禹贡》："黑水西惟雍州……厥贡惟球琳琅玕。"

⑰瑶瑾：皆美玉。　翕赩(xī xì 昔细)：光色盛貌。　翕：聚。　赩：赤色貌。吕向注："山有玉则草木滋润，此可以益于桐，故述之。"

⑱奂衍：灿然陈列貌。李善注："《苍颉篇》曰：'奂，散貌'，衍，益也。"

⑲沙棠：木名。《山海经·西山经》："(昆仑之丘)有木焉，其状如棠，华黄赤实，其味如李而无核，名曰沙棠。"

⑳涓子：传说中的仙人，善养生，与彭祖齐名。李善注引《列仙传》："涓子者，齐人，好饵术，著《天地人经》三十八篇。钓于泽，得符鲤鱼中，隐于宕山，能致风雨，造伯阳九山法。淮南王少得其文，不能解其旨意。其《琴心》三篇，有条理也。"

㉑玉醴：醴泉，甘美的泉水。

㉒玄云：黑云，浓云。

㉓清露：露下。

㉔惠风：和风。

㉕竦(sǒng 耸)：高耸。　肃肃：树木耸立之貌。《淮南子·时则训》："草木皆肃"注："草木上竦曰肃。"

㉖微微：幽静。

㉗经营：吕向注："经营，犹优游也"。《楚辞·九叹》："经营原野"。王逸注"南北为经，东西为营。"

㉘神丽：神妙妍丽。

㉙思愿爱乐：思慕爱恋。

㉚遁世之士：隐居之士。

㉛荣期：即荣启期，古代隐士。　绮季：传说中的隐士，四皓之一。　班固《终南山赋》："荣期、绮季，此焉恬心。"

㉜飞梁：凌空架设的桥，指栈道。

㉝幽壑：深谷。

㉞援：攀。　琼枝：李善注引："《庄子》曰：'南方生树，名琼枝'。"

㉟陟(zhì 志)：登。　峻崿(è 饿)：高陡的山崖。

㊱周旋永望：环视远望。

㊲邈若凌飞：李善注："言若鸟之凌飞。"

㊳邪睨：斜视。　昆仑：山名，见谢惠莲《雪赋》注。

㊴俯阚(kàn 看)：下看。　海湄：海滨。

㊵苍梧：《山海经》曰："南方苍梧之丘，其中有九嶷山，舜之所葬。在长沙零陵界"。　迢递：远貌。

㊶回江：弯曲迂回之江水。　威夷：即逶迤，弯曲而延续不断貌。

㊷时俗：当时的习俗风尚。

㊸箕(jī 机)山：李善注引《高士传》曰："尧让位于许由，由辞曰：'鷦鷯巢

在深林，不过一枝；偃鼠饮河，不过满腹，”隐乎沛泽，尧 让不已，于是遁于中岳，颍水之阳，箕山之下。死因葬于箕山之巅十五里，尧 因就封其墓，号曰箕公。” 余辉：指许由不慕荣利的光辉品格为作者仰慕。

㊹斯岳：指许由隐居之中岳衡山。 弘敞：高大宽广。

㊺慷慨：应为康恺，或恺慷。快乐之意。《胡氏考异》卷三：“案‘慷慨’当作‘恺慨’，善引《尔雅》：‘恺，慷，乐也’，‘慷’即‘康’字，是其本作‘恺慷’，甚明。袁、茶陵二本所载五臣翰注，乃云：‘慷慨，叹声也’，乃误作‘慷慨’，大远嵇赋之意。各本以五臣乱善，失著校语，更误，今特订正之。”

㊻轩辕：黄帝。 遗音：指黄帝所定之乐律。吕延济注：“昔黄帝使伶伦入嶰谷，取竹调律。今远览，思接其遗音，欲取椅桐为琴也。”梁章钜《文选旁证》曰：“黄帝使伶伦截竹，乐律起于黄帝，故云‘接轩辕之遗音’。”

㊼老童：传说古帝颛顼之子。《山海经·大荒西经》曰：“有榣山……颛顼生老童，老童生祝融，祝融生太子长琴，是处榣山，始作乐风。”又《西山经》：“（鬼山）神耆童居之，其音常如钟磬”郭璞注曰：“耆童，老童也，颛顼之子”。鬼（guī 龟）隅：鬼山一角。《山海经·西山经》：“三危之山，西一百九十里曰鬼山。”

㊽泰容：传说为黄帝乐师。刘良注：“泰容，黄帝乐师，故慕而钦之，以为高吟，而引清志也。”

㊾梧：梧桐。 兴虑：产生想法。兴，起。

㊿假物以托心：假借外物（梧桐）以寄托内心的感慨。

【译文】

溪流湍急，奔腾汹涌，碰撞岩石，冲击岸壁，愤怒咆哮。狂流激荡，水沫飞溅，惊涛涌起，汹涌澎湃，激流回旋纠缠。冲出山谷，汇成大川，流于平原。这时大水缓缓流淌，静静地奔向远方。水势弥漫，浩浩荡荡，环绕着这些山丘。

详细考察山中的物产，许多宝贵的东西深藏此地。珍奇的宝石，各种美玉，光彩夺目。一丛丛、一堆堆，都分布在梧桐两侧。树东有兰草披覆，树西有沙棠生长。树南有涓子宅第，树前有清泉流淌。树上笼罩着层层云雾，常有鸾凤飞集树巅。晶莹的露珠滋润着

树皮，温煦的和风吹拂树间。梧桐静静地耸立着，十分幽静而清闲。这些珍奇所以围绕在梧桐左右，因其环境本来神奇美丽，足以使人思慕爱恋呵！

于是，那些隐居之士，如荣期、绮季等辈，都一起来登栈道、跨深谷、攀琼枝、上山巅，盘桓在梧桐树下。他们环视远望，飘飘然像凌空飞升一般。斜视看见昆仑，低头望见海滨。手指远处是九嶷，下临弯曲迂回之江岸。感悟人生多为俗务烦累，景仰许由这古代圣贤。羡慕那中岳高大宽阔，心情喜悦乐而忘返。胸怀舒展而遐想，思绪与黄帝之乐曲相连。仰慕魏山的老童，钦佩泰容的歌吟。看见这梧桐而思绪纷纷，想借此物来寄托我的内心。

【原文】

乃斫孙枝①，准量所任②。至人摅思③，制为雅琴④。乃使离子督墨⑤，匠石奋斤⑥。夔襄荐法⑦，般倕骋神⑧。锼会裒厕⑨，朗密调均⑩。华绘彫琢⑪，布藻垂文⑫。错以犀象⑬，籍以翠绿⑭。纮以园客之丝⑮，徽以钟山之玉⑯。爰有龙凤之象，古人之形⑰：伯牙挥手⑱，钟期听声。华容灼爚⑲，发采扬明⑳。何其丽也；伶伦比律㉑，田连操张㉒，进御君子㉓，新声憀亮㉔。何其伟也！及其初调，则角羽俱起，宫徵相证㉕。参发并趣㉖，上下累应㉗。踸踔磊硌㉘，美声将兴。固以和昶而足耽矣㉙。

尔乃理正声㉚，奏妙曲㉛，扬白雪㉜，发清角㉝。纷淋浪以流离㉞，奂淫衍而优渥㉟。灿奕奕而高逝㊱，驰岌岌以相属㊲。沛腾遝而竞趣㊳，翕辟晔而繁缛㊴。状若崇山，又象流波。浩兮汤汤，郁兮峨峨㊵。怫愲烦冤㊶，纡余婆娑㊷。陵纵播逸㊸，霍濩纷葩㊹，检容授节㊺，应变合度㊻。兢名擅业㊼，

安轨徐步[48]。洋洋习习[49]，声烈遐布[50]。含显媚以送终[51]，飘余响乎泰素[52]。

【注释】

①斫：砍伐木材。 孙枝：侧生枝。余萧客《文选音义》曰："《风俗通》：'梧桐生于峰山之阳，岩石之上，采东南孙枝为琴，极清丽。'"

②准量所任：量材而用。 准：平。 任：使，用。

③至人：谓道德修养达到最高境界之人，能顺任自然，忘却自我。《庄子·逍遥游》："至人无己，神人功。" 摅(shū 舒)思：展思，考虑。

④雅琴：《汉书·艺文志》引《七略》曰："雅琴，琴之言禁也，雅之言正也。君子守正以自禁也。"司马相如《长门赋》："援雅琴以变调兮，奏愁思之不可长。"

⑤离子：离朱，传说古之明目者。《孟子·离娄》上作离娄，汉赵岐注："离娄者，古之明 目者，盖以为黄帝之时人也。黄帝亡其玄珠，使离朱索之。离朱即离娄也。能视于百步之外，见秋毫之末。" 督墨：掌握标准。 墨：木匠用做划线的绳墨。

⑥匠石：古代工匠名，字伯名石。《庄子·徐无鬼》："郢人垩漫其鼻端，若绳翼，使匠石斫之，匠石运斤成风，听而斫之。尽垩而鼻不伤。" 奋斤：挥动斧头砍。《广雅》："奋，动也。"《说文》："斤，斫木也"。

⑦夔襄：夔、师襄，皆古代音乐家。见马融《长笛赋》"夔襄比律"注。 荐法：传授制琴的方法。

⑧般倕：鲁班、工倕，皆古之巧匠。见《长笛赋》注。 骋神：施展神通。

⑨锼(sōu 搜)：将木雕空。 会：合缝。 裛(yì 义)厕：连接紧密。

⑩朗密：疏密。指琴弦间距。

⑪华绘雕琢：雕刻花纹。

⑫布藻垂文：点缀以文采。

⑬错以犀象：镶嵌犀角象牙为装饰。错，通"措"，安置。

⑭籍以翠绿：着上翠绿两种颜色。

⑮园客：古代神话传说中善养蚕的人。《列仙传》："园客者，济阴人也。常种五色香草，积数十年，食其实。一曰，有五色神蛾，止香树末，客收而荐之以

布，生桑蚕焉。时有好女夜至，自称我与君作妻，道蚕状，客与俱蚕，得百头茧，皆如瓮。缪茧六十日乃尽。讫则俱去，莫知所如。”

⑯徽：琴面上用作定音位的标志，即以手指抚弦定音之处，多用金、玉或贝壳等镶嵌，叫着琴徽，一般有十三个。 钟山之玉：《淮南子·俶真训》：“譬若钟山之玉”。许慎曰：“钟山，北陆无日之地，出美玉”。高诱注曰：“钟山，昆仑也。”

⑰龙凤之象、古人之形：指琴上雕绘着龙凤和古代人物形象。《西京杂记》：“赵后有宝琴曰凤凰，指以金玉隐起，为龙蟠、鸾凤、古贤、列女之像。”

⑱伯牙、钟期：见《长笛赋》注。 挥手：鼓琴。

⑲华容：华美。 灼：明。 爚：火光。 灼爚(yuè 岳)：光彩。

⑳发采：焕发光彩。

㉑伶伦：李善注引《汉书》：“黄帝使伶伦自大夏之西，昆仑之阴，取竹之嶰谷，断两节间而吹之，以为黄钟之宫，制十二箫，以听凤凰之音，以比黄钟之宫，皆可以生之，是为律本。” 比律：协和音律。见《长笛赋》“夔襄比律”注。

㉒田连：亦作成连。古之琴师。李善注：《韩子》曰：“田连、成窍，天下善鼓琴者也。然而田连鼓上，成窍撅下，而不成曲。”或曰成连田之善音者。《琴操》曰：“伯牙学琴于成连先生，先生曰：‘吾能传曲，而不能移情。吾师有方子春，善于琴，能作人之情，今在东海上，子能与我同事之乎？’伯牙曰：‘夫子有命，敢不敬从？’乃相与至海上，见子春，受业焉。” 操张：鼓琴。

㉓御：用。

㉔憀(liáo 辽)亮：声音清彻响亮。

㉕相证：相验证。证，验。 李周翰注：“角羽俱起，宫徵相证，谓调齌取声韵中适也。”

㉖参发(cān bō 掺拨)：皆弹琴的手法。参，分；发，开。 趣：趋。 李周翰注：“参发并趣，以指俱历，七弦参而审之也。”

㉗上下：戴明扬《嵇康集校注》：“上下，谓徽位上下，初调弦时，取五声相应也。” 累应：频频应和。李周翰注：“上下累应，谓声调合韵也。”

㉘踸踔(chěn chuō 碜逴)：声音忽大忽小。李善注引《广雅》曰：“踸踔，无常也。”李周翰注：“踸踔，初声布散貌。” 磊硌(luò 落)：大声貌。

㉙和昶(chǎng 畅)：和畅。 耽：乐。 李周翰注：“调弦既毕，将奏雅曲，故美声是兴，故乃和通情性，此足耽乐也。”

㉚正声：纯正的乐声，即雅乐。古代以雅乐，即“雅颂之声”作为纯正的声音，称正声与“新声”相对。

㉛妙曲：美妙的乐曲。

㉜白雪：李善注：“《淮南子》曰：‘师旷奏白雪而神禽下，白雪五十弦瑟乐曲，未详。’”一说即《阳春白雪》，见《长笛赋》“白雪渌水”注。

㉝清角：《文选·南都赋》注引许慎《淮南子》注曰：“清角，弦急，其声清也。”

㉞淋浪：放旷。戴明扬《嵇康集校注》：“淋浪，犹聊浪也。淋与聊一声之转。聊浪，放浪。《吴都赋》刘渊林注：‘聊浪，放旷貌。’” 流离：放散。

㉟奂：众多。 淫衍：声音漫散。 优渥（wò 握）：浑厚。

㊱灿：明朗。 奕奕：《广雅》：“奕奕，盛貌。” 高逝：在空中回荡。

㊲岌岌：指声音高急宏大。李善引王逸《楚辞》注曰：“岌岌，高貌”。《广雅》：“岌岌，盛也”。 相属：相续，相连。

㊳沛：多貌。 腾遻：跳跃相触。 竞趣：奋进。

㊴翕（xì 细）：合。 辨（wěi 伟）晔：明朗盛大貌。 繁缛：李善注：“声之细也。”

㊵汤汤（shāng shāng 伤伤）：大水急流貌。 峨峨：高貌。

㊶怫愦（fú wèi 伏魏）烦冤：吕向注：“声多而不散貌。” 烦冤：回旋不散。

㊷纡余：歌声回旋多姿。 婆娑：委婉曲折。 纡余婆娑：声音回旋而委婉。

㊸陵纵：高纵。 播逸：布散。 张铣注：“陵纵播逸，声高而分散也”

㊹霍濩（huò 获）：波浪声（从张铣说）。 纷葩：繁乱之声（从张铣说）。

㊺检容：端庄敛容。检，通敛。 授节：以手指按其音节。

㊻合度：合于法度。 李周翰注：“授，付也，谓曲节将至，则当缓而分布，故须端检其容，以定其声，乃付手指以成其节，则应于合度。”

㊼兢：《说文》：“兢，竞也。” 兢名：争名。 擅业：指专长鼓琴。

㊽安轨徐步：按照琴法从容鼓琴。 轨：指琴法。

㊾洋洋习习：琴声浑厚舒缓。

㊿声烈：美妙之声。 遐布：远扬。布，散。

51显媚：明朗优美的琴声。李善注：“含显媚之声，以送曲终也。” 送终：琴曲将终。张大命《琴经》：“含其明美之音，以送初曲之终。”

㊷泰素：自然。

【译文】

于是砍下侧枝，量材而用。经君子思考，制作为雅琴。使离子把握绳墨，匠石抡起斧砍。夔、襄提供制琴法则，般、倕施展神通。雕空合缝，紧密衔接，间距调匀。刻划彩绘，点缀花纹。镶以犀角象牙，嵌上翠绿宝石。以园客之丝作弦，用钟山之玉作徽。刻上龙凤图象，画上古代人物形状。伯牙挥手试琴，钟子期凝神细听。光彩华美，明净闪亮，多么美丽呵！伶伦协和音律，田连弹奏琴曲。进献给君子欣赏，琴声清彻嘹亮。多么美妙呵！开始调弦时，角羽同时发声，宫徵相互验证。手指参发并弹，上下声调合韵。声音起伏悠扬，将要奏出美妙声音。其音优美和畅，十分动听呵！这才弹雅乐、奏妙曲，《白雪》之声高扬，发出清脆急切的音响。琴声流荡奔放，漫散而浑厚。声音明快富丽，在空中回荡，高音急驰，连续不断。琴声跳跃激荡而奋进，众音宏亮而转细。其宏亮之音像高山，其细微之声像流水。浩瀚呵，如滔滔江河！凝重呵，如巍巍群山！声音聚积而不散，回旋婉转，余音袅袅。又突然高纵飘逸，声音像波浪鼓荡，又像繁花纷乱。这时端庄敛容，手指按弦，随着旋律的变化而合乎法度。名不虚传，擅长琴艺，按照琴法从容弹奏，轻柔舒缓，美妙的琴声飞向远方。声音明丽，以终一曲，余音飘散，自然消失。

【原文】

若乃高轩飞观①，广夏闲房②；冬夜肃清③，朗月垂光。新衣翠粲④，缨徽流芳⑤。于是器冷弦调⑥，心闲手敏⑦。触挽如志⑧，唯意所拟⑨。初涉《渌水》⑩，中奏《清徵》⑪，雅昶《唐尧》⑫，终咏《微子》。宽明弘润⑬，优游躇峙⑭。拊弦安歌⑮，新声代起⑯。歌曰：

凌扶摇兮憩瀛洲[17]，　要列子兮为好仇[18]。
餐沆瀣兮带朝霞[19]，　眇翩翩兮薄天游[20]。
齐万物兮超自得[21]，　委性命兮任去留[22]。
激清响以赴会[23]，　何弦歌之绸缪[24]！

于是曲引向阑[25]，众音将歇。改韵易调，奇弄乃发[26]。扬和颜[27]，攘皓腕[28]，飞纤指以驰骛[29]，纷儷矗以流漫[30]。或徘徊顾慕[31]，拥郁抑按[32]，盘桓毓养[33]，从容秘玩[34]。闷尔奋逸[35]，风骇云乱[36]，牢落凌厉[37]，布濩半散[38]。丰融披离[39]，斐斐奂烂[40]。英声发越[41]，采采粲粲[42]。

【注释】

①高轩：高敞之轩，高阁。李善注："轩，长廊之有窗。"　飞观：高耸的宫观。

②广夏闲房：宽大空旷的房屋。夏，通厦。《初学记》十六、《艺文类聚》四十四及《琴史》引作"厦"。

③肃清：清冷静谧。

④翠粲：色彩鲜丽。

⑤缨徽：古代妇女所系的香囊。　流芳：飘香。

⑥器冷：指弹琴弦时发出的泠泠之声。　器：指琴。　冷：清冷之音。

⑦心闲手敏：得心应手。

⑧触摧(pī 批)：手指反击拨弹。李善注："《说文》曰：'批，反手击也，与摧同。"　如志：如其志意。

⑨唯意所拟：随心意而弹奏。　拟：度曲。

⑩涉：选奏。吕向："涉，谓志在选曲，若涉在水中也"。　渌水：乐曲名，见《长笛赋》"白雪渌水"注。

⑪清徵：乐曲名。李善注引《韩子》曰："师旷奏清徵，有玄鹤二八，集廊门。"

⑫雅昶：雅畅。　昶：通畅。　畅：琴曲。　唐尧、微子：两种琴曲名。吕向注："唐尧、微子，操名也。"操，琴曲的一种。唐尧，古代贤王，唐尧之操，为达

者之乐曲；微子之操为独善之乐曲。李善注引《七略》曰："《雅畅》第十七曰：《琴道》曰：'尧畅逸'。又曰：'达则兼善天下，无不畅通，故谓之畅。昶与畅同'。又曰：'微子操，微子伤殷之将亡，终不可奈何，见鸿鹄高飞，援琴作操。'"

⑬宽明弘润：宽大贤明，心怀仁慈，指唐尧、微子之德。

⑭优游躇峙(zhì 志)：从容舒缓。

⑮拊弦：弹琴。 拊：同抚。 安歌：慢慢歌唱，与琴声相和。《楚辞·九歌·东皇太一》："疏缓节兮安歌。"

⑯新声：不同于古乐的新潮乐曲。 代起：更起。刘良注："代，更代也。"

⑰凌扶摇：乘长风。 憩(qì 气)：休息。 瀛洲：神话传说中的海上仙山。

⑱要(yāo 腰)：同邀。 列子：人名，姓列名御寇，战国郑人。一作列圄寇、列圉寇。汉刘向认为与郑穆公同时人。《庄子·逍遥游》："夫列子御风而行，泠然善也，旬有五日而后反。" 仇(qiú 求)：同逑，匹配。《毛诗》引作"逑"。《鲁诗》、《齐诗》作"仇"。

⑲沆瀣(hàng xiè 巷谢)：露水。 带朝霞：以朝霞为衣带。

⑳眇(miǎo 秒)：远。 翩翩：飞舞之状。 薄：迫近，至。

㉑齐万物：齐同万物。《庄子》有《齐物论》，认为客观万物或人的内心世界都受道的主宰，因而事物的彼此，认识上的是非，都是相对的。从根本上说，一切都是"道"的"物化"现象，因而应放弃一切对立、争执，做到无知无觉、无见无识、回到虚无的"道"那里，就一切都统一了，人亦超然自得了。 超自得：超然自得，即超脱，不为外物所左右。

㉒委性命：安于天命。 委：安。 任去留：任其自然。

㉓激：声调高昂激烈。 清响：清歌。 赴会：指歌声与琴声相和。

㉔弦歌：以琴瑟伴奏而歌。 绸缪(móu 谋)：缠绵。 吕延济注："以此歌奏于琴曲，而相赴会，弦与歌音，混合而绸缪。"

㉕曲引：乐曲。引，亦曲。见《长笛赋》："聆曲引者"注。 向阑：将尽未尽。李善注："半在半罢谓之阑"。

㉖奇弄：奇妙的琴曲。 弄：小曲。梁元帝《纂要》曰："琴曲有畅、有操、有引、有弄。"《琴论》曰："弄者，性情和畅，宽泰之音。"

㉗和颜：温和的面容。

㉘攘(rǎng 嚷)：捋。 皓腕：白嫩细腻的手腕。 吕向注："攘，褰袖而出腕。"褰，揭起。

㉙纤指：女子纤细的手指。 驰骛：指弹琴时手指敏捷的动作。

㉚儷矗(sè tà 涩沓)：多言不止。李善注："儷矗，声多也。儷，不定也，师立切。" 流漫：声音相参和。李周翰注："儷矗流漫，乱急长远声也。"

㉛徘徊：声缭绕。 顾慕：声音凝聚不散。

㉜拥郁抑按：吕向注"声驻而下不散貌。"

㉝盘桓：吕向注"谓以指转历于弦上。" 毓养：吕向注"安息其声也"。毓：育，生。

㉞从容：声音安闲。 秘玩：吕向注"谓闲缓而弄也。

㉟闼(tà 沓)尔：迅疾貌。 奋逸：腾起。

㊱风骇：风扰。骇，扰。

㊲牢落：犹辽落，稀疏貌。 凌厉：勇往直前，气势猛烈。

㊳布濩：张铣注："布濩，长多貌。 半散：欲散而还聚也。"

㊴丰融披离：张铣注："声通畅而清也"。

㊵斐斐(fěi wěi 匪伟)：明丽。 奂烂：盛大。张铣注："声繁盛貌"

㊶英声：美声。 发越：司马相如《上林赋》："郁郁菲菲，众香发越。"郭璞注："香气射散也。"

㊷采采粲粲：声音庞杂而宏亮。戴明扬《嵇康集校注》引毛传曰："采采，众多也。粲粲，鲜盛貌。"

【译文】

若在高阁崇楼，广厦空室内鼓琴，冬夜清冷肃静，明月洒下光辉，歌女华服艳丽，香囊流芳，调弦时琴声泠泠，弹奏时得心应手。五指反击拨弹自然如意，随心所欲而弹奏。开始选奏一曲《渌水》，中间弹奏《清徵》，继而演奏《雅畅》、《唐尧》，最后演奏《微子》。琴声表达出唐尧、微子宽厚贤明，心怀仁慈之德。然后从容舒缓，抚弦高歌，一曲新声，随弦而起。歌中唱道：

乘长风呵息瀛洲，邀列子呵结同俦。
饮甘露呵披朝霞，舞长空呵漫天游。
齐万物呵心超脱，安天命呵任去留。
高歌一曲琴相和，琴歌和谐意绸缪。

于是，序曲将终，琴音欲歇，改韵换调，另奏新曲。这时，歌女脸上露出和悦的笑容，捋起衣袖露出白嫩的手腕，纤细的手指飞快弹拨，各种声音急切参和。有时徘徊缭绕，凝聚不散，声音暂驻，抑郁缠绵。又转历揉弦，从容徐徐而拨弹。忽而快速挥弦，有如风起云卷。忽而稀疏激烈，流韵慢慢飘散。琴声清彻流畅，明丽辉煌。美声飘散，纷繁铿锵。

【原文】

或间声错糅①，状若诡赴②。双美并进③，骈驰翼驱④。初若将乖⑤，后卒同趣⑥。或曲而不屈⑦，直而不倨⑧。或相凌而不乱⑨，或相离而不殊⑩。时劫掎以慷慨⑪，或怨嬉而踌躇⑫。所飘飖以轻迈⑬，乍留联而扶疏⑭。或参谭繁促⑮，复迭攒仄⑯。从横骆驿⑰，奔遁相逼⑱。拊嗟累赞⑲，间不容息⑳。瑰艳奇伟㉑，殚不可识㉒。若乃闲舒都雅㉓，洪纤有宜㉔。清和条昶㉕，案衍陆离㉖。穆温柔以怡怿㉗，婉顺叙而委蛇㉘。或乘险投会㉙，邀隙趋危㉚。嘤若离缅鸣清池㉛，翼若游鸿翔曾崖㉜。纷文斐尾㉝，慊缗离缅㉞。微风余音㉟，靡靡猗猗㊱。或搂摠栎捋㊲，缥缭潋冽㊳。轻行浮弹㊴，明婳瞭慧㊵。疾而不速㊶，留而不滞㊷。翩绵飘邈㊸，微音迅逝。远而听之，若鸾凤和鸣戏云中㊹；迫而察之㊺，若众葩敷荣曜春风㊻。既丰赡以多姿㊼，又善始而令终㊽。嗟姣妙以弘丽㊾，何变态之无穷㊿！

【注释】

①间声：杂曲。戴明扬《嵇康集校注》："间声即奸声，与上文正声对言也。《礼记·乐记》篇：'奸声以乱'，盖正声之外，繁手而淫者为奸声。犹正声之外，杂互而成者为奸声矣。" 错糅：错杂。

②诡赴：指奸声异趋。王念孙《读书杂志》曰："诡者，异也；赴，趋也。言间声杂出，若与正 声异趋也。"

③双美：指正声与间声。

④骈驰翼驱：并驾齐驱。李善注："骈，并也；翼，疾貌。"

⑤将乖：要背离。《广雅》："乖，背也"。

⑥同趣：同趋。趣，同趋。

⑦曲而不屈：声曲则志不屈。 曲：婉顺。

⑧直而不倨：声直而志不傲。 倨：傲也。 李周翰注："凡弹琴初缓其声，乍似相乖，曲度相调，后终同为趣会也。其声虽曲，而志不屈。其声虽直，而志不倨傲也。"

⑨相凌：指间声与正声相冲突。

⑩相离：指两种乐曲声相离散。张铣注："其声虽相凌而志不乱，其声虽相离而志不殊。" 凌：交错。 殊：绝。

⑪劫掎(jǐ 挤)慷慨：高昂向上之声。

⑫怨嫗(jù 巨)而踌躇：哀怨低回之声。 张铣注："怨沮踌躇，怨而不散声也。"

⑬飘飖：飘荡。 轻迈：随风轻扬。

⑭留联：声音相续不断。联，同连。 扶疏：声音四处飘散。

⑮参谭：李善注："参谭，相随貌"。 繁促：繁杂而急促。

⑯复迭：重迭。 攒仄：声音聚积。

⑰从横：纵横。 骆驿：通络绎，声音相连不绝之貌。

⑱奔遁：奔逃。 相逼：相随。 刘良注：参谭繁促、复迭攒仄、从横骆驿、奔遁相逼，"皆声繁急重迭、从横相连貌。"

⑲拊嗟累赞：拍手叫好，连连赞叹。

⑳间不容息：没有喘息的间隙。

㉑瑰艳：奇异光艳。 奇伟：奇特，雄伟。

㉒殚(dān 单)不可识：不可尽识。 殚：尽。李周翰注："言琴声之美，不可尽识。"

㉓闲舒：舒缓。 都雅：闲雅。都，闲。

㉔洪纤有宜：声音粗细强弱皆宜。

㉕清和：清朗平和。 条昶：通畅。

㉖案衍：不平貌。 陆离：《广雅》："陆离，参差也"。

㉗穆：和。 怡怿(yí yì 移义)：欢快。 怿：乐。

㉘婉：和顺。 顺叙：和谐。 委蛇：同逶迤。声音曲折悠长。

㉙乘险：凌空。 乘：升。险：空。 投会：会合。

㉚邀隙：入穴。 趋危：赴危。 刘良注：乘险投会，邀隙趋危，"险，空也。邀，入也。隙，穴。趋，向也。言声或乘空以相投会，或入穴而向危也。"

㉛嘤(yīng 英)：鸟鸣声。 离鹍：失去伴侣的鹍鸡。鹍鸡，见《鵩鹖赋》注。

㉜游鸿：离群之雁。 曾崖：高高的山崖。

㉝纷文斐(fěi 匪)尾：李善注："文彩貌"。梁章距《文选旁证》："尾当作娓，《说文》训美。若尾字，古但通微，无文彩义也"。

㉞慊绲(qiàn xiāo 欠消)离缅(lí 离)：羽毛下垂而相连。慊，与缣通。慊绲，喻下垂之状。离缅，比喻连续不绝。

㉟微风余音：余音如微风，和缓轻柔。

㊱靡靡：声之细弱。 猗猗(yī 壹)：形容余音袅袅。

㊲搂揔栎捋(lóu pī lì luò 楼批历罗)：谓弹琴的四种手法。李善注："皆手抚弦之貌"。 搂：牵，即勾弦。 揔：反手击。 栎：击。 捋：取，抚弦。 戴明扬《嵇康集校注》："《文选》'栎'不从手，周校本四字皆从手。"

㊳缥缭潎冽(piāo liáo piē liè 飘辽撇烈)：指四种指法弹弦发出的四种琴声。李善注："声相纠激之状"。戴明扬《嵇康集校注》："此处，搂揔栎捋，当即指法；缥缭潎冽，自是状声之词。"

㊴轻行浮弹：信手轻弹。

㊵明婳(huà 画)：明快美好。《说文》："婳，静好也"。 瞕(qì 气)慧：观赏赞美。

㊶疾而不速：急而不快。

㊷留而不滞：缓而不停。

㊸翩绵飘邈：吕向注："声飞而远也"。《广雅》："绵，连也；邈，远也"。

㊹鸾凤：鸾鸟和凤凰。鸾，传说中凤凰一类神鸟，赤色为凤，青色为鸾。和鸣：相互鸣叫。

㊺迫：近。

㊻众葩：百花。 敷荣：盛开。 曜(yào 耀)：照耀，放光彩。

㊼丰赡(shàn 善)：声繁富。

㊽善始而令终：善始善终。令，善。

㊾姣妙：美妙。　弘丽：声音壮美。

㊿变态无穷：声音变化奥妙无穷。《西京赋》薛综注："变，奇也；态，巧也"。

【译文】

有时正声与杂曲相糅，异曲同趋。双美并奏，二曲和鸣。初则像要背离，最后和谐统一。琴声婉顺而志不屈，琴声刚直而志不倨。雅俗驳杂而不乱，雅俗相间而不断。时而高昂向上，时而哀怨低回。忽而飘逸轻举，忽而婉转疏散。有时声音紧凑，繁杂而急促，反复重迭，众音聚积。纵横相连，琴声不断，突然消失又突然响起。令人拍手叫好，连连赞叹，想要喘息，都无空闲。琴声瑰丽雄伟，想要辨识，无法尽言。

至于舒缓闲雅的演奏，声音粗细相宜，清和流畅，高低参差。和悦温柔而欢快，婉转和谐而悠扬。有时声音升入高空而回响，又钻入峡谷而幽咽。像失伴的鹍鸡在清池嘤嘤鸣叫，又像离群的孤雁在悬崖飞翔。文彩纷繁，娓娓动听，像鸟羽相连，流韵翩翩。余音如微风细细，轻柔袅袅而渐息。有时手指勾、拨、击、抚，琴弦发出缥、缭、潋、冽各种声音。有时信手轻弹，声音明快令人赞叹。弦急而音不快，弦缓而声不停。声音联绵飘向远方，琴声细细迅速即逝。在远处听琴声，有如鸾凤在云中嬉戏和鸣；在近处听琴声，宛如百花盛开笑春风。既繁富而多姿，又善始而善终。赞叹琴声美妙弘丽，声音变化多么奥妙无穷！

【原文】

若夫三春之初①，丽服以时②，乃携友生③，以遨以嬉④。涉兰圃⑤，登重基⑥、背长林⑦，翳华芝⑧，临清流，赋新诗。嘉鱼龙之逸豫⑨，乐百卉之荣滋⑩。理重华之遗操⑪，慨远慕而长思⑫。若乃华堂曲宴⑬，密友近宾，兰肴兼御⑭，旨

酒清醇[15]。进南荆[16]，发西秦[17]，绍陵阳[18]，度巴人[19]。变用杂而并起[20]，竦众听而骇神[21]。料殊功而比操[22]，岂笙龠之能伦[23]！

若次其曲引所宜[24]，则广陵止息[25]，东武太山，飞龙鹿鸣，鹍鸡游弦[26]，更唱迭奏[27]，声若自然。流楚窈窕[28]，惩躁雪烦[29]。下逮谣俗[30]，蔡氏五曲[31]，王昭楚妃[32]，千里别鹤[33]，犹有一切[34]，承间簉乏，亦有可观者焉[35]。

然非夫旷远者不能与之嬉游[37]；非夫渊静者不能与之闲止[38]；非夫放达者不能与之无吝[39]；非夫至精者不能与之析理也[40]。

若论其体势[41]，详其风声[42]：器和故响逸[43]，张急故声清[44]，间辽故音庳[45]，弦长故徽鸣[46]。性洁静以端理[47]，含至德之和平[48]。诚可以感荡心志[49]，而发泄幽情矣[50]！

【注释】

①三春：春季三个月。农历正月称孟春，二月称仲春，三月称季春，合称三春。三春之初，即三月初。

②丽服以时：穿上合乎季节的美丽服装。

③携友生：拉着朋友的手。　友生：朋友。

④以遨以嬉：游乐玩耍。　嬉：乐。

⑤兰圃：长满香草的花圃。

⑥重基：高山。李善注引《春秋运斗枢》曰："山者，地之基。"

⑦长林：高大的树林。

⑧翳：隐、遮蔽。　华芝：华盖。戴明扬曰："此谓华盖如芝形也"。李周翰注曰："翳，荫也。华芝，盖也。意长林之翳如盖也。"

⑨嘉：赞美。　逸豫：安乐自得。

⑩百卉：百草、花木。　荣滋：生长繁茂。

⑪重(chóng 虫)华：虞舜名。　遗操：指舜之琴曲。李善注引《琴道》曰：

“舜操者，昔虞舜圣玄远，遂升天子，喟然念亲，巍巍上帝之位不足保，援琴作操。”

⑫远慕而长思：指思慕古代舜之圣德。

⑬华堂：华丽的厅堂。　曲宴：指小宴。

⑭兰肴：美味佳肴。　兰：指美好。　兼御：并用。

⑮清醇：酒味清香醇厚。

⑯南荆：李善注：“南荆，即荆艳，楚舞也”。

⑰西秦：古曲名。

⑱绍：引介，弹奏之意。　陵阳：古曲名。

⑲巴人：吕向注：“南荆，西秦，陵阳，巴人，皆曲名。”巴人，见《长笛赋》注。

⑳变用：指雅曲和俗曲。

㉑竦众听：众人竦耳恭听。　竦：敬。　骇神：振惊，激动。

㉒殊功而比操：功用不同的乐曲竞相弹奏。

㉓笙龠：皆乐器。见《长笛赋》注。　伦：比。

㉔次：等次。　宜：相称。

㉕广陵、止息、东武、太山：皆古琴曲名。李善注：“《广陵》等曲，今并犹存，未详所起。应璩《与刘孔才书》曰：‘听广陵之清散’，傅玄《琴赋》曰：‘马融覃思于《止息》’，魏武帝乐府有《东武吟》，曹植有《太山梁甫吟》。左思《齐都赋》注曰：‘东武、太山，皆齐之土风谣歌讴吟之曲名也。’”

㉖飞龙、鹿鸣、鹍鸡、游弦：皆古琴曲名。李善注引《汉书》曰：“房中乐有飞龙章。”蔡邕《琴操》曰：“《鹿鸣》者，周大臣之所作也，王道衰、大臣知贤者幽隐，故弹琴讽谏。”戴明扬《嵇康集校注》：“《琴曲谱录》有《鹍鸡吟》”。《琴史》曰：“薛易简传《游弦三弄》。”

㉗更唱迭奏：交替弹唱，互相配合。古琴曲有词可唱。　迭：代。

㉘流楚：流利清楚。　窈窕：美好的声音。　李善注：“言流行清楚窈窕之声，足以惩止躁兢，雪荡烦懑也。”

㉙惩躁雪烦：荡涤心中烦闷焦躁的情绪。　惩：止。　雪：除。

㉚逮：及。　谣俗：古琴曲。李善注：“《歌录》曰：‘《空侯谣俗行》，盖亦古曲，未详本末。”李周翰注：“谣俗，歌风俗之声也。”《史记·货殖列传》：“人民谣俗。”

㉛蔡氏五曲：相传蔡邕作五琴曲。张茂倩《乐府诗集》五十九曰：“《琴书》

曰：'邕，嘉平初，入青溪访鬼谷先生，所居山有五曲，一曲制一弄。山之东曲，常有仙人游，故作春游；南曲有涧，冬夏常渌，故作渌水；中曲即鬼谷先生旧所居也，深邃岑寂，故作幽居；北曲高岩，猿鸟所集，感物愁坐，故作坐愁；西曲灌木吟秋，故作秋思。三年曲成，出示马融，甚异之。"

㉜王昭楚妃：皆琴曲名。《昭君怨》王昭君作；《楚妃叹》一说咏叹楚庄王夫人樊姬，一说为息妫作。

㉝千里、别鹤：古琴曲名。蔡邕《琴操》曰："商陵牧子，娶妻五年，无子，父母欲为改娶。牧子援琴鼓之，叹别鹤以舒其愤懑，故曰《别鹤操》，鹤一举千里，故名千里别鹤也。"崔豹《古今注》："《别鹤操》商陵牧子所作也。牧子娶妻，五年无子，父母特为之改娶，妻闻之，中夜起，闻鹤声，倚户而悲。牧子闻之，怆然歌曰：'将飞比翼隔天端，山川悠远路漫漫。'揽衣不寝食。后人因以为乐章也。"

㉞一切：权时、权宜。李善注引《汉书音义》曰："一切，权时也"。戴明扬曰："'权时'为古义。《秦策》：'吕不韦曰："说有可以一切，而使君富贵千万岁"即权时义。两汉所用，亦莫不如此也。'"

㉟承间簉(zào 造)乏：在雅曲中杂以俗曲　承间：趁空间，趁机会。　簉：杂。　乏：《说文》："乏，反正为乏。"　李周翰注："言此诸曲，权时以承古雅之间，以杂于顿乏之际，亦有可观也。"《琴史》曰："蔡氏五曲，今人以为奇声异弄，难工之操，而叔夜时特谓之谣俗之曲，且曰：'承间簉乏，亦有可观'，盖言其非古也。"

㊱亦有可观者焉：《论语·子张》："虽小道，必有可观者焉。"此指俗曲。

㊲旷远：心胸开阔，举止无检束。　嬉游：游乐。

㊳渊静：深沉而安静。　闲止：悠闲相处。　吕向注："非深静之志，不能与琴闲居也。"

㊴放达：放纵旷达。不拘礼俗　无吝：不贪。

㊵至精：谓道德修养最纯粹和知识最丰富之人。　析理：剖析琴理。　张大命《琴经》曰："四'与之'，皆指琴而言。"

㊶体势：体制，指琴的结构。

㊷详：审。　风声：指琴的声音。

㊸器和：指琴弦和缓。　响逸：琴声浑厚深远。

㊹张急：指琴弦紧张。　声清：琴声清脆高昂。蔡邕《月令章句》："凡弦之

缓急为清浊，琴紧其弦则清，缓则浊。”

㊺间辽：琴弦之间隔较远。 音庳(bēi 卑)：声音低沉。戴明扬《嵇康集校注》曰：“间者，谓岳山(琴额用以架弦的横木)与左手取音处之间隔，去岳愈远，则音愈低，固不必十三徽之外矣。琴之间隔最远，故能取卑下之音也。”

㊻弦长故徽鸣：琴弦长则起泛音。苏轼《志林》曰：“徽鸣者，今之所谓泛声也。弦虚而不按乃可泛，故曰弦长则徽鸣也。”戴明扬《嵇康集校注》曰：“苏氏以泛声为说，泛声固于徽位取之，说亦不误；但以弦虚解弦长，则亦强词也。《淮南子·主术训》注：‘徽，鶩弹也’。《文选·文赋》注引许慎《淮南子》注曰：‘鼓琴循弦谓之徽’，朱骏声《说文通训定声》曰：‘琴轸系弦之绳谓之徽，《琴赋》：‘弦长故徽鸣’，傅毅《雅琴赋》：‘时促均而增徽’，《文赋》：‘犹弦么而徽急’皆言纠弦也。后人乃以琴面识点为徽’朱氏此说甚是。琴弦最长，音高则须紧之，徽鸣者，纠徽索而取音也。此自总泛声按声而言之。此处上二句，曰逸曰清，言其风声之美。下二句，则言其体势殊于众器耳。曰音庳，曰徽鸣，但指取音之方，不指发音之美也。”

㊼洁静：纯洁。 静：通净。 端理：正直。

㊽含：怀。 至德：最高尚的道德。 和平：心平气和。

㊾感荡：感动。 心志：意志。

㊿幽情：心中深处的感情。

【译文】

若在阳春三月之初，穿上春季美丽服装，会同几位好友，去郊外游乐踏青，走过兰蕙馨郁的花圃，登上重重高山，背靠茂密的树林，亭亭树干枝叶如盖。面对山下清彻的溪流，吟诵新制的诗篇。赞美那游鱼安然自得，喜看那花草欣欣向荣。这时演奏虞舜流传下来的乐章，心中慨然仰慕思索古代圣贤的遗德。

若在华丽的客厅摆上小宴，请来密友亲朋，品美味，进佳肴，饮美酒，味清醇。进上南荆楚舞，弹起《西秦》大曲，演奏《陵阳》，弹奏《巴人》，雅乐俗曲交响齐鸣，四座竦耳倾听而激动。想那功能不同的乐器竞相弹奏，雅琴岂是笙簧所伦比！

若再演奏相称的乐曲，像《广陵》、《止息》、《东武》、《太山》、《飞

龙》、《鹿鸣》、《鹍鸡》、《游弦》等，交替弹唱，互相配合，声如自然之音。流畅清晰，优美动听，消愁解闷。下面接着演奏谣俗民歌，以及蔡氏五曲，《昭君》、《楚妃》、《千里》、《别鹤》，尚且有所变通，在雅乐中杂以俗曲，也很可观的呵。然而，非旷放者不能与琴同乐，非沉静者不能与琴闲处，非放达者不能以琴忘私，非精纯之人不能以琴明理。

若论琴的体制结构，考察琴的声音，琴弦和缓则声音悠远，琴弦紧张则声音清脆；琴弦间隔远则音低，琴弦距离长则音泛。琴的性质纯洁而端直，合乎品德高尚心平气和之人弹奏。它的确可以感动人心，抒发幽情。

【原文】

是故怀戚者闻之①，莫不惜懔惨凄②，愀怆伤心③，含哀懊咿④，不能自禁。其康乐者闻之⑤，则欣愉欢释⑥，抃舞踊溢⑦，留连澜漫⑧，嗢噱终日⑨。若和平者听之，则怡养悦豫⑩，淑穆玄真⑪，恬虚乐古⑫，弃事遗身⑬。是以伯夷以之廉⑭，颜回以之仁⑮，比干以之忠⑯，尾生以之信⑰，惠施以之辩给⑱，万石以之讷慎⑲。其余触类而长⑳，所致非一，同归殊途，或文或质㉑。总中和以统物㉒，咸日用而不失。其感人动物，盖亦弘矣。于时也，金石寝声，匏竹屏气㉓。王辍讴㉔，狄牙丧味㉕。天吴踊跃于重渊㉖，王乔披云而下坠㉗。舞鸾鹫于庭阶㉘，游女飘焉而来萃㉙。感天地以致和㉚，况蚊行之众类㉛。嘉斯器之懿茂㉜，咏兹文以自慰㉝。永服御而不厌㉞，信古今之所贵！

乱曰㉟：愔愔琴德㊱，不可测兮。体清心远㊲，邈难极兮。良质美手㊳，遇今世兮。纷纶翕响㊴，冠众艺兮㊵。识音者

希[41]，孰能珍兮[42]？能尽雅琴[43]，唯至人兮[44]！

【注释】

①怀戚：心中忧愁。 戚：忧。

②惨懔(cǎn lǐn 惨凛)：哀伤畏惧。 惨凄：心中悲伤。

③愀怆(qiǎo chuàng 巧创)：忧伤。

④含哀：满怀哀伤。 懊咿(ào yī 奥壹)：内悲。

⑤康乐：安乐。

⑥欨(xū 虚)愉：欣悦貌。李善注："欨，笑貌也。" 欢释：纵情欢乐。 释：解，纵。

⑦抃(biàn 变)舞：鼓掌舞蹈，形容喜极。 踊溢：跳跃。

⑧留连：同流连，乐而忘返。 澜漫：兴会淋漓的样子。 戴明扬《嵇康集校注》作"烂漫"。

⑨嗢噱(wà jué 娃去觉)：大笑。李善注引《通俗文》曰："乐不胜，谓之嗢噱。"

⑩怡养：安适保养。 悦豫：喜悦。

⑪穆：恬淡闲适。 玄真：归于淳朴之境。

⑫恬虚：虚静恬淡，不热中名利。《庄子·天道》："夫虚静恬淡，寂漠无为者，天地之平，而道德之至。" 乐古：喜好古道。古道，即老庄清静无为之道。

⑬弃事遗身：摆脱事累，置身物外。李善注引《庄子》："弃事则形不劳。"

⑭伯夷：伯夷和叔齐是商孤竹君的两个儿子。相传其父遗命要立次子叔齐为继承人。孤竹君死后，叔齐让位给伯夷，伯夷不受，叔齐也不愿登位，先后都逃到周国。周武王伐纣，两人曾叩马谏阻。武王灭商后，他们耻食周粟，逃到首阳山，采薇而食，饿死在山里。封建社会把他们当作高尚守节的典型。事见《孟子·万章下》和《史记·伯夷传》。 廉：廉洁，不贪。

⑮颜回：孔子弟子，春秋鲁国人，字子渊。好学，安贫乐道，一箪食，一瓢饮，不改其乐。《论语·颜回》："颜回问仁，子曰：'克己复礼为仁。'""子夏问孔子：'颜回之为仁奚若'？子曰：'回之仁贤于丘。'" 仁：古代一种含义甚为广泛的道德概念，其核心是指人与人相亲，爱人。《论语·雍也》："夫仁者，己欲立而立人，己欲达而达人。"《墨子·经说》："仁，仁爱也。"

⑯比干：殷末纣王叔伯父，一说纣庶兄。传说纣淫乱，比干犯颜强谏，纣怒，剖其心而死。与箕子、微子称殷之三仁。 忠：忠诚。

⑰尾生：人名，春秋战国时鲁国人，以坚守信约传为佳话。《庄子·盗跖》："尾生与女子期于梁下，女子不来，水至不去，抱梁柱而死。"

⑱惠施：战国时宋人。名家代表人物之一。主张"合同异"说，认为一切事物的差别、对立都是相对的。由于过分夸大事物的同一性，结果往往流于诡辩。 辩给：能言善辩。

⑲万石：人名，指石奋。西汉石奋及其四子皆官至二千石，景帝号奋为万石君。 讷(nè 呐)慎：慎言，说话过于谨慎。

⑳触类而长：遇到这类事物以此类推，而增加。

㉑文、质：指声音之不同特色，华美与质朴。李周翰注："文声婉转而艳媚，质声淡薄而疏散也"。

㉒中和：儒家中庸之道，认为能"致中和"，则无事不达于和谐的境界。《礼记·中庸》："喜怒哀乐之未发谓之中，发而皆中节谓之和……致中和，天地位焉，万物育焉。" 统：综理，总领。 刘良注："中和谓大道也。统，理也。言琴合于大道，以理万物，皆可以终日用之，感人动物盖亦大矣。"

㉓金、石、匏、竹：本皆为制造乐器的材料，此指钟、磬、笙、管等乐器，见《长笛赋》注。 寝声、屏(bíng 丙)气：均指不发声音。

㉔王豹：古代歌唱家。 辍讴：停止歌唱。

㉕狄牙：人名，即易牙，春秋时人，以善烹调得宠于齐桓公。管仲死，与竖刁、开方专权乱齐。李善注引《淮南子》曰："淄渑之水合，狄牙尝而知之。"王充《论衡·自纪》："狄牙和膳，肴无澹味"。 丧味：失去味觉。

㉖天吴：传说中的水神。李善注引《山海经》曰："朝阳之谷，有神名曰天吴，是为水伯。其形首足尾并，人面而青色。" 重渊：深渊。

㉗王乔：即王子乔，古代传说中的仙人。《列仙传》曰："王子乔者，太子晋也，道人浮丘公接以上嵩高山。"《楚辞·九叹·远游》："譬若王侨之乘云兮，载亦霄而凌太清。"

㉘鹔鹴(yuè zhuó 月浊)：凤凰的别名，神鸟。《国语·周语》："周文王时，鹔鹴鸣于岐山。"

㉙游女：传说中汉水女神。《列仙传》："游女，汉水神，郑大夫交甫，于汉皋见之，聘之桔柚。" 萃：聚。

㉚致和：指作乐以应天地，阴阳中和，育化万物。

㉛况：何况。 蚑(qí 奇)行：虫类爬行。

㉜懿茂：美盛。李善注："懿，美也。"

㉝兹文：此文，指《琴赋》。

㉞永服御：长久使用。

㉟乱曰：最后总括全文要旨的话。戴明扬《嵇康集校注》引《楚辞》注曰："乱，理也，所以发理词旨，总撮其要也。"

㊱愔愔(yīn 音)：安静和悦的样子，形容德音之美。

㊲体清：指琴的本体清纯。 心远：指弹琴者之心远离世俗。

㊳良质：指琴质美好。 美手：指弹琴者之妙手。

㊴纷纶翕响：形容琴声丰富完美。 纷纶：浩博、丰盛。 翕：合。

㊵冠众艺：居众乐之首。

㊶识音：知音。

㊷珍：贵。

㊸雅琴：琴。

㊹惟：独，只有。 至人：道德修养达到最高境界之人，指君子。《礼记·乐记》："凡音者，生于人心者也；乐者，通伦理者也。是故知声而不知音者，禽兽是也；知音而不知乐者，众庶是也。唯君子为能知乐。"

【译文】

所以心中忧愁的人听琴，无不懔然悲哀、怆然伤心，满怀凄惨，不能自禁。安乐之人听琴，无不喜形于色，手舞足蹈，乐而忘返，终日大笑。要是心气平和之人听琴，就会安适保养，心情愉悦，恬淡闲适，归于淳朴之境；清心寡欲，喜好老庄之道，摆脱世俗，置身物外。所以琴会使伯夷保持廉洁，颜回保持仁爱、比干保持忠心，尾生保持信义。惠施以听琴能言善辩，万石以听琴言行谨慎。其他以此类推，还可举出很多。琴所弹奏的乐曲不同，但皆可殊途同归。华美之声婉转艳媚，质朴之声淡薄疏散，都是中和天地之气，使万物统一和谐，终日用之而不可失。琴感人动物，作用很大呵！

演奏雅琴之时，金石等乐器失声，匏竹等乐器屏息，王豹停止了歌唱，狄牙丧失了味觉。天吴水神在深渊里欢跳，王乔仙人驾云而下凡尘。凤凰在阶下翩翩起舞，汉水神女飘然而来聚会。琴声感动天地，中和阴阳，育化万物，何况那些爬行的动物之类。盛赞这雅琴的美盛，咏诵这琴赋以自慰。长久弹奏雅琴不觉烦厌，难怪古今对它如此珍贵。尾声曰：

琴的品格：安静和悦，高深莫测。
体性清纯，远离世俗，远大难尽。
琴质优良，弹者手巧，今世相遇。
琴声完美，浩瀚丰盛，众乐之冠。
知音者少，爱琴者稀，谁能珍惜？
能够完全懂得雅琴者，唯有君子！

（曲 沐 译注）

笙赋一首

潘安仁

【作者】

见卷七《藉田赋》作者介绍。

【题解】

《笙赋》对笙的制作材料，制作方法，形状和结构，以及如何吹奏，音响特点，都作了详细的描绘和形象的比喻。也引述了各种笙曲，并将笙和其他乐器作了比较。文中既表达出作者对笙的推崇，也显示了笙在古代是一种重要的乐器。

此赋为了渲染笙的表现，作了不少设想，且状物写情，细致入微，直叙、比喻、夸张，将笙的美妙音响表现得淋离尽致。作者仕途不达，升迁无常，在司马氏政权黑暗统治下作了苦苦挣扎，对官场失意颇有感受。这种内心的苦闷情愫，借笙的音乐特点，由哀心以写哀音。

《笙赋》也很强调音乐的教化作用，提倡儒家“移风易俗，莫善于乐”的观点。尽管在不违背“章夏”“韶武”等德音的情况下，也肯定“新声”的动听，但总的倾向是将“德音”与郑卫之声对立起来。这在当时或许是为了抬高笙的声价。

【原文】

河汾之宝①，有曲沃之悬匏焉②。邹鲁之珍③，有汶阳之孤篠焉④。若乃绵蔓纷敷之丽⑤，浸润灵液之滋⑥，隅隈夷险之势⑦，禽鸟翔集之嬉⑧，固众作者之所详⑨，余可得而略之也⑩。

徒观其制器也⑪，则审洪纤⑫、面短长⑬、剡生簳⑭、裁熟簧⑮。设宫分羽⑯，经徵列商⑰。泄之反谧⑱，厌焉乃扬⑲。管攒罗而表列⑳，音要妙而含清㉑。各守一以司应㉒，统大魁以为笙㉓。基黄钟以举韵㉔，望凤仪以擢形㉕。写皇翼以插羽㉖，摹鸾音以厉声㉗。如鸟斯企㉘，翾翾歧歧㉙；明珠在咮㉚，若衔若垂。修柱内辟㉛，余箫外逶㉜，骈田猲㹠㉝，鉀鲽

差参[34]。

于是乃有始泰终约[35]，前荣后悴[36]，激愤于今贱[37]，永怀乎故贵[38]。众满堂而饮酒，独向隅以掩泪[39]。援鸣笙而将吹[40]，先嗢哕以理气[41]。初雍容以安暇[42]，中佛郁以怫愦[43]，终嵬峨以蹇愕[44]，又飒逕而繁沸[45]。罔浪孟以惆怅[46]，若欲绝而复肆[47]。悧檄籴以奔邀[48]，似将放而中匮[49]。

【注释】

①河汾：黄河和汾水。指山西省西南部地区。

②曲沃：古城名，故址在今山西省闻喜县东北，于黄河、汾水之间。 悬匏(páo 庖)：有柄的匏瓜。李善注引崔豹《古今注》曰："匏，瓠也，有柄为悬匏。可为笙。曲沃者尤善。"匏为八音之一，管乐器。古代用成熟的飘葫芦作笙斗，笙管插在葫芦里，所以古代有"瓢笙"。

③邹鲁：皆古国名。邹国在今山东省费县、邹县、滕县、济宁、金乡一带，国都在邹(今山东省邹县东南)。鲁，在今山东省西南部。此指邹、鲁一带地方。

④孤篠(xiǎo 小)：即孤竹，特生的竹子。《周礼·春官·大司乐》："孤竹之管，云和之琴瑟"注："孤竹，竹特生者"。 孤：独特，独美。 篠：细竹。以产于汶阳的竹子为作笙的上等材料。

⑤绵蔓：绵长的细茎。 纷敷：分张繁盛之貌。 丽：华丽，美好。

⑥浸(jìn 进)润：物受水渗透。 灵液：雨露，见嵇康《琴赋》"蒸灵液以播云"注。 滋：滋润。

⑦隅(yú 鱼)：山角。 隈(wēi 威)：山的转弯处。 夷险：谓平治险恶。《淮南子·本经训》："接径历远，直道夷险"。此指平坦与险恶之处。 夷：平坦。

⑧翔集：飞翔和停落。集，群鸟栖止树上。 嬉：嬉戏。

⑨众作者之所详：指作《洞箫赋》之王褒、作《长笛赋》之马融、作《琴赋》之嵇康等人。对以上四句所叙说的情况已经作过详细的描述。 作者：著书立说之人。 详：细说。

⑩可得而略之：指对上述四种情况可以略而不说了。

⑪徒：只。

⑫审：仔细审查。 洪纤：粗细大小。指篆和瓠的粗细大小。

⑬面：同“审”义。 短长：指瓠和竹的短长。

⑭剡(liè 列)：割裂。 生：新鲜。 簳(gǎn 赶)：小竹子。

⑮裁：裁制、制作。 熟簧：经过加工的竹簧。簧是乐器中发声的薄片。古笙之簧是竹制。制簧之竹要经过熏蒸，所以叫熟簧，后来改用铜制。

⑯设宫：设置宫调。 分羽：分辨出羽调。

⑰经徵：划分出徵声。 列商：排列出商声。

⑱泄：泄出，指气流。 谧：安静，掩仰，不出声。

⑲厌：犹“捻”(niē 捏)，按，捏，用手指捏住笙管按孔。 扬：高扬，发出响声。

⑳管：笙管。 攒罗：聚集排列。 表列：排列。 表：外。

㉑要妙：精要微妙。 含清：发音清亮。 含：里面。

㉒各守一以司应：每个笙管有一个固定音阶而又能与其他笙管发出的声音相应和。 司应：与主管声音应和。

㉓统：总，聚合在一起。 大魁：大头，指作笙斗之瓢葫芦，插笙管之处。笙：汉应劭《风俗通义·声音》：“《世本》：‘随作笙’，长四寸，十二簧，像凤之身，正月之音也，物生，故谓之笙……大笙谓之簧，小者谓之和。”宋均注：“随，女娲臣也。”王利器校注：“古书言笙者，皆云小者十三簧。《北堂书钞》一一〇引《三礼图》：‘雅笙，簧十三，上六下七。’此即《白虎通》所谓‘有七政之节，六合之和’之说也。此作‘十二簧’，非，当据改正。”

㉔基黄钟：以黄钟为基音。黄钟为律吕之首，故言为基。见《长笛赋》“十二毕具，黄钟为主”注。 举韵：立韵、定音。举，立。

㉕望凤仪以擢形：照着凤凰的形象制作笙的形状。 凤仪：凤凰的仪态，形象。 擢(zhuó 浊)：拔，引申为制造。

㉖写：摹仿。 皇翼：凤凰的翅膀。皇，同凰。 插羽：像羽翅一样将笙管插入笙斗。笙管分两个半圆形，按长短顺序排列插入笙斗，形状像凤凰之翼。

㉗鸾音：凤凰的叫声。 鸾：传说中凤凰一类神鸟，见《琴赋》注。 厉声：发出激切的声音。厉，振奋、飞扬。此处作动词用，指发出音响。

㉘斯：犹其。 企：望。

㉙翾翾(xuān 宣)歧歧：李善注引《字林》曰：“翾翾，初起也；歧歧，飞行

貌。”《汉书音义》曰：“歧歧，将行貌。”此皆言鸟刚起飞的样子。以此比喻笙斗。

㉚咮(zhòu 昼)：鸟嘴。通“噣”(zhòu 昼)。这里指笙嘴，如鸟之口。

㉛修柱(zhuā 抓)：长管。指笙两侧最长的两根笙管。修，长。柱，笙两侧的竹管。　内辟：在里面开孔。辟，同闢，开。

㉜余箫(xiǎo 小)：其余的笙管。　箫：通筱，细竹管。　外逶：向外弯曲。逶，逶迤。李善注：“渐邪之貌”。逐渐向外弯曲。

㉝骈田：聚集。　猲擸(gé lì 革力)：不齐。

㉞鉀鍱(qià tà 恰踏)：鳞次众多重迭之貌。

㉟始泰终约：起初奢侈后来贫穷。李善注引《左传》杜预注曰：“泰，奢也；约，俭也。”约，俭约，指贫穷。

㊱荣：荣耀，兴盛。指做高官。　悴：衰弱疲微。这里指衰败，困窘。指失官后之破败。

㊲激愤：愤慨悲伤。

㊳永怀：长久怀念。　故贵：原先的尊贵。桓谭《新论·琴道》曰：“雍门周见孟尝君，孟尝君曰：‘先生鼓琴亦能令人悲乎？’对曰：‘臣之所能令悲者，先贵而后贱，故富而今贫。’于是雍门周鼓琴，而孟尝君流涕。”

㊴向隅：向着墙角。《韩诗外传》曰：“众或满堂而饮酒，有人向隅而悲泣，则一堂为之不乐。王者之于天下也，有一物不得其所，则为之凄怆心伤，尽祭不举乐焉。”后因以惠不及众或孤独失意为向隅。

㊵援：引，持。　鸣笙：即笙。

㊶嗢哕(wà yuě 瓦阅上)：调理一下嗓子。李善注：“言将欲吹笙，咽中先哕而一气也。《说文》曰：‘嗢，咽也。’又曰：‘哕气，气悟也’”。

㊷雍容：态度大方，从容不迫。　安暇：安闲。此形容笙的声音从容安闲。

㊸佛郁：即佛郁，心中不安的样子。　佛慰(wèi 胃)：心中郁积不舒畅的样子。此形容声音的压抑。

㊹嵬峨：高大雄伟之貌。　蹇愕：正直敢言之貌。此皆形容笙的声音。

㊺飒遝(sà tà 萨沓)：声音涌起的样子。　繁沸：声音繁杂涌起。

㊻罔浪孟：放纵貌。一说失意貌。李善注：“罔及浪孟，皆失意之貌”。又云：“孟浪，虚诞之声也。”唐张铣注：“浪孟，大声也。”

㊼复肆：声音复又变强。肆，放。

㊽忽(liú 列)：停留。　檄籴(jì dí 记迪)：疾速貌。　檄：五臣本作“檄”，为

是。 奔邀:奔放,飘逸。

㊾中匮:中绝。匮,尽。

【译文】

河汾地区的宝物,有曲沃的葫芦;邹鲁一带的珍品,有汶阳的细竹。至于它们细茎绵长,枝叶纷繁之富丽,饱受天降甘露之滋润,所处于边侧险峻之地势,禽鸟在它上面如何飞集嬉戏,这些已经有许多辞赋作家详加描述,我就可以略而不写了。

只看笙的制作吧,仔细审查葫芦的大小,计量竹子的短长,剖开新鲜的竹干,裁制熏蒸的竹簧,设置分别出宫羽,划分排列出徵商。张开笙管之孔反而无声,捏住笙管之孔声音才高扬。笙管聚集排列,声音美妙而清亮。每个笙管有一音阶并与他管发音相应,将众笙管统一插在笙斗里即成为笙。以黄钟为基准而定音律,照凤凰的仪态而制笙形。仿着凤凰翼羽的样子安插笙管,摹拟凤凰的叫声而发出清脆的笙声。笙斗如鸟张望,正要展翅欲飞;笙嘴如明珠在口,若含若垂。长管向内开辟响眼,其余众管向外倾斜曲回。长短聚集不齐,重迭参差排列。

于是设想有人起初奢华后来贫穷,前期荣贵后来衰败,对于今日的贫贱愤慨悲伤,念念不忘从前的富贵,在宾客满堂开怀畅饮之时,就会独自向着墙角拭泪。这时拿过笙来吹奏,先要调息理气。初时声音从容安闲,中间郁积压抑,最后如高山雄伟刚直,又如波涛繁杂涌起。笙声放浪而惆怅,好像欲断而又变强。有时暂停忽而节奏加快,像要尽情演奏却又中途收场。

【原文】

愀怆恻渊①,虺辨煜熠②,泛淫泛艳③,雪晔岌岌④。或案衍夷靡⑤,或竦踊剽急⑥,或既往不反,或已出复入。徘徊布濩⑦,涣衍葺袭⑧。舞既蹈而中辍⑨。节将抚而弗及⑩。乐

声发而尽室欢[11]，悲音奏而列坐泣，攄纤翮以震幽簧[12]，越上筒而通下管[13]。应吹吸以往来[14]，随抑扬以虚满[15]。勃慷慨以憀亮[16]，顾踌躇以舒缓[17]。辍张女之哀弹[18]，流广陵之名散[19]。泳园桃之夭夭[20]，歌枣下之纂纂[21]。歌曰：枣下纂纂，朱实离离[22]，宛其落矣[23]，化为枯枝。人生不能行乐，死何以虚谥为[24]？

尔乃引飞龙[25]，鸣鹍鸡[26]，双鸿翔，白鹤飞[27]。子乔轻举[28]，明君怀归[29]，荆王喟其长吟[30]，楚妃叹而增悲[31]。夫其凄戾辛酸[32]，嘤嘤关关[33]，若离鸿之鸣子也[34]。含嘲嘽谐[35]，雍雍喈喈[36]，若群雏之从母也[37]。郁捋劫悟[38]，泓宏融裔[39]，哇咬嘲嗤[40]，一何察惠[41]！诀厉悄切[42]，又何磬折[43]！

【注释】

①愀怆（qiǎo chuàng 悄创）：悲伤的样子。 恻淢（yù 遇）：悲伤的样子。李善注："淢与恤同，况逼切。"恤，悲伤。

②虺骩（huǐ wěi 悔伟）：繁盛之貌。 煜熠（yù yì 玉义）：光辉炽盛之貌。

③泛淫：浮游不定貌。 泛艳：放纵之貌。

④雪晔（sà yè 飒业）：急疾之貌。 岌岌：急速之貌。

⑤案衍：曲折的样子，见《琴赋》"案衍陆离"注。 夷靡：声音由平而渐低。

⑥竦踊：竦立踊起。 剽（piāo 飘）急：轻疾急切。

⑦徘徊：声音回旋貌。 布濩（hù 护）：也作"布蒦"，散布。

⑧涣衍：声音缓慢。 葺（qì 气）袭：声音重迭复合。

⑨舞：指舞者。 中辍：中止。李善注："言以笙声为主，故舞者足蹈中止而待之。"

⑩节：古乐器。编竹形如箕，以圆竹二，上合下开，划之发声，以明节拍，控制演奏。见《大清会典图》三九。 抚：敲、击、拍。这句指歌者将抚节面唯恐不及，言与笙的演奏紧密配合。

⑪乐（lè 勒）声：欢乐的声音。

⑫攝(niè 聂)：同捻。 纤翮(hè 和)：纤细的羽茎，指笙管。 幽簧：管簧，因在笙管内，所以称幽簧。

⑬越上筒而通下管：指吹奏时气流通过笙管下部而越出笙管上部，发出声音。 筒：指笙管。 通：通过，经过。

⑭吹吸：吹气和吸气。笙簧吹气和吸气均可发作声音。

⑮随抑扬以虚满：指气流随着声音的低弱或高强而使笙管或虚或满。

⑯勃：盛，充沛，指气流。见《长笛赋》"气喷勃以布覆兮"注。 慷慨：指声音强烈。 憀亮：清彻响亮。见《琴赋》"新声憀亮"注。

⑰顾：却。 踌躇：徘徊不前，犹豫。

⑱张女：古曲调名。唐张铣注："张女，弹曲名也，其声哀。"《乐府诗集》七七南朝陈江总《杂曲》之二："曲中唯闻张女曲，定是同姓可怜人。"

⑲流：演奏之意。 广陵之名散：著名琴曲《广陵散》，见《琴赋》注。

⑳园桃：古曲名。 夭夭：桃花盛开之貌。

㉑枣下：古曲名。 纂纂：聚集貌。

㉒朱实：红色果实，指成熟的枣子。 离离：分披繁多貌。张衡《西京赋》："草木灵草，朱实离离。"一说下垂的样子。李善注："《毛诗》曰：'其实离离'毛苌曰：'离离，垂也。'"

㉓宛：树木得病而干枯。李善注引毛苌曰："宛，死貌。"

㉔谥(shì 是)：人死后根据生前的言行所追赠的名号。 为：何为，干什么？此句式应是"以虚谥何为？"

㉕引：此处为作曲之称。 飞龙：古琴曲名，见《琴赋》注。

㉖鸣：亦作曲之称。吕向注曰："引、鸣，皆作曲之称也。" 鹍鸡：古琴曲名，见《琴赋》注。

㉗双鸿、白鹤：古曲名。李善注："古乐府有《飞来双白鹤》篇"。 翔：飞，形容笙吹奏的声音有如鸿翔鹤飞。

㉘子乔：王子乔。见《琴赋》注。王子乔，又是曲名，相和歌吟叹曲之一。《古今乐录》曰："张永《元嘉技录》有吟叹四曲：一曰《大雅吟》、二曰《王昭君》、三曰《楚妃叹》》、四曰《王子乔》。"《王子乔》为古辞。歌辞表现王子乔升仙驾白鹿云中遨游的情景。 轻举：飞升。歌辞中有"子乔好轻举，不待炼银丹"之句。

㉙明君：王昭君，见《琴赋》注。谢希逸《琴论》曰："平调《明君》三十六拍，胡笳《明君》三十六拍，清调《明君》十三拍，间铉《明君》九拍，蜀调《明君》十二

拍，吴调《明君》十四拍，杜琼《明君》二十一拍，凡有七曲。”《琴集》曰：“胡笳《明君别》五弄：辞汉、跨鞍、望乡、奔云、入林是也。”内容表现昭君辞汉怀念故乡的思想感情。

㉚荆王：荆王吟，亦作楚王吟。《歌录》曰：“吟叹四曲：《王昭君》、《楚妃叹》、《楚王吟》、《王子乔》，皆古辞”，荆王指楚王项羽。 喟(kuì 溃)：叹息。

㉛楚妃叹：相和歌吟叹曲之一。一说为樊姬别，一说为息妫制，见《琴赋》注。

㉜凄戾(lì 力)：悲凉，辛酸。

㉝嘤嘤关关：鸟鸣叫声。

㉞离鸿：失群之大雁。

㉟含嘲(hú 胡)：亦作嗃(hán 含)嘲。鼓腮作气，含怒之貌。嗃，同颔，下巴；一说面颊。 嘽(chǎn 产)：舒缓貌。 嘽谐：舒缓和谐之声。

㊱雍雍：和谐的样子。 喈(jiē 皆)喈：象声词，鸟鸣叫声。

㊲雏：幼鸡或幼鸟。

㊳郁捋：吹奏时口循笙嘴。李善注：“郁捋，口循孔貌。” 劫悟：气流相互冲激。

㊴泓(hóng 宏)：声大貌。 融裔：声长貌。

㊵哇咬：声音繁细小。 嘲嗤(zhā 渣)：同“嘲嗻”“啁哳”，繁细之声。

㊶一何：多么。 察惠：明亮美好。

㊷诀厉：形容声音激越清彻。 悄切：凄切。李善注：“悄切，忧貌。”

㊸磬折：言乐声之悠扬婉转。李善注：“磬折，言其声若磬形之曲折也。”磬：古代石制打击乐器。《诗经·小雅·鼓钟》：“笙磬同音。”

【译文】

悲愤忧伤，如烈火强光。忽而游移飘忽，忽而急速流荡。有时迂回平息，有时又猛烈激昂。或者既已飘散而不复反，或者声音远出复又回响。回旋荡漾，徐缓重迭。舞蹈者中途停顿以随乐曲，伴奏者将击节而唯恐不及。演奏欢乐的乐曲满室都欢快，演奏悲伤的乐曲列坐都掩泣。捏按着羽茎般笙管，气流震动管里的簧片。美妙的声音通过下管而飘出上端响眼。吹气与吸气往来发声，气流随着

声音高低而使笙管时虚时满。气流充沛而声音强烈响亮，气流压抑而声音低回舒缓。这时，停弹《张女》之哀曲，演奏著名琴曲《广陵散》。吟咏《园桃》，赞美桃花盛开；歌唱《枣下》，感叹人之聚散。歌中唱道：

枣树底下人聚集，枝头累累红果实。
待到枣树老病死，化为枯枝空叹息。
人生不及时行乐，死后谥号虚名又何益？

这才奏《飞龙引》，弹《鹍鸡鸣》，演奏《双鸿》，如鸿飞翔，演奏《白鹤》，如白鹤高飞。弹奏《子乔》，表现其升仙之状，弹奏《明君》，抒发其怀归之情。弹奏《楚王吟》而感叹长吟，弹奏《楚妃叹》而增添伤悲。乐曲声悲凉辛酸，如鸟嘤嘤关关鸣叫，像离群之雁对幼雏呼唤。鼓腮振气吹奏和谐，声音雍雍喈喈，像群雏跟随在母亲身边。有时口循笙嘴，气流相激，声音宏大飘荡。有时繁杂细碎，声音十分明亮。有时激越凄切，声音又多么婉转悠扬！

【原文】

若夫时阳初暖①，临川送离②，酒酣徒扰③，乐阙日移④，疏客始阑⑤，主人微疲。弛弦韬籥⑥，彻埙屏篪⑦。尔乃促中筵⑧，携友生⑨，解严颜⑩，擢幽情⑪。披黄包以授甘⑫，倾缥瓷以酌酹⑬。光歧俨其偕列⑭，双凤嘈以和鸣⑮。晋野悚而投琴⑯，况齐瑟与秦筝⑰。新声变曲⑱，奇韵横逸⑲，萦缠歌鼓⑳，网罗钟律㉑。烂熠爚以放艳㉒，郁蓬勃以气出㉓。秋风咏于燕路㉔，天光重乎朝日㉕。大不逾宫㉖，细不过羽㉗。唱发章夏㉘，导扬韶武㉙，协和陈宋，混一齐楚。迩不逼而远无携㉚，声成文而节有叙㉛。披政有失得㉜，而化以醇薄㉝。乐所以移风于善㉞，亦所以易俗于恶㉟。故丝竹之器未改㊱，而桑濮之流已作㊲。惟簧也㊳，能研群声之清㊴；惟笙也，能

总众清之林，卫无所措其邪[42]，郑无所容其淫[43]。非天下之和乐[44]，不易之德音[45]，其孰能与于此乎？

【注释】

①时阳：春天之别称。

②送离：送别。

③徒：众。 扰：扰攘。

④乐阙：乐终。

⑤疏客：关系不亲密的客人。 始阑：开始稀少，指送客的人。阑，李善注引文颖《汉书》注曰："阑，言希也。谓饮食半罢半在谓之阑"。

⑥驰弦：放下琴弦。驰，解。 韬籥：将籥收藏起来。韬，藏。籥，乐器。见《琴赋》注。

⑦彻：通"撤"，撤去。 埙：古乐器。见《长笛赋》"暴辛为埙"注。 屏：除，去。 篪(chí 池)：古管乐器。李善注引郭璞曰："篪，竹为也，尺四寸，围三寸，一孔，上出三寸分。右翘，横吹之。小者尺二寸。"

⑧尔乃：然后。 促中筵：在席之当中促膝而坐。 促：迫近。 筵：竹席。

⑨携友生：见《琴赋》注。

⑩解：松解，去掉。 严颜：严肃的脸色。

⑪擢：起，生。 幽情：见《琴赋》注。

⑫披：剥，剖开。 黄包：指黄色的桔皮。 授甘：付与甘桔。

⑬缥瓷：青白色瓷瓶。缥，淡青色，即今所谓月白色。 酌酃(líng 灵)：饮酒。 酃：酒名。《水经注》三九《耒水》："酃县，有酃湖，湖中有洲，洲上居民，彼人资以给酿酒甚美，谓之酃酒。岁常贡之。"

⑭光：光彩，指笙外表光洁华美。 歧俨：指笙管长短不同整齐地排列着。歧，指众笙管长短不齐。俨，整齐。 偕列：排列在一起。偕，共，一起。

⑮嘈(cáo 曹)：象声词，鸟鸣声。

⑯晋野：即春秋晋国乐师师旷，字子野，名旷，见《长笛赋》注。 悚(sǒng 耸)：惊惧。

⑰齐瑟：相传古代齐国人善鼓瑟，以瑟著名。《史记》苏秦说齐王曰："临淄其民，无不吹竽鼓瑟。"《乐府诗集》六十三有《齐瑟行》，亦曲名。 秦筝：类似

瑟的弦乐器，相传为蒙恬所造。《风俗通义·声音》："《礼·乐记》：'筝五弦，筑身也。'今并、凉二州筝形如瑟，不知谁所作也。或曰秦蒙恬所造。"《隋书·音乐志》："筝，十三弦，所谓秦声，蒙恬所作也。"

⑱新声：新兴的乐曲，指春秋战国时被看着郑卫一类新兴乐曲，被正统派看做是"淫声"。 变曲：变正声为新声。

⑲横逸：热情奔放。

⑳歌鼓：指歌声和乐器演奏之声。 鼓：指鼓乐。

㉑网罗：与萦缠同义。 钟：乐器。 律：音律。 钟律：泛指音乐声音。

㉒烂：光明。 熠爚：明亮貌。 艳：光辉灿烂。

㉓郁：聚积。 蓬勃：繁盛之貌，重言为蓬蓬勃勃，形容吹奏时气流充沛。见《长笛赋》"气喷勃以布覆"注。

㉔秋风：指魏文帝《燕歌行》，歌行云："秋风萧瑟天气凉，草木摇落露为霜。" 燕路：指北方，今河北省为古燕地。

㉕天光重乎朝日：既演奏《天光》又演奏《朝日》。 重：又，复。 《天光》、《朝日》：皆古乐曲名。傅玄《长啸歌》有《天光篇》，曹丕《善哉行》有《朝日篇》。

㉖逾：超过。 宫：宫声，五声之首。

㉗羽：羽声，五声之尾。见《长笛赋》注。

㉘唱发：倡导发扬。唱，同"倡"。 章：即《大章》，相传为尧乐名，周代所存六代乐之一，内容歌颂尧的功德。《太平御览》五六六引《乐纬》："尧日《大章》"注"尧时仁义大行，法度彰明，故曰《大章》"。 夏：即《大夏》，相传为夏禹乐名。《周礼·春官·大司乐》："舞《大夏》以祭山川。"

㉙导扬：倡导发扬。 韶：即《大韶》，相传为舜时之乐。《庄子·天下篇》："黄帝有《咸池》，尧有《大章》，舜有《大韶》，禹有《大夏》，汤有《大濩》。" 武：即《大武》，周代所存六代乐之一。《周礼·春官·大司乐》"大武"汉郑玄注云："《大武》，武王乐也。" 以上《大章》、《大夏》、《大韶》、《大武》均是雅乐，为宫廷音乐之典范，风格雍容典雅，严肃庄重。

㉚协和：协调。 陈宋：指古代陈国和宋国音乐。

㉛混一：交融一致。 齐楚：指齐国与楚国音乐。《乐动声义》曰："乐者，移风易俗，所谓声俗者，若楚声高，齐声下；所谓事俗者，若齐俗奢，陈俗利巫也"。又曰："先鲁后殷，新周故宋。然宋，商俗也。"

㉜迩不逼：亲近而不逼促。 迩：近，指经常在君身边。 逼：迫近，指侵

犯。 远无携:疏远而不离异。 携:“携离”之省略。 携离:背叛。

㉝声成文而节有叙:声音组成曲调,节拍有一定次序。 文:指宫商角徵羽五声之调。《毛诗序》曰:“情发于时,声成文谓之音。” 叙:次序。 以上两句,李善注:“《左传》昭公二十九年,吴公子札来聘,鲁人为奏四代乐。为之歌《颂》,季札叹曰:‘至矣哉!迩而不逼,远而不携,节有度,守有序。’凡人迩近者,好在逼迫,此乐中乃有不逼之声;凡人相远者,好在携离,此《颂》中乃有不携离之音。”案:“《左传》昭公二十九年吴公子札来聘”,应为“《左传》襄公二十九年吴季札观乐。”

㉞政:政治、政事。《礼记·乐记》:“凡音者,生人心者也。情动于中,故形于声,声成文,谓之音。是故治世之音安以乐,其政和;乱世之音怨以怒,其政乖;亡国之音哀以思,其民困。声音之道,与政通矣。”

㉟化:风化。 醇:指风俗淳朴厚重。 薄:指风俗浮薄。《吕氏春秋》曰:“其治厚者其乐厚,其治薄者其乐薄。”

㊱移风于善:使风俗变好。 移:改变。

㊲易风于恶:使风俗变坏。《孝经》曰:“移风易俗,莫善于乐。”

㊳丝竹:弦乐器和竹管乐器。

㊴桑濮之流:桑间濮上之类淫靡之音。桑间,春秋时卫国地名,在濮水之滨。濮水又称濮渠水、晋河,为古黄河济水分流,流经卫国。《礼记·乐记》:“桑间、濮上之音,亡国之音也。”注:“濮水之上,地有桑间者,亡国之音,于此之水出也。昔殷纣使师延作靡靡之乐,已而自沉于濮水。”《汉书·地理志》:“卫地……有桑间濮上之阻,男女亦亟聚会,声色生焉,故俗称郑卫之音。”春秋时濮上以侈靡之乐闻名于世,后以桑间濮上作为淫靡风俗与淫靡乐曲流行之地的代称。《韩非子·十过》记载卫灵公将去晋国,路经濮水时,夜间听到一种“新声”而悦之,即是这种表现男女幽会的所谓郑卫之音,被正统派视为“淫声”的“亡国之音”。 作:兴起。

㊵簧:即笙。《尔雅》:“大笙谓之簧”。

㊶研:击,压倒之意。 群声之清:众声之高音,指各种声音。古代讲声音分清浊,也即高音和低音部分。《礼记·乐记》:“唱和清浊,递相为经”郑玄注曰:“清,谓蕤宾至应钟;浊,谓黄钟至仲吕”,以古乐十二律推算,以黄钟为标准基音,从低音往高音排列顺序是:黄钟、大吕、太簇、夹钟、姑洗、仲吕、蕤宾、林钟、夷则、南吕、无射、应钟。从黄钟到仲(中)吕属于低音部份,称为“浊音”。

从蕤宾到应钟，属于高音部份，称为“清音”。

㊷措：施行。　邪：淫邪。

㊸容：包容，容纳。　淫：过度，邪恶，与邪同义。所谓“淫邪”，是对正声雅乐而言，超出了正统范围即被称为淫邪之声。

㊹和乐：和谐的音乐。《礼记·乐记》：“正声感人而顺气应之，顺气成象而和乐兴焉。”

㊺德音：歌功颂德的音乐，指雅乐。《礼记·乐记》：“天下大定，然后正六律，和五声，弦歌诗赋，此之谓德音，德音之谓乐。

【译文】

若是设想在春暖花开之际，临水送别，酒酣宴罢，杯盘狼籍，乐曲暂歇，日影西移，客人开始稀少，主人微感困疲。这时放下琴瑟，收起管籥，撤下土埙，除去竹篪。然后，席地促膝而坐，拉着朋友的手，脸上堆满笑容，倾诉肺腑衷肠。剥开黄色桔皮送上甘桔，提起青白瓷瓶斟酒，共饮鄱湖美酿。看那笙管，光洁明亮，长短不齐，两两对称地排列在一起；听那笙声，如双凤相依，嘈嘈和鸣。笙声之美，使师旷惊惧而掷琴，何况那齐瑟与秦筝！

新兴的乐曲代替雅乐，美妙的声音热情奔放。歌声和演奏声回旋交融，笼罩着钟律各种音响。光彩明丽，灿烂辉煌，郁积充沛，气出响亮。歌咏《燕歌行》，表现出秋风萧瑟天气凉，既演奏《天光》，又演奏《朝日》乐章。声音强烈不超过宫调，声音低微不下于羽调音响。倡导《大章》、《大夏》之圣德，发扬《大韶》、《大武》之功业。协调陈宋不同地区的乐风，融合南北齐楚的不同习俗。使君臣相处，亲近而不逼促，疏远而不离异。声音组成动听的乐章，节奏都遵循一定次序。国家政事正确得当，则民风淳厚；国家政事失败，则民风浮薄。音乐可以使风俗变好，也可以使风俗变坏。所以丝竹等乐器没有改变，而桑间濮上靡靡之音已经兴起。唯有笙，能压倒众乐器的清纯之音，唯有笙，能统一形形色色的清纯之音。使卫声不能施行其邪恶，使郑声不能包含其淫靡。如果笙声不是天下和谐的音乐，

具有不可变动的德音，那么有什么乐器还能达到这个地步呢？

（曲 沐 译注）

啸赋一首

成公子安

【作者】

成公绥（231—273），复姓成公，字子安，东郡白马（今河南滑县东）人。西晋文学家。幼而聪敏好学，博涉经传。性情恬淡寡欲，家贫岁饥，常安然如素。少有俊才而口吃，词赋清丽，闲默自守，不求闻达。张华甚器重之，每见其文，叹服以为"绝伦"，遂荐为太常，召为博士。后任秘书郎，秘书丞，官至中书郎。他以为"赋者贵能分赋物理，敷演无方，天地之盛，可以致思矣"，于是作《天地赋》，描写天地的形成和变化。成公绥雅好音律，善于长啸，曾当暑迎风而啸，泠然成曲，于是作《啸赋》。泰始九年卒，年四十三。明张溥论曰："东郡成公子安，赋心不若左太冲，史才不若袁彦伯（宏），其在晋文苑，与庾仲初（阐）、曹辅佐（毗），兄弟也。"又曰："赋少深致，而序各有思，读诸赋不如读其序也。"序类小品，清丽明快，颇为耐读。本传言其"新著诗赋杂笔十余卷行于世，"《隋书·经籍志》著录有集十卷，已散佚。张溥辑有《成公子安集》。传在《晋书·文苑传》。

【题解】

《啸赋》为成公子安代表作品之一，被收入《晋书》本传。它生动地描写了啸歌的吹奏特点和奇妙作用。“动唇有曲，发口成音”，因事随时而可吹奏。“声不假器，用不借物”，比任何乐器都方便而直接，是抒发内心情怀的一种好方法。作者为了突出啸歌的功效，重点描写了三种特定情景：一是夕阳西下，晚霞流光之时；一是登高临远，披轩骋望之时；一是游大山临清泉之时。在此愉悦之时，心情激动而有所感受，啸歌就很自然地发自丹唇皓齿间，曲调奇妙而变化多端。而且作者以比喻、夸张和联想等手法，将啸歌描绘得尽善尽美，精妙绝伦，甚至超过了《大韶》、《大夏》等神圣的音乐，这种写法是比较大胆的。作者为了赞美啸歌，虚拟了一位超尘脱俗的公子，啸歌出自公子之口，自然高雅，清新而俊美。

【原文】

逸群公子①，体奇好异②，傲世忘荣③，绝弃人事④。晞高慕古⑤，长想远思。将登箕山以抗节⑥，浮沧海以游志⑦。于是延友生⑧，集同好⑨。精性命之至机⑩，研道德之玄奥⑪。悯流俗之未悟⑫，独超然而先觉⑬，狭世路之厄僻⑭，仰天衢而高蹈⑮。邈姱俗而遗身⑯，乃慷慨而长啸⑰。

于是曜灵俄景⑱，流光濛汜⑲。消遥携手，踟跦步趾⑳。发妙声于丹唇，激哀音于皓齿㉑。响抑扬而潜转㉒，气冲郁而熛起㉓。协黄宫于清角㉔，杂商羽于流徵㉕。飘游云于泰清㉖。集长风乎万里。曲既终而响绝㉗，遗余玩而未已㉘。良自然之至音㉙，非丝竹之所拟㉚。是故声不假器㉛，用不借物㉜，近取诸身，役心御气㉝。动唇有曲㉞，发口成音㉟，触类感物㊱，因歌随吟㊲。大而不洿㊳，细而不沈㊴。清激切于竽

笙[40]，优润和于瑟琴[41]。玄妙足以通神悟灵[42]，精微足以穷幽测深[43]。收激楚之哀荒[44]，节北里之奢淫[45]。济洪灾于炎旱[46]，反亢阳于重阴[47]。

【注释】

①逸群：超群。　逸群公子：假托之人，有作者自己的影子。

②体奇：追求奇异。　体：领悟，体察。

③傲世：高傲自负，轻视世人。　忘荣：超乎荣利，即“不求闻达”。　李善注曰：“《文子》曰：‘傲世贱物，不汙于俗’”。

④人事：指人世间各种事情。

⑤晞（xī 希）：仰慕。　晞高：仰慕高义。

⑥箕山：见《琴赋》“仰箕山之余辉”注。　抗节：坚持节操。

⑦浮沧海：飘游大海。扬雄《法言·吾子》：“浮苍海而知江河之恶沱也。”游志：指放心物外的意向，亦即“绝弃人事”。《楚辞·九辩》：“愿赐不肖之躯而别离兮，放游志乎云中。”

⑧延：引进，接待。

⑨同好：志同道合的人。

⑩精：精通。　性命：《周易·乾卦》：“乾道变化，各正性命”。孔颖达《周易正义》曰：“性者天生之质，若刚柔迟速之别；命者人所禀受，若贵贱夭寿之属”。后统称人的生命为性命。　机：事物变化之所由。《庄子·至乐》：“万物皆出于机，皆入于机”。《疏》：“机者，发动，所谓造化也”。　至机：机细微的变化道理。

⑪研：探讨。　玄奥：精深微妙。

⑫悯：忧伤，哀怜。　流俗：世俗的人。　悟：醒悟。

⑬超然：超越貌。　先觉（jué 决）：指认识事物比一般人较早的人，所谓先知先觉。　觉：指觉悟世俗之所以然。

⑭狭：狭窄。　世路：世间人事的经历，也指世事，世道。　厄（ài 隘）僻：仄陋，狭小。

⑮仰：敬慕。　天衢（qú 渠）：天路。　衢：四通八达的大道。亦比喻显通之地。　高蹈：远行。

⑯邈:遥远。 姱(kuā 夸)俗:奢侈的风俗。 遗身:遗忘自我。

⑰慷慨:意气风发,情绪激昂。 长啸:指蹙口作声,俗称打口哨。魏晋时期比较普遍。

⑱曜(yào 要)灵:太阳。 俄景:日影偏西。 俄:倾斜。 景:同影。

⑲流光:闪动的光。指日光。 濛汜(sì 四):古代称太阳没入之处。亦作"蒙汜"。张衡《西京赋》:"日月于是乎出入,象扶桑与濛汜。"

⑳踟跦(chí chū 迟除):同踟躕。五臣本作"踟躇",《晋书》本传作"踟躕"。踟躕:来回走动。 步趾:犹言迈步。

㉑激:与"发"同义。

㉒抑扬:指声音高低起伏。 潜转:指声音在口腔中转调。李善注曰:"言声在喉中而转,故曰潜也。"

㉓冲郁:交杂集结。 熛:疾速 熛起:迅速兴起。

㉔协:和。 黄宫:即黄钟宫声。古乐十二律,见《长笛赋》注。黄钟为十二律之首,声音最宏亮。依十二律高下的次序,定宫、商、角、徵、羽、变宫、变徵为七声。以宫声为主的调式称宫。以七声配十二律,可得十二宫,七十二调,共八十四宫调。一般乐曲所用只有六宫十一调,黄钟宫为其中之一。 清角:见《琴赋》"发清角"注。《南都赋》注引许慎《淮南子》注:"清角弦急,其声清也"。

㉕商羽:五声名。见《长笛赋》注。 流徵:即清徵。《春秋》记载师旷曾为晋平公奏清徵之音,有玄鹤二八从南方来。《韩诗外传》八:"闻其徵声,使人乐养而好施。"

㉖游云:浮动的白云。 泰清:天的别称。此指口啸声随游云飘于泰清。

㉗响:回响。

㉘余:余韵。 玩:体味,玩赏。

㉙良:的确。 至音:最美好的声音。

㉚丝竹:见《笙赋》"丝竹之器"注。 拟:比拟。

㉛声不假器:发声不借助乐器。 假:借。

㉜用:使用,指吹奏。

㉝役心:用心,役使于心。 御气:运用气息。

㉞曲:曲调。

㉟发口:张口。

㊱触类感物:碰到某类事物而有所感受。

㊲歌吟：指啸歌，长啸歌吟。

㊳洿(wū 污)：指声音散漫。

㊴沈：没，湮灭。

㊵清激：指声音清彻激越。 切：贴切，切近。 竽：乐器名。应劭《风俗通义·声音》："《礼记》：'管三十六簧也，长四尺二寸'，今二十三管。"《广雅·释乐》："竽象笙，三十六管。"1972年长沙马王堆一号汉墓出土的随葬器物中有竽，二十二管，分前后两排。可能"二十三管"为"二十二管"之误，因两排对称，不会有单数管。

㊶优润：优美圆润。 瑟：乐器名。应劭《风俗通义·声音》："《世本》曰：'宓羲作瑟，长八尺一寸，四十五弦。'"

㊷玄妙：深幽微妙。 通神悟灵：通悟神灵，与鬼神相通。《礼记·乐记》认为礼乐"行乎阴阳而通乎鬼神"，孔颖达疏："礼乐用以祭祀鬼神"，"作乐一变而至六变，百神俱至，是通乎鬼神也"。

㊸精微：精细隐微。 穷幽测深：充分表达深奥隐秘的思想感情。 穷：尽。 测：知。

㊹收：收敛。 激楚：古乐曲名。楚国民风强悍，因而乐调也激切昂扬，故称楚歌曲为"激楚"。 哀荒：过分悲伤。 荒：迷乱，过分。

㊺节：节制。 北里：古舞曲名。《史记·殷本纪》："于是使师涓作新淫声，北里之舞，靡靡之乐。"阮籍《咏怀》诗："北里多奇舞，濮上有微音。"

㊻济洪灾于炎旱：言啸歌能将洪水之灾救济于炎旱。李善注引《灵宝经》曰："禅黎世界坠王有女，字姓音，生仍不言。年至四岁，王怪之，乃弃女于南浮桑之阿，空山之中。女无粮，常日咽气，引月服精，自然充饱。忽与神人会于丹陵之舍，柏林之下。姓音右手题赤石之上，语：姓音，汝虽不能言，可忆此文也。遣朱宫灵童，下教姓音治弟之术，授其采书八字之音，于是能言，于山出，还在国中。国中大枯旱，地下生火，人民焦燎，死者过半。穿地取水，百丈无泉。王悕惧。女显其真，为王仰啸，天降洪水，至十丈。于是化形隐景而去。"

㊼反：同返。 亢阳：也作"炕阳"，阳光炽烈，久旱不雨。 重阴：密云浓雨。

【译文】

有位才华超群的公子，求奇好异，傲视世俗，淡忘荣利，绝弃人

世仕途，仰慕远古高士，思想深沉，志趣高远。将登箕山以表现高尚节操，欲飘游大海以表现远离世俗的意向。

于是延请朋友，招集同好，精心研究生命变化的深刻道理，仔细探讨大道至德的精深微妙。哀叹世俗之人都未觉醒，唯独公子超越世人而先觉。人间世路如此狭窄，仰望辽阔的天途而任凭高步。远离浮华的世俗而忘记自我，于是慷慨激昂而放声长啸。

当此之时，太阳向西慢慢降落，闪烁的霞光逐渐淡没。公子与朋友携手遨游，徘徊徜徉而步履交错。丹唇吹奏着美妙的啸声，皓齿发出激切哀伤的啸歌。声音高低起伏而曲调暗转，气流交杂集结而骤响如飞火。将黄钟宫声与清角协调，将商羽之声与清徵杂和。啸声如浮动的白云在太空飘荡，又如呼啸的长风于万里而来集合。一曲既终而回响暂绝，余韵袅袅令人玩味不已。实在是天然最美妙的声音，并非丝竹之音响所能比拟。

所以啸歌的发声不依靠乐器，啸歌的运用不借助物体。就近取之于自身，随心志意欲而运用气息。撮动嘴唇而成曲调，张口吹奏而成乐曲。碰到某类事物有所感怀，因以随着情志所需而歌吟。声音宏亮时并不散漫，声音柔弱时并不消沉。比竽笙清亮激越，比琴瑟柔和圆润。玄妙之音足以通悟神灵，精微之声足以表达深奥的内心。啸声能够收敛《激楚》之音的过分悲哀，能够调节《北里》之曲的过分靡淫。啸声能在大旱时使天降洪水，能在密云浓雨之时使艳阳照临。

【原文】

唱引万变①，曲用无方②。和乐怡怿③，悲伤摧藏④。时幽散而将绝⑤，中矫厉而慨慷⑥。徐婉约而优游⑦，纷繁骛而激扬⑧。情既思而能反⑨，心虽哀而不伤⑩。总八音之至和⑪，固极乐而无荒⑫。

若乃登高台以临远[13]，披文轩而骋望[14]。喟仰抃而抗首[15]，嘈长引而憀亮[16]。或舒肆而自反[17]，或徘徊而复放[18]。或冉弱而柔挠[19]，或澎濞而奔壮[20]。横郁鸣而滔涸[21]，冽飘眇而清昶[22]。逸气奋涌[23]，缤纷交错[24]，列列飙扬[25]，啾啾响作[26]。奏胡马之长思[27]，向寒风乎北朔[28]。又似鸿雁之将雏[29]，群鸣号乎沙漠[30]。故能因形创声[31]，随事造曲[32]。应物无穷[33]，机发响速[34]。怫郁冲流[35]，参谭云属[36]。若离若合，将绝复续。飞廉鼓于幽隧[37]，猛虎应于中谷[38]。南箕 动于穹苍[39]，清飙振乎乔木[40]。散滞积而播扬[41]，荡埃蔼之溷浊[42]。变阴阳之至和[43]，移淫风之秽俗[44]。

【注释】

①唱引：歌唱乐曲。 引：乐曲体裁之一。有序曲之意。详见《长笛赋》"聆曲引者"注。

②曲用：乐曲之作用。 无方：无常。方，常。

③和乐：和协的音乐。见《笙赋》注。 怡怿：快乐。

④摧藏：摧伤，挫伤。李善注："摧藏，自抑挫之貌，言悲伤能挫于人"。

⑤幽散：指声音暗暗消散。

⑥矫厉：高举。 矫：举。通"挢"。 慨慷：感慨，激动。

⑦婉约：低顺宛转。 优游：悠闲自得。

⑧繁骛：繁杂急切。 激扬：激动兴奋。指啸歌时的情绪。

⑨思：悲戚。 反：同返。

⑩伤：指哀而过分有害于和。

⑪八音：见《长笛赋》注。 至和：极和谐。

⑫无荒：不过分。

⑬临远：远望。 临：居上视下。

⑭披：开。 文轩：用彩画雕饰栏杆门窗的走廊，即画廊。 聘望：纵目远望。

⑮抃：鼓掌，表示欢欣。 抗首：昂首。抗，举。

⑯嘈(cáo 曹)：象声词，指啸声。 长引：长长的啸声。

⑰舒肆：舒缓。 自反：自然返回。 反：同返。

⑱放：指声音奔放。

⑲冉弱：荏弱，柔软怯弱。反映啸声柔弱。 柔挠：软弱貌。

⑳澎濞：水瀑至声。见《长笛赋》："汩活澎濞"注。 奔壮：奔腾雄壮。

㉑横：交错。 郁：积结。指气流。 滔涸：李善注："滔涸，如水之滔漫，或竭涸也"。指啸歌时出气声充沛如江水滔滔，入气时声如水流干涸。

㉒冽：寒冷，指声音凄厉。 飘眇：形容声音清幽。李善注："飘眇，声清长貌"。 清昶：声音清新流畅。 昶：同畅，见《琴赋》"雅昶"注。

㉓逸气：放纵的气流。 奋涌：指气流喷薄而出。

㉔缤纷：杂乱繁复的样子。

㉕列列：形容风的吹动。 飙扬：狂风飞扬。飙，暴风。

㉖啾啾：象声词。《木兰诗》："但闻胡马声啾啾"，以胡马鸣叫形容啸的尖细声。

㉗胡马：北方边地之马。 胡：我国古代泛称北方边地与西域的民族为胡，汉以后也泛指外国人。 长思：深远的思念。

㉘寒风：指北方的寒风。古诗十九首："胡马依北风，越鸟巢南枝"。 朔：朔方，北方。 北朔：北方。

㉙将：携带。 将雏：携带幼雏。

㉚鸣号：呼叫。

㉛因形创声：依物体的不同而吹奏不同的声音。 创：制造，指吹奏。

㉜随事造曲：遇到什么事情吹奏什么乐曲。

㉝应物：适应事物之变化。

㉞机发：指啸歌时"蹙口出声"。 机：本是弓上发箭的装置，此指发音之口。 响速：迅速发出声响。

㉟怫郁：愤懑，不舒畅。此指声音郁结压抑。 冲流：指声音喷发。

㊱参谭：连续不断貌。见《琴赋》"参谭繁促"注。

㊲飞廉：风神。 鼓：鼓风，吹风。 幽隧：幽深的山径、山谷。 隧：道路，路径。

㊳应：响应、应和。 中谷：山谷之中。

㊴南箕：星名，即箕宿，共四星，二星为踵，二星为舌，踵窄舌宽。 穹(qióng 穷)苍：指天。穹指其形，苍指其色。

㊵清飙：清冽的大风。 乔木：高大的树木。通称枝干在二三丈以上者为乔木。

㊶滞积：指滞留郁积之气。 播扬：散发，宣扬。

㊷埃蔼：灰尘很多的样子。 溷浊：即混浊。

㊸变阴阳之至和：调节阴阳使之十分和谐。古代认为，天下万物，皆由阴阳，或生或成，本其所由。阴阳和谐，则万物生化，阴阳失调，则万物乖错。

㊹淫风：放荡的风俗。 秽俗，与淫风同义，指邪恶淫奔之习俗。《礼记·乐记》："乐也者，圣人之所乐也，而可以善民心。其感人深，其移风易俗，故先王著其教焉。"此系儒家的教化思想。

【译文】

歌唱乐曲千变万化，吹奏曲调作用无常。快乐的乐曲能使人欣喜悦怿，悲伤的乐曲能使人摧裂肝肠。有时声音袅袅似将断绝，突又中起慷慨而激昂。有时低回宛转而悠闲自得，突又繁杂急切而激荡嘹亮。情绪悲戚而能返于平淡，心情哀痛不过分凄怆。啸歌能包括众乐器极和谐之音，能使人极为快乐而不迷荡。

至于登上高台而俯瞰远方，打开画廊的窗槛而极目眺望，心情激动喟然仰慕而昂首鼓掌，"嘈"的一声长啸而声音嘹亮。有时舒缓又自然返转回响，有时低回而复又奔放。有时细长柔弱，有时如瀑布一样奔腾雄壮。有时气流交错聚积，出气之声如江水滔滔，吸气之声如干涸水塘；有时如寒风凛冽，声音清幽而流畅。放纵的气流喷薄而出。声音繁杂而交错回荡。如狂风乍起列列震怒，如胡马鸣叫啾啾作响。啸歌吹奏像胡马之思归，向着寒冷的北风而长啸；又像大雁带领幼雏，群集在广瀚的沙漠上鸣叫。所以啸歌能依照各种物体而吹奏声音，能随着事物的不同而创造曲调。适应事物之变化于无穷，撮口出声音响迅速。心中愤懑而气流喷发，声音连续不断如云堆雾聚。像是离散又像是会合，将要断绝复又继续。像风神在

幽深的隧道里鼓风，又像猛虎咆哮声回荡在旷谷。使南箕四星闪动于太空，使清冽的狂风振撼着高大的树木。使郁滞之气散发播扬，使混浊之尘埃荡涤清除。调节阴阴使之最为和谐，改变放荡的风气和肮脏的习俗。

【原文】

若乃游崇岗①，陵景山②，临岩侧③，望流川④，坐盘石⑤，漱清泉⑥。藉皋兰之猗靡⑦，荫修竹之蝉蜎⑧。乃吟咏而发散⑨，声骆驿而响连⑩。舒蓄思之悱愤，奋久结之缠绵⑫。心涤荡而无累⑬，志离俗而飘然⑭。

若夫假象金革⑮，，拟则陶匏⑯，众声繁奏，若笳若箫⑰，磞硠震隐⑱，訇磕唧嘈⑲。发徵则隆冬熙蒸⑳。骋羽则严霜夏凋㉑，动商则秋霖春降㉒，奏角则谷风鸣条㉓。音均不恒㉔。曲无定制㉕。行而不流㉖，止而不滞㉗。随口吻而发扬，假芳气而远逝㉘。音要妙而流响㉙，声激曜而清厉㉚。信自然之极丽㉛，羌殊尤而绝世㉜。越韶夏与咸池㉝，何徒取异乎郑卫㉞。于时绵驹结舌而丧精㉟，王豹杜口而失色㊱。虞公辍声而止歌㊲，宁子检手而叹息㊳。钟期弃琴而改听㊴，孔父忘味而不食㊵。百兽率舞而抃足㊶，凤皇来仪而拊翼㊷。乃知长啸之奇妙，盖亦音声之至极。

【注释】

①崇岗：高岗。见《琴赋》注。

②景山：大山。

③岩侧：崖岸之旁。 岩：岩岸。《汉书》扬雄《校猎赋》注："岩，水岸嵌岩之处也"。

④流川：这里指瀑布。

⑤盘石：大石。

⑥漱：洗涤。

⑦藉：坐卧其上，草席。 皋兰：泽中所生兰草。 猗(yī 依)靡：随风飘动貌。

⑧修竹：长竹。 蝉蜎：同婵娟。姿态美好。

⑨吟咏：歌唱，抒写。《毛诗序》："吟咏情性。"

⑩骆驿：犹络绎。连续不绝的样子。

⑪舒：抒发。 蓄思：积存已久的情思。 悱愤：忧思郁结。

⑫奋：奋发、抒发。 久结：指滞留郁积的感情。

⑬涤荡：洗荡，清除。 无累：没有忧虑和危难。

⑭离俗：远离世俗。 飘然：散失，离去的样子。

⑮象：形式、模式。李善注："孔安国《尚书传》曰：'象，法也'"。 金革：均为八音之一，见《长笛赋》注。

⑯拟：摹仿。 陶：指埙、缶类乐器。 匏：指笙竽之类乐器。

⑰笳(jiā 加)：古管乐器名。汉时流行于西域一带民族之间，初卷芦叶吹之，与乐器相和，后以竹为之。 箫：竹制管乐器。古代称排箫为箫，编排竹管为之。大者二十三管。小者十六管，长短不同，如鸟翼状。应劭《风俗通义·声音》：箫"其形参差，像凤之翼，十管，长一尺。"后来称单管直吹者为箫，与古箫大异。

⑱硼硠(pēng láng 烹郎)：大声。 震隐：雷声隐隐。

⑲訇磕(hóng kē 宏科)：形容巨大声响。司马相如《上林赋》："湛湛隐隐，砰磅訇磕。"注："皆水流鼓怒之声也。" 唠(láo 劳)嘈：大声。

⑳发：演奏之意。 徵：五声之一。 隆冬：寒冬。 熙蒸：热气腾腾的样子。应劭《风俗通义·声音》："刘歆《钟律书》：'徵者，祉也，物盛大而繁祉也?'"《左传》昭公二十五年"章为五声"疏："声之清浊，差为五等，圣人因其有五，分配五行……土为宫、金为商、木为角、火为徵、水为羽。"此说徵声为阴阳五行之火，为夏季，所以在隆冬季节演奏徵调乐曲，象夏天一样感到热气腾腾。

㉑骋羽则严霜夏凋：应劭《风俗通义·声音》："刘歆《钟律书》：'羽者，宇也，物聚藏，宇覆之也'，五行为水，五常为智，五事为听，凡归为物。"古代以五行分主四时，羽为水，五辰之冬季，所以在夏天演奏羽声则严霜降落，夏木凋

零。

㉒商：应劭《风俗通义·声音》："刘歆《钟律书》：'商者，章也，物成熟，可章度也。'五行为金，五常为义，五事为言，凡归为臣。"此谓商为五行之金，属秋季，"物成熟"即此意。《白虎通·礼乐》："商，张也，阴气开张，阳气始降也"，也指秋季。所以在春天吹奏商调乐曲，则会感到秋雨连绵。 秋霖：连绵秋雨。

㉓角：《风俗通义·声音》："刘歆《钟律书》：角，触也，物触地而出，戴芒角也。'五行为木，五常为仁，五事为貌，凡归为民。"此谓角声为五行之木，木属春季。所以在秋天奏角调乐曲，就会感到春风拂动，草木荣发，阳气触物而生。 谷风：东风。东风即春风。 鸣条：风吹树技发声。

㉔音均：音韵。均，李善注："古韵字也。《鹖冠子》曰：'五声不同均'，均与韵同"。 恒：常。

㉕定制：一定的制度，体制。

㉖行而不流：行进而不放荡。

㉗止而不滞：安处而不停滞。

㉘芳气：形容啸歌时出口呼吸之气息。

㉙要妙：精妙美好。《老子》："不贵其师，不爱其资，虽智，大迷。是谓要妙"。

㉚激嚦(dí笛)：形容声音急速。 清厉：形容声音高朗，见《长笛赋》："激朗清厉"注。

㉛信：确实。 自然：天然，不造作。

㉜殊尤：殊异。

㉝越：超过。 韶夏：见《笙赋》注。 咸池：古乐曲名。《周礼·春官·大司乐》："舞咸池以祭地示"。相传为尧乐。一说是黄帝之乐，尧增修沿用。

㉞徒：只。 郑、卫：见《笙赋》注。郑、卫之声皆与正统音乐相对立的新兴民间乐曲。

㉟绵驹：春秋齐人，善歌。见《长笛赋》"绵驹吞声"注。 结舌：即吞声，不敢说话。此指不敢开口歌唱。 丧精：丧魂失魂。

㊱王豹：见《琴赋》"王豹辍讴"注。 杜口：闭口。 失色：惊慌变色。

㊲虞公：春秋时齐景公有名的歌唱家。《晏子春秋·谏上》："虞公善歌，以新声惑景公。晏子退朝，而拘之。"汉时又有善雅歌者鲁人虞公。

㊳宁子：即宁戚。《淮南子》曰："宁戚欲于齐桓公，穷困无以自达，于是为

商于齐，宿于郭门之外。桓公郊还，闭门辟住车。爝火甚盛，从者甚众。戚饭牛车下，望桓公而悲，击牛角而疾商歌曲。” 检手：敛手，收起手。指宁戚不敢用手击牛角而歌了。

㊴钟期：见《琴赋》：“钟期听声”注。 改听：指不听伯牙鼓琴而听啸歌。

㊵孔父：孔子。 忘味：《论语·述而》：“子在齐闻《韶》，三月不知肉味。曰：‘不图为乐之至于斯也！’”

㊶百兽率舞：百兽依着乐声舞蹈。 率：遵循。 抃：拍手。 足：顿足。

㊷凤皇来仪：凤凰来舞而有仪态。凤皇：即凤凰。《尚书·益稷》：“箫韶九成，凤皇来仪”《传》：“备乐九奏而致凤皇，则余鸟兽不待九而率舞。”仪：容仪、仪态。 拊：轻轻叩打、拍打。 拊翼：轻轻扇动翅膀。

【译文】

至于游高岗，登大山，身临崖岸之侧，遥望飞瀑流川，坐于大石之上，口漱清澈流泉，以柔软的兰草为席，在秀美的竹荫下盘桓。就会吹奏啸歌以抒发情怀，声音络绎不绝而回响相连。使忧闷郁积的情思得以舒展，使缠绵集结的情怀得以发散。心胸坦荡洁净而无忧无虑，思想离尘脱俗而飘然欲仙。

啸歌要是效法钟鼓，摹拟埙缶竽笙音响，各种声音一起吹奏，如笳声悲壮如箫声悠长，如山石崩裂雷声隐隐，如波涛汹涌呼啸震荡。在严冬吹奏徵声就会感到热气蒸腾；在炎夏吹奏羽声就会感到霜降木凋；在春天吹奏商声就会感到秋雨连绵，在秋天吹奏角声就会感到春风吹动树梢。啸声音韵变化无常，曲调也无一定格式，流利而不放荡，安静而不停滞。随着唇形变化而歌声飞扬，借着口腔之芳气而飘向远方。声音美妙而流利响亮，出声急促而明快高朗。实在是天然之极佳之音，它奇特卓异而举世无双。超过《韶》、《夏》与《咸池》，何止只是不同于郑卫之音响。啸歌吹奏之时，绵驹张口结舌而丧魄失魄，王豹不敢开口而大惊失色。虞公收声而停止歌唱，宁戚敛手而羞愧叹息。钟子明放弃听琴而改听啸歌，孔子如闻《韶》不知肉味忘记饮食。百兽听到啸歌依着乐声一齐跳舞，凤凰翩

翩起舞而扇动羽翼。这才知道长啸歌声之奇妙，也是音乐之中尽善尽美无与伦比。

（曲 沐 译注）

文选全译卷第十九

赋癸
情

高唐赋一首 并序

宋 玉

【作者】

见卷十三《风赋》作者介绍。

【题解】

《高唐赋》是描写高唐胜观的山水赋，与赋写神女的《神女赋》既是独立完整的两部作品，又如同一篇作品的上下两部。上部写山水，下部写神女，山水的惊奇骇俗与神女的绝美神奇相映成趣，协调谐和。

《高唐赋》言“游云梦之台，望高唐之观”，据此，高唐观似在云梦之中，其实不然。黄侃先生在《文选评点》中指出：“高唐不得在云梦中，当在巫山之旁，文可证也。”作者以传神之笔描绘了高唐胜观：从巫峡的陡峻到下临水势的险急；从山中猛兽鸷禽，说到水中

鱼鳖；再及山林树木，风波飘荡。时而惊心动魄，震憾人心，时而离奇幻变，引人入胜。

这篇山水赋以其成功的艺术描写、确立了宋玉在文学史上山水诗描写 中的地位，对后世山水诗的描写产生了深远影响。

【原文】

昔者楚襄王与宋玉游于云梦之台①，望高唐之观②。其上独有云气，崒兮直上③，忽兮改容，须臾之间，变化无穷。王问玉曰："此何气也？"玉对曰："所谓朝云者也。"王曰："何谓朝云？"玉曰："昔者先王尝游高唐，怠而昼寝④，梦见一妇人曰：'妾，巫山之女也。为高唐之客，闻君游高唐，愿荐枕席⑤。'王因幸之⑥。去而辞曰⑦：'妾在巫山之阳⑧，高丘之阻⑨，旦为朝云⑩，暮为行雨，朝朝暮暮，阳台之下。⑪'旦朝视之，如言，故为立庙，号曰'朝云'。"王曰："朝云始出，状若何也？"玉对曰："其始出也，㬰兮若松柎⑫。其少进也⑬，晢兮若姣姬⑭。扬袂鄣日⑮，而望所思⑯。忽兮改容，偈兮若驾驷马⑰，建羽旗⑱。湫兮如风⑲，凄兮如雨⑳，风止雨霁㉑，云无处所。王曰："寡人方今可以游乎？"玉曰："可。"王曰："其何如矣？"玉曰："高矣、显矣㉒，临望远矣；广矣，普矣㉓，万物祖兮。上属于天㉔，下见于渊，珍怪奇伟㉕，不可称论㉖。"王曰："试为寡人赋之"。玉曰："唯唯㉗。"

【注释】

①云梦：古泽薮名，云梦泽，在今湖北省境内。按，古藉中云梦不仅专指以其为名的泽薮，一般用以泛指春秋战国时楚王的游猎区。

②高唐：台观名。观(guàn 贯)，楼台之类。

③崒(zú 卒)：高峻。

④昼寝：白天睡觉。

⑤荐枕席：进献枕席。指欲与楚王同席共枕，以求亲昵。李善注："荐、进也。欲亲近于枕席，求亲昵之意也。"

⑥因：于是。 幸之：楚王就巫山女之请。 幸：古代帝王亲临其处或亲近某人皆言"幸"。

⑦辞：告。

⑧阳：古称山南，水北为阳。

⑨阻：险阻，此指险峻之处。

⑩朝云：早晨的云气。即朝霞。

⑪阳台：神女自言的台名。刘良曰："阳台，神自言之，实无有也。"

⑫㬋(duì 对)：茂盛的样子。 树(shí 时)：挺拔直立的样子。

⑬少：即稍，渐渐地。

⑭晢(zhé 哲)：光明。 姣姬：美女。李善注："晢，昭晢，谓有光明美色。"

⑮扬袂(mèi 妹)：举起袖子。 鄣：通"障"遮掩。

⑯所思：思念的人。 以上两句是说，那朝霞之形态，宛如美人举袖遮日而望思念之人。

⑰偈(jié 洁)：奔驰状。 驷马：四匹马拉的车子。

⑱建：竖立。 羽旗：用五色鸟羽做的旗子。

⑲湫(qiū 秋)：凉飕飕的。

⑳凄：凉。

㉑霁(jì 剂)：雨止。李善注引郭璞《尔雅注》曰："今南阳人呼雨止为霁。"

㉒显：显明，突出。

㉓普：遍，广大无边。

㉔属(zhǔ 嘱)：连接。

㉕伟：壮美。

㉖称论：备说。 称：具、备。

㉗ 唯唯(wěi 伟)：恭敬的应词，意若"是是。"

【译文】

从前，楚襄王与宋玉在云梦泽的台馆游览。遥望高唐楼台，楼

台上方独有一股云气，其状如高峻的山峰直上九天，忽而改变了形状；顷刻之间，变幻无穷。襄王便问宋玉说："这是什么气啊？"宋玉回答说："这就是所谓的'朝云'。"襄王又问："什么叫朝云？"宋玉回答说："从前，先王曾到高唐游览，由于疲倦，白天卧息。睡梦中梦见一位妇人说："我是巫山之女，是来高唐观作客的。听说大王您来此游览，想与您同床共枕，于是襄王就和她表示亲昵。巫山之女离开时告诉襄王说：'妾在巫山南面，住在高坡的险峻之处，早晨变成朝霞，晚上化为流雨，朝朝暮暮，都在阳台之下。'第二天一早前去观看，果如其言。因此便为巫山之女修了座庙，并取名'朝云'。"襄王问道："朝云刚出时是什形状呢？"宋玉回答说："朝云初现之时，郁郁葱葱，如同挺拔的青松；过了一会，光亮照人，好似姣艳的美女，举袖遮日，遥望思念的人儿；忽而形容改动，变幻迅速，如驰骋马快车，骤然立起五彩旌旗，冷飕飕似风刮，凄凉凉像雨下。风息雨止，云霞全无。"襄王问："我眼下可以游览高唐吗？"宋玉回答说："可以。"襄王又问："高唐现在如何呢？"宋玉回答说："高大、豁亮，四下远望，广阔无边，万物皆由此兴生。它上接青天，下临深渊，怪异奇美，不可胜言。"襄王说："你试着为我给高唐胜观赋上一首。"宋玉答应说："是、是。"

【原文】

惟高唐之大体兮①，殊无物类之可仪比②。巫山赫其无畴兮③，道互折而曾累④。登巉岩而下望兮⑤，临大阺之稽水⑥。遇天雨之新霁兮⑦，观百谷之俱集⑧。濞汹汹其无声兮⑨，溃淡淡而并入⑩。滂洋洋而四施兮⑪，蓊湛湛而弗止⑫。长风至而波起兮，若丽山之孤亩⑬。势薄岸而相击兮⑭，隘交引而却会⑮。崒中怒而特高兮⑯，若浮海而望碣石⑰。砾磊磊而相摩兮⑱，嵯震天之磕磕⑲。巨石溺溺之瀺灂

兮[21]，沫潼潼而高厉[21]。水澹澹而盘纡兮[22]，洪波淫淫之溶滴[23]。奔扬踊而相击兮[24]，云兴声之霈霈[25]。猛兽惊而跳骇兮[26]，妄奔走而驰迈[27]。虎豹豺兕[28]，失气恐喙[29]。雕鹗鹰鹞[30]，飞扬伏窜[31]。股战胁息[32]，安敢妄挚[33]？于是水虫尽暴[34]，乘渚之阳[35]，鼋鼍鳣鲔[36]，交织纵横[37]。振鳞奋翼[38]，蜲蜲蜿蜿[39]。

【注释】

①大体：等于说大观。

②殊：异，独特。　仪比：匹比。　仪：匹配。

③赫：盛况。　无畴：无以伦比。　畴：畴对，匹比。

④互折：交互曲折。　曾累：层层重迭。曾：通“层”。李善注：“道路交互曲折。曾，重也，谓横斜而上。”

⑤巉（chán 缠）岩：形容山势陡峻。

⑥阺（dǐ 底）：通“隄”，坡堤。　犒（xù 畜）：同“蓄”，积蓄。

⑦新霁：雨刚刚停住。

⑧谷：山谷，两山间的水道。

⑨澼（pì 僻）：山水暴发到来时的响声。　汹汹：水势汹涌而水波翻腾状。其无声：指洪水汹涌猛至的巨响，令其他声息似无存在。

⑩溃：指百谷之水相交流过。　淡淡（yǎn 眼）：水流静静而平满的样子。

⑪滂洋洋：形容大水涌流，水势浩大无边，　四施：四下漫溢。　施：散布，这里指大水漫溢散流。

⑫蓊（wǎng 翁上）：当通“瀁”，形容水流涌聚的样子。　湛湛：深厚的样子。　弗止：指水势动静不定。

⑬丽：附着。　亩：田垄。　此句言大风掀起波浪，如同孤零零地附着在山上的田垅。

⑭薄岸：迫岸。　薄：迫近。

⑮隘：狭窄之处。　引、却：皆退却意。此句言迫岸相击的波涛冲到狭隘的水口处，交相卷退回来，又汇聚成流。

⑯崒(cuì 萃):聚集状。 怒:形容水势迅猛。 特:突出,突起。 此句言两股波涛骤聚,从中高隆突起。

⑰浮海句:李善注:"言水怒,浪如海边之望碣石。"刘良注:"言此水波涛崒然而起尔,如望碣石以浮海也"。

⑱砾:(lì 利):小石块。 磊磊:山石众多状。

⑲嵱(hóng 宏):水石相互冲击的响声。 磕磕(kē 科):象声词,轰鸣声。

⑳溺溺(nì 昵):沉没。 巉潺(chán zhuó 蝉灼):石出没水中之状。

㉑沫:水浪冲击而激起的浪花。 潼潼(tóng 童):高扬的样子。 厉:扬起。

㉒澹澹(dán 旦):水流波动状。 盘纡:水流盘回纡曲。

㉓淫淫:水流远去之状。 溶滴(yì 义):水波涌荡貌。

㉔奔:大水奔腾。 扬踊:波涛涌跃。

㉕云兴:指波涛汹涌如云而起。 霈霈(pèi 沛):形容波涛奔腾之声。

㉖跳骇:惊逃。 跳:通"逃"。

㉗妄:言不明方向地四下乱跑。 驰迈:狂奔。

㉘兕(sì 四):独角兽,古代犀牛之一种。

㉙失气:停止呼吸,此言不敢出气。 恐喙(huì 会):吓得不敢出声。喙,兽嘴。

㉚鹗(è 厄):雕类鸟之一种,善捕鱼,俗称鱼鹰。 鹞(yào 要):一种似鹰而小的猛禽。

㉛飞扬:这里指无明确方向的随意躲逃。 伏窜:逃避隐藏。

㉜股战:恐惧得大腿发抖。 胁息:屏住呼吸,形容十分恐惧。

㉝妄挚:肆意攫取。

㉞水虫:鱼鳖之类水生动物。 暴:暴露于水外,指到陆地上居处。

㉟渚(zhǔ 主):水中小块陆地。 阳:水北为阳,这里是说其渚 在水北面。

㊱鼋鼍(yuán tuó 元佗):一种水中的爬行动物,通称猪海龙。 鳣鲔(zhān wěi 沾伟):鱼类,皆为鲟类。

㊲交积纵横:纵横交叉地积压。

㊳振鳞:张开鳞甲。 翼:此指鱼腮两边的小髻。

㊴蜲蜲(wěi 尾)蜿蜿(wǎn 晚):龙蛇盘旋曲折之状。

【译文】

高唐大观的盛景啊，独异超凡无与伦比。巫山巍峩显赫举世无双，道路纵横交错层层重迭。登上陡峻山岩而下望，面临大堤积水。赶上大雨刚停，观看百川汇集，只见山洪汹涌，水波翻腾，轰鸣巨响掩没其他响声；百川之水交叉横流，沟满谷平，并入深池。汪洋滂湃，四下横溢，洪水汇聚，池深莫测。长风吹来，掀起波澜，浪涛起落，犹如田陇孤零零地附在山梁。惊涛迫岸，交相撞击，遇阻回旋，又相汇聚。激流骤聚，洪峰突起，似漂游过海而望碣石。洪波冲滚、众石相击，嗑嗑轰响，声震云天。巨石翻滚，时显时没，浪花飞溅，巨浪掀扬。水波摇动，旋转迂回，洪波浩荡，奔向远方。洪水奔腾，波涛相击，如云涌跃，响声霈霈。猛兽闻声，惊惶逃窜，狂奔乱突，不知所向。虎豹豺兕，闭息掩声；鹏鹗鹰鹞，飞逃避藏，发抖屏气，岂敢随意攫取。于是水鳖鱼虾，尽皆出水，纷纷爬出小洲南面。鼋鼍鳣鲔，交相积压，鳞张髻竖，宛如龙蛇。

【原文】

中阪遥望①，玄木冬荣②。煌煌荧荧③，夺人目精④，烂兮若列星，曾不可殚形⑤。榛林郁盛⑥，葩华覆盖⑦，双椅垂房⑧，纠枝还会⑨。徙靡澹淡⑩，随波暗蔼⑪，东西施翼⑫，猗狔丰沛⑬。绿叶紫裹⑭，丹茎白蒂⑮，纤条悲鸣⑯，声似竽籁⑰。清浊相和⑱，五变四会⑲。感心动耳，回肠伤气⑳。孤子寡妇㉑，寒心酸鼻㉒。长吏隳官㉓，贤士失志㉔。愁思无已㉕，叹息垂泪。登高远望，使人心瘁㉖。盘岸巑岏㉗，裖陈硊硊㉘。磐石险峻，倾崎崖隤㉙。岩岖参差㉚，从横相追㉛。陬互横忤㉜，背穴偃跖㉝，交加累积，重迭增益，状苦砥柱㉞，在巫山下。

【注释】

①中阪(bǎn 板):半坡。李善注:“中阪之中,犹未到山顶。” 阪:山坡。

②玄木:冬季开花的树木。 玄:即玄冬,指冬季。扬雄《校猎赋》:“于是玄冬季月”,《汉书注》:“北方色黑,故曰玄冬。”玄与冬荣之冬互文。 冬荣:冬日所开的花。

③煌煌荧荧:指草木开花发出的光彩。 煌煌:光辉貌。 荧荧:微微闪烁的样子。

④目精:眼珠子。

⑤殚形:形容详尽。 殚:尽,竭尽。

⑥榛(zhēn 真)林:栗树林。 郁盛:茂盛,茂密。

⑦葩华:指栗树之花。 葩(pā 趴):花。华:同“花”。 覆盖:此指栗花自相遮盖。

⑧椅(yī 衣):桐类树木,又称山桐子。 双椅:合枝的桐树。此据《六臣注文选》李周翰注“双椅,合枝也。”《六臣注文选》李善注“双椅,椅相属也。” 垂房:果实下垂。李善注:“垂房,花作房生也。房,椅实也。”

⑨纠枝:枝条卷曲下垂。李周翰注:“纠枝,交枝也。” 还会:指枝条相交叉。

⑩徙靡:枝条随风来回摆动的状志。 澹淡:水波的细纹。

⑪暗蔼:幽暗不明。

⑫东西施翼:形容茂密的树枝向四面八方分布,如鸟展翅。

⑬猗狔(yǐ nǐ 椅你):犹如说“婀娜”,柔弱下垂的样子。 丰沛:盛多。

⑭紫裹:紫色果实。 裹:果实皮。

⑮蒂:花及瓜果与枝茎相连的部分。

⑯纤:细,

⑰竽(yú 于):一种古乐器,状似笙而略大。 籁(lài 赖):一种箫类管乐器。

⑱清浊:风吹树枝发出的清脆与低沉的响 声。李注:“吹小枝则声清,吹大枝则声浊。”

⑲五变:五音(宫商角徵羽)的变化。 四会:与四方乐声相会合。李善注:

“四悬俱会也。又云，与四夷之乐相会也。”

⑳回肠伤气：形容声音动人肺腑，令人悲伤。李善注：“言上诸声，能回转人肠，伤断人气。”

㉑孤子：此指无父者。

㉒寒心：因恐惧而胆战心惊。

㉓长吏：指地位较高的官吏。 隳(huī 灰)官：废官。 隳：毁废。

㉔失志：丧失意志。

㉕已：止。

㉖心瘁：形容心情过度忧伤。

㉗盘岸：盘绕渠岸。

㉘裖(zhěn 振)陈：指池岸如同整顿过的笔挺陈列。 硊硊(wěi 韦)：形容山岩高峻。

㉙倾崎：倾侧 不稳，形容山势向外倾倒，令人不安。 崖隤(tuí 颓)：峭崖坍塌。

㉚岩岖：山岩崎岖不平。 参差：高低不平。

㉛从横相追：形容山势纵横交错，仿佛相互追逐。 从：通“纵”。六臣本作“纵”。

㉜陬(zōu 邹)互横忤(wǔ 午)：指山岩石角相互横伸直出。 陬：山石棱角。 牾：逆，不顺。

㉝背穴偃跖(zhí 直)：背住洞穴，拦住道路。 背穴：背住洞穴，反露出隙缝。 偃：堵塞。 跖：脚掌。 李善注：“偃跖，言山石之形，背穴偃蹇，如有所踏也。”

㉞砥(dǐ 抵)柱：山名，因山现于水中如石柱一般，故名。

【译文】

置身半坡，放眼眺望。但见冬树开出冬花，内烁耀眼，辉煌灿烂，光彩夺目，犹如群星，屈出不穷，难以名状。栗树成林，郁郁葱葱，栗花间杂于绿叶，交相遮掩。山桐之实成对垂吊，枝条弯曲紧紧相交。树枝随风摇摆，撩起微澜，绿荫浓郁晃动，时掩水波。枝条四下伸展，宛如鸟儿展翅。婀娜多姿，茂密繁盛，绿叶紫果，红茎白蒂。

风吹细枝，发出声声悲鸣。其声凄婉，好似籁竽之音。清音浊音，相为谐和，五音变幻交织，相会四方之音。扣动心弦，悦耳动听，回肠荡气，令人伤悲。孤儿寡母，闻之寒心，酸鼻欲泣。高官为之罢职，贤士因此丧志，愁思不绝，叹息流涕。

登高远望，令人心瘁。山岩峻峭，盘绕渠岸，笔挺高耸，成排列立。盘石险峻，好似悬岸将倾；怪石参差不平，纵横交错，仿佛相互追逐。山棱石角，旁伸侧出，背掩洞穴，横塞路径。岩石交加，层峦迭嶂，高险倍增，状如中流砥柱，屹立巫山之下。

【原文】

仰视山颠，肃何千千[1]。炫耀虹霓[2]，俯视崝嵘[3]，窒寥窈冥[4]，不见其底，虚闻松声。倾岸洋洋[5]，立而熊经[6]。久而不去，足尽汗出，悠悠忽忽[7]，怊怅自失[8]，使人心动，无故自恐。贲育之断[9]，不能为勇。卒愕异物[10]，不知所出。缱缱莘莘[11]，若生于鬼[12]，若出于神。状似走兽，或象飞禽。谲诡奇伟[13]，不可究陈[14]。上至观侧，地盖底平。箕踵漫衍[15]，芳草罗生[16]。秋兰茝蕙[17]，江离载菁[18]，青茎射干[19]，揭车苞并[20]。薄草靡靡[21]，联延夭夭[22]。越香掩掩[23]，众雀嗷嗷[24]。雌雄相失，哀鸣相号。王鹏鹂黄[25]，正冥楚鸠[26]。姊归思妇[27]，垂鸡高巢[28]，其鸣喈喈[29]，当年遨游[30]，更唱迭和[31]，赴曲随流[32]。有方之士，羡门高谿[33]，上成郁林[34]，公乐聚谷[35]。进纯牺[36]，祷琁室[37]，醮诸神[38]，礼太一[39]。传祝已具[40]，言辞已毕，王乃乘玉舆[41]，驷仓螭[42]，垂旒旌[43]，旆合谐[44]。纯大弦而雅声流[45]，洌风过而增悲哀[46]。于是调讴[47]，令人惏悷惨凄[48]，胁息增欷[49]。

【注释】

①千千：山色青青。　千：通“芊”，碧绿色。《六臣注文选》作“芊”。

②虹霓(ní 尼)：相传虹有雌雄之别，雄曰虹，雌曰霓。

③崝嵘(zhēng ráng 争荣)：即峥嵘，形容山势高峻陡突。　崝：同“峥”。

④窒寥(qiāo liáo 悄辽)：空洞深邃。窒，通“窍”。　窈(yǎo 咬)冥：幽暗。

⑤虚闻：仅仅听见。李善注：“言山下杳远不见，但空闻松声。”

⑥倾岸洋洋：岸岩摇摇欲倾，水流浩大湍急。

⑦熊经：十分恐惧的样子。《六臣注》张铣注：“岸倾水急，观者恐貌。熊径，如熊攀树而立，其身偻佝。”

⑧悠悠忽忽：言因惊恐而心神迷茫恍惚，不知所措。

⑨怊怅(chāo chòng 抄倡)：伤感失意的样子。

⑩贲(bēn 奔)、育：指孟贲，夏育，皆上古勇武果决之士。古书中常将二人并提。

⑪卒愕(cú è 促厄)：猝然惊愕。　卒：同“猝”，猛然。

⑫缕缕(xǐ 喜)莘莘(xīn 辛)：众多的样子。

⑬谲诡(jué guǐ 决鬼)：怪异多变。

⑭究陈：陈述穷尽。

⑮箕踵漫衍：形容山势如同簸箕似的脚掌，前宽后狭，平坦而宽大。　漫衍：宽阔平坦。

⑯罗生：如网罗密排而生。

⑰茝、蕙：皆兰草之类的香草。　茝(zhǐ 只)：同“芷”。

⑱江离：香草名。　载：则，乃。　菁(jīng 京)：花，开花。

⑲青荃(quán 全)、射(yé 业)干：皆香草名。

⑳揭车：香草名。　苞并：密集丛生。

㉑薄草：丛生之草。　靡靡：形容香草倾伏而相依的样子。

㉒联延：连绵不断。　夭夭：体志舒缓的样子。李善注：“夭夭，少长。”《六臣注》刘良注：“夭夭，美貌。”

㉓越香掩掩：散发出浓郁的香气。　越香：指香气散发。　掩掩：王念孙《广雅疏证释训》谓掩通“馣”，形容香气沈郁。

㉔嗷嗷(aó 敖):象声词,鸟禽哀鸣声。

㉕王鹎(jū 居):鸟名,又名鹎鸠。 鹂黄:即黄鹂,亦名黄莺。

㉖正冥:不详,疑为鸟名。 楚鸠:鸟名,即布谷鸟。

㉗姊归:杜娟鸟,又名子规。 思妇:鸟名

㉘垂鸡:鸡名,李善注:"不详。"《六臣注》李周翰注:"皆鸟名也。" 高巢:高居于巢。李善注:"巢高也。"

㉙喈喈(jiē 皆):鸟叫声。

㉚当年遨游:李善注:"一本云'子当千年,万世遨游。'未详。"此句疑错简,于此处不顺。 遨游:戏游。

㉛更唱迭和:更相啼唱,相迭而和。

㉜赴曲随流:言鸟之哀鸣如同歌曲,与流水相随和。李善注:"赴曲者、鸟之哀鸣,有同歌曲,故言赴曲。随流者,随鸟类而成曲也。"《六臣注》吕向注:"言鸟之唱和与流水合度。"

㉝有方之士:即方术之士,古代好讲神仙方术的人,自言能使人长生不老。

㉞羡门高谿(xī 西):李善注:"谿疑是誓字。"《史记·秦始皇纪》:"始皇之碣石,使燕人卢生求羡门、高誓。"依此"羡门""高誓"当为二人。

㉟上成郁林:言上山求仙之人,稠盛如林。

㊱公乐聚谷:言上山求仙之人聚集在山阿,共餐同乐。李善注:"盖方术之士,未详所见,又郁然仙人盛多如林木。公,共也。人在山上作巢。谷、食也。聚食于山阿。"

㊲进纯牺:献上纯洁的祭品。 牺:古代作祭品用的毛色纯一的牲畜。

㊳祷(dǎo 倒):祈祷。 琁(xuán 玄)室:用玉石装饰的房屋。琁,美玉。

㊴醮(jiào 叫):祭祀。

㊵礼:祭神以求福。 太一:也作"泰一",传说中的天神。

㊶传祝:向神表达求福之辞。

㊷玉舆:用宝玉装饰的帝王乘车。

㊸驷仓螭(chī 吃):犹言驾蛟龙,以蛟龙为驷车。 仓螭:指苍龙。仓,通"苍",青色。螭,传说中的蛟龙。

㊹旒(liú 流):古代帜下边垂有装饰物的旗子。 旌:用牛尾和彩色鸟羽作竿饰的旗子,亦旗之通称。

㊺旆(pèi 佩):古代旗帜末端形状如同燕尾的旒旗。

㊻紬(chōu 抽):抽引。 大弦:古代琴、瑟、琵琶等弦乐器的宫声弦。 雅声:指合于礼仪与道德规范的音乐。雅,正。

㊼冽(liè 列)风:寒风。

㊽调讴:奏乐歌唱。

㊾惏悷(lín lì 林力):悲伤的样子。 惨凄:悲痛。

㊿胁息:因悲痛而气息敛缩。 增欷(xī 希):因抽泣而呼吸加快。

【译文】

仰望山巅,青葱翠绿,如彩虹高悬,光耀奇目。俯视山谷,陡突高峻,空旷幽暗,深邃莫测,不见谷底,但闻松涛声声。崖岸倾危、面临万丈深谷。站立之处悬危,犹似熊攀高枝,悬吊空中。久立不敢移动,冷汗直流脚下。迷迷茫茫,不知所措,恍恍忽忽,怅然若失,令人惊心动魄,无端惶惶恐恐。纵有孟贲、夏育之果断,也难作出勇敢无畏的举动。猝然见到怪物,不知从何而来。怪物纷纭众多,好似鬼斧神工雕琢而成。有的状如奔兽,有的形同飞禽,奇形怪状,变化无常,不可尽述。

登上大观之侧,地表低宽平坦,状如簸箕足掌,前宽后狭。芳草密布丛生:秋兰芷蕙江离,遍地盛开;青茎射干揭车,密集杂生。芳草萋萋,倾伏相依,连绵不断,舒缓绚美。芳香郁发,百鸟齐鸣,雌雄失散,哀叫相唤。王雎黄鹂,正冥布谷,子归思妇,还有垂鸡,高居鸟巢,喈喈啼叫。逍遥戏游,此唱彼和,如歌宛转,似水涓流。

方术之士,羡门高誓,上山求仙,求者如林,在此同乐,共就餐食。祭献上纯色的牲畜,祈祷于玉饰的宫室。祭诸神,敬太一,祈祷之辞备,求福之言毕,于是先王乘王车,驾蛟龙,旌旗猎猎,飘展和谐。拨动琴瑟宫弦,流出雅音正声。凛冽寒风掠过,哀愁之情倍增,于是奏乐歌唱,令人凄惨悲凉。呼吸为之紧缩,抽泣由此加剧。

【原文】

于是乃纵猎者①，基趾如星②，传言羽猎③，衔枚无声④。弓弩不发，罘罕不倾⑤，涉漭漭⑥，驰苹苹⑦。飞鸟未及起，走兽未及发，何节奄忽⑧，蹄足洒血，举功先得⑨，获车已实⑩。王将欲往见，必先斋戒⑪，差时择日⑫。简舆玄服⑬，建云旆⑭，霓为旌⑮，翠为盖⑯，风起雨止，千里而逝。盖发蒙⑰，往自会⑱。思万方，忧国害，开贤圣，辅不逮⑲。九窍通郁⑳，精神察滞㉑，延年益寿千万岁。

【注释】

①纵：安置，分布。　猎者：指随王打猎的兵士。

②基趾：指观脚。　如星：指分布在观脚的猎者星罗棋布。

③羽猎：帝王狩猎，士卒负羽箭随从，因名羽猎。

④衔枚：古代行军时，为防止军队言谈喧哗，令士兵将枚横衔于口中，以免张口。　枚：形如筷子的器具。

⑤罘罕(fú hǎn 伏罕)：捕禽兽的网子。　罘：捕兽网。　罕：同“罕”，捕鸟网。　倾：刘良注：“倾犹施也。”

⑥漭漭(mǎng 莽)：水面宽广无边。

⑦苹苹：杂生丛生的样子。

⑧何节：李善注：“何，问辞也。节，所执之节也。”《六臣注》作“弭节”。李周翰注：“弭节，犹少时也。言鸟兽未及远飞少时之间。”似作“弭节”为妥。　奄忽：迅疾。

⑨举功先得：对首先猎获者论功举用。

⑩获车：指载猎获之物的车。　实：充实，载满。

⑪斋戒：古人在祭祀前沐浴更衣，不饮酒不吃荤，不与妻妾同寝，整洁心身，以示虔诚。

⑫差时：择时。差，选择。

⑬简舆：省简其车。　玄服：黑色衣服。李善注：“冬王水，水黑色，故衣黑

服。”

⑭云旆：云旗，指高入云霄之旗。

⑮霓为旌：以彩虹为彩带。

⑯翠为盖：以翠鸟的羽毛为车盖。 盖：车盖，其状如伞。

⑰发蒙：启发蒙昧。

⑱会：指与神女相会。

⑲开圣贤，辅不逮：开通圣贤之路，让他们来补足自己的不足之处。 逮：及。

⑳九窍：九孔。眼、耳、鼻、口七窍，加上大、小便处，称为九窍。此处泛指人体各个器官。 郁：郁结不畅。

㉑察滞：舒通精神上的郁结之气。 察：清爽，舒畅，此处用作动词。

【译文】

于是猎手分置山脚，星罗棋布。传布命令，狩猎开始，衔枚禁哗，弓箭不发，罗网不撤。涉过漭漭水泽，穿过茂密草坡，飞禽不及展翅，走兽未能奔逃，瞬息之间，蹄足洒血。一举即获，猎物满车。

大王欲见神女，必须先行斋戒，择选吉日，驾乘简车，身着黑服，云霓为旌旗，翠羽为车盖。待到风起雨住，飞越千里，启发蒙昧，相会神女。思天下大事，虑国家忧患，广开圣贤之路，弥补君王不周。九窍通畅，心旷神爽，延年益寿，千秋万岁。

（徐之明 译注）

神女赋一首 并序

宋 玉

【题解】

这篇言情赋是中国文学史上的第一篇神女赋，也是第一篇美女赋。宋玉笔下的巫山神女外在之美“其象无双，其美无极。”就连绝世美女西施也“比之无色”。她的内心感情既丰富，又细腻。“望余惟而延视兮，若流波之将澜。意似近而既远兮，若将来而复还。”仅寥寥数笔，便淋漓尽致地刻画出神女充满激情而又娇羞含蓄的复杂感情。她是那样姣美“无极”，又是那样圣洁无瑕。“怀贞亮之洁清兮，卒与我兮相难”。“含然诺其不分兮”，“曾不可乎犯干”。这位神女既是活灵活现，令人“私心独悦”的美人，又是一位神圣不可亲近的女神，使人欲近不敢，欲远不能，故而“徊肠伤气，颠倒失据”。表现出作者不仅善于人物的状貌描写，而且非常善于心理描写。

宋玉这篇赋给后世文人墨客描写美女以很大影响。曹植的《洛神赋》所受的影响最为明显。宋玉之后的许多作家，如王粲、杨修、江淹等人都曾写过神女赋，但论其成就与影响，皆未能超过宋玉的《神女赋》。

【原文】

楚襄王与宋玉游于云梦之浦①，使玉赋高唐之事②。其

夜，王寝，果梦与神女遇，其状甚丽。王异之，明日以白玉。玉曰："其梦若何："王曰："晡夕之后[3]，精神恍忽，若有所喜，纷纷扰扰[4]，未知何意。目色仿佛[5]，乍若有记[6]。见一妇人，状甚奇异。寐而梦之，寤不自识。罔兮不乐[7]，怅然失志。于是抚心定气[8]，复见所梦。"王曰："状何如也？"玉曰："茂矣，美矣，诸好备矣；盛矣，丽矣，难测究矣。上古既无，世所未见。瑰姿玮态[9]，不可胜赞。其始来也，耀乎若白日初出照屋梁；其少进也，皎若明月舒其光。须臾之间，美貌横生[10]，晔兮如华[11]，温乎如莹[12]。五色并驰[13]，不可殚形[14]，详而视之，夺人目精[15]。其盛饰也，则罗纨绮缋盛文章[16]，极服妙采照万方[17]。振绣衣，被袿裳[18]，袂不短，纤不长[19]，步裔裔兮曜殿堂[20]。忽兮改容，婉若游龙乘云翔[21]。嫋被服[22]，倪薄装[23]，沐兰泽[24]，含若芳[25]，性和适[26]，宜侍旁[27]，顺序卑[28]，调心肠[29]。王曰："若此盛矣，试为寡人赋之。"玉曰："唯唯。"

【注释】

①浦：水边。

②高唐之事：详见《高唐赋》。

③晡（bū 不）：指申时，即下午三点至五点。李善注："晡，日跌时也。" 晡夕：黄昏。

④纷纷挠挠：纷乱不安的样子。张铣注："纷纷挠挠、神志陵乱貌。"李善注："纷挠，喜也。"《胡氏考异卷四》："袁本、茶陵本无此四字。"

⑤目色：指视力。 仿佛：模糊不清。

⑥乍：初。

⑦罔：通"惘"，惘然若失。

⑧抚：安。 抚心：安静下心来。

⑨瑰姿：瑰丽的姿容。 玮(wěi 伟)态：美好的形态。

⑩横生：处处洋溢出来，充分显露出来。

⑪晔(yè 叶)：光采灿烂。李善注："盛貌。" 华：花。

⑫温：温润，润泽。 温乎：温润的样子。 莹：光洁的玉石。

⑬五色并驰：五光十色，光采齐放。 驰：施放。李善注："驰，施绮五色也。"

⑭殚(dan 单)形：详尽地形容。

⑮夺人目精：耀眼夺目。 目精：眼珠子。

⑯罗、纨、绮、缋(qǐ huì 起会)：皆丝织品。 文章：指文彩，错杂的色彩或花纹。

⑰万方：犹言四方。

⑱袿(guī 归)：古代妇人的上衣。 裳：古人穿的下衣。

⑲袱(nóng 农)：衣厚。 纤(xiān 先)：细。 此言神女衣着长短肥瘦皆得体，衣着丰腴不嫌短，纤薄亦不觉长。

⑳裔裔(yì 义)：形容步履轻盈柔美。 曜(yào 要)：照耀。

㉑游龙：游动的龙，比喻姿态柔婉婀娜。

㉒嫷(tuǒ 妥)：华美。

㉓侻(tuì 退)：相宜，可体。李善注："侻，可也。言薄装正相堪可。"

㉔沐：涂抹。李善注："沐，洗也，以兰浸油泽以涂头。" 兰泽：以香兰浸制的头油，

㉕若芳：杜若的芬芳。若，即杜若，香草名。

㉖和适：温和柔顺。

㉗侍旁：侍奉于君王左右。

㉘序卑：恭顺柔和。李善注："卑，柔弱也。"

㉙心肠：心地。

【译文】

楚襄王和宋玉在梦云泽畔游览，叫宋玉为他陈述了先王游览高唐梦遇神女的传说。那天夜里，襄王睡后，果真梦见与神女相会。神女的容貌非常美丽，令襄王惊异。第二天，襄王就把梦中相遇神

女之事告诉宋玉。宋玉问："梦遇神女的情景如何？"楚王说："傍晚之后，我就神情恍惚，好像有什么喜事将至，弄得心神不定，不知想些什么，当时眼神昏昏糊糊，但起初的情景还曾记得。只见一位妇人，容貌甚为出众。睡梦中遇见她，醒来后自己却记不起来，令人怏怏不乐，怅然若失。于是平心定气，又重现梦遇神女的情景。"宋玉问："那妇人的容貌如何？"襄王答道："丰盈俊美，具备了所有的美；充满朝气，俏丽，简直元法形容。自古没有，今世不见。瑰丽的姿容，完美的形态，实在赞美不尽。神女刚出现时，光彩耀人，宛如旭日初升光照屋梁；稍进一点，皎洁明晰，恰似明月露脸散发柔光。顷刻之间，美容洋溢，如花之光采照人，似玉之温和润泽。五彩并放，形容不尽。注目而视，光耀夺目。其服饰之华丽，缕罗绸缎，文彩斑斓，艳服妙彩，光照四方。抖绣衣，着长裙，丰腴而不觉肥短，纤薄而不觉细长。步履轻盈柔美，丰彩映照殿堂。忽然姿容变幻，体态柔婉，宛如游龙腾云翱翔。裘服华美，薄装可体，头抹兰草香油，缊含杜若芬芳，性情温和，宜伴君侧，柔和恭顺，可调心情。"襄王接着说："如此盛美的神女，请为寡人做首神女赋。"宋玉连声应道："是、是。"

【原文】

夫何神女之姣丽兮①，含阴阳之渥饰②。被华藻之可好兮③，若翡翠之奋翼④。其象无双⑤，其美无极⑥。毛嫱鄣袂⑦，不足程式⑧，西施掩面⑨，比之无色。近之既妖，远之有望。骨法多奇⑩，应君之相⑪。视之盈目，孰者克尚⑫？私心独悦⑬，乐之无量⑭。交希思疏⑮，不可尽畅⑯。他人莫睹，王览其状。其状峩峩⑰，何可极言？貌丰盈以庄姝兮⑱，苞温润之玉颜⑲。眸子炯其精朗兮⑳，瞭多美而可观㉑。眉联娟以蛾扬兮㉒，朱唇的其若丹㉓。素质干之醁实兮㉔，志解泰而体闲㉕。既姽婳于幽静兮㉖，又婆娑乎人间㉗。宜高殿以广意

兮[28]，翼放纵而绰宽[29]。动雾縠以徐步兮[30]，拂墀声之珊珊[31]。望余帷而延视兮[32]，若流波之将澜[33]。奋长袖以正衽兮[34]，立踯躅而不安[35]。淡清静其愔嫕兮[36]，性沉详而不烦[37]。时容与以微动兮[38]，忘未可乎得原[39]。意似近而既远兮，若将来而复旋[40]。褰余帱而请御兮[41]，愿尽心之惓惓[42]。怀贞亮之洁清兮[43]，卒与我兮相难[44]。陈嘉辞而云对兮[45]，吐芬芳其若兰。精交接以来往兮[46]，心凯康以乐欢[47]。神独享而未结兮[48]，魂茕茕以无端[49]，含然诺其不分兮[50]，喟扬音而哀叹，颜薄怒以自持兮[51]，曾不可乎犯干[52]。

【注释】

①何：多么。　姣丽：美丽。

②渥（wò 沃）饰：刘良注："渥饰，谓含天地渥厚之美饰。"　渥：厚，丰厚。

③被：通"披"。　华藻：犹言华饰，华丽的服饰。　可好：刚好合适，恰到好处。

④翡翠：指翡翠鸟。　奋翼：展翅。

⑤象：象貌。

⑥无极：没有尽头，等于说达到了极点。

⑦毛嫱（qiáng 墙）：古代美女。《庄子·齐物论》："毛嫱、丽姬，人之所美也。"《经典释文》："司马（彪）云：'毛嫱，古美人，一云越王美姬也。'"　鄣袂（mèi 妹）：以袖掩面。　鄣：通"障"，遮掩。

⑧程式：比示姿容。　程：显示，显露。　式：样式，榜样。

⑨西施：春秋时越国美女，又称先施，西子。

⑩骨法：即骨相，旧时看相的人，称人的骨骼、形体，相貌为骨法，以骨相推论人的命运和性格。　多奇：出奇，特别出众。

⑪应君之相：有适合侍奉君侧的骨相。

⑫孰者：谁人。　克：能够。　尚：通"上"，超过。李善注："谁者能尚，言无有也。"

⑬私心：内心，独自的想法。

⑭无量：无法计量。

⑮交希：交往疏浅。这里是淡薄之义。

⑯畅：伸展，舒发。李善注："畅，申也，未可申畅已志也。"

⑰峩峩(é 娥)：又作"峨峨"，形容容貌端庄盛美。 极言：尽言，形容不尽。

⑱丰盈：丰满。 庄姝(shū 书)：端庄美丽。

⑲苞：饱满。《尔雅·释注》："苞，丰也。" 温润：温和而润泽。 玉颜：姣美如玉的容颜。古以温润描写玉色，此用以形容人的容颜。

⑳眸(móu 谋)子：瞳仁，亦泛指眼睛。 炯(jiong 迥)：形容目光明亮。精朗：清澈明朗。

㉑瞭(liǎo 了)：眼珠明亮。

㉒联娟：微微弯曲状。 蛾扬：蛾眉挑扬，形容美女的笑貌。

㉓的(dì 地)：鲜明。

㉔素：生就的。 质干：躯干，身段。 酥：通"浓"，丰厚。 酥实：丰满盈实。

㉕解泰：心志闲适安样。 体闲：体志闲雅。

㉖姽婳(guǐ huà 鬼画)：闲静的样子。 幽静：指幽隐寂静之处。

㉗婆娑(suō 唆)：盘旋。

㉘宜高殿：宜于置身高殿之上。李周翰注："宜置高殿之上，翼然使放纵自宽也。"

㉙翼放纵：自由舒缓，如鸟舒展翼翅。李善注："翼、放纵貌，如鸟之翼，随意放纵。" 绰宽：宽绰。

㉚雾縠(hú 胡)：轻薄如雾的绉纱。 縠：绉纱。李善注："縠，今之轻纱，薄如雾也。" 徐步：缓缓而行。

㉛拂：擦拭。 墀(chí 迟)：殿堂的台阶。 珊珊：玉在轻纱缓行中抖动发出的响声。李周翰注："珊珊、玉声也。"

㉜延视：引颈而视。

㉝流波：形容神女的目光如水波流动。 澜：泛起波澜。

㉞奋：抖动。 正衽(rèn 任)：将衣服整理端正。

㉟踯躅(zhí zhú 直足)：徘徊不定。

㊱淡：安静。 愔嫕(yīn yì 音义)：和顺娴淑。

㊲沉详：沉静安详。 不烦：不烦躁。

㊳容与：安闲自得的样子。

㊴志未可乎得原：指摸不透她的本意。 原：本、本意。

㊵旋：回，回转。

㊶褰(qiān 千)：撩起。 帱(chóu 仇)：床帐。 请御：请求侍奉君王。

㊷惓惓(quán 全)：犹言“拳拳”，诚恳的样子。刘良注：“惓惓，尽心貌。”

㊸贞亮：贞风亮节。

㊹卒：终，最终。 相难：难以相近。李周翰注：“相难而不相近也。”

㊺嘉辞：美好的言辞。

㊻精交接：神交，精神上的交往。 交接：人与人之间的交往。

㊼亨：通，亨通。 未结：未曾交结，指身体未曾接触。

㊽茕茕(qiǒng 穷)：孤孤单单，无依无靠的样子。 无端：无因，无缘无故。

㊾含然诺：含有许诺之心。 不分：没有直接了当地表露出来。

㊿扬音：扬声，高声。

(51)颋(pǐng 品)：因怒而脸色发青，一说指收敛容貌。 薄：微。 自持：自守矜持。

(52)曾：加强否定的副词。 犯干：等于说干犯，触犯。

【译文】

那神女是何等的俏丽啊，得天独厚，天生丽质。衣着华丽而可体，宛如翠鸟展双翅。其貌无双，其美无比。毛嫱掩袖，不配展示姿容；西施遮面，自愧姿色不如。近看俊美，远看可观。骨相非凡超群，具有侍君之相。视之怿悦满目，谁能超越其上。我独自喜悦，其乐无穷。然而交浅恩薄，不能倾诉衷肠。别人看之不见，大王独览其貌。其貌端庄俊美，语言难以详述。体态丰腴，端庄秀丽，容颜似玉，饱满润泽。眸子清澈明朗，秀目明亮耐看。蛾眉弯弯微挑扬，红唇鲜亮似朱丹。身段丰满盈实，心态安适，体态娴雅。幽处于仙境，徘徊在人间。真该让她高堂大殿抒情怀，如同鸟儿展翅任舒宽。

飘动着薄雾般的轻纱缓缓而行，擦着上下台阶发出玉响声声。

她朝我的床惟引颈探望，眼如秋水泛起微波。挥动长袖端正衣襟，徘徊往复心神不安。贤淑文静神态安详，不烦不躁生性恬静。时而悠然有所表示，她的本心无法猜透。其心似欲亲近，举动却是远离；似要前来，却又返身离去。撩开我的床帐请求陪待，欲尽拳拳之诚意，却又心怀贞风亮节，始终难与我亲近。说以嘉言美辞对我作答，口溢芳香，浓郁如兰。凭着神交而往来，内心康乐又欢悦。唯在神通，全无接触，灵魂孤独，无缘无故。内心允诺，口不直言。喟然长叹，哀声高扬。她敛容微怒，矜持庄重，令人不敢冒犯。

【原文】

于是摇佩饰，鸣玉鸾①，整衣服，敛容颜，顾女师②，命太傅③。欢情未接，将辞而去。迁延引身④，不可亲附，似逝未行，中若相首⑤。目略微眄⑥，精彩相授⑦，志态横出，不可胜记。意离未绝，神心怖覆⑧，礼不遑讫⑨，辞不及究⑩，愿假须臾⑪，神女称遽⑫。徊肠伤气⑬，颠倒失据⑭。暗然而暝⑮，忽不知处。情独私怀⑯，谁者可语。惆怅垂涕，求之至曙。

【注释】

①玉鸾：玉铃，挂车前横木上的铃铛。

②女师：古代向女子教授妇德的教师。李善注："古者皆有女师，教以妇德。今神女亦有教也。"

③太傅：官名，古代三公之一，亦指辅佐教育太子之官。此当指辅教女子之官。

④迁延：退而离去。　引身：动身。

⑤相首：相向，相对。吕向注："言将去未行之间，又顾回颜相向。"

⑥微眄：轻轻地扫了一眼。　眄：斜视。

⑦精采：神采。李注："目略轻看，精神光采相授与也。犹未即绝。"

⑧怖覆：有所惶恐而反复不定。

⑨不遑：来不及。　讫：尽，毕。
⑩究：尽，毕。
⑪假：借，凭藉。　须臾：短暂的机会。
⑫遽(jù 巨)：急迫。　称遽：声称急于离去。
⑬徊肠伤气：即回肠荡气，指神女的言辞缠绵悱恻，离愁难解。
⑭颠倒失据：神魂颠倒，失去凭据。
⑮暗然：昏暗的样子。　暝：亦昏暗不明。
⑯情独思怀：独自暗怀思念之情。

【译文】

于是神女摇动玉佩，鸣响玉铃，整理衣装，收敛面容，回叫女师，命唤太傅，未能承受欢情，就将辞别而去。动身退离，不能亲近。欲去未行，心有所向，秋波微动，神采传情。心态横生，奥妙难言。然而离去之心尚在，精神惶恐不定。礼节未能尽施，言辞不及毕陈，愿借片刻以求亲近，神女却称急于离去。使人内心辗转，离愁难解，神魂颠倒，无所依托。骤然天昏地暗，顿时手脚无措。独怀离情别绪，有谁可诉衷肠。惆怅而泪下，想她到天亮。

（徐之明　译注）

登徒子好色赋一首　并序

宋　玉

【题解】

这篇言情小赋写登徒子大夫在楚王面前说宋玉是好色之徒，

宋玉则反唇相讥，用反证法表明了自己的清白，高洁，而登徒子才是好色之徒。一篇好色赋让登徒子成了千古所非的好色之徒的代称。爱其糟糠陋妻的登徒子何色之好？看来古人于“好色”的看法在观念上异于后代。《孟子》就把斯宇妻子而不离视为好色：“昔者太王好色，爱厥妃。《诗》云：‘古公亶父，来朝走马，率西水浒，至于岐下，爰及姜女，聿来胥宇。’”

这篇诙谐的小赋读似风趣，但作者所要表达的主题是严肃的：爱美之心，人皆有之，但当发乎情愫，止乎礼义。恰如李善所注：“此赋假以为辞，讽于淫也。”文章正是围绕情与礼的矛盾来展开的，旨在说明“好而不淫”之理，是其所讽也。刘勰亦如是评价：“宋玉赋好色，意在微讽，有足观者。”（《文心雕龙》）

【原文】

大夫登徒子侍于楚王①，短宋玉曰②：“玉为人体貌闲丽③，口多微辞④，又性好色，愿王勿与出入后宫。”王以登徒子之言问宋玉，玉曰：“体貌闲丽，所受于天也；口多微辞，所学于师也。至于好色，臣无有也。”王曰：“子不好色，亦有说乎⑤？有说则止，无说则退。”玉曰：“天下之佳人，莫若楚国；楚国之丽者，莫若臣里；臣里之美者，莫若臣东家之子⑥。东家之子，增之一分则太长，减之一分则太短；著粉则太白，施朱则太赤⑦。眉如翠羽⑧，肌如白雪，腰如束素⑨，齿如含贝⑩。嫣然一笑，惑阳城，迷下蔡⑪。然此女登墙窥臣三年，至今未许也。登徒子则不然。其妻蓬头挛耳⑫，龈唇厉齿⑬，旁行踽偻⑭，又疥且痔⑮。登徒子悦之，使有五子。王孰察之⑯，谁为好色者矣。”

是时，秦章华大夫在侧，因进而称曰⑰：“今夫宋玉盛

称邻之女，以为美色。愚乱之邪，臣自以为守德，谓不如彼矣。且夫南楚穷巷之妾[18]，焉足为大王言乎？若臣之陋目所曾睹者，未敢云也。”王曰：“试为寡人说之。”大夫曰：“唯唯[19]”。臣少曾远游，周览九土[20]，足历五都[21]。出咸阳[22]，熙邯郸[23]，从容郑、卫、溱、洧之间[24]。是时，向春之末[25]，迎夏之阳，鸽鹅喈喈[26]，群女出桑[27]。此郊之姝[28]，华色含光[29]，体美容冶[30]，不待饰装。臣观其丽者，因称诗曰：‘遵大路兮揽子袪[31]。’赠以芳华辞甚妙[32]。于是处子恍若有望而不来[33]，忽若有来而不见。意密体疏，俯仰异观，含喜微笑，窃视流眄[34]，复称诗曰：‘寤春风兮发鲜荣[35]，洁斋俟兮惠音声[36]。赠我如此兮，不如无生[37]。’因迁延而辞避[38]。盖徒以微辞相感动，精神相依凭。目欲其颜，心顾其义，扬诗守礼，终不过差[39]，故足称也。”

于是楚王称善，宋玉遂不退。

【注释】

①大夫：古官名。　登徒：姓氏。　子：古代男子的通称。

②短：说人坏话。李善引高诱《淮南子》注曰：“短，说其罪阙也。”

③闲：闲雅。　李善注：“闲，静也。”

④微辞：委婉之辞。李善注：“微，妙也。”

⑤说：辩说，这里指辩说之辞。

⑥东家：东邻。

⑦著、施：并有附加之义，这里等于说涂抹上。

⑧翠羽：翡翠鸟的羽毛，青黑色。

⑨束：约，缠束。　素：未染色的丝绸。

⑩贝：海贝。

⑪阳城，下蔡：二县名，为楚国贵族封邑，此替指封于两地的贵族，公子。

李善注："盖楚之贵介公子所封，故取以喻焉。"

⑫挛：卷曲。李善注引《尔雅》曰："挛，病也。"

⑬龈(yàn 厌)：张口露齿。 龈唇：指嘴唇豁缺，不能掩齿。 历：稀疏。

⑭旁行：走起来歪歪斜斜。 旁：偏，歪斜、踽偻(yǔ lǚ 语吕)：即伛偻，腰弯背曲。

⑮疥：疥癣。

⑯孰：通"熟"，仔细周详。

⑰称：称举，称赞。

⑱穷巷：陋巷。

⑲唯唯：《文选》诸本皆于"唯唯"处结段，以下另起行，似未妥。黄侃先生《文选评点》即指出："'臣少曾远游'句不当提行。"黄说是。

⑳九土：李善注："九州之土"。

㉑五都：五方的都邑，此指各地繁华的都市。

㉒咸阳：古地名，战国时秦国国都，在今陕西省咸阳市东北二十里。

㉓熙(xī 西)：通"嬉"，游玩。李善注："戏也"。

㉔从容：这里是行为举动的意思。 溱(zhēn 真)洧(wěi 尾)：郑国境内的两条河水，在今河南省境内。 郑、卫：指春秋时郑国与卫国，分别在今河南省与河北省境内。

㉕迎：接近，将近。

㉖鸨鹏(cāng gēng 仓庚)：黄鹂。 喈喈：鸟鸣声。

㉗群女出桑：此句典出《诗·魏风·十亩之间》："十亩之间兮，桑者闲闲兮，行与子还兮。"据说卫地的桑林间，往往是男女相聚而生恋情之处。 群女：采桑女。

㉘姝：美女。

㉙华色含光：花容般的美色透着光洁。

㉚容冶：容貌艳丽。 冶：妖艳。

㉛"遵大路"句：此句出自《诗·郑风·遵大路》，原句为"遵大路兮！掺执子之袪兮？"李善注："谓道路逢子之美，愿揽子之袂，与俱归也。" 袪(qū 区)：衣袖。 遵：循，沿着。 揽：持。

㉜芳华：芳草的花。李善注："折芳草之华以赠之，为辞甚妙。"

㉝恍若：即恍然，指似见非见模糊不清的样子。

㉞眄(miǎn 免):斜视。 流眄:指目光流动传情而不正视。

㉟寤:醒。 寤春风:等于说因春风而唤醒。 鲜荣:鲜花。李善注:"鲜荣、华也,喻少年之盛。"

㊱洁:纯洁。 斋:庄重,庄严。李善注:"斋,庄也,言自洁貌矜庄以待惠音声。"

㊲无生:不如不生,遗憾之词。此句出自《诗·小雅·苦之华》。李善注:"《毛诗》曰'知我如此,不如无生。'郑玄曰:'则已之生,不如不生。'无生,恨之辞也。"

㊳迁延:引退。

㊴过差:过失,差错。

【译文】

登徒子大夫侍奉在楚王身边,对楚王说宋玉的坏话:"宋玉这人长得容貌俊美,举止闲雅,能言善辩,而且生性好色,望大王不要带他出入后宫。"楚王将登徒子说的这番话问宋玉,宋玉回答说:"举止闲雅、容貌俊美,这是老天赐与的;能言巧辩,那是从老师那儿学来的。至于好色,为臣的没有那回事。"楚王说:"你不好色,你有辩解之词吗?有理由澄清就留下,说不清楚就退下去。"宋玉说:"天下的美人,没有谁赶得上楚国的;楚国的丽人,谁也比不上我家乡的;我家乡的美女,莫过于臣东邻的女子。那女子增高一分就显得太高,减去一分又显得太矮;抹上香粉则显得太白,涂上胭脂又显得太红。秀眉好似那翡翠的黑羽毛,肌肤宛如那洁白的冰雪,腰肢恰像一束白色的细绢。牙齿如同洁白的海贝。嫣然一笑,颠倒了阳城公子的神魂,迷乱了下蔡王孙的方寸。然而,这股姿色的美女,登上墙头偷看了我三年,臣子至今尚未答理她呢。登徒子就不同了。他的妻子蓬头垢面,耳朵卷曲,唇不掩齿,门牙稀疏;走路偏偏倒倒,驼背弯腰;患有疥癣,外加痔疮。登徒子喜欢她,与她生养了五个孩子。请大王细加明察,谁是好色之徒。"

此时,秦国的章华大夫正在旁边,就上前声称道:"适才宋玉盛

赞他邻居的女子，视之为天姿绝色。我这愚钝而昏乱的不正之臣，自认为是坚守德操的人。说起来的话，我守德方面就不及他宋玉了。再说楚国南部穷乡陋巷的贱女，哪值得对大王一提呢！像下臣这种目光短浅的人所看到过的美女，就不敢对大王夸耀。”楚王说：“那就说说你看到的女子吧！”章华大夫连声道：“好、好！臣年轻之时曾远出遨游，遍览九州各地，足经五方都市；出入于咸阳，戏游在邯郸，逗留于郑国与卫国，溱水与洧水之间。那时暮春将尽，夏暖迎来，黄鹂声声啼唱，众女外出采桑。这一带郊外的美女，面色如花，容光焕发，体态柔美，姿容妖艳，全不用修饰与打扮。我看上了其中一位美女，于是颂诗道：“沿着大路一同走啊，我牵着你的衣袖。”我献上芳香的鲜花，道出动听的话语。于是乎那姑娘恍忽在相望而未曾前来，似乎想前来却又不敢接近。一俯一仰，生出异态万端；微微一笑，透出心中喜欢。偷眼暗视，眼波流传。美女也回颂诗道：”春风唤醒万物啊，鲜花吹又生。我洗心洁面，庄重地恭候你的佳音。你却颂以这轻佻的大路诗，真不如不赠。”于是她缓缓告辞而去。彼此仅靠诗句倾诉衷情，独以精神相互寄托。我多么想端视她的秀容呵，而心中却顾念着礼义。扬诗以传情而持守礼义，终究没有过失之举。因此他值得称赞。”

于是楚王应声道好，宋玉才没有退下。

（徐之明　译注）

洛神赋一首 并序

曹子建

【作者】

曹植(192～232),三国魏文学家。字子建,谯(今安徽亳县)人。曹操之子,曹丕同母弟,封陈王,谥思,世称陈思王。他在年轻时就很有文学才能,又有建功立业的强烈愿望,颇得曹操喜爱,一度欲立为太子,终因其"任性自行,不自雕励"而改变初衷。后来曹丕、曹睿父子相继为帝,他备受猜忌与迫害,终于在41岁时郁郁死去。

曹植是建安时期成就最高的作家,他的文学成就是多方面的,诗、赋、文兼善,现存其诗80多首,辞赋、散文40余篇。他的辞赋既继承了前人的优秀传统,又充分体现了时代气息和自己的独特风格,代表了建安时期辞赋发展所到达的新的高度。其诗赋均善用比兴手法,语言精炼,词采华茂。宋人辑有《曹子建集》。

【题解】

《洛神赋》是曹植的代表作品。叙述作者与洛神相遇,互相爱慕,但因人神道殊,未能结合,终于含恨分离的故事。关于此赋的本意,历来说法不一,有的认为是仿效宋玉的《神女赋》,赞美一位美丽的神女;有的认为是寄寓作者对君王的思慕和怀才被黜,衷情不能相通的苦闷;有的认为是感叹甄后的事。据说曹植深爱甄后,但她为曹丕所娶,后又被郭后谗死,曹植感泣怀念,遂作此赋。后说虽

因无充分的史实根据而被人认为是小说家附会之辞，但根据此赋内容，确属爱情故事，和以美人香草象征君臣关系之作显然不同。全赋以宋玉的《高唐赋》和《神女赋》为借鉴，表现出更高度的形象性和更丰富的想象力，生动细腻地刻画出洛神这个优美的妇女形象，深刻地表现出作者与洛神的真挚爱情和离愁别恨。全赋词采流丽，抒情味浓，并具有浓厚的生活气息，艺术感染力很强。

【原文】

黄初三年①，余朝京师②，还济洛川③。古人有言，斯水之神④，名曰宓妃⑤。感宋玉对楚王神女之事⑥，遂作斯赋，其辞曰：

【注释】

①黄初：魏文帝曹丕年号(220～226)。

②京师：此指当时京都洛阳。

③洛川：洛水。源出陕西洛南县西北部，东入河南，经卢氏、宜阳、洛阳，经偃师纳伊河后，称伊洛河，到巩县的洛口流入黄河。

④斯：指示代词，这。

⑤宓(fú 伏)妃：古代传说为伏羲氏的女儿，淹死于洛水，为洛神。伏羲亦作宓羲。

⑥宋玉：战国时楚国的文学家，善辞赋，有《高唐赋》、《神女赋》等。

【译文】

黄初三年，我去京城朝见皇帝，回来时渡过洛川。古人说，洛水之神名叫宓妃。我有感于宋玉对楚王所说的神女的故事，于是作了这篇赋，其辞为：

【原文】

余从京域①，言归东藩②。背伊阙③，越辕轅④，经通

谷[5]，陵景山[6]。日既西倾，车殆马烦[7]。尔乃税驾乎蘅皋[8]，秣驷乎芝田[9]，容与乎阳林[10]，流眄乎洛川[11]。于是精移神骇[12]，忽焉思散[13]。俯则未察，仰以殊观，睹一丽人[14]，于岩之畔。乃援御者而告之曰[15]："尔有觌于彼者乎[16]？彼何人斯[17]？若此之艳也！"御者对曰："臣闻河洛之神，名曰宓妃。然则君王所见，无乃是乎？其状若何？臣愿闻之。"余告之曰："其形也，翩若惊鸿[18]，婉若游龙[19]。荣曜秋菊[20]，华茂春松[21]。仿佛兮若轻云之蔽月[22]，飘摇兮若流风之回雪[23]。远而望之，皎若太阳升朝霞；迫而察之[24]，灼若芙蕖出渌波[25]。袿纤得衷[26]，修短合度[27]。肩若削成，腰如约素[28]。延颈秀项[29]，皓质呈露[30]。芳泽无加[31]，铅华弗御[32]。云髻峨峨[33]，修眉联娟[34]。丹唇外朗，皓齿内鲜，明眸善睐[35]，靥辅承权[36]。瑰姿艳逸[37]，仪静体闲[38]。柔情绰态[39]，媚于语言[40]。奇服旷世[41]，骨像应图[42]。披罗衣之璀粲兮[43]，珥瑶碧之华琚[44]。戴金翠之首饰[45]，缀明珠以耀躯。践远游之文履[46]，曳雾绡之轻裾[47]。微幽兰之芳蔼兮[48]，步踟躕于山隅[49]。于是忽焉纵体[50]，以遨以嬉[51]。左倚采旄[52]，右荫桂旗[53]。攘皓腕于神浒兮[54]，采湍濑之玄芝[55]。"

【注释】

①京域：京都地区。

②言：语助词，无义。 东藩：古代帝王分封在东方的屏藩朝廷的诸侯。曹植当时被封为鄄(juàn 倦)城王，鄄城在今山东省，处于洛阳之东，故称东藩。

③伊阙：山名。在洛阳城南。《水经注·伊水》："伊水又北入伊阙，昔大禹疏以通水，两山相对，望之若阙。伊水历其间北流，故谓伊阙也。"

④辕轅(huán yuǎn 环园)：山名，关口名。在河南偃师县东南。山路险阻，凡12曲。循环往复，故称辕轅，为后汉何进所置八关之一。

⑤通谷：山谷名。在洛阳南五十里。

⑥陵：登。 景山：在今河南偃师县境。

⑦殆：同“怠”。疲乏。 烦：疲倦。

⑧尔乃：这就，于是。 税(tuó 脱)驾：解马卸车。税，通“脱”。 驾：指车。蘅皋(héng gāo 衡高)：生有香草的水边高地。 蘅：杜蘅，香草。

⑨秣驷：喂马。 驷：一车四马。此指驾车的马。 芝田：长满灵芝之处。

⑩容与：安闲悠然的样子。此指从容散步。 阳林：地名。

⑪流眄(miǎn 免)：随意眺望。

⑫精移神骇：惶惑失态。

⑬忽焉：急速。 思散：思绪涣散。

⑭殊观：奇异的现象。 丽人：美人。

⑮援：手拉。 御者：驾车人。

⑯觌(dí 敌)：看见。

⑰斯：句末助词，无义。

⑱翩：轻快飞翔之态。 惊鸿：受惊的鸿雁。形容体态轻盈貌。

⑲婉：体态柔婉之状。 游龙：游动的龙。形容婀娜多姿貌。

⑳荣曜：荣盛光彩。

㉑华茂：光灿丰茂。

㉒仿佛：隐隐约约，看不清楚。

㉓飘摇：飘扬。 流风：轻风。

㉔迫：近。

㉕灼：鲜明。 芙蕖：荷花， 渌(lù 录)：澄清。

㉖袤纤(nóng xiān 农先)：胖瘦。 得衷：适中。衷：同“中”。即不胖不瘦。

㉗修短：高矮。 合度：适当。即不高不矮。

㉘约素：捆着的白绢。形容腰身苗条。

㉙颈、项：脖子前部为颈，后部为项。 延、秀：此皆指长。

㉚皓(hào 号)质：莹白的皮肤。 呈露：显现，露出。

㉛芳泽：香脂。

㉜铅华：铅粉。古代烧铅成粉，故称铅华。 华：化妆用的粉。 无加、弗御：不用，不施。

㉝云髻(jì 季)：发髻卷曲如云。 峨峨(é 鹅)：耸起貌。

㉞联娟：细长而弯曲。

㉟明眸(móu 谋)：明亮的黑眼珠。 善睐(lài 赖)：眼珠流转，顾盼含情。

㊱靥(yè 叶)：脸上酒窝。 辅：面颊。 权：通“颧”。

㊲瑰资：美好的丰姿。 艳逸：艳美飘逸。

㊳仪静体闲：仪容文静，体态闲雅。

㊴绰(chuò 辍)态：柔美姿态。

㊵媚于语言：语言含情动人。

㊶旷：空，没有。 旷世：世间所无。

㊷骨像：形体。 应图：像画图一般。

㊸璀粲(cuǐ càn 垂灿)：鲜明闪光。

㊹珥(ěr 耳)：耳环。此作动词，戴的意思。 瑶碧：美玉。 华琚：有花纹的玉珮。

㊺金翠：闪金辉的翠鸟羽毛。

㊻远游：鞋名。 文履：彩绣的鞋子。

㊼曳：拖着。 雾绡(xiāo 消)：轻细如云雾之薄纱。 裾(jū 居)：此指衣裙。

㊽芳蔼：花的芳香。

㊾踟蹰(chí chú 迟除)：徘徊。 隅：靠边之处。 山隅(yú 与)：山的旁边。

㊿焉：同“然”。 纵体：身体轻举。

51遨嬉(xī 西)：游戏。

52采旄(máo 毛)：彩旗。 采：通“彩”。

53桂旗：以桂木为杆的旗。

54攘(rǎng 壤)：此指“伸”。 神浒：神水边。即洛水边。

55湍濑：水急流的浅滩。 玄芝：黑色灵芝。

【译文】

我从洛阳京城，向东方藩国回还。离开了伊阙，越过了辕轅，经过了通谷，登上了景山。太阳逐渐西下，已是马倦车慢。于是解缰在长着杜蘅的河边，喂马在种着芝草的田间。我散步在阳林，观看那洛川。不觉精神恍惚，思绪涣散，俯瞰未见什么，仰视出现奇

观，看见一个美人，立在山崖旁边。于是拉着车夫告诉他说："你看见那个人吗？她是谁呀？怎么这样美艳？"车夫答道："我听说洛水之神，名叫宓妃。君王所见的美人，莫非就是她吧？她的形态怎样？我很想听你说啊！"我告诉他道："她的形态呀，像惊鸿一样翩翩，像游龙一样柔婉，像秋菊一样荣盛，像春松一样光灿。她若隐若现，好像明月被轻云笼罩；她飘摇不定，好像雪花被流风回旋。远远望去，好像朝霞中的太阳一样皎洁；近处观看，好像清波上的荷花那样明艳。肥瘦适中，高矮合度。两肩轮廓分明，好像削成一般；腰肢袅娜柔软，好像一束白绢。她有着秀长的颈项，白皙的肌肤露于领上。不施膏脂铅粉，自然白嫩芬芳。高髻如云，眉毛弯长。朱唇鲜丽，皓齿洁亮。明亮的眼睛善于顾盼，美丽的酒窝在颧下的脸旁。丰姿美好飘逸，举止文静安详。性情温柔宽和，语言妩媚无双。世上少有她那奇丽的服装，骨格状貌完全符合仙女的图像。她穿着璀璨的罗衣，戴着精镂的珮玉。头上插着金翠的首饰，身上缀着闪光的珠玑。脚上穿着远游的花鞋，腰间系着轻软的裙裾。微微散出幽兰的香气，缓缓散步在山的一隅。她轻灵地舒展一下身体，一边漫步一边游戏。左边倚着彩旄，右边荫着桂旗。又伸出洁白的双手，在水边把黑色的芝草采取。"

【原文】

余情悦其淑美兮①，心振荡而不怡②。无良媒以接欢兮③，托微波而通辞④。愿诚素之先达兮⑤，解玉佩以要之⑥。嗟佳人之信修⑦，羌习礼而明诗⑧。抗琼瑶以和予兮⑨，指潜渊而为期⑩。执眷眷之款实兮⑪，惧斯灵之我欺⑫。感交甫之弃言兮⑬，怅犹豫而狐疑⑭。收和颜而静志兮⑮，申礼防以自持⑯。于是洛灵感焉，徙倚傍徨⑰，神光离合⑱，乍阴乍阳⑲。竦轻躯以鹤立⑳，若将飞而未翔。践椒涂

之郁烈[21]，步蘅薄而流芳[22]。超长吟以永慕兮[23]，声哀厉而弥长[24]。尔乃众灵杂遝[25]，命俦啸侣[26]，或戏清流，或翔神渚[27]，或采明珠，或拾翠羽[28]。从南湘之二妃[29]，携汉滨之游女[30]。叹匏瓜之无匹兮[31]，咏牵牛之独处[32]。扬轻袿之猗靡兮[33]，翳修袖以延伫[34]。体迅飞凫[35]，飘忽若神，陵波微步[36]，罗袜生尘。动无常则，若危若安[37]。进止难期[38]，若往若还。转眄流精[39]，光润玉颜。含辞未吐[40]，气若幽兰。华容婀娜[41]，令我忘餐。

【注释】

①情悦：真情喜悦。　淑美：善良美丽。

②振荡：激动。　不怡：不愉快。

③接欢：传达喜爱之情。

④微波：细浪。　通辞：传话。

⑤诚素：真诚的情愫。　素：通“愫”。真实的情意。

⑥玉佩：玉质的佩带装饰品。　要(yāo 邀)：通“邀”，邀约。

⑦信修：真的美好。

⑧羌(qiang 枪)：发语词，无义。　习礼而明诗：指有品德和文化素养。

⑨抗：举起。　琼瑌(dì 弟)：美玉。　和：答赠。

⑩潜渊：深渊。洛神居处。　期：期约。

⑪眷眷：怀念貌。　款实：真诚。

⑫斯灵：这个神灵，即洛神。

⑬交甫：李善注引《韩诗内传》：郑交甫游于汉江岸上，遇见两位姑娘，对她们说：“希望得到你们的玉珮。”两个姑娘将玉珮送给他。交甫藏于怀中，走了十几步。玉珮不见了，回看两位姑娘也不见了。　弃言：空话。

⑭怅：怅惘。　犹豫、狐疑：都是半信半疑，下不了决心之貌。这两句说，感到郑交甫曾被神女的空话所骗，因而怅惘地半信半疑，下不了决心。

⑮和颜：和悦的面容。　静志：使心情冷静。

⑯申：同“伸”。伸张。　礼防：礼教规范。　自持：自我约束。

⑰徙倚：低回留恋。 傍徨：同“彷徨”。徘徊。

⑱神光：洛神周围的祥光。 离合：祥光有时向四周远远放射，有时集中于洛神的周围。

⑲乍阴乍阳：有时忽然阴暗，有时忽又明朗。

⑳竦（sǒng 悚）：同“耸”。 鹤立：如白鹤之伫立望远。

㉑椒涂：长满香椒的道路。涂：通“途”。 郁烈：香气浓郁。

㉒薄：草木丛生。 蘅薄：香草丛生。 流芳：花香流传。

㉓长吟：曼声吟唱。 永慕：深沉爱慕。

㉔哀厉：强烈的哀愁。 厉：强烈。 弥长：更加悠长。

㉕众灵：众神女。 杂遝（tà 沓）：众多的样子。

㉖命俦啸侣：呼朋唤友。 命、啸：呼唤。 俦、侣：友伴。

㉗翔：此指舞。 渚（zhǔ 主）：水中的小块陆地。

㉘翠羽：翡翠鸟的羽毛。

㉙南湘二妃：相传舜帝南巡不归，其妃娥皇、女英，寻至湘水，知舜已死于苍梧，遂投湘水而死，成为湘水女神。

㉚游女：此指汉水之滨的女神。见前注⑬。一说，一般游女。《诗·汉广》：“汉有游女，不可求思。”

㉛匏（páo 咆）瓜：星名。因其不与别星相接，故称没有配偶。 匹：配偶。

㉜牵牛：牵牛星。传说它与织女星除了每年七月七日通过鹊桥相会一次之外，均为银河所阻隔。故曰“独处”。

㉝袿（guī 归）：妇女的上装。 猗（yī 衣）靡：风吹衣飘之状。

㉞翳（yì 义）：遮盖。 修袖：长袖。 延伫：久立期待。

㉟体迅：行动轻捷。 飞凫（fú 伏）：飞行的野鸭。

㊱陵波：行于波上。 陵：通“凌”，渡水。此指行于水上。

㊲若危若安：似危倾又似安稳。

㊳进止难期：或前行或驻足难以预料。

㊴转眄（miǎn 免）：转动眼珠。 流精：流露神采。

㊵含辞未吐：含情未诉。

㊶华：通“花”。 华容：花容。 婀娜：柔美多姿。

【译文】

我爱慕她的善良美丽啊，内心震荡没有欢喜。没有良媒去转达

情意啊，只能托水波去传达言语。希望我的真情能最先表白啊，还解下玉珮作定情的表记。我赞叹洛神实在美好啊，她习礼明诗无谁能够相比。她举起琼瑶回答我的情意啊，并指着水府约定欢会的佳期。我满怀真挚的感情啊，又怕被这位神仙所欺。想到郑交甫曾被遗弃啊，不禁又犹豫而且怀疑。终于收敛了笑容冷静了情绪啊，注意以礼法来约束自己。洛神因此深深感动，在那儿徘徊傍徨。她的身影若隐若现，忽暗忽亮。耸立起轻盈的身体，像欲飞的白鹤而未翱翔。她走在充满香气的椒路上，穿过杜蘅时飘过来阵阵芬芳。她用长吟来表达相思的深情啊，声音是那么悲哀、激越而悠长。于是仙女纷纷出现，她们个个呼朋引伴。有的游戏在清流中间，有的飞翔在沙洲上面。有的在将珍珠採，有的在把翠羽捡。其中有湘江的两位女神，还有汉滨的那个女仙。洛神感叹匏瓜星没有配偶，同情牵牛星生活孤单。她扬起轻柔飘忽的上衣，用衣袖遮在目上远看。她身体敏捷像只飞凫，她举止轻盈飘飘欲仙。她快步在水波上行走，罗袜好像扬起尘烟。她行动没有规则，看上去时危时安。她进退难以预料，像离去又像回还。她转眼顾盼之间流露出奕奕神采，她光泽温润的容貌就像美玉一般。话语尚未说出口，散出的香气若幽兰。她那轻盈柔美的姿态，令我饥时忘记进餐。

【原文】

于是屏翳收风①，川后静波②。冯夷鸣鼓③，女娲清歌④。腾文鱼以警乘⑤，鸣玉鸾以偕逝⑥。六龙俨其齐首⑦，载云车之容裔⑧；鲸鲵踊而夹毂⑨，水禽翔而为卫。于是，越北沚⑩，过南冈，纡素领⑪，回清阳⑫，动朱唇以徐言，陈交接之大纲⑬："恨人神之道殊兮，怨盛年之莫当⑭。"抗罗袂以掩涕兮⑮，泪流襟之浪浪⑯。"悼良会之永绝兮⑰，哀一逝而异乡⑱。无微情以效爱兮⑲，献江南之明珰⑳。虽潜处于太

阴[21]，长寄心于君王[22]。”忽不悟其所舍[23]，怅神宵而蔽光[24]。

于是背下陵高[25]，足往神留[26]，遗情想像[27]，顾望怀愁。冀灵体之复形[28]，御轻舟而上溯[29]。浮长川而忘返[30]，思绵绵而增慕[31]。夜耿耿而不寐[32]，沾繁霜而至曙。命仆夫而就驾[33]，吾将归乎东路[34]。揽骓辔以抗策[35]，怅盘桓而不能去[36]。

【注释】

①屏翳：风神。

②川后：水神，即河伯。

③冯(píng 平)夷：传说中的天神名。《淮南子·原道训》：“昔者冯夷，大丙之御也，乘云车，入云霓。”

④女娲(wā 蛙)：传说中的女神。曾炼五色石以补天，并创制笙簧等乐器。

⑤文鱼：有翅能飞之鱼。(据李善注)一说，有斑采之鱼。《山海经·中山经》：“荆山之首曰景山。……睢水出焉，东南流注于江，其中多丹粟。多文鱼。”注：“有斑采也”。 警乘：警卫车驾。

⑥玉鸾：玉饰的鸾铃。 鸾：通“銮”，古代的一种车铃。《诗·小雅·蓼萧》：“和鸾雍雍。”毛传：“在轼曰和，在镳曰鸾。” 偕逝：一同离去。

⑦六龙：传说神仙出游，以六条龙驾车。 俨：庄严貌。 齐首：齐头并进。

⑧云车：传说神仙以云为车。 容裔：同“容与”。舒缓前进貌。

⑨鲸鲵(ní 泥)：鲸鱼。《左传·宣公十二年》：“古者明王伐不敬，取其鲸鲵而封之，以为大戮。”孔颖达疏引裴渊《广州记》：“鲸鲵长百尺，雄曰鲸，雌曰鲵。” 夹毂(gǔ 古)：护卫在车的两旁。

⑩沚(zhǐ 止)：水中的小块陆地。

⑪纡：回转。 素领：白皙的颈项。

⑫清阳：指眉目之间。 清：指目。 阳：指眉。《诗·郑风·野有蔓草》：“有美一人，清阳婉兮。”传：“清阳：眉目之间，婉然美也。”也指眉目清秀。

⑬大纲：此指礼法。

⑭盛年：青壮年时。 莫当：不能匹配。当，相配。一说莫当，未相逢。

⑮掩涕：掩面流泪。

⑯浪浪(láng 狼)：泪水涌流貌。

⑰悼：感伤。　良会：愉快的会晤。　永绝：永不再来。

⑱异乡：各在一方。

⑲效爱：体现爱情。

⑳明珰(dāng 当)：明珠镶制的耳环。　珰：古代女子的耳饰。

㉑潜处：幽居。　太阴：神仙洞府。

㉒寄心：系心，钟情。　君王：指鄄城王曹植。

㉓悟：通“晤”。　不悟：不见。　所舍：所在。

㉔神宵：女神的形象消逝。　宵：通“消”。　蔽光：光彩隐没。

㉕背下：离开低下之处。　陵高：登上高旷的地方。

㉖足往神留：人走心留。

㉗遗情：情思留恋。　想像：思念洛神的形像。

㉘冀：希望。　灵体：洛神的形体。　复形：重新出现。

㉙御：驾驶。　上溯：逆流上航。

㉚长川：长河，指洛水。

㉛绵绵：悠长不断貌。

㉜夜耿耿：有月色的夜晚，大地一片光明，指主人公通宵不寐。　耿：光明，光亮。

㉝就驾：备好车。

㉞东路：归东边鄄城。

㉟骓(fēi 非)：车辕两旁的马。　抗：举。　策：马鞭。　抗策：举鞭。

㊱盘桓：徘徊不进貌。

【译文】

[illegible]来风神停息了飘风，水神平静了波浪。冯夷把鼓敲响，女娲[illegible]文鱼飞出水面，负责警卫车辆。众神一同前进，銮铃叮[illegible]车排列成行，云车前进平稳安详；鲸鲵涌出围绕在[illegible]空飞翔。终于越过北沚，经过南冈，洛神回过白首乃依。[illegible]向我这边看望，她启动朱唇慢慢地讲，诉说

交接的礼数纲常："人与神的道路有显著的差别，虽然都当盛年也难如愿以偿。"她举起罗袖掩面哭泣啊，滚滚的眼泪如雨往下淌。"痛心永远难以欢会啊，分别之后将天各一方。未能以微情来表示爱慕啊，愿献上江南出产的明珰。虽然此后深居水府之中，但是内心永远怀念着君王。"忽然不知道洛神的去向，形影消逝令我无限怅惘。

于是我离开低低河岸，登上高高山冈；脚步虽然前进，心神还在岸旁。满怀深情把洛神容貌想象，回顾岸边更令我愁满胸膛。我希望洛神重新出现，登上轻舟而逆流上航。飘浮在洛水上忘了返回，绵绵的思绪无限漫长。整夜都心神不安难以入睡，遍身沾满浓霜直到天露曙光。命仆夫整理好车马，我将要返回东方。当我拉着马缰高高举起马鞭，却又徘徊彷徨内心无限惆怅。

（顾绍炯　译注）

诗甲

补亡

补亡诗六首

束广微

【作者】

束皙(261?～约300),晋朝文学家、史学家。字广微,阳平元城人。汉太子太傅疏广之后。父龛(李善注引王隐《晋书》作惠),兄璆(李善作璨),俱知名。皙博学多闻,尝为《劝农》及《饼》诸赋,文颇鄙俗,时人薄之。生性沉退,不慕荣利,作《玄居释》,以拟东方朔《答客难》,张华见而奇之。

太康二年,盗发魏襄王墓,或言安釐王冢,得竹书数十车,有《纪年》、《易经》等七十五篇,皙随疑分释,皆有义证。迁尚书郎。所著《三魏人士传》、《七代通记》、《晋书纪志》皆亡佚。有《五经通论》、《发蒙记》、《补亡诗》、《文集》数十篇行世。今存《发蒙记》一卷,集七卷。

【题解】

《诗经》305篇,尚有《南陔》、《白华》、《华黍》、《由庚》、《崇丘》和《由仪》等6篇有题无词,《毛诗》亦仅存《小序》。束皙《补亡诗》6首乃依据《毛诗·小序》之诗旨,“遥想既往,存思在昔”,追而补之。

亦聊备一体耳。明张溥《汉魏六朝百三家集·束阳平集题词》曰："《补亡诗》志高而词浅，欲以续经，罢不能胜任也。三百风微，古诗终绝，韦孟《讽谏》，傅毅《迪志》，俱非昔响，降而西晋，谁为朱弦哉？"可见难继绝响。

【原文】

《南陔》，孝子相戒以养也①，循彼南陔，言采其兰②。眷恋庭闱，心不遑安③。彼居之子，罔或游盘④。馨尔夕膳，洁尔晨餐⑤。循彼南陔，厥草油油⑥。彼居之子，色思其柔⑦。眷恋庭闱，心不遑留。馨尔夕膳，洁尔晨羞⑧。有獭有獭，在河之涘⑨。凌波赴汨，噬鲂捕鲤⑩。嗷嗷林鸟，受哺于子⑪。养隆敬薄，唯禽之似⑫。勖增尔虔，以介丕祉⑬。

【注释】

①陔(gāi 该)：陇也。丘陇，田埂。 戒：防备、警惕。 养：供养父母。李善注曰："子夏《序》曰：'《南陔》废则孝友缺。'"

②循：顺也。李善注："采兰以自芬香也。循陔以采香草者，将以供养其父母。喻人求珍异以归。" 言：虚词，无义。

③眷恋：思慕也。 庭闱：父母亲之居处。 不遑：不暇也。 言孝子欲思归供奉父母，否则其心无以自安。

④居：指未仕而居家者。 罔：无。 游盘：纵乐在外。

⑤馨(xīn 心)：芳香也。 洁：李善曰："鲜静也。教其朝晚供养之方。"

⑥厥：其。 油油：草初生柔嫩貌。李善注："草油油而从风，喻已亦当柔色以承亲。"

⑦色：色难。语见《论语·为政》子夏问孝。言承顺父母颜色为难也。 此句谓承望父母颜色，须其柔顺也。

⑧羞：同馐，美膳。

⑨有獭(tā 他)：《礼记·月令》孟春之月："鱼上冰，獭祭鱼，鸿雁来。"又《王制》："獭祭鱼，然后虞人入泽梁。"按，獭祭鱼谓獭捕得鱼，陈列水边，若祭

祀状。此谓孝子循陔如求珍异，归养其亲。 涘(sì 四)：河边。

⑩凌波：起伏的波浪。 汩(yù 玉)：急流也。 噬(shì 是)：嚼，吞。 魴：鳊也。

⑪嗷嗷：鸟叫声。 受哺于子：小鸟反哺大鸟。

⑫养隆敬薄：鸟类亦知反哺，然不若人之知礼敬，故曰养隆敬薄。反之，人虽有供养而无礼敬，则禽兽无异。

⑬勖(xù 叙)：勉励。 虔：敬。 介：助也。 丕：大。 祉：福也。 二句谓勉增尔敬，以助大福。

【译文】

《南陔》：孝子相互警戒，要好好供养父母。

沿着南边田埂，去采集兰花。思慕高堂双亲，想念未恐不暇。为人之子，切莫 乐而忘家。香喷喷的晚餐，美滋滋的早点，都已安排下。

沿着南边田垅，嫩草碧绿如茸。为人之子，颜色柔和顺从。思慕高堂双亲，想念平添愁容。香喷喷的晚餐，鲜淋淋的早点，由我亲自送。

到处寻觅珍奇食品，供奉我的双亲。为捕肥魴鲜鲤，顾不得波涛汹涌。

林中乌鸦叫嗷嗷，老鸦张嘴等待子鸦来喂料。只知喂料，礼数不到，无异于禽鸟。多多尊敬老人，福寿齐高。

【原文】

《白华》，孝子之洁白也①。白华朱萼，被于幽薄②。粲粲门子③，如磨如错④，终晨三省⑤，匪惰其恪⑥。白华绛趺⑦，在陵之陬⑧。蒨蒨士子⑨，湟而不渝⑩。竭诚尽敬，亹亹忘劬⑪。白华玄足⑫，在丘之曲⑬。堂堂处子⑭，无营无欲⑮。鲜侔晨葩⑯，莫之点辱⑰。

【注释】

①白华：白色之花。 李善注引子夏《序》曰："白华废，则廉耻缺矣。"此言孝子养父母，常自洁如白花之无点污也。

②萼：承华者也。 朱萼：红色花托。 幽：幽远。 薄：草丛生曰薄。被：通披。加也。 李善注："此喻兄弟。比于华萼在林薄之中，若孝子之在众杂。方于华萼，自然鲜洁。"

③粲粲：鲜明貌。 门子：卿大夫的嫡子。《周礼·春官小宗伯》："其正室皆谓之门子，掌其政令。"《注》："正室，適子也，将代父当门者也。"

④错：磨刀石。用以治玉石者。《论语·学而》："子贡曰：贫而无谄，富而无骄，何如？子曰：可也；未若贫而乐，富而好礼者也。子贡曰：《诗》云：如切如磋，如琢如磨，其斯之谓与？子曰：赐也，始可与言《诗》已矣，告诸往而知来者。"故知如磨如错乃指道德之磨砺。

⑤省（xǐng 醒）：反省也。 三省：《论语·学而》："曾子曰：'吾日三省吾身；为人谋而不忠乎？与朋友交而不信乎？传不习乎？"

⑥匪：非也。 惰：懈怠。宋本《初学记》作情。 恪（kè 客）：恭敬。

⑦绛：深红色。 趺（fū 夫）：萼足也。同跗。

⑧陵：土山。 陬（zōu 邹）：山脚。

⑨蒨蒨：鲜明貌。此指道德明盛。

⑩涅：染也。 渝：变也。 二句谓孝子之鲜明，虽染不变也。

⑪亹亹（wěi 伟）：勤勉不倦。 劬：劳也。 二句谓尽其诚敬，勉勉忘其劬劳。

⑫玄足：谓花根为黑色者。

⑬曲：山坳。

⑭堂堂：出众貌。 处子：处士也。按，不官于朝而居家者谓处士。

⑮无营无欲：无所追求，无所欲望，淡然处世。 二句谓孝子不得有所营欲也。

⑯鲜：鲜洁也。 侔：效法。 葩：花也。 谓鲜洁效法晨葩。

⑰点辱：即玷辱。点，与玷通。 莫之点辱：犹言无所污辱也。

【译文】

《白华》：孝子之心洁白无瑕，犹如白色花朵。

洁白花朵，鲜红花萼；生于丛林。鲜明突出。正室的嫡子啊，光灿夺目。千锤百炼，磨砺道德。每日三省，不敢自足。

洁白花朵，深红花萼；不在山顶，生在山脚。有道德的士人啊，永不变色。竭尽孝敬，勤勉永日。

洁白花朵，黑色花足；不在山腰，生在山谷。堂堂的处士啊，清心寡欲。纯净如朝花，永不受玷辱。

【原文】

《华黍》，时和岁丰，宜黍稷也①。黮黮重云，辑辑和风②。黍华陵巅，麦秀丘中③。靡田不播，九谷斯丰④。弈弈玄霄，濛濛甘霤⑤。黍发稠华，亦挺其秀⑥。靡田不殖，九谷斯茂⑦。无高不播，无下不殖⑧。芒芒其稼，参参其穑⑨。稽我王委，充我民食⑩。玉烛阳明，显猷翼翼⑪。

【注释】

①《华黍》：李善注引子夏《序》曰："华黍废则畜积缺矣。" 黍稷(shǔ jì 鼠寄)：小米粘者为黍，不粘为稷。这里泛指五谷。

②黮黮(dǎn 胆)：黑貌。 重云：浓云。 辑辑：风声和貌。

③黍华：黍稷之花。 陵巅：土山之顶。 麦秀：麦扬花。 丘中：土丘之腰。 《郑笺》曰："高田宜黍稷，下田宜稻麦。"

④靡：无也。 九谷：稷、黍、秫、稻、麻、大豆、小豆、大麦、小麦。 二句言无地不播种，九谷从此丰稔也。

⑤弈弈：即奕奕，光也。 玄霄：黑云。 甘霤(liù 溜)：雨也。

⑥稠(chóu 轴)：多、密。 挺：出也。

⑦殖：种植。 茂：茂盛。

⑧高、下：指地的位置或高或下。

⑨芒芒：多貌。 参参：长貌。 稼、穑（sè 色）：种曰稼，收曰穑。

⑩稸（xù 绪）：积蓄。 委：积也。 二句谓为王之稸积，以充人食。

⑪玉烛：四季气候调和。言人君德美如玉，可致四时和气之祥。 阳明：阳光。 猷：道也。 翼翼：光明貌。

【译文】

《华黍》：四时和顺，年岁丰登，最宜谷物生长。

浓云重重，习习和风；小米开花在山顶，麦子抽穗在丘垅。满栽满种，全面丰收在望中。

云黑雷轰，细雨濛濛；小米开花密丛丛，出类拔萃兆年丰。满栽满种，全面丰年在望中。高处、低处，无处不播种。

庄稼一垅一垅，长势郁郁葱葱。为我君王粮食堆满仓，百姓其乐融融。一年四季风调雨顺；天下有道，康乐无穷。

【原文】

《由庚》，万物得由其道也①。荡荡夷庚，物则由之②。蠢蠢庶类，王亦柔之③。道之既由，化之既柔④。木以秋零，草以春抽⑤。兽在于草，鱼跃顺流⑥。四时递谢，八风代扇⑦。纤阿案晷，星变其躔⑧。五是不逆，六气无易⑨。愔愔我王，绍文之迹⑩。

【注释】

①《由庚》句，子夏《序》曰："由庚废则阴阳失其道理矣。" 由：从也。 庚：道也。 李善注曰："言物并得从阴阳之道理而生也。"

②荡荡：浩大貌。 夷：常也。 夷庚：平常之道。 李善谓二句曰："万物由之以生也。喻王者之德，群生仰之以安也。"

③蠢蠢：动也。 庶类：指百姓及万物。 王：指周成王。 柔：安也。言

王者以道安抚百姓。

④道之既由：万物既来自道。 化之既柔：百姓又安于教化。

⑤木以秋零：草木因秋临而零落调谢。 草以春抽：草木又因春气萌动而抽条发华。言草木随性而盛衰。

⑥兽在于草：兽食草赖以生。 鱼跃顺流：鱼得水而赖以活。 言动物亦得其时也。

⑦递谢：依次而更替。 代扇：风向因季节而变换。

⑧纤阿：古代传说中御月运行的月神。 晷(gǔi 鬼)：日影。 躔(chán 婵)：日月运行五星的度次，指其行径的轨迹。 二句谓星月各按其规律运行而不失常。

⑨五是：《尚书》指的五是为：雨、旸、燠、风、时。五是来备，各以其序。故曰不逆。 六气：指阴、阳、风、雨、晦、明。 无易：不改易。

⑩愔愔(yīn 音)：安和貌。 我王，李善曰："指成王。" 绍：继。 文：指周文王。

【译文】

《由庚》：万物生息都顺乎规律。

万事万物，来自伟大的天道。人类得以生存，也须王道来协调。上天派生万物，王者辅以化教：秋天草木凋零，春天发芽抽条；牛羊以草为食，鱼蝦水中逍遥；四季依次更迭，风向顺时飘飘；月神纤阿移月影，星宿转移按天道。五时不可违，六气不能倒。贤明君主，继轨文王是圣朝。

【原文】

《崇丘》，万物得极其高大也①。瞻彼崇丘，其林蔼蔼②。植物斯高，动类斯大③。周风既洽，王猷允泰④。漫漫方舆，回回洪覆⑤。何类不繁，何生不茂⑥。物极其性，人永其寿⑦。恢恢大圆，芒芒九壤⑧。资生仰化，于何不养⑨。人无道夭，物极则长⑩。

【注释】

①崇丘:高丘也。言万物生长于高丘,皆遂其性,得极其高大也。子夏《序》曰:"崇丘废则万物不遂其性矣。"

②瞻:看。 蔼蔼:茂盛貌。

③植物:草木也。 动类:禽兽也。 言动植物各得其所宜而高大。

④周:指周室。 周风:周王朝之教化。 洽:协和。 猷:通犹。 泰:通也。 周室风化既洽,王道信通上下。

⑤漫漫、回回:大也。 方舆:地也。 洪覆:天也。

⑥繁、茂:盛也。 二句谓生类茂盛,各尽性命之寿。

⑦极:极尽也。 性:天性。

⑧恢恢、芒芒:大也。 大圆:指天。 九壤:九州。

⑨资:取也。 言取生者皆仰德而化也。

⑩夭:人未三十而死。 言天地养万物,皆极其性而无夭伤。

【译文】

《崇丘》:万物生长尽其天性,故而能高能大。

看那高高丘陵地,丛林密密有生机。植物高,动物肥,周室有道,政通人和有王基。苍苍昊天,茫茫大地,何物不繁荣?何物无生气?万物顺其天性,人寿年丰应天机。天地广柔无边,宇宙南北东西,万物生长,尽性而为;半途无夭折,物尽得永期。

【原文】

《由仪》,万物之生,各得其仪也①。肃肃君子,由仪率性②。明明后辟,仁以为政③。鱼游清沼,鸟萃平林④。濯鳞鼓翼,振振其音⑤。宾写尔诚,主竭其心⑥。时之和矣,何思何修⑦。文化内辑,武功外悠⑧。

【注释】

①仪:宜也。 言万物之生,各由其道,得其所宜也。子夏《序》曰:"由仪废

则万物失其道理矣。”

②肃肃：敬地。 率性：道也。

③明明：察也。 后、辟：皆为古代天子或诸侯的通称。 言明君以仁爱为政。

④沼(zhǎo 找)：水池。 萃：栖息。 平林：平原上的树林。

⑤濯(zhuo 酌)：洗。 鼓：扇动。

⑥宾：指群臣。 写：抒发。向子期《思旧赋》：“停驾言其将迈兮，遂援翰而写心。”

⑦何思何修：李善注曰：“时既和平矣，何所思虑，何所修治。”

⑧辑：和也。 悠：远也。 李善注：“言文化辑和于内用，武德加于外远也。”

【译文】

《由仪》：万物的生长都有相宜的条件。

德行高尚的君子，由他的本性和相宜的条件才能产生。明察秋毫的人君，都施以仁政。仁政之所及，鱼翔清池，鸟栖平林。自由自在地鼓动双翼，闪耀鱼鳞，发出美妙的声音。君臣抒发忠诚之志，君王竭尽爱民之心；时通政和，还有什么顾虑，还须什么更新？教化使人民和顺，武德令天下归心。

（徐 达 译注）

述德

述祖德诗二首

谢灵运

【作者】

谢灵运(385～433):宋初文学家。小名客儿,陈郡阳夏人。谢玄之孙,袭封康乐公,世称谢康乐。初,为武帝太尉参军,后迁太子左卫率;少帝时贬为永嘉太守;文帝时曾为临川郡守。灵运少而好学,博览群书,文章之美,江左莫逮。后移籍会稽,修营别业,傍山带江,尽幽居之美。与隐士王弘之、孔淳之等纵放为娱。每有一诗至都邑,贵贱莫不竞写,远近钦慕,名动京师。后为有司所纠,徙封广州。卒年四十九,有集二十卷。《宋书》、《南史》皆有传。钟嵘《诗品》列为上品,评语曰:"兴多才高,寓目辄书,内无乏思,外无遗物,其繁富,宜哉!"清沈德潜《古诗源》曰:"谢诗经营惨淡,钩深索隐,而一归自然,山水闲适,时遇理趣,匠心独运,少任规则。建安诸子非其所屑,况士衡以下?"

【题解】

《述祖德诗》二首,灵运颂其先祖之功德勋业。《文赋》所谓:"咏世德之骏烈,诵先人之清芬。"东晋谢玄是谢灵运的祖父,时前秦君主苻坚,灭前燕,取仇池,占汉中,取成都,克前凉,定代地,有灭东

晋而统一域内之志。谢安荐谢玄为建武将军、兖州刺史、领广陵相，监江北诸军事。太元八年八月，淝水一战，玄为前锋；射伤苻坚，杀死苻融，以少胜多，大获全胜，封康乐县公。

在这两首诗里，谢灵运一方面竭力颂扬了谢安、谢玄打败异族入侵的功绩，一方面又指出谢安去世以来，世道人心，江河日下，唯有出世归隐，游荡江湖，才是真正的归宿。

李善注引此诗《序》曰："太元中，王父龛定淮南，负荷世业，尊主隆人，逮贤相徂谢，君子道消，拂衣蕃岳，考卜东山。事同乐生之时，志期范蠡之举。"

【原文】

达人贵自我，　高情属天云①。
兼抱济物性，　而不缨垢氛②。
段生蕃魏国，　展季救鲁人③。
弦高犒晋师，　仲连却秦军④。
临组乍不缧，　对圭宁肯分⑤。
惠物辞所赏，　励志故绝人⑥。
苕苕历千载，　遥遥播清尘⑦。
清尘竟谁嗣，　明哲时经纶⑧。
委讲缀道论，　改服康世屯⑨。
屯难既云康，　尊主隆斯民⑩。

【注释】

①达人：远见卓识者。这里指隐居者。　高情：高洁的情操。　属：连接。

②兼：兼济之兼。　济物：拯救人类于危难之中。　缨：绕，沾染。　垢氛：尘秽。

③段生：段干木。战国晋人，流寓魏国，为魏文侯所敬重。因魏文侯能礼贤

下士，故秦国不敢攻魏。 蕃：篱笆、屏障。 展季：即展获，字禽，亦即柳下惠。春秋鲁僖公二十六年夏，齐孝公出兵伐鲁，齐兵尚未攻入鲁国国境，僖公即派展喜去慰劳。展喜按展季的指示说服齐国退兵。

④弦高：春秋时郑国商人。秦将兴师伐郑，贾人弦高遇之，一面派人通知郑国国君，一面佯作犒劳秦师。秦军以为郑国已定然设防，便放弃了偷袭郑国的计划。 犒：以辛劳而赏赐以财帛、食物。 仲连：即鲁仲连，齐国人。赵孝成王时，秦将白起在长平破赵军四十万，乘胜围困赵国首都邯郸。魏安釐王派晋鄙领兵十万去救赵。晋鄙惧怕秦军强大，不敢对垒，反派辛垣衍间道入邯郸劝说赵王尊秦为帝。这时鲁仲连正在围城之中，他驳斥了辛垣衍的主张，时魏信陵君设法偷得魏王虎符，指挥魏军进攻，秦军乃退。 却：退也。

⑤组：丝带，古人用来佩玉挂印。 乍：止。 绁(xiè 卸)：打结。 圭：瑞玉。古代皇帝分封爵位皆赐圭璧以为符信。 二句意谓不受封爵。 以上六句本左思《咏史诗》：吾希段干木，偃息藩魏君，吾慕鲁仲连谈笑却秦军，当世贵不羁，遭难能解纷。功成不受赏，高节卓不群，临组不肯渫，对珪不肯分，连金耀前庭，比之犹浮云。”

⑥惠物：有惠于人也。 辞：谢绝，辞却。 励：勉励。 绝人：不同一般世俗之人。

⑦苕苕：通迢迢，遥远也。 播：发扬。 清尘：清高的遗风。 言高让之德，清尘远播千载。

⑧嗣：继承。 明哲：深明事理者，指谢玄。 经纶：本指治丝，以喻人的组织才能。 言我祖有明智经纶之才。

⑨委：弃也。 委讲：放弃清谈。 缀道论：停止对道学的讨论。 改服：改换服装。指脱下隐士的服装，而改穿戎装。 康：平定。 世屯：世难。指符坚的南侵。

⑩尊主句：见《序》注①。

【译文】

见识超群的人自有主见，
高洁的情操直逼云天。
怀抱着拯世济物的秉性，

不因污浊的环境而蜕变。
段干木的贤德可以退却秦兵，
柳下惠的智慧确保了鲁国的平安。
商人弦高免除郑国一场灾难，
鲁仲连却秦军仗着非凡的识胆。
面对官爵而不动心，
玉佩于我如粪土般轻贱。
做了好事不思图报，
坚定志向藐视世俗之见。
高风亮节无远不至，
留芳百世历尽千年。
至清至高的境界谁来继承，
是我的祖父谢玄。
放弃那言不及义的清谈，
抵抗北方的侵略者符坚。
天下已经平定，
尊王爱民保平安。

【原文】

中原昔丧乱，　丧乱岂解已①。
崩腾永嘉末，　逼迫太元始②。
河外无反正，　江介有蹙圮③。
万邦咸震慑，　横流赖君子④。
拯溺由道情，　龛暴资神理⑤。
秦赵欣来苏，　燕魏迟文轨⑥。
贤相谢世运，　远图因事止⑦。
高揖七州外，　拂衣五湖里⑧。

随山疏浚潭，　傍岩蓺枌梓⑨。
遗情舍尘物，　贞观丘壑美⑩。

【注释】

①中原：指北方洛阳一带。　中原昔丧乱：西晋末，怀帝、愍帝时有石勒、刘聪之乱，破洛阳。怀帝殁于平阳。　解已：止息也。言在昔中原丧乱不已。

②崩腾：原指山岳崩毁，以喻国家遭受破坏。　永嘉：西晋怀帝年号，公元307～312年。此指石勒、刘聪之乱。　逼迫：压迫、指在异族势力压迫下。太元：东晋孝武帝年号。公元376～396年。

③河外：指淮河以外地区，即洛阳、长安等地。　反正：由邪归正，指收复失地。　江介：江间。指东晋。　蹙圮(cù pǐ 促匹)：紧促坍毁。指偏安江南的东晋王朝。

④万邦：万国。　咸：都。　震慑：震动而畏惧。指为前秦苻坚势力所震慑。　横流：本指水泛滥则横流，以喻苻坚侵略势力之危害。谢灵运《山居赋》自注曰："余祖车骑建大功，淮、肥左右得免横流之祸。"　君子：指谢玄。

⑤拯溺：救人于水没之中。语出《孟子》："天下溺则援之以道。"　道：指一种正义的力量。　龛暴：即戡暴，平定暴乱。　神理：指应付事变的卓越见识。

⑥秦赵：指当时已为氐族苻坚所统治的今河南、陕西一带。　来：指晋军的北来。　苏：是说人民摆脱苦难而得到苏复。　燕魏：指当时已为鲜卑族慕容氏所统治的今河北、山东一带。　迟：等待。　文轨：《中庸》："书同文，车同轨。"表示统一祖国的愿望。

⑦贤相：指谢安。　谢世运：死也。　远图：高远的图谋。

⑧高揖：拱手让位。　揖：辞也。　七州：指徐、衮、青、司、冀、幽、并七州，谢玄做过七州都督。　七州外：指东晋以外之地，意指隐居。　五湖：或说指太湖，或说太湖和附近四湖。其说不一。

⑨疏：开凿。　浚潭：深渊。　蓺：种植也。　枌梓(fèn zǐ 奋资)：枌，白榆；梓，楸。

⑩遗情：遗其世俗之情。　尘物：俗物。　贞观：正视也，专心注视。

【译文】

西晋末年中原一带闹丧乱，
石勒、刘聪折腾得没个完。
永嘉末年国土被侵犯，
太元中期形势更危险。
北方失地未收复，
江南一隅暂偏安。
四面八方都震惊，
未曾灭顶都亏有谢安。
救民深渊凭着正气和道义，
戡乱救亡依仗卓越的识见。
失地人民盼望早日能光复，
论陷区百姓叨念祖国统一早实现。
谢安已去世，
国家前途没人管！
离别本土去归隐，
放棹五湖四海间。
随山有河流，碧树傍山岩，
世俗情怀尽抛弃，
优哉游哉大自然！

（徐 达 译注）

劝励

讽谏一首

韦孟

【作者】

韦孟，鲁国邹人，家本彭城。曾为楚元王傅，又傅元王子夷王、孙王戊。戊荒淫不遵道，孟作诗《讽谏》。后遂去位，徙家于邹，又作一篇，载《汉书·韦贤传》但后人疑其子孙好事者所作。《文选》只录第一首。

【题解】

此诗首述韦氏家族的来源及演变，豕韦氏始自殷商，历经有周一代，至周赧王而绝，然后迁于彭城。次述暴秦之违天抗时，大汉因此建立；楚元王乃汉高祖刘邦之少弟，在位二十七年，国泰民安，治国有方。夷王即位四年而亡，以后王戊为嗣。又述王戊荒淫无道，不理政务，既对不起祖宗，又削弱了自己在诸侯中的地位。最后，以历史上称霸于春秋的秦穆公为例，希望王戊起用老臣，改过自新，才能使国家兴旺发达。

全诗层次分明，结构谨严，感情充沛。

【原文】

孟为元王傅[1]，傅子夷王及孙王戊[2]，戊荒淫不遵道[3]，作诗讽谏曰：

肃肃我祖，　国自豕韦[4]。
黼衣朱黻，　四牡龙旂[5]。
彤弓斯征，　抚宇遐荒[6]。
总齐群邦，　以翼大商[7]。
迭彼大彭，　勋绩唯光[8]。
至于有周，　历世会同[9]。
王赧听谮，　实绝我邦[10]。
我邦既绝，　厥政斯逸[11]。
赏罚之行，　非繇王室[12]。
庶尹群后，　靡扶靡卫[13]。
五服崩离，　宗周以坠[14]。
我祖斯微，　迁于彭城[15]。
在予小子，　勤唉厥生[16]。
阨此嫚秦，　耒耜斯耕[17]。
悠悠嫚秦，　上天不宁[18]。
乃眷南顾，　授汉于京[19]。
于赫有汉，　四方是征[20]。
靡适不怀，　万国攸平[21]。
乃命厥弟，　建侯于楚[22]。
俾我小臣，　唯傅是辅[23]。
矜矜元王，　恭俭静一[24]。
惠此黎民，　纳彼辅弼[25]。

享国渐世，　垂烈于后[26]。
乃及夷王，　克奉厥绪[27]。
咨命不永，　唯王统祀[28]。
左右陪臣，　斯唯皇士[29]。
如何我王，　不思守保[30]。
不惟履冰，　以继祖考[31]。
邦事是废，　逸游是娱[32]。
犬马悠悠，　是放是驱[33]。
务此鸟兽，　忽此稼苗[34]。
蒸民以匮，　我王以媮[35]。
所弘匪德，　所亲匪俊[36]。
唯囿是恢，　唯谀是信[37]。
睮睮谄夫，　谔谔黄发[38]。
如何我王，　曾不是察[39]。
既藐下臣，　追欲纵逸[40]。
嫚彼显祖，　轻此削黜[41]。

【注释】

①傅：古官名。《书·周官传》："傅，傅相天子。"汉高后元年置太傅。　元王：指楚元王。楚元王，名交，字游，汉高祖刘邦之弟。高祖即位，立为楚王。

②傅：辅导、辅助之意。　夷王：元王子，名郢客。　戊：夷王子。　《汉书》颜师古注曰："官为楚王傅而历相三王也。"

③不遵道：不遵守王道。

④肃肃：敬也。　我祖：指韦姓之祖。　豕韦：李善注引应劭说："在商为豕韦氏也。"按：豕韦氏，古国名，东郡白马县南有韦城。

⑤黼衣：衣上画斧形，黑白为彩。　朱黼：朱裳画为"亚"文。"亚"，古"弗"字也。古代上公之服。　四牡：四匹雄马。　龙旂（qí 旗）：画龙图纹之旗，古代

王侯作仪卫用。 二句谓韦氏封为诸侯，故得服黼黻、建龙旂。

⑥彤弓：赤色弓也。《诗经·小雅》篇名。《小序》曰："《彤弓》，天子锡有功诸侯也。"按，诸侯有功于天子，天子赐以彤弓等物，设宴款待之。颜师古曰："言受彤弓之赐，于此得专征伐也。"故曰"彤弓斯征。" 抚宁：安抚。 遐荒：边远也。荒，远。

⑦总齐：统一、协同。 群邦：指诸侯。 翼：佐助也。 商：殷。 二句谓使诸侯联合起来辅助殷王朝治理好天下。

⑧迭：互也。 大彭：《国语》曰："大彭、豕韦为商伯。" 光：光大也。

⑨有周：周朝。 历世会同：世代相继为诸侯而参与盟会。言豕韦氏历世为诸侯预会同礼。

⑩王赧(nǎn 南上)：周末王，听谗受譖，绝豕韦氏。 譖(zèn 怎去)：诬陷之言。 绝：灭绝也。

⑪逸：放也。 言自从绝了豕韦氏之后，政教逸漏，政令不行。

⑫繇：由也，古字通。 二句谓赏罚之行不由王室，而由诸侯出也。

⑬庶尹：众官之长。 群后：诸侯。 靡：无。 二句谓众官、诸侯无有扶卫之者。

⑭五服：古代王畿外围，每五百里为一服，以距离远近分为五服：甸服、侯服、绥服、要服、荒服。 崩离：意谓亲疏距离被打乱。 坠：坠落。 言周之宗社从此而坠。

⑮微：衰微。 言我之祖先于此遂微，于是迁居彭城。

⑯予小子：韦孟自称也。 唉：叹词也。叹己生之微也。

⑰阨(è 饿)：困厄。 嫚(màn 慢)：轻慢。 耒耜(lěi sì 磊四)：上古时代翻土农具。耜以起土，耒为其柄。早先用木，后改为铁。 二句言因阨于秦之嫚毒之法而耕于野。

⑱悠悠：忧思。

⑲乃眷：谓上天眷念生命。 南顾：高祖起事在丰沛，在秦之南边，故曰南顾。 授汉于京：以秦之京邑，授于汉也。

⑳于(wū 乌)：叹词也。 赫：明亮貌。 有汉四方：言汉顺天道而有四方。

㉑适：处也。 怀：思也，来也。 攸：所也。 二句谓汉兵所往之处，人皆思附而来，万国所以平也。

㉒乃：于是。 厥弟：其弟，指高祖之弟元王。 建侯于楚：建诸侯封于楚。

㉓俾：使。 小臣：韦孟自谦之词。 唯傅是辅：忠于傅之职守。

㉔矜矜：坚强貌。 恭俭静一：恭敬静守一道。

㉕惠此黎民：言能惠爱众庶。 纳：采纳。 辅弼：辅佐。弼亦辅也。

㉖享国渐世：谓楚元王即位二十七年而薨。 渐：没也。 垂烈于后：垂遗业于后嗣也。烈，业也。

㉗夷王：元王子，立四年而薨。 克奉厥绪：谓奉其次序。

㉘咨：嗟也。 永：长也。 唯王：谓王戊也。 统祀：续其嗣。

㉙皇士：美士也。谓左右陪从之臣皆美士也。

㉚我王：指王戊。 守保：守其富贵，保其社稷。

㉛惟：思也。言不思念敬慎如履薄冰之义，用继其祖考之业也。 祖考：本指祖、父。这里指祖辈大业。

㉜邦事：国家大事。 废：废弃不理。 逸游：逸乐，嬉戏。

㉝犬马：言王戊沉缅于犬马声色。 放驱：犬为放，马为驱。

㉞务：专事。 稼苗：庄稼，以农为本。

㉟蒸民：百姓。 匮：乏。 媮：同愉，乐也。 言庶民失此稼穑，以致困匮，而王反以为乐也。

㊱弘：发扬光大。

㊲囿：苑囿。 恢：扩大。 谀：谄言也。

㊳睮睮(yù 玉)：自媚貌。 谔谔：同咢，正直貌。 黄发：指老人。

㊴曾：岂。

㊵藐：小看。 下臣：韦孟自谓。 纵：放纵。

㊶嫚彼二句：谓嫚先王之业，无德而被削黜。

【译文】

韦孟曾为楚元王傅，后来又辅佐过元王之子夷王，和元王之孙王戊。王戊荒淫无道，就作了这首《讽谏诗》规劝他。诗这样说：

我所敬仰的先辈，建邦立国唤做豕韦氏。朱裳绂衣，四马龙旗，在古代曾受上公之礼；天子赐以彤弓，恩威八荒尽披。会集了诸侯，来拥戴殷商，与大彭互称为伯，功业勋绩闪耀着光芒。到了周朝，参与诸侯盟会历代享有荣光。周赧王听信谗言，灭了我的家邦；豕

韦氏既灭，国政从此逸放。王室大权旁落，赏罚元方；诸侯属国，零落而无所依傍；天下分崩离析，周朝至此而亡。我祖从此衰落，于是就迁到了彭城，像我这样不起眼的人，还是勤敬一生。接下来又遇上了暴秦，豕韦氏失去了爵位，只能在田野里躬耕。暴秦啊暴秦，老天爷难以安宁。苍天有灵，高祖起事取代了秦嬴。大汉既立，四方是征；人心思归，天下升平。于是分封高祖之弟，就有了楚王的大名。我这无能之人，成了元王的傅臣。兢兢业业的元王，勤勉专一于朝政，接受我的辅佐，造福于黎民百姓。元王去世之后，至今盛传好名声。郢客即位便是夷王，一切依循原有章程；可叹天下假年，夷王四年而薨。王戊继嗣，上下仍是有识之士。哪里知道王戊这人，不懂得江山来之不易，不是谨慎从事，唯祖业是继；弄得国家衰败，享乐第一；声色犬马，无所不喜。所作所为，与德乖离；所亲所近，无异流氓地痞。拼命扩建玩乐场所，偏偏信任奸佞鼠辈。邪恶之徒，沾沾自喜，忠信老臣，衰老不济。这一切王戊竟然全都不知。既看不起我老朽无能，又一味穷奢极侈，慢侮了先王之业，又不管国力的日益衰微！

【原文】

嗟嗟我王，　汉之睦亲①。
曾不夙夜，　以休令闻②。
穆穆天子，　照临下土③。
明明群司，　执宪靡顾④。
正遐由近，　殆其兹怙⑤。
嗟嗟我王，　曷不斯思⑥。
匪思匪监，　嗣其罔则⑦。
弥弥其逸，　岌岌其国⑧。
致冰匪霜，　致坠匪嫚⑨。

瞻唯我王，　时靡不练⑩。
兴国救颠，　孰违悔过⑪。
追思黄发，　秦缪以霸⑫。
岁月其徂，　年其逮耇⑬。
于赫君子，　庶显于后⑭。
我王如何，　曾不斯览⑮。
黄发不近，　胡不时鉴⑯。

【注释】

①嗟嗟：感叹词，可叹也。　我王：指王戊。　睦：亲近也。

②夙夜：早晚。　休：美也。　令：善也。　闻：声名也。　二句谓王不能早起夜卧，以美善闻也。

③穆穆：敬美也。　照临：《小雅·小明》："明明上天，照临下土。"《郑笺》："照临下土，喻王者当察理天下之事也。"

④明明：明察也。　群司：各部门主管的官员。司，主也。　执宪：执法。靡顾：言执天子之法，无所顾望也。

⑤正遐由近：言欲正远人，先从近始。　殆：危也。　兹怙(hù 户)：兹，此；怙，恃也。五臣本、《汉书》均作怙兹。　言王戊怙恃与汉亲属，不自勖慎，以致危殆也。

⑥曷：何也。　思：思考、反省。

⑦匪思匪监：言不反省、不鉴戒。　嗣其罔则：令后嗣无所法则。

⑧弥弥：稍稍也。　岌岌：危殆也。言放纵逸乐，则危及家国。

⑨致冰二句：冰固然不是霜，然致冰无不先由微霜；嫚固然不是坠，然致坠无不先由骄慢也。

⑩瞻唯我王：以此来观察王戊。　练：阅历，引申为教训。　言考察我王之作为，不以往昔之事为训鉴也。

⑪兴：振兴。　颠：覆也。　过：过失。　二句谓欲兴其邦国，救其颠危，当无违悔过。

⑫追思二句：秦穆公伐郑，为晋所败而归，乃作《秦誓》曰："虽则员然，尚

犹询兹黄发，则罔所愆。”谓虽有员然之失，庶几以道谋于黄发之贤，则行无所过矣。

⑬徂：往也。 逮：及也。 耇(gǒu 狗)：老寿也。 二句谓岁月骤往，年将及耇，不可殆忽。

⑭于：叹词也。 庶：庶几也。 二句谓昔之君子，庶几善道，所以能光显于后世也。

⑮览：视也。 谓王戊如何不察看种种也。

⑯黄发不近：谓斥远耇老之人。 胡不时鉴：何不以此时为鉴戒也。

【译文】

可叹啊，我的君王，你与大汉同根相傍！但不曾起早摸黑操持政务，以赢得好名望。可叹啊，堂堂天子，理应明鉴四方，手下群臣勤勉执法，决不徇情顾望。只要从严要求自己的亲近之人，才能使之播及远方。王戊的有恃无恐，最终必然危及家邦！

可叹啊，我的君王，你为何不自思量！不警惕，不思量，今后依谁为榜样？现在稍稍放纵自己，将来会家破国亡。冰冻三尺非一日之寒，社稷崩溃始于你一贯骄横！看看你的作为，难免将来遭祸殃。振兴国家，免于灭亡，定要痛改前非，才有希望。要信任忠心耿耿的老臣，秦穆公因此而称霸兴旺。岁月匆匆，流水时光，老之将至，齿落发黄。历史上的君王，因为治国得法，后代尚余辉光。君王啊君王，难道你不睁眼张望？纵然不依靠老臣，也应以时为鉴振作自强！

（徐 达 译注）

励志一首

张茂先

【作者】

见卷十三《鹪鹩赋》作者介绍。

【题解】

张华《励志》一首，李善注曰："四言。励，劝也。此诗茂先自劝勤学。"《晋书·张华传》称："华学业优博，辞藻温丽，朗赡多通，图纬方伎之书莫不详览。少自修谨，造次必以礼度。勇于赴义，笃于周急。器识弘广，时人罕能测之。"张华在有晋一代，位高权重，名著一代，奖掖后进，为人称道。这种精神也可以从《励志》诗中窥见一二。

全诗分九节，大处落笔，有高屋建瓴之势。

【原文】

大仪斡运，天回地游[1]。四气鳞次，寒暑环周[2]。星火既夕，忽焉素秋[3]。凉风振落，熠耀宵流[4]。吉士思秋，实感物化[5]。日与月与，荏苒代谢[6]。逝者如斯，曾无日夜[7]。嗟尔庶士，胡宁自舍[8]。仁道不遐，德辎如羽[9]。求焉斯至，众鲜克举[10]。大猷玄漠，将抽厥绪[11]。先民有作，贻我高矩[12]。虽

有淑姿，放心纵逸[13]。田般于游，居多暇日[14]。如彼梓材，弗勤丹漆[15]。虽劳朴斫，终负素质[16]。养由矫矢，兽号于林[17]。蒲卢萦缴，神感飞禽[18]。末伎之妙，动物应心[19]。研精耽道，安有幽深[20]。安心恬荡，栖志浮云[21]。体之以质，彪之以文[22]。如彼南亩，力耒既勤[23]。蘧蒢致功，必有丰殷[24]。水积成渊，载澜载清[25]。土积成山，歊蒸郁冥[26]。山不让尘，川不辞盈[27]。勉尔含弘，以隆德声[28]。高以下基，洪由纤起[29]。川广自源，成人在始[30]。累微以著，乃物之理[31]。纆牵之长，实累千里[32]。复礼终朝，天下归仁[33]。若金受砺，若泥在钧[34]。进德修业，晖光日新[35]。隰朋仰慕，予亦何人[36]。

【注释】

①大仪：大道。　斡（wò 卧）：旋转。　言大道回运，天地则转动。

②四气：四时、四季也。　鳞次：如鳞之比，以次而列。　寒暑：四季之概称也。　环周：循环以往，周而复始，状如圆环而无端。五臣注刘良曰："四时寒暑如鱼鳞之相次，循环而无极。"

③星火：李周翰曰："流火也"。《诗经·幽风·七月》："七月流火。"《毛传》："流，下也。"《正义》："于七月之中有西流者，是火之星也。"　素秋：西方色白，故曰素秋。

④振：落也。　落：落叶。　熠耀（yì yào 译要）：萤火虫发出的时隐时现的光亮。　宵流：夜飞。

⑤吉士：古代对男子的美称。　思秋：悲秋。　实感物化：是感物之迁化也。

⑥日与月与：日月也。与，虚词。　荏苒（rěn rǎn 忍染）：渐进也。　代谢：李善注引颜延年曰："来者为代，去者为谢。"更迭也。

⑦逝者二句：《论语》："子在川上曰：'逝者如斯夫，不舍昼夜。'"二句谓日月如流水，时不我待。

⑧庶士：多士、众士。　胡：何。　宁：肯。　自舍：自弃。

⑨仁道：仁德之道。 遐：远。 辅(yóu 游)：轻也。 二句谓：仁德之道，其求不远；其轻如羽，求之则至。

⑩鲜：少； 举：举动、行为。 谓仁德之道虽求之不难，然众人少有能求至者。

⑪大猷：大道。 玄漠：幽远而寂寞。 抽：理也。 厥：其。 厥绪：头绪。

⑫先民：前人，指古代圣贤。 有作：已有所作为，有榜样可依循。 贻：遗也、留也。 高矩：高大之规矩、榜样。

⑬淑姿：美好的姿容，这里指美好的资质。 放：纵也。 逸：乐。

⑭般游：娱乐游逸。 二句言纵心盘游，居多暇日，唯不修德业耳。

⑮梓材：匠人治材。《尚书·梓材》："若作梓材，既勤朴斫。"《传》："为政之术，如梓人治材为器。" 弗勤丹漆：不勤于丹漆。 二句谓匠人治材以为器，当勤于理削，而不勤于丹漆。 丹漆：所以饰器者也。

⑯朴斫：匠人施以刀斧削理木材。

⑰养由：养由基。春秋楚人，善射，百步之外射柳叶，无不中。 矫矢：矫正弓箭。 兽号于林：楚有白猿，楚恭王自射之，猿则搏矢而顾，使养由基射之，始调弓矫矢，未发而猿抱树号矣。事见《淮南子》。

⑱蒲卢：指蒲且子，蒲且射双凫，一中而一不中，不中者亦随之下，言皆至妙之感。 缴：矫射也。

⑲末伎：末技、微末小技，指缴射。 动物应心：物，指兽与禽也。动于物而感于心。

⑳研精：穷研使精。 耽道：沉浸于道。 安有幽深：岂有幽深而不可达哉。

㉑恬荡：恬淡闲散。 栖志浮云：栖志于浮云之上，言心地高洁超脱。

㉒体：体现。 质：质素。 彪：文也。

㉓耒：泛指耕作。

㉔薰蓑(biāo gǔn 标滚)：《左传》昭公元年："譬如农夫，是穗是蓑，虽有饥馑，必有丰年。"薰，通"穗"，耘田除草；蓑，为植物培土。 二句以农为喻，农夫勤耘草、壅苗则殷丰，学者勤于道德，亦致光大。

㉕澜：波涛。

㉖歊(xiāo 消)：气上升貌。 郁冥：深远也。

㉗让：辞也。 尘：土微粒。 盈：满。

㉘“勉尔”二句，并上二句：意谓山川不辞让其尘盈，故能高深；言人亦当含弘光大，以崇德声。

㉙高以二句：高必以在下者为基，洪当由纤细者为始。

㉚“川广”二句：意谓川之广大，在于泉源；人这成德，在于初始。

㉛累微：积累细微。　二句谓：积微以至于著，乃物之理也。

㉜纆（mò 默）牵：马缰绳。《战国策·韩三》：“马，千里之马也；服，千里之服也，而不能取千里，何也？曰：‘子纆牵长。’”千里之马，系以长索，则为累矣。人虽有容貌而不修德，如千里马之累纆牵也。

㉝“复礼”二句，《论语》：“子曰：一曰克己复礼，天下归仁焉。”

㉞若金二句：若金属之受磨砺以成其利，泥从钧以成器。人亦因学以就其德。　钧：作瓦之轮。

㉟进德二句：进德修业为日新之道。

㊱隰（xí 席）朋：春秋齐大夫名。《庄子·徐无鬼》：管仲有病，齐桓公问：如果病重谁能代替你？管仲说：“隰朋可。其为人也，上忘而下不畔，愧不若黄帝而哀不已若者。以德分人谓之圣，以财分人谓之贤。以贤临人，未有得人者也；以贤下人，未有不得人者也。其于国有不闻也，其于家有不见也，勿已，则隰朋可。”李善注曰：“言隰犹慕德，我是何人而不慕乎？”

【译文】

大道回运，天地转动；一年四季，春夏秋冬。周而复始，循环无穷。七月流火，秋送金风。凉风吹落黄叶，夜空闪亮着萤火虫。

堂堂男子亦悲秋，万物凋零使人愁。日月更迭如穿梭，冬去春来自悠悠。孔子临川而叹逝，光阴荏苒若水流。衮衮诸公多感叹，怎教青丝变白头。

仁德之道，所在不遥。纵然其轻如羽，也必须追求才能得到，可是得道者委实太少。大道大道，幽远飘渺；一点一滴地努力，才能达到。古代圣贤已立下榜样，只有虚心向之求教。

即使有着好资质，一味放纵未逸乐，游戏无度不收敛，平居在家不努力，犹如木匠功夫很到家，仍需丹漆来涂抹。否则纵然精心

制作，辜负良材太可惜。

养由基刚矫正弓箭，白猿便开始号叫；蒲且子射中一只大雁，另一只也伤心得直往下掉。弓箭不过小道末技，动物却能神会心到。对于人们追求的道，只要深入钻研，又何虑不到！

只要心地安静恬淡，立志高洁如上云端。以质为体，外加文采鲜艳；就好像躬耕南亩，勤奋肯干，经常除草培土，秋后定会是丰年。

积水成川，汇成波涛滚滚。积土成山，远望雾气蒸腾。高山不辞尘土才有其高；大海不辞涓滴才有其深。人应努力发扬大道精神，才能使仁德飞声。

高必以低为基础，大必以小为起步。江河万里自有源头，人们修炼道德也有始初。细微的东西积累多了才能成为庞然大物，这个道理谁都清楚。千里马如果拴上千里缰绳反成累赘。有好资质而不进德修业，这才叫糊涂。

孔子说：克己复礼，天下归仁。人而能如此就像泥钧成器、百炼成金。提高道德修养，学业不断长进，好比阳光日日见新。隰朋是古代贤人，他尚且仰慕贤者，我如果不努力还算什么人？

（徐 达 译注）

文选全译卷第二十

献诗

上责躬应诏诗表

曹子建

【作者】

见卷十九《洛神赋》作者介绍。

【题解】

魏武帝曹操，以子建之才与己相类，屡次想立子建为太子。所以子建与文帝各树党羽，而子建党羽尤盛。然而终于不济者，以子建未得兵权之故。武帝死后，文帝决无授以兵权之理；虽多次请领兵权，终不可得，不但不得兵权，且使文帝深以为忌。此后文帝之于子建几无手足之爱。

文帝即位，即诛子建党羽丁仪、丁廙，并其男口，令子建及诸侯并就国，黄初二年(221)监国奏“植醉酒悖慢，劫胁使者”，欲治罪，因太后故得免于罪，贬为安乡侯。黄初四年，徙封雍丘王。其年，朝京都，上疏。可见此诗作于黄初四年，即公元223年。吴淇曰：“此诗步骤全学韦孟。”

【原文】

臣植言：臣自抱釁归藩①，刻肌刻骨②。追思罪戾③，昼分而食，夜分而寝④。诚以天网不可重罹，圣恩难可再恃⑤。窃感《相鼠》之篇，无礼遄死之义⑥。形影相吊，五情愧赧⑦。以罪弃生，则违古贤夕改之劝⑧；忍垢苟全，则犯诗人胡颜之讥⑨。伏帷陛下⑩，德象天地，恩隆父母⑪。施畅春风，泽如时雨⑫。是以不别荆棘者，庆云之惠也⑬。七子均养者，《鸤鸠》之仁也⑭。舍罪责功者，明君之举也⑮。矜愚爱能者，慈父之恩也⑯。是以愚臣徘徊于恩泽，而不敢自弃者也⑰。前奉诏书，臣等绝朝⑱；心离志绝，自分黄耇永无执珪之望⑲，不图圣诏猥垂齿召⑳。至止之日，驰心辇毂㉑。僻处西馆，未奉阙庭㉒。踊跃之怀，瞻望反侧㉓，不胜犬马恋主之情㉔。谨拜表并献诗二篇，词旨浅末，不足采览㉕。贵露下情，冒颜以闻㉖。臣植诚惶诚恐，顿首顿首，死罪死罪㉗。

【注释】

①抱釁（xìn 信）：抱罪。李善注："植集曰：'植抱罪徙居京师，后归本国。'"《三国志·魏书》本传曰："黄初二年，监国谒者灌均希指，奏植醉酒悖慢，劾胁使者。有司请治罪，帝以太后故，贬爵安乡侯。其年改封鄄城侯。三年，立为鄄城王，邑二千五百户。四年，徙封雍丘王。其年，朝京都。" 藩：诸侯对朝廷称自己的封地为藩。 归藩：当指回到鄄城。曹植改封鄄城侯后王机仓辑等所诬，废居于邺，旋诏还鄄城也。黄节云："此事本传未裁，本集《洛神赋》曰：'黄初三年，余从京城言归东藩。'盖即其时也。"

②刻肌刻骨：即今言刻骨铭心也，深自为诫也。

③追思罪戾：戾，恶也。回忆自己的罪过。

④昼分、夜分：黄节《曹子建诗注》引《吕氏春秋》高诱注曰："分，等也，昼漏五十刻，夜漏五十刻，故曰日夜分也。"五臣注张铣曰："昼分，日中时也；夜

分，夜半时也。”

⑤天网：上天布下的罗网。 天网句，谓这次取得了皇上的宽恕，下次天网决不疏漏。 罹(lí 离)：遭遇。通离。 圣恩：皇恩。 恃(shì 是)：凭借，依靠。

⑥《相鼠》：《诗经·鄘风》篇名，第三章曰：“相鼠有体，人而无礼；人而无礼，胡不遄死？” 相：视也。 礼：礼仪。 遄(chuán 舛)：急也，速也。

⑦形影相吊：只身孤立之谓。吊，问也。 五情：喜、怒、哀、乐、怨。 愧赧：惭愧、内疚。

⑧弃生：轻生。 古贤夕改之劝：谓古之君子朝有过而夕改之，今欲以罪弃生，则违先贤之教也。

⑨忍垢：忍辱。 诗人胡颜之讥：《诗经·小雅·巧言》：“巧言如簧，颜之厚矣。”郑笺：“颜之厚者，出言虚伪而不知惭于人。”

⑩陛下：李善注引应劭曰：“陛，升堂之阶。王者必有执兵，陈于阶陛之侧，臣与至尊言不敢指斥，故呼在陛者而告之，因卑以达尊之意也。”

⑪德象天地二句：言皇帝之德类天地之厚，皇帝之恩若父母之深。

⑫畅：通也。 泽：润泽。 时雨：及时之雨。 春风养物，时雨润物，言天子施惠润泽，通深如此也。

⑬庆云：《汉书·天文志》：“若烟非烟，若云非云，郁郁纷纷，萧索轮囷，是谓庆云。喜气也。” 二句谓庆云荫物，不分荆棘兰桂而复之。

⑭《鸤鸠(shī jiū 尸纠)》：布谷《诗经·曹风》篇名。其首章云：“鸤鸠在桑，其子七兮。淑人君子，其仪一兮，其仪一兮，心如结兮。”毛苌曰：“鸤鸠之养其子，旦从上下，暮从上下，其均平如一。”

⑮舍罪责功：赦免其罪而求责其功。 举：行为。

⑯矜：怜也。 “矜愚”二句，李善注引《论衡》曰：“父母之于子恩等，岂为贵贤加意，贱愚不察乎。”

⑰自弃：死也。

⑱绝朝：先有诏书，不许藩王朝。 臣等：奉诏绝朝者尚有任城王彰，吴王彪等，故曰臣等。

⑲心离志绝：犹言已灰心绝望。 自分：自甘也。 执圭：臣子上朝时手执圭版。 此二句黄节注引张云璈曰：“按本传，文帝责之，置西馆，未许朝。时虽许其来，犹示遽见之，盖猜心未忘也。黄初六年，帝东征，过雍丘，遂幸植宫，为

兄弟如初。”

⑳不图：不意也。 猥：曲也。 齿：李善注引《尚书》曰“‘降霍叔于庶人，三年不齿。’孔安国曰：‘三年之后，乃齿录之。’”

㉑至止：来到。止，虚字。 辇毂(niǎn gǔ 碾古)：天子的车舆。用以指代天子，也用来指代京师。

㉒阙：皇帝所居曰阙。 庭：指朝庭。

㉓踊跃之怀：指跃跃欲试，急于谒见的心情。 瞻望反侧：言急迫地想见到皇帝，见不到又辗转反侧，这样一种矛盾的心理状态。

㉔不胜：不尽也。 犬马恋主：自比犬马，以文帝为主。 《三国志》无此句。

㉕谨：恭敬。 采览：纳而览之。

㉖贵：敬词。 冒颜：掩面，自惭之意。

㉗“诚惶诚恐”三句，李善注曰：“《汉书音义》张晏曰：‘人臣上书当昧犯死罪而言也。’”《三国志》无“词旨浅末”以下七句，有“其辞曰”三字。

【译文】

臣曹植禀告：臣自从负罪回到鄄城，对所犯过错刻骨铭心。回想自己的所作所为，饭也吃不下，觉也睡不好 。这样宽大的处置，于我不可再得；如此浩荡的皇恩，也难以重遇。我私下记起《诗经·相鼠》里说的：“人而无礼，胡不遄死。”深感惭愧。臣独自扪心自问。心情沉重而内疚。如果我因犯罪过而轻生 ，就违背了古代圣贤“朝过夕改”的遗训；如果我负罪苟活，又应承了《诗经·巧言》篇“巧言如簧，颜之厚矣”的嘲笑。臣拜倒在陛下跟前再禀：圣上德厚如天地。恩重似父母。春风和畅，滋养万物。象庆云笼罩大地，使荆棘野草也蒙受瑞气，如布谷鸟哺育幼鸮，七子待遇均衡如一。赦免罪孽，表彰功劳，是圣明君王的行为；怜悯愚顽，珍爱贤能有着慈父般的恩情。所以愚臣沐浴皇恩而不敢擅自轻生。上次奉接诏书，不准臣等参与朝会，真是痛心疾首啊！以为这一辈子决无执圭朝见圣上之望了。万万没有想到，圣上又下诏书，恩准臣等再与朝会。这个大好

日子到来之时，心比身疾，早已来到了京师。寄居在西馆，虽然尚未奉朝会之旨，急迫的心情已按捺不住，甚至夜眠不宁，真担当不起犬马眷恋追随主人心情。恭敬地拜上此表，并献诗二首。虽然词意浅近，不值得一读；但总算呈上了在下一片热切之情，愿掩面听候垂教。臣曹植诚惶诚恐，叩头再拜，死罪死罪。

责躬诗一首

【原文】

于穆显考，时唯武皇①。受命于天，宁济四方②。朱旗所拂，九土披攘③。玄化滂流，荒服来王④。超商越周，与唐比跃⑤。笃生我皇，奕世载聪⑥。武则肃烈，文则时雍⑦。受禅于汉，君临万邦⑧。万邦既化，率由旧则⑨。广命懿亲，以藩王国⑩。帝曰尔侯，君兹青土⑪。奄有海滨，方周于鲁⑫。车服有辉，旗章有叙⑬。济济俊义，我弼我辅⑭。伊余小子，恃宠骄盈⑮。举挂时网，动乱国经⑯。作蕃作屏，先轨是隳⑰。傲我皇使，犯我朝仪⑱。国有典刑，我削我黜⑲。将置于理，元凶是率⑳。明明天子，时唯笃类㉑。不忍我刑，暴之朝肆㉒。违彼执宪，哀予小臣㉓。改封兖邑，于河之滨㉔。股肱弗置，有君无臣㉕。荒淫之阙，谁弼予身㉖。茕茕仆夫，于彼冀方㉗。嗟余小子，乃罹斯殃㉘。赫赫天子，恩不遗物㉙。冠我玄冕，要我朱绂㉚。光光大使，我荣我华㉛。剖符受土，王爵是加㉜。仰

齿金玺，俯执圣策[33]。皇恩过隆，祗承怵惕[34]。咨我小子，顽凶是婴[35]。逝惭陵墓，存愧阙庭[36]。匪敢傲德，实恩是恃[37]。威灵改加，足以没齿[38]。昊天罔极，生命不图[39]。尝惧颠沛，抱罪黄垆[40]。愿蒙矢石，建旗东岳[41]。庶立毫厘，微功自赎[42]。危躯授命，知足免戾[43]。甘赴江湘，奋戈吴越[44]。天启其衷，得会京畿[45]。迟奉圣颜，如渴如饥[46]。心之云慕，怆矣其悲[47]。天高听卑，皇肯照微[48]。

【注释】

①于(wū 乌)：虚词。 穆：美也。 显考：古人称高祖为显考。《礼记·祭法》："是故王立七庙：一坛一墠，曰考庙，曰王考庙，曰皇考庙，曰显考庙，曰祖考庙。"《疏》："曰显考庙者，高祖也。"亦有称亡父为显考者，此处指曹操。时：《尔雅》曰："时，是也。" 唯：助语也。 武皇：指曹操。

②受命于天：谓曹魏得汉之天下为受天之命。 宁济：安济也。

③朱旗：汉为火德，曹操为汉臣，故建朱旗。 拂：飘拂、飘扬。 九土：九州也。 披攘：犹披靡也。

④玄化：谓道德之化也。 滂流：若水之滂沱而流也。 荒服：五服之一，谓遥远之疆土。 来王：咸来归顺于君王。

⑤超商越周：商、周以武力得天下，曹魏未用武，故曰。 与唐比纵：唐，唐虞。以禅让得天下，曹操可与比肩连踪。

⑥笃生：禀淳厚之德而生。 我皇：当今皇帝。指文帝曹丕。 奕世：累世。 载：言武皇既聪，而文帝又聪，故曰载聪。载，通"再"。

⑦肃烈：威猛也。 时雍：时和也。 二句谓武定祸乱，文经天地。

⑧"受禅"二句：谓受汉禅位为人君，以临万邦。

⑨化：归化。 率：循也。 旧则：旧时法规。则，本集作章。

⑩命：告也。 懿亲：皇室宗亲。《三国志·魏·陈思王植传》："昔周公吊管蔡之不咸，广封懿亲，以藩屏王室。"

⑪"帝曰"二句，《三国志·魏志》曰："(建安)十九年，徙封临淄侯。"临淄属齐郡，旧青州之境。 君：统治、主宰。

⑫奄：大也。 海滨：青州东北临海。 方：比方也。 方周于鲁：亦犹周武王封周公旦于鲁也。

⑬车服：《国语·周语》："故为车服旗章以旌之。"注曰："车服旗章，上下有等。" 旗章：旌旗和名号。按，车服旗章均以别贵贱者也。 叙：秩叙。

⑭济济：众多貌。 俊乂：德高望重的长者。 弼、辅：助也。

⑮伊：虚词。 小子：自谦之词。 骄盈：骄傲自满。

⑯挂：碍也。 时网：国家现存法规。 国经：国之常法。

⑰作蕃作屏：王室贵族之分封为诸位者谓之蕃屏。 先轨：先前定的国家法规。 隳(hūi 灰)：毁坏。

⑱傲：傲慢。 皇使：指监国使灌钧。奏植醉酒，劫胁使者事。 朝仪：朝庭的种种规定。

⑲典刑：常刑。 削、黜：剥夺。李善注引植传曰："博士等议，可削爵土，免为庶人。"

⑳置：致也。 理：治狱之官。 元凶：大凶。 率：类也。率与类古音通。

㉑笃：厚也。 类：谓兄弟也。

㉒暴：露也。 肆：李善注曰："杀人陈其尸曰肆。"

㉓"违彼"二句，五臣注吕向曰："言天子不忍刑我暴尸于朝市，故违执法者哀矜我也。"

㉔"改封"二句，李善注引《魏志》："帝以太后故，贬爵安乡侯。"又曰："黄初二年，改封鄄城。属东郡，旧兖州之境。"又近济河，故曰于河之滨。

㉕股肱(gōng 工)：大腿和胳膊。以喻辅佐君主的大臣。 弗置：不设。意谓诸侯无臣也。 有君无臣：君谓诸侯。为永剪其羽翼，故不设臣。

㉖荒淫：韦孟《讽谏诗》序曰：王戊荒淫，不遵道，作《讽谏诗》。" 阙：即不遵道之意，通缺。 二句言己荒淫而不遵道，故无人辅弼。

㉗茕茕(qióng 穷)：孤独貌。 仆夫：驾御车辆者，以自况。 于：往也。冀方：《后汉书·郡国志》郵属冀州魏郡。冀方，指郵也。黄节注引本集云：黄初六年令曰："吾昔深为东郡太守王机，防辅吏仓辑等所诬白，获罪圣朝。蒙帝王天地之仁，违百寮之典议，舍三千之首戾，反我旧居，袭我初服，云雨之施焉有量哉！反旋在国，捷门退扫，形影相守，出入二载。机等吹毛求瑕，千端万绪，然终无可言者。"据此，则子建于改封鄄城侯后，为王机仓辑所诬。文帝迁子建于郵，以禁锢之。旋诏还鄄城，晋加王爵，故本集《谢封鄄城王表》云：自分放弃，

抱罪终身，不悟圣恩爵以非望，枯木生叶，白骨更肉。”盖指此也，按，鄄城属东郡，王机为东郡太守，诬子建，是子建时为鄄城侯也。反我旧居，袭我初服，则迁邺禁锢之时，即诗所谓“于彼冀方”也。

㉘罹：遭也。 殃：灾祸。

㉙赫赫：光貌。 恩不遗物：谓蒙恩得还于京师邺城，谓皇恩不遗于自身。

㉚玄冕：《周礼·弁师》：“王之五冕皆玄冕朱里。”

㉛光光：光明显耍。 大使：指代表帝王封邑受爵的使者。 我荣我华：使我荣华也。

㉜剖符：古时帝王授与诸侯的凭证。竹制，剖分为二，帝王与诸侯各执其一，故称剖符，《喻巴蜀檄》曰：“剖符而封，析圭而爵。” 受土：土，别本均作玉。玉即指圭，封爵的标记。

㉝齿：列也。 金玺：《汉书》曰：“诸侯王皆金玺。” 圣策：圣上的策书。策书，皇帝命令之一种，多用于封土授爵之事。 仰、俯：行文之序词。

㉞怵惕：戒惧也。

㉟咨：叹词。犹嗟也。 婴：环绕，羁绊。

㊱逝：死也。 五臣注吕向谓二句曰：“惭先帝陵墓，存愧阙庭”。

㊲傲德：言不敢愧也。

㊳威灵：尊严的神灵。 齿：年也。 没齿：没尽齿年，犹言没世，一辈子。

㊴昊天：上天。 罔极：无极。言上天神灵无边。 生命不图：言生之夭寿不可预谋也。不图，不虑。

㊵颠沛：倾覆。 黄垆：坟墓。

㊶矢石：箭与石。古时作战发矢抛石以御敌。 愿蒙矢石：使挡矢石。东岳：泰山也。黄节曰：“节按：子建杂诗：‘拊剑西南望，思欲赴太山。’李注曰：太山东岳，接吴之境。”

㊷庶：庶几。 立：立功。 毫厘：极言微小也。 二句言希主微功以自赎往罪。

㊸危躯：犹言待罪之人。 免戾：免罪。五臣注刘良曰：“言危躯授命，知足立功以免罪也。”

㊹甘赴二句：言愿东征西讨、南北转战以立功赎罪之愿望。

㊺天：天子也。 启其衷：敞开胸怀。 得会京畿：得以在京城朝会。

㊻迟：待也。 奉圣颜：见皇帝一面。

㊼慕：敬慕也。 怆矣其悲：悲怆也。

㊽皇：君也。 肯：可也。 二句谓天之高，所听者卑，何暇明我微诚也。

【译文】

勋绩光辉的武皇，是我们的父亲。他老人家受上天的嘱托，统一天下四方安宁。红旗到处飘扬，九州万民归顺。道德教化不胫而走，八方诸侯莫不朝聘。国朝的德化超过了商朝和周朝，可与唐虞比肩相亲。当今皇上禀淳厚之德而隆生，积累了历世的机灵与聪明。武则以威猛平定天下，文则以皇恩体察民情。受汉朝的禅让使万邦听命，天下既已归化，仍旧遵循传统的章程：分封王室宗亲，诸侯大夫与公卿。皇帝说封你为临淄侯，我就寄身于青州之境。青州东北靠大海，正像武王分封周公管辖鲁境。车服闪烁着光辉，旗章标志着威仪等分。许多德高望重的人材，帮助我经治行政。我这个不争气的罪人，依仗着皇上的恩宠而骄横任性，触犯了现存法规，违反了朝廷规定。作为王室诸侯，竟带头破坏国家的成法章程。傲慢地对待国家的使者，使朝廷礼仪失去威信。国家有常法常刑，削爵去职我自当领承，将我送交司法部门，按理当然是元凶是惩。正大光明的天子，顾念着同胞手足之情，不忍心对我施极刑，慕尸朝市而无人照应。宁肯曲意徇情来怜悯我这罪臣。先将我贬爵后又改封鄄城。我这诸侯只有君而没有臣，形同光杆司令。荒淫而无道，谁来辅佐我这罪臣。孤独寂寞孑然一身，来到了京师邺城。可叹我这卑微之人，遭此灾祸危及性命。光照千秋的皇上啊，余辉映及罪臣，我终于又戴上了玄冕，腰间佩上朱色绶绫。地位显要的皇者之使，重使我荣华加身；给了我皇帝的信物，授于我侯爵的凭证。使我重新进入诸侯之列，金玺圣策上有了我的姓名。皇恩浩荡啊，谨小慎微地敬承。可叹我这罪人，顽冥凶险总不离我身。既对不起列祖列宗，又愧对当今朝廷，只怪自己胆大妄为有恃无恐，令人十分内疚痛心。尊严的神灵竟改加皇恩，一生一世难以忘情。上天法力无

边，人之寿夭难以测定。常常担心一朝倾覆，负罪黄泉永世难以翻身。我愿作挡箭盾牌，立足于泰山之境，立下菲薄功劳，来赎回以往的罪行。待罪之人受天之命，自知自足以免罪为幸。甘愿东征西讨，南北转战，天子敞开仁慈的胸怀，得以朝会在京城。等待着一睹圣颜，如饥渴之难忍。我心向往敬慕，悲怆使人动魄惊心。上天在上，垂听下闻，圣上能否明白我的微诚？

应诏诗一首

【原文】

肃承明诏，应会皇都①。星陈夙驾，秣马脂车②。命彼掌徒，肃我征旅③。朝发鸾台，夕宿兰渚④。芒芒原隰，祁祁士女⑤。经彼公田，乐我稷黍⑥。爰有樛木，重阴匪息⑦。虽有糇粮，饥不遑食⑧。望城不过，面邑不游⑨。仆夫警策，平路是由⑩。玄驷蔼蔼，扬镳漂沫⑪。流风翼衡，轻云承盖⑫。涉涧之滨，缘山之隈⑬。遵彼河浒，黄坂是阶⑭，西济关谷，或降或升⑮。骓骖倦路，再寝再兴⑯。将朝圣皇，匪敢晏宁⑰。弭节长骛，指日遄征⑱。前驱举燧，后乘抗旌⑲。轮不辍运，銮无废声⑳。爰暨帝室，税此西墉㉑。嘉诏未赐，朝觐莫从㉒。仰瞻城阙，俯唯阙庭㉓。长怀永慕，忧心如酲㉔。

【注释】

①诏：诏书。秦汉后专指帝王的文书命令。魏晋时应帝王之命而作的诗文

通称为应诏。也称应制。黄节《曹子建诗注》引朱绪曾曰："文帝纪云：'黄初三年十一月，行幸宛。四年三月丙申，行自宛，还洛阳宫。六月任城王薨于京师。'本传：'黄初四年，徙封雍丘王。其年朝京师。'今观《责躬诗》，但云'王爵是加'，而未及徙封。盖以鄄城王应诏，至秋归鄄城后，始有徙封之事也。" 肃：敬也。 应会：上既有诏。下自有应。应会者应赴朝会也。曹植《赠白马王彪诗序》："黄初四年五月，白马王、任城王与余俱朝京师，会节气，到洛阳，任城王薨。至七月白马王还国。

②星：雨止星见。 陈：陈列。 夙：早也。 秣马：以料饲马。 脂车：以油膏润车。

③命：命令。 掌徒：掌管徒役之人。 肃：戒也。

④鸾台、兰渚：指车之所经地，非真地名，美言之耳。

⑤芒芒：大貌。 原隰：广平低湿之地。 祁祁：众盛貌。

⑥公田：公家的田。或言诸侯、领主之田。 乐我稷黍：言见田中稷黍丰茂而心乐之。语见《诗经·小雅·楚茨》。

⑦爰：曰也。 樛木：向下弯曲的树木。 重阴：浓荫。 匪息：不事休息。

⑧糇粮：食也。 饥不遑食：饥不暇食。 上四句谓虽有高林浓荫不暇息也。虽有糇粮不暇食也，谓趣君命也。

⑨过：过望。 面：向也。

⑩仆夫警策：犹言马夫扬鞭。 由：从也。

⑪玄：黑色。 驷：四马也。 蔼蔼：壮盛也。 扬镳漂沫：见傅毅《舞赋》注。

⑫翼：扶也。 衡：车轭也。 承：接也。 盖：车盖。

⑬滨：涯也。 隈：曲也。

⑭遵：沿也。 河浒：河边。 黄坂：黄土斜坡。 阶：因也。

⑮西济关谷：李善注引陆机《洛阳记》曰："洛阳有西关南伊阙谷。"即大谷也。

⑯骓骖：四马驾车时，中间两马夹辕者名服马，两旁之名骓马，亦称骖马。再寝再兴：又睡又起，言奔走之劳。语出《诗经·秦风·小戎》："言念君子，载寝载兴。"

⑰晏宁：安逸。

⑱弭节：安志也。 遄：疾也。

⑲前驱：行列之前导。 举燧：执火把而夜行。燧，火。 乘：骑乘。 抗：高举。 旌：以彩色鸟羽作竿饰的旗子。

⑳辍：停止。 銮：装于轭着或车衡上的饰物。上部为扁圆形的铃，下部为座。铃内弹丸，车行则摇动作响，声似鸾鸟。

㉑暨：及也。 税：舍也。 墉：城也。 西墉：西馆也。

㉒嘉：美也。 二句谓虽至京师，未奉诏书，故觐见无从。

㉓阙：门楣也。

㉔长怀：引颈长望。 酲：病酒曰酲。

【译文】

敬承圣上的诏书，为赴朝会来到京都。披星戴月风雨兼程，饱马轻车正好赶路。下令管行伍的长官，作好戒备莫误征途！早上从鸾台起程，晚上定要赶到兰渚。茫茫一片大平原，男来女往不胜数，经过诸侯的公田，庄稼茂密心里乐乎乎。

一路上，遇到浓荫大树不歇凉，无暇用餐随便吞食些干粮。遇到城邑不问津，路过市镇无意去游逛。车夫们扬鞭驱马，沿着大道往前闯。四匹健壮的黑马，口流唾沫精神却高昂。和风抚摸着车把，轻云承托着车梁；逢水涉水走；遇山绕山岗。沿着水边，顺着斜坡，闯关过谷，忽升忽降。马匹累了休息一夜，第二天又神彩飞扬。为了朝觐皇上，岂敢延误了时光？

意志坚定，长驱直入。快马加鞭，指日可达。先头部队，火把照烛；殿后之师，旌旗在握。车轮滚滚，銮声大作；到了京城，西馆下榻。诏书未逢。朝会有日。仰看城墙，俯观宫阙。引颈长望，衷心急迫。

（徐 达 译注）

关中诗一首

潘安仁

【作者】

见卷七《籍田赋》作者介绍。

【题解】

西晋惠帝元康六年(296),西羌齐万年与杨茂作乱于关中,给人民生命财产带来巨大损失。平乱之后,惠帝命诸臣作《关中诗》以献。潘岳此诗是应皇帝诏而作,是为应诏诗。诗前附《表》,说明作诗的缘起。

潘岳《关中诗》共分十四小段,于西晋开国说起,重点描述氐羌作乱及平乱过程,并为孟观、夏侯骏评说功罪。何焯《义门读书记》第四十六卷曰:"观《晋书·孟观传》所载事甚略,此诗可补其阙。议论奇伟,非陆士衡所及。"李善注引潘岳《上诗表》曰:"诏臣作《关中诗》,辄奉诏竭愚作诗一篇。"

【原文】

于皇时晋,受命既固①。三祖在天,圣皇绍祚②。德博化光,刑简枉错③。微火不戒,延我宝库④。蠢尔戎狄,狡焉思肆⑤。虞我国眚,窥我利器⑥。岳牧虑殊,威怀理二⑦。将无

专策，兵不素肄[8]。翘翘赵王，请徒三万[9]。朝议唯疑，未逞其愿[10]。桓桓梁征，高牙乃建[11]。旗盖相望，偏师作援[12]。虎视眈眈，威彼好畤[13]。素甲日曜，玄幕云起[14]。谁其继之，夏侯卿士[15]。唯系唯处，列营棋峙[16]。夫岂无谋，戎士承平[17]。守有完郛，战无全兵[18]。锋交卒奔，孰免孟明[19]。飞檄秦郊，告败上京[20]。周殉师令，身膏氐斧[21]。人之云亡，贞节克举[22]。卢播违命，投畀朔土[23]。为法受恶，谁谓荼苦[24]。哀此黎元，无罪无辜[25]。肚脑涂地，白骨交衢[26]。夫行妻寡，父出子孤[27]。俾我晋民，化为狄俘[28]。乱离斯瘼，日月其稔[29]。天子是矜，旰食晏寝[30]。主忧臣劳，孰不祗懔[31]。愧无献纳，尸素以甚[32]。皇赫斯怒，爰整精锐[33]。命彼上谷，指日遄逝[34]。亲奉成规，稜威遐厉[35]。首陷中亭，扬声万计[36]。

【注释】

①于：虚词。 时：是也。 晋：晋朝。 受命：受命于天。 既固：言王基已坚固。

②三祖：李善注引臧荣绪《晋书》曰："宣帝追号曰高祖，文帝号曰太祖，武帝号曰世祖。" 在天：言已逝。 圣皇：指晋惠帝司马衷。 绍：继也。 祚：福也。

③德博：普施以德。 化光：德化光大。 刑简：简刑也。《潜夫论》："简刑薄威，此德之上。" 枉错：《论语·颜渊》："举直错诸枉。"纠正错误。

④宝库：武库也。 "微火"二句，李善注引王隐《晋书》曰："惠帝元康五年(295年)十月，武库灾，焚累代之宝。"

⑤蠢尔：动也。 戎狄：泛指古代我国西北部的民族。此处专指西羌。李善注引傅畅《诸公赞》曰："北地卢水胡马兰羌，因此为乱，推齐万年为主。" 狡：乱也。 思肆：思恣凶逆也。

⑥虞：测度也。 眚(shěng 省)：过错，盖指宝库之灾。 利器：《老子》曰："国之利器，不可以示人。"后来以利器喻国家权力。五臣注张铣曰："言氐贼度

我武库之灾，窥我机变也。”

⑦岳牧：相传尧时有四岳、十二州牧分管政务和方国诸侯，合称岳牧。后为封疆大臣的泛指。 虑殊：谓或威或怀，有着两种考虑。 威怀理二：李善注引《左传》曰：“晋却言于赵宣子曰：叛而不讨，何以示威？服而不柔，何以示怀？非威非怀，何以示德？无德，何以主盟？”言威猛、柔怀，治以二法。

⑧将无专策：言主将无谋，战守不定。 素：平素也。 肄：练习。

⑨翘翘：出群貌。 赵王：指赵王伦。 请徒三万：曾请领兵三万，往平氐羌。朝议勿许。李善注引傅畅《晋诸公赞》曰：“司马伦，字子彝，咸熙中封赵王，进征西假节都督雍梁、晋诸军事。伦诛羌大酋数十人，胡遂反。朝仪召伦还朱凤。”

⑩唯疑：疑其未必胜也。 未逞：未能逞其平羌之愿。

⑪桓桓：武貌。 梁征：干宝《晋纪》曰：“梁王彤为征西大将军，西讨氐。” 牙旗：将军之旗。 建：立也。

⑫旗盖：军旗和车盖。 偏师：军队的一部分，区别于主力部队。 援：助也。五臣注张铣曰：“以偏师为梁王援者，旗盖相望于路。”

⑬眈眈：深视貌。 好畤：地名，在今陕西境内。梁王出兵屯兵之地。

⑭素甲：明光甲。 日曜：日照素甲反射之光。 玄幕：营房。 云起：言营房建帐之快。

⑮谁其继之：谁人继梁王而西讨氐羌。 夏侯卿士：李善注引王隐《晋书》曰：“齐万年帅羌胡，围泾阳。遣安西将军夏侯骏西讨氐羌。”

⑯唯系唯处：系，解系。处，周处。王隐《晋书》曰：“解系，字少连，济南人。为雍州刺史。”又曰：“周处，字子隐，吴兴人。朝廷以处忠烈，欲遣讨氐，乃拜建威将军。” 峙：立也。 列营棋峙：言营垒如棋之峙立。

⑰无谋：谓无谋略也。 戎士：战士。 承平：治平相承。言天下太平。二句谓岂无谋略，但以士卒承平，不经练习，故败也。

⑱完：全也。 郛：城也。 二句谓守者且全其城，战兵尽为贼败，无全者也。

⑲锋交：两军对垒，前锋相交。即交锋。 卒：通猝，急遽貌。 奔：逃遁也。 孟明：春秋秦百里奚之子，名视，字孟明。鲁僖公三十三年，秦穆公命出兵袭郑，败于殽山。文公二年，再领兵伐晋，又败。 五臣吕向曰：“言锋刃始交，士卒奔北，军将谁免孟明之败者。”

⑳飞檄：檄，古代官方文书，以木为简，多作征召、晓喻、申讨之用。若有急事，则插羽毛。 秦郊：秦之郊外，氐羌所在也。 告败上京：飞檄来自秦郊，告败于京师，请兵救也。

㉑周：指周处。 殉：殉命也。 师令：军令也。 膏：润也。 氐斧：谓周处殉命于西羌人之斧钺。李善注引《周处别传》曰："氐贼齐万年为乱，处仰天叹曰：'古者将受命，凿凶门以出，盖有进无退。我为大臣，以身殉国，不亦可乎！'遂战死。" 氐：西羌别名。

㉒人之云亡：谓周处已死。 贞节克举：高节可高扬也。

㉓卢播：李善注引孙盛《晋阳秋》曰："振威卢播伐万年。"又引王隐《晋书》曰："卢播诈论功，免为庶人，徙北平。" 违：背也。 畀：与也。 朔土：指北平。

㉔为法受恶：言卢播为矫诈之法而受恶。 谁谓荼苦：怎能以为苦呢？荼(tú 徒)：苦菜。

㉕黎元：众人也。 辜：亦罪也。

㉖"肝脑"二句：谓无辜众人为氐贼所杀，肝脑涂于地，白骨相交于通衢也。

㉗行：谓死也。 出：亦死也。

㉘俾：使。 二句谓使我晋朝人民皆成为戎狄之俘虏。

㉙瘼(mò 墨)：病也。 稔：熟也。 二句谓乱离为病既久，日月已经一熟矣。

㉚矜：怜也。 旰(gàn 赣)：晚也。 二句谓天子怜众人遭祸，故晚寝旰食。

㉛主：指皇帝。 祗：恭敬。 懔：危也。 二句谓天子既忧，谁不敬惧。

㉜献纳：贡献进纳。 尸素：尸位素餐。 二句谓愧无谋略献纳于君，唯尸禄素餐而已。

㉝赫：怒也。 爰：于是。 精锐：精锐之师。

㉞上谷：积弩将军孟观，封上谷郡公，关中氐反，诸将败退，乃遣孟观。二句谓天子见诸将败，乃拜观为建威将军，令速往击氐羌也。

㉟成规：既定之计划。 稜(léng 楞)威：威严、威势。 遐：远也。 厉：烈也。

㊱首陷中亭：李善注引孙盛《晋阳秋》曰："孟观为建威将军，击氐羌于中

亭，大破之。” 陷：陷贼于中亭。 扬声：声威远扬。 万计：为所诛氐贼之数。

【译文】

大晋朝的皇帝，受天之命建立王基。高祖、太祖 、世祖在天有灵，当今圣皇社稷为继。德行广大，减刑纠错最仁慈 。不幸，元康五年一场大火，国家宝库付之一炬！

蠢蠢欲动的西羌，肆无忌惮地猖狂，发现了我们的失误，趁机萦绕着侵犯的梦想。封疆大吏有着种种思考，怀柔、威猛各派各的用场。可惜主将无谋略，战士又缺少必要的素养。

出类拔萃的赵王伦，曾经想请兵三万人；朝议纷纷不许可，壮志未酬功难论。威武英勇的梁王彤，高举着战旗去远征。旗盖相望声势浩荡，偏师助战作后盾。

虎视眈眈真威武，屯兵好畤待战鼓。日照盔甲光闪闪，兵营一片黑乎乎。谁继王为统帅，夏侯将军伐羌胡。解系、周处并肩战，兵营林立争汉楚。

难道没有好计谋，实在是，太平盛世战士少训练。防守城市还可以，攻城讨贼战术不齐全。两军交锋便奔逃，孟明之恨也难免。飞檄来自西秦外，告败上京讨救援。

周处英勇死沙场，葬身氐羌斧下亡。自古人生谁无死，高风亮节美名扬。卢播欺君骗动劳，削职为民贬朔方。罪有应得诫后人，自找苦荼自先尝。

可叹平头老百姓，无缘无故遭祸殃。肝脑涂地被贼杀，白骨遍野尸纵横。丈夫去世妻守寡，孤儿可怜父母亡。大晋人民成囚徒，祸根灾源是氐羌。

乱离世道难为生，旷日持久一年整。天子垂怜民生苦，废寝忘餐亦劳神。皇帝发愁臣子忧，家国有难心如焚。惭愧自己无良谋，尸位素餐不应该。

当今圣上变龙颜，整顿精锐重开战。命令孟观出奇兵，决胜之

日在眼前。作战方案规划好，声震远近有威严。中亭一战捷报传，血溅西羌杀万千。

【原文】

兵固诡道，先声后实①。闻之有司，以万为一②。纣之不善，我未之必③。虚晶滇德，谬彰甲吉④。雍门不启，陈汧危逼⑤。观遂虎奋，感恩输力⑥。重围克解，危城载色⑦。岂曰无过，功亦不测⑧。情固万端，于何不有⑨。纷纭齐万，亦孔之丑⑩。曰纳其降，曰枭其首⑪。畴真可掩，孰伪可久⑫。既征尔词，既蔽尔讼⑬。当乃明实，否则证空⑭。好爵既靡，显戮亦从⑮。不见窦林，伏尸汉邦⑯。周人之诗，实曰《采薇》⑰。北难猃狁，西患昆夷⑱。以古况今，何足曜威⑲。徒悯斯民，"我心伤悲"⑳。斯民如何，荼毒于秦㉑。师旅既加，饥馑是因㉒。疫疠淫行，荆棘成榛㉓。绛阳之粟，浮于渭滨㉔。明明天子，视民如伤㉕。申命群司，保尔封疆㉖。靡暴于众，无陵于强㉗。惴惴寡弱，如熙春阳㉘。

【注释】

①兵：犹言用兵。 固：本来。 诡道：李善注引《司马兵法》曰："兵者，诡道，故能而示之不能。"犹今言兵不厌诈。 先声后实：先以威名震敌，而后大军显其实力。《汉书韩信传》："广武君谓韩信曰：'兵固有先声后实。'"

②"闻之有司"二句：谓有司闻之，疑孟观言诛万有诈，有司以之为一。有司：主管部门的官员。

③"纣之不善"二句：此以殷纣喻孟观也。言孟观虽张大其词，而同纣之不善有别，我以为未必然，有司抑之太甚。

④滇（nán 南）：氐羌之帅，名德，号滇。 甲：亦氐羌之帅，名吉，名甲。晶（xiǎo 小）：光明。 彰：显也。 二句谓孟观虚明诛二羌之功，此孟观之过

也。

⑤雍:雍县。 陈:陈仓县。 汧(qiān 铅):汧城。 危逼:为氐贼所围也。

⑥观:孟观也。 虎奋:如猛虎之奋击。 感恩输力:感天子之恩,尽力而击之。

⑦重围克解:李善注引《晋中兴书》曰:"观从中亭北出,何恽领二万人以继之,雍围解。"

⑧过:指孟观"虚晶滿德。" 功:指孟观"重围克解。" 不测:功劳深不可测。

⑨情:人情。 万端:万状。 于何不有:何所不有。

⑩纷纭齐万:类似齐万年之徒。 纷纭:众多貌。 孔:大 丑:恶也。

⑪曰:虚词。二句谓孟观曰纳降,夏侯骏曰枭首。 枭(xiāo 销):斩首悬于木以示众。

⑫畴:谁也。 二句谓谁为真事而可蔽掩,谁行伪事而可久施?言真伪之事即可明。孟观功真,夏侯骏功伪。

⑬征:验也。 蔽:断也。 二句谓验词以断孟观与夏侯骏之争讼也。

⑭当:确实。 否:不通。 证:告也。 二句谓其言当者,明示事实:其理否者,显告之状空。

⑮好爵:高官厚禄。 靡:系也。 显戮:明正典刑,处决示众。李善曰:"言赏罚之法在乎功过。当者既靡之以好爵,否者亦从之以显戮。"

⑯"不见"二句:事见本诗《上诗表》。

⑰周:周朝。 《采薇》:《毛诗·采薇》《小序》:"采薇,遣戍役也。文王之时,西有昆夷之患,北有猃狁之难。以天子之命,命将率,遣戍役,以守卫中国。"

⑱猃狁:匈奴。 昆夷:西戎。 二句谓文王之时,西有昆夷之患,北有猃狁之难,故作《采薇》之诗遣征役。

⑲"以古"二句:古弱而患之,今强而胜之,不足以曜威也。

⑳我心伤悲:《诗·小雅·采薇》末章中诗句:"我心伤悲,莫知我哀。"二句谓:周之大患,我之小患,小患虽不足曜国家威武,但愍人之苦,亦足使"我心伤悲"也。

㉑荼毒:苦也。氐羌之乱,使秦之人受荼毒也。 秦:指今陕西一带,即氐羌活动地。

㉒师旅：军事。 言秦人既受兵乱之苦，又加饥馑之害。

㉓疫疠：时病也。 疠：疫气不和之疾。 淫：久也。李善注曰："元康七年正月，周处死。七月，雍州疫。大旱，关中饥，米斛万钱。诏骨肉相赎者不禁。" 榛：木丛生。

㉔绛阳：地名，在绛侩之阳。 渭滨：渭水之滨。 李善曰："运绛阳之粟，以赈关中也。"

㉕"明明"二句：言天子视人民痛苦如伤于已者。

㉖申命：发布命令。 群司：众有司。 保尔封疆：保守所卫之边疆。

㉗靡暴二句：言无以众暴寡，以强凌弱。

㉘惴惴：恐惧貌。 熙：兴也，照也。 李善曰："谓关中民也。群司既整，寡弱免于陵暴，心皆慕义，如悦春阳。"

【译文】

自古以来，兵不厌诈，虚虚实实，真真假假。主管长官听说之后，认为孟观谎报浮夸。但将孟观比为殷纣王的作恶多端，出入实在太大。淆德、甲吉为氐羌二帅，孟观妄称被他所杀。

雍县、陈仓和汧城，已被氐贼所围困。奋观奄力如猛虎，竭尽全力报皇恩。关中失地都收获，转危为安建大功。纵然也有错误在，功大于过如海深。

人的感情太复杂，喜怒哀乐什么没有。氐贼齐万年之流，无恶不作也太丑。孟观准许他投降，夏侯一定要杀头。孟观功高事实俱在，夏侯虚假丢人显丑。

验共词，断其案，是非真假便判然。言词确实当以事实为凭，理而无据便是荒言。谎报成绩受刑罚，功臣自当封高官。君不见，汉朝窦林下狱死，千秋万代引为鉴。

《诗经·小雅》有首诗，篇名《采薇》人皆知。说的是，周朝北方有猃狁之难，西边有戎狄为患，闹得举国无宁时。过去国力弱，常被骚扰之；今天国力强，战而能胜之。今古相比较，不应炫曜而自恃。想到人民遭受的苦难，心里不免自惨凄。

氐羌之乱，关中人民受尽了苦难；兵荒马乱，再加上饥饿为患。瘟疫漫延，田野荆棘丛生，粮食颗粒无还。运绛阳之粟以救济关中，真像解人倒悬之难。

圣明天子啊，您把人民的苦难，看作自己的苦难；命令有关部门保卫国土，使之秋毫无犯；不准以多欺少，不准以强凌弱。这样，忧心忡忡的人民，才能如沐春光，国泰民安。

（徐达　译注）

公宴

公宴诗一首

曹子建

【作者】

见卷十九《洛神赋》作者介绍。

【题解】

《文选》五臣注吕延济曰："公宴者，臣下在公家侍宴也。此宴在邺宫，与兄曹丕宴饮。"公宴而赋诗，是为公宴诗。颜子推《颜氏家训·勉学》曰："三九公宴，则假手赋诗。"

曹植因与文帝有隙，作诗不敢畅所欲言，以免遭不测之祸；然

又不敢不作。故此诗实际上只是和魏文帝《芙蓉池作》一诗，黄节《曹子建诗注》卷一有具体分析。

何焯《义门读书记》第四十六卷评此诗曰："何等兴象！明月一联，赋而比也。"

【原文】

公子敬爱客，终宴不知疲①。清夜游西园，飞盖相追随②。明月澄清景，列宿正参差③。秋兰被长坂，朱华冒绿池④。潜鱼跃清波，好鸟鸣高枝⑤。神飙接丹毂，轻辇随风移⑥。飘摇放志意，千秋长若斯⑦。

【注释】

①公子：指魏文帝曹丕。时武帝在，故称丕为公子。 终宴不知疲：《后汉书·光武帝纪》曰："每旦视朝，日侧乃罢，数引公卿郎将讲论经理，夜分乃寐。帝曰：'我自乐此不为疲也。'"

②西园：张载《魏都赋》注曰："文昌殿西有铜爵园，园中有鱼池。"黄节引文帝《芙蓉池》诗："逍遥步西园。"曰："盖铜爵园也。" 飞：高也。 盖：车顶蓬。古称伞为盖。 相追随：一个接着一个。

③澄：湛也，清也。 景：光也。 列宿（xiù 秀）：众星宿。 参差：不整齐。

④被：覆盖。 长坂（bǎn 板）：长的斜坡。 朱华：荷花。 冒：覆也。

⑤潜鱼：池水深处之游鱼。 跃：指鱼跃出水面。 五臣注李周翰曰："鱼鸟自喻也。清波、高枝喻公子也。谓得跃于公子侧也。"

⑥飙：疾风也。 丹毂：朱红色的车。 轻辇：天子、王者之车。 随风移：为车之轻盈疾速。

⑦飘摇：随风飞舞。 放：纵逸也。 志意：情志。 千秋：累世也。 长：常也。

【译文】

公子敬爱宾客友好，彻夜宴请不知疲劳。乘着良宵共游西园，

冠盖相连宾朋如潮。明月在池中映出清光，众星列列或近或遥。秋兰覆盖着幽经，荷花在碧波中浮漂。潜鱼跃出水面，鸟儿高栖枝头喳喳叫。朱红色的车辆行驶犹如一阵风，王者之车风送驾到。纵情逸乐须畅怀，但愿年年月月如今朝。

（徐 达 译注）

公宴诗一首

王仲宣

【作者】

见卷十一《登楼赋》作者介绍。

【题解】

《文选》五臣注张铣曰："此侍曹操宴。时操未为天子，故云公宴。"李善以为此诗与前诗（曹子建《公宴诗》）位置先后错乱。何义门也许为此诗与下篇刘公干《公宴诗》："一时所作。"

【原文】

昊天降丰泽，　百卉挺葳蕤①。
凉风撤蒸暑，　清云却炎晖②。
高会君子堂，　并坐荫华榱③。

嘉肴充圆方，旨酒盈金罍④。
管弦发徽音，曲度清且悲⑤。
合坐同所乐，但诉杯行迟⑥。
常闻诗人语，不醉且无归⑦。
今日不极欢，含情欲待谁⑧。
见眷良不翅，守分岂能违⑨？
古人有遗言，君子福所绥⑩。
愿我贤主人，与天享巍巍⑪。
克符周公业，奕世不可追⑫。

【注释】

①昊天：夏天。 丰泽：时雨。 百卉：众草木。 葳蕤：草木初生貌。

②撤：去也。 蒸：热气也。 炎晖：指夏天之日也。

③高会：大会也。 君子：指曹操。 荫：恩泽披也。 华榱(cūi 崔)：华屋。

④嘉肴：美食也。 充：满。 圆方：指盛嘉肴之容器有圆有方。 旨酒：美酒也。 罍：酒器，形像壶。

⑤徽：美也。 悲：动人。

⑥杯行迟：言饮酒速度慢。

⑦诗人语：《诗经》语。 不醉且无归：《诗经·小雅·湛露》："厌厌夜饮，不醉无归。"《正义》："是王宴诸侯，恩厚至于厌厌安闲，之夜尚与宴饮。其意殷勤，以留宾客。言不至于醉，不得归也。"

⑧极欢：尽兴也。 含情：情之未畅。

⑨见眷：被垂怜、眷顾之意。 不翅：五臣注张铣曰："不翅，犹过多也。言见眷过多，守分不敢违迕。" 分：常分。

⑩古人有遗言：指《诗经》中语。《诗经·周南·樛木》："乐只君子，福履绥之。" 绥：安也。言福禄使君子安宁。

⑪主人：谓魏武帝太祖曹操。 享：受也。 巍巍：高也。 二句谓太祖与天同享其高。

⑫克：能也。言能符周公辅佐之业。 奕：远也。 不可追：言其业之伟，

远代不可追及也。

【译文】

炎热的暑天降下一场甘霖，百草如洗挺拔而清新。阵阵凉风吹散了燠热，清云舒卷为日遮荫。恩泽所披华屋生辉，曹公大宴宾客群臣。山珍海味堆满了盘碗，美酒溢香斟满了金樽。丝竹演奏着美妙的乐曲，泠泠音声凄楚而动人。酒过三巡精神格外振奋，大家都说无妨举杯频频。古代诗人曾经说过，不醉不得打回程。如果今天酒不尽兴，这份欢乐留给谁人？曹公对大家垂怜厚爱，我们也不要越出常分。古人有语说得好，有福有禄王者安宁。祝愿敬爱的主人：洪福齐天永享太平。像周公辅弼一样，千秋万代无与比伦。

（徐 达 译注）

公宴诗一首

刘公幹

【作者】

刘桢（？～217），汉末文学家。字公干。东平人。与王粲、陈琳、徐干、阮瑀、应玚、孔融相友善，号称“建安七子。”建安中，司空曹操

以为军谋祭酒掾，历平原侯庶子，五官将文学，有《毛诗义问》十卷，集四卷，已失传。明人张溥《汉魏百三家集》辑有《刘公干集》。《世说新语·言语》注引《典略》："建安十六年，世子为五官中郎将，妙选文学，使桢侍太子。酒酣坐欢，乃使夫人甄氏出拜，坐上客多伏，而桢独平视。他日公闻之，乃收桢，减死输作部。张溥说："公干平视甄夫人，操收治罪，文帝独不见怒。死后致思，悲伤绝弦，中心好之，弗闻其过也。"

曹丕《与吴质书》曰："公干有逸气，但未遒耳。至其五言诗，妙绝当时。"钟嵘《诗品》评其五言诗曰："陈思已下，桢称独步。"

【题解】

公宴诗，侍王公贵族宴饮之所作，故多为歌功颂德、赞美阿谀之词。既非真情之流露，则其自卑矣。钟惺《古诗归》云：邺下西园，词场雅事，惜无蔡中郎、孔文举、弥正平其人以应之者。仲宣诸人，气骨文藻，事事不敢相敌，公宴诸作，尤有乞气，故一切黜之。"快人快语。

【原文】

永日行游戏，　欢乐犹未央①。
遗思在玄夜，　相与复翱翔②。
辇车飞素盖，　从者盈路傍③。
月出照园中，　珍木郁苍苍④。
清川过石渠，　流波为鱼防⑤。
芙蓉散其华，　菡萏溢金塘⑥。
灵鸟宿水裔，　仁兽游飞梁⑦。
华馆寄流波，　豁达来风凉⑧。
生平未始闻，　歌之安能详⑨。

投翰长叹息， 绮丽不可忘⑩。

【注释】

①永日：长日，尽日也。 游戏：嬉笑娱乐。 未央：未尽。

②遗思：日行游戏，未尽其欢，余欢夜以继之。遗思犹言未尽之欢。 玄夜：元夜，尽夜。 翱翔：亦言游戏也。

③辇车：王者之车。 飞：言疾驰。 素盖：车盖无华饰者。 盈：满也。

④珍木：珍奇之木。 郁苍苍：树木茂盛。

⑤石渠：张铣曰："石渠，观名，讲论之处。流水环之，犹堰也。" 防：潴旁隄也。 鱼防：防鱼逸也。

⑥菡萏(hàn dàn 汉旦)：荷花。 溢：满也。 金塘：金堤也。

⑦灵鸟：凤也。 水裔：水边。 仁兽：麟也。 飞梁：桥也。

⑧华馆寄流波：五臣注刘良曰："谓在水中豁然犹通达而达风凉也。"

⑨歌之安能详：谓生平未之见闻，安能一一道来。

⑩投：弃也。 翰：笔。

【译文】

一天到晚地娱乐游戏，尚未满足大家的兴趣。把余兴放在夜晚，夜以继日再接再励。王者之车飞驰而过，随从人等十分拥挤。皓月当空照亮了西园，奇花异树繁盛浓密。清溪碧水流经石渠，游鱼逸出幸有堰堤。荷花开放香气四散，铺满池塘不见塘底。凤凰栖宿在水边，麒麟在桥上嬉戏。华馆建造在流水旁边，开敞宽阔送来了丝丝凉意。生平未闻这些稀世珍奇，一首诗怎能说得详细？叹为观止而就此搁笔，如此美丽世界岂能忘记！

（徐 达 译注）

侍五官中郎将建章台集诗一首

应德琏

【作者】

应玚(？～217)，汉末文学字，字德琏，汝南人。曹操征为丞相掾属，后为五官将文学。与孔融、陈琳、王粲、徐干、阮瑀、刘桢齐名，称“建安七子”。有集，已不传。张溥辑有《应德琏休琏集》。张溥于《汉魏百三家集题词》云：“低回建章，仰送朝雁，予尤善其足传云。”可见在公宴诗中德琏亦可称首。应玚除诗作外，长于词赋，严可均《全后汉文》载其赋十四首。曹丕《与吴质书》云“德琏常斐然有述作意，其才学足以著书，美志不遂，良可痛惜！”

【题解】

据《三国志·魏志》，建安十六年(211)正月，天子命世子曹丕为五官中郎将。应玚此诗当为侍世子曹丕于建章台宴饮时所作。何焯《义门读书记》第四十六卷云：“音节自壮，叙致亦款曲。”

【原文】

朝雁鸣云中，　音响一何哀①。
问子游何乡，　戢翼正徘徊②。
言我寒门来，　将就衡阳栖③。

往春翔北土，　今冬客南淮④。
远行蒙霜雪，　毛羽日摧颓⑤。
常恐伤肌骨，　身陨沈黄泥⑥。
简珠堕沙石，　何能中自谐⑦。
欲因云雨会，　濯翼陵高梯⑧。
良遇不可值，　伸眉路何阶⑨。
公子敬爱客，　乐饮不知疲。
和颜既以畅，　乃肯顾细微⑩。
赠诗见存慰，　小子非所宜⑪。
为且极欢情，　不醉其无归。
凡百敬尔位，　以副饥渴怀⑫。

【注释】

①“朝雁”二句：作者以鸿雁自况。

②戢翼：敛翅。

③寒门：李善引高诱说：积寒所在，故曰寒门。　二句场自喻卑微，不蒙恩泽。

④往、今：泛指时间。　二句谓：春翔北土，冬客南淮。

⑤蒙：遭遇、蒙受。　言在北土遭受霜雪摧残，使毛羽调零。自伤命舛之词。

⑥陨：落也。既言常恐，则肌骨未伤。

⑦简珠：简圭也。　简：《尔雅》曰“大也。”《淮南子·说山》注：“简圭，大圭。美玉出于石中，故曰生垢石。”李善注曰：“简珠，喻贤人也。沙石，喻群小也。”

⑧云雨：以喻蒙恩泽。　濯：洗也，谓一洗尘垢。　高梯：高阶。

⑨良遇：良机。　遇：机遇。　不可值：不可多得。　伸眉：犹言扬眉吐气。

⑩和颜：颜色和悦。　畅：充。　顾：关照。　细微：场自谓也。

⑪赠诗：现存曹丕诗中未见有赠应场之作。　存慰：抚慰存问。　小子：场

自指。 非所宜:犹言不敢当。

⑫凡百:凡百君子。列位也。 副:符合、相称。 饥渴:思贤若渴。 怀:心思。

【译文】

大雁鸣叫在云端,叫声多么的凄惨。请问大雁飞往何处去?敛翼徘徊不向前。我从北方寒门来,飞到衡阳暂不还。春暖花开去北土,秋去冬来到江南。远行遇上霜雪天,毛羽凋零形自残。唯恐寒风入肌骨,身坠生陨赴黄泉。好一似,明珠失落在沙石中,自我振作太因难。今蒙恩泽到我身,脱胎换骨变新颜。如此良机真难得,扬眉吐气即可盼。公子好客敬嘉宾,待客宴饮不疲倦。您既已眉眼和悦心头喜,万望关心多垂怜。憎诗抚慰不敢当,小子何人胆包天?今天宴乐当尽欢,不醉情愿不回转。公子思贤如渴急须人才,诸位勤谨相戒等待公子来挑选。

(徐 达 译注)

皇太子宴玄圃宣猷堂有令赋诗一首

陆士衡

【作者】

见卷十六《叹逝赋》作者介绍。

【题解】

《太平御览》载此诗，诗前有序云："太子宴朝士于宣猷堂，遂命机赋诗。

皇太子，即愍怀太子，惠帝之子。名遹，字熙祖。永熙元年(290)八月立为皇太子。永康元年(300)三月遇害。

此诗首叙三代尧舜之事，继叙三后创业维艰，再叙武帝、惠帝克绍宏业，弘道继隆，未叙卑微小臣得负重位，感恩不尽之心情。

何焯《义门读书记》第四十六卷评曰："入本题后太促，亦绝无劝勉愍怀之语。"

【原文】

三正迭绍，洪圣启运①。自昔哲王，先天而顺②。群辟崇替，降及近古③。黄晖既渝，素灵承祜④。乃眷斯顾，祚之宅土⑤。三后始基，世武丕承⑥。协风傍骇，天晷仰澄⑦。淳曜六合，皇庆攸兴⑧。自彼河汾，奄齐七政⑨。时文唯晋，世笃其圣⑩。钦翼昊天，对扬成命⑪。九区克咸，宴歌以咏⑫。皇上纂隆，经教弘道⑬。于化既丰，在工载考⑭。俯厘庶绩，仰荒大造⑮。仪刑祖宗，妥绥天保⑯。笃生我后，克明克秀⑰。体辉重光，承规景数⑱。茂德渊冲，天姿玉裕⑲。蕞尔小臣，邈彼荒遐⑳。弛厥负担，振缨承华㉑。匪愿伊始，唯命之嘉㉒。

【注释】

①三正：李善注：："三正，夏殷周也。周建子为正月，殷建丑为正月，夏建寅为正月。" 迭：更替。 绍：继也。 洪：大也。 运：气运。

②自昔哲王：谓尧禹递相禅代。 先天而顺：指尧禹之所为，皆先天而行，事天不违而顺从。

③辟(bì必):天子、诸侯君主的通称。 群辟:指前代众君王。 崇:终也。 替:废也。 近古:犹今言近代。

④黄晖:魏土德故云黄晖。 素灵:晋金德故曰素灵。 渝:变也。 祐:福也。 言司马继曹魏而承其福。

⑤"乃眷"二句,吕延济曰:"天顾我晋,降之以福,所使居此土也。" 祚:王位。

⑥三后:谓宣帝、景帝、文帝也。 始基:开始奠基。 世武:指世祖武皇帝。 丕:大也。 丕承:大承其业。

⑦协风:和风。 骇:起也。 晷:日影。 澄:不相侵害。

⑧淳曜:光大美盛。《国语·郑语》:"夫黎为高辛氏火正,以淳曜敦大,天明地德,光照海。" 皇:大也。 庆:幸也。

⑨河汾:水名,晋所封之地。 奄:统也。 七政:指日、月和金、木、水、火、土五星。一说以春、秋、冬、夏、天文、地理、人道为七政。

⑩时:是也。 "时文"句:言晋崇盛文化。 世笃其圣:谓一代比一代尊重贤圣。 笃:厚也。

⑪钦翼:钦敬也。 对扬:报答称扬。 成命:注定的天命。

⑫九区:九州。 咸:和也。 宴歌以咏:宴,五臣本作讴,谓讴歌以咏我王之德也。

⑬皇上:指惠帝。 纂:继也。 经:理也。 弘:大也。 李周翰谓二句曰:"继武皇盛德,以经教天之大道也。"

⑭化:指大道之化。 工:官也。 载:则。 考:成也。 二句谓化丰而官成。

⑮厘:理也。 绩:功也。 荒:大也。 造:成也。 二句谓:俯理众功,仰法天之大成。

⑯仪:则。 刑:法。 绥:安。 保:位也。二句言法祖宗,于是以安。刑,本集作形。

⑰我后:指太子也。 克明克秀:有明秀之德。

⑱体:体法。 重光:体辉光之德,承明圣之嗣,故曰重光。 景:大也。 数:历数。

⑲冲:深也。 裕:容也。 二句言茂盛之德如渊之深,天然之姿容如玉矣。

⑳蕞(zùi 最)尔:小貌。 小臣:机自谓也。 邈:远也。 荒遐:荒远之地。盖陆机自谓来自吴地也。

㉑弛:废也。 负担:指过去担任的职务。按,臧荣绪《晋书》曰:"杨骏诛,征机为太子洗马。" 振:整也。 缨:缨绂。封建时代的官饰和印绶。 承华:太子宫门名。

㉒嘉:善也。 二句谓今日荣宠非初始所敢愿,唯君命之善,得至于此。

【译文】

夏商周三代伟业相继,大圣朝气数宏大无比。古代的圣哲贤王,他们都顺乎天时。一朝一朝的更替,直到近代为止。曹魏时代已经过去,司马氏承受福祉。上天有灵垂恩于晋朝,统一天下建立了王基。宣帝、景帝、文帝奠定了基础,大展雄风是武帝。和风吹来瑞祥之气,阳光灿烂普照大地。太平盛世布六合,万民幸福永无期。当初晋国的封地在河汾,如今一统江山七政齐。崇尚文化要算大晋朝,尊圣敬贤历来施厚礼。敬佩上天的安排,称颂上天的意志。九州协和,用歌声唱出心中的赞美之意。当今皇上继承大业,把德政弘扬到底。教化既已光大,业绩丰硕无比。勤勤恳恳治国,顺乎人道天理。按祖宗制定的法规,国家安全永无危机。天生仁德的皇太子,明秀之德无人不知。您是光辉德行的化身,圣明天子的嫡嗣,望重德深深如海,如玉姿质多明丽。我这个微不足道的小臣,来自东吴蛮荒之地。您卸去了我的重重负担,在承华门内充此公职。这决非是我当初所敢期望的,只得唯命是从出点力。

(徐 达 译注)

大将军宴会被命作诗一首

陆士龙

【作者】

陆云(262～303),西晋文学家。字士龙,吴郡人,与兄陆机并称“二陆”。史传谓,性清正,有才理,十六岁举为贤良。为吴王郎中令,出宰浚仪,有惠政。成都王颖表为使清河内史,又表为持节大都督前锋将军。河桥之败,与兄机并诛。《文心雕龙·才略》云:“士龙朗练,以识析乱,故能布采鲜净,敏于短篇。”诗歌长于四言,明张溥云:“士龙所传,四言偏多,有皇思文诸篇,诵美祁阳,式模大雅,类以卑颂尊,非朋旧之体。余篇一致,间有至极,使尽其才,即不得为韦侯讽谏,仲宣思亲,顾高出《补亡》六首,则有余矣。”

【题解】

李善注引臧荣绪《晋书》曰:成都王颖,字章度。赵王伦篡位,颖与齐王冏诛之。进位大将军。”宴会作诗之事,史传无载。

此诗可分为六段:一曰司马氏承上天意志建晋之伟业,二曰圣明之道,隆自于天,道布众人,福禄自至。三曰赵王伦兵变篡位,成都王颖、齐王冏讨伐之。四日反贼败北,天子重光。五日上下交泰,华堂宴会。六曰献诗祝愿,天赐寿考。

【原文】

皇皇帝祜，诞隆骏命①，四祖正家，天禄保定②。睿哲唯晋，世有明圣③。如彼日月，万景攸正④。巍巍明圣，道隆自天⑤。则明分爽，观象洞玄⑥。陵风协纪，绝辉照渊⑦。肃雍往播，福禄来臻⑧。在昔奸臣，称乱紫微⑨。神风潜骇，有赫兹威⑩。灵旗树旆，如电斯挥⑪。致天之届，于河之沂⑫。有命再集，皇舆凯归⑬。颓纲既振，品物咸秩⑭。神道见素，遗华反质⑮。辰晷重光，协风应律⑯。函夏无尘，海外有谧⑰。芒芒宇宙，天地交泰⑱。王在华堂，式宴嘉会⑲。玄晖峻朗，翠云崇霭⑳。冕升振缨，服藻垂带㉑。祁祁臣僚，有来雍雍㉒。薄言载考，承颜下风㉓。俯觌嘉客，仰瞻玉容㉔。施己唯约，于礼斯丰㉕。天锡难老，如岳之崇㉖。

【注释】

①皇皇：美也。 祜：福也。 诞：大也。 隆：大也。 言美帝之福，能大盛天命。

②四祖：指晋宣帝、景帝、文帝、武帝。 正家：《周易》曰："正家而天下定"。 天禄：天之福禄。 保定：长保永定。

③睿(rùi 锐)：明也。 哲：智也。 二句谓晋代代有圣王。

④"如彼"二句，李善注引傅玄歌诗曰："日中万影正，夕中万影倾。" 景：影之本字。言圣德如日月之明，则万景之表正。

⑤巍巍：高大也。 二句谓明圣之道德天然也。

⑥则：法也。 爽：明也。 观象：观天象。 洞：通也。 二句言法天之明以分之，观象之玄以通之。

⑦陵：乘风也。 纪：纪极，终极。 二句言风教上升，协于辰极，光炎绝远，下照深渊。

⑧肃：敬也。 雍：和也。 播：扬也。 臻：至也。 二句言和睦之道往

布于人，故天地福禄来至。

⑨在昔：往昔。 奸臣：指赵王伦。 紫微：帝王宫殿通称紫微。

⑩神风：神兵。 潜骇：骤惊。 有赫：赫也，显赫。 李周翰曰："齐国河间王颙举兵十万，四面攻赵王伦。迎惠帝反正，故言有赫此威。"

⑪灵旗：指讨贼部队之军旗，灵，威灵也。 挥：散。

⑫致天之届：《诗经·鲁颂·閟宫》："致天之届，于牧之野。"《郑笺》："届，极。"《传疏》："古极、殛通，'致天之届'，犹云致天之罚耳。"李善注引臧荣绪《晋书》曰："成都王颖遣赵骧为前锋，伦遣孙会等前驱，未及温十余里，大战，孙会先退，诸军相次奔溃，颖寻过河，入于京师。" 沂：岸也。

⑬有命：指天子之命。 再集：言重居帝位。李善曰："赵王伦废帝于金墉城，既败伦于温，帝复还，故曰再集。" 皇舆：国君所乘之车，借喻为国君、朝廷。 凯归：凯旋而归。

⑭颓纲：颓落之纲纪。 振：举也， 品物：众物。 秩：次序。

⑮神道：神妙不测的造化自然。 素：无华、无欲之谓素。 遗华：遗弃其浮华。 反质：返回神道之素质。

⑯辰晷：李周翰曰："辰晷喻天子也。" 重光：天子之道再光。 协风：和风。 应律：应律而至。

⑰函夏：华夏也。 无尘：无尘垢也。 谧：宁静。

⑱天地交泰：上下平安。

⑲王：指成都王司马颖。 谓王于华堂用崇宴礼，以会宾客。

⑳玄：指天，天玄地黄。 晖：日也。 峻：高也。 朗：明也。 崇霭：高高的云气。

㉑冕弁(pán 盘)：戴帽。 振缨：整理冠带。 服藻：穿上饰以水藻和火焰之形的衣服。 垂带：拖挂着袍带。 皆卿大夫法也。

㉒祁祁：众貌。 僚：官也。 雍雍：和悦貌。 二句谓众官有来者，皆和悦也。

㉓"薄言"二句：谓薄德为言，则成此诗。承王之颜色于下风。 下风：本指风之下方。后引申为居于卑位。

㉔觌(dí 敌)：相见。 嘉客：宾客也。 玉容：容如玉也。 俯瞻：随尊卑之理。

㉕约：薄。 丰：厚。

㉖“天锡”二句：谓天赐我难老之惠，如山岳之崇高。锡，赐。

【译文】

显赫的皇家威福，使天命更加昌隆。宣、景、文、武四祖振兴家邦，永保天禄恢宏。聪明智慧的司马家世，使晋朝代有明君建立大功。好像日月悬于当天，物影无斜居于正中。

伟大的圣明天子，您的太恩大德来自于天道。像日月一样灿烂辉煌，天微不察无幽不照。教化之功上至于天庭，光炎普照连深渊也洞晓。和睦之道布及众人，天地福禄自然会来到。

出了个奸臣名叫赵王伦，叛变朝廷弄得天下乱纷纷。神兵十万骤然而起，赫赫威威吓散惊魂。军旗高扬威风凛凛，疾如雷电，快如旋风。顺天之时讨伐叛贼，黄河之岸大败敌军。遵从天命重居皇位，凯旋而归再定乾坤。

重振纲纪临天下，万物有序重归位。上天爱怜质朴无华，反对浮艳而独钟真淳归一。天子既已重光，和睦亲仁之风也应运而至。华夏无尘垢天下太平，四海内外安宁恬谧。

浩茫的宇宙，上下平安无愁。今天成都王华堂宴请，嘉宾来客尽欢无留，天日高朗照四海，瑞气祥云满九州。衣冠博带穿著齐整，诸卿大夫各路诸侯。

参与宴会的列位官员，仁爱和睦仪表悠然。才疏学浅而谬作此诗，承王之福献丑于前。既见笑于各位宾客，又冒味了大将军玉颜。尽管在我已勤谨从事，于大将军犹不足为欢。天赐您青春常驻，福如东海寿比南山。

（徐 达 译注）

晋武帝华林园集诗一首

应吉甫

【作者】

应贞(？～269)，西晋文学家。字吉甫，汝南南顿人，魏侍中应璩之子。应家自汉至魏，世以文章显，轩冕相袭，为郡盛族。贞善谈论，以才学称。举高第，频历显位。武帝为抚军大将军，以贞为参军，及践阼，迁给事中。有文集，已亡佚，今存四言诗两首。

【题解】

李善注引《洛阳图经》曰："华林园在城内东北隅。魏明帝起名芳林园，齐王芳改为华林。又，干宝《晋纪》曰："泰始四年(268)二月，上幸芳林园，与群臣宴，赋诗观志。"又，孙盛《晋阳秋》曰：散骑常侍应贞诗最美。"按，房玄龄《晋书》亦云："帝于华林园宴射，贞赋诗最美。"

【原文】

悠悠太上，民之厥初①。皇极肇建，彝伦攸敷②。五德更运，膺箓受符③。陶唐既谢，天历在虞④。于时上帝，乃顾唯眷⑤。光我晋祚，应其纳禅⑥。位以龙飞，文以虎变⑦。玄泽滂流，仁风潜扇⑧。区内宅心，方隅回面⑨。天垂其象，地曜

其文[10]。凤鸣朝阳，龙翔景云[11]。嘉禾重颖，蓂荚载芬[12]。率土咸序，人胥悦欣[13]。恢恢皇度，穆穆圣容[14]。言思其顺，貌思其恭[15]。在视斯明，在听斯聪[16]。登庸以德，明试以功[17]。其恭唯何，昧旦丕显[18]。无理不经，无义不践[19]。行舍其华，言去其辩[20]。游心至虚，周规易简[21]。六府孔修，九有斯靖[22]。泽靡不被，化罔不加[23]。声教南暨，西渐流沙[24]。幽人肆险，远国忘遐[25]。越裳重译，充我皇家[26]。峨峨列辟，赫赫虎臣[27]。内和五品，外威四宾[28]。修时贡职，入觐天人[29]。备言锡命，羽盖朱轮[30]。贻宴好会，不常厥数[31]。神心所受，不言而喻[32]。于时肄射，弓矢斯御[33]。发彼五的，有酒斯饫[34]。文武之道，厥猷未坠[35]。在昔先王，射御兹器[36]。示武惧荒，过亦为失[37]。凡厥群后，无懈于位[38]。

【注释】

①悠悠：远貌。 太上：太古也。 民之厥初：言人之始也。

②皇：大。 极：中。 肇：初。 彝：常。 伦：理也。 二句言皇帝统治之准则，常理从是所布也。

③五德：秦汉方士以金、木、水、火、土五行附各王朝之命运，分为金德、木德、水德、火德、土德。 更：递也。 膺：受。 箓(lù 路)：帝王自称受命于天的符命之书。 符：符命。古代谓天赐祥瑞与人君，以为受命的凭证。

④陶唐：即帝尧。尧初居于陶，后封于唐，为唐侯。故称陶唐。 天历：天之历数。 谢：去也。 虞：古代部落有虞氏之简称，古帝舜属有虞氏，故称虞舜。此虞指舜也。舜受禅继尧位。 二句谓尧去位后，历数归舜也。

⑤时：是也。

⑥光：光大。 祚：皇位。 纳禅：受禅为皇。 二名谓上天眷我晋德，故应期运而纳魏禅。

⑦龙飞：喻天子升位。《易·乾》："飞龙在天，利见大人。"疏："若圣人有龙德，飞腾而居天位。" 虎变：虎皮花纹斑驳多彩。《易·革》："象曰：大人虎变，

其文彪炳。”疏:“损益前王,创制立法,有文章之美,焕然可观,有似虎变,其文彪炳。”李周翰曰:“天子既即位,文章蔚然,如虎豹之变也。”

⑧玄泽:圣恩也。 仁风:仁惠之风。 扇:动也。张铣曰:“天泽滂沛而流,仁惠之风潜动也。

⑨区内:犹言九州以内。 宅心:安心也。 方隅:言九州以外边境之地。 回面:归顺。扬雄《剧秦美新》注:“回面内响,谓顺服于君。”

⑩天垂其象:垂天象。天象指日月。 地曜其文:曜地文。地文指山岳河流。

⑪朝(zhāo 招)阳:山东。 景云:祥云。

⑫嘉禾:李善注引《东观汉记》曰:“济阳县嘉禾生,一茎九穗。” 重(chóng 虫):重复、重迭。 颖:禾穗也。 蓂(míng 明)荚:瑞草名。《汉书·王莽传》:“甘露降,神芝生,蓂荚、朱草、嘉禾,休征同时并至。” 载:则也。

⑬率土:疆域以内。 咸:皆。 胥:相也。

⑭恢恢:大也。 穆穆:美也。 二句谓天子大量度,美容貌。

⑮“言思”二句:谓言顺貌恭。

⑯“在视”二句:谓视明听聪。

⑰登庸:举而用之。庸,用也。 明试以功:《书·舜典》:“明试以功,车服以庸。”疏:“各使自陈进其所以治化之言,天子明试其言,以考其功。”

⑱昧旦:天未全明之时。《诗经·郑风·女曰鸡鸣》:“女曰鸡鸣,士曰昧旦。” 丕显:大明。

⑲理:指言行。 义:仁义之事。

⑳华:浮华不实。 辩:巧言也。

㉑游心:注意,留心。 至虚:《老子》第十六章:“致虚极,守静笃。”朱谦之《老子校释》曰:“致虚极,即秉要执本。清虚自守之说,亦即《论语》‘修已以安百姓。’” 易简:《易·系辞上》:“易则易知,简则易从。易知则有亲,易从则有功。有亲则可久,有功则可大。可久则贤人之德,可大则贤人之业。易简而天下之理得矣。天下之理得而成位乎其中矣。”易,平易。简,简要。

㉒六府:水、火、土、木、金、谷等藏财之处。 孔:甚也。 九有:九州。

㉓靡、罔:无也。

㉔暨:至 渐:渐入也。 流沙:远国名。 言惠化声教,无所不至,无所不入也。

㉕幽：远也。 肆：弃也。 险：高险。

㉖越裳：古南海国名。相传周公辅成王，制礼作乐，越裳氏以三象重译而献白雉。 重译：多次翻译。 充我皇家：言教化遍布，夷狄来朝，贡聘满我国家。

㉗峨峨：指仪容端庄盛美。 列辟：诸侯。 赫赫：众盛貌。 虎臣：勇猛之臣。

㉘五品：指五等诸侯。 四宾：指四夷之宾 。

㉙修：因也。 觐：见也。各因朝见之时，修职贡于天子。

㉚ 备：周备。 命：加爵服之名。李善引《尚书》曰："古诸侯之于天子有功者，天子赐其车服，号曰命诸侯。" 羽盖、朱轮：皆诸侯之车饰。

㉛贻：贻请。 好会：友好的会见。 数：礼。

㉜神心：圣心。 受：《晋书》、五臣本均作授，是。 二句言圣心所与者，不言则自晓。

㉝肄：习也。 御：执也。

㉞的(dí 敌)：箭靶的中心。古人较射或习射，在木架上张设兽皮或布，叫侯。侯中间加一个圆形或方形的布块叫做的。也叫质、正、鹄，射以中的为胜。 饫(yù 玉)：私宴也。

㉟"文武"二句：指周文王、周武王之道。 猷：道也。

㊱射御：古六艺之二。六艺，指礼、乐、射、御、书、数六种科目。此御字，因射而及之。 兹器：此器。 器：谓器用，与道相对而言，指具体的技艺。

㊲示：炫耀。 荒：废也。 过亦为失：用之过，亦为失矣。

㊳群后：众诸侯。 懈：怠也。

【译文】

遥远的上古，在那生民之初。治理天下的准则刚刚建立，公理向民众公布。五德轮回更替，皇帝受天命登基金凭箓符。唐尧既已禅让天下，虞舜即位应承天数。

于是乎上天有灵，顾念垂怜。光大我大晋社稷，承天意而纳魏禅。司马氏登上了帝位，若虎豹有文彪炳灿烂。皇恩流布天下，仁义之风四方吹遍。九州之内安居乐业，四方属国犹如民屏藩。

天上光辉的日月星辰，地下壮丽的山川河流；凤凰鸣叫于山之东，飞龙在祥云间漫游。五谷丰登一禾九穗，瑞草开花香溢四周。九州王土无不有序，天下安宁永无忧悉。

美好的圣上玉颜，恢宏的皇家度量。言谈顺乎百姓心愿，容貌谦恭端庄。高瞻远瞩秋毫无遗，察微听幽闻无不广。对于臣属则凭仗仁德择善而用，经受考验有试必当。

勤政的程度又怎样？从天黑工作到天明。日常政务无不躬亲。仁义之事无不实行。反对浮华不实的作风，摒弃夸夸其谈的辞令。用心于清虚自守，致力于去烦简政。国库充实，天下宁静。

朝廷恩泽没有不到之处，圣上教化没有不到之地。惠化声教自北至南，直抵流沙由东而西。幽远之地的人感到了安全，荒服之国也觉近在咫尺。蛮越之国通过翻译而接受教化，岁岁来朝增进了友谊。

举止端庄的众位诸侯，勇猛威武的列位大臣；各级官员要和睦相处，四方之宾要以礼相敬。各守其职各尽其心。按时觐见勿违号令。有功者赐其车服，气概不凡羽盖朱轮。

天子邀请各位作友好会见，这种殊荣难得再现。圣上所给予我们的礼遇，大家心照不宣。于是乎习射开始，手执箭弓上弦，箭发中靶的，饮酒作乐共欣欢。

文王武王的治国之道，历经万代而永世不消。从前的帝王，习艺弓矢技巧。炫耀武艺常恐荒废，万事过头反而糟糕。列位大臣诸侯，忠于职守多事操劳。

（徐 达 译注）

九日从宋公戏马台集送孔令诗一首

谢宣远

【作者】

谢宣远(386～421),晋 末宋初文学家。名瞻,一句檐,又字通远,陈郡阳夏人。年六岁,能属文,为《紫石英赞》、《果然诗》,当时才士,莫不叹异。曾为高祖镇军、琅邪王大司马参军,转主簿,安成相,中书侍郎,宋国中书、黄门侍郎、相国从事中郎。高祖以瞻为吴兴郡,又自陈请,乃为豫章太守。

谢瞻善于文章,词采之美,与族叔谢混、族弟谢灵运相抗。有集三卷已亡佚,观存五言诗六首。

【题解】

李善引萧子显《齐书》曰:"宁武帝为宋公,在彭城。九日,出项羽戏马台,至今相承,以为旧准。"又引沈约《宋书》曰:"孔靖字季恭。宋台初建,以为尚书令,让不受。辞事东归,高祖饯之戏马台,百僚咸赋诗,以述其美。"按,沈约《宋书·孔季恭传》谓孔靖会稽山阴人,故曰"东归"。又,戏马台集诗事当在义熙十二年,即公元416年。当时谢宣远谢灵运都有诗送孔令。

何焯《义门读书记》第四十六卷评曰:'宣远与康乐诗皆从九日直起,都忘此集宋公乃为孔令出也。"

【原文】

风至授寒服，霜降休百工①。
繁林收阳彩，密苑解华丛②。
巢幕无留燕，遵渚有来鸿③。
轻霞冠秋日，迅商薄清穹④。
圣心眷嘉节，扬銮戾行宫⑤。
四筵沾芳醴，中堂起丝桐⑥。
扶光迫西汜，欢余宴有穷⑦。
逝矣将归客，养素克有终⑧。
临流怨莫从，欢心叹飞蓬⑨。

【注释】

①风：指秋风。 授：与也。 百工：各种工匠。

②阳彩：阳光。 解：散也。

③巢幕：《左传·襄公二十九年》："夫子之在此也，犹燕之巢于幕上。"幕，帐幕也。随时可撤，燕巢其上，至为危险。 遵：依也。 渚：水中小块陆地。

④冠(guàn 灌)：覆盖。 商：商风，秋风。 迅商：迅疾之商风。 薄：迫近。 清穹：苍穹，苍天。

⑤嘉节：指九月九日。 扬銮：扬鞭驱銮。銮，皇家之车。 戾：至。 行宫：京城以外供帝王出行时居住的宫殿。此处至戏马台。

⑥四筵：四座也。 沾：润泽。 芳醴：美酒。 中堂：堂中。 丝桐：琴，以丝桐为之。

⑦扶光：扶桑之光，日光。 西汜：即蒙汜，太阳没入之处。张衡《西京赋》："日月于是乎出入，象扶桑与蒙汜。" 穷：极，顶点。

⑧逝：去，离去。 归客：谓孔靖。 养素克有终：养淳素以终其事。

⑨"临流"二句，李善曰："言已牵于时役，未果言归。临流念乡，已结莫从之怨。而以侍宴暂欢之志，重叹飞蓬之远也。"

【译文】

秋风既起催我塞衣，霜降已到百工休息。树林之中阳光日少，满园花卉零落渐稀。帷幕之上已无燕雀为巢，渚涯之间大雁到此歇栖。一抹轻霞遮住了秋阳，西风动疾直逼云霓。九月九日皇上圣恩，金銮御驾马台为礼。四座嘉宾频频饮酒，中堂乐奏丝竹声起。从日出欢宴到日落，余欢未尽宴会已矣。回乡去吧孔尚书，全真养性福寿永颐！我暂不能随你挂冠归去，在欢乐中难免有未遂之意！

（徐 达 译注）

乐游应诏诗一首

范蔚宗

【作者】

范晔（398～445），南朝宋史学家、文学家。字蔚宗，顺阳人。少好学，博涉经史，善为文章，能隶书，晓音律，善弹琵琶，能为新声。晋末为刘裕（宋武帝）子彭城王义康参军。宋王朝建立后，为尚书吏部郎，左迁宣城太守。不得志，于是删定自《东观乐观记》以下诸书，撰为《后汉书》，成一家之言。自范书行而诸家书皆废。元嘉二十二年（445）。以参与孔熙先谋立义康，事泄被杀。

范晔为人行已任怀，狂放不羁。《狱中与诸甥侄书》自谓其《后汉》之作曰："既造《后汉》，转得统绪，详观古今著述及详论，殆少可

意者。”又自赞其作曰：“此书行，故应有赏音者……自古体大而思精，未有此也。恐世人不能尽之，多贵古贱今，所以称情狂言耳。”

今存《后汉书》九十七卷，五言诗两首。

【题解】

李善注引《丹阳郡图经》曰；“乐游苑宫城北三里，晋时药园也。”应宋文帝诏改名为乐游苑。

此诗首叙人各有秉性机遇，或孔或尧，或朝或野；次叙叙御驾亲临乐游苑，流云车盖，晨风金銮；次叙苑中风物，原薄平蔚，台高涧深，兰池消暑，修帐含阴；次叙极目远眺，寄情自然；末叙闻道有年，而身颓志存，虽已视荣禄为身外之物，有感林泉之思，而又难离魏阙之身。

【原文】

崇盛归朝阙，　虚寂在川岑①。
山梁协孔性，　黄屋非尧心②。
轩驾时未肃，　文囿降照临③。
流云起行盖，　晨风引銮音④。
原薄信平蔚，　台涧备曾深⑤。
兰池清夏气，　修帐含秋阴⑥。
遵渚攀蒙密，　随山上岖嵚⑦。
睇目有极览，　游情无近寻⑧。
闻道虽已积，　年力互颓侵⑨。
探己谢丹黻，　感事怀长林⑩。

【注释】

①崇盛：崇业之人。　朝阙：朝廷。　虚寂：谓虚静之人。　川岑：山泽也。

②山梁:《论语·乡党》:“山梁雌雉,时哉时哉!”后因以山梁为雉的代称。协:合。 孔:指孔子。 黄屋:帝王车盖,以黄缯为盖里,故名。汉制,唯皇帝得用黄屋。 尧:唐尧。 五臣吕向谓二句云:“山梁雌雉,饮啄自得。是合孔丘之性。黄屋,天子车也,尧为天下,但忧万人,而心不在黄屋。”

③轩驾:帝王车驾。 肃:戒也。 文囿:文王之囿。《孟子·梁惠王》:“文王之囿方七十里。”古代畜养草木禽兽的园林。此指乐游苑。李善曰:“言未戒轩驾而访道,且降文囿而爱物也。”

④起:启也。 盖:车盖。 二句谓流云似启车盖,晨风引发銮音。

⑤薄:草木丛生。 蔚:繁茂也。 备:尽也。 曾:高也。 二句谓平原草木繁盛,台高涧深。

⑥兰池:李善注引《二辅黄图》曰:“兰池观在城外。” 帐:帷帐。

⑦遵渚:循水中小洲。 蒙密:茂密。 岖嵚:不平貌。

⑧睇:视也。 极:尽也。 二句谓目览既极,游情自远也。

⑨闻道:懂得自然人生的道理。 积:久也。 颓侵:衰弱。 二句谓闻道已久而年老力衰,不能实行之。

⑩丹黻:亦作赤芾、赤韨、赤绂、赤芾。诸侯卿大夫所用的蔽膝。以喻荣禄。长林:深林。 二句谓探已年已老,惭荣禄之饰,感此事思归于长林。

【译文】

经世治国之士应归附于朝廷,清虚空寂之人应隐居于泉林。野鸡得时于山梁,很合孔子的入世本性。金銮黄屋不符唐尧向往之情。未戒车驾而欲访道,光临乐游苑充满爱怜之情。御驾车盖上接浮云,晨风拂动着銮声丁丁。平原上草木繁茂,俯仰之间只见台高水深。兰池消暑气,帷帐御秋阴。大雁飞来栖息于渚洲密林之间,踏上崎岖山道高低不平。极目远望,山水寄情。闻道虽有多年,无奈身颓体衰力不从心,扪心自问应谢绝荣禄,唯愿长怀山林。

(徐 达 译注)

九日从宋公戏马台集送孔令诗一首

谢灵运

【作者】

见卷十九《述祖德诗》作者介绍。

【题解】

李善注谢宣远同题诗曰："高祖游戏马台，命僚佐赋诗，瞻之所作冠于时。"何义门评二人诗曰："康乐较优于宣远。然皆不见宋公优贤，孔令知止之美。此齐梁间诗人知体要者鲜也。"

此诗首叙彭城风物，以旅雁南飞喻孔靖洁身东归：次叙御驾亲临彭城马台，为孔令饯行；次叙圣上为政宽仁，得万邦欢欣；次叙孔靖脱身朝列，将往故乡归隐；末叙彼清我浊，叹已之薄劣不如也。

【原文】

季秋边朔苦，　旅雁违霜雪①。
凄凄阳卉腓，　皎皎寒潭洁②。
良辰感圣心，　云旗兴暮节③。
鸣葭戾朱宫，　兰巵献时哲④。
饯宴光有孚，　和乐隆所缺⑤。
在宥天下理，　吹万群方悦⑥。

归客遂海嵎，　脱冠谢朝列⑦。
弭棹薄枉渚，　指景待乐阕⑧。
河流有急澜，　浮骖无缓辙⑨。
岂伊川途念，　宿心愧将别⑩。
彼美丘园道，　喟焉伤薄劣⑪。

【注释】

①季秋：九月。一委的初月曰孟，中月曰仲，末月曰季。　边朔：北方的边界，指彭城（今江苏铜山县）。当时淮北为异族侵占，故彭城已成北方边境。　违：避也。

②卉：草总称卉。　阳卉：秋阳下之百草。　腓：病貌。《诗经·小雅·四月》"秋日凄凄，百卉俱腓。"　皎皎：明净。

③圣心：天子之心。其时刘裕虽为宋公，而实际上已被看作天子。前篇谢宣远同题诗中亦有"圣人眷嘉节"语。　云旗：言旗旒似云。《汉书·司马相如传》："拖霓旌，靡云旗。"注引张揖曰："画熊虎于旒为旗，似云气。"　暮节：指秋季。

④鸣葭：即鸣笳，笛子之属。皇帝仪仗队所用之乐器。　戾：至。　朱宫：指戏马台处的宫观。　兰巵（zhī 之）：盛美酒之杯。巵，酒杯。　献：敬献。　时哲：当代哲人，指孔清。

⑤饯宴：送行之宴会。　光：明也。　孚：信也。典用《周易·未济》："有孚于饮酒，无咎。"谓逸乐而不废政事也。　和乐：此句用《诗经·小雅·鹿鸣》的诗意，说古时群臣嘉宾宴会时，有酒有乐，宾主和乐。　隆：兴起。　所缺：谓此种典礼已为长斯废弃。

⑥在宥（yoù 诱）：《庄子·在宥》："闻在宥天下，不闻在治天下。"司马彪曰："在，察也。宥宽也。"意为任物自在，宽仁处之。　吹万：大地自发地吹出千万种不同的音调。　群方：万国。《庄子·齐物》：夫吹万不同而使其自已也。"意谓给人民以自由，人民才能欣悦爱戴。

⑦归客：指孔靖。　遂：往。　海嵎：海边一角。孔靖回会稽山阴。　脱冠：挂冠归去。　谢：离去。　朝列：朝臣的行列。

⑧弭(mǐ 米):停止。 棹:指舟船。 弭棹:停泊舟船。 薄:到。 枉渚:弯曲的洲岸。 指景:指日影。 乐阕:音乐终了。

⑨急澜:包速流去的波澜。 浮:行也。 浮骖:马拉着车子疾驶。 辙:车轮之迹。

⑩川途:指水路和陆路。 宿心:素昔的心愿。 愧:以恋位为辱,故曰愧。

⑪彼:指孔靖。 丘园:《易·贲》:贲于丘园,束帛戔戔。"疏:丘谓丘墟,园谓园圃。唯草木所生,是质素之处,非华美之所。"后多指隐居之处。 喟(kùi 溃):叹息。 薄劣:才质低下。 二句李周翰曰:"美孔令得归丘园之道,叹伤已之薄劣不如也。"

【译文】

九月边防,辛劳异常。为避霜雪,雁群南翔。
金风肃杀,百花萎黄。明净清洁,潭闪寒光 。
良辰吉日,圣心唯祥。季秋暮节,云旗飘扬。
朱宫马台,鸣笳仪仗。兰芝美酒,孔靖其当。
饯宴送行,逸乐无伤。古礼再现,君臣重光。
宽仁为怀,归顺四方。吹万不同,欣悦万邦。
孔令归去,在天一方。挂冠作别,永离朝行。
止棹停舟,船泊曲港。只待曲终。便可启航。
河流虽急,逝志难挡。车马飞驰,吾心向住。
水路陆路,岂能彷徨?宿心已足,愧有遥想。
栖身丘园,如愿以偿。嗟我愚钝,顽冥如盲。

应诏宴曲水作诗一首

颜延年

【作者】

见卷十四《赭白马赋》作者介绍。

【题解】

曲水，旧名乐游苑。宋文帝元嘉十一年三月丙申，禊饮于此；并祖道江夏王义恭，衡阳王义季，有诏会有赋诗。武帝时，曾引流转酌赋诗。此宴，颜延年与焉，是以作诗纪之。

全诗共分八章：首叙藉先王之德行，感文帝之创业；次叙圣朝教化遍惠，下及众生；次叙灵贶人和，远夷来贡；次叙皇太子润身有德，兰芳渊映；次叙文昭武穆，诸蕃臣服。何焯《义门读书记》卷四十六曰："此会特为二蕃祖道，故兼颂之而并及义康也。"次叙气象升平，风化无间，开荣洒泽，舒虹烁电；次叙会庭之乐；末叙丰施微物，作者自谦之辞也。

【原文】

道隐未形，　治彰既乱①。
帝迹悬衡，　皇流共贯②。
唯王创物，　永锡洪算③。

仁固开周，　义高登汉④。
祚融世哲，　业光列圣⑤。
太上正位，　天临海镜⑥。
制以化裁，　树之形性⑦。
惠浸萌生，　信及翔泳⑧。
崇虚非征，　积实莫尚⑨。
岂伊人和，　实灵所贶⑩。
日完其朔，　月不掩望⑪。
航琛越水，　辇赆逾障⑫。
帝体丽明，　仪辰作贰⑬。
君彼东朝，　金昭玉粹⑭。
德有润身，　礼不愆器⑮。
柔中渊映，　芳猷兰祕⑯。
昔在文昭，　今唯武穆⑰。
于赫王宰，　方旦居叔⑱。
有睟睿蕃，　爰履奠牧⑲。
宁极和钧，　屏京维服⑳。
朏魄双交，　月气参变㉑。
开荣洒泽，　舒虹烁电㉒。
化际无间，　皇情爰眷㉓。
伊思镐饮，　每唯洛宴㉔。
郊饯有坛，　君举有礼㉕。
幕帷兰甸，　画流高陛㉖。
分庭荐乐，　析波浮醴㉗。
豫同夏谚，　事兼出济㉘。

仰阅丰施， 降唯微物㉙。
三妨储隶， 五尘朝黻㉚。
途泰命屯， 恩充报屈㉛。
有悔可悛， 滞瑕难拂㉜。

【注释】

①道隐未形：形，谓可见之物。谓大道则隐而未见，以喻宋公未为天子时，若大道之隐而不显。 治彰既乱：彰，明也。扬雄《太玄经》曰："乱不极，则治不形。"言乱极则治至，以喻晋乱，则明宋之治明也 。

②帝：指古之五帝。 迹：业绩。 衡：秤也。 皇：指古之三皇。 流：传也。 贯：一也。 二句谓五帝的功绩在于明 法正义，若悬权衡于量轻重；三皇的遗训亦在于一群臣也。

③王：指宋文帝。 创物：创造万物。 洪：大也。 算：数也。， 二句谓宋文帝创制万物，上天永赐大数以使宋长久也。

④开：继往开来之开。。 登：升，超越也。 二句谓仁义之道超周越汉。

⑤祚：福也。 融：长远也。 世哲：一代继一代的贤哲。 列圣：往昔之众位圣贤。 二句谓福德丰盛，代生哲贤；德业光于往列之圣也。

⑥太上：天子，这里指宋文帝。 正位：当其位。 临：以上视下。 海镜：以镜照海。 二句谓文帝临人如天镜之照海也。

⑦化裁：即化而裁之，意谓将道与器结合起来，加以斟酌调整。 形性：即形体与神理之统一。 五臣注吕延济曰："言法制以风化裁，形性以宽和树。"

⑧惠：恩惠。 萌生：万物也。 翔泳：指鸟和鱼；以其飞翔、潜泳也。 二句谓恩惠浸养万物，著信及鱼鸟也。

⑨崇虚非征：李善曰："崇尚虚假，谅非有征。"征，证明。 积实莫尚：李善曰："积累成实，则莫能尚也。"尚，上也。

⑩岂伊人和：岂止人和。伊，虚字。 贶(kuàng 况)：赐惠。 二句谓岂唯人和而已，实上天神灵所赐其福也。

⑪"日完其朔"两句，李善引《汉书》曰："天下太平，日不蚀朔，月不掩望。" 完：全也。 朔：农历初一。 望：农历十五。

⑫航：舟也。 琛(chēn 郴)：珍宝。 赆(jìn 晋)：纳贡的财礼。 二句谓舟车满载纳贡之珍宝，跋山涉水而至。

⑬帝体丽明：李善曰："言太子附帝，故有明德也。" 帝体：谓太子也。《宋书·文帝本记》：元嘉六年三月，"立皇子劭为皇太子。"丽：附丽也。明，明德。 仪：匹 也。 辰：北辰也。 贰：副也。

⑭东朝：东宫，太子所居。 昭：明也。 粹：纯也。五臣注李周翰曰："言太子德如金玉之明美也。"

⑮德有润身：李善注引《礼记》曾子曰："富润屋，德润身。" 礼不愆(qiān 千)器：言礼足以使人成器。 不愆：不丧失、不妨碍。 五臣注张铣曰："言富德业以润其身，制度文章不愆失礼乐之器。"

⑯柔：和也。 中：中心也。 渊映：渊冲深厚之茂德映耀照人。 祕：指兰芳之幽祕。 芳猷兰祕：谓其道如兰之芳香而积于身。

⑰文昭、武穆：昭穆，古代宗庙或墓地的辈次排列。以始祖居中，二世、四世、六世位于始祖左方，称昭；三世、五世、七世位于右方，称穆。用以分别宗族内部之序次。文昭武穆，以高祖比文王，以王帝比武王。晋文王讳昭，后改为韶。

⑱于赫：美也。 王宰：李善曰："谓王为宰辅。" 方：比也。 旦：指周公旦。周公以叔父之身份而辅佐成王，故曰居叔。 五臣注刘良曰："王宰谓宋彭城王义康也。言方于周公，居伯叔之次也。"

⑲睟(suì 岁)：温润也。 睿(ruì 锐)：明智聪慧。 蕃：李善曰："诸王者，蕃也。"指江夏王义恭、衡阳王义季。 爰：于也。 履：所履之界也。 奠牧：诸侯祭祀名山大川。牧，郊外也。 二句谓温润明智之诸侯，于所履之地能镇定其郊牧也。

⑳宁：安也。 和钧：谓王宰也。 屏京：指诸侯封地也。 服：臣服。

㉑朏(fěi 肥)魄：日月也。 双交：谓日月交会也。 月气参变：二十四气与日月相参而变也。

㉒开荣：开发万物之荣。 洒泽：洒其渥泽。 烁(shuò 硕)：光亮。 二句谓德总万化之美，如虹电舒光。

㉓化：风化也。 际：至也。 间：隙也。 化际无间：言风化之微，入于无间也。 皇情：天子之情也。 爰眷：眷及下人也。

㉔伊思：思也。 镐(hào 号)：西周国都。周武王既灭商，自酆徙都于此，

谓之宗周，又称西都。 镐饮：《诗·小雅·鱼藻》一章："王在在镐，岂乐饮酒。"郑笺曰："天下平安，万物得其性。武王何所处乎？处于镐京，乐八音之乐，与群臣饮酒而已。" 唯：思也。 洛宴：李善注引《齐谐记》："束皙对武帝曰：'昔周公卜洛邑，因流水以泛酒，故逸诗曰：羽觞随流波。'"按；周公卜洛邑，事见《尚书·周书·洛诰》。

㉕郊饯：祭祖。 有坛：作坛以祭也。 君举有礼：谓君之举措，必依于礼。

㉖幕帷：帐帷也。 兰甸：兰生郊野。 画流：分流也。 陛：阶也。 五臣注吕向曰："盖以兰香喻德馨也。言张帷幕于兰甸，画地通水于高阶之侧也。"

㉗分庭：谓东西厢也。 荐乐：频频作乐。 析波：分水以流杯也。 醴：酒也。

㉘豫同夏谚：《孟子·梁惠王下》："夏谚曰：'吾王不游，吾何以休？吾王不豫，吾何以助？一游一豫，为诸侯度。'"豫，游也。 出济：出宿于济，言欢豫之事兼同于古。

㉙阅：视也。 丰施：丰厚之施。 微物：自谓也。 二句谓我仰视天子丰厚之施，下思于己诚为微物。

㉚三妨储隶：谓延年 三任东宫官。 妨：妨贤人之路。 五尘朝黻：谓五任朝官。 尘：污也。 李善注引沈约《宋书》曰；"高祖受命，延年补太子舍人，徙尚书仪曹郎、太子中舍人，转正员外郎，徙员外常待，出为始安太守，征中书待郎，转太子中庶子。"

㉛泰、屯：二卦名。 二句谓：王道泰而已命屯也，王恩充满而已报犹屈也。

㉜悛：改也。 瑕：秽也。 拂：去也。 二句谓有过悔之，事可自改；积滞之瑕，难可除拂。

【译文】

大道隐而不显形， 晋乱导致宋彰明。
五帝功在明法度， 三皇遗绩统群臣。
唯王创物宋文帝， 天赐洪福永不泯。
仁义之道无前例， 超周越汉万古新。

福祉悠长继世哲，　德业光华胜前贤。
赫赫文帝当其位，　君临照海镜自天。
道器相融善化裁，　形性相参和又宽。
皇恩惠养及万物，　不遗飞鸟与鱼潜。
崇虚原本无其事，　积善累实世无前。
大治之年缘人和，　神灵赐福靠上天。
初一十五日月全，　天下和乐有征验。
珍奇珠宝来纳贡，　跋山涉水仗车船。
太子附丽有明德，　北辰双悬照乾坤。
刘劭缱绻东宫里，　金相玉质太子身。
唯有德行能养性，　礼以成器铸完人。
茂德渊冲中心和，　道如兰芳德如馨。
文昭武穆列序次，　千祀一例有后先。
美哉王宰彭城王，　一如当年周公旦。
温润明智诸侯王，　牧守履地镇边关。
安和理宁王宰德，　四周封地服臣蕃。
日月交会更替迭，　月令节气互变参。
万物开荣洒渥泽，　德总万化如虹电。
教化无微而不至，　皇恩无处不传遍。
想起当年镐饮时，　每忆周公卜洛宴。
筑起高坛以祭祖，　君之措举必循礼。
帷幕笼香兰生野，　画地通水高而低。
东厢西厢频作乐，　分水流杯敬酒醴。
出游巡视如夏谚，　欢豫事兼若出济。
天子所赐甚丰厚，　可怜自己诚微物。
三封高官挡人道，　五称显职辱朝服。
道路通坦命偏乖，　恩重如山难报答。

有过自当悔改之， 积滞之瑕难除拂。

（徐 达 译注）

皇太子释奠会作诗一首

颜延年

【题解】

宋文帝元嘉二十年三月，皇太子刘劭释奠于国学。（按，释奠为置爵于神前而祭，设祭馔酌奠。）时颜延年为国子祭酒，与焉而作。

全诗共分为九段：第一段叙国家重教尊师器重后学；第二段叙皇太子刘劭继天接圣，偃武兴文，弘扬文化，万民倾心；第三段叙彪炳儒学，馆饰睿图，致使陈书献器，天下归仁；第四段写以史为鉴，规周矩值；第五、六、七、八段叙释奠场面之盛况，歌笙广宴，庭宿金悬，台保皇戚，比彦兼徽，云动风驰，朝野蔚然，日丽中天，无微不照；末段作者自叙徒忝国子祭酒之列，微冥之才，难任智效之力。

【原文】

国尚师位， 家崇儒门①。
禀道育德， 讲艺立言②。
浚明爽曙， 达义兹昏③。
永瞻先觉， 顾唯后昆④。

大人长物，继天接圣[5]。
时屯必亨，运蒙则正[6]。
偃闭武术，阐扬文令[7]。
庶士倾风，万流仰镜[8]。
虞庠饰馆，睿图炳晬[9]。
怀仁憬集，抱智麕至[10]。
踵门陈书，蹑跻献器[11]。
澡身玄渊，宅心道祕[12]。
伊昔周储，聿光往记[13]。
思皇世哲，体元作嗣[14]。
资此夙知，降从经志[15]。
逸彼前文，规周矩值[16]。
正殿虚筵，司分简日[17]。
尚席函杖，丞疑奉帙[18]。
侍言称词，惇史秉笔[19]。
妙识几音，王载有述[20]。
肆议芳讯，大教克明[21]。
敬躬祀典，告奠圣灵[22]。
礼属观盥，乐荐歌笙[23]。
昭事是肃，俎实非馨[24]。
献终袭吉，即宫广宴[25]。
堂设象筵，庭宿金悬[26]。
台保兼徽，皇戚比彦[27]。
肴干酒澄，端服整弁[28]。
六官视命，九宾相仪[29]。

缨笏匝序， 巾卷充街[30]。
都庄云动， 野馗风驰[31]。
伦周伍汉， 超哉邈猗[32]。
清晖在天， 容光必照[33]。
物性其情， 理宣其奥[34]。
妄先国胄， 侧闻邦教[35]。
徒愧微冥， 终谢智效[36]。

【注释】

①尚：注重、尊重。 师位：李善注引《汉书》："元帝诏曰：国之将兴，尊师而重傅。"谓尊师授道，不使处臣位也。 儒门：专事教授之业者也。

②禀道：授人以道。 育德：育人以德。 讲艺：讲授技能。 立言：著书立说。 二句谓师之道在于禀授道艺以养德立言也。 育：养也。

③浚明爽曙：大明之道学者多蔽暗。浚，大也。 爽：差也。 曙：明亮也。 达义兹昏：道既未明，义则不达。昏，不明也。

④永：长也。 先觉：先觉之人。 顾：回顾。 后昆：后生。 二句谓长瞻先觉之人义有乖舛者，顾思后昆以正之也。

⑤大人：对尊者之称谓，此处指太子。 长(zhǎng 掌)物：长育万物。 继天接圣：谓皇太子刘劭继承天意衔接圣绪也。

⑥时屯必亨：屯、亨，卦名，屯为艰难，亨为通。 运蒙则正：蒙，卦名，愚昧。 二句谓逢凶化吉，遇难呈祥。

⑦偃闭：停息。 武术：武道。 文令：文教政令。 二句谓偃武修文。

⑧庶士：众士也。 倾风：倾慕其风。 万流：万人也。 仰镜：仰之以为鉴镜。

⑨虞庠(xiáng 详)：周之学校名《礼·王制》："周人养国老于东膠，养庶老于虞庠。虞庠，在国之西郊。" 饰馆：谓以睿图饰馆也。 睿图：孔子之图像。 炳：光辉、明亮。 晬：温润。

⑩怀仁：《礼记》曰："君子有礼，故物无不怀仁。" 憬(jǐng 景)：远也。 抱智：《礼记》曰："儒有戴仁而行，抱义而处。" 麕(qún 群)：群也。 二句谓

怀仁韬智之士，皆自远而群至也。

⑪踵：至也。 陈书：陈列政理之书。 蹑跅(niè jué 聂抉)：即蹑跅檐簦之意，谓远行也。蹑，踩。跅，鞋。

⑫澡身：沐浴其身。 宅心：居心也。 玄渊、道祕：皆指道德深远之处，犹言玄之渊，道之祕处也。 二句谓身心浸润于道德也。

⑬周储：文王为太子时，言恭孝事上，一日三朝也。 储：储君也。君位之继承者；亦称副，君之副者也。 聿：述也。 光：光辉、光耀。 往记：前史。

⑭皇：美也。 世哲：谓太子也。 元：大也。 嗣：继嗣。

⑮资此：谓太子资于儒学。 夙：早也。 降：下也。 经志：以经典为志。二句谓太子资于儒学，早知之人，下从伏膺，以学经典为之志也。

⑯逷(tì 替)：远。 前文：古文。 值：当也。 规周矩值：规矩与之相当。

⑰正殿：前殿也。 虚筵：设筵以待。 司分：主历之官。 简日：择吉日也。

⑱尚席：尊称学者的座席，儒席。 函杖：即函丈。《礼·曲礼上》："席间函丈。"注"函犹容也。讲问宜相对容丈，足以指画也。" 丞疑：即疑丞。古官名。传说供天子谘询的官。《礼·文王世子》："虞、夏、商、周有师保，有疑丞。"《尚书大传》二："古者，天子必有四邻：前曰疑，后曰丞，左曰辅，右曰弼。天子有问无以对，责之疑，可志而不志，责之丞。" 帙：书帐也。

⑲侍言称词：侍太子言语之官也。 惇史：直词之官也。 秉笔：执笔。

⑳几：几微之音。 载：法则也。 二句谓侍从之官，皆妙识几微之音；帝王法则有所述作。

㉑肆：五臣本作肆。 肆：习也。 芳：美也。 讯：问也。 大教：大道也。二句谓习议者以芳美之道相问，故大道能明。

㉒祀典：祭 祀之礼仪制度。 告奠圣灵：李善注引《礼记》曰："凡人之始立学者，先释奠于先圣先师。" 二句谓恭敬行祀典，奠酌先圣之神灵也。

㉓观盥："谓礼之盛也。盥谓贮水器，所以净洗手也。" 荐：进也。 歌笙：雅乐也。

㉔昭事：李善注引《左传》曰："以昭事神。"五臣注李周翰曰："昭事神祇，崇肃敬之德也。" 肃：敬也。 俎：祭器也。 实：祭物也。 俎实非馨：言俎实非足称馨，盖德为馨也。

㉕献终：祭毕也。 袭：因也。 吉：吉祥。 即：就也。 二句谓献祭既

毕，得其吉祥；还就于宫，以广宴乐也。

㉖象筵：以象牙为席也。 宿：夜也。 金悬：金鼓之乐。

㉗台：三公之位也。按三公为古代辅助国君掌握军政大权的最高官员，指太师、太傅、太保。 保：太保。 徽：美也。 皇戚：皇家之戚。 彦：美士也。比：比肩。

㉘脊干酒澄：李善注引《礼记》曰："酒清人渴而不敢饮，肉干人饥而不敢食。" 澄：清也。言祭毕也。 端服整弁(biàn 辨)：即端整服饰，意谓去祭服，就常服也。

㉙六官：六卿也。指天官冢宰、地官司徒，春官宗伯、夏官司马、秋官司寇、冬官司空，合称六官。 九宾：五臣注张铣曰："九宾谓九卿也。"按，九卿。系古时九种高级官员。周以少师、少傅、少保、冢宰、司徒、宗伯、司马、司寇、司空为九卿。秦以奉常、郎中令、卫尉、太仆、廷尉、典客、宗正、治粟内史、少府为九卿。汉改奉常为太常、郎中令为光禄勋、典客为大鸿胪、治粟内史为大司农。视命、相仪：言视王命助行礼仪。

㉚ 缨：冠饰，结冠的带子。 笏：古朝会所执之手版。 缨笏：谓垂缨秉笏。 匝：周、遍。 序：东西墙谓之序。 巾卷：何焯《义门读书记》卷四十六曰："《宋书·礼乐志》：'国子太学生冠葛巾，服单衣，以为朝服，执一卷经，以代手版，此所谓巾卷也。'" 充街：充满街衢。

㉛都：市邑。 庄：道路。六逵谓之庄。 野：郊野。 馗：四通八达之大道。通逵。 云动、风驰：言观礼之人于道路，有如云动风驰。

㉜伦：比也。 伍：参也。 猗：语助词，同兮。 二句谓比周汉之德，超然远矣。

㉝清晖：日也，此喻帝也。 容光：小隙也。

㉞物性其情：性，五臣本作任。言万物各任其情。 理宣其奥：明理以宣深奥之义。

㉟妄先国胄：李善注引沈约《宋书》曰："元嘉中，延之迁国子祭酒，司徒左长史。" 胄：长也。 国胄：帝王之长子。 妄先、侧闻：谓先、闻之谦词也。邦教：国教也。

㊱微冥：微贱而暗冥。 终谢智效：无此智而效故曰谢。

【译文】

国家最宜重师道， 户户都应尚读书。

敬德修业教育人，　多习技艺勤著述。
大明之道常蔽暗，　道义不达多昏然。
先觉之辈当永瞻，　须请后人多指点。
抚育万物皇太子，　继承天意接圣绪。
偶逢凶险能化吉，　运遭乖舛却大利。
干戈每能化玉帛，　政令教化为一体。
众人倾慕其高风，　有口皆碑万人喜。
学馆之中善教化，　孔子画像丹青好。
天下归仁垂古训，　韬智之士闻风到。
纷至沓来献书籍，　礼乐之器近复遥。
浸润其间身于心，　居心无非德与道。
文王当年为太子，　青史留名有光辉。
美哉伟矣皇太子，　堂堂王位作继嗣。
儒学为资先觉辈，　如琢如磨志不移。
前贤文藻虽久远，　伐柯取则亦同理。
正殿虚席以待之，　吉日良辰好时光。
儒席为上宜函丈，　承问时时引华章。
侍言称词待有司，　挥笔直书笔底香。
见微知著妙者识，　王者之道善弘扬。
芳美之道敢相同，　能使大道天下明。
毕恭毕敬勤祀典，　告奠先圣与先灵。
格守古代之礼法，　歌笙雅乐日日进。
肃敬神祇唯守德，　俎实是虚德是馨。
献祭已毕吉且祥，　还宫宴乐乐未央。
象牙为设庆佳筵，　金鼓作乐彻夜响。
三公太保有光彩，　皇亲国戚自辉煌。
酒酣耳热祭祀毕，　脱去礼服换旧妆。
六官九卿听王命，　各适其宜行礼仪。

垂缨执笏比肩列，六街巾卷无东西。
都邑通道如卷云，郊外人烟如风驰。
德过前朝历代少，周汉难为与伦比。
如日中天丽而明，无微不至有皇恩。
天下动植各任性，人情物理相发明。
敢充教席胄之先，邦国之教唯侧闻。
区区贱躯甚顽愚，无智效力恕不能。

（徐 达 译注）

侍宴乐游苑送张徐州应诏诗一首

丘希范

【作者】

丘迟，字希范，吴兴乌程人。八岁便能属文；及长，辟徐州从事，举秀才，除太学博士，迁大司马行参军。梁武帝践祚，拜中书郎，迁司空从事中郎。天监三年，出为永嘉太守。

初，劝进梁王及殊礼，皆丘迟文也。高祖著《连珠》，诏群臣继作者数十人。迟文最美。陈伯之在北朝，临川王宏北伐，迟为谘议参军，领记室，迟以书喻之，伯之遂降。明张溥《汉魏六朝百三家集题辞》曰："其最有声者，与陈将军伯之一书耳。……独希范片纸，强将投戈，松柏坟墓，池台爱妾，彼虽有情，不可谓文章无与其英灵也。"其诗亦佳，钟嵘《诗品》评丘迟曰："范云婉转清便，如流风回雪；迟

点缀映媚，如落花依草。虽取贱文通。而秀于敬之。”其见称如此。后人辑有《丘中郎集》。

【题解】

此诗题为《侍宴乐游苑送张徐州应诏诗一首》。李善住引刘璠《梁典》曰；“张谡，字公乔，齐明帝时为北徐州刺史。”题中“张徐州”盖指北徐州刺史张谡也。又，五臣本《文选》题无“张”字，故吕向注曰；“希范时为中郎，武帝弟宏为徐州刺史，应诏送王。”何焯《义门读书记》第四十六卷曰：“按，诗中有‘匪亲孰为寄’之语，则五臣本是也。”

何焯评此诗曰：“体制未工而有新句。”盖谓通体未善而警策独标。

【原文】

诘旦阊阖开，　驰道闻凤吹①。
轻蓂承玉辇，　细草借龙骑②。
风迟山尚响，　雨息云犹积③。
巢空初鸟飞，　荇乱新鱼戏④。
实唯北门重，　匪亲孰为寄⑤。
参差别念举，　肃穆恩波被⑥。
小臣信多幸，　投生岂酬义⑦。

【注释】

①诘旦：平旦，早晨，天亮。　阊阖（chāng hé 昌和）：一指天门，屈原《离骚》：“吾令帝阍开关兮，倚阊阖而望予。”一指宫之正门，左思《咏史》诗之六：“被褐出阊阖，高步追许由。”《文选》李善注曰：“《晋宫阙名》曰：洛阳阊阖门，西向。后阊阖泛指宫门。　驰道：《礼·曲礼下》疏：“驰道。正道，如今御路也，是君驰走车马之处，故曰驰道也。”　凤吹：笙箫等细乐为凤吹。

②荑：茅始生 也。 轻荑、细草：互文，皆言路边草之细嫩者。 承：受。 玉辇：王者乘座之车。 借：犹铺也。 龙骑：马也。《周礼》谓马八尺以上为龙。

③“风迟”两句：风虽迟缓，山谷间尚余回响，雨已停歇，天空中彤云犹在。写景。

④“巢空”两句：言鸟飞巢空，鱼戏乱荇。 荇（xìng 幸）：水生植物名。

⑤北门：五臣注张铣曰：“徐州梁之北门。” 重：犹言门第高重。 匪亲孰为寄：非亲王谁者可寄。亲王指徐州刺史、武帝弟萧宏。

⑥参差：不齐貌，言临别之际，心中参差。 别念：谓武帝别弟也。 肃穆：和穆。 恩波被：天子之恩泽波及也。

⑦小臣：丘迟自谓也。 信：诚也。 投生岂酬义：言投生此命，犹不足答酬其义也。

【译文】

清晨宫门正大开， 笙歌声里玉辇来。
细草铺地御车过， 绿茵驰道马徘徊。
和风过时山尚响， 微雨已停云犹霾。
飞鸟展翅剩空巢， 鱼嬉荇间弄柔苔。
徐州北门门第重， 若非亲王为谁开。
忐忑心思举别念， 浩荡恩泽承关怀。
微臣自来多幸事， 欲报皇恩再投胎。

（徐 达 译注）

应诏乐游苑饯吕僧珍诗一首

沈休文

【作者】

沈约，字休文，吴兴武康人。少为蔡兴宗所知，引为安西记室。梁兴，稍迁至侍中、丹阳尹、建昌侯。沈约历仕三代，该悉旧章，博物洽闻，取则当世。天监十二年(513)卒，终年七十二岁，谥曰隐。

约幼而孤贫，笃志好学，昼夜不倦。昼之所读，夜辄诵之，博通群籍，能属文。好坟籍，聚书至二万卷。京师莫比。时，谢玄晖善为诗，任彦升工于文章，约兼而有之，然不能过也。自负高才，昧于荣利，乘时借势，颇累清谈。史谓其所著《晋书》百一十卷，《宋书》百卷，《齐纪》二十卷、《高祖纪》十四卷、《迩言》十卷、《谥例》十卷、《宋文章志》三十卷、《文集》一百卷。今独传《宋书》，《文集》仅存数卷，见严可均辑《全梁文》。又撰《四声谱》，自谓入神之作。今佚。

钟嵘《诗品》评沈约曰："观休文众制，五言最优。详其文体，察其余论，因知宪章鲍明远也。所以不闲于经纶，而长于清怨。"又曰："词密于范(云)，意浅于江(淹)矣。"

【题解】

《梁书·吕僧珍传》曰：吕僧珍，字元瑜，东平人。武帝受禅，以为冠将军、前军司马，寻迁给事中，右卫将军，顷之转左卫将军。天监四年冬，大举北伐，自是军机多事，僧珍昼直中书省，夜还秘书。

又据《梁书·武帝本纪》:“冬十月丙午,北伐。”是知此诗当作于此时。何焯《义门读书记》曰:“大手不重乐游,故只“饯席樽上林”一句点命师一联。

【原文】

丹浦非乐战， 负重切君临①。
我皇秉至德， 忘己用尧心②。
悯兹区宇内， 鱼鸟失飞沉③。
推毂二崤岨， 扬旆九河阴④。
超乘尽三属， 选士皆百金⑤。
戎车出细柳， 饯席樽上林⑥。
命师诛后服， 授律缓前禽⑦。
函辕方解带， 嵲武稍披襟⑧。
伐罪芒山曲， 吊民伊水浔⑨。
将陪告成礼， 待此示抽簪⑩。

【注释】

①丹浦:丹水之崖。丹水,河名,发源于陕西商县冢领山,东入河南省境,经内乡、淅川二县,东注均水。相传为尧子丹朱之封地。 非乐战:五臣注刘良曰:“尧时,丹水国不服,尧征而克之,此非乐战。” 切:急切也。 君临:犹言陵驾、统治。 负重切君临:刘良曰:“但切君临之重,惧百姓不安。”

②我皇:指梁武帝萧衍。 秉:执也。 至德:德之至者。 忘己:谓执至德乃至忘其身也。 二句谓武帝执至圣之德而忘其身,用帝尧之心以安人也。

③悯:怜也。 区宇内:疆域之中。 鱼鸟失飞沉:犹言不宁也。鱼游于水,鸟飞于云,得其所也。失飞沉,不得其所之谓。盖指北魏南侵,宇内失宁。

④推毂(gǔ 古):《汉书》冯唐曰:“臣闻上古王者遣将也。跪而推毂曰:‘阃以内寡人制之,阃以外将军制之。’” 毂:车轮中间车轴贯入处的圆木。 二崤:崤山,在今河南洛宁县西北。山分东崤、西崤、故称二崤。 岨:险要。 旆:

旗也。 九河：古代黄河自孟津而北，分为九道，故名，九河古道，湮废已久。阴：水之南曰阴。

⑤超乘：跳跃上车，言勇武也。 三属：古代战士之铠甲。《荀子·议兵》："衣三属之甲。"指兜鍪、盆领、髀裈。 百金：五臣注吕延济曰："百金，言立百金以招士也。"

⑥戎车：兵车。也泛指军队。 细柳：细柳营，地名，在今陕西咸阳市西南。汉文帝时，周亚夫屯兵细柳，以备匈奴。文帝亲往劳军，无军令不得入。此言细柳，下言函、环，地名皆非实指。何焯《义门读书记》第四十六卷曰："函环二联，地理不必可寻，齐梁诗皆然。妄生穿凿则谬矣。" 饯：送行饮酒曰饯。 樽：樽酒。 上林：原为汉代上林苑。秦时旧苑，汉武帝扩建，方圆三百里，苑中养禽兽，供皇帝春秋打猎之用。其地在今陕西长安、盩厔、鄠县界。这里借上林之名，实指乐游苑。

⑦命师：命令部队。 后服：战而后服者。服，伏、降也。 授律：授部队以刑法、军纪。 前禽：未战而降者。禽，通擒。

⑧函、辕：函谷关和辕辕。辕辕，洛东坂名。 峣（yáo 摇）武：峣关、武关。二关尽为中国之襟带咽喉，要地也。 解带、披襟：带而解，襟而开，言披解而出也。 披：开也。

⑨伐罪：征讨有罪者。 芒山：洛阳北芒岭，故王伐罪吊人皆于此。《孟子·梁惠王》下"诛其君而吊其民。"伐罪吊民，谓讨伐有罪，抚尉人民。 曲：山曲。 伊水：水名。 浔：涯也。

⑩告成礼：五臣注吕延济曰：言尧平四方，必将焚柴，以告武成。" 二句谓作者自云将陪侍此礼，故未解簪纓而归。"《义门读书记》评此二句曰："结有千钧力。"

【译文】

丹浦一战甚艰辛，　负重君临如履冰。
武帝秉承至圣德，　克已尽职忘己身。
可怜宇内众百姓，　鸟失飞翔鱼失沉。
圣上劳军亲推毂，　扬幡吹号举义兵。
全付武装众三军，　好里挑好百炼金。

战车开出细柳营，　宴筵樽酒别上林。
命令部队斩顽虏，　不战而降当减刑。
函辕崤武皆要地。　势如破竹若披襟。
征伐罪师北芒山，　伊水慰问众兵丁。
忍将簪缨暂束发，　为迎焚柴告苍神。

（徐　达　译注）

祖饯

送应氏诗二首

曹子建

【作者】

见卷十九《洛神赋》作者介绍。

【题解】

自此题以下七题，标为“祖饯”诗。李善注引崔实《四民月令》曰：“祖道神也。黄帝之子好远游，死道路，故祀以为道神，此以道路之福。”

《送应氏诗》二首，是曹植于建安十六年(211)，随曹操西征马超，路过洛阳时送别应玚，应璩兄弟所作。时董卓迁献帝于西京，洛阳经战乱，宫殿被毁，田园荒芜，满目疮痍，惨不忍睹，曹植目击此象，此诗记之。

《义门读书记》曰："'清时'首，缱绻百折。"

【原文】

步登北芒坂，　遥望洛阳山①。
洛阳何寂寞，　宫室尽烧焚②。
垣墙皆顿擗，　荆棘上参天③。
不见旧耆老，　但睹新少年④。
侧足无行径，　荒畴不复田⑤。
游子久不归，　不识陌与阡⑥。
中野何萧条，　千里无人烟⑦。
念我平常居，　气结不能言⑧。

【注释】

①北芒：山名，在洛阳东北。芒亦作邙。　坂：山坡，同阪。

②寂寞：萧条，冷落。　宫室尽烧焚：初平元年（公元190年），董卓挟汉献帝迁都长安，将洛阳宗庙宫室全部焚毁。

③顿擗（pǐ 匹）：塌坏，分裂。　荆棘上参天：极言洛阳之荒凉。

④"不见"两句：言耆老皆遭乱见杀，国中但见少年耳。六十岁曰耆。

⑤侧足：置足。　行径：道路。　荒畴：荒芜的田亩。　田：耕作。

⑥游子：流落在外之人。　陌、阡：道路也。东西曰陌，南北曰阡。　二句谓游子旷久未归，又逢兵灾，家乡面目已非，道路难辨。

⑦中野：野中。　"千里"句：极言兵灾之苦。

⑧"念我"两句：代应氏设词。谓思念平生游居之处所，尽成丘墟。应氏或曾家于洛阳。

【译文】

攀登北芒之山坡，　远望洛阳之南山。
满目疮痍洛阳城，　王室宫殿尽烧坍。

围墙断裂或崩塌，　遍地荆棘上参天。
昔时故旧皆为鬼，　出门所见唯少年。
道毁难分东与西，　四郊良田变荒原。
游子日久未曾归，　归来难辨陌与阡。
四望中野何落寞，　数千里内无人烟。
想我平生所居处，　伤心泪落难为言。

【原文】

清时难屡得，　嘉会不可常①。
天地无终极，　人命若朝霜②。
愿得展嫌婉，　我友之朔方③。
亲昵并集送，　置酒此河阳④。
中馈岂独薄，　宾饮不尽觞⑤。
爱至望苦深，　岂不愧中肠⑥。
山川阻且远，　别促会日长⑦。
愿为比翼鸟，　施翮起高翔⑧。

【注释】

①清时：清平之时。　屡：数也。　嘉会：美好的宴会。　不可常：亦难得也。

②无终极：无有尽时也。　朝霜：见日而消，言短促也。

③嫌婉：欢乐也。　我友：指应氏。　之朔方：去到北方。

④亲昵：亲近也。　集：聚集。　置酒：犹言设筵。　河阳：河之北岸。

⑤中馈：食也。　岂独薄：谓 不薄也。　不尽觞：犹言别意怏怏，难以尽杯。

⑥爱至望苦深：言情爱至极，相望苦深。　岂不愧中肠：言今为离别，岂不各愧于中肠。　愧：罪苦也。

⑦阻：险阻。　别促：分别在即。　会日长：来日相会，遥遥无期。

⑧比翼鸟：鸟名。《尔雅·释地》："南方有比翼鸟焉，不比不飞，其名谓之鹣鹣。"旧时诗文中常以喻好友或爱侣。 施翮：展翅。

【译文】

天下太平不易得， 朋友嘉会更无常。
天地悠长无尽日， 人生短促若朝霜。
但愿欢乐长相伴， 今送好友去北方。
友朋相约来送别， 设宴河岸别怏怏。
筵席丰盛不为薄， 情深更觉难尽觞。
相亲相爱难为别， 怅然相望牵愁肠。
前路山河阻且远， 会面安知在何方？
但愿化为比翼鸟， 展翅齐飞双翱翔。

（徐 达 译注）

征西官属送于陟阳候作诗一首

孙子荆

【作者】

孙楚，字子荆，太原中都人，楚才藻卓绝，爽迈不群，多所陵傲，

缺乡曲之誉。年四十，始 参镇东军事，晋惠帝初，为冯翊太守。同郡王济状楚曰："天才英博，高拔不群。"钟嵘《诗品》将其列为中品，评语曰："虽不具美，而文采高丽，并得虬龙片甲，凤凰一毛。"明张溥辑有《孙子荆集》。

【题解】

吕向曰："子荆仕晋，为冯翊太守。时司马俊为征西将军，俊下官属住者送至陟阳候，故于此作也。陟阳，亭名，候，亭也。"

沈约《宋书·射灵运传论》云："子荆零雨之章，正长朔风之句。"曾经享有一时之誉。何焯《义门读书记》评此诗则曰："漫浪无归，等于狂易。时方贵老庄而见于诗，亦为创变，故举世推高。"按，此诗独俱浓重之哲学意味，感叹人生生死无常，而又以生死齐物同观。

【原文】

晨风飘歧路，　零雨被秋草①。
倾城远追送，　饯我千里道②。
三命皆有极，　咄嗟安可保③。
莫大于殇子，　彭聃犹为夭④。
吉凶如纠缠，　忧喜相纷绕⑤。
天地为我炉，　万物一何小⑥。
达人垂大观，　诫此苦不早⑦。
乖离即长衢，　惆怅盈怀抱⑧。
孰能察其心，　鉴之以苍昊⑨。
齐契在今朝，　守之与偕老⑩。

【注释】

①晨风：早晨的风。　飘：吹。　歧路：岔道。　零雨：《诗·豳风·东山》：

“我来自东，零雨其蒙。”疏：“道上乃遇零落之雨，其濛濛然。”

②倾：尽也。

③三命：李善注引《养生经》：“黄帝曰：上寿百二十，中寿百年，下寿八十。” 皆有极：皆有终极。 咄(duō 多)嗟：犹呼吸之间也。 安可保：岂能长保。

④“莫大”两句，《庄子·齐物论》曰：“天下莫大于秋毫之末，而太山为小；莫寿于殇子，而彭祖为夭。”郭象注曰：“夫以形相对，则太山大于秋毫；若各据其性分物宜其极，则形大未为有余，形小未为不足；苟各安其性，则秋毫不独小其小，太山不独大其大矣；若以性足为大，则天下之足未有过于秋毫也；若性不足者非大，则虽太山亦可称小矣。故曰莫大于秋毫之末，而太山为小，太山为小则天下无大矣。秋毫为大，则天下无小矣。无大无小，无寿无夭，是以蟪蛄不羡大椿，而欣然自得，斥鷃不贵天池而荣愿已足。” 殇子：未成年而夭。 彭、聃：彭祖，活八百岁。李耳，名聃，百六十余岁。

⑤纠纆(mò 墨)：绳索。引申为缠绕联结。 纷扰：犹互起也。

⑥“天地”两句，李善曰：“言天地为炉，陶冶万物。居其间，一何微小。言不足自爱也。”

⑦“达人”两句：达观之人不贱物贵我，物我通为一观。我觉此道，苦其不早。 诫：警诫也。

⑧乖离：分别。 长衢：大道。

⑨苍昊：苍天。

⑩齐：齐生死。 契：大约。 偕老：同老。

【译文】

岐路作别起晨风， 秋草枯黄零雨濛。
倾城而出送我别， 千里为饯意融融。
人生百年有终极， 谁保此身永无穷。
少儿夭折最为寿， 彭祖八百雨后虹。
祸兮福兮相依伏， 忧耶喜耶本相通。
天地本是大熔炉， 万物与我一般同。
达人达观心坦荡， 此道此理早该通。

别意绵绵在长路， 愁绪纷纷满心胸。
此情可鉴唯苍天， 更有何人得环中。
齐物等量生即死， 与君作伴共始终。

（徐 达 译注）

金谷集作诗一首

潘安仁

【作者】

见卷七《籍田赋》作者介绍。

【题解】

晋武帝时，石崇拜太仆，出为征虏将军，假节，监徐州诸军事，镇下丕。石崇故居在河阳金谷，崇出为城阳太守，潘岳作诗送之。

此诗首叙作诗之缘起，重点在铺叙金谷之物宜风光，宴筵之礼乐盛况，末叹惋天地悠长而人生短促，当与石崇白首同归。

《义门读书记》第四十六卷评曰："胜地盛游，兼叙景物。拟建安公宴，犹与应氏为近。"

【原文】

王生和鼎实， 石子镇海沂①。
亲友各言迈， 中心帐有违②。

何以叙离思，　携手游郊畿③。
朝发晋京阳，　夕次金谷湄④。
回溪萦曲阻，　峻阪路威夷⑤。
绿池泛淡淡，　青柳何依依⑥。
滥泉龙鳞澜，　激波连珠挥⑦。
前庭树沙棠，　后园植乌椑⑧。
灵囿繁若榴，　茂林列芳梨⑨。
饮至临华沼，　迁坐登隆坻⑩。
玄醴染朱颜，　但诉杯行迟⑪。
扬桴抚灵鼓，　箫管清且悲⑫。
春荣谁不慕，　岁寒良独希⑬。
投分寄石友，　白首同所归⑭。

【注释】

①王生：拽王诩。李善注引石崇《金谷诗序》曰："余以元康六年从大仆卿出为使，持节监青，徐诸军事，有别庐在河南县金谷涧，时征西大将军祭酒王诩当还长安，余与众贤共送涧中，赋诗以叙中怀。"　和鼎：和鼎即和羹，本指调味以配制羹汤，后用以比喻大臣辅助君王，和心治合力，治理国家。　实：器中之物。　"石子"句：指石崇。时石崇出守阳城，阳城在海畔，故云镇海。　沂：沂水。

②言迈：行也。　言：虚词。　有违：徘徊貌。

③离思：即离情别绪。　郊畿(jì 基)：城郊。

④晋京：指晋都洛阳。　次：止，住。　金谷湄：《晋书·石崇传》曰："崇有别馆，在河阳之金谷，一名梓泽，送者倾都，帐饮于此焉。"　湄：水岸也。

⑤回溪：曲涧也。　萦：萦绕。　曲阻：曲山也。　峻：高也。　威夷：险也。

⑥"绿池"两句：自此以下十句写金谷之景物。

⑦滥(jiàn 见)泉：涌出的泉水。　龙鳞：言金谷之水，蹙而为文，灿若龙鳞。　激波连珠：言激水喷石，形如珠然。　挥：挥散。

⑧沙棠：木名。干与叶类棠梨，果红如李，木材可造舟。 乌椑(bēi 杯)：椑柿树。

⑨灵囿：美园也。 若榴：石榴也。

⑩至：到也。 迁坐：移坐。 隆坻(chí 池)：水中高地，或小洲。

⑪玄醴：黑黍酒。 朱颜：因酒而脸红。 杯行迟：举觞不频。

⑫扬桴：举起鼓槌。 抚：击鼓。

⑬春荣：春天到来，万物向荣。“春荣”两句，李善曰：“春荣喻少，岁寒喻老也。”

⑭投分：谓意气相投。 石友：石崇吾友。 白首同所归：言倾心相寄也。据《晋书·潘岳传》云：“俄而(孙)秀遂诬岳及石崇、欧阳建谋奉淮南王允、齐王冏为乱，诛之，夷三族。……初被收，俱不相知，石崇已送在市，岳后至，崇谓之曰：‘安仁，卿亦复尔邪！’岳曰：‘可谓：白首同所归。’……乃成其谶。”

【译文】

王诩辅政操实情，　石崇镇守在徐青。
相送亲友漫言走，　迟迟不发难为行。
何以慰我离别意，　携手同游出帝京。
朝从都城洛阳发，　暮宿金谷别有村。
涧水潺潺绕山去，　坡高路险更难登。
绿池清彻水淡淡，　扬柳依依诉愁情。
泉涌灿然闪鳞甲，　激流奔腾珠玉喷。
前庭森森有沙棠，　后园郁郁乌椑林。
果实累累结石榴，　香梨压断斜枝沉。
酒到华池情已醉，　坐移芳洲兴来频。
美酒染得朱颜改，　频举金樽手不停。
鼓声随桴响彻耳，　箫管悠扬悲且清。
少年应知时光好，　岁后松柏几枝青？
一片深情寄石崇，　白头相伴永相亲。

（徐　达　译注）

王抚军庾西阳集别时为豫章太守庾被征还东一首

谢宣远

【作者】

见本卷《九日从宋公戏马台集送孔令》作者介绍。

【题解】

《晋书·王弘传》云，义熙十四年(418)，弘“迁监江州、豫州之西阳新蔡二郡诸军事，抚军将军、江州刺史。”是知此诗当作于是年。集序曰：“谢还豫章，庾被征还都，王抚军送至湓口南楼，作”。三人于此叙别，故赋此诗。

全诗可分为三段：首先交代作意：庾登之将北上，谢宣远即南下，王弘送别。次叙人生相见之不易。今日相逢，明隔山岳，年命短促，世事茫茫，不胜嗟叹。末叙朋友之谊，一片深情挚爱，毫素之难罄，唯中心常体念之耳。何焯谓：“来晨无定端”四句；“上二警痛，下二如画。”

【原文】

祗召旋北京，　守官反南服①。
方舟新旧知，　对筵旷明牧②。
举觞矜饮饯，　指途念出宿③。

来晨无定端， 别晷有成速[4]。
颓阳照通津， 夕阴暧平陆[5]。
榜人理行舻， 辎轩命归仆[6]。
分手东城闉， 发櫂西江隩[7]。
离会虽相亲， 逝川岂往复[8]。
谁谓情可书， 尽言非尺牍[9]。

【注释】

①祗：恭敬。 召：西阳太守庾登之被召还京。 旋：还回。 守官：时谢瞻为豫章太守，将南归赴职。 南服：犹言南方。服，诸侯之国也。

②方舟：两船相并也。 旧知：老相识。指庾登之。 新：因分别而使新也。犹生也。六臣本作析。析，别也。 对筵：相对于筵宴上，犹言对酒。 旷：远也。 明牧：指王抚军。王弘任江州刺史，刺史亦称牧。明，敬词也。

③矜：因离别在即而拘束矜持。

④晨：时也。 晷：日影也。 二句谓来时未可期，离别之时日影速移。

⑤颓阳：夕阳。 津：渡口。 夕阴：夜幕。 暧：昧也。 平陆：陆地。

⑥榜(bàng 谤)人：船工。 舻(lù 卢)：船。 辎(yóu 由)轩：轻车。

⑦闉(yīn 因)：城曲重门。 隩(yù 喻)：水岸内曲处。

⑧离会：分别后再会面。 逝川：时光如水一般长流不复。 二句叹年命之速而会难也。亲，六臣本作杂。

⑨“谁谓”两句，李善引《周易》曰：“书不尽言，言不尽意。”人之深岂可尽书，书又安能尽怀。

【译文】

登之奉诏还帝京，供职豫章向南行。
人生相逢又相别，三人对酌几时曾？
离情别绪杯难举，前路敢问车马程。
漫漫来日苦无多，日移光阴添几分。
斜阳墟落照津渡，平原暧暧月色昏。

船家牵蓬看风水，扬鞭但闻马蹄声。
东城分手望中去，缆解西江岸边绳。
今日暂离何日会，江水东流问苍旻。
书不尽怀难尽意，尺书那得寄深情？

（徐 达 译注）

邻里相送方山诗一首

谢灵运

【作者】

见卷十九《述祖德诗》作者介绍。

【题解】

据《宋书》，少帝出灵运永嘉郡守，邻里相送于方山。按，方山有东西两处，一为江宁县东五十里，下有湖水，为西方山；一为杨州四津，为东方山。此盖为西方山也。

此诗首叙出皇邑、憩瓯越，相送方山；次叙解缆怀旧，明月衰林，寡欲摄生，志之所在；末叙林泉为居，以日新其志相勉励尔。

何焯曰："析析一联，直书即目，绝去雕饰。"

【原文】

祗役出皇邑，　相其憩瓯越①。

解缆及流潮， 怀旧不能发②。
析析就衰林， 皎皎明秋月③。
含情易为盈， 遇物难可歇④。
积痾谢生虑， 寡欲罕所阙⑤。
资此永幽栖， 岂伊年岁别⑥。
各勉日新志， 音尘慰寂蔑⑦。

【注释】

①役：所供之职。 皇邑：京都也。 憩：止也。 瓯越：越之别称。少帝出灵运为永嘉太守，永嘉，在今浙江温州，故曰瓯越。。

②缆：系船索也。 及：入也。 流潮：潮流。 二句谓：原本解缆乘潮而去，因怀故旧，不能即发也。

③析析：风吹木声。 衰：盛之对也。

④含情：含别离之情。 盈：多也。 二句谓含别离之情已多，感叹遇此风物更益难歇。

⑤痾：病也。 谢：拒也。 生虑：摄生之虑。 寡欲：清心寡欲。 罕所阙：少有所阙失。 二句谓积病是由于少摄生之虑，但能寡欲，则可少有所阙失。

⑥栖：山居曰栖： 伊：惟也。惟，思也。 二句谓资寡欲之理为幽栖之道，岂须思年岁之别。

⑦日新：用《周易》"日新其德"义。 音尘：本指声音和灰尘，后指信息。

【译文】

供职皇城远离家， 又奉君命守永嘉。
顺流欲发未解缆， 为有友谊尚牵挂。
风吹寒林声析析， 一轮秋月伴淡霞。
离情恰到别时烈， 如此风物悉宜加。
病体常因摄生少， 寡欲方能病少加。

林泉自有幽栖乐， 齐物无论别年华。
人各自勉新其德， 传来佳音胜看花。

（徐 达 译注）

新亭渚别范零陵诗一首

谢玄晖

【作者】

谢朓，字玄晖，陈郡人，南齐文学家，少有美名，文章清丽。解褐豫章王行参军，稍迁至尚书吏部郎，兼知卫尉事。江祏等谋立始安王遥光，朓不肯。祏白遥光收朓下狱死。

《南齐书·谢朓》称："朓善草隶，长五言诗，沈约常云：'二百年来无此诗也。'"《颜氏家训》亦云："刘孝绰当时既有重名，无所与让，唯服谢朓，常以谢诗置几案间，动静辄讽味。梁武帝绝重谢朓诗曰："三日不读谢诗，便觉口臭。"梁简文与湘东王书推为"文章冠冕，述作楷模。"明张溥《谢宣城集题辞》曰："今反覆诵之，益信古人知言。虽渐启唐风，微逊康乐，要已高步诸谢矣。"为历代推重如此。

【题解】

齐建元初，范云出为零陵郡内史。据史载，"在任洁已，省烦苛，去游费，百姓安之。"是诗为谢朓送别诗，新亭，地名。据《十洲记》谓，新亭在丹阳郡中思里，为吴国旧亭。

此诗流畅、紧凑，情韵声邑俱全。“洞庭”以下六句，言湖，湘间诸郡，范去而已思之也。何焯《义门读书记》称：“‘云去’一联，既有兴象，兼之故实。”

【原文】

洞庭张乐地，　潇湘帝子游①。
云去苍梧野，　水还江汉流②。
停骖我怅望，　辍棹子夷犹③。
广平听方籍，　茂陵将见求④？
心事俱已矣，　江上徒离忧⑤。

【注释】

①洞庭：指湖南洞庭湖。相传尧之二女娥皇、女英嫁于舜居此。二女随舜不返，死于湘水，因为湘夫人。范云齐世为零陵郡内史，故及之。　张乐地：《庄子·天下》：“帝张咸池之乐于洞庭之野。”张，施展。言洞庭为演乐娱乐之处所。　潇湘：湘水之别称。《山海经·中山经》：“帝之二女居之，是常游于江渊。澧沅之风交潇湘之渊，是在九江之间，出入必以飘风暴雨。”

②“云去”句，李善注引《归藏启筮》曰：“有白云出自苍梧，入于大梁”。按，苍梧，山名，又名九疑。相传舜葬于苍梧之野。　江汉：《尚书》：“江汉朝宗于海。”

③骖（cān 参）：驾车时位于两旁的马曰骖。这里泛指驾车之马。　辍：止也。　夷犹：犹豫也。　二句谓谢送范之场面。谢在陆故云停骖，范在舟故云止棹。

④广平：周处为广平太守，三十年滞讼一朝断决。广平，地名，今河北省永年县东南。　籍：籍甚。籍甚者，多也。此言盛也。　听：名声。　茂陵：《史记·司马相如列传》：“相如既病免，家居茂陵。”　二句谓范云出任零陵内史，必如周处之守广平，声振一方；谓已犹如司马相如之退归故里。

⑤“心事”二句，五臣注李周翰曰：“上未能及周处之籍甚，下未果同相 如之谢病。故事俱已矣。对此江波之上，空怀离忧。”言已之惆怅之情。

【译文】

洞庭曾张咸池乐，　娥皇女英游潇湘。
九疑山前闲云去，　江汉东流入汪洋。
驻马岸边尚踟躇，　停棹不前两相望。
广平周处声名好，　谢病相如归故乡。
回首心事俱已矣，　秋风木落徒忧伤。

（徐　达　译注）

别范安成诗一首

沈休文

【作者】

见本卷《应诏乐游苑饯吕僧珍》作者介绍。

【题解】

范岫，字懋宾，济阳考城人。文惠太子在东宫时，沈约之徒以文才引见，岫亦预焉。岫文章虽不及沈约，而名行为时辈所重，博涉多通，尤悉魏晋以来吉凶故事。沈约常称其："范公好事该博，胡广无以加。"南乡范云谓人曰："诸君进止威仪，当问范长头。"永明中，出为建威将军、安成内史。

此诗为沈约送别范岫之作。《义门读书记》谓："清便婉转，自成

永明以后风气。”

【原文】

生平少年日， 分手易前期①。
及尔同衰暮， 非复别离时②。
勿言一樽酒， 明日难重持③。
梦中不识路， 何以慰相思④。

【注释】

①“生平”二句，李善曰：“言春秋既富，前期非远。分手之际，轻而易之。言不难也。” 前期：指后会有期。

②“及尔”二句，善曰：“言年寿衰暮，死日将近，交臂相失，故曰非时也。” 及尔：我与你。

③“勿言”二句，刘良曰：“勿以此一樽酒为轻，生死无期，明日恐不得与之重持也。” 持：执也。

④“梦中”句，《韩非子》曰：“六国时，张敏与高惠二人为友，每相思不能得见，敏便于梦中往寻。但行至半道，即迷，不知路，遂回。如此者三。”

【译文】

往昔咱俩是少年， 分手轻易约前期。
如今你我已衰老， 非复少年别离时。
勿辞今朝一杯酒， 须知明日难重持。
梦里相逢不识路， 别后何以慰相思。

（徐 达 译注）

文选全译卷第二十一

诗乙

咏史

咏史诗一首

王仲宣

【作者】

见卷十一《登楼赋》作者介绍。

【题解】

“咏史”之作，往往是诗人浏览史书，触动今情，有感于古人行事之得失，咏其事而自寄情愫。三国时期，曹操专权，又好以己事，诛杀贤良，不能直指其事而诟之，故托言秦穆公杀三良之古事，以讽之。

此诗写 得情真意切，读之催人泪下。“人生各有志”笔锋骤转，强作镇静，更令人伤悲。《义门读书记》曰：“仲宣之诗最为沉郁顿挫，而钟记室以为文秀而质羸，殆所未喻。”

【原文】

自古无殉死，　达人共所知①。
秦穆杀三良，　惜哉空尔为②。
结发事明君，　受恩良不訾③。

临殁要之死， 焉得不相随④。
妻子当门泣， 兄弟哭路垂⑤。
临穴呼苍天， 涕下如绠縻⑥。
人生各有志， 终不为此移⑦。
同知埋身剧， 心亦有所施⑧。
生为百夫雄， 死为壮士规⑨。
黄鸟作悲诗， 至今声不亏⑩。

【注释】

①殉死：《礼记·檀弓下》曰："陈乾昔寝疾，嘱其子曰：'如我死，使吾二婢子夹我。'乾昔死，其子曰：'殉葬，非礼也。'" 殉，以人从葬为殉。 共所：六臣本作"所共"。

②秦穆杀三良：《诗·秦风·黄鸟》序曰："《黄鸟》，哀三良也，国人刺穆公以人从死，而作是诗。" 三良：三善臣也。指奄息、仲行、铖虎三人，皆子车氏之子也。 尔：语助词也。 空尔为：殉，无益，徒彰，非礼。故曰空尔为。惜，五臣本作"昔"。

③结发：刘良曰："凡仕曰结发。" 结发句：以臣下而事奉明君。 訾（zī 资）：量也。 不訾：无量也。

④要（yāo 腰）之死：李善注引刘德《汉书》注曰："《黄鸟》之诗，刺秦穆公要之从死。" 要：要挟、胁迫也。 殁：六臣本作"没"。

⑤路垂：路边也。 垂，《诗纪》作陲"。

⑥穴：墓门也。 绠縻（gěng mí 耿弥）：绳索。

⑦人生两句：吕向曰："甘为殉而不退。"

⑧剧：甚也。 有所施：为人所用。

⑨百夫雄：众人中最为雄俊杰出者。规：典范风仪之谓也。

⑩亏：歇也。 悲，《诗纪》作"哀"。

【译文】

古来已无殉葬死， 天下达人共所知。

秦穆无道杀三良，　这等作法近白痴。
臣下自当事明君，　皇恩浩荡心自知。
驾崩之际逼殉葬，　臣子那能敢抗旨。
妻子儿女当门哭，　姊妹兄弟一路啼。
临到坟头呼苍天，　泪下如注没人理。
人各有志难为言，　不以妻儿泪转移。
殉葬总是大痛苦，　为人所用命如此。
活着要当英雄汉，　死去也得有风仪。
“交交黄鸟”作悲歌，　相传至今声凄凄。

（徐　达　译注）

三良诗一首

曹子建

【作者】

见卷十九《洛神赋》作者介绍。

【题解】

《诗·秦风·黄鸟》序孔颖达疏曰：“《秦本纪》云：穆公卒，葬于雍，从死者百七十人。然则死者多矣，主伤善人，故言哀三良也。此不刺康公，而刺穆公者，是穆公命从己死，此臣自杀从之，非后主之过，故序曰哀三良也。国人刺穆公以人从死，而作此诗也。”子建之

哀三良，与《黄鸟》诗人同义。其后陶渊明咏三良、刘原父哀三良、苏东坡秦穆公墓诗，皆叹三良之忠，而刺穆公意反恕，则已非《黄鸟》诗义矣，当在王、曹二诗下。

刘良曰："亦咏史也，义与前诗同。植被文帝责黜，意者是悔不随 武帝死，而托是诗。"

【原文】

功名不可为，　　忠义我所安①。
秦穆先下世，　　三臣皆自残②。
生时等荣乐，　　既没同忧患③。
谁言捐躯易，　　杀身诚独难④。
揽涕登君墓，　　临穴仰天叹⑤。
长夜何冥冥，　　一往不复还⑥。
《黄鸟》为悲鸣，　哀哉伤肺肝⑦。

【注释】

①功名句：李善曰："言功立不由于己，故不可为也。"安：犹乐也。二句曹植自言功名不可强为而致也；唯忠义我可安之。

②下世：逝世。　残：杀也。　三臣：见前诗注。

③生时二句：李善注引应劭《汉书注》曰："秦穆与群臣饮酒。酒酣，公曰：'生共此乐，死共此哀。'奄息等许诺。及公薨，皆从死。"　等：同也。

④捐：弃也。

⑤揽涕：抹泪也。　临穴：见前诗注。　揽，五臣本作"搅"。

⑥长夜：谓墓也。墓中不明，故曰长夜。　冥冥：暗貌。

⑦伤肺肝：古歌曰："大忧摧人肺肝心。"谓悲之至也。

【译文】

立功非我所能为，　　最是忠义能相召。

秦穆去世归地府，　三贤自杀赴阴曹。
活着同享富与贵，　死去赔上命一条。
自来生命最宝贵，　生死面前见英豪。
揩去泪水登君墓，　墓穴门前哭号淘。
从此生死两茫茫，　长夜难明永寂寥。
已有《黄鸟》作悲鸣，　至痛至惨历千朝。

（徐　达　译注）

咏史八首

左太冲

【作者】

见卷四《三都赋》作者介绍。

【题解】

诗以《咏史》为题，始于东汉班固，班固有《咏史诗》一首，词甚质直，故钟嵘《诗品》称："班固《咏史》，质木无文。"此后，王粲继作，虽文采有加，但就史事论史事，则无以异 。

左思有《咏史》八首，大约作于公元270～280这十年间。明许学夷《诗源辩体》卷五云："左太冲五言《咏史》，出于班孟坚、王仲宣，而气力胜之。"但又失之"语多讦直。"清何焯《义门读书记》卷四十六曰："题云《咏史》，其实乃咏怀也。八首一气挥洒，激昂顿挫，真

是大手，晋诗中杰出者；太白多学之。”沈德潜《说诗晬语》卷下曰：“太冲《咏史》，不必专咏一人，专咏一事，己有怀抱，借古人事以抒写之，斯为千秋绝唱。后人粘着一事，明白断案，此史论，非诗格也。”

【原文】

弱冠弄柔翰，　卓荦观群书①。
著论准《过秦》，　作赋拟《子虚》②。
边城苦鸣镝，　羽檄飞京都③。
虽非甲胄士，　畴昔览穰苴④。
长啸激清风，　志若无东吴⑤。
铅刀贵一割，　梦想骋良图⑥。
左眄澄江湘，　右盼定羌胡⑦。
功成不受爵，　长揖归田庐⑧。

郁郁涧底松，　离离山上苗⑨。
以彼径寸茎，　荫此百尺条⑩。
世胄蹑高位，　英俊沉下僚⑪。
地势使之然，　由来非一朝⑫。
金张籍旧业，　七叶珥汉貂⑬。
冯公岂不伟，　白首不见招⑭。

吾希段干木，　偃息藩魏君⑮。
吾慕鲁仲连，　谈笑却秦军⑯。
当世贵不羁，　遭难能解纷⑰。
功成不受赏，　高节卓不群⑱。

临组不肯缧，　　对珪不肯分[19]。
连玺耀前庭，　　比之犹浮云[20]。

济济京城内，　　赫赫王侯居[21]。
冠盖荫四术，　　朱轮竟长衢[22]。
朝集金张馆，　　暮宿许史庐[23]。
南邻击钟磬，　　北里吹笙竽[24]。
寂寂杨子宅，　　门无卿相舆[25]。
寥寥空宇中，　　所讲在玄虚[26]。
言论准宣尼，　　辞赋拟相如[27]。
悠悠百世后，　　英名擅八区[28]。

【注释】

①弱冠：《礼记·曲礼上》："二十曰弱冠。"后泛称年少为弱冠。　弄：把。柔翰：毛笔。李善注引王粲《车渠椀赋》曰："援柔翰以作赋。"　卓荦（luò洛）：卓绝出众。班固《典引》："卓荦乎方州，洋溢乎要荒。"

②论：文体之一种。刘勰《文心雕龙·论说》曰："论也者，弥纶群言，而研一理者也。"《过秦》：指汉贾谊《过秦论》。　准：标准。《子虚》：赋名，汉司马相如作。　拟：类似、效仿。

③鸣镝（dí敌）：响箭。《史记·匈奴传》："冒顿乃作为鸣镝，习勒其骑射。"《集解》："矢镝飞则鸣。"　羽檄：以鸟羽插书檄上，以示紧急。即后世所谓"鸡毛信"者。　京都：首都。苦：边城以鸣镝为苦。

④甲胄：铠甲和头盔。甲胄士，指军人。　畴昔：昔日。畴为助词，无义。览：观看。　穰苴（ráng jū瓤居）：司马穰苴。春秋时齐国名将，善于用兵，约束严明，曾击败燕晋军队，收复齐国失地。死后，齐威王使大夫追论古者《司马兵法》，将穰苴之作附于其中，称为《司马穰苴兵法》。

⑤长啸：撮口作声曰啸。长啸，啸声悠长。　激：激扬。　清风：凉风。谓长啸与清风相互激动振奋。　东吴：指东吴孙氏。东吴灭于公元280年，据此，

可推断此诗作于灭吴以前。

⑥铅刀一割：谓铅刀虽钝，犹不妨尽其所力。自谦之词。语出《后汉书·班超传》："昔魏绛列国大夫，尚能和辑诸戎，况臣奉大汉之盛，而无铅刀一割之用乎？" 梦想：梦寐怀想，形容思念深切。司马相如《长门赋》："忽寝寐而梦想兮，魄若君之在旁。"非为不切实际之妄想也。 骋：驰骋，实现。 良图：远大的志向和抱负，即宏图。

⑦左：古人叙地理以东为左，以西为右。此言左，指东南方。下句言右，指西北方。 眄(miǎn 免)：斜视。 澄江湘：指平定东吴。江湘，长江和湘水。羌胡：泛指我国古代西北部少数民族，当时经常与中原发生战争。 眄，《文章正宗》作"盼"。

⑧爵(júe 决)：爵位。《礼记·王制》："王者之制禄爵，公、侯、伯、子、男凡五等。"注："禄，所受食；爵，秩次也。" 长揖(yī 衣)：相见之礼，拱手自上而至极下以为礼。辞谢、告别，亦以为礼。 田庐：农村屋舍。

⑨郁郁：茂盛貌。汉无名氏《古诗十九首》之二："青青河畔草，郁郁园中柳。" 涧：夹在两山之间的流水。 离离：草垂貌。

⑩径寸茎：直径一寸的草茎。言草木之小者也。 荫：遮盖。 百尺条：高达百尺之大树。 条：木名。《诗·秦风·终南》："终南何有？有条有梅。" 传："条槄，。"疏引郭璞："今之山楸也。"这里泛指高大的树木。《韩非子·功名》："故立尺材于高山之上，下临千仞之谿，材非长也，位高也。"

⑪世胄：古代帝王和贵族的后代。 蹑(niè 涅)：居、登。 高位：指地位、职位之高。 英俊：英才和俊杰。 沉：沦落。 下僚：下层之人。

⑫地势二句：以自然界之草木所在位置高低比喻社会地位的显要和贫贱。

⑬金张：汉金日磾家，自武帝至平帝，七世为内侍。汉张汤之后代，自宣帝元帝以来，为侍中、中常侍者十余人。后人因以金张为功臣世族之代称。 籍：门籍、在册。六臣本作"借"，则为凭借、依仗之意。 旧业：以往祖上的功业。七叶：七世。 珥(ěr 而)：插入： 汉貂：汉代的貂尾。汉侍中、中常侍之冠插貂尾，加金珰，附蝉以为饰。

⑭冯公：指冯唐。汉安陵人。文帝时为中郎署长，直谏文帝赏轻罚重。又为云中守魏尚辩护，拜为车骑都尉。武帝立，求贤良，时冯唐已九十余岁，不能复为官。 见招：被举用。二句谓冯唐白首屈于郎署，故云不见招。思叹小人

在位而君子在野。

⑮段干木：战国时晋人。隐居魏国，不受官禄。魏文侯以礼事之。过其门，必伏轼致敬。 希：美也。 偃息：安卧。《汉书·叙传·幽通赋》"木偃息以藩魏兮，申重茧以存荆。"木，指段干木。申，指包申胥。 藩：蕃蔽，屏障。这里引申为保卫。

⑯鲁仲连：亦称鲁连，战国时齐人。好奇伟俶傥之画策，而不肯仕宦任职，好持高节。秦围赵急，魏使新垣衍请帝秦，仲连力言不可。会信陵君率魏兵至，秦军却走，后世称鲁仲连义不帝秦。 谈笑：指鲁仲连与新垣衍之对话，见《史记》卷八十三。 却：退也。

⑰羁(jī 机)：捆缚。 当世句：谓为人在世贵在不受束缚。 遭难句：《史记》曰："秦军引去，平原君欲封鲁连，鲁连辞谢。平原君乃置酒，酒酣，起前，以千金遗鲁连，鲁连笑曰：'所贵于天下之士者，为人排患释难解纷而不取也；即有取者，是商贾之事，而连不忍为也。'遂辞平原君而去。"

⑱高节：高尚的节操。 卓：突出。 不群：出众。不受赏之"不"，六臣本作"耻"。

⑲组：古代佩印用组。组，原为丝带之属，后引申为官印，或作官的代称。 绁(xiè 卸)：拴系。同绁。 圭(guī 归)：古代帝王诸侯所执之长形玉版，以示官职身份。珪，同圭，上圆下方的玉。绁组、分珪，均指接受官爵。 不肯分之"不"，六臣本作"宁"。

⑳连玺(xǐ 洗)：成串的官玺。玺，印章，后专指皇帝之印章。多次加封，故曰连玺。 燿：荣耀、即耀字。 浮云：《论语·述而》："不义而富且贵，于我如浮云。"喻蔑视功名富贵。

㉑济济：美盛貌。 赫赫：显耀之状。

㉒冠盖：显贵者的冠服车盖。 荫：遮蔽。 术：道路。 朱轮：轮子朱红色的车子。汉代列侯和二千石以上的官得乘朱轮。 竟：遍。 衢：大道。 荫，《初学记》作"阴"。

㉓许、史：两姓氏。许，指汉宣帝许皇后娘家，许皇后父许广汉封为平恩侯，广汉两弟亦皆封侯。史，指汉宣帝祖母史良娣的娘家。史良娣侄史高等三人均封为侯。事见《汉书·外戚列传》。许、史，借指当时权贵。

㉔磬(qìng 庆)：乐器名，以石为之。 笙等：两种管乐器名，以竹为之。二句谓邻里皆贵族，故常闻奏乐。

㉕寂寂：无人声也。 寂寂句：《汉书》扬雄自叙曰："雄家素贫，嗜酒，人希至其门。"故云。 舆：车。

㉖寥寥：空旷貌。 宇：屋。 玄虚：扬雄著有《太玄经》十卷。因玄理虚而无形，故谓之玄虚。 中，六臣本作"内"。

㉗宣尼：孔子。汉平帝时追谥孔子为"褒成宣尼公"。扬雄仿《论语》作《法言》十三卷。刘良曰："《法言》象《论语》故云'准'，作赋以相如为式，故云'拟'"。

㉘八区：八方。 擅：专。擅八区，犹言名声著于八方也。

【译文】

年届二十涉文场， 超群天资读寒窗。
论以《过秦》为楷模， 赋拟《子虚》作华章。
边城烽火生民苦， 羽书频频飞帝邦。
常恨此身非武士， 幸有兵书在胸膛。
当风长啸情激越， 东吴一似秋日霜。
铅刀虽钝贵一割， 宏图施展热衷肠。
远望东南澄江水， 西北平定胡与羌。
功成身退不受爵， 绿荫深处是吾乡。

叶茂根深涧底松， 山顶幼树显垂容。
径寸之茎何足贵， 遮蔽巨树逞威风。
豪门权贵登高位， 俊杰英才世难容。
高山峡谷天然势， 由来已久自古同。
金张声势仍显赫， 七世公侯有神通。
冯唐才德天下少， 待用等成白头翁。

我应赞美段干木， 北窗高卧保魏君。
我之所慕鲁仲连， 谈笑之间退秦军。
人之所贵无羁绊， 排患释难解忧纷。

大功告成不受赏， 高风亮 节独超群。
封侯拜相非彼愿， 临组对珪何足论！
加官晋爵耀门庭， 富贵于我如浮云！

物华天宝是京畿， 威威赫赫侯王居。
冠盖成荫通四路， 朱轮滚滚无东西。
朝为金张馆里客， 暮向许史叩门扉。
南邻钟磬声沸扬， 北里笙竽亦振耳。
默默无闻扬雄宅， 门庭冷落车马稀。
空空如也屋宇内， 著书立说志不移。
所写《法言》慕仲尼， 辞赋要把相如拟。
悠悠旷代百世后， 千秋英名天下知。

【原文】

皓天舒白日， 灵景耀神州。①
列宅紫宫里， 飞宇若云浮②。
峩峩高门内， 蔼蔼皆王侯③。
自非攀龙客， 何为欻来游④。
被褐出閭閻， 高步追许由⑤。
振衣千仞岗， 濯足万里流⑥

荆轲饮燕市， 酒酣气益振⑦。
哀歌和渐离， 谓若傍无人⑧。
虽无壮士节， 与世亦殊伦⑨。
高眄邈四海， 豪右何足陈⑩。
贵者虽自贵， 视之若埃尘⑪。
贱者虽自贱， 重之若千钧⑫。

主父宦不达，骨肉还相薄[13]。
买臣困采樵，伉俪不安宅[14]。
陈平无产业，归来翳负郭[15]。
长卿还成都，壁立何寥廓[16]。
四贤岂不伟，遗烈光篇籍[17]。
当其未遇时，忧在填沟壑[18]。
英雄有屯邅，由来自古昔[19]。
何世无奇才，遗之在草泽[20]。

习习笼中鸟，举翮触四隅[21]。
落落穷巷士，抱影守空庐[22]。
出门无通路，枳棘塞中塗[23]。
计策弃不收，块若枯池鱼[24]。
外望无寸禄，内顾无斗储[25]。
亲戚还相蔑，朋友日夜踈[26]。
苏秦北游说，李斯西上书[27]。
俯仰生荣华，咄嗟复彫枯[28]。
饮河期满腹，贵足不愿余[29]。
巢林栖一枝，可为达士模[30]。

【注释】

①皓天：明亮的天空。 舒：展现。 灵景：日光。 神州：赤县神州的简称，古代对中国的一种叫法。

②紫宫：星垣名。喻皇都。 飞宇：古代宫殿檐像飞翔之鸟翼曰飞宇。宇，檐。

③峩峩:高貌。 蔼蔼:众多貌。

④攀龙客:追随帝王以求仕进之人。 欻(xū 须):忽。 自非二句言已非攀龙附凤趋竞之人,何为忽游于此。

⑤被褐:穿着粗布衣服。 閶闔:晋代洛阳城有閶闔门。 高步:大步也。 许由:人名。尧时隐士,传说尧让帝位于他,他不接受,逃避至箕山下隐居躬耕。 二句谓恶世人趋竞势利,将被褐出国门,迫许由之迹而履之也。

⑥振衣:抖动衣服,扬去衣上灰尘。 仞:古代长度单位。据陶方琦《说文仞字八尺考》谓周制为八尺,汉制为七尺,东汉末则为五尺六寸。 濯(zhúo 酌)足:洗足。 二句谓去尘俗之污秽,故振衣高岗,濯足长流,语本王粲《七释》:"濯身乎沧浪,振衣乎高岳。"陆机有句"京洛多尘埃",意思差近。盖魏晋间常语也。

⑦荆轲:人名。《史记·刺客列传》:"荆轲既至燕,爱燕之狗屠及善击筑者高渐离。荆轲嗜酒,日与狗屠及高渐离饮于燕市。酒酣以往,高渐离击筑,荆轲和而歌于市中,相乐也。已而相泣,旁若无人者。"后为燕太子丹刺秦王,未遂,被杀。 酣(hàn 鼾):饮酒尽兴。 振:振作。六臣本作"震"。

⑧和(hè 荷):唱和。 谓:谈论。 傍:通旁。

⑨虽无二句:谓自己虽无荆轲这类壮士之高节,然亦不同众人。 殊伦:不类。

⑩高眄:高视, 邈四海:以四海为小。邈,小也。 豪右:豪门大族。 何足陈:犹言不足道。陈,说。

⑪贵者二句:言贵者自贵,然由我观之,与尘埃无以异。埃尘,极言其轻微渺小。

⑫贱者二句:贱者自贱,然由我观之,自有千钧之重。古三十斤为一钧。吕延济曰:"言君王虽贵,轲将刺之,狗屠虽贱,轲乃与饮。事虽属轲,实思自谓也。思疾当时贵者尽是小人,故轻之;贱者虽贱,则有君子,故重之。"

⑬主父:主父偃。汉武帝时人,官至齐相,当其游学未遇时,"身不得遂,亲不以为子,昆弟不收。"事见《史记·平津侯主父列传》。 宦:仕也。 不达:尚未做官。 骨肉:至亲也。《吕氏春秋·精通》:"父母之于子也,子之于父母也,此之谓骨肉之亲。" 薄:,轻鄙之也。

⑭买臣二句:朱买臣,汉武帝时人,初贫,后官至丞相长史。《汉书·朱买臣传》曰:"朱买臣家贫,常刈薪樵卖以给食。担束薪,行且诵书,妻亦负戴相

随。数止买臣无讴歌道中，买臣愈益疾歌。妻羞之，求去。买臣笑曰：‘我年五十当富贵也，今已四十余岁。汝苦日久待，我富贵报汝功力。’妻恚怒曰：‘如公等终饿死沟中耳，能何富贵！’买臣不能留，即听去。” 伉俪(kàng lì 抗丽)：夫妇配偶之雅称。 不安宅：不安于家室。 采樵，六臣本作“樵采”。

⑮陈平二句：陈平，汉 初功臣 ，官至丞相。初家贫，居于负郭穷巷，以弊席为门，事见《史记·陈丞相世家》。 翳(yì 翌)：吕向曰：翳，依也。 负郭：房屋背着城墙。

⑯长卿二句：汉司马相如，字长卿，成都人。曾游临邛，以琴挑王孙之女文君，与之同还成都。家中空无所有，家徒四壁立。事见《史 记·司马相如传》。 寥廓：空虚、空旷。

⑰四贤：指上述主父偃、朱买臣 、陈平、司马相如四位贤达之士。 伟：出众、奇异 。 遗烈：业迹。 光篇籍：彪炳史册。

⑱填沟壑(hè 荷)：言穷困而死，弃尸于沟壑之中。

⑲屯邅(chún zhān 唇毡)：艰难的处境。亦作“迍邅”。

⑳草泽：草野之中。指奇才不为世用，流落在民间。 遗：弃也。刘良曰：“自伤沉沦，于此见志。”

㉑习习：屡飞貌。 翮(hé 核)：翅膀。举翮，振翅。 四隅：四边。

㉒落落：疏寂貌。与人疏远难合。 穷巷士：言士之居于穷巷。 抱影：谓形影相守。士居穷巷，犹鸟之在笼，皆不得志也。

㉓无通路：无通达之路。言时无道也。 枳(zhǐ 止)棘：两种有刺之树。以喻仕进道路上障碍之多。《孔丛子》曰：“孔子山陵之歌曰：‘枳棘充路，涉之无缘’”。 塗：同“途”。

㉔计策句：东方朔《六言》曰：“计策弃捐不收。”谓所出谋略不为人所用。 独：独处貌。 枯池鱼：干涸池塘之鱼。喻处境困厄。

㉕寸禄：微薄的俸禄。斗储：一斗存粮。储，蓄也。 顾：回首。

㉖蔑(miè 灭)：轻也。 疎：同疏。疏远。

㉗苏秦句：苏秦，战国时周洛阳人。先时游说秦王，不成。乃发愤读书，再北出游说燕、赵等六国，合纵抗秦，为六国相。后纵约为秦破坏，苏秦自燕逃至齐，为齐客卿，被仇人刺死。事见《史记·苏秦列传》。 李斯句：李斯，战国时楚上蔡人。西入秦，上书秦王，被任用，官至丞相。二世时，为赵高所谗死，诛三族。事见《史记·李斯列传》。

㉘俯仰：俯仰之间，形容时间短促。 咄嗟：犹言呼吸之间，亦时间短促之谓也。二句谓苏秦李斯素皆贫贱之士，俯仰之间而取荣宠，旋而复见凋残也，言人不可无位，及其有位，不欲过分也。

㉙饮河二句：《庄子·逍遥游》："鹪鹩巢林，不过一枝，偃鼠饮河，不过满腹。" 贵足，以满足为贵。不愿余：不愿多也。

㉚达士：达观之士。 模：楷模。吕向谓，偃鼠、鹪鹩，取足而已，不愿余也。此则达士之模。思言位过其才，必为其咎。"

【译文】

羲和著鞭自悠悠，　皓天白日照神州。
卿相第宅天堂里，　画栋飞檐若云浮。
朱门深院森森立，　衣冠楚楚皆王侯。
攀龙附凤非我辈，　骤然而至欲何求？
一身布衣出城阙，　高视阔步追许由。
高岗振衣除污浊，　万里濯足入清流。

壮哉荆轲饮燕市，　酒过三巡意气雄。
哀歌声和渐离节，　旁若无人自从容。
我辈纵无壮士节，　却与世人不相同。
四海虽大收眼底，　敢付豪右谈笑中。
贵者自贵不为贵，　由我观之如蚁虫。
贱者虽贱终不贱，　千钧万钧如岱宗。

主父当年未做官，　至亲骨肉也淡然。
买臣窘困去采樵，　佳人抱怨宅不安。
陈平穷巷无产业，　破席为门难为看。
相如初还成都日，　家徒四壁更凄惨。
四贤业绩天下少，　立功立言有遗篇。

人之穷达在际遇，　未遇几致沟壑填。
英雄总有失意时，　此事自来古难全。
世上何代无奇才，　往往落魄草泽间。

笼中之鸟习习飞，　飞来飞去在笼里。
落寞穷巷读书人，　形影相吊无人理。
出得门来无通路，　荆棘满地脚难提。
有计有谋无人用，　简直像条枯池鱼。
外无分文可收入，　家中没有一斗米。
亲戚相见皆白眼，　朋友越来越疏离。
苏秦北游说六国，　李斯上书去关西。
俯仰之间享荣华，　眼睛一眨命归西。
老鼠饮河一肚水，　鸟雀巢林一枝栖。
可作达人座右铭，　再多再好不稀奇。

（徐　达　译注）

咏史一首

张景阳

【作者】

张协，字景阳，晋安平人，张载之弟。与兄载弟亢，时称“三张”。协为人束身自好，以诗文自娱。官至黄门侍郎。后托疾，弃绝人事，

终于家。《晋书·张协传》云："于时天下已乱，所在寇盗，协遂弃绝人事，屏居草泽，守道不竞，以属咏自娱。"何焯《义门读书记》曰："胸次之高，言语之妙，景阳与元亮之在两晋，盖犹长庚、启明之丽天矣。"又曰："诗家炼字琢句始于景阳，而极于鲍明远。"《诗品》列张协诗于上品。明张溥《汉魏六朝百三家集题辞·张孟阳景阳集》云："景阳文稍让兄，而诗独劲出，盖二张齐驱，诗文之间，互有短长。"张协胸次高旷，诗味淳厚，属冲淡恬静一派。

【题解】

此诗以汉代疎广、疎受父子事迹咏而歌之。疎广，字仲翁，为太子太傅。广兄子受，字公子，为少傅。广谓受曰："吾闻'知足不辱，知止不殆。''功遂身退，天之道'也。今仕至二千石，宦成名立，如此不去，惧有后悔。"遂退归故里。以圣上所赐金日令家供具酒食，与族人故旧宾客相娱乐。曰"贤而多财，则损其志；愚而多财，则益其过。且夫富者，众人之怨也。"众皆服其识。

张协见朝廷贪禄位者众，故咏此诗以刺之。

【原文】

昔在西京时，　朝野多欢娱①。
蔼蔼东都门，　群公祖二疎②。
朱轩曜金城，　供帐临长衢③。
达人知止足，　遗荣忽如无④。
抽簪解朝衣，　散发归海隅⑤。
行人为陨涕，　贤哉此丈夫⑥。
挥金乐当年，　岁暮不留储⑦。
顾谓四坐宾，　多财为累愚⑧。
清风激万代，　名与天壤俱⑨。

咄此蝉冕客， 君绅宜见书⑩

【注释】

①西京：指西汉。 朝野：在朝、在野者。

②蔼蔼：盛貌。 东都门：长安东门。 祖：祖道。出行前祭祀路神曰祖道。后因称饯行为祖道。 二疎：指疎广、疎受，见[题解]。疎，亦作疏。

③朱轩：饰以朱漆之车，古代王侯之车。 金城：指长安城。 供帐：供设帷帐，以备祖道之用。 长衢：大道。

④达人句：达观之人，此处指二疎。疎广曾对疎受引《老子》语："知足不辱，知止不殆"。故旧"知止足"。 遗荣句：二疎将圣上所赐尽数宴请族人、故旧、宾客，欲"令子孙勤力其中，足以共衣食，与凡人齐"(语见《汉书·本传》)。遗：赠给。

⑤抽簪句：言罢官也。五臣注张铣曰："凡束发为从官，散发为罢官。"抽簪解朝衣，均为罢官之举。簪，笄也，所以持冠也。 海隅：海边，指隐退。

⑥行人：路人。 陨涕：落泪。 此丈夫：指疎广、疎受。

⑦挥：散也。 储：积也。 岁暮：晚年。

⑧累愚：过者之累。

⑨天壤：天地。 清风：犹言高风。

⑩咄：叹也。 蝉冕客：贵盛者。 绅：大带。 宜见书：宜书二疎之事于此，而常佩服矣。

【译文】

从前西汉那时候， 在朝在野乐悠悠。
繁华热闹东郭门， 袞袞诸公饯广、受。
朱轮照亮京城路， 帷帐供设大路口。
达观之人知满足， 天赐荣恩不遗留。
解佩抽簪退隐去， 散发辞官四海游。
路人感动皆挥泪， 贤达之士有良谋。
身外之物当去之， 暮年钱财若云浮。

回首还望四座客，　多财多灾反为仇。
如此高节垂万代，　名共天地永长留。
嗟乎高贵之伟人，　名著青史万古悠。

（徐　达　译注）

览古一首

卢子谅

【作者】

卢谌，字子谅，范阳人。刘琨主簿，转从事中郎，后依石季龙，冉闵诛石氏，谌随闵军遇害。《晋书·刘琨传》：琨“为匹磾所拘。自知必死，神色怡如也。为五言诗赠其别驾卢谌。琨诗托意非常，摅畅幽愤，远想张陈，感鸿门、白登之事，用以激谌。谌素无奇略，以常词酬和，殊乖琨心，重以诗赠之。”张溥《汉魏六朝百三家集·刘中山集题辞》曰：“子谅文懦，坐观其毙，为之君者，孝非子胥。为之友者，仁非鲁连，殷勤赠诗，送哀而已。”又曰：“追鞭祖生，投书卢子，英雄失援，西狩兴悲！”刘勰《文心雕龙·才略》：“刘琨雅壮而多风，卢谌情发而理昭，亦遇之于时势也。”《诗品》虽列刘琨、卢谌诗于中品，然谓卢当在刘之下。

【题解】

吕延济曰：卢谌“览史籍至蔺相如传，睹其志，思其人，故咏

之。”

全诗可分为六段。首叙赵有和氏璧，秦人闻而求之。次叙相如持璧入秦，而又完璧归赵。次叙渑池之会，为赵国争光。次叙退避三舍，忍辱于廉颇。次叙廉颇深明大义，负荆请罪。末叙蔺相如智勇双全，有张有弛，人才为世间少有，令人赞叹不已。

《义门读书记》曰：“通篇直叙蔺生事。而结以张弛二字，何等笔力。疑为越石从事时见并幽攜衅而作。”

【原文】

赵氏有和璧，　天下无不传①。
秦人来求市，　厥价徒空言②。
与之将见卖，　不与恐致患③。
简才备行李，　图令国命全④。
蔺生在下位，　缪子称其贤⑤。
奉辞驰出境，　伏轼径入关⑥。
秦王御殿坐，　赵使拥节前⑦。
挥袂睨金柱，　身玉要俱捐⑧。
连城既伪往，　荆玉亦真还⑨。
爰在渑池会，　二主克交欢⑩。
昭襄欲负力，　相如折其端⑪。
眥血下霑衿，　怒发上冲冠⑫。
西缶终双击，　东瑟不只弹⑬。
舍生岂不易，　处死诚独难⑭。
稜威章台颠，　强御亦不干⑮。
屈节邯郸中，　俯首忍回轩⑯。
廉公何为者，　负荆谢厥詈⑰。

智勇盖当代，弛张使我叹[18]

【注释】

①赵氏有和璧：李善注引蔡邕《琴操》曰："楚明光者，楚王大夫也。昭王得和氏璧，欲以贡于赵王，于是遣明光奉璧之赵。" 无不传：谓和氏璧为天下共传之至宝也。

②秦人来求市二句：《史记·廉颇蔺相如列传》："赵惠文王时，得楚和氏璧。秦昭王闻之，使人遗 赵王书，愿以十五城请易璧。赵王与大将军廉颇诸大臣谋：欲予秦，秦城恐不可得，徒见欺；欲勿予，即患秦兵之来。" 市：购买。厥价徒空言：秦愿以十五城易璧，而实不欲与城，故云其价徒然空言也。 厥：其。

③卖：叛卖、欺骗。见卖，被欺骗。 患：祸害、祸患。

④简：择也。 行李：使者。《左传·僖三十年》："若舍郑以为道主，行李之往来，共其乏困，君亦无所害。"注："行李，使人。"张铣曰："将与秦璧而不与赵城，是见卖也；不与秦璧，则短在赵，是致患也。故简才使秦，以全国命。"

⑤蔺生二句：《史记·廉颇蔺相如列传》："宦者令缪贤曰：'臣舍人蔺相如可使。'于是王召见。相如曰：'王必无人，臣愿奉璧往使。城入赵而璧留秦；城不入，臣请完璧归赵。'赵王于是遂遣相如奉璧西入秦。" 蔺生：蔺相如。 在下位：时蔺相如为宦者令缪贤之舍人。 缪子：缪贤。

⑥奉辞：谓蔺相如遵奉赵王之言辞西入秦国。伏轼：倚靠在车之横木上。入关：入函谷关，即入秦。

⑦秦王御殿坐：《史记·廉颇蔺相如列传》："秦王坐章台见相如，相如奉璧奏秦王。" 赵使：赵国的使者，指蔺相如。 拥节：郑玄《礼记注》："节，所以明信辅君命也。"拥节犹言令赵使者拥节也。拥，持也。

⑧挥袂二句：《史记·廉颇蔺相如列传》："秦王大喜，传以示美人及左右，左右皆呼万岁。相如视秦王无意偿赵城，及前曰：'璧有瑕，请指示王。'王授璧，相如因持璧却立，倚柱，怒发上冲冠，谓秦王曰：'今臣至，大王见臣列观，礼节甚倨，得璧，传之美人，以戏弄臣。臣观大王无意偿赵王城邑，故臣复取璧。大王必欲急臣，臣头今与璧俱碎于柱矣！'相如持其璧睨柱，欲以击柱。" 挥袂：挥袖。 睨：目斜视，怒状。

⑨连城既伪往:《史记·廉颇蔺相如列传》:“秦王度之,终不可强夺,遂许斋五日。相如度秦王虽斋,决负约不偿城,乃使其从者衣褐,怀其璧,从径道往,归璧于赵。”连城,十五城也。 既伪往:既然许十五城于赵为诈伪。 荆王:指和氏璧。

⑩爰:曰也。虚词也。 渑池会:《史记·廉颇蔺相如列传》:“秦王使使者告赵王,欲与王为好,会于西河外渑池。” 二主:指秦、赵二王。 克:能。 克交欢:渑池之会,赵王鼓瑟,秦王击缶,可谓交欢。克,六臣 本作“剋”,剋则取胜之义,意为秦王令赵王鼓瑟,赵王令秦王击缶,互不能取胜。

⑪昭襄:即秦王。秦武王死,无子,立异母弟,是为昭襄王。 负力:负其强。负,恃也。 折:挫折。 端:绪也。

⑫眥(zì 字)血:眼眶裂而血下,状怒极。二句言相如怒而目眥血下,发上冲冠。

⑬西缶二句:《史记·廉颇蔺相如列传》:“秦王饮酒酣,曰:‘寡人窃闻赵王好音,请奏瑟。’赵王鼓瑟。蔺相如前曰:‘赵王窃闻秦王善为秦声,请秦盆缻秦王,以相娱乐。’秦王怒,不许,于是相如前进缻,因跪请秦王。秦王不肯击缻。相如曰:‘五步之内,相如请得以颈血溅大王矣!’左右欲刃相如,相如张目叱之,左右皆靡。于是秦王不怿,为一击缻”。缶、缻,秦乐;秦在西,故曰西缶。赵在秦东,故谓东瑟。终双击、不只弹,互文同义。 瑟,五臣本作“琴”。

⑭舍生:谓死也。 处死:处于死地而能立事。刘良谓二句曰:“舍生而死者,盖易也;处死地而能立事,难也。而相如能矣。”

⑮稜威:奋威。稜,奋也。 章台颠:犹言章台上。 强御:横暴有势力者,指秦。 干:犯。

⑯屈节邯郸中:《史记·廉颇蔺相如列传》:“既罢归国,以相如功大,拜为上卿,位在廉颇之右。廉颇曰:‘我为赵将,有攻城野战之大功,而蔺相如徒以口舌为劳,而位居我上,且相如素贱人,吾羞,不忍为之下。’宣言曰:‘我见相如必辱之。’相如闻,不肯与会。相如每朝时,常称病,不欲与廉颇争列。已而,相如出,望见廉颇,相如引车避匿。” 屈节:委屈其操持。 邯郸:赵国都城。 俯首:低首也。 回轩:回车。

⑰廉公二句:《史记·廉颇蔺相如列传》:“相如曰:‘夫以秦王之威,而相如廷叱之,辱其群臣,相如虽驽,独畏廉将军哉?顾吾念之,强秦之所以不敢加兵于赵者,徒以吾两人在也。今两虎共斗,其势不俱生,吾所以为此者,以先国

家之急而后私仇也。'廉颇闻之，肉袒负荆，因宾客至蔺相如门谢罪。曰：'鄙贱之人，不知将军宽之至此也。'卒相与欢，为刎颈之交。" 𨻰(qiān 牵)：过错。愆古字。

⑱智勇：对秦王，勇也；避廉颇，智也。 弛张：下廉颇，弛也；折秦王，张也。 叹：吟叹也。

【译文】

赵有至宝和氏璧， 普天之下最珍奇。
秦人闻讯来求购， 十五城池作交易。
卖与秦人恐有诈， 不卖又怕伏战机。
挑选人才派使者， 国家安全数第一。
相如职位太低下， 幸有缪贤识骐骥。
受命出使赴秦国， 驱车入关直向西。
秦王章台见相如， 相如相见有礼仪。
挥袖横目望金柱， 玉碎身殒将在即。
连城之价原是假， 完璧归赵有骨气。
秦赵相约渑池会， 双方国王盼解颐。
那知秦王要逞强， 相如立挫其端倪。
眼眶欲裂鲜血流， 怒发冲冠发脾气。
秦王无奈一击缶， 赵王鼓瑟两相宜。
拼命一死非难事， 为国争光大不易。
相如奋威在章台， 强秦居然不敢欺。
邯郸城里甘受辱， 俯首回车自退避。
廉颇老将欲何为， 负荆请罪识大体。
智勇双全蔺相如， 一张一驰天下稀。

（徐 达 译注）

张子房诗一首

谢宣远

【作者】

见卷二十《王抚军庾西阳集别作诗》作者介绍。

【题解】

东晋末年，刘宋高祖北伐，见张良庙毁，乃修之。并命诸人为诗，谢瞻时为豫章太守，遥以此诗唱和。虽为和诗，实亦咏之，冠于一时。

何焯评曰："从衰周说起，议论剧有根柢。自'神武'以下，兼叙今事，盖咏古兼应教也。时刘裕为人臣。瞻之比傲，无乃不伦。"

方虚谷评曰："'明两烛河阴，庆霄薄汾阳。''河阴'、'汾阳'，尧舜所居，谀裕至矣。又曰："圣心岂徒甄'，不待明年九日集于戏马而称圣也，裕之夺晋而自君也久矣。"

【原文】

王风哀以思，　周道荡无章①。
卜洛易隆替，　兴乱罔不亡②。
力政吞九鼎，　苛慝暴三殇③。
息肩缠民思，　灵鉴集朱光④。

伊人感代工，　聿来扶兴王⑤。
婉婉幕中画，　辉辉天业昌⑥。
鸿门消薄蚀，　垓下殒搀抢⑦。
爵仇建萧宰，　定都护储皇⑧。
肇允契幽叟，　翻飞指帝乡⑨。
惠心奋千祀，　清埃播无疆⑩。
神武睦三正，　裁成被八荒⑪。
明两烛河阴，　庆霄薄汾阳⑫。
銮旍历颓寝，　饰像荐嘉尝⑬。
圣心岂徒甄，　唯德在无忘⑭。
逝者如可作，　揆子慕周行⑮。
济济属车士，　粲粲翰墨场⑯。
瞽夫违盛观，　竦踊企一方⑰。
四达虽平直，　蹇步愧无良⑱。
飡和忘微远，　延首咏太康⑲。

【注释】

①王风：王者之风。　哀以思：《毛诗序》："亡国之音哀以思。"思，亦哀也。以，而。　周道：周之道统。　荡无章：荡然无纲纪文章。二句谓周之将亡。荡然无纲纪文章也。

②卜洛：周公卜洛阳吉，而建为东都。事见《尚书·洛诰》。后称经营京都为卜洛。　易隆替：谓周公卜洛，则以隆易替。替，废也。　兴乱罔不亡：何焯《义门读书记》第四十六卷曰："《商书·太甲篇》云：'与乱同道，罔不亡。'此兴字为传写之误。吕向解为复兴于乱道，未有不亡。谬悠甚矣。大抵唐人不信古文，故不引以为注。"按：《尚书·太甲下》云："德唯治，否德乱。与治同道，罔不兴；与乱同事，罔不亡。"《正义》曰："任贤则兴，任佞则亡，故安危在所任，于善则治，于恶则乱，故治乱在所法。"繁体字兴作興，与作與，形近而误。　二

句：上句言兴，下句言亡。

③力政：李善注引如淳《汉书注》曰："王室微弱，诸侯以力为政，相攻伐也。"此指秦也。 九鼎：象征国家政权的传国之宝。吞九鼎，谓秦吞取周之九鼎也。 苛：虐也。 慝象(tè 特)：邪恶。暴：凶恶。三殇：指秦穆公杀三良事。

④息肩：担重而行者，思息其肩。缠：结也。 灵鉴：谓神灵下鉴。鉴，察也。 朱光：汉以火德兴，故曰朱光。吕延济谓二句曰："天下苦秦，犹终日担重而行，思息其肩者也。故神灵下鉴汉高之德，而集之。"

⑤伊人：指张良。 感：应也。 代工：以人代天。 聿：遂。 扶：助也。 兴王：指汉高祖刘邦。 感，《艺文类聚》作"咸"。

⑥婉婉：和顺貌。 幕中画：言张良运筹于帷幕之中。 辉辉：光明貌。 天业：帝业也。

⑦鸿门：古地名。在今陕西临潼县东也称鸿门阪。为项羽驻兵并与刘邦会宴处。李善注引《汉书》曰："亚父范增说项羽急击沛公。项伯素善张良，夜驰见良，具告事实，良乃与项伯见沛公曰：'早自来谢沛公。翌日，从百余骑见羽鸿门，羽因留沛公饮。范增数目羽击沛公，羽不应。有顷，公从间道走，军使张良留谢。" 消：消削。 薄蚀：日月相掩食。薄蚀指项羽。 垓下：古地名。在今安徽灵璧县东南。汉刘邦围困项羽于此。李善注引《汉书》曰："汉王追羽至阳夏，不会，谓张良曰：'诸侯不从奈何？'用良计，诸侯皆会，围羽垓下。" 殒：落也。 搀(chán 禅)抢：慧星名，又名天搀、天抢。指项羽。

⑧爵仇：爵，爵位。仇，仇人。指封雍齿。雍齿，秦末沛人。与刘邦有故怨。后从刘邦起义，叛而复归。虽有战功，终为邦所不快。邦既称帝，大封功臣，诸将日夜争功不决，人怀怨望。邦乃从张良之言，先封雍齿为侯，以明不计宿怨。于是群臣皆喜曰：雍齿尚为侯，我属无患矣！"事见《史记·留侯世家》。 建萧宰：张良劝高祖立萧相国。 定都：张良劝高祖入长安，西都长安，是谓定都。 护储皇：高祖欲废太子，张良劝说，则罢。故曰护储皇。

⑨肇：始也。 允：信也。 幽：神也。 幽叟：《汉书·留侯世家》："良从容步下邳，圯上有一老父，衣褐，至良所曰：'孺子可教！后五日与我可期此。'良夜半往，有顷，父亦来，喜出一编书曰：'读是则为王者师。'旦视其书，乃《太公兵法》。" 契：合也。 翻：飞貌。 帝乡：指昆侖山，天帝居处。

⑩惠心：明惠之心。 奋千祀：谓张良以明惠之心为汉谋画，奋于千载之上。 清埃：清尘也。即身后之好名声。 播：广散。 无疆：无穷。

⑪神武：谓宋高祖。 睦：和也。 三正：为天地人之政。言宋高祖躬亲三正之道。 裁成：以三正之道，裁制成理。 被八荒：德播八方。

⑫明两：光照上下，明德相承，其于天下之事，无不见也。烛：照也。庆霄：庆云也。按：明两、庆霄，以喻宋高祖。 薄：轻也。 河阴、汾阳：尧舜二帝所居也。以高祖譬舜，则高祖光明，又以方尧，则尧可轻薄也。

⑬銮旍(jīng 京)：车驾旌旗也。五臣 本作“旌”。 历：经也。 颓寝：毁坏。指宋高祖经张良庙，见已毁坏如废。 饰像：更饰其形象而祭之。 荐：进也。 尝：秋祭曰尝。

⑭圣心：宋高祖之意 。 甄：彰明、表彰。 唯：思也。 无忘：无忘张良辅翼汉祖之功。

⑮逝者：死者。 作：起也。逝者句：谓死者如可复生。 揆：度也。 子：指张良。 慕：欣羡。 周行：《诗·周南·卷耳》：“嗟我怀人，寘彼周行。”周之列位。刘良谓二句曰：“言死者可起之而令仕，度良之意亦慕我宋朝。”

⑯济济：美貌。 粲粲：盛貌。 属车：后车、副车。 翰墨场：文苑也。张铣曰：“言宋祖后车之士，皆文章之士，是翰墨之场，故能咏良也。”

⑰瞽夫：目盲之人。谢瞻自喻。 违：离也。 盛观：指祭良庙之举。 竦踊：引领举足。 企：企望。 一方：时谢瞻在豫章，故云一方。

⑱四达：通衢也。 蹇(jiǎn 简)：跛。 良：良才。李周翰曰：“言天下有道，衢路平直；瞻自愧蹇跛，无良才以游。此瞻之谦词。”

⑲飧和：李善注引《庄子》曰：“圣人其于人也，故或不言而饮人以和。”六臣 本作餐和。 微远：微末、鄙远，不足道也。谢瞻自谓。 延首：举目引领，太康：太平盛世。吕延济曰：“瞻自谓微人而守远郡，由餐和气遂，复忘此。但以举目延首咏太康之道。”

【译文】

周朝王风哀以思， 纲纪文章已式微。
当年卜洛一何盛， 所任无方日凌迟。
强秦无道霸天下， 暴此三良更惨凄。
民众负重盼息肩， 幸有火德显神威。
以人代天张子房， 扶助汉业佐刘邦。

运筹帷幄有谋略，　光辉大业日日昌。
鸿门宴会制项羽，　垓下之围灭霸王。
分封雍齿立相国，　定都护储功在良。
始信老父赠兵书，　乘云翻飞建帝乡。
明惠之心垂千载，　身后美名布四方。
国朝三正天地人，　化为德业永无疆。
光辉照耀通上下，　回首尧舜是榜样。
銮驾亲临子房庙，　表饰一新寄心潮。
圣心岂止祭留侯，　汉高之后德弥高。
倘若死者能复活，　张良亦复慕我朝。
彬彬之盛随从者，　挥笔疾书皆文豪。
孤陋寡闻少见识，　翘首企望路途遥。
天下有道路且长，　愧无良才答圣朝。
餐和气顺忘微远，　歌舞升平放声高。

（徐　达　译注）

秋胡诗一首

颜延年

【作者】

见卷十四《赭白马赋》作者介绍。

【题解】

《秋胡诗》，又作《秋胡行》，叙鲁国秋胡子及其妻之事迹。据《列女传》，秋胡子既纳，五日而去，宦于陈五年乃归。未至其家，见路傍有美妇人方采桑。秋胡子悦之，下车谓曰："今吾有金，愿以与夫人。"妇人曰："嘻！夫采桑奉二亲，吾不愿人之金。"秋胡子遂去。归至家，奉金遗其母。其母使人呼其妇，妇至，乃向采桑者也。秋胡子见之而惭。妇曰："束发修身，辞亲往仕，五年乃得还，当见亲戚；今也乃悦路旁妇人，而下子之妆，以金与之，是忘母不孝也。妾不忍见不孝之人！"遂去而走，自投河而死。

方虚谷曰："此诗九章，章十句，颇伤于多。陶渊明赋《桃源》、《三方》、《荆轲》，何其简而明也？然此亦善铺叙。"

【原文】

椅梧倾高凤，　寒谷待鸣律①。
影响岂不怀，　自远每相匹②。
婉彼幽闲女，　作嫔君子室③。
峻节贯秋霜，　明艳侔朝日④。
嘉运既我从，　欣愿自此毕⑤。
燕居未及好，　良人顾有违⑥。
脱巾千里外，　结绶登王畿⑦。
戒徒在昧旦，　左右来相依⑧。
驱车出郊郭，　行路正威迟⑨。
存为久离别，　没为长不归⑩。
嗟余怨行役，　三陟穷晨暮⑪。
严驾越风寒，　解鞍犯霜露⑫。
原隰多悲凉，　回飙卷高树⑬。

离兽起荒蹊，　惊鸟纵横去[14]。
悲哉游宦子，　劳此山川路[15]。
超遥行人远，　宛转年运徂[16]。
良时为此别，　日月方向除[17]。
孰知寒暑积，　俛俛见荣枯[18]。
岁暮临空房，　凉风起座隅[19]。
寝兴日已寒，　白露生庭芜[20]。
勤役从归愿，　反路遵山河[21]。
昔醉秋未素，　今也岁载华[22]。
蚕月观时暇，　桑野多经过[23]。
佳人从此务，　窈窕援高柯[24]。
倾城谁不顾，　弭节停中阿[25]。
年往诚思劳，　事远阔音形[26]。
虽为五载别，　相与昧平生[27]。
舍车遵往路，　凫藻驰目成[28]。
南金岂不重，　聊自意所轻[29]。
义心多苦调，　密比金玉声[30]。
高节难久淹，　朅来空复辞[31]。
迟迟前塗尽，　依依造门基[32]。
上堂拜嘉庆，　入室问何之[33]。
日暮行采归，　物色桑榆时[34]。
美人望昏至，　惭叹前相持[35]。
有怀谁能已，　聊用申苦难[36]。
离居殊年载，　一别阻河关[37]。
春来无时豫，　秋至恒早寒[38]。

明发动愁心，　闺中起长叹[39]。
惨凄岁方晏，　日落游子颜[40]。
高张生绝弦，　声急由调起[41]。
自昔枉光尘，　结言固终始[42]。
如何久为别，　百行詈诸已[43]。
君子失明义，　谁与偕没齿[44]。
愧彼《行露》诗，　甘之长川汜[45]。

【注释】

①椅(yī 衣)梧：梧桐树。椅亦梧类。相传凤凰常栖于梧桐之枝。倾高凤：梧桐倾枝以候凤栖。　寒谷：刘向《别录》："邹衍在燕，有谷寒不生五谷。邹子吹律而温至，生黍也。"　鸣律：用竹管或金属管作成之定音或候气的仪器曰律。吹则鸣叫，谓鸣律。此二句李善曰："言椅梧伫凤鸟之来仪，寒谷资吹律而成煦。"

②影响：影则随形，响则应声。影之与响，物而应之。自远而近，因相匹偶。以喻夫妇之形影不离，声响相随。　怀：思也。　相匹：相配。

③婉：美貌。　幽闲：柔顺貌。　幽闲女：指秋胡妻。　嫔：妇人也。　君子：指秋胡。

④峻节：志节高峻。　贯：连也。　秋霜：傅玄《有女篇》："容华既以艳，志节拟秋霜。"秋霜以喻高节。　明艳：明惠艳淑。　侔：相等。　朝日：早晨之丽日。李善注引薛君曰："诗人言所悦者颜色盛美，如东方之日。"

⑤嘉运：嘉会。　从：听从、服从。　欣：喜也。吕延济曰："偶此嘉会，故欣愿毕矣。"

⑥燕居：安居也。　燕居未及好：秋胡娶后五日而行，故云。好，五臣本作欢。　顾：念也。　违：别也。

⑦脱巾、结绶：巾，处士所服，绶，仕者所佩。今秋胡欲宦于陈，故脱巾而结绶也。按：陈，李善注引《列女传》曰：秋胡之子婚后五日，即宦于陈，五年乃归。陈，春秋国名，周初封舜之后妫满于陈。国在今河南淮阳及安徽亳县一带。又，秋胡鲁人，故曰千里外。　王畿：陈国，王者之所起，故曰王畿。　脱巾：《玉台

新咏》作“晚申”。

⑧戒徒：戒除同伴。 昧旦：未旦，天未明也。 左右：指侍从者。来相，《乐府》作相来。

⑨威迟：曲折绵延。亦作威夷、倭迟，义同。

⑩存、没：犹言生死。 存，《南史》作“生”。

⑪嗟：叹词。 行役：指赴 陈。 三陟：《诗·周南·卷耳》曰：“陟彼崔嵬，我马虺隤。”又曰：“陟彼高冈，我马玄黄。”又曰：’陟彼砠矣，我马瘏矣。”言登山陟险，穷尽晨暮。

⑫严驾：整驾也。 解鞍：息驾也。

⑬原隰：广平低湿之地。凉：愁也。

⑭离兽：离群散失之兽。 惊鸟：受惊之鸟。离兽、惊鸟喻己之孤独跋陟。语出阮籍《咏怀》：“孤鸟西北飞，离兽东南下。” 蹊：小路。 纵，五臣本作“从”。

⑮游宦子：指秋胡。 劳此山川路：《诗·小雅·渐渐之石》：“山川悠远，维其劳矣。”《郑笺》：“其道里长远，邦域又劳劳广阔。”《正义》：“广阔辽辽之字，当从辽远之辽。而作劳字者，以古之字少，多相假借。诗又口之咏歌，不专以竹帛相授。音既相近，故遂用之。此字义自得通，故不言当作辽也。”

⑯超遥：遥远貌。《艺文类聚》五十九三国王粲《初征赋》：“违世难以回折兮，超遥集于蛮楚。” 宛转：辗转曲折。 阻：往。 超，《玉台新咏》作迢。遥，《诗纪》作“摇”。

⑰良时：好时候。 除：尽也。 时，五臣本《乐府》作“人”。

⑱俛俛：犹俯仰也，言须臾也。 荣枯：春荣冬枯。言时序之忽。 见，《玉台新咏》作“是”。

⑲岁暮临空房：谓秋胡外出，岁暮不归。 隅：角。

⑳寝兴：夜间睡觉，早上起床。 庭芜：庭草。

㉑役：指入仕。 归愿：复还故里。 遵：从也。 愿（顾），《玉台新咏》作顾。

㉒昔醉：按，“醉”字别本作“辞”，是也。未素：木未落也。 载华：指草木已荣。

㉓蚕月：夏历三月，即忙于蚕事之月。语见《诗·豳风·七月》：“蚕月条桑，取彼斧斨。”桑野：植桑之田野。语见《诗·豳风·东山》：“蜎蜎者蠋，烝在

桑野。”

㉔佳人：指秋胡妻。 从此务：谓秋胡妻从事此采桑之务。此，别本作“所”。 窈窕：美貌。 援：攀引。 柯：树枝。

㉕倾城：《汉书·外戚传》，李延年歌曰：“北方有佳人，绝世而独立；一顾倾人城，再顾倾人国。宁不知倾城与倾国，佳人难再得。”后因用倾国倾城形容绝色女子。 弭节：止车。 中阿：路之曲者也。二句谓正在采桑之秋胡妻，独具倾城之貌，谁人不顾？故秋胡停驾而观矣。

㉖年往：谓年岁日逝。 思劳：想念得很劳苦。《曹植与杨德祖书》曰：“思子为劳。” 事远：事，别本作“路”。 阔：异也。 音形：犹今言音容笑貌。

㉗五载别：言秋胡与其妻阔别五年。 昧：阔也。二句李善曰：“五载之别虽久，论情无容不识。直为先昧平生，所以致谬。” 昧平生：犹言不相识也。相，《玉台新咏》作“褐”。昧，《玉台新咏》作时。皆误。

㉘舍车：弃车。 遵：从也。 往路：昔日从来之路。 凫藻：凫鸟之乐得水草。藻，水草。 目成：男女钟情，以目通意。屈原《九歌·少司命》：“满堂兮美人，忽独与余兮目成。”注：“独与我睨而相视，成为亲亲也。” 驰：快也。二句谓秋胡望其妻而前，如凫鸟得水草欢跃而进。将以目击冀成其心。

㉙南金：《诗·鲁颂·泮水》：“元龟象齿，大赂南金。”《传》：“南为荆扬也。”《笺》：“荆扬之洲，贡金三品。”按：古时所谓金，多指铜。二句谓，南金自重，然私意聊以轻之耳。

㉚义心：坚守节义之心。 调：辞也。 密比金玉声：《诗·小雅·白驹》：“毋金玉尔音，而有遐心。”《郑笺》：‘毋爱尔声音而有远我之心。”意谓宁绝金玉之音声，而无用遐心。 比，《艺文类聚》、《乐府》、五臣本均作“此”。

㉛高节：节操高洁。 淹：留也。 揭(jiē 皆)：去也。 刘良谓二句曰：“妇既志高，故难久留。空复辞，无所得也。”

㉜迟迟：舒行貌。 造：至也。 造门基：犹言到家。 依依：不舍貌。

㉝拜嘉庆：见母。 问何之：妻未还故问何之。子问母也。

㉞物色榆桑：李善引《东观汉记》曰：“日出之东隅，收之桑榆。”言日暮也。 二句谓妻自采桑而归也。 采，《诗纪》作来。

㉟美人：指秋胡妻。 望：观也。 昏：迷糊、恍惚。 惭叹：指秋胡惭叹。相持：前持其妻。

㊱已：止。 聊用申苦难：妻既恨之，聊述其情。

㊲殊：不同寻常。 载，《玉台新咏》作“岁”。 阻：隔也。

㊳豫：悦也。 恒：常。《玉台新咏》作“应”。《草堂诗笺》作“常”。

㊴明发：犹晨起。 闺中：指秋胡妻。 起，《乐府》作夜。

㊵惨凄岁方晏：每及岁暮，常凄惨烦忧，恐秋胡颜貌日就销落。晏，晚也。日落游子颜：每及日暮恐游子满脸愁苦。皆秋胡妻语。

㊶高张：谓琴弦音高紧张。 绝弦：独弦。 声急：琴声急徽。 调：韵也。二句以琴瑟为喻也。高张必致绝弦，立节有以尽命，声急自于调起，词苦由乎恨深。

㊷光尘：称人风采之敬词。 结言：口头之盟约。

㊸詈：过失也。 百行詈诸己：凡百之行，罪皆在己。詈，五臣本、六臣本均作“愆”。

㊹失明义：失明于夫妇之义。 没齿：《论语·宪问》：“问管仲，曰：‘人也，夺伯氏骈邑三百，饭疏食，没齿无怨言。”没齿，犹言终身也。言既失夫妇之义，不惧尽年也。

㊺《行露》：《诗·召南·行露》小序云：“《行露》，召伯听讼也，衰乱之俗微，贞信之教兴；强暴之男，不能侵陵贞女也。” 甘：甘愿。 长川：大河。 汜(sì 四)：水决复入河。 二句谓妻愧于《行露》之诗，甘赴水而死也。

【译文】

梧桐高高待凤栖， 寒谷之地暖气吹。
夫妇犹如影和响， 自远而近两相依。
柔顺美貌幽闲女， 嫁作鲁府秋胡妻。
节操高洁若秋霜， 明惠艳淑如日丽。
嘉运既降从我愿， 欢天喜地结伉俪。

燕尔新婚才五天， 丈夫出门远求官。
脱去昔日旧衣裳， 结绶佩玉路几千。
往日同伴不在侧， 唯有左右作随员。
驱车出得城门外， 前路曲折又绵延。

活着终是久离别， 死后会面难上难。

怨哉远行赴陈地， 跋山涉水无晨暮。
驾马驱车冒风寒， 途遇霜露暂停车。
低湿之地多悲凉， 回风劲吹折高树。
一似离兽走荒径， 又如惊鸟纵横去。
可怜游子求官职， 含辛茹苦山川路。

寥廓世途行人远， 曲折人生时运转。
自从别后无良时， 日积月累年复年。
不问冬春与秋夏， 俯仰之际易暑寒。
岁暮空房难为守， 凉风乍起情更惨。
夙兴夜寐形孤单， 白露已降庭草间！

有志竟成如大愿， 原路山河返故乡。
分别之日叶未落， 衣锦归来柳条长。
阳春三月风光好， 桑野观花经路旁。
佳人采桑出素手， 身材窈窕折枝忙。
倾城之貌谁不顾， 停车驻足路一旁。

别日苦多思为劳， 久违难辨形与貌。
虽然相隔五年整， 一似平生未相好。
弃车前趋采桑女， 凫鸟得藻觅相好。
赠以南金非不重， 执义不受亦自豪。
节义之心须坚守， 金玉其音勿自傲。

面对高节难久留， 来去皆空身悠悠。
秋胡缓缓回家转， 别情依依到门口。

堂前拜见老母亲，　妻室何在问根由？
日暮采桑佳人归，　已到黄昏晚餐后。
佳人神情甚恍惚，　秋胡羞愧不抬头。

满怀怨愤谁能已，　聊且纷纭道苦难。
离别五年非容易，　与君一别隔河山。
春到人间无欢乐，　未寒天气怕孤单。
清早起来愁心动，　一天到晚唯长叹。
凄惨忧烦岁暮时，　落日遥想游子颜。

琴弦高张难免断，　声紧韵急苦难言。
可惜当年好风采，　枉与秋胡结姻缘。
如今终须两相别，　种种过错君为先。
君子既已失大义，　谁人愿与终身伴。
对照《行露》心有愧，　一片渺茫赴长川！

（徐　达　译注）

五君咏五首

颜延年

【题解】

据沈约《宋书》：颜延之领步兵，好酒疎诞。刘湛言于庐陵王义

康，出为永嘉太守。延之作《五君咏》以述竹林七贤，山涛、王戎以贵显被黜。咏嵇康曰："鸾翮有时铩，龙性谁能训。"咏阮籍曰："物故不可论，途穷能无恸。"咏阮咸曰："屡荐不入官。一麾乃出守。"咏刘伶曰："韬精日沈饮，谁知非荒宴。"此四句盖自序也。何焯评曰："既能自序，仍不溢题。五篇简炼遒紧。后人多方摹拟，终不能及。"

【原文】

阮步兵

阮公虽沦迹，　识密鉴亦洞①。
沈醉似埋照，　寓辞类托讽②。
长啸若怀人，　越礼自惊众③。
物故不可论，　途穷能无恸④。

嵇中散

中散不偶世，　本自餐霞人⑤。
形解验默仙，　吐论知凝神⑥。
立俗迕流议，　寻山洽隐沦⑦。
鸾翮有时铩，　龙性谁能驯⑧。

刘参军

刘灵善闭关，　怀情灭闻见⑨。
鼓钟不足欢，　荣色岂能眩⑩。
韬精日沈饮，　谁知非荒宴⑪。

颂酒虽短章， 深衷自此见⑫。

阮始平

仲容青云器， 实禀生民秀⑬。
达音何用深， 识微在金奏⑭。
郭弈已心醉， 山公非虚觀⑮。
屡荐不入官， 一麾乃出守⑯。

向常侍

向秀甘淡薄， 深心托豪素⑰。
探道好渊玄， 观书鄙章句⑱。
交吕既鸿轩， 攀嵇亦凤举⑲。
流连河里游， 恻怆山阳赋⑳。

【注释】

①阮公：阮籍：字嗣宗，陈留尉氏人。《晋史》谓其博览群书，尤好老庄，嗜酒能啸，善弹琴。"籍闻步兵厨营人善酿，有贮酒三百斛，乃求为步兵校尉。"世称阮步兵。 沦迹：沈迹。不求显达，自沉踪迹。《晋史·阮籍传》曰："籍本有济世志，属魏晋之际，天下多故，名士少有全者，籍由是不与世事，遂酣饮为常。" 识：心能鉴别是非。 密：慎密、周到。 鉴：照也。 洞：深也。

②埋照：照，光也。埋照，掩饰自己的识见。《晋史·阮籍传》："文帝初欲为武帝求婚于籍，籍醉六十日，不得言而止。钟会数以时事问之，欲因其可否而致之罪，皆以酣醉获免。" 寓词：寓意于文词，即有所寄托。 类：大多。 托讽：寄托、讽谕。

③长啸：李善注引《魏氏春秋》曰："籍少时常游苏门山。有隐者，莫名姓

名，籍从与谈太古无为之道。及论五帝三王之义，苏门生萧然曾不经听；籍乃对之长啸，清韵响亮。” 怀：想念。 越礼惊众：《晋史·阮籍传》：“籍嫂尝归宁，籍相见与别。或讥之，籍曰：‘礼岂为我设邪！’邻家少妇有美色，当垆沽酒。籍尝诣饮，醉，便卧其侧。籍既不自嫌，其夫察之，亦不疑也。兵家女有才色，未嫁而死。籍不识其父兄，径往哭之，尽哀而还。”

④物故不可论：《晋史·阮籍传》：“籍虽不拘礼教，然发言玄远，口不臧否人物。” 途穷能无恸：《晋史·阮籍传》：“时率意独驾，不由径路，车迹所穷，辄恸哭而返。”

⑤中散：古官名，全称中散大夫，汉时设。参与议论政事。《晋史·嵇康传》：“嵇康，字叔夜，谯国铚人。有奇才，远迈不群。学不师受，博览无不该通，长好老庄。与魏宗室婚，拜为中散大夫。”不偶世：不偶俗于世。 餐霞人：仙者之流，以云霞为餐。

⑥形解：形体解脱。旧时道家方士以为修仙者死后，灵魂超脱形体，升天成仙。亦称尸解。 验默仙：吕延济曰：验此形解，则嵇康默然而仙矣。 吐论：谓嵇康著《养生论》。 凝神：聚精会神。凝，定也。李善注引郭象说曰：“行若曳枯木，心若聚死灰，是其凝神也。”

⑦立俗迕（wǔ 伍）流议：李善注引《竹林七贤论》曰：“嵇康非汤武、薄周孔，所以迕世。”迕，逆犯也。又引东方朔《非有先生论》：“虚心定志欲闻流议者三年于此矣。”注：“流，未流也。”流议，议论也。 寻山洽隐沦：李善注引《神仙传》曰：“王烈，年已二百三十八岁，康甚爱之，数与共入山游戏采药。”上句谓康非汤武、薄周孔，所以犯俗罹流议。下句谓与王烈入山游戏，是则洽隐沦也。洽：协调、协和。

⑧鸾翮（hé 和）：鸟羽。按：鸾，凤凰之类的神鸟。翮，羽茎也，亦泛指羽毛。 鎩（shā 杀）：残羽也。 龙性：《晋史·嵇康传》：“康早孤，有奇才，远迈不群。身长七尺八寸，美词气，有风仪，而土木形骸，不自藻饰，人以为龙章凤姿，天质自然。” 驯：扰也。

⑨刘灵：灵，别本均作“伶”。刘伶，字伯伦，沛国人，竹林七贤之一，曾为建威参军。 闭关：李善曰：“言道德内充，情欲俱闭，既无外累，故闻见皆灭。”怀情灭闻见：怀情不发，以灭闻见，犹闭关却归而无事也。

⑩鼓钟二句：李善曰：“夫钟鼓以悦耳，荣色以悦目，今闻见既灭，声色俱丧；故鼓钟不足以为欢，岂荣色之能眩也？” 眩：惑也。

⑪韬：藏也。 精：明也。 沈饮：耽饮也。《晋史·刘伶传》："常乘鹿车，携一壶酒，使人荷锸而随之，谓曰：'死便埋我。'"其嗜酒如此。 荒宴：《诗·唐风·蟋蟀》："好乐无荒，良士瞿瞿。"《郑笺》："荒，废乱也。"乐酒无厌之谓荒。 谁知非荒宴：意谓人不知伶非为此宴也。宴亦有以也。

⑫颂酒虽短章：颂酒，指刘伶作《酒德颂》。 深衷：内心。 二句谓刘伶作《酒德颂》词章虽短，而其深藏之初衷昭然可见。伶好饮为身居乱代，欲晦其才而已。

⑬仲容：阮咸，字仲容，与叔父籍为竹林之游。历仕散骑侍郎。 青云器：青云言高远也，青云器，言才具高远。 生民：人民。民，五臣本作"人"。 秀：美好也。

⑭达音：通达之音。 金奏：击钟及镈而奏九夏之乐。《周礼·春官·钟师》："钟师掌金奏。"注："金奏，击金以为奏乐之节。"

⑮郭弈已心醉：李善注引《名士传》曰："阮咸哀乐至到，过绝于人。太原郭弈见之心醉，不觉叹服。"按：心醉，倾倒、佩服之意。又、《晋史·阮咸传》："太原郭弈高爽有识量，知名于时，少所推先，见咸心醉，不觉叹焉。" 山公非虚觀：《晋史·阮咸传》："山涛举咸典选，曰：'阮咸贞素寡欲，深识清浊，万物不能移。若在官人之职，必绝于时。'"觀(goù 够)：见也。

⑯屡荐不入官：李善注引曹嘉之《晋纪》曰："山涛举咸为吏部郎，三上武帝，不能用也。"官，五臣本作"宦"。 麾(huī 挥)：指挥。 一麾乃出守：李善注引傅畅《诸公赞》曰："勗性自矜，因事左迁，咸为始平太守。"言为勗所指挥也。

⑰向秀：向秀，字子期，河内怀人，雅好老庄之学，为散骑常侍。 甘：好也。淡薄：清静也。 毫素：犹言笔纸也。

⑱探道好渊玄：谓注《庄子》也。李善注引《世说》曰："初，注《庄子》者数十家，莫能究其指要；向秀于旧注处，为解义妙析奇致，大畅玄风。" 观书鄙章句：谓向秀读书鄙贱人所解说章句。

⑲交吕、攀嵇：与吕安、嵇康为友。《晋书·向 秀传》曰："康善锻，秀为之佐，相对欣然，傍若无人。又共吕安灌园于山阳。" 鸿轩：凤飞。 凤 举：与鸿轩互文同义。

⑳流连：泪流貌。 河里：河内。汉郡名，相当今之黄河南北两岸之地。按：向秀尝与嵇康寓居河内山阳，后经山阳旧居，因闻笛作《思旧赋》。 恻怆：悲伤也。 山阳赋：《思旧赋》也。

【译文】

阮步兵

阮籍一生虽隐迹，识见昭然又洞然。
一似沉醉掩晓白，作诗讽谏寓意涵。
一声长啸心相通，俪规越矩众人眩。
从来口不论人过，车到穷途哭复还。

嵇中散

嵇康与世不同流，本在出俗方外游。
学道登仙形体解，《养生》凝神不共谋。
抗世违俗遭非议，入山隐居宜所求。
羽翮或有可铩时，龙章凤姿岂能收。

刘参军

刘伶自守善闭关，情欲俱灭视等闲。
钟鼓之乐不足乐，荣色焉能动我颜。
本性常掩日沉饮，宴饮无度难与言。
短章已赋《酒德颂》，隐衷唯微在此间。

阮始平

仲容怀志若青云，天地神秀钟一身。
达道之音不在远，金奏九夏识浅深。

已令郭弈心叹服，　更教山涛识知音。
无乃圣上不见用，　出守始平一挥成。

向常侍

向秀生性甘淡薄，　且将素心托纸墨。
探道老庄好为玄，　观书耻按章句读。
交友吕安若鸿飞，　结识嵇康犹凤属。
山阳曾经作旧游，　《思旧赋》罢情凄恻。

（徐　达　译注）

咏史一首

鲍明远

【作者】

见卷十一《芜城赋》作者介绍。

【题解】

方虚谷评曰："此诗八韵，以七韵言繁盛之如彼，以一韵言寂寞

之如此。左太冲《咏史》第四首亦八韵，前四韵言京城之豪侈，后四韵言子云之贫乐，盖一意也。明远多为不得志之词，悯夫寒士下僚之不达，而恶夫逐物奔利者之苟贱无耻，每篇必致意于斯。”

何焯则谓：“不脱左思窠臼。其壮丽则明远本色。虞炎序其集曰：‘虽乏精典而有超丽，为悉之矣。’诗至于鲍，渐事夸饰，虽奇之又奇，颇乏天然。又不娴于朝庙之制，于时名价不逮颜公，非但人微也。”

【原文】

五都矜财雄，　三川养声利①。
百金不市死，　明经有高位②。
京城十二衢，　飞甍各鳞次③。
仕子彯华缨，　游客竦轻辔④。
明星晨未稀，　轩盖已云至⑤。
宾御纷飑沓，　鞍马光照地⑥。
寒暑在一时，　繁华及春媚⑦。
君平独寂漠，　身世两相弃⑧。

【注释】

①五都：五大城市。据《汉书》，王莽立均官，雒阳，邯郸、临淄、宛、成都也。　矜：夸也。　三川：周京河、洛、伊也。　声利：名利。李善引《战国策》云：“张仪曰：‘争名于朝，争利于市。今三川周室天下之朝市。’”　五，《艺文类聚》作“王”。

②百金不市死：《史记·货殖列传》：“谚曰：‘千金之子，不死于市。’”谓市者资金雄厚，则不败于市也。市，买卖。　明经：明晓经术。

③京城十二衢：言长安立十二之通门。按：长安城一面三门，四面共十二门。　飞甍（méng 萌）：高屋脊，比喻高大的屋宇。　鳞次：若鱼鳞之相次。

④仕子：为官者。彯（piāo 飘）华缨：帽上华丽的绶带。彯，《艺文类聚》作

“飘”。竦:上也。 轻轺:轻车。

⑤明:烂然也。 未稀:尚多也。 轩盖:车盖。 云至:如云之至也。晨,六臣本、《艺文类聚》作“辰”。 稀,《诗纪》作晞。

⑥御:侍也。 飑沓:众盛貌。

⑦寒暑在一时:一岁之中有寒有暑,犹一时之有盛衰也。 繁华及春媚:至春始繁华。

⑧君平:严君平。《汉书》曰:“蜀有严君平,卜于成都市。日阅数人,得百钱足自养,则闭肆下簾而授《老子》。” 寂漠,别本作“寂寞”。 身世两相弃:言身弃世而不仕,世弃身而不任。方回曰:此句“明远以自叹也。”

【译文】

五大都邑名利场， 财源茂盛达三江。
千金之子不败市， 通经明术官运昌。
京城十二道城门， 鳞次栉比高屋梁。
宦者华冠飘绶带， 车轮滚滚尘飞扬。
明星拂晓仍灿烂， 车盖相倾往来忙。
宾客纷纷如云集， 车水马龙有荣光。
一寒一暑是为岁， 春到人间百花香。
寂寞高士严君平， 身世相弃两茫茫。

（徐 达 译注）

咏霍将军北伐一首

虞子阳

【作者】

虞羲，字子阳，会稽人。七岁能属文，后始安王引为侍郎，寻兼建安征虏府主簿功曹，又兼记室参军事。天监中卒，据《隋书·经籍志》云有《虞羲集》九卷，今佚。现存诗歌十二首，散句若干。

【题解】

霍去病为汉骠骑将军，以讨伐匈奴有功，虞子阳仰慕其人其事，是以咏之。

全诗气势恢宏，叙事有致，将霍将军之讨伐过程历历数述，层次极为分明。霍去病功高禄厚，名垂青史。然大道有盈亏，事物有盛衰，字里行间隐寓知几之意，不可不察。

何焯评曰："妙有起伏，非徒铺叙为工。老杜前后出塞之祖也。然此诗有永明缓弱风气。不如子美诗为俊健。前用飞狐瀚海，则后用骨都日逐，步步相为映发，此永明以后诗体也。"

【原文】

拥旄为汉将，　汗马出长城①。
长城地势峻，　万里与云平②。
凉秋八九月，　虏骑入幽并③。

飞狐白日晚， 瀚海愁阴生④。
羽书时断绝， 刁斗昼夜惊⑤。
乘墉挥宝剑， 蔽日引高旍⑥。
云屯七萃士， 鱼丽六郡兵⑦。
胡笳关下思， 羌笛陇头鸣⑧。
骨都先自誓， 日逐次亡精⑨。
玉门罢斥候， 甲第始修营⑩。
位登万庾积， 功立百行成⑪。
天长地自久， 人道有亏盈⑫。
未穷激楚乐， 已见高台倾⑬。
当令麟阁上， 千载有雄名⑭。

【注释】

①旄(máo 毛)：旌旄也。竿顶用旄牛尾为饰的旌旗。 汗马：马出汗，喻有功劳也。

②嶮(xiǎn 险)：高险。别本作险。

③凉秋八九月：胡地八九月天凉。凉，五臣本作“穷”。 虏骑(jì 技)：指匈奴马兵。何焯《义门读书记》第四十六卷曰：下文“曰陇头、曰玉门，皆非幽、并地。”

④飞狐：地名，汉为广昌县地，属代郡。晚：日暮。 瀚海：北海名。《史记·匈奴传》：“汉骠骑将军之出代二千里，与左贤王接战，汉兵得胡首虏凡七万余级，左贤王将皆遁走。骠骑封于狼居胥山，禅姑衍，临翰海而还。”瀚海，又作“翰海”。《史记正义》曰：“翰海自一大海名，群鸟解羽伏乳于此，因名也。”阴：云覆日也。别本作“云”。

⑤羽书：檄书也。边有警急，插羽以示急。 刁斗：《史记·李将军传》：“不击刁斗以自卫。”《集解》引孟康曰：“以铜作镳器，受一斗，昼炊饭食，夜击持行，名曰刁斗。” 断绝：路有冠，不通也。

⑥乘墉：登城墙也。 蔽日：言高也。 旍：旗也。同旌。

⑦云屯：如云之聚集。形容多而盛。 七萃：七支精干队伍。萃，集也。鱼丽：军阵名。 六郡兵：《汉书·地理志》："汉兴，六郡良家子，选给羽林，期门，以材力为官，名将多出焉。"六郡指陇西、天水、安定，北地，上郡，西河。

⑧笳：箫也，起于胡。 笛：起于羌。 思：其声悲也。 陇：陇山。在甘肃省境内。

⑨骨都、日逐：皆匈奴侯王名。 詟(zhé 哲)：恐惧。 亡精：失魂貌。

⑩玉门：玉门关。在今甘肃省敦煌县西。 斥候：放哨。斥，远；候，侦察。甲第：谓第一等宅。《汉书》曰："上为霍去病治第令，视之对曰：'匈奴未灭，臣无以为家。'"现匈奴既败，营修甲第之宅。 候，别本作"堠"。

⑪位登：位升，言升官。 万庾积：古十六升为一庾。古代官吏俸禄以粮食计算，万庾积，言高官也。 百行：多方面。

⑫天长二句：日久天长，万事皆于变化之中，道有盈亏，物有盛衰。

⑬《激楚》：古乐曲名。 高台倾：言物极则反。《激楚》未尽，高台已倾。

⑭麟阁：汉有麒麟阁，将功德之臣图其形貌，书其姓名，列于阁上。

【译文】

仗节拥旗霍将军， 汗马奋鞭出长城。
长城地势高又险， 万里秋风卷黑云。
凉秋八月胡地冷， 胡虏铁骑入幽并。
飞狐不觉白日暮， 瀚海居然生愁云。
羽檄有事时断绝， 刁斗无分昼夜鸣。
登城杀敌挥宝剑， 旌旗蔽日日色昏。
云屯精兵壮士勇， 六郡良将鱼丽阵。
胡笳哀鸣关下思， 羌笛横吹陇头声。
骨都风闻先丧胆， 日逐依次失魄魂。
玉门关外撤哨岗， 甲第之宅始修营。
粟积万庾登高位， 功重百行无不成。
日久天长无尽时， 大道难免有亏盈。
《激楚》之音奏未毕， 岂料已见高台倾。

麒麟阁上图形貌， 千秋万代传美名。

（徐 达 译注）

百一

百一诗一首

应休琏

【作者】

应璩，字休琏，汝南人，应玚之弟。博学好属文。明帝时，历官散骑侍郎，后迁侍中，典著作。作《百一诗》讥刺时政。原有集十卷，已亡佚。明人张溥辑有《应德琏休琏集》。钟嵘《诗品》评 应璩诗曰："祖袭魏文，善为古语，指事殷勤，雅意深笃，得诗人激刺之旨。至于'济济今日所'，华靡可讽味焉。"

【题解】

李善曰："张方贤《楚国先贤传》曰：'汝南应休琏作《百一篇》诗，讥切时事，遍以示在事者。咸皆怪愕，或以为应焚弃之，何晏独无怪也。'李充《翰林论》曰：'应休琏五言诗百数十篇，以风规治道，盖有诗人之旨焉。'孙盛《晋阳秋》曰：'应璩作五言诗百三十篇，言时事颇有补益，世多传之。'今书《七志》曰：'应璩集谓之新诗，以百言为一篇，或谓之百一诗。'据《百一诗序》云：'时谓曹爽曰：公今闻

周公巍巍之称，安知百虑有一失乎。《百一》之名，盖兴于此也。'"吕向解释百一曰："意者以为百分有一补于时政。"

【原文】

下流不可处，　君子慎厥初①。
名高不宿著，　易用受侵诬②。
前者隳官去，　有人适我闾③。
田家无所有，　酌醴焚枯鱼④。
问 我何功德，　三入承明庐⑤。
所占于此土，　是谓仁智居⑥。
文章不经国，　筐箧无尺书⑦。
用等称才学，　往往见叹誉⑧。
避席跪自陈，　贱子实空虚⑨。
宋人遇周客，　惭愧靡所如⑩。

【注释】

①下流：喻众恶之所归处。《论语·子张》："纣之不善不如是之甚也，是以君子恶居下流，天下之恶皆归焉。"　慎：谨慎。二句谓璩自恨居于下流，凡百君子，当慎初始也。

②名高：名声显赫。　宿：久也。　著：有名声。　易用受侵诬：容易见害。诬，欺也。

③隳(hūi 挥)官：罢官。隳，五臣本作："堕"　前者：昔日有人。泛指。　适：往也。　闾：里门。

④酌醴：斟酒。醴，甜酒。　焚枯鱼：李善注引《蔡邕与袁公书》曰："酌麦醴，焚干鱼，欣然乐在其中矣。"枯鱼即干鱼。

⑤承明庐：汉承明殿旁屋，侍臣 值宿所居屋为庐。后因以入承明庐为入朝或在朝为官的典故。　三入：应璩初为侍郎，又为常侍，又为侍中，故云三入。

⑥占：隐。所占于此土，五臣本作所以占此土。 仁智居：《论语》曰："智者乐水，仁者乐山。"谓应璩所隐之居所有山水也。

⑦文章不经国：曹丕《典论·论文》："文章经国之大业，不朽之盛事。"经国，治国也。筐箧：箱、笥之属，储书之器。

⑧用等：用何。 用等二句：文章既不经国，筐箧又无尺书，乃用何等而称才学，往往而见誉？

⑨避席：离开座席。 陈：述说。 贱子：应璩自谦之词也。 空虚：无也。

⑩宋人遇周客：《阙子》曰："宋之愚人，得燕石于梧台之侧，藏之以为大宝。周客闻而观焉，主人斋七日，端冕玄服以发宝，革匮十重，巾十袭。客见，俯而掩口，卢胡而笑曰：'此特燕石也，其与瓦甓不殊。'主人大怒曰：'商贾之言，医匠之心！'藏之愈固，守之弥谨。"刘良曰："周客知宋人非宝而观之，有人知我无德而问之，其于愧也不亦多矣。皆讽朝廷之士，有其位无其才，能不愧乎？"

【译文】

下流众恶之所归，　君子慎勿处其间。
声名显赫难为久，　反而容易遭诬陷。
曾经有人罢官去，　来到我闾相寒喧。
荒村野老无所有，　杯酒干鱼自怡然。
问我有何功和德，　三入承明作朝官？
何以隐居在此土，　乐仁乐智水与山？
文章自古不治国，　书箱书柜空空然。
所用何来称才学，　声誉斐然人赞叹？
离席长跪听我说：　区区实在太肤浅！
宋人燕石空自宝，　面对周客亦自惭。

（徐　达　译注）

游仙

游仙诗一首

何敬宗

【作者】

何劭(236～301),字敬宗,陈国夏阳人。博学多闻,善属篇章。晋太宰何曾次子。武帝即位,为散骑常侍。咸宁中,迁侍中。惠帝初为太子太师,累迁尚书左仆射。永康初,迁司徒。赵王伦篡位,以为太宰。永宁元年卒,有集二卷,今佚。现存诗四首,散句若干。按:何敬宗,别本作"何敬祖"。

【题解】

游仙诗为诗体之一种,《文选》单独列为一类,收何劭、郭璞二人游仙诗八首。其内容主要是对功名富贵及世俗生活的蔑视,和对隐逸生活的歌颂。借向往神仙以抒发"忧生之嗟",当然也流露出逃避现实的消极思想。

至于本诗,张铣曰:"何劭以处乱世朝,思游仙去世,故为是咏。"

【原文】

青青陵上松, 亭亭高山柏①。

光色冬夏茂， 根柢无凋落②。
吉士怀贞心， 悟物思远托③。
扬志玄云际， 流目瞩岩石④。
羡昔王子乔， 友道发伊洛⑤。
迢递陵峻岳， 连翩御飞鹤⑥。
抗迹遗万里， 岂恋生民乐⑦。
长怀慕仙类， 眩然心绵邈⑧。

【注释】

①青青陵上松：《古诗十九首》之三："青青陵上柏。" 亭亭：高貌。 高，《初学记》作"南"。

②光色：犹言光泽。 冬夏茂：松柏岁寒不凋，冬夏皆茂。 落，《初学记》作"零"。

③吉士：古人对男子的美称。《诗·召南·野有死麕》："有女怀春，吉士诱之。"此何劭自喻也。 贞：正也。 物：指松柏。 贞，别本作"真"。

④玄云：黑云。吕延济曰："取其高也。" 流目：放目观览。 瞩：视也。岩石：取其固也。

⑤王子乔：传说中的仙人。李善注引《列仙传》曰："王乔者，周灵王太子晋也。好吹笙，作凤鸣，游伊洛之间。道人浮丘公接以上嵩高山。"按，王子乔又名王乔。 友道：与道为友。李善注引《文子》曰："三皇五帝轻天下，细万物，上与道为友，下与化为人。"

⑥迢递：高远貌。 陵：登也。峻岳：高山。 御：使也。 连翩：连续不断。

⑦抗：举也。 抗迹：高行。 生民：普通百姓。 民，五臣本作"人"。

⑧怀：想也。 绵邈：远貌。 眩 然：按：眩，别本作"眇"，是。远貌。

【译文】

郁郁葱葱陵上松， 高高耸耸山上柏。
颜色光泽无冬夏， 根深叶茂不零落。
正直之士心端正， 眼观松柏心有托。

立志高远达云际，　品性坚贞如岩石。
羡慕仙人王子乔，　与道为友起伊洛。
高山再高敢登临，　联翩翱翔驾飞鹤。
行迹高洁赴万里，　岂恋尘世欢与乐。
心中常怀列仙愿，　神情迷茫不自觉。

（徐　达　译注）

游仙诗七首

郭景纯

【作者】

见卷十二《江赋》作者介绍。

【题解】

郭璞的游仙诗，是游仙诗中的上乘之作。虽云游仙，实是咏怀，这是其显著特色。李善曰："凡游仙之篇，皆所以滓秽尘网，锱铢缨绂，飡霞倒景，饵玉玄都；而璞之制，文多自叙，虽志狭中区，而词无俗累，见非前识，良有以哉！"刘勰《文心雕龙·明诗》曰："江左篇制，溺乎玄风，嗤笑徇务之志，崇盛忘机之谈，袁孙以下，虽各有雕采，而辞趋一揆，莫与争雄，所以景纯仙篇，挺拔而为俊矣。"何焯评曰："景纯之游仙，即屈子之远游也。章句之士，何足以知之？"

【原文】

京华游侠窟，　山林隐遁栖①。
朱门何足荣，　未若托蓬莱②。
临源挹清波，　陵岗掇丹荑③。
灵谿可潜盘，　安事登云梯④。
漆园有傲吏，　莱氏有逸妻⑤。
进则保龙见，　退为触藩羝⑥。
高蹈风尘外，　长揖谢夷齐⑦。

青谿千余仞，　中有一道士⑧。
云生梁栋间，　风出窗户里⑨。
借问此何谁，　云是鬼谷子⑩。
翘迹企颍阳，　临河思洗耳⑪。
阊阖西南来，　潜波涣鳞起⑫。
灵妃顾我笑，　粲然启玉齿⑬。
蹇修时不存，　要之将谁使⑭？

翡翠戏兰苕，　容色更相鲜⑮。
绿萝结高林，　蒙笼盖一山⑯。
中有冥寂士，　静啸抚清弦⑰。
放情陵霄外，　嚼蕊挹飞泉⑱。
赤松临上游，　驾鸿乘紫烟⑲。
左挹浮丘袖，　右拍洪崖肩⑳。
借问蜉蝣辈，　宁知龟鹤年㉑。

六龙安可顿，运流有代谢[22]。
时变感人思，已秋复愿夏[23]。
淮海变微禽，吾生独不化[24]。
虽欲腾丹谿，云螭非我驾[25]。
愧无鲁阳德，回日向三舍[26]。
临川哀年迈，抚心独悲吒[27]。

逸翮思拂霄，迅足羡远游[28]。
清源无增澜，安得运吞丹[29]。
珪璋虽特达，明月难阖投[30]。
潜颖怨青阳，陵苕哀素秋[31]。
悲来恻丹心，零泪缘缨流[32]。

杂县寓鲁门，风煖将为灾[33]。
吞舟涌海底，高浪驾蓬莱[34]。
神仙排云出，但见金银台[35]。
陵阳挹丹溜，容成挥玉杯[36]。
姮娥扬妙音，洪崖颔其颐[37]。
升降随长烟，飘飖戏九垓[38]。
奇龄迈五龙，千岁方婴孩[39]。
燕昭无灵气，汉武非仙才[40]。

晦朔如循环，月盈已见魄[41]。
蓐收清西陆。朱羲将由白[42]。
寒露拂陵苕，女萝辞松柏[43]。

蕣荣不终朝，　蜉蝣岂见夕[14]。
圆丘有奇草，　钟山出灵液[15]。
王孙列八珍，　安期铄五石[16]。
长揖当塗人，　去来山林客[17]。

【注释】

①京华：京师。　游侠：指抱有雄心壮志希望做一番事业的人。　窟：人所聚居处。　隐遁：指隐居避世之人。　栖：山居为栖。　游，《艺文类聚》作“豪”。窟，五臣本作“客”。

②朱门：贵门也。　蓬莱：仙山名。　托：托身也。

③挹：酌取。　掇：拾取也。　丹荑(yí 夷)：《本草经》曰：“赤芝，一名丹芝，食之延年”凡草之初生通名曰荑，故曰丹荑。　陵：上也。

④灵谿：谿名。　庾仲雍《荆州记》曰：“大城西九里有灵谿水。”　潜盘：隐居盘游。　安：何也。　登云梯：以云为梯，直上青云。以喻出仕也。　谿，《太平御览》作“溪”。

⑤漆园有傲吏：李善注引《史记·老庄申韩列传》曰：“庄子者，蒙人也，名周，尝为蒙漆园吏。楚威王闻庄周贤，使使厚币迎，许以为相。庄周笑谓楚使者曰：‘亟去，无污我’”傲吏，指庄周。　莱氏有逸妻：李善注引《列女传》曰：“莱子逃世，耕于蒙山之阳，或言之楚，楚王遂驾至老莱之门。楚王曰：‘守国之孤，愿变先生，’老莱曰：‘诺，’妻曰：‘妾闻居乱世，为人所制，能免于患乎？妾不能为人所制。’投其畚而去。老莱乃随而隐，”莱，指老莱子。　逸妻：志于隐逸之妻。指老莱妻。

⑥进：指归隐求仙。　退：指与世处俗。　龙见：《周易·乾》：“见龙在田。子曰：龙德而正中者也。”言隐遁可保中正之道。　触藩羝(dī 底)：《周易·大壮》：“羝羊触藩，羸其角，不能退，不能遂。”羝，公羊。言退处世俗，便如羊触藩篱，进退不能。　为，五臣本作“则”。

⑦高蹈：指隐居。　风尘外：世俗之外。　谢夷齐：辞别伯夷、叔齐。按：伯夷、叔齐二人，耻武王伐君之事，不食周粟，隐于首阳山下。郭璞则将蹈于风尘之外，不为夷齐守此小节，故长挹之而去。高行更在夷齐之上，故曰谢。　揖：拱手礼，以示辞谢。五臣本作“挹”。

⑧青谿：山名。李善注引庾仲雍《荆州记》曰："临沮县有青溪山，山东有泉，泉侧有道士精舍，郭景纯尝作临沮县故游仙诗，嗟青溪之美。" 仞：古八尺为一仞。 谿：《类书残卷》、《诗纪》均作"溪"。

⑨梁栋、窗户：均指道士之所居。 梁栋，《舆地纪胜》作"栋梁"。风出，《舆地纪胜》作"风吹"。 户，《舆地纪胜》作"牖"。

⑩谷鬼子：王诩。战国时人，为苏秦之师。隐居于鬼谷。因自号鬼谷子。

⑪翘迹：犹举足也。 企：企慕。颍阳，指许由。《吕氏春秋》："昔尧朝许由于沛泽之中，请属天下于夫子，许由遂之颍川之阳。"故以颍阳指代许由。 洗耳：李善注引《琴操》："尧大许由之志。禅为天子。由以其言不善，乃临河而洗其耳。"喻其言污秽其耳，故洗之。

⑫阊阖：西风又称阊阖风。 涣鳞起：水波涣然，如鱼鳞之起。涣，流散也。

⑬灵妃：指宓妃，传说中的洛水女神。 顾：视也。 粲然：露齿笑貌。启玉齿：启齿，亦笑也。玉，喻齿之洁白如"玉"。

⑭蹇修：《离骚》："吾令丰隆乘云兮，求宓妃之所在。解佩纕以结言兮，吾令蹇修以为理。"蹇修原为古代贤人名，屈原求宓妃，欲令蹇修理其事，故后世以蹇修为媒人之称。 将：欲也。 要：求也。以求女神喻求仙学道也。

⑮翡翠：鸟名。雄赤曰翡，雌青曰翠。 兰苕：兰之枝茎。二句言珍禽芳草递相辉映，可悦之甚也。

⑯绿萝：李善注引《毛诗草木疏》曰："松萝，蔓松而生，枝正青。"言绿色松萝盘援松 树而生。 蒙笼：草木茂密状。

⑰冥寂士：隐居幽寂者，指神仙。

⑱凌霄：凌云。喻高远也。 挹：取也。 二句指神仙之逍遥境界。

⑲赤松：却赤松子。《列仙传》："赤松子，神农时雨师也，服水玉，教神农能入火不烧。至昆仑山下，常止西王母石室中，随风雨上下。" 上游：前列也。鸿：鸟也。 乘紫烟：乘烟，犹言乘云。 紫：瑞祥之色。

⑳挹：牵引。 浮丘、洪崖：皆神仙之人。

㉑蜉蝣（fú yóu 扶由）：虫名。陆机《毛诗草木鸟兽虫鱼疏·蜉蝣之羽》："蜉蝣，方土语也，通谓之渠略。似甲虫，有角，大如指，长三四寸。甲下有翅，能飞。夏月阴雨时地中出。……随雨而出，朝生而夕死。" 龟鹤年：指长寿，因龟鹤皆长寿之物。

㉒六龙：指太阳。传说日神乘车，驾以六龙。《楚辞》刘向《九叹·远游》：

“贯颂蒙以东竭兮，维六龙于扶桑。” 顿：停留、止息。 运流：运命之变化。代谢：变迁。

㉓感：动也。已秋复愿夏：言入秋后不能退回到夏。亦言事物时序之往复不已，不可追返。

㉔淮海变微禽二句：《国语》：“赵简子叹曰：‘雀入于海为蛤，雉入于淮为蜃，鼋鼍鱼鳖莫不能化，唯人不能，哀夫！’”此为郭璞恨词也。

㉕丹谿：传说中的不死之国。 腾：升也。 云螭：龙也。李善注引曹丕《典论》曰：“夫生之必死，成之必败。然而惑者望乘风云，冀与螭龙 共驾，适不死之国，国即丹谿。其人浮游列缺，翱翔倒景；然死者相袭，丘垄相望。逝者莫返，潜者莫形，足以觉也。”

㉖鲁阳：《淮南子·览冥》：“鲁阳公与韩搆难，战酣，日暮，援戈而挠之，日为之反三舍。” 三舍：二十八宿，一宿为一舍，三舍即三座星宿的位置。 德：德化。 二句谓郭璞自愧无鲁阳挠戈驻日之德化，回日使返，得驻其寿也。向，五臣本作“令”。

㉗临川：《论语》：“子在川上曰：‘逝者如斯夫，不舍昼夜！’” 吒（zhà 炸）：叹声。

㉘逸翮：善飞的鸟。 拂霄：犹言薄天也。 迅足：善于行 走者。吕向谓二句曰：“言有仙者之资，必好仙者之道。”

㉙清源：水源也。 增澜：高澜，巨大的波涛。 吞舟：鱼之大者，足以吞舟。《韩诗外传》引孟子语曰：“夫吞舟之鱼不居潜泽，度量之士不居污世。”李周翰曰：“言小水不能运吞舟之鱼，俗人不足知游仙之乐。”

㉚珪璋：玉器名。古代诸侯朝聘时用为礼品。《礼记·聘义 》：“珪璋特达，德也。”言谓以珪璋为礼可以单独送达，不需辅以贷币。 明月：宝珠名。《汉书·邹阳传》：“明月之珠，夜光之璧，以暗投人于道，众莫不按剑相眄者。”阍同暗。 二句吕延济曰：“珪璋，明月虽宝也，以暗投人必恐惧不受。今以仙道示俗，亦犹此也。”

㉛潜颖：生长于隐蔽之处之草木。 青阳：《尔雅·释天》：“春为青阳。”注：“气清而温阳。” 陵苕：生长于高处上的草木。 素秋：秋季。古代五行说，以金配秋，其色白，故称素秋。二句李周翰曰：“生潜隐之处，则怨青阳之不至；生陵阜之上 ，则哀素秋之早及。言仙俗殊事，异宜与此相类。”

㉜零泪：落泪。 缘：沿。 缨：系冠的带子。

㉝杂县(yuán 爰):即爰居,海鸟名。《国语·鲁语》:"海鸟曰爰居,止于鲁东门外三日。展禽曰:'今兹海其有灾乎?夫广川之鸟兽,恒知风而避其灾也。'是岁也,海多大风,冬煖。"煖,通暖。

㉞蓬莱:海上仙山名。《史记·封禅书》:"自威、宣、燕昭使人入海求蓬莱、方丈、瀛洲,此三神山者,诸仙人及不死之药皆在焉,其物禽兽尽白,而黄金白银为宫阙。未至,望之如云。"涌,《艺文类聚》作"踊",五臣本作"浮"。

㉟神仙二句:张铣曰:"此中神仙,为之不安,而排云上出,但见其金银台阙而已。"

㊱陵阳:《列仙传》曰:"陵阳子明者,铅乡人也。好钓鱼,于涎溪钓得白鱼,肠中有书,教子明服食之法。子明遂上黄山采五石脂,服之三年,龙来迎去。" 丹溜:或称流丹,即石脂。《抱朴子》曰:" 流丹者,石芝赤精,盖石流黄之类也。" 容成:《列仙传》曰:"容成公者,自称黄帝师,见于周穆王,能善补导之事,发白复黑,齿落复生。事老子,亦云老子师 。" 挥:以手挥之。 按:陵阳、容成皆神仙之流也。

㊲姮娥:嫦娥。《淮南子·览冥》:"羿请不死之药于西王母,嫦娥窃而奔月。" 妙音:谓善歌也。 颔颐(hàn Yí 汉夷):犹言点头。

㊳升降随长烟:《列仙传》:"宁封子者,黄帝时人也。积火自烧而随烟上下。 飘飖戏九垓:"《淮南子》:卢敖游乎北海,至于蒙谷之上,见一士焉。卢傲仰视之,乃与语曰:'唯敖为背群离党,穷观于六合之外者,非敖而已。今卒睹夫子,于是始可与敖为交乎?'士笑曰:'今子游始于此而语穷六合,岂不亦远哉!然子处矣。吾与汗漫期于九垓之上,吾不可以久居。'士举臂而竦身,遂入云中。卢敖视之,弗见乃止。"九垓,言九重天也。中央及东南西北四方,加之东南、西南、东北、西北、共为九天。

㊴五龙:《遁甲开山图》:"五龙,皇后君也。昆弟五人,皆人面而龙身,长曰角龙,木仙也;次曰徵龙,火仙也;次曰商龙,金仙也 ;次曰羽龙,水仙也;次曰宫龙,土仙也。父与诸子同得仙,治在五方。" 奇龄、千岁:皆千岁高寿也。婴孩:千岁犹若婴孩也。 方:比也。

㊵燕昭无灵气:燕昭王尝问其臣甘需学仙之道,甘需曰:"上仙之人盖能去滞欲而离嗜爱,洗神灭念,常游于太极之门。今大王以妖容惑目,美味爽口,列女成群,迷心动虑。所爱之容,恐不及玉,纤腰皓齿,患不如神,而欲却老云游,何异操圭爵以量沧海,执毫厘而迴日月,其可得乎?"(《拾遗记》)汉武非仙

才:《汉武内传》:“西王母曰:‘刘彻好道,然形慢神秽,虽当语之以至道,殆恐非仙才也。’”

㊶晦朔:农历每月之末日曰晦,每月之初日曰朔。 循环:《史记·高祖纪赞》:“三王之道若循环,终而复始。”往复回旋曰循环。 魄:暗也。 见,别本作“复”。

㊷蓐收:西方神名,司秋。《礼记·月令》:“孟秋之月,其神蓐收。” 西陆:李善注引司马彪《续汉书》曰:“日行北陆,谓之冬;西陆,谓之秋。” 朱羲:日也。 白:白道。李善注引:《河图》曰:“立秋秋分,月从白道。”

㊸寒露:霜露也。 陵苕:苕也。 女萝:松萝。《诗·小雅·頍弁》:“蔦与女萝,施于松柏。” 辞:别也。 二句谓女萝缘于松柏,为寒所拂,将以萎死,故辞而去。

㊹蕣(shùn 顺)荣:木槿花,朝开暮闭。潘岳《朝菌赋序》曰:“朝菌者,时人以为舜华、庄生以为朝菌。其物向晨而结,绝日而殒。” 按:蕣荣、蜉蝣,以虫草喻人生之短促。

㊺圆丘:山名。《外国图》曰:“圆丘有不死树,食之乃寿。” 奇草:吕向以为指芝草。 钟山出灵液:李善注引东方朔《十洲记》曰:“此海外有钟山,自生千岁芝,及神草灵液,谓玉膏之属也。”

㊻王孙:贵显者之通称。 八珍:古代八种烹饪法。《周礼·天官·膳夫》:“珍用八物。”注:“珍谓淳熬、淳母、炮豚、炮牂、椿珍、渍、熬、肝膋也。”后用以泛指食品之珍贵者。 安期:即安期生,仙人名。《史记·封禅书》记汉武帝以方士李少君言,遣使入海,求蓬莱仙人安期生之属。 五石:葛洪《抱朴子》曰:“五石者,丹砂、雄黄、白矾、石曾、青磁石也。” 二句谓王孙列八珍以伤生,安期炼五石以延寿,言优劣殊也。

㊼揖:谢也。当塗人:指仕宦者。塗通途。 去来山林客:言已始终为山林之客,与仕宦之辈终殊途也。

【译文】

繁华京城游侠客， 山林归隐方外人。
朱门酒肉何足贵， 未若蓬莱托此身。
面临青泉饮碧波， 岗上摘取丹芝飡。

灵谿可供隐居游，　何必专将仕途营。
漆园傲吏庄生在，　老莱逸妻言谆谆。
进则求仙去归隐，　退则处俗暂栖身。
夷齐义不食周粟，　高蹈更须胜一等。

青谿之山高又高，　道士端居在云霄。
云烟舒卷栋梁间，　清风穿牖乐逍遥。
欲问道士是何人，　鬼谷先生有名号。
举足企盼追许由，　临河洗耳思高蹈。
一阵清风西南来，　水色粼粼波迢迢。
洛水神女宓妃至，　玉齿微启天姿妙。
可惜蹇修不再来，　我欲求仙谁介绍？

翡翠兰苕相辉映，　容色相鲜更妍然。
女萝攀援松树林，　葱茏苍翠盖满山。
山中自有隐者在，　撮口长啸弄清弦。
纵情青云尽欢乐，　且嚼花蕊饮飞泉。
眼见仙人赤松子，　腾云驾鹤乘紫烟。
左手牵着浮丘公，　左手轻抚洪崖肩。
可叹朝夕蜉蝣辈，　哪知神仙活千年。

太阳永不会停留，　气运代谢似水流。
时序变化令人叹，　春夏一去入金秋。
微禽入海能迁化，　人生到老便白头。
虽欲升至丹谿国，　螭龙难驾不可求？
鲁阳扬戈日再中，　愧我无有三舍谋。
夫子临川而长叹，　年迈抚心独自愁。

健翮奋飞欲上天，　疾足远游亦称羡。
碧波清川无巨澜，　大鲸岂能把身安。
珪璋明月虽至宝，　明珠暗投亦堪怜。
青阳不照潜隐地，　陵苕偏早秋霜残。
悲从中来心悽恻，　冠缨零落泪泫然。

爰居之鸟栖鲁东，　海风为灾是暖冬。
吞舟之鱼入海底，　蓬莱仙山浪汹涌。
诸路神仙排云出，　黄金为阙银为宫。
陵阳子明饮石脂，　容成举觞如旋风。
嫦娥引吭有妙音，　洪崖颔首乐融融。
随烟上下自升降，　飘遥九天迹无踪。
千岁万祀等婴孩，　寿比南山逾五龙。
燕昭嗜欲无灵气，　汉武神秽仙才穷。

月终月初如循环，　月到明时已不圆。
秋神蓐收行西陆，　秋分一到日色惨。
霜露已侵陵上苕，　女萝辞松畏严寒。
木槿花开不到夜，　蜉蝣旦夕命归天。
圆丘山上不死树，　钟山灵液飞波澜。
王孙公子罗八珍，　安期先生五石餐。
长谢人间仕宦者，　自去自来在林泉。

（徐　达　译注）

文选全译第二十二

招隐

招隐诗二首

左太冲

【作者】

见卷四《三都赋序》作者介绍。

【题解】

汉代淮南小山的《招隐士》，是招唤隐居山林之士出山之作。时至魏晋，隐逸之风大盛，招隐诗的命意则变为招人归隐，与淮南小山命意恰恰相反。本诗其一，即写前去招隐士出山之人反而被隐士居处幽雅自然的山林美景所吸引，也要弃官隐居了。这实际上是一首山林隐居生活的赞美诗。其二，是诗人闲居洛阳时所作。史载左思迁居洛阳，闭门十年，乃成《三都赋》，然赋成之初，并不为时人看重，左思名亦不著。诗作即抒发了自己怀才不遇的慨叹，洁身自好的情怀。

【原文】

杖策招隐士①，　荒途横古今②。

岩穴无结构③，　丘中有鸣琴。
白雪停阴冈④，　丹葩曜阳林⑤。
石泉漱琼瑶⑥，　纤鳞亦浮沉⑦。
非必丝与竹⑧，　山水有清音。
何事待啸歌⑨，　灌木自悲吟。
秋菊兼糇粮⑩，　幽兰间重襟⑪。
踌躇足力烦⑫，　聊欲投吾簪⑬。

【注释】

①杖：持。　策：树木的细枝。李善注引《方言》曰："木细枝曰策。"

②横：塞。此句谓荒芜的道路似乎从古至今都没有人走过。

③结构：房屋建筑。李善注："结构，谓交结构架也。"

④白雪：六臣注《文选》作"白云"，意较胜。　阴冈：向北的山脊。

⑤丹葩（pā 趴）：红色的花。　阳林：向南的树林。

⑥漱：激荡。　琼瑶：美玉，这里用来比喻山石。

⑦纤鳞：小鱼。　亦：六臣注《文选》作"或。"

⑧丝竹：丝指弦乐器，竹指管乐器，丝竹在此泛指乐器。《礼记》曰："丝竹，乐之器也。"

⑨啸歌：吟唱。

⑩糇（hóu 候）粮：食粮。此句言以秋菊兼作食粮。屈原《离骚》："夕餐秋菊之落英。"此句与下句佩戴幽兰都是用来作为山林隐居生活的一种标志。

⑪间：杂。此句言把幽兰佩戴在衣襟上。屈原《离骚》："纫秋兰以为佩。"

⑫踌躇：驻足不行貌。　烦：劳，疲乏。李善注："言世务劳促，故足力烦殆也。"

⑬聊：且。　投：抛弃。　簪：古时用它来把冠冕别在发上。　投簪：犹言挂冠，弃官不做之意。

【译文】

扶拐杖步艰辛前往招隐，

山路上无人迹荆棘丛生。
岩穴间不曾见蓬庐屋舍，
却听得山岭中琴声铮鸣。
北冈上白生生浮云缭绕，
南林中红艳艳奇葩辉映。
美玉般白石上清泉流泻，
小鱼儿兴悠悠或浮或沉。
何须乎凭弦管慰我心绪，
且听取青山绿水奏清音；
何须乎借吟唱抒我情怀，
且听取林木喧喧发悲吟。
摘秋菊好兼作佐餐美味，
采幽兰装饰我素雅衣襟。
何必在名利场劳神奔走，
且抛去官场上冠带簪缨。

【原文】

经始东山庐①，　果下自成榛②。
前有寒泉井，　聊可莹心神③。
峭蒨青葱间，　竹柏得其真④。
弱叶栖霜雪，　飞荣流余津⑤。
爵服无常玩，　好恶有屈伸⑥。
结绶生缠牵，　弹冠去埃尘⑦。
惠连非吾屈，　首阳非吾仁⑧。
相与观所尚，　逍遥撰良辰⑨。

【注释】

①经始：开始测量营造。《诗·大雅·灵台》："经始灵台，经之营之。"郑玄

笺："度始灵台之基址。" 东山庐：李善注引王隐《晋书》："左思徙居洛城东，著'经始东山庐'诗。"

②榛：丛木。此句言自己在东山庐虽有果树已结美实，但无人采摘，故树下灌木丛生。这是反用"桃李不言，下自成蹊"语意，以喻自己怀才不遇。

③莹：磨砻使之发光亮。这二句是说，门前的寒泉井，略可作为磨砺自己心志的物鉴，使自己保持宁静的心境，在世俗功名富贵面前冷漠置之，不泛心澜。

④峭蒨(qiàn 欠)：鲜明貌。李善注引《孙卿子》曰："桃李蒨粲于一时，时至而后杀。至于松柏，经隆冬而不凋，蒙霜雪而不变，可谓得其真矣。"此二句言在苍翠青葱的林木中，只有经冬犹绿的竹柏，才做到了保性全真，诸如桃李之类，纵然一时花繁叶茂，艳丽夺人，但到冬天便衰败了。这里是用来比喻下文所言做官也不过是一时显赫热闹而已。

⑤弱叶：指不耐冬寒之植物。 荣：花。 津：渡口，此借指河水。 余津：犹言残水。

⑥爵服：官服。李善注曰："言爵服之荣，理无常玩。时有好恶，与之屈伸。《管子》曰：'将立朝廷者，则爵服不可不贵也。爵服加于不义，则人贱爵服矣。'"此二句意谓官服虽然华美，然宦海浮沉，时有好恶，随之屈伸。

⑦绶：丝带。古时以不同颜色的丝带来系结印环，用以标志官员不同的等级。结绶即喻出仕做官。 缠牵：纠缠，搅扰。 弹冠：用指弹去冠上灰尘。屈原《渔父》："新沐者必弹冠，新浴者必振衣。"此二句谓出仕做官有很多事务缠身，不如去掉这些牵累，隐居养生吧。

⑧惠：春秋鲁僖公时人展禽，字季，因食邑柳下，谥惠，故又称柳下惠。连：少连。《礼·杂记下》："孔子曰：'少连、大连，……东夷之子也。'" 首阳：山名，一称雷首山，在山西省永济县南。商孤竹君的两个儿子伯夷、叔齐，因周武王灭商而耻食周粟，逃到首阳山隐居，采薇而食，饿死在山里。《论语》："逸民伯夷、叔齐、……柳下惠、少连，子曰：'不降其志，不辱其身，伯夷叔齐矣。'谓'柳下惠、少连，降志辱身矣。'"此二句意谓柳下惠、少连降志辱身以求仕进，非谓"屈"，伯夷叔齐耻食周粟，饿死首阳山，也非谓"仁"。诗人在此是化用《论语》语意。

⑨尚：尊崇。 撰(suàn 算)：通"选"、"算"，历数而选择。《周礼·夏官·大司马》："群吏撰车徒，读书契。"贾公彦疏："择取其善者。"此二句意谓人与

人相处，要看所尊崇的人生观是否相同。我还是按自己的生活态度，选择美好的辰光逍遥自乐吧。

【译文】

自当初我来东山茅庐始营，
植幼树今已结果仍埋荒荆。
幸可慰蓬门前有寒泉深井，
姑且以它作物鉴磨砺我心。
漫山野郁郁葱葱林木茂盛，
在此间唯有竹柏四季常青。
桃与李纵然鲜妍不耐霜雪，
寒风至花叶凋零逐水难寻。
著官服华美威风难得长久，
妍与媸世间之人自有论评。
做官人俗务太多实难酬应，
何不如挂冠归去拂此俗尘。
不仿效展禽少连辱身求进，
不仿效伯夷叔齐殒命求仁。
人生在世各有志何必勉强，
我行我素且逍遥选取良辰。

（骆礼刚 译注）

招隐诗一首

陆士衡

【作者】

见卷十六《叹逝赋》作者介绍。

【题解】

陆机《招隐诗》共二首，《文选》只录其一。诗作大意是说仕途坎坷，富贵难求，与其因此而终日郁郁不欢，不如隐遁山林，去寻求那清静无为的乐趣。

【原文】

明发心不夷，　振衣聊踯躅①。
踯躅欲安之？　幽人在浚谷②。
朝采南涧藻，　夕息西山足③。
轻条象云构，　密叶成翠幄④。
《激楚》佇兰林，　《回芳》薄秀木⑤。
山溜何泠泠，　飞泉漱鸣玉⑥。
哀音附灵波，　颓响赴曾曲⑦。
至乐非有假，　安事浇醇朴⑧。
富贵苟难图，　税驾从所欲⑨。

【注释】

①明发：黎明。 夷：愉悦。 振衣：谓振动衣服，去除尘秽。 踯躅（zhí zhú 直烛）：徘徊不进貌。

②幽人：指隐士。 浚谷：深谷。

③南涧：《诗经·召南》："于以采蘋，南涧之滨。" 藻：水草。 西山：指首阳山。李善注引《史记》伯夷叔齐诗："登彼西山兮采其薇。"这里"南涧"、"西山"是用成辞，泛指隐士所居之处。

④云构：高大壮丽的建筑。 幄：帐。

⑤《激楚》、《回芳》：吴淇《六朝选诗定论》："激楚、回芳，舞名，借以当风。"一说激楚为古代曲名。 薄：附。 兰、秀：均用以形容林木的秀美。此二句言清风吹拂着秀美的树林。

⑥山溜：山涧水。 泠泠：形容水声清脆。 鸣玉：古人佩带在腰间的玉佩，行走时相击发声，故称。这里比喻被溪水撞击发声的山石。李善注："亦琼瑶也。"

⑦哀音：指低微哀怨的水声。 灵波：神异奇妙的水波。 颓响：犹言余响。 曾（céng 层）曲：指山谷层迭盘曲。曾通层。

⑧至乐：极乐。《庄子·至乐篇》讲欲求至乐，惟无为近之。 假：借。 浇：薄。《淮南子·齐俗》："衰世之俗，……浇天下之淳，析天下之朴。"《汉书·黄霸传》张敞奏表："浇淳散朴，并行伪貌，有名无实，倾摇懈怠，甚者为妖。"这二句意谓至乐只在清静无为，返归自然中得到，不须凭借荣华富贵，似此，又何苦改变自己醇朴的本性去追求荣华富贵呢？

⑨苟：诚。 图：谋求。 税（tuō 脱）：通"脱"，《方言》："舍车曰税。" 驾：车驾。李善注："税驾，喻辞荣。"《史记·李斯列传》："物极则衰，吾未知所税驾也。"《索隐》："税驾，犹解驾，言休息也。"

【译文】

一整夜难以入眠心烦意乱，
天已亮穿戴整齐徘徊不安。
徘徊不定心中想该去何处？

有高士隐居在那幽谷深山。
披晨晖南涧之中捕捞水草，
到夜晚西山脚下憩息安眠。
树枝儿轻盈高挑胜似华厦，
树叶儿翠绿浓密堪作帐幔。
一阵阵清风送爽轻摇慢荡，
夹杂着草木馨香充溢林间。
山涧水击撞山石淙淙鸣响，
亮晶晶溅玉飞珠耀人眼帘，
顺谷势蜿如游龙浅吟低唱，
挟余响跌 落曲折流向远山。
悟人生寻求极乐岂凭爵禄，
又何苦丧我醇朴折节强攀。
富与贵竟然如此难以求取，
倒不如归隐山林地阔天宽。

（骆礼刚 译注）

反招隐诗一首

王康琚

【作者】

王康琚，晋时人，生平爵里不详。

【题解】

魏晋时期，隐逸之风大炽。时风之下，不乏追求时尚，附庸风雅之流。更有甚者，直视隐逸为终南捷径，希图以隐招名求取爵禄荣华。此诗即对那种矫柔造作的行为，给予了揶揄调侃式的嘲讽。

【原文】

小隐隐陵薮①。　大隐隐朝市。
伯夷窜首阳，　老聃伏柱史②。
昔在太平时，　亦有巢居子③。
今虽盛明世，　能无中林士？
放神青云外，　绝迹穷山里。
鹍鸡先晨鸣，　哀风迎夜起④。
凝霜凋朱颜，　寒泉伤玉趾。
周才信众人，　偏智任诸己⑤。
推分得天和，　矫性失至理⑥。
归来安所期？　与物齐终始⑦。

【注释】

①陵薮（sōu 叟）：山林。

②老聃（dān 丹）：即李耳，字伯阳，楚国苦县（今河南鹿邑东）厉乡曲仁里人，做过周朝柱下史。相传他即是道家创始人老子。　柱下：即柱下史，官名。《史记·张丞相传》："苍，秦时为御史，主柱下方书。"司马贞索隐："周秦皆有柱下史，谓御史也。所掌及侍立恒在殿柱之下，故老聃为周柱下史。今苍在秦代亦居斯职。"

③巢居子：相传是尧时隐士，因巢居树上，人称巢父。

④鹍鸡：鸟名。宋玉《九辩》："鹍鸡啁哳而悲鸣。"宋洪兴祖补注："鹍鸡，似鹤，黄白色。"

⑤周才：考虑问题周详全面之人。 偏 智：犹今所谓片面偏颇。李善谓“以出仕为周才，隐居为偏智。”亦可备一说。

⑥分：命。 矫性：改变本性。

⑦安所期：何所望。 终始：指人一生。李善注引《孙卿子》曰：“生，人之始也；死，人之终也。”

【译文】

小隐之人需要住进山林，
大隐之人何妨就在朝市。
所以伯夷要逃往首阳山中，
老聃则隐伏当个柱下史。
在尧统治的太平时期，
也还有隐居之人巢居子，
今天虽也是盛明世道，
怎会没有隐居山林之士？
他们寄托精神于青云之外，
住进深山不再涉足尘世。
破晓前鹍鸡哀啼总扰人清梦，
一夜风声凄厉让人难安寝席。
严霜容易使人颜貌过早衰老，
山泉太冷会冻伤你的脚趾。
万事想得通泰好与众人相处，
老钻牛角尖乃是放纵自己。
随遇而安才能享受自然祥和，
矫柔造作违反养生至理。
呼唤归来希望你怎样？
只望你能像万物一样以终天年。

（骆礼刚 译注）

游览

芙蓉池作一首

魏文帝

【作者】

魏文帝曹丕(公元187—226年),三国时期政治家,文学家。字子桓,曹操次子。初为五官中郎将,曹操死后,嗣位为丞相魏王。公元220年,受汉禅即皇帝位。建立魏王朝,谥文帝。素喜文学,《三国志·魏书·文帝纪》载其"以著述为务,自所勒成垂百篇"。所著《典论·论文》,是一篇开文学批评风气的重要论文。诗作《燕歌行》,是现存文人作品最早的七言诗,艺术成就很高,历来为人称引。有《魏文帝集》。

曹丕与父操、弟植均负文名,号称"三曹",世人亦常相比较而有轩轾。钟嵘《诗品》列曹植于上品,曹丕于中品,谓丕之所作"率皆鄙直如偶语。惟'西北有浮云'十余首;殊美赡可玩,始见其工矣。"刘勰《文心雕龙·才略》则云:"魏文之才,洋洋清绮,旧谈抑之,谓去植千里。……遂令文帝以位尊减才,思王以势窘益价,未为笃论也。"刘勰乃是通论才略,对抑丕扬植之论代丕鸣不平,不失公允,但只就诗歌而言,丕实不如植。清沈德潜《古诗源》云:"子桓诗有文士气,一变乃父悲壮之习,要其便娟婉约,能移人情。"把曹丕视为文风转变时期的枢纽和肇始人物,颇有见地。

【题解】

此诗系记游之作，即刘勰所谓“怜风月，狎池苑，述恩荣，叙酣宴”者(《文心雕龙·明诗》)；江淹《杂体诗三十首》拟魏文帝诗题则曰“游宴”。时曹丕为五官中郎将。所游之西园，即邺都文昌殿西之铜雀园，曹植、王粲、刘桢等《公讌》诸诗，皆一时之和作，可见当时饮宴行游之盛况。诗作虽然流露出及时行乐的消极思想，但写景真切，造语华丽，堪称当时游宴诗作的代表，肇后来山水诗作之端倪。

【原文】

乘辇夜行游①，　逍遥步西园。
双渠相溉灌，　嘉木绕通川②。
卑枝扶羽盖，　修条摩苍天③。
惊风扶轮毂④，　飞鸟翔我前。
丹霞夹明月，　华星出云间。
上天垂光采，　五色一何鲜。
寿命非松乔⑤，　谁能得神仙？
遨游快心意，　保已终百年。

【注释】

①辇：人推挽的车，秦汉后专指君后乘坐之车。

②嘉：美。　通川：谓直贯而过庭园之河流。

③卑枝：低枝。　羽盖：用鸟羽装饰的车盖。　修：长。

④松：指赤松子，古代神话中的仙人。　乔：指王子乔，相传为周灵王太子，名晋，喜吹笙作凤凰鸣声，为浮丘公引往嵩山修炼，后登仙升天而去。

【译文】

乘坐车驾夜出游玩，　逍遥自在漫步西园。

双渠交错流水潺潺，　树木秀美护绕堤岸。
垂条低拂华车羽盖，　高枝挺拔上摩苍天。
疾风忽来助我车行，　鸟儿翩飞导我向前。
彩霞片片烘托明月，　繁星点点时现云间。
浩渺天空降下光彩，　五色缤纷多么鲜艳。
人生寿命难比松、乔，试问有谁真能成仙？
姑且遨游赏心悦目，　保身养性活到百年。

（骆礼刚　译注）

南州桓公九井作一首

殷仲文

【作者】

殷仲文（？～407），东晋文学家，陈郡（治今河南淮阳）人。曾官骠骑行参军，他是桓玄的姊夫，桓玄称帝，擢为长史。桓玄事败，晋安帝复就帝位，迁为东阳太守。后以谋反罪名，为刘裕所杀。擅文辞，《宋书·谢灵运传论》谓其诗开始改变东晋玄言诗的风尚，“至谢混而大变”。《南齐书·文学传论》谓“仲文玄气，犹不尽除”。其诗今仅存两首。原有集，今已佚。《晋书》有传。

【题解】

南州，今安徽当涂县。九井，李善注引庾仲雍《江图》曰：“姑孰

至直渎十里，东通丹阳湖，南有铜山，一名九井山，山有九井，井与江通。”桓玄于九井山大筑府第。此诗是殷仲文随桓玄游九井时作，观诗中语气，当在桓玄执掌朝柄而未称帝时。

【原文】

四运虽鳞次①，　理化各有准②。
独有清秋日，　能使高兴尽③。
景气多明远，　风物自凄紧。
爽籁警幽律④，　哀壑叩虚牝⑤。
岁寒 无早秀⑥，　浮荣甘夙殒⑦。
何以标贞脆，　薄言寄松菌⑧。
哲匠感萧晨，　肃此尘外轸⑨。
广筵散泛爱⑩，　逸爵纡胜引⑪。
伊余乐好仁，　惑祛吝亦泯⑫。
猥首阿衡朝，　将贻匈奴哂⑬。

【注释】

①四运：即四季。　鳞次：象鱼鳞般依次排列。

②理化：物理变化。　准：标准、准则。

③高兴：高涨的兴致。

④爽：清。　籁：风激物之声。

⑤牝：谿谷。此句与上句均谓风吹虚谷而发音哀切。

⑥秀：不荣而实谓之秀，诗中指结实。

⑦浮荣：浮花，不结实而早凋之花。　夙：早。　殒：坠落。

⑧“何以标贞脆”二句，李善注曰：“松贞菌脆也，松菌殊质，故贞脆异性也。”　薄言：发语词。

⑨哲匠：富有智慧才艺之人，诗中指桓玄。　萧晨：秋风萧瑟的早晨。轸：车后横木，这里是用来代指车。

⑩泛爱：博爱。《论语》："泛爱而亲仁。"故下文言"伊余乐好仁"。

⑪爵：酒杯，"逸爵"即传飞之杯。 纡：屈也，邀请别人赴晏之客套话。胜引：胜友。

⑫"伊余乐好仁"二句，刘良注曰："言乐桓玄好仁之怀，使我疑惑鄙吝祛除泯绝也。"（见《六臣注〈文选〉》）。伊：句首语助词。

⑬猥：平凡，此处是作者自谦之词。 阿（ē 婀）衡：商代官名，成汤时名臣伊尹为阿衡，后引申为辅导帝王，主持国政之义。诗中是用来比喻桓玄。 匈奴哂：李善注引《汉书》："车千秋以一言寤意，旬月取宰相。后汉使至匈奴，单于问曰：'闻汉新拜丞相，何用得之？'使者曰：'上书言事故。'单于曰：'苟如是，汉置丞相，非用贤也，妄一男子书，即得之矣。'"此二句意谓以己之平凡而冠首阿衡之朝，恐怕会招致像车千秋贻笑匈奴那样的结果吧。此乃以自谦而褒美桓玄。

【译文】

一年四季鱼鳞一般排列运行，
节候变化各依大自然的标准。
四季之中唯有这清秋佳日，
最能使人充分骋情尽兴。
天高气爽望眼更加明远，
万物感秋呈现几分凄冷。
阵阵疾风从山之深处吹来，
哀切之音顿时响遍幽谷峻岭。
天气早寒草木难结硕果，
几朵浮花亦已过早凋零。
坚贞与脆弱何物可作比方？
正如松与菌自是大异禀性。
贤哲之人有感于这萧瑟秋晨，
整肃车驾暂抛世务来此登临。
筵席广设体现一片仁爱之心，

酒杯频传高朋满座胜友如云。
我深受您好仁之心感动而高兴，
心中的疑虑自卑于是荡然无存。
只惭愧以己凡才妄充您的副手，
恐怕会被那异族外邦视为笑柄。

（骆礼刚　译注）

游西池一首

谢叔源

【作者】

谢混（？～412），东晋文学家，字叔源，小字益寿，阳夏（今河南太康）人。东晋著名政治家谢安之孙。晋孝武帝时官至尚书左仆射，因与刘毅交往密切，毅拥江陵一带与刘裕对抗，兵败自缢，谢混亦被杀。《世说新语·文学》注引《续晋阳秋》称玄言诗风“至义熙中，谢混始改”，《宋书·谢灵运传论》则谓东晋玄言诗风自殷仲文始改，“至谢混而大变”。其诗今仅存三首，原有集五卷，已佚失。

【题解】

西池，李善注引沈约《宋书》谓在丹阳。此诗通过记游抒发对友人的思念，写景秀丽，情感真切。结句虽用《庄子》语，却非穷玄究理一流。玄言诗风“至谢混而大变”，从此诗即可窥豹一斑。

【原文】

悟彼蟋蟀唱，信此劳者歌①。
有来岂不疾，良游常蹉跎②。
逍遥越城肆，愿言屡经过③。
回阡被陵阙，高台眺飞霞④。
惠风荡繁囿，白云屯曾阿⑤。
景昃鸣禽集，水木湛清华⑥。
褰裳顺兰沚，徙倚引芳柯⑦。
美人愆岁月，迟暮独如何⑧？
无为牵所思，南荣诚其多⑨。

【注释】

①悟彼蟋蟀唱二句；李善注："《毛诗》曰：'蟋蟀在堂，岁聿云暮（聿，语助词）。今我不乐，日月其除（除，音 zhù，去也）。'《韩诗》曰：'《伐木》废，朋友之道缺。劳者歌其事，诗人伐木，自苦其事，故以为文。'"李善此处所引，为《诗经·唐风·蟋蟀》诗句和《小雅·伐木》的《韩诗序》。本诗合《蟋蟀》、《伐木》诗意用之，言时光消逝，岁月又至年底，思与朋友行乐而不得，故发哀吟。　信：的确，实在。　劳者：忧愁之人。

②有来：指岁月。李善注引《岁暮赋》："年有来而弃予，时无算而非我。"此二句以下十句是想象与友人在一起出游行乐的情形。

③城肆：诗中指城市的歌楼酒肆。愿言屡经过：李善注引阮籍《咏怀诗》："赵李相经过。"阮籍此诗是写自己少年时侠游纵倡乐之事（见本书第二十三卷阮籍《咏怀诗》"平生少年时"首注②）。本诗用阮籍诗意，言希望与友人一起行乐于歌楼酒肆。

④迴阡：曲折的道路。　陵：山陵。　阙：城阙。

⑤繁囿：草木繁茂的园林。　屯：聚。　曾（céng 层）阿：重叠的山峰。

⑥景：同影，太阳。　昃：日斜。《易·丰》："日中则昃，月盈则食。"

⑦褰(qian 牵):挽起。 兰沚:长着兰草的水洲。 徙倚:留连徘徊。《楚辞·远游》:"步徙倚而遥思。"

⑧美人愆岁月二句:谓友人迟晚不至,自己思念难已,不知如何是好。李善注引《楚辞》曰:"惟草木之零落兮,恐美人之迟暮。" 愆(qian 牵):过期。

⑨南荣诫其多:李善注引《庄子》:"庚桑楚谓南荣趎曰:'全汝形,抱汝生,无使汝思虑营营。'"这二句是说,不要再牵挂友人了吧,正如庚桑楚告诫南荣趎所说的,要好好养身延年,不要忧思忡忡。这是强作宽解之语。

【译文】

蟋蟀声声使人惊悟又到年底,
思友之人怎不长歌心中的忧伤。
岁月的流逝是这样迅疾无情,
我们误了多少出游的美好时光。
逍遥自在地穿行于城中酒肆,
真想经常出入于那歌楼舞场。
曲折的道路穿过城池越过山岗,
沿着它同登高台把飞霞眺望。
春风吹拂着花草繁茂的园林,
白云在重峦叠嶂上空悠悠飘荡。
夕照中鸟儿欢鸣着归聚一起,
清澄的碧波下映山色上映天光。
挽起衣裳沿着芳洲涉水而过,
攀着树木芬芳的枝条留连徜徉。
可是朋友呵怎么总不见你到来,
岁月渐晚我心中充满彷徨。
不要再牵心挂肠地思念友人吧,
庚桑楚告诫南荣趎何等语重心长。

(骆礼刚 译注)

泛湖归出楼中玩月一首

谢惠连

【作者】

见卷十三《雪赋》作者介绍。

【题解】

诗作初写湖中泛舟，夜归晏饮之后，觉得兴犹未尽，继又出楼赏月；通过鸿鸣、猿啼、山岚、夜露等物象的细腻描写，生动地烘托出了月夜的清幽。湖，李善注引谢灵运《〈山居赋〉注》曰："大小巫湖。"

【原文】

日落泛澄瀛，　星罗游轻桡①。
憩榭面曲汜②，临流对回潮。
辍策共骈筵，　并坐相招要③。
哀鸿鸣沙渚，　悲猿响山椒④。
亭亭映江月，　浏浏出谷飙⑤。
斐斐气幕岫，　泫泫露盈条⑥。
近瞩祛幽蕴⑦，远视荡喧嚣。
悟言不知罢，　从夕至清朝⑧。

【注释】

①瀛：池泽之中，这里是指巫湖。 星罗：天上布满星星。

②汜(sì 巳)：由主流分出而又汇合的河水。《尔雅·释天》："决复入为汜。"郭璞注："水出去复还。"

③辍：停止。 策：拐杖，指行走。 骈筵：指筵席上座位两两相并。 招要：同招邀。 此二句言自湖游归来，入楼就筵。

④山椒：山顶。

⑤亭亭：高远之貌。 浏浏：风迅疾貌。 飙：疾风。

⑥斐 斐：轻貌。 幕：覆盖。 泫泫：水滴下垂貌。

⑦近瞩二句：言近观景物亦清晰可辩，不为夜色所隔，远视则听不到杂乱的声响。

⑧悟言：对言。悟同晤。

【译文】

日落时泛舟游于澄清的湖面，
摇荡双桨一直玩到繁星满天。
舍舟归去憩息于湖畔的水榭，
凭栏观赏潮起潮落流水弯弯。
放下拐杖登上楼台同入酒筵，
你招我呼彬彬有礼并坐席间。
水洲之上传来哀鸿声声鸣叫，
又闻阵阵清猿悲啼发自山巅。
月色皎洁映照湖水波光潾潾，
山风忽起疾速迅猛其势喧喧。
轻烟薄霭朦朦胧胧笼罩山峰，
枝头露珠晶莹欲滴惹人爱怜。
月下山水近观远视各有佳处，
或明或暗似真似幻清幽淡远。

如此良夜举酒晤对妙趣无穷，
亲朋好友言欢语笑通宵达旦。

（骆礼刚　译注）

从游京口北固应诏一首

谢灵运

【作者】

见卷十九《述祖德诗二首》作者介绍。

【题解】

公元420年，刘裕代晋称帝，建立南朝宋王朝，在位三年。此诗是谢灵运跟从刘裕游京口北固山时所作。因为是应诏之作，所以一开始便是颂扬之词，中间写景，最后以愧食君禄为由而言有隐归之意，实际上反映了谢灵运以东晋士族入侍刘宋新王朝的疑惧心理。京口，今江苏镇江市。北固，山名，在镇江市东侧江边，古时“三面临江”。

【原文】

玉玺戒诚信，　黄屋示崇高①。
事为名教用，　道以神理超②。
昔闻汾水游，　今见尘外镳③。

鸣笳发春渚，　税銮登山椒④。
张组眺倒景，　列筵瞩归潮⑤。
远岩映兰薄，　白日丽江皋⑥。
原隰荑绿柳，　墟囿散红桃⑦。
皇心美阳泽，　万象咸光昭⑧。
顾已枉维縶，　抚志惭场苗⑨。
工拙各所宜，　终以反林巢⑩。
曾是萦旧想，　览物奏长谣⑪。

【注释】

①玉玺(xǐ 徙)：皇帝的玉印。　黄屋：古代帝王以黄缯为车盖，因称帝王车为黄屋。此二句谓君主以玉玺儆戒臣民，使之诚信敬于上，以黄屋标志地位的崇高，以区别尊卑。

②名教：指以正定名分为主的封建礼教。　超：远也。李善注："言上二事(指玉玺、黄屋)乃为名教之所用，而其至道，实神理而超然也。"

③汾水游：李善注引《庄子》曰："尧见四子藐姑射之山，汾水之阳。"　镳：马衔，在此以言马而代指车驾。此二句借尧之故事喻宋高祖之出游，是颂扬之词。

④税銮：犹脱驾(见陆士衡《招隐诗》注⑨)。

⑤组：帷帐。"景"同"影"。

⑥兰薄：李善注"兰薄，即兰林也。"　皋：近水处之高地。

⑦隰(xí 席)：低矮的湿地。　荑(tí 题)：本义指茅草之嫩芽，此用作动词，谓柳树抽芽。

⑧皇：指宋高祖刘裕。吕向注："言宋高美此阳春而布德泽，故万象皆光昭也。"象，《三谢诗》作"泉"。

⑨"顾已"二句：《诗·小雅·白驹》："皎皎白驹，食我场苗，縶之维之，以永今朝。"此二句以白驹喻贤才，场苗喻食禄，维縶喻君主羁挽贤才入仕。谢灵运自谦已非贤才而入仕，故食禄而感惭愧。

⑩巢：巢居，指隐居。此二句言人有工巧、笨拙之别，当各守本分取其所

宜，以己之拙宜归隐山林。

⑪曾是二句：是说自己很早就有退归隐居之志，今睹山水之美，牵动旧怀，故发此长歌。

【译文】

洁白玉玺儆戒臣民忠诚守信，
金黄车盖赫赫标志身份崇高。
二物之用乃是出于名教礼仪，
大道化人妙处正在心灵熏陶。
昔日曾闻尧帝出游汾水之南，
今日又见圣君车驾尘外扬镳。
笳声悠扬响彻春日水洲之上，
跨下车驾紧随圣君迈步登高。
大张帷幕凭高俯眺江中倒影，
广设筵席极目遥送天边归潮。
淡淡远山映衬兰林如含烟雾，
皎皎白日照耀江岸明丽多娇。
平畴低地杨柳依依初吐新绿，
村落田园灼灼其华桃之夭夭。
圣君心悦赞美阳春广布德泽，
恰似骄阳光华万里普天同照。
顾念自己深受君恩占踞高位。
才志平庸枉食俸禄愧为臣僚。
聪明笨拙应守本分各取所宜，
守拙归隐于我为宜当返林巢。
我于平素萦怀山水常思自退，
今观美景勾起旧念发此长谣。

（骆礼刚　译注）

晚出西射堂一首

谢灵运

【题解】

射堂，在永嘉郡（今浙江温洲）西。刘宋永初三年（422）七月，谢灵运因“构扇异同，非毁执政，司徒徐羡之等患之，出为永嘉太守”（《宋书本传》），在永嘉任上一年，称疾去职。此诗当作于永初三年深秋。诗作前半写景，后半发泄被迁出都，与友人相离的牢骚。

【原文】

步出西城门①，　遥望城西岑②。
连障叠巘崿③，　青翠杳深沉。
晓霜枫叶丹，　夕曛岚气阴④。
节往戚不浅，　感来念已深。
羁雌念旧侣⑤，　迷鸟怀故林。
含情尚劳爱，　如何离赏心⑥。
抚镜华缁鬓，　揽带缓促衿⑦。
安排徒空言，　幽独赖鸣琴⑧。

【注释】

①“城”，五臣本作“掖”。

②岑：小而高的山。

③障：同嶂，连绵不绝如屏障的山峰。 巘(yǎn 演)：大小成两截的山。 崿(è 愕)：山崖。

④夕曛(xūn 勋)：谓日落天色变得昏暗。

⑤羁雌：失群无伴的雌鸟。枚乘《七发》："暮则羁雌迷鸟宿焉。"

⑥赏心：指知心的友人。

⑦缁：黑。此二句言对镜发现黑发已变白，人消瘦而觉衣服宽缓，故收束襟带。 衿：古代衣服的交领。

⑧安排二句：旧日与友人安排之事，而今已成空言；自己在幽独中只依赖鸣琴排解寂寞而已。

【译文】

漫步走出西城门，遥望城西山岭横。
大山小山连绵起，青翠幽深色沉沉。
晨霜尽染枫叶红，夕岚渐起景色昏。
时光流逝愁更重，忧思袭人念转深。
雌鸟失偶思旧侣，孤鸟迷途怀故林。
鸟儿尚且多情义，怎能使人独离群？
对镜但伤白发生，憔悴不堪缩衣襟。
昔日安排成空话，为解孤寂但鸣琴。

（骆礼刚　译注）

登池上楼一首

谢灵运

【题解】

池上楼，在永嘉郡。此诗作于刘宋景平元年(423)初春，上年秋七月灵运遭排挤，出为永嘉太守(见上篇题解)。诗作前半发泄官场失意的牢骚，中间写久病初起，乍见满园春色的欣喜，最后触景伤情，决意归隐。其中“池塘生春草，园柳变鸣禽”二句，历来为人称引。

【原文】

潜虬媚幽姿，飞鸿响远音①。
薄霄愧云浮，栖川怍渊沉②。
进德智所拙，退耕力不任③。
徇禄反穷海，卧痾对空林④。
倾耳聆波澜，举目眺岖嶔⑤。
初景革绪风，新阳改故阴⑥。
池塘生春草，园柳变鸣禽⑦。
祁祁伤豳歌，萋萋感楚吟⑧。
索居易永久，离群难处心⑨。
持操岂独古，无闷征在今⑩。

【注释】

①虬(qiú 求):有角的小龙。

②薄:迫近。 怍(zuò 作):惭愧。

③进德:《易·乾》:"子曰:'君子进德修业,欲及时也。'"此二句连上四句,李善注:"虬以深潜而保真,鸿以高飞而远害,今已婴俗网,故有愧虬鸿也。"刘履说:"言虬以深潜而自媚,鸿能奋飞而扬音。二者出处虽殊,亦各得其所矣。今我希近薄霄,则拙于施德,无能为用,故有愧于飞鸿。退效栖川,则不任力耕,无以自养,故有惭于潜虬也。"(《选诗补注》)刘说为长。

④徇(xún 询):从,求。"徇禄"指做官。 反:《三谢诗》作"及"。 穷海:边远的海滨,指永嘉。 痾(ē 阿):病。 空林:指秋冬叶子凋落的树林。

⑤岖嵚(qīn 钦):山高险貌。按,此二句上当有"衾枕昧节候,褰帷暂窥临"二句,各本皆有,意谓卧病在床,不知节候变化,今且拉开帷幕看看。

⑥初景:初春的阳光。景同影。 革:改变。 绪风:余风。《楚辞·涉江》:"欸秋冬之绪风。" 故阴:指逝去的阴沉冬天。

⑦园柳句:谓园中柳树上鸣叫的禽鸟已不是去冬之鸟。

⑧祁祁:众多貌。《诗经·豳风·七月》:"春日迟迟,采蘩祁祁(蘩:白蒿)。" 萋萋:草茂盛貌。《楚辞·招隐士》:"春草生兮萋萋。"这二句是说看见采蘩之人众多,春草茂盛,于是想起了《七月》和《招隐士》这两首诗。言下之意是说自己久病初起,乍见春天景况,不禁感伤时光的流逝。

⑨索居、离群:李善注引《礼记》:"子夏曰:'吾离群索居,亦已久矣!'"此二句是说离群索居容易使人感到岁月漫长难以打发,心情烦躁不安。

⑩持操:坚持节操。 无闷:《易·乾》:"龙德而隐者也,不易乎世,不成乎名,遁世无闷。"谓有龙德而隐者,不因世俗而改变志向,也不追求名誉,避世隐居而无所烦闷。此二句是针对上两句而言,说尽管离群索居的日子漫长难捱,但是自己却能坚守节操,"遁世无闷"的品德在自己身上即可得到征验,并非只有古人才能做到。

【译文】

虬龙潜居深潭得以风流自赏,

鸿鹄高翔云天扬起悠远鸣声。
不能凌空高举有愧长空浮云，
不能栖川潜居有愧碧波幽深。
想建功业唯叹笨拙缺少才智，
思归田园只怕力弱难以躬耕。
追求爵禄却来到这遥远海边，
卧病在床成天面对凋残荒林。
倾耳细听远处传来海天喧响，
放眼远眺连绵起伏崇山峻岭。
新春阳光驱逐退了冬日余风，
春光明媚不再是那寒冬阴沉。
池塘边上生长起来嫩绿春草，
园柳枝头啁啾鸣叫南归飞禽。
采蘩人多使我想起忧伤幽歌，
春草茂盛使我想起愁怅楚吟。
幽居独处日子漫长不好排遣，
远离朋友心境难以获得安宁。
看来非独古人才能坚守节操，
遁世无闷在我身上就是证明。

（骆礼刚　译注）

游南亭一首

谢灵运

【题解】

南亭,《太平寰宇记》谓在永嘉郡。此诗作于景平元年(423)初夏。方东树说:"自病起登池上楼,遂游南亭,继之以赤石帆海,又继以登江中孤屿,皆一时渐历之迹。故此数诗必合诵之,乃见其一时情事及语言之次第。"(《昭昧詹言》)诗作写久雨初霁时的欣悦,继而抒发岁月流逝,老病侵寻的感伤和归隐之志。是年秋,灵运即"称疾去职"。

【原文】

时竟夕澄霁,　云归日西驰①。
密林含余清,　远峰隐半规②。
久痗昏垫苦③,旅馆眺郊歧④。
泽兰渐被径,　芙蓉始发池⑤。
未厌青春好,　已睹朱明移⑥。
戚戚感物叹,　星星白发垂⑦。
药饵情所止,　衰疾忽在斯⑧。
逝将候秋水,　息景偃旧崖⑨。
我志谁与亮?　赏心惟良知⑩。

【注释】

①时竟：吕延济注为“日暮之时”，黄节注为“四时中一时之终也，”谓春尽。从黄说。 夕澄霁：黄昏雨后天晴，天空澄碧如洗， 云归：李善注：“曹子建诗曰：‘朝云不归山，霖雨成川泽。’然雨则云出，晴则云归也。”古人认为云出于山，归于山。

②半规：半圆。此句谓太阳已沉没一半于山后。

③痗(mèi 昧)：病，在此用作动词，犹言厌恶。 昏垫：迷惘沉溺，指困于水灾。《书经·益稷》：“洪水滔天，浩浩怀山襄陵，下民昏垫。”孔安国传云：“下民昏瞀垫溺，皆困水灾。”这里是说长时间霪雨连绵，使人早已厌恶。

④郊歧：郊外的岔路。

⑤泽兰：多年生草本菊科植物，又名虎兰、龙耒。 被：覆盖。 芙蓉：莲花。

⑥厌：满足。青春：春天草木苍翠，故称青春。《楚辞·大招》：“青春受谢，白日昭只。” 朱明：古代称夏季为朱明。《尔雅·释天》：“夏为朱明。”

⑦星星：斑斑点点。李善注引左思《白发赋》：“星星白发，生于鬓垂。”

⑧药饵：指药物、食物。李善注：“药饵既止，故有衰病。”黄节引姚鼐曰：“药饵，当作乐饵，用《老子》指官禄世味言。作‘药’误。”黄节按云：“《老子》曰：‘乐与饵，过客止’，言声与食，能止人之住也，当从姚氏说，作‘乐饵’。盖谓止于声歌饮食，忽已衰老矣。”以姚、黄说为是。

⑨逝：语助词。 景：同影。 偃：息。张铣注此二句曰：“言将往候秋水至，随流而归，息形影于旧居之山崖。”(《六臣注〈文选〉》)。

⑩亮：信。 赏心：知心。 良知：犹言良友。

【译文】

连日绵雨终于停止在这春末黄昏，
云收天开露出那斜斜西去的日轮。
浓密的树林雨后显得格外清爽，
远山衔日半隐半现景色多么诱人。
长时间阴雨绵绵使人厌恶透顶，

身在客舍每朝郊外道路眺望频频。
日见繁茂的泽兰渐渐覆盖住路径，
池塘中荷花刚刚冒出绿色的嫩茎。
还未能充分领略美好春日的情趣，
就已经看见夏季的脚步匆匆来临。
时节消逝之快常令人感伤不已，
感伤中斑斑白发已悄悄爬上双鬓。
且凭歌舞宴乐暂慰寂寥不作他想，
宦游中不知不觉就已经老病侵寻。
不如待到秋水涨时乘舟归去，
归去那旧日的山崖下养性修身。
我这苦苦思归的心事有谁了解？
知心者只有那志趣相投的故人。

（骆礼刚　译注）

游赤石进帆海一首

谢灵运

【题解】

李善注引谢灵运《游名山志》："永宁、安固二县中，路东南，便是赤石，又枕海。"永宁即今浙江永嘉县，安固是瑞安县。赤石当在二县之间。帆海，宋郑缉之《永嘉郡记》载："帆游山，地昔为海，多过

舟，故山以帆名。”帆游山在瑞安县北五十里与永嘉县接界处，或即诗中帆海。诗作写海上泛舟遨游的乐趣，结尾几句，在谈玄说理中也反映出谢灵运与刘宋王朝不相融洽，但又惮惧祸患的心理。

【原文】

首夏犹清和，　芳草亦未歇①。
水宿淹晨暮，　阴霞屡兴没②。
周览倦瀛堧，　况乃陵穷发③。
川后时安流，　天吴静不发④。
扬帆采石华，　挂席拾海月⑤。
溟涨无端倪，　虚舟有超越⑥。
仲连轻齐组，　子牟眷魏阙⑦。
矜名道不足，　适己物可忽⑧。
请附任公言，　终然谢天伐⑨。

【注释】

①首夏：初夏。　清和：清凉和煦。　歇：尽。

②水宿：谓宿于舟中。　淹：久留。　阴霞：李善注引《河图》曰：“昆仑山有五色水，赤水之气，上蒸为霞，阴而赫然。”此谓阴霞为无阳光映照而自呈红色之云霞。黄节曰：“阴霞兴没，言阴晴屡变。”则以阴霞谓阴晴。兹从黄注。

③堧(ruán 软)：河边地。“瀛堧”指海岸。　穷发：不毛之地。《庄子·逍遥游》：“穷发之北，有冥海者，天池也。”成玄英疏：“地以草为毛发，北方寒沍之地，草木不生，故名穷发。所谓不毛之地。”诗中指临海的永嘉郡。

④川后：波神。李善注引曹植《洛神赋》曰：“川后静波。”　天吴：水神。李善注引《山海经》曰：“朝阳之谷神曰天吴，是水伯也，其兽也，八首、八足、八尾、背青黄。”

⑤石华、海月：李善注引《临海志》曰：“石华附石，肉可啖。”“海月，大如镜，白色。”

⑥溟涨无端倪：海水波涛汹涌，没有边际。 溟：海。 端倪：边际。 虚舟：空舟。 超越：遥远。

⑦仲连轻齐组：战国时齐人鲁仲连，助田单收复聊城，以计杀燕军守将，于齐有功，但却不受齐国封爵，逃隐于海上。 组：系印之绳，代印，指官爵。 子牟眷魏阙：《庄子·让王》记载中山公子牟（魏公子，名牟，封于中山）曾对詹子说："身在江海之上，心居魏阙之下，奈何？"魏阙：古代宫门上有巍然高出的楼观，其下两旁为悬布法令之处，因用为朝庭的代称。谢灵运在此是因泛舟海上而联想到与海有关的鲁仲连和公子牟，前者借以自喻，言弃官归隐之志，后者则借以讥刺那些身虽隐居却心想利禄之人。李善注谓"言仲连轻齐组而之海上，明海上可悦。既悦海上，恐有轻朝庭之讥，故云'子牟眷魏阙'"。亦通。

⑧矜名道不足：崇尚功名则道行不足。李善注引《庄子》郭象注曰："德之所以流荡，矜名故也。" 适己：适于自己的本性。 忽：忘却。 此二句意谓崇尚功名，则于悦己养生之道有所欠缺；只要自己内心感到满足，那么功名利禄等俱属身外之物，皆可忘却。刘良注曰："矜名则必危身，故于道未足：适己则不济于代（世），故于物有忘。"

⑨任公：太公任，《庄子·山木》中说孔子困于陈时，任公曾向孔子说："直木先伐，甘泉先竭。子其意者，饰智以惊愚，修身以明污，昭昭若揭日月而行，故不免也。" 谢：去。 夭伐：指树木过早就遭砍伐，即所谓"直木先伐"者。此二句意谓要记取太公任向孔子告诫的话，不要去追求名声，出人头地，免得遭到"直木先伐"的结果。

【译文】

初夏时节气候仍然清爽和煦，
芳草萋萋也还是那么充满生气。
我乘舟宿于海上已经淹留数日，
看见阴天晴天多次变化交替。
遍观海岸景致已使我颇生厌倦，
更何况是来到这荒远的边地。
波神川后不时稳住汹涌海流，
水伯天吴也安静下来波平浪息。

我扬起船帆出海去采摘石华，
高挂蓬席一路上拾取海月。
辽阔的大海一片汪洋没有边际，
轻舟如飞远离海岸尽情游弋。
鲁仲连看轻那齐国的封爵，
公子牟身在江海却心念王室。
崇尚功名势必导致道行有亏，
自我适意身外之物皆可忘记。
请记取任公说过的那番言语，
不要像那早成材的树木先遭斧锯。

（骆礼刚　译注）

石壁精舍还湖中作一首

谢灵运

【题解】

谢灵运在始宁县（今浙江省上虞县）有庄园，名始宁墅，傍巫湖，石壁精舍即在附近。李善注："精舍，今读书斋是也。灵运《游名山志》曰：'湖三面悉高山，枕水渚山。溪涧凡有五处，南第一谷，今在所谓石壁精舍。'"近人黄节说："儒者授生徒之处，本称精舍。……今人皆以佛寺为精舍。"张玉谷《古诗赏析》分析此诗说："前六，先叙石壁之景，游壁之乐，而以'出谷'二句点清竟日，落到还

湖；中六，则叙湖中所见晚景，趋径、偃扉；又透后题；后四，总上两层，约指其趣，自悟悟人，咏叹作结。”

【原文】

昏旦变气候，　山水含清晖。
清晖能娱人，　游子憺忘归①。
出谷日尚早，　入舟阳已微②。
林壑敛暝色③，云霞收夕霏④。
芰荷迭映蔚⑤，蒲稗相因依⑥。
披拂趋南径⑦，愉悦偃东扉⑧。
虑澹物自轻⑨，意惬理无违⑩。
寄言摄生客⑪，试用此道推。

【注释】

①憺(dàn 旦)：安。李善注引《楚辞》：“羌声色兮娱人，观者憺兮忘归。”

②阳已微：日光已经微弱。

③敛：收聚。　暝色：暮色。

④夕霏：傍晚天空中云霞之余氛。

⑤芰(jì 技)：菱。　迭映蔚：言芰荷互相映衬而生色。

⑥蒲：菖蒲。　稗(bài 败)：形状类稻的一种水草。　相因依：互相依靠。

⑦披拂：用手拨开路边的草木。

⑧偃：息。　扉：门。

⑨虑澹句：意谓思虑澹泊，自然不以外物为重。

⑩意惬：心里满足。　理：大自然万物之理，即老、庄之所谓道。此句意谓因为心中常常感到满足，因此觉得自然万物总合于自己的心愿。

⑪摄生客：注重养生之人。

【译文】

一早一晚气候这么富于变幻，

山山水水多姿多彩清朗澄鲜。
灵秀的山水能够使人心境欢畅，
游赏之人沉迷美景乐而忘返。
初出谷时太阳刚刚升起不久，
踏上归舟已经是日落西山。
密林幽谷间暮色渐渐加重，
飞动的晚霞慢慢消逝在西天。
莲叶田田碧绿鲜亮相互辉映，
菖蒲稗草紧密相依环绕湖岸。
拨开草丛寻路南行步履轻快，
偃息于东轩回味此游心悦意安。
思虑淡泊自然不把外物看重，
心满意足物理与我融洽无间。
有句话说给养生之人听取：
试用此理修身养性以求永年。

（骆礼刚　译注）

登石门最高顶一首

谢灵运

【题解】

石门，山名，在今浙江省嵊县嶆山的南面。李善注引谢灵运《游

名山志》曰："石门涧六处，石门踈水上，入两山口，两边石壁，右边石岩，下临涧水。"又灵运有《石门新营所住，四面高山，迴溪石瀨，茂林修竹》诗，知其在石门山建有别业。此诗通过别业周围环境的描写，抒发了远离尘世的自得之趣。

【原文】

晨策寻绝壁，　夕息在山栖①，
疏峰抗高馆，　对岭临迴溪②。
长林罗户穴，　积石拥基阶③。
连岩觉路塞，　密竹使径迷。
来人忘新术，　去子惑故蹊④。
活活夕流驶，　噭噭夜猿啼⑤。
沉冥岂别理，　守道自不携⑥。
心契九秋干，　目玩三春荑⑦。
居常以待终，　处顺故安排⑧。
惜无同怀客，　共登青云梯⑨。

【注释】

①策：手杖，此用作动词，谓持杖。

②疏：平整治理。　抗：举。《三谢诗》作枕。李善注引《西京赋》："疏龙首以抗殿。"　迴溪：曲折的溪谷。

③户穴：房屋，即指高馆。穴一作庭（《三谢诗》）。　基阶：指馆舍的基脚和阶梯。　此二句是描写高馆附近的环境，言门前庭外长林排列，屋基阶梯之下乱石簇拥。

④术：城邑中的道路，此指山路。　来人：指进山之人。　去子：指出山之人。

⑤活活（guō 锅）：水流声。　噭噭（jiào 教）：猿啼声。

⑥沉冥：玄默无欲貌，诗中指山居生活的淡泊，清幽。　携：离也。《左传》：

“招携以礼，怀远以德。”怀有二心亦称“携贰”。此二句言自己幽居深山，自甘淡泊非有别理，只是一心向道而已。

⑦契：契合。九秋干、三春荑：张铣注：“九秋干，松之类；三春荑，草之类。”九秋：秋季九十天。 三春：春季三个月。 荑：草木初生的嫩芽。 此二句以松柏之坚贞比喻自己守道的志向，以目玩春草状自己山居生活的高雅。

⑧居常二句：意谓要以顺乎自然的生活态度，一直到生命终结，在生活中也按照同样的生活态度处理世事，不矫作强求，这样就不会妄生忧乐而自扰。李善注引刘向《新序》荣启期曰：“贫者士之常，死者人之终。居常待终，何忧哉！”又引《庄子》曰：“老聃死，秦失吊之，曰：‘适来，夫子时也；适去，夫子顺也。安时而处顺，忧乐不能入也。’”吕向注：“居常道以终天年，处顺理而安排代(世)事，将使忧乐不能入于我也。”

⑨同怀客：志趣相同的友人。 青云梯：高峻入云的山路，代指走隐逸的道路。

【译文】

我于清晨扶杖进山攀登绝壁，
直到夜晚就在山中歇足憩息。
平整峰顶建起这座高山别墅，
遥对崇山峻岭下临曲折深溪。
门庭前面密林排列苍翠郁葱，
屋阶之下乱石簇拥争险斗奇。
山连岭接放眼长望不觉有路，
竹林浓密深掩小径使人眼迷。
进山之人初来乍到焉知路径；
出山之人峰回路转也难辩识。
夕照之下山溪淙淙奔流不止，
沉沉深夜耳畔只闻哀哀猿啼。
幽居深山清淡寡欲别无他理，
处心守道甘此寂寞坚贞不移。

心志坚定如同老松能耐风霜，
把玩春草也觉充满高情雅致。
顺乎自然一任生死心态平和，
随缘任化不以己悲不以物喜。
只可惜没有志同道合的挚友，
和我一起携手同登入云天梯。

（骆礼刚　译注）

于南山往北山经湖中瞻眺一首

谢灵运

【题解】

湖是巫湖，南北两山，隔湖相望，“水通陆阻”（谢灵运《山居赋》）。今浙江嵊县嶂山又名南山。北山，一名院山，或即是。诗作由观景而羡万物之得时，抒发了物我合一，眷恋流连的感受。

【原文】

朝旦发阳崖，　景落憩阴峰①。
舍舟眺迥渚，　停策倚茂松②。
侧径既窈窕，　环洲亦玲珑③。
俯视乔木杪，　仰聆大壑灏④。

石横水分流， 林密蹊绝踪。
解作竟何感？ 升长皆丰容⑤。
初篁苞绿箨， 新蒲含紫茸⑥。
海鸥戏春岸， 天鸡弄和风⑦。
抚化心无厌， 览物眷弥重⑧。
不惜去人远， 但恨莫与同⑨。
孤游非情叹， 赏废理谁通⑩？

【注释】

①景落：日落。阳崖：朝南的山崖，此指南山。阴峰：北向的山峰，指北山。

②迥渚：远处的水洲。

③窈窕：深远貌。 玲珑：空明貌。

④杪(miǎo 秒)：树梢。 濂(cóng 从)：《三谢诗》作“漷”。“漷”同“淙”，水声。兹从《三谢诗》。

⑤解作：谓春雷响而春雨降。李善注引《周易》曰：“天地解而雷雨作，雷雨作而百果草木皆甲坼。” 丰容：同“茸茸”，草繁茂貌。

⑥篁：竹 箨(tuó 驼)：笋壳。 紫茸：指蒲花。

⑦天鸡：《尔雅·释鸟》：“鶾(hán 含)，天鸡。”即今之山鸡或野鸡。 和风：春风。

⑧抚化二句：李善注引郭象《〈庄子〉注》曰：“圣人游于变化之途，万物万化，亦与之万化。” 厌：满足。此二句意思是说看见大自然变化无穷，自己的思想意识渗透交融其中，获得一种物我合一的美妙感受，这种感受是永远不会使人感到厌足的，因此益发觉得对大自然的眷念之情更加深切了。

⑨不惜二句：李善注：“言独在山中，无人共游。人，谓古人也。”

⑩孤游二句：李善注：“言己孤游，非情所叹，而赏心若废，兹理谁为通乎？” 赏废：谓观赏美景的心情丧失。

【译文】

太阳初生时从南山出发，

太阳西落时憩息于北峰。
弃舟登岸眺望远处的水洲，
暂放下手杖倚靠郁郁苍松。
偏僻小道一直通向幽深之处，
回环的湖岸上一派明丽空蒙。
低头俯看山下乔木只露出树梢，
抬头细听巨大沟壑水声淙淙。
大石横亘把溪水分为两道，
树林浓密把山路隐没其中。
老天是受什么感动普降甘霖？
使草木生长得如此茂盛葱茏。
雨后新笋在绿壳中生机勃动，
菖蒲才吐紫花显得纤毛茸茸。
海鸥在春日的湖岸自由嬉戏，
山鸡翩翩飞舞迎着融融春风。
大自然变幻无穷令人永不生厌，
遍观景物之美更使我眷念加重。
不叹惜那古代的先哲已经远逝，
只遗憾这眼前美景无人与共。
并非只为独自游览而无端感叹，
赏景之心丧失有谁能够想通！

（骆礼刚 译注）

从斤竹涧越岭溪行一首

谢灵运

【题解】

斤竹涧，在今浙江省乐清县东。溪，指神子溪。李善注引谢灵运《游名山志》曰："神子溪，南山与七里山分流，去斤竹涧数里。"诗作先写清晨缘溪而行所见之美景，然后抒发由此引出的对友人的思念之情。

【原文】

猿鸣诚知曙，　谷幽光未显①。
岩下云方合，　花上露犹泫②。
逶迤傍隈隩，　苕递陟阪岘③。
过涧既厉急，　登栈亦陵缅④。
川渚屡径复，　乘流玩回转⑤。
蘋萍泛沉深，　菰蒲冒清浅⑥。
企石挹飞泉，　攀林摘叶卷⑦。
想见山阿人，　薜萝若在眼⑧。
握兰勤徒结，　折麻心莫展⑨。
情用赏为美，　事昧竟谁辨⑩？
观此遗物虑，　一悟得所遣⑪。

【注释】

①“猿鸣”二句：是说听到猿鸣声，才知天已破晓，因为山谷幽深，曙色不容易照入，谷中还显得阴暗。

②云方合：云正聚集。 泫：露珠流转欲滴貌。

③隈隩（wēi ào 威奥）：山边转角和水涯弯曲处。 苕（tiáo 条）递：绵邈高远貌。“苕”通“迢”。 陟（zhì 制）：登。 陉（xíng 行）岘（xiàn 现）：连接着的山脉中间忽而中断之处叫陉，山岭小而高叫岘。

④厉：拉起衣裳过水。 急：指急流。

⑤栈：栈道，在山路险峻处支架木板作成的道路。 陵：登。 缅：远。

⑥径复：径是直，复是曲折。 乘流：随着溪流。

⑦蘋：大萍，浮生水面，一名田字草。萍：浮萍。 泛沉深：飘浮在深水沉沉的水面上。 菰（gū 孤）：菰菜，俗称茭白。 冒清浅：在溪流清浅处冒出来。

⑧企石：踮脚站在石上。 挹：合手掬水。 叶卷：还没有展开的初生嫩叶。

⑨山阿：山边。 薜（bì 必）萝：薜荔和女萝。这两句是袭用《楚辞·九歌·山鬼》：“若有人兮山之阿，被薜荔兮带女萝，”之意，薜萝是隐居的象征。作者在此借用来形容自己所怀念的友人。

⑩握兰：手握香兰。 勤徒结：殷勤之意徒然郁结于心中。 折麻：麻是疏麻，花白而香，《楚辞·九歌·大司命》：“折疏麻兮瑶华，将以遗兮离居。” 此二句说自己采摘香兰疏麻，欲赠无由，因此心情郁结莫展。

⑪“情用赏为美”二句：人对自己所钟爱的事物（或人）总视为美，其中奥妙谁能说得清楚呢？ 用：因。

⑫遗物虑：抛开对世俗事物的思虑。 一悟：一下子懂得。 得所遣：得到排遣忧思的方法。

【译文】

声声猿鸣告知我天已破晓，
晨光熹微还难以透进幽深的山谷。
高岩下正聚集着层层浓云迷雾，

花瓣上还凝着晶莹欲滴的露珠。
沿着这条依山傍水的曲折小路，
穿过山坳翻越山岭时起时伏。
撩起衣襟涉过水流湍急的山涧，
登上栈道一步步走向幽深之处。
小路沿着溪岸时直时弯，
缘溪而行风景如画赏心悦目。
深水潭上浮萍悠悠飘于水面，
清浅之处时见冒出新生的菰蒲。
踮立石上掬起一捧飞泻的山泉，
攀过树枝采摘一把初吐的新绿。
遥想在那山边有我怀念之人，
穿戴着薜荔和女萝装饰的衣服。
我采摘了香草想赠你以表问候，
但投赠不成呵心中难免抑郁。
情人眼里出西施实在说得不错，
其中奥妙又有谁能辨析清楚。
观望美景使人忘却俗事之忧，
顿然醒悟一切烦恼统统消除。

（骆礼刚　译注）

应诏观北湖田收一首

颜延年

【作者】

见卷十四《赭白马赋》作者介绍。

【题解】

李善注引《丹阳郡图经》曰："乐游苑，晋时药园。元嘉中，筑堤壅水，名曰北湖。"又引《集》曰："元嘉十年也。"诗作写宋文帝率领百官前往北湖观望农业丰收的情景，前半部分写出行中的声势气派，后半部分写农事景物，以及抒发随行的感受。因为是应诏之作，故诗中多歌功颂德和祝福吉祥之辞。

【原文】

周御穷辙迹，　夏载历山川①。
蓄轸岂明懋，　善游皆圣仙②。
帝晖膺顺动，　清跸巡广廛③。
楼观眺丰颖，　金驾映松山④。
飞奔互流缀，　缇毂代回环⑤。
神行埒浮景，　争光溢中天⑥。
开冬眷徂物，　残悴盈化先⑦。

阳陆团精气，　阴谷曳寒烟⑧。
攒素既森霭，　积翠亦葱仟⑨。
息飨报嘉岁，　通急戒无年⑩。
温渥浹舆隶，　和惠属后筵⑪。
观风久有作，　陈诗愧未妍⑫。
疲弱谢凌遽，　取累非缰牵⑬

【注释】

①周御：指周穆王的车驾。传说周穆王曾驾八骏周游天下。李善注引《左传》："右尹子革对楚王曰：'昔周穆王欲肆其心，周行天下，将皆有车辙马迹焉。'" 夏载：指夏禹的交通工具。《尚书·益稷》："禹曰：'予乘四载，随山刊木。'"孔安国曰："所载者四，谓水乘舟，陆乘车，泥乘辅(chūn 春)，山乘樏(léi 累)。"

②轸，车后横木，代指车。 懋(mào 茂)：通"茂"，盛大。 此二句意谓蓄车不用，哪能显示出帝王堂皇盛大的气派，善游的国君，不正是像夏禹、周穆王那样的圣人神仙吗？李善注："蓄轸不行，岂是钦明懋德之后；善游天下，皆是睿圣神仙之君。"

③帝：指宋文帝。 晖：光。 膺：受。 顺动：顺时而动。李善注引《周易》："圣人以顺动而民服。"这句意思是颂美宋文帝的出游是上应天时下顺民心的举动。 清跸(bì 毕)：帝王出行时开路清道，止人通行。 廛(chán 蝉)：土地丈量单位，代指田土。

④丰颖：颗粒饱满的谷穗。

⑤流缀：流散和连缀，形容车驾行进中间隔或松或紧。 缇骰(tí gòu 题够)："缇"是古代达官贵人的前导和随从骑士，"骰"是使用弓弩的骑兵。 代回环：更替着来回跑动。

⑥神行二句：谓帝王出游之气派显赫，声势浩大，真可与日争辉。 埒：等同。 浮景：指高悬空中的太阳。景，同影。 "争光"五臣本作"交映"。

⑦开冬：冬季初至。徂物：凋零之万物。 盈：逞。 化先：万物化生之先兆。 此二句谓在此初冬季节，顾视万物虽已徂落残悴，但其中却逞现出万物

化生的先兆。按，古人认为秋季阴盛阳绝，进入冬季，阳气始生，阴气日减，是万物萌生的孕育阶段。

⑧阳陆：向阳的原野。 团：聚。 精气：指日光之暖气。 刘良注曰："阳陆，天道也。精气谓太阳精也。"(六臣注《文选》)亦一说。

⑨攒素二句：写严霜中松柏仍然一派青翠。张铣注："言木叶既落，霜封其枝，故云攒素。森霭，霜盛貌。松柏重布，故云积翠。葱芊，郁茂貌。"(六臣注《文选》)

⑩息飨：岁终休息宴飨。 嘉岁：好年成。 通：流通，交换，此指粮食贸易。 急：李善注引《礼记》曰："国无六年之畜(蓄)曰急 。" 戒：备。 无年：饥年。

⑪温渥：谓仁厚。 浹：沾润。 舆隶：指车夫待从等随行人员。 和惠：春风又称"和风"、"惠风"，和惠犹仁厚之意。 属；及于。 后筵：诗人自谓与己一类臣僚。

⑫观风二句：古代有采诗以观民风之制，这里上句即指此而言，下句是延年自谦之词。

⑬凌遽：敏捷疾速。 纆(mò)墨)：马缰。《战国策》中记载王良子弟驾千里之马而不能取千里，京父弟子给他说是因为马缰过长而牵累了。 此二句是颜延年谦称不能在短时间内写出好的诗作，乃因自己才智疲弱的缘故，不敢推诿于其他原因。

【译文】

周穆天子曾驾八骏遍游天下，
大禹也曾乘坐舟车尽阅山川。
有车不用焉能显示皇家气派，
善于巡游古有先例今传美谈。
我皇英明上应天命下顺民心，
喝道出游巡行视察广袤田原。
登临城楼遥遥眺望稻谷丰收，
华美车驾金碧辉煌映照松山。
文武百官随行车辆络绎不绝，

侍卫骑兵前呼后拥来往翩翩。
天子出巡正如红日中天运行，
光华万里上下交辉映衬长天。
初冬季节顾念万物虽然凋零，
残悴之中却已逞现化生绪端。
向阳原野承受日光蓄满暖气，
背阴山谷长长拖曳缕缕寒烟。
树木枝头寒霜凝聚白光闪闪，
松柏傲霜依然青葱色彩鲜妍。
农家宴会展现一派丰年景象，
粜谷籴米往来贸易以备灾年。
我皇恩泽如同雨露滋润下民，
又如春风柔和温暖施于百官。
蒐采诗歌以观民风由来已久，
我今献诗文词欠佳实有愧赧。
才智疲弱不能及时写出好诗，
驽马迟钝怎可推诿缰绳缠牵。

（骆礼刚　译注）

车驾幸京口侍游蒜山作一首

颜延年

【题解】

此诗作于宋文帝元嘉二十六年(公元449年)。蒜山,李善注谓"在润州西二里",又引刘桢《京口记》曰:"蒜山,无峰岭,北临江。"京口,今江苏镇江市。张铣、吕向均以此诗后半用司马谈事,认为颜延年未能从游,而疑诗题有误(见六臣注《文选》)。近人黄侃则认为颜延年曾从游,诗作中是以司马谈反喻自己之有幸。按诗中叙写的具体细腻,当以黄说为近是。

【原文】

元天高北列,　日观临东溟①。
入河起阳峡,　践华因削成②。
岩险去汉宇,　衿卫徙吴京③。
流池自化造,　山关固神营④。
园县极方望,　邑社总地灵⑤。
宅道炳星纬,　诞曜应神明⑥。
睿思缠故里,　巡驾匝旧坰⑦。
陟峰腾辇路,　寻云抗瑶甍⑧。
春江壮风涛,　兰野茂稊英⑨。

宣游弘下济， 穷远凝圣情⑩。
岳滨有和会， 祥习在卜征⑪。
周南悲昔老， 留滞感遗氓⑫。
空食疲廊肆， 反税事岩耕⑬。

【注释】

①元天：山名。李善注引《庄子》："阏弈之隶，与殷翼之孙，遏氏之子三士，相与谋致人于造物，共之元天之上。元天者，其高四见列星。" 北列：北方。日观：泰山日观峰。 东溟：东海。

②河：指黄河。 阳峡：阳山之峡。李善注引《史记》曰："秦使蒙恬筑长城，制险塞，起临洮，至辽东。于是度河据阳山。" 践华：华指华山，贾谊《过秦论》曰："践华为城。"是指秦始皇时在华山筑城驻兵以为都城东边的屏障。 此二句以秦修筑长城，据华山为城的故事，来比喻刘宋都城四周地势的坚固险峻。

③汉宇：指汉代的都城。 衿卫：如襟带环绕护卫。 吴京：刘宋国都即孙吴故都，故称。 此二句是说当年曾经是汉朝边防的险峻山岭，而今则是刘宋王朝的边防屏障了。按，汉都系今西安，吴都系今南京，一西北，一东南，中间地带作为边防，不同朝代则护卫方向随之而异，故以"去"、"徙"称之。

④流池：江河湖泊。 化造：大自然造就。 神营：神灵营造。

⑤园县、邑社：古代帝王的墓地称"园"或"园陵"，其旁置守墓人居住区，称"园邑"。"邑社"即谓祭祀之所。 方望：《公羊传》曰："天子有方望之事，无所不通。"何休注："方望，谓郊时所望祭四方群神、日月星辰，及五岳四渎也。"意思是说封建帝王希望以祭祀天上地下的神明获得祐护。 总地灵：汇集了大地的灵气。

⑥宅：居。 道：经界。 炳：光。 星纬：星纪之纬。古人把星空划分为若干部分，与地上的区域划分相配，"星纪"为黄道带十二个部分之一，按二十八宿则为牛、斗。吴都"上当星纪"(左思《吴都赋》)。这句意思是说京都因帝王所居，所以与之相应配的星空也光明璀灿。 诞曜：日、月与金、木、水、火、土五星总称"曜"，也称"七曜"。我国古代阴阳家用金、木、水、火、土五种物质德性相生相克来说明王朝兴替的原因，刘宋属水德，与辰星(即水星)相配，故云"诞曜"。 辰明：辰星放出光彩。

⑦睿(ruì 锐):神圣,明智。旧时用于颂扬帝王之语。 缠:萦怀。 故里:《宋书》中记载宋文帝于晋安帝义熙三年(407年)出生于京口,故云。 匝:遍。 坰(jiōng 扃):遥远的郊野。

⑧抗:举。瑶甍(méng 蒙):玉石装饰的屋檐。 这两句是说沿着上升的车道登上山峰,玉石装饰屋檐的楼阁座落在峰顶,高高的山峰托举起它,显得十分雄伟壮观。

⑨兰野:长满香草的原野。 稊(tí 题)英:"稊"通"荑",荑英指初生的草。

⑩宣游:广游。 弘:大。 下济:对下民有利。 此二句是说皇帝出游将大有利于下民,边远偏僻的地方也得到帝王的关怀与恩惠。

⑪岳滨:五岳、海滨,犹今所谓五湖四海。 和会:气氛祥和的聚会。"祥习"句:古时帝王五年一巡行,出巡前要卜问凶吉,五年五卜,都是吉兆才能出巡。《左传·襄十三年》:"先王卜征五年,而岁习其祥,祥习则行,不习则增。"习:重迭,"祥习"即指吉祥的卦象接连出现。 征:帝王巡狩曰征。

⑫周南:洛阳。《汉书》中记载汉武帝封禅泰山,司马谈因出使南阳未能随行,至周南,逢其子司马迁,他很感慨地对司马迁说:"我不登封者,命也。"昔老:指司马谈。 遗氓:当作遗萌(胡克家《文选考异》),萌,人也。遗萌即谓遗留之人,指司马谈。李善注说这是颜延年自谓像司马谈一样未能随同皇上出游,徒有羡慕和感慨之情而已。黄侃则云:"此反喻也,言已幸于周南留滞之人也。"(《文选评点》)兹从黄说。

⑬空食:犹素餐。 廊肆:指朝廷。 反税:缴纳租税。 岩耕:谓退归耕于山岩之下。 此二句是说自己白受朝廷俸禄,心中有愧,觉得不如退耕山岩,还可向朝廷上缴租税有点贡献。

【译文】

元天山巍巍耸立在北方大地,
日观峰高高俯临于东海之滨。
昔日秦军渡过黄河修筑长城,
又曾据守陡峭华山作为护屏。
崇山峻岭而今已非汉都屏障,
江山一如襟带护卫我朝京城。

江河湖泊本是造物天工开就，
雄山险关固然也是神明造营。
皇上前来先王陵园祭祀诸神，
祭祀之处大地灵气汇集充盈。
皇皇京都祥瑞之气上映牛斗，
水星放光正应我朝国运兴盛。
圣明君主深深萦怀昔日居所，
乘坐车驾前来故地视察巡行。
沿着车道渐渐上行登上高峰，
峰顶楼阁玉石飞檐高翘凌云。
下眺春江风卷波涛无比壮丽，
辽阔原野萋萋芳草欣欣向荣。
圣上广游充分体现关心百姓，
穷乡僻壤也凝结着皇家恩情。
四面八方文武百官来此欢聚，
吉祥征兆预卜屡现才有此行。
昔有司马谈氏未能随行出游，
心中大为悲伤只好抱怨命运，
我今尸位素餐心中深感惭愧，
最好退归山岩之下从事农耕。

（骆礼刚　译注）

车驾幸京口三月三日侍游曲阿后湖作一首

颜延年

【题解】

曲阿后湖，李善注引《水经注》曰："晋陵郡之曲阿县（今江苏丹阳）下，陈敏引水为湖，湖水周四十里，号曰曲阿后湖。"此诗为元嘉二十六年（449）作。本诗描写宋文帝游湖，歌舞作乐的盛况，铺陈藻饰，文字颇华丽，思想内容则比较空泛。

【原文】

虞风载帝狩，　夏谚颂王游①。
春方动辰驾，　望幸倾五州②。
山祇跸峤路，　水若警沧流③。
神御出瑶轸，　天仪降藻舟④。
万轴胤行卫，　千翼泛飞浮⑤。
彫云丽琁盖，　祥飙被彩斿⑥。
江南进《荆艳》，《河激》献赵讴⑦。
金练照海浦，　笳鼓震溟洲⑧。
藐盼觏青崖，　衍漾观绿畴⑨。
人灵骞都野，　鳞翰耸渊丘⑩。
德礼既普洽，　川岳遍怀柔⑪。

【注释】

①狩:帝王出巡日狩。《尚书·虞书》载:“岁二月,东巡狩。” “夏谚”句:《孟子》载:“夏谚曰:‘吾王不游,吾何以休。’”此二句以虞舜、夏禹比拟宋文帝。

②春方:东方。《礼记》:“东方日春。” 辰:李善注:“《论语》子曰:‘为政以德,譬如北辰。’故谓天子为辰也。”“辰”五臣本作“宸”,吕延济注:“宸驾,天子驾也。”意同。 望幸:盼望帝王幸临。 倾:倾动。 五州:吕延济注:“九州之地,宋得其五。”

③山祇:山神。 跸:清道止人通行。 峤;山锐而高。 水若:水神名若。 沧流:青碧色的河流。此二句意谓帝王出游,神明也祐护。

④神御:指宋文帝。 瑶轸:用玉石装饰的车栏杆,代指车。 天仪:天子的容颜。 藻舟:画船。

⑤万轴、千翼:形容车、船之多。 胤:前后连续不断。 行(háng 行)卫:随行的卫队。 泛飞浮:船在水面疾驶。

⑥彤云:据文义当作“彤云”,红云。 琁(xuán 旋)盖:用美玉装饰的车盖。 祥飙:祥风。 斿(yóu 尤):古代旌旗上下垂饰物,也叫旒。

⑦《荆艳》:楚歌名。李善注引左思《吴都赋》:“荆艳楚舞。”《河激》:歌名。《列女传》上记载,赵简子伐楚,将渡河,赵河津吏之女名娟,为之攘袂操楫,中流发《河激》之歌。 此二句意谓各地进献来的歌女所唱的歌各有风格。

⑧金练:金甲。 溟洲:水洲。

⑨藐盼:远望,“藐”通邈。“盼”五臣本作眄。 觀(gòu 够):见。 衍漾:荡漾。

⑩人灵:人和神灵。 骞:惊。 都野:城市、郊野。 鳞翰:鱼、鸟。 渊丘:湖泽、山陵。

⑪普洽:普遍得到沾润。 怀柔:《诗·周颂·时迈》:“怀柔百神。”毛传:“怀,来;柔,安。” 此二句言皇上以德礼施行教化,而使天下四方之民归附。

【译文】

《虞书》上明白记载着舜帝巡狩,

夏朝也有谚语歌颂帝王出游。
我皇巡游的车驾从东方出发，
盼望圣驾光临的心情遍及五州。
山神在峻峭的山路上负责警戒，
水神也安稳住了碧蓝的江流。
我皇迈步走出玉石装饰的车辇，
威严庄重稳步登上华美的彩舟。
万车随行络绎不绝排成长行，
千船竞发轻盈快捷水面飘浮。
片片红云辉映美玉装饰的车盖，
阵阵祥风习习吹拂旌旗上的彩旒。
江南歌女唱起《荆艳》柔和悦耳，
北方歌女高歌《河激》激越清悠。
随行侍卫金甲辉煌映照湖滨，
笳鼓齐鸣声音嘹亮响彻长洲。
放眼眺望只见远山一派青葱，
随水荡舟沿岸遍观翠绿田畴。
天子出游城乡振奋人神同乐，
鱼出深渊鸟出山林共睹盛游。
道德礼仪教化下民普天同受，
五湖四海安居乐业天长地久。

（骆礼刚　译注）

行药至城东桥一首

鲍明远

【作者】

见卷十一《芜城赋》作者介绍。

【题解】

行药，魏晋人喜服食五石散，服后须出门散步调度宣导，以散发药性，即为行药，也叫行散。城东桥，指建康（今南京）城东桥。此诗写城东桥所见游宦、市井之人凌晨早起，纷扰忙碌，均各有希图追求，而感慨自己虽怀抱英才，然终不免因出身寒门而长期隐没沉沦。

【原文】

鸡鸣关吏起，　伐鼓早通晨①。
严车临迥陌，　延瞰历城闉②。
蔓草缘高隅，　修杨夹广津③。
迅风首旦发，　平路塞飞尘。
扰扰游宦子，　营营市井人④。
怀金近从利，　抚剑远辞亲⑤。
争先万里途，　各事百年身⑥。

开芳及稚节， 含彩吝惊春⑦。
尊贤永昭灼， 孤贱长隐沦⑧。
容华坐消歇， 端为谁苦辛⑨？

【注释】

①伐鼓：击鼓。通晨：通告天已亮。古代夜间关闭城门，鸡鸣开关放人通行。

②严车：认真整治好的车。 迥陌：远路。 延瞰：长望。 阛：古代城门外层的曲城的重门。

③隅：角，此指城角。

④扰扰：纷乱貌。 营营：往来不绝貌。

⑤怀金从利：以写市井商贾。抚剑辞亲：以写游宦之人。此二句合下二句皆状写其为利禄不惜背井离乡，奔走忙碌之貌。

⑥百年身：谓人有形之躯，同时也指人一生。

⑦开芳、含彩：均指草开花。 稚节：春是一年最早的季节，犹人之年少，故云稚节。 吝：惜。 惊春：谓春天草木繁茂。李善注："草之惊春，花叶必盛，盛必有衰，固所当惜也。"

⑧尊贤：地位尊贵之人，诗中指豪门贵族。 照灼：光耀显赫。 隐沦：埋没沉沦。魏晋时代门阀士族长期占踞高位。"上品无寒门，下品无士族"，鲍照出身寒门，故发此叹。

⑨容华：年华。 坐：空、徒然。 端：端的，究竟。

【译文】

清晨鸡鸣守城官吏连忙起床，
击鼓咚咚告知人们已经天亮。
整治好的车辆就要驶向远路，
早就盼望穿出城门直奔远方。
蔓生的野草沿着城墙朝高处生长，
高大的杨树整齐排列在河岸两旁。

阵阵疾风在这清晨便吹拂不止，
平坦的大道上到处是尘土飞扬。
外出作官之人往来忙忙碌碌，
追求利润的商贾不断来来往往。
怀揣本钱是为了利钱而奔趋，
为作官仗剑远行辞别了年老爹娘。
他们在遥远的道路上争先恐后，
每个人在奋斗各自的人生欲望。
芳草开花在刚长出不久的时节，
光彩难久盛理当珍惜美好春光。
高门豪族永远光耀显赫，
寒门穷士则长期名不显扬。
眼见得青春年华徒然消逝，
此生到底为谁奔忙？

（骆礼刚　译注）

游东田一首

谢玄晖

【作者】

见卷二十《新亭渚别范零陵》作者介绍。

【题解】

东田，《南史·齐纪》载："文惠太子立楼馆于钟山（今南京紫金山）下，号曰'东田'。"李善注云："（谢）眺有庄在钟山东，游还作。"此诗写春未夏初东田的风光，描景生动，造语清新。山水之作至谢眺，遂彻底摆脱了玄言诗的影响，此诗即为一例。

【原文】

戚戚苦无悰①，　携手共行乐。
寻云陟累榭，　随山望菌阁②。
远树暧仟仟，　生烟纷漠漠③。
鱼戏新荷动，　鸟散余花落。
不对芳春酒，　还望青山郭④。

【注释】

①悰（cóng 从）：愉悦。

②寻云：谓登高。　陟：登。　累榭：指沿山而建的重重亭台。　菌阁：王褒《九怀》："菌阁兮蕙楼。"以菌、蕙等香草形容楼阁之华美。

③仟仟：同芊芊，茂盛貌。五臣本作"阡阡"，意同。　暧：不明貌。　漠漠：散布貌。

④不对二句：意思是说不必在美好的春天饮酒作乐，来此郊外眺望景致更佳。　郭：轮廓。郭，通廓。

【译文】

忧忧戚戚没有一点儿乐趣，
邀约朋友携手出游寻乐。
步步登上高峰越过重重亭台，
随山远望只见层层华美的楼阁。

雾气中树木一派郁郁葱葱，
袅袅轻烟随风四散纷纷漠漠。
池塘中鱼儿嬉戏荷叶轻轻晃动，
鸟儿忽然惊飞花瓣儿阵阵飘落。
不必在这美好的春天饮酒遣闷，
郊外展望青山更令人心中快活。

（骆礼刚　译注）

从冠军建平王登庐山香炉峰一首

江文通

【作者】

见卷十六《恨赋》作者介绍。

【题解】

李善注引刘璠《梁典》曰："江淹年二十，以五经授宋建平王景素，待以客礼。"按，刘景素，宋文帝刘义隆长孙，袭父刘宏封建平王，为冠军将军湘州刺史。李善又引远法师《庐山记》曰："山东南有香炉山，孤峰秀起，游气笼其上，即樊蕴若烟气。"观此诗末二句，刘景素当有诗在先，此诗盖为奉和之作。此诗主要描写了恍若仙境的香炉峰景色。

【原文】

广成爱神鼎，淮南好《丹经》[1]。
此山具鸾鹤，往来尽仙灵[2]。
瑶草正翕赩，玉树信葱青[3]。
绛气下萦薄，白云上杳冥[4]。
中坐瞰蜿虹，俯伏视流星[5]。
不寻遐怪极，则知耳目惊[6]。
日落长沙渚，曾阴万里生[7]。
藉兰素多意，临风默含情[8]。
方学松柏隐，羞逐市井名[9]。
幸承光诵末，伏思托后旍[10]

【注释】

①广成：广成子，古代传说中的仙人。李善注引《神仙传》："广成子者，古之仙人也，居崆峒之山石室中。" 神鼎：指道士炼丹的炉鼎。 淮南：汉代淮南王刘安。《神仙传》曰："淮南王刘安者，汉高皇之孙也。好道术之士，于是八公乃往，遂授以丹经。" 这两句均因咏香炉峰而言及丹、鼎。

②鸾：传说中凤凰一类的鸟，常为仙人坐骑。来，五臣本作"古"。

③瑶草：谓仙草，也泛指珍异之草。 翕赩（xì xì 隙隙）：色彩鲜丽貌。玉树：仙树，也指用珍宝玉石装饰之树。扬雄《甘泉赋》："翠玉树之青葱兮，璧马犀之瞵瑞。"李善注："《汉武帝故事》曰：'上起神屋，前庭植玉树，珊瑚为枝，碧玉为叶。'"

④绛气：赤霞气。 薄：草木丛生曰薄。 杳冥：深远貌。 此二句是写香炉峰的烟气，上句谓在日光映照下呈紫红色，犹李白"日照香炉生紫烟"之谓，下句写烟气上升为云。

⑤中坐：谓坐于山腰。 蜿虹：虹呈弧形，故云蜿虹。 按此二句当系写庐山瀑布景色。《太平御览》卷四十一引远法师《庐山记》曰："（庐山）西南有石

门，似双阙，壁立千余仞，而瀑布流焉。”正与香炉峰遥遥相对，日照瀑布水气中即现蜿虹。　流星：谓瀑布水飞溅貌。

⑥遐：远。　极：尽。李善注：“言未尽寻遐怪，则知其至此耳目必惊也。”

⑦长沙：即今湖南长沙市，因在庐山西面，故云“日落长沙渚”。　曾：重也。　此二句是就庐山之高而言望眼之远。

⑧藉（jiè 借）兰：谓以兰垫地而坐。兰在古代诗文中常作为隐居的象征。李善注：“多意：多佳意也；含情：情未申也。隐显交虑，所以未申。”此二句中的“意”与“情”，系下文所言欲隐居与欲显耀的心理矛盾，即李善说的“隐显交虑”。

⑨方：犹将。　松柏隐：谓隐居犹如松柏生于深山。

⑩幸，五臣本作“奉”。　光诵：犹言华章，指建平王的诗作。后旍（jīng 旌）：“旍”同“旌”，旗插于车上，此以旗代车，犹后车。

【译文】

古代有仙人广成子珍爱神鼎，
汉朝也曾有淮南王喜好《丹经》。
此山中频频出现鸾鸟和仙鹤，
那是仙人乘鸾驾鹤时常光临。
仙草长得正茂盛光彩夺目，
玉树永远是那样翠色青青。
红云瑞气从天而降辉映丛林，
香炉生烟直上云天化为白云 。
坐在山腰平视可见彩虹飞跨，
低头下视即能观赏空中流星。
不必远行苦苦搜寻险奇怪异，
来此山中即能使人耳目一新。
西望红日沉没长沙水洲之外，
万里山川沉沉夜幕逐渐降 临。
遍地幽兰使我顿生山林之念，

迎风沉吟心中充满复杂感情。
有心学那长青松柏隐居深山，
羞于追逐庸俗尘世利禄浮名。
今日有幸奉和贤王华美诗篇，
暗忖自当亦步亦趋紧随后尘。

（骆礼刚　译注）

钟山诗应西阳王教一首

沈休文

【作者】

见卷二十《应诏乐游饯吕僧珍》作者介绍。

【题解】

钟山：即今南京市钟山。西阳王：宋孝武帝之子刘子尚，封西阳王。应教：魏晋六朝时，奉太子、诸王之令写作诗文，称应教。诗作先写钟山的险胜雄奇，接着写山中四时景色之美，以僧侣禅院突出其幽雅静谧的氛围，最后才落笔于本次行游，抒发在这样的环境氛围中赏游的高情雅致。

【原文】

灵山纪地德，　地险资岳灵①。

终南表秦观，　少室迩王城[2]。
翠凤翔淮海，　衿带绕神坰[3]。
北阜何其峻，　林薄杳葱青[4]。
发地多奇岭，　干云非一状[5]。
合沓共隐天，　参差互相望[6]。
郁律构丹巘，　峻嶒起青嶂[7]。
势随九疑高，　气与三山壮[8]。
即事既多美，　临眺殊复奇[9]。
南瞻储胥观，　西望昆明池[10]。
山中咸可悦，　赏逐四时移[11]。
春光发垄首，　秋风生桂枝[12]。
多值息心侣，　结架山之足[13]。
八解鸣涧流，　四禅隐岩曲[14]。
窈冥终不见，　萧条无可欲[15]。
所愿从之游，　寸心于此足[16]。
君王挺逸趣，　羽旆临崇基[17]。
白云随玉趾，　青霞杂桂旗[18]。
淹留访五药，　顾步佇三芝[19]。
于焉仰镳驾，　岁暮以为期[20]

【注释】

①灵山：神奇灵秀的山，指钟山。　纪：标志。　地德：古时认为土地生长谷物以养人，有德于人。　岳灵：山岳的灵气。

②终南：终南山，在陕西省南部。　秦观：秦朝的关阙。李善注："《史记》曰：'始皇表南山颠以为关。'南山则终南也。"　少室：山名，河南嵩山东为太室，西为少室。　王城：古城名，西周时为东都，后周平王东迁定为都城，故址

在今河南洛阳市。

③翠凤二句：吕向注："凤翔喻宋兴于淮海之地，衿带之固，乃在建业（今南京）焉。" 坰：郊野。

④北阜：钟山在南京北面，故称北阜。

⑤发地：起发于地，犹拔地。

⑥合沓：高大貌。

⑦郁律：山高而直上貌。 丹巘：红色的山崖。 峻嶒（léng céng 棱层）：山重迭貌。 青嶂：青翠的山峦连绵如屏障。

⑧九疑：山名，即湖南九嶷山。 三山：神话传说中的蓬莱、方丈、瀛洲三山，在海上，仙人所居。

⑨即事：即此山中之事。 这二句说山中的事物已经很美了，眺望山外还有胜迹，引发下文。

⑩储胥观、昆明池：均是汉代在长安的建筑，这里是假借之言。

⑪山中二句：言山中的事物都使人感到愉悦，一年中可按不同季节观赏不同的景致。

⑫垄首：田土中分界的土堆曰垄，垄首犹言地头。 此二句举春秋以概上文所谓"四时"。

⑬值：逢。 息心侣：僧侣。李善注引《大灌顶经》云："息心达本源，故号曰沙门。""结架"句言山脚下是僧侣建造的寺庙。

⑭八解：佛经中的池名。李善注引《维摩经》云："八解之浴池，定水湛然满。" 四禅：佛教用以治惑、生诸功德的四种基本禅定，也叫"四禅定"或"四静虑"。八解、四禅在此均用以指寺庙。

⑮窈冥二句：李善注："《老子》曰：'窈兮冥，其中有精。'王弼曰：'窈冥，深远貌。深远不可得而见，然而万物由之。不可得见，以定其真。故曰窈兮冥，其中有精'"。又，《老子》曰："不见可欲，使心不乱。" 可欲：谓能引起人欲念的事物。 此二句用《老子》意，言山中幽深萧条，可以使人清心寡欲，是修道的好地方。

⑯从之游：承上文而言愿于此山中从道者游。

⑰君王：指西阳王。 挺逸趣：大发高雅的兴趣。

⑱桂旗：以桂枝为旗。《楚辞·山鬼》："辛夷车兮结桂旗。"这里"玉趾"、"桂旗"均系美饰之词。

⑲五药：草、木、虫、石、谷称五药。 三芝：《抱朴子》曰："参成芝、木渠芝、建实芝，此三芝得而服之，白日升天。"吕向注谓"石芝、灵芝、肉芝"为三芝。这里"五药"、"三芝"是泛称山林中的草木之盛美。

⑳于焉：在这里。 镳驾：车驾。

【译文】

神奇的钟山是大地德行的标志，
地势的险要更资助了山岳的灵气。
秦始皇把终南山当作关隘的代表，
少室山靠近周王朝神圣的都城。
五彩凤凰翩翩飞翔在这淮海一带，
江河山川犹如襟带环绕我朝京城。
京城北面巍巍钟山显得多么雄峻，
浓密的树林无边无际一派葱青。
众多的山岭拔地而起奇险异常，
各有姿态挺拔耸立上接浮云。
高大的山峦连成一片遮蔽了青天，
参差不齐此起彼伏遥相观望。
突兀直立耸起一座赤色的山崖，
群山重叠犹如一道青翠的屏障。
气势雄伟可与九嶷山一争高下，
也可以和海上三仙山同称豪壮。
山中的景色已经是这般美丽多姿，
朝山外眺望还有更多的胜迹。
往南面眺望有壮丽的储胥观，
朝西面望去有浩渺的昆明池。
山中的一切都是这样的令人愉悦，
一年四季均可欣赏不同的景致。

春光来临田间地头吐露点点新绿，
秋风起时桂子飘香充满秋的情趣。
山中常可碰到来来往往的僧侣，
一座座寺庙就建筑在山的脚底。
山泉水淙淙流进寺庙中的清池，
山坳里深深隐藏着清幽的禅院。
幽深的山林中没有尘世的搅扰，
萧条冷清正好摒绝世俗的欲念。
我真期望能在这里与僧侣们为伍，
这点心愿能够实现我就心满意足。
今日君王超逸的兴趣大为高涨，
旌旗辉煌团团簇拥前来登临钟山。
白云伴随着您的脚步悠悠上升，
满天彩霞和旌旗的光彩融成一片。
淹留于山中细细品察众多的物类，
徜徉于林间搜采三芝意态悠闲。
我于此地得以瞻仰君王的丰彩，
此情此景铭记在心直到终年。

（骆礼刚　译注）

宿东园一首

沈休文

【题解】

吕延济注谓东园是“休文家园”(六臣注《文选》)。诗作描写了东园郊野一带萧索凄冷的况味,抒发时光消逝,人生易老的感叹。

【原文】

陈王斗鸡道，　安仁采樵路①。
东郊岂异昔，　聊可闲余步②。
野径既盘纡，　荒阡亦交互③。
槿篱疏復密，　荆扉新且故④。
树顶鸣风飈，　草根积霜露。
惊麏去不息，　征鸟时相顾⑤。
茅栋啸愁鸱，　平岗走寒兔⑥。
夕阴带曾阜，　长烟引轻素⑦。
飞光忽我遒，　宁止岁月暮⑧。
若蒙西山药，　颓龄傥能度⑨。

【注释】

①陈王:曹植封陈思王,此省称。斗鸡道:曹植《名都篇》:“斗鸡东郊道,

走马长楸间。" 安仁:潘岳字安仁。 采樵路:李善注引潘岳诗:"出自东郊,忧心摇摇。遵彼莱田,言采其樵。"这里是以曹、潘所咏之路借喻自己所咏之东郊。

②聊可句:"余聊可闲步"之倒文。

③盘纡:曲折。 交互:互相交错。

④槿(jǐn 紧)篱:木槿围成的篱笆。

⑤麕(jūn 君):同"麕",即獐。 征鸟:犹飞鸟。《吕氏春秋》:"征鸟厉疾。"高诱注:"征,犹飞也。" 征鸟,五臣本作"征马。"

⑥鸱(chī 痴):鹞鹰。

⑦带曾阜:谓夕岚像带子一般缠绕重山。 曾:通"层",重也。 阜:山。轻素:轻薄的白绢。

⑧飞光:飞泻的月光。 遒:迫。 宁:五臣本作"岂",意同。 岁云暮:谓一年将终。见谢叔源《游西池》诗注。

⑨西山药:古代神话说昆仑山西王母有不死之药,后羿得之,其妻嫦娥偷服过量,身体变轻而飞升月中。 颓龄:犹言余年。 倘能度:或许也还能飞度月中。

【译文】

陈思王说东郊道上是斗鸡的所在,
潘安仁则说沿着东郊道前去砍柴。
今日的东郊和往日也没有什么不同,
我且在这里悠闲漫步消遣情怀。
郊野的道路盘旋往复弯弯曲曲,
田间的小道纵横交错显得荒芜。
木槿围成的篱笆有的细密有的稀疏,
农家的柴门有的崭新有的残破。
树顶上疾风吹过发出阵阵喧响,
草根上还积留着点点清霜冷露。
受惊的獐鹿急匆匆奔跑不停,

翩飞的鸟儿时时回首互相看顾。
茅屋顶上传来鸱鸟悲愁的叫声，
平岗上疾速奔跑着瑟缩的野兔。
夕岚如同长带缠绕在高山，
长长的薄雾就像牵引开轻盈的白素。
皎皎月光如水飞泻照临我的身上，
这岂止意味一年的时光已近晚暮？
如果我能得到西山上的不死之药，
在这垂老之年或许也能望月飞度。

（骆礼刚　译注）

游沈道士馆一首

沈休文

【题解】

诗作前半借秦皇汉武故事发端，抒发自己诚心向道的思想感情，后半想象自己从道后神仙般的逍遥自在生活。何焯说："休文五言，此篇是压卷。"（《文选集评》）

【原文】

秦皇御宇宙，　汉帝恢武功①。
欢娱人事尽，　情性犹未充②。

锐意三山上，托慕九霄中③。
既表祈年观，复立望仙宫④。
宁为心好道，直由意无穷⑤！
曰余知止足，是愿不须丰⑥。
遇可淹留处，便欲息微躬⑦。
山嶂远重迭，竹树近蒙笼。
开衿濯寒水，解带临清风。
所累非外物，为念在玄空⑧。
朋来握石髓，宾至驾轻鸿⑨。
都令人径绝，唯使云路通⑩。
一举陵倒景，无事适华嵩⑪。
寄言赏心客，岁暮尔来同⑫。

【注释】

①秦皇：秦始皇。 御宇宙：统治天下。 汉武恢武功：言汉武帝宏恢武力，征伐四方。李善注引《汉书》曰："武帝征讨四夷，锐志武功。"

②欢娱二句：言秦皇和汉武享尽了人间的欢乐，但他们心中还是不能感到满足。

③三山、九霄：泛指神仙居处。"三山"注见沈约《钟山诗应西阳王教》。此二句是指秦皇汉武企慕神仙长生不死，派人到处寻仙访药之事。

④祈年观、望仙宫：李善注引《庙记》曰："祈年宫在城外，秦穆公所造。望仙宫在华阴，汉武帝所造。"

⑤宁为二句：总上而言，说秦皇汉武寻仙访道的诸般行为岂是出于好道，实是贪图人间享受的欲望没有穷止的表现。

⑥曰余：即余曰。 丰：多。《老子》曰："知足不辱，知止不殆(危)。"此二句沈约自言心志，下文便转入写自己。

⑦微躬：渺小的身躯，诗人自谓也。五臣本无此二句。

⑧玄空：玄，道也。道是无形的，故曰空。

⑨石髓：石钟乳，可人药。李善注引袁彦伯《竹林名士传》："王烈服食养性，嵇康甚敬之。随入山，烈尝得石髓，柔滑如饴，即自服半，余半取以与康，皆凝而为石。"

⑩都令二句：言不从人行走的道路上往来，只在空中飞来飞去，承上"驾轻鸿"而言。

⑪陵倒景："陵"同"凌"，"景"通"影"，凌空飞度于日月之上，日月反从下照，故称"倒景"。 华嵩：华山，嵩山，传说中是仙人出没之处。

⑫赏心客：指与自己志同道合之人。 岁暮：指年老。

【译文】

秦始皇当年统一了神州大地，
汉武帝恢宏武力创下显赫功绩。
他们身为帝王享尽了人间欢乐，
但是心中仍然感到不能满意。
一心向往海上三山仙人的生活，
羡慕九天上的神仙长生不死。
建起了祈年宫好向神明祈求长寿，
又修起望仙宫希望仙人莅临祐庇。
他们的这些行为哪里是出于好道，
而是追求享乐的欲望无休无止。
我说人要知足才能够无忧无虑，
在我心中从不希求更多的东西。
当我遇到认为可以淹留的地方，
便想长住久安不再去劳碌奔驰。
远处的山峦横亘如屏重迭起伏，
近处的树林竹丛蒙蒙胧胧含烟带雾。
解开衣衿洗濯在清凉的山泉之中，
敞开胸怀承迎清风徐徐吹拂。
身外之物岂能使我萦怀牵挂，

一番心念唯在大道崇尚空无。
好友到来我奉献上珍贵的石髓，
佳宾光临我们遨游翩翩共乘鸿鹄。
全然不从那俗人往来的道上行走，
只从这白云飘渺的空中进进出出。
飘摇高举凌空飞度于日月之上，
逍遥无事时往华、嵩休憩驻足。
志同道合的朋友呵你且听我说，
年老时你也不妨前来同居此处。

（骆礼刚　译注）

古意酬到长史溉登琅邪城一首

徐敬业

【作者】

徐悱（约公元495～524），南朝梁诗人，字敬业。东海郯（今山东郯城西南）人。曾官著作佐郎、太子中舍人，掌书记，后出为湘东王友，迁晋安内史。其父徐勉、妻刘令娴均有文名。悱诗今存《赠内》、《白马篇》、《对房前桃树咏佳期赠内》及本诗等数首，载《文选》、《玉台新咏》。传附《梁书·徐勉传》。

【题解】

“古意”是六朝以来诗歌中常见标题，乃托言古事以抒今情。到溉：字茂灌，为司徒长史。 琅邪(láng yá 狼牙)：郡名，东晋时治所在金城(今江苏句容县北)，刘宋时改南琅邪郡，南齐迁治于白下(今南京市北幕府山西南)。诗中系指后者。诗作借言汉代之事，抒发自己投笔从戎，收取北地的雄心壮志。结束处以李广故事慨叹壮志难酬，风格高古悲凉。

【原文】

甘泉警烽候， 上谷拒楼兰①。
此江称豁险， 兹山复郁盘②。
表里穷形胜， 襟带尽岩峦③。
修篁壮下属， 危楼峻上干④。
登陴起遐望， 迴首见长安⑤。
金沟朝灞浐， 甬道入鸳鸾⑥。
鲜车骛华毂， 汗马跃银鞍⑦。
少年负壮气， 耿介立冲冠⑧。
怀纪燕山石， 思开函谷丸⑨。
岂如霸上戏， 羞取路傍观⑩。
寄言封候者， 数奇良可叹⑪。

【注释】

①甘泉：陕西淳化县西北有甘泉山，秦始皇建宫于其上，名甘泉宫，汉武帝时又增扩。 烽候：烽指烽火，候指斥候，是巡逻侦察的骑兵。李善注引《汉书》扬雄上疏曰：“孝文时，匈奴侵暴北边，候骑至雍，烽火达于甘泉。” 上谷：郡名，今河北怀来县东南。 楼兰：汉西域国名(今新疆鄯善县东南)。 上谷

与楼兰并不接壤，此二句但以古代边防之严密而喻琅邪也。

②豁险：谓江流开阔而称天险。左思《蜀都赋》写岷江“豁险吞若巨防。”郁盘：重迭迂迴貌。

③表里二句：言琅邪城内外尽是险峻的地形，被起伏的群山环绕着。

④修篁：高大的竹子。 壮下属：属，及也。言茂密的竹林从山顶直长到山下，十分壮观。 危楼：高楼。 峻上干：高峻而上干云天。

⑤陴(pí 皮)：城墙外围的短墙。 长安：借指国都建康。

⑥金沟：指长安御城河。 朝灞浐(bà chǎn 霸产)：灞水在陕西省中部，源出秦岭，从西安市东经过。浐水亦源出秦岭，至西安市东入灞水。御城河引金谷水，又入灞水。小水入大水曰朝。 甬道：两侧筑墙的通道。 鸳鸾：汉宫殿名，在长安。

⑦骛(bù 务)：交错奔驰。 华毂(gòu 够)：华丽的车辆。 汗马：汗血马，身上花纹呈红色如汗点的马常为宝马。《史记·大宛传》：“初，……得乌孙马，好，名曰天马。及得大宛汗血马，益壮，更名乌孙马曰西极，名大宛马曰天马云。”

⑧耿介：正直。 冲冠：怒发冲冠之省语，形容盛怒之貌。李善注引《史记》曰：“蔺相如怒发上冲冠。”

⑨怀纪句：《后汉书》载窦宪“与北单于战于稽落山，破之，遂登燕然山，刻石勒功，纪威德。” 思开句：《后汉书》：“隗嚣占据天水，王元说嚣曰：‘请以一丸泥，为大王东封函谷关，此万世一时也。’”是说函谷关地势险要，以少量军队阻塞，即可阻拒敌人。“一丸泥”喻少量军队。本诗这里是反用其意，说自己领兵可攻克这样的险关。

⑩霸上戏：《汉书》载：“匈奴入边，遣宗正刘礼军霸上，(文)帝劳军，直驰入，帝曰‘绲者霸上军如儿戏。’”徐悱用此故事言如使自己治军，岂如刘礼之儿戏，徒使路旁观者笑。

⑪数奇(jī 基)：命运不顺。《史记·李将军列传》上记载，和李广一起的许多将领均得封候，李广屡立战功却不能封，汉武帝说他“数奇”。诗人借李广故事以自慨。

【译文】

在甘泉宫望见烽火即知敌人进犯，

上谷郡地处边防抗阻着楼兰。
这条波浪宽阔的大江堪称天险，
此地群山起伏重重叠叠逶迤连绵。
从里到外地形都是这样的险要，
如襟带环绕四周尽是险峻的山峦。
茂密的竹林延伸至山脚颇为壮观，
山顶的城楼高高耸立直指云天。
登上城墙凭高远望视野十分开阔，
回过头来就能看见都城长安。
御河连通着灞水浐水长流不断，
长长的甬道一直通往鸳鸯宫殿。
鲜艳华丽的车辆交错疾驰不停，
名贵的宝马配着银鞍奔跑正欢。
少年时代我就热血满腔气壮河山，
报效国家的豪情壮志凛凛然然。
古人登山勒石的业绩我当作典范，
常常想着率领军队攻取险要边关。
治军决不像霸上军那样如同儿戏，
让路旁观者见笑我将不胜羞惭。
有句话说与那些身封候爵之人听取，
命运不顺呵我只能深深长叹。

（骆礼刚　译注）

文选全译卷第二十三

诗丙

咏怀

咏怀诗十七首

阮嗣宗

【作者】

阮籍(公元210～263年),三国魏著名诗人,字嗣宗。陈留尉氏(今河南尉氏县)人。"竹林七贤"之一。曾为步兵校尉,世称阮步兵。他生活在魏晋易代之际。迫于司马氏的黑暗统治,因此纵酒谈玄,不问世事以避祸。主要作品是五言《咏怀诗》八十二首,作品内容暴露了当时社会政治的黑暗恐怖,抨击了虚伪的礼教和伪君子,抒写了自己抱负无法施展的苦闷,也流露出人生无常、消极避世的思想。由于处于高压政治之下,所以他的作品多用比兴、寄托和象征手法,使诗意显得隐晦曲折。阮籍继承了《诗经》、《楚辞》和建安文学的优良传统,对五言诗的发展颇有贡献,是"正始之音"的代表作家之一。陶渊明的《饮酒》、陈子昂的《感遇》、李白的《古风》都明显的受他《咏怀诗》的影响。其散文《大人先生传》也很著名。原有集十卷,已佚。明人辑有《阮步兵集》。传载《晋书》。

【题解】

阮籍《咏怀诗》共八十二首，“咏怀”是阮籍生平诗作的总题，并非一时所作。他另有四言诗四首，也叫“咏怀”(见丁福保辑《全汉三国晋南北朝诗》)。《文选》只载十七首。这些诗作的内容主要表现诗人在生活中的各种感慨，李善注云：“咏怀者谓人情怀，籍于魏末晋文之代，常虑祸患及己，故有此诗。多刺时人无故旧之情，逐势利而已。观其体趣，实谓幽深，非夫作者不可探测之。”又云：“虽志在刺讥，而文多隐避，百代之下，难以情测，故粗明大意，略其幽旨也。”

“夜中”一首，请方东树曰：“此是八十一首发端，不过总言所以咏怀不能已于言之故。”旧题“颜延年、沈约等注”。李善因之。

【原文】

夜中不能寐，　起坐弹鸣琴。
薄帷鉴明月，　清风吹我衿①。
孤鸿号外野，　朔鸟鸣北林②。
徘徊将何见，　忧思独伤心③。

【注释】

①帷：帐幔。　鉴：照。

②朔鸟：北方的鸟，五臣本作“翔鸟”。清吴淇曰：“鸟不夜翔，曰翔鸟，正以月明故。即曹孟德曰：‘月明星稀，乌鹊南飞。”(《六朝选诗定论》)

③徘徊二句：言徘徊不停，仍不见得到任何慰籍，所以独自伤心。

【译文】

时间已是半夜仍然不能入眠，
为了排遣烦闷起坐弹奏弦琴。

皎皎月光从薄薄的帷幔透进，
徐徐清风轻轻吹拂我的衣襟。
孤独的鸿雁声声悲号在郊野之外，
北地的鸟儿阵阵啼鸣于北面的树林。
久久徘徊究竟想看见什么？
忧思纷乱孤独寂寞倍感伤心。

【原文】

二妃游江滨，　逍遥顺风翔①，
交甫怀环珮，　婉娈有芬芳。
猗靡情欢爱，　千载不相忘②。
倾城迷下蔡，　容好结中肠③。
感激生忧思，　谖草树兰房④。
膏沐为谁施，　其雨怨朝阳⑤。
如何金石交，　一旦更离伤⑥。

【注释】

①二妃四句：《列仙传》载郑交甫于江、汉之滨逢江妃二女，不知乃神人，心生爱慕。请求其环珮，二妃解而赠之。交甫怀之，行数十步，视珮，则已不见。回视二妃，亦不见。　婉娈：年少貌美。诗作借二妃故事乃是反用其意，借以抒发交而不忠，始好终弃之叹。方东树曰："此即'初既与予成言，后悔遁而有他'，'交不忠兮怨长'之情。然不知其为何人而发。"(《昭昧詹言》)刘履则谓为刺司马昭："初司马昭以魏氏托任之重，亦自谓能尽忠于国，至是专权僭窃，欲行篡逆，故嗣宗婉其词以讥刺之。"(《选诗补注》)录以备考。

②猗靡：缠绵。

③倾城、迷下蔡：均谓美貌绝伦之意。《汉书·外戚传》载李延年歌曰："北方有佳人，绝世而独立，一顾倾人城，再顾倾人国。"宋玉《登徒子好色赋》曰："臣东家之子，嫣然一笑，惑阳城，迷下蔡。"　中肠：犹衷心。

④谖草：即萱草，相传是忘忧草。《诗·卫风·伯兮》："焉得谖草，言树之背(背，北也。)"这里即用此意，以表忧思之深。

⑤膏沐：妇女润发用的化妆品。《诗·卫风·伯兮》："自伯之东，首如飞蓬；岂无膏沐，谁适为容。"说妇女思夫而懒于梳妆。上句即用此意喻二妃思念郑交甫。下句亦用《伯兮》："其雨其雨，杲杲出日"之意，言二妃盼望郑交甫，而他却不再来了，正如盼下雨却偏偏出了太阳。

⑥金石交：喻情谊如金石般牢固。此二句是就郑交甫与二妃故事写来，拟二妃口吻而怨郑，当然也是诗人借故事发挥出来的感叹。旧说认为"金石交"是用《汉书》成语，指君臣之交。《汉书·韩信传》："楚王使武涉说韩信曰：'足下自以为与汉王为金石交，然终为汉王所禽矣。'"故沈约曰："婉娈则千载不忘，金石之交一旦轻绝，未见好德如好色。"(李善注引)何焯《义门读书记》曰："此盖托朋友以喻君臣，非徒休文好德不如好色之谓。结谓一与之齐，终身不易，臣无二心，奈何改操乎？"录以备考。

【译文】

江妃二女漫步游于江汉之滨，
逍遥自在顺着江风缓缓飘行。
解下环珮赠送交甫以示相爱，
妙龄少女美貌多情初动芳心。
缠绵悱恻盼与郎君情欢意好，
千年万载彼此相爱永远不忘。
倾城美貌绝世希少万人景仰，
郎君之爱想来应是发自衷肠。
感君情意遂生相思徒惹烦忧，
为解忧思种植萱草在我闺房。
不见郎君精神倦怠无心梳洗，
就像期望下雨却盼来了太阳。
谁能料想情谊如同金石之固，
片刻之间竟然断绝令人感伤！

【原文】

嘉树下成蹊，　东园桃与李①。
秋风吹飞藿，　零落从此始②。
繁华有憔悴，　堂上生荆杞③。
驱马舍之去，　去上西山趾④。
一身不自保，　何况恋妻子。
凝霜被野草，　岁暮亦云已⑤。

【注释】

①嘉树二句：张玉谷曰："此首言世事有盛有衰，避乱宜早也。"(《古诗赏析》)李善注引《汉书·李广传赞》："桃李不言，下自成蹊。"此二句即用此意以喻盛时之热烈情景。

②藿：豆叶。沈约注："风吹飞藿之时，盖桃李零落之日，华实既尽，柯叶又凋，无复一毫可悦。"此二句喻衰落。吕延济曰："言晋当魏盛时则尽忠，及微弱则陵之，使魏室零落，自此始也。"(《六臣注文选》)

③荆、杞：二种灌木名。此二句言繁华也终有衰落的一天，当初歌舞晏乐的殿堂上也会荆棘丛生，一片荒芜。

④西山：首阳山，伯夷、叔齐隐居之处。此二句言自己要避离乱世，像伯夷叔齐那样去隐居。

⑤已：止。李善注："繁霜已凝，岁已暮止，野草残悴，身亦当然。"

【译文】

佳树果实累累下自成路，
当初东园桃李就是这样。
但当秋风吹起豆叶纷飞，
从此桃李飘零满目凄凉。
繁华终有衰败的一天，

荆棘丛生于荒芜的殿堂。
不如乘马疾速归去，
在那西山脚下避世隐居。
自己一身尚且无法自保，
哪里还能顾念妻室儿女？
浓霜严严覆盖住野草，
年关将近可以休矣！

【原文】

昔日繁华子，　安陵与龙阳①。
夭夭桃李花，　灼灼有辉光②。
悦怿若九春，　磬折似秋霜③。
流盼发姿媚，　言笑吐芬芳④。
携手等欢爱，　宿昔同衣裳⑤。
愿为双飞鸟，　比翼共翱翔。
丹青著明誓，　永世不相忘⑥。

【注释】

①昔日二句：吕延济曰："安陵龙阳以色事主，犹尽心如此。而晋文王蒙厚恩于魏，将行篡夺。籍恨之甚，故以刺也。"（见六臣注本）何焯则认为"此盖指贾充钟会辈为贼臣用事者言之，谓尔斫伤公室，自诩佐命，不知行且自及也。"（《义门读书记》）吕说为长。　繁华：吕延济注："喻人美盛如春华之繁。"　安陵：《说苑》曰："安陵君缠得宠于楚恭王。江乙谓缠曰：'吾闻以财事人者，财尽则交绝；以色事人者，华落则爱衰。子安得长被幸乎？'会王出猎江渚，有火若云蜺，兕从南方来，正触王轸，善射者射之，兕死于车下。王谓缠曰：'万岁后子将谁与乐？'缠泣下沾衣曰：'大王万岁后臣将殉。'恭王乃封缠车下三百户。"

龙阳：《战国策·魏策》："龙阳君钓十余鱼而弃，因泣下。王曰：'有所不安乎？'对曰：'无。'王曰：'然则何为涕出？'对曰：'臣始得鱼甚喜，后得益多。而

又欲弃前之所得也。今以臣凶恶而得拂枕席，今爵至人君。走人于庭，避人于途。四海之内其美人甚多矣，闻臣之得幸于王，毕褰裳而趋王，臣亦曩之所得鱼也。亦将弃矣。安得无涕出乎？'王乃布令敢言美人者族。"

②夭夭：美貌。 灼灼：明丽貌。《诗经·周南·桃夭》："桃之夭夭，灼灼其华。" 此二句以艳丽的桃李比喻安陵、龙阳之美。

③悦怿(yì 译)：欢愉。 九春：春天九十日，故称九春。 磬折：犹屈折也。磬，乐器名，其形曲折。谓安陵龙阳能屈曲侍奉君王，似秋霜下万物摧折。

④流盼：眼波流动顾盼。 此二句写安陵龙阳言笑神态之姣好，以悦君王之心。

⑤宿昔：往昔夜晚。昔，夜晚。

⑥丹青著明誓：丹青，图画也。 此句谓安陵、龙阳虽以色事君者，其誓约犹如著于丹青之分明。以此讥晋文王为魏臣不能竭尽忠心，反行篡夺(参见注①。)

【译文】

想往昔有两位美如繁花之人。
那就是楚之安陵和魏之龙阳。
像春天里的桃李花竞相开放，
闪闪灼灼放射出绚丽的光芒。
笑脸事君恰似春天一般温暖，
屈身逢迎驯服如同百草遇霜。
眼波顾盼流动显得千娇百媚，
欢声笑语中充满了温馨芳香。
长与君王携手行游欢乐与共。
夜间同披一件衣裳共御寒凉。
愿与君王像那飞鸟成双成对，
互相伴随比翼齐飞翩翩翱翔。
誓约就像图画一样鲜明不爽，
永生永世牢记心头定不相忘。

【原文】

天马出西北，　由来从东道①。
春秋非有讬，　富贵焉常保②？
清露被皋兰，　凝霜沾野草③。
朝为媚少年，　夕暮成丑老④。
自非王子晋，　谁能常美好⑤？

【注释】

①《汉书》载汉伐大宛得骏马，乃作天马歌曰："天马来，从西极，涉流沙，九夷服。天马来，历无草，经千里，循东道。"此二句借言天马本出自西北，却来东道，以喻下文人生无定。此诗是抒发人生短促的感叹。

②春秋二句：沈约注："春秋相代，若环之无端，天道常也。譬如天马本出西北，忽由东道。况富之与贫，贵之与贱，易至乎！"　讬：五臣本作"讫"，止也。意谓春与秋互相循环替代，永远没有止境，人又有谁能够常保富贵呢？清吴淇则认为"天马"二句乃起兴之辞，"春秋二字似泛论天时，乃人生所受之年光，《史记》所云'富于春秋，也。春秋既为人所受之年光，最切于身者犹非可止，况富贵乃人所遇之幻境，非切于身者，又安能常保乎？'清露'二句以下方是比义，言人当春秋鼎盛之时，何异清露之被皋兰；及当此衰落之时，何异凝霜之沾野草。然盛极必衰，曾不终朝，苟非仙人，犹且春非我春，秋非我秋，而乃谓富为我富，贵为我贵，岂不愚哉？"(《六朝选诗定论》)

③皋兰：池泽中所生的兰草。　此二句意谓才是春天清露凝于兰草上，忽又到了凝霜摧残野草的秋天，以言时光迅疾，比喻下文二句。

④媚：五臣本"美"。

⑤王子晋：即王子乔。见魏文帝《芙蓉池作》诗注④。

【译文】

天马本来生长在西北地方，
却来到这东边的大道奔劳。

繁春年年总是被悲秋替代，
富与贵又怎能够永世长保？
才是春天清露滋润泽畔幽兰，
忽又到悲秋严霜摧残百草。
早上还是容貌娇美的少年，
黄昏时却已变得丑陋衰老。
人自然不是王子晋那种仙人，
有谁能够永远保持容颜美好！

【原文】

登高临四野，　北望青山阿①。
松柏翳冈岑，　飞鸟鸣相过②。
感慨怀辛酸，　怨毒常苦多③。
李公悲东门，　苏子狭三河④。
求仁自得仁，　岂复叹咨嗟⑤？

【注释】

①临：从高往下看。　山阿：山曲处。古代安葬死者一般在城北面。应邵《风俗通》载："葬于郭北，北首，求诸幽之道。"这里"北望青山阿"意谓望见山曲处的累累坟茔，而引起下文的感慨。参见下注。

②松柏句：古代在坟墓旁种植松柏梧桐，用作标志。仲长统《昌谷》："古之葬，植松柏梧桐以识坟。"　翳（yì 缢）：遮蔽。　冈岑：山脊曰冈，山小而高曰岑。

③怨毒：悲怨沉痛。《广雅》曰："毒，痛也。"

④李公悲东门：李公指李斯，楚国上蔡人。秦王用其计并天下，任为丞相。秦二世时，郎中令赵高忌李斯，诬其谋反，将李斯腰斩于咸阳。临刑前李斯对他的儿子说："我想和你同牵着黄犬出上蔡东门，哪里还能呢？"　苏子狭三河：苏子指苏秦，战国时东周洛阳人。游说诸侯合纵抗秦，佩六国相印，为纵约

之长。后纵约为张仪所破，苏秦遂至齐为客卿。因与齐大夫争宠被刺死。沈约注："河南河东河北，秦之三川郡。古人呼水皆为河耳。苏子以两周之狭小，不足逞其志力，故去佩六国印也。" 此二句以李斯苏秦的故事，言二人为追求富贵权势，终罹惨祸，留下临死时的悲叹。

⑤求仁自得仁：《论语》："子贡问曰：'伯夷叔齐何人也？'子曰：'古之贤人也。'曰：'怨乎？'曰：'求仁而得仁，又何怨？'"伯夷和叔齐是商孤竹君的两个儿子，因周武王灭商而耻食周粟，饿死于首阳山中。这里以伯夷叔齐的故事反衬李斯苏秦，意谓如果像伯夷叔齐那样为求仁而殒命，哪里会在临终时留下哀叹呢？

【译文】

登上高处俯瞰四野，
朝北遥见坟茔累累的山弯。
墓畔松柏的浓荫遮蔽了山冈，
群鸟相继飞过悲鸣之声接连不断。
见此情景我感慨不已胸怀辛酸，
悲怨沉痛有如重负压在心田。
李斯临刑前曾悲叹难再出入故里，
苏秦抛离三河故土也为贪禄求官。
如果像伯夷叔齐那样为求仁捐命，
哪会在临终时发出深深的悲叹！

【原文】

开秋兆凉气，　蟋蟀鸣床帷①。
感物怀殷忧，　悄悄令心悲②。
多言焉所告？　繁辞将诉谁③？
微风吹罗袂，　明月耀清晖。
晨鸡鸣高树，　命驾起旋归④。

【注释】

①开秋：秋初开，指七月。吕向注："《诗》云：'十月蟋蟀，入我床下。'今言初秋始凉已入床下者，伤时政迫促。"

②殷忧：深忧。　悄悄：忧愁貌。《诗·邶风·柏舟》："忧心悄悄，愠于群小。"

③多言二句：上下句意思相同，谓自己心中有很多想说的话，却不知向谁说。

④旋归：归乡。《诗·小雅·黄鸟》："言旋言归，复我邦族。"此二句字面上的意思是说在鸡鸣天亮时，就要命令车驾起程还归故里了。寓意是，晨鸡知时而鸣，自己也应知时而返归故里，隐居避世为宜。

【译文】

刚到初秋就已经透露出凉寒，
蟋蟀儿悲鸣着钻入床帷之间。
由感伤此物进而深忧世事，
莫名的悲伤一阵阵袭上心田。
千言万语不知怎样说起？
满腹话儿又能向谁倾谈？
微风吹拂着我的袍袖飘动不止，
明月的清光冷冷地照耀着尘寰。
晨鸡已在高树上发出鸣唱，
还是命令车驾起程回归故园。

【原文】

平生少年时，　轻薄好弦歌①。
西游咸阳中，　赵李相经过②。
娱乐未终极，　白日忽蹉跎③。

驱马复来归，　反顾望三河④。
黄金百溢尽，　资用常苦多⑤。
北临太行道，　失路将如何⑥？

【注释】

①平生二句：说自己少年时轻薄不自重，沉迷于歌舞晏乐之中。元人刘履曰："此嗣宗自悔其失身，以喻初不自重，不审时而从仕。魏室将亡，虽欲退休而无计，故篇末托言太行失路，以寓懊叹无穷之情焉。"（见《选诗补注》）清方东树引姚范语认为"此为阮公自言实事"（《昭昧詹言》）。

②咸阳：秦都，故城在今陕西省咸阳市东。　赵李：颜延年曰："赵，汉成帝赵后飞燕也；李，武帝李夫人也。并以善歌妙舞幸于二帝也。"关于"赵李"的解释，前人颇多纷歧，可参阅《文选旁证》或《阮步兵咏怀诗注》，此处以文繁不录。姚范曰："……疑颜注为近。盖李夫人，故倡也。而飞燕亦属阳阿主家歌舞，此诗不过言少时侠游纵倡乐耳，假赵、李为经过之地，似不必索异解也。"（见《援鹑堂笔记》）兹从姚说，以颜注为近是。　此二句是说自己少年时在咸阳冶游，常和善歌妙舞的乐伎往来。

③蹉跎：岁月消逝。　此二句言娱乐还没有到达极点，而时光已经很快地消逝了。

④三河：秦代三川郡，治河南、河东、河北（又称河内），故称三河。郡治在今河南省荥阳东北。阮籍故乡陈留（今河南陈留），旧属三川郡。此二句言在咸阳将驱马归乡，先回头望望故乡所在的三河之地。

⑤溢：五臣本作"镒"，一镒是二十四两。"百镒"是极言其多。　资用：财货。

⑥失路：走错道路。　此二句连上二句用《战国策·魏策》中季良说魏王语："魏王欲攻邯郸，季良闻之，中道而反，衣焦不信，头尘不浴，往见王曰：'今者臣来，见人于太行，乃北面而持其驾，告臣曰：我欲之楚。臣曰：之楚将奚为北面？曰：吾马良。臣曰：虽良，此非楚之道也。曰：吾用多。臣曰：虽多，此非楚之路也。曰：吾善御。此数者逾善而离楚逾远耳。今王动欲成霸王，举欲信于天下，恃王国之大，兵之精锐，而欲攻邯郸以广地尊名，王之动逾数而离王逾远耳，犹至楚而北行也。"这四句意思是说纵有黄金百镒也容易耗尽，资财

常苦于花费得太多。就像那个“南辕北辙”的人一样，走错了道路，车逾好马逾良，离开他要去的楚国也就逾远了。

【译文】

想往昔青春年少的时候，
性情轻浮沉迷于舞榭歌楼。
曾经西行冶游于咸阳市中，
经常来往的是那些红伎名优。
寻欢作乐还不曾尽兴，
岁月则已匆匆消逝何尝稍留！
驱赶马儿又踏上回归的道路，
回头遥望三河故园我心生悔尤。
黄金百镒是这样容易挥霍耗尽，
资财常苦于耗费得太多。
北边又面临太行山的道路，
迷路之人不知应该如何。

【原文】

昔闻东陵瓜，　近在青门外①。
连轸距阡陌，　子母相拘带②。
五色曜朝日，　嘉宾四面会③。
膏火自煎熬，　多财为患害④。
布衣可终身，　宠禄岂足赖⑤。

【注释】

①东陵瓜：《史记·萧相国世家》载：“邵平者，故秦东陵侯。秦破，为布衣，贫，种瓜于长安城东。瓜美，故时俗谓之‘东陵瓜’。”　青门：汉代长安城东面南头第一门叫霸城门，门色青，俗称“青门”。此诗咏邵平失侯种瓜事，表现了

作者对布衣生活的羡慕。刘履曰："嗣宗知魏亡有日，不乐久仕，思得如秦故侯种瓜于青门，则志愿毕矣。故咏其事以自见。"

②轸：李善注：当为"畛"(zhěn 枕)，界限。 距：至也。 子母：指大大小小的瓜。 拘带：五臣本作"钩带"，串连。 此二句意谓瓜蔓长得茂盛，越过田土界限蔓延到了小路上，大大小小的瓜缀满了瓜藤。

③五色：指瓜的颜色。《述异记》："吴桓王时，会稽生五色瓜。今吴中有五色瓜，岁充贡赋。" 此二句言五色缤纷的瓜在朝阳照耀下显得更美，吸引着嘉宾从四面八方前来。

④膏火自煎熬：《庄子·人间世》有"山木自寇也，膏火自煎也"的成语，意思是说山木溢出的油脂可以燃烧，但燃烧起来却是自己煎熬自己。这里即用《庄子》语义比喻下句所云"多财为患害"。

⑤布衣：古代百姓除老人可穿丝织品外，都得穿布衣，"布衣"即代称平民百姓。 宠禄：皇帝所赐与的恩宠和爵禄。 赖：依靠。

【译文】

早就听说过东陵侯失侯种瓜，
故事就发生在城东青门之外。
瓜蔓茂盛爬过田陇直到路边，
大瓜小瓜结满藤蔓互相牵带。
朝阳映照灼灼闪现缤纷色彩，
吸引嘉宾四面八方纷纷前来。
松树多脂终被人作松明燃烧，
多聚财富实难避免引祸招灾。
清贫百姓最能使人安度一生，
恩宠爵禄一时热烈岂可依赖？

【原文】

步出上东门， 北望首阳岑①。
下有采薇士， 上有嘉树林②。

良辰在何许？ 凝霜沾衣襟③。
寒风振山冈， 玄云起重阴④。
鸣雁飞南征， 鶗鴂发哀音⑤。
素质游商声， 凄怆伤我心⑥。

【注释】

①上东门：李善注引《河南郡图经》曰："东有三门，最北头曰上东门。"又《河南郡境界簿》曰："城东北十里首阳山上有首阳祠一所。"黄节注谓此诗所指的是洛阳东北的首阳山，而夷、齐饿死的首阳山当在陇西。（详见《阮步兵咏怀诗注》）

②采薇士：指伯夷、叔齐耻食周粟，隐居首阳山采薇而食，最后饿死。 嘉树林：美好的树林。又，《史记·龟策传》："嘉林者兽无虎狼，鸟无鸱枭，草无毒螫，野火不及，斧斤不至，是为嘉林。"此二句是赞美伯夷叔齐。

③何许：何处。这是说自己想效伯夷叔齐隐居采薇，但环境恶劣，使自己空有心志。沈约注："良辰何许，言世路险薄，非良辰也；风霜交至，凋殒非一；玄云重阴，多所拥蔽。是以寄言夷齐，望首阳而叹息。"刘良注："良辰谓和平也，凝霜沾衣衿喻衰代。言和平之时，今在何处？而使衰代及人。"（《六臣注文选》）

④玄云：黑云。张铣注："风振云阴，喻晋王专权而冒上。"

⑤鶗鴂（tíjué 提决）：鸟名。沈约注："此鸟鸣则芳歇也，所存者皇腐耳。"《离骚》："恐鶗鴂之先鸣，使夫百草为之不芳。"刘履曰："风霜侵逼，阴云拥蔽之时，而贤者避去，如雁之南征；谗邪得志，如鶗鴂之先鸣。"

⑥素质：谓自己单薄的体质。 商声：旧以商为五音中的金音，声凄厉，与肃杀的秋气相应，故称秋为"商秋"。"商声"即"秋声"。此二句言以己单薄的身体游于萧瑟的秋天，而生凄怆之情。又一说，"素质"指秋天凋零之景象，"游"通"由"，则谓凋零残败之景象是由于秋风肃杀之故。亦通。

【译文】

我缓缓漫步走出上东门，

朝北遥望可见首阳山的峰岭。
伯夷叔齐曾在那里隐居采薇，
而今山上是一片美丽的树林。
美好的时辰究竟在什么地方？
严霜浓浓地沾湿了我的衣襟。
寒冷的秋风摇撼着山岗，
满天重重密布浓厚的黑云。
大雁啼叫着纷纷往南飞去，
鹍鸡发出凄厉悲切的哀鸣。
我单薄的躯体在肃杀秋风之中，
怎不令人感到凄凉伤心。

【原文】

昔年十四五，　志尚好《书》《诗》①。
被褐怀珠玉，　颜闵相与期②。
开轩临四野，　登高望所思③。
丘墓蔽山冈，　万代同一时④。
千秋万岁后，　荣名安所之⑤。
乃悞羡门子，　噭噭今自蚩⑥。

【注释】

①志尚：志趣爱好。此诗言已少年时笃好儒学，有心追效颜回、闵子骞等孔门弟子的行为。但今日见坟墓而悟古今圣贤，终同归一死，慕虚名岂如羡门子之得长生矣。诗作有非薄孔学名教的意味。

②褐（hè 贺）：兽毛或粗麻织成的短衣，古时贫贱人所服。“被褐”代指寒士。“被褐怀珠玉”指自己年少未仕官时。李善注引《家语》：“子路问于孔子曰：‘有人于此被褐而怀玉，何如？’子曰：‘国无道，可也；国有道，则衮冕而执玉也。’” 颜、闵：颜指颜回；闵指闵子骞，俱孔子弟子。 期：望也，“相与期”指

自己希望能成为像颜回、闵子骞那样有品行的人。

③开轩：打开窗户。 轩：五臣本作“都”。望所思：“望”五臣本作“有”。刘良注：“开都谓出于都外。所思谓思古之君子。”(《六臣注文选》)

④丘墓句：《方言》：“冢大者为丘。”此句言坟墓多，遮蔽了山岗。 万代同一时：指坟墓中的死者，虽逝世的时间或古或今，然于此时俱同为一土丘矣。

⑤千秋二句：言随着时间的推移，那荣耀的名声又在哪里呢？意谓虚名是不足以羡慕追求的。

⑥悞：五臣本作“悟”。 羡门子：古代的仙人。 噭噭(jiào 叫)：哭声。 蚩：同“嗤”，笑也。 此二句言忽然想到羡门子，乃破涕为笑。黄节注：“所思，谓颜闵之徒，然已成丘墓矣。虽有千秋荣名，不如羡门之长生耳。是以今日自嗤，嗤昔年之志于颜闵也。”

【译文】

往昔当我十四五岁的少年时光，
深爱《诗》《书》心中充满美好的理想。
身著布衣却怀有珠玉一般的姿质，
立志追效颜、闵以博万古流芳。
打开窗户面对着无边的原野，
登上高处凭空遥吊往昔的偶象。
眼前只见累累坟茔遮蔽了山岗，
古往今来人人皆要归于坟场
在千年万载之后，
谁知虚名儿它在何方。
我于是有悟于羡门子那样的仙人，
不禁自嘲先前的徒然悲伤。

【原文】

徘徊蓬池上， 还顾望大梁①。
绿水扬洪波， 旷野莽茫茫②。

走兽交横驰，　飞鸟相随翔③。
是时鹑火中，　日月正相望④。
朔风厉严寒，　阴气下微霜⑤。
羁旅无畴匹，　俯仰怀哀伤⑥。
小人计其功，　君子道其常⑦。
岂惜终憔悴，　咏言著斯章⑧。

【注释】

①蓬池：地名，战国时属魏，在大梁东北面，是沼泽地。　大梁：战国时魏都，今河南开封市。此诗表现了作者对时局混乱、士人无节的幽愤和哀伤。曹魏高贵乡公元年(公元254年)九、十月之间，司马师废魏主曹芳为齐王，立高贵乡公曹髦。何焯认为此诗即因此事而发，借战国时魏地以指曹魏王室。

②莽：草的统称。《方言》："草，南楚之间谓之莽。"

③交横：纵横纷乱。　此二句合上二句，写还顾所见景象：绿水扬起巨大的波涛，旷野上荒草茫茫，野兽纵横奔驰，鸟儿成群纷飞。以此悲凉纷乱的景象象征时局。

④鹑火中：二十八宿中的南方七宿称朱鸟，其第三、四、五宿叫柳宿、星宿、张宿，三宿又合称"鹑火"。"鹑火中"指鹑火星的位置移到南方正中，时当夏历九、十月之交。　日月正相望：每月十五日。　此二句即谓九月十五日。李善注引《左传》："晋侯伐虢，公问卜偃曰：'吾其济乎？'对曰：'剋之。其九月十月之交乎？鹑火中，必是时也。'"旧解多以为诗中用此事暗喻司马师废立之事。

⑤朔风：北风。　厉：猛烈。　此二句以猛烈的北风和阴气凝而为霜喻权臣威逼的形势。

⑥畴匹：一作"俦匹"，伴侣。羁旅：寄居在外，此指自己的仕宦生涯。　俯仰：抬头和低头，这里代指自己的行动。　此二句说自己宦途上没有伴侣，动辄引起心中的哀伤。李周翰注："代多邪佞，故我无畴匹，而俯仰悲伤。"

⑦小人二句：用《荀子·天论》成句"君子道其常，小人计其功。"意谓小人计较功利得失，而君子却守常道不变。

⑧岂惜二句：承上文言自己将坚守心中的信念，即使抑郁埋没也并不感到惋惜，有感于此，就写下此诗。

【译文】

来往徘徊于蓬池之上，
回头遥望昔日的魏都大梁。
只见绿水扬起巨大的波涛，
空旷的原野上一派衰草茫茫。
野兽交错纵横奔跑不止，
鸟儿相互追随纷纷飞翔。
时令是鹑火星运行于南天中间，
正值日月相望的月中时光。
北风猛烈使人感到严寒无比，
阴气凛凛大地已结微霜。
我在这宦途上没有一个伴侣，
行动孤独心中常常感到哀伤。
小人总以利害得失来决定去从，
君子却自始至终守道如常。
我不惋惜为守信仰而埋没终身，
为述心志特地写下这篇诗章。

【原文】

炎暑惟兹夏，　三旬将欲移①。
芳树垂绿叶，　清云自逶迤②。
四时更代谢，　日月递差驰③。
徘徊空堂上，　忉怛莫我知④。
愿睹卒欢好，　不见悲别离⑤。

【注释】

①三旬：十天为一旬。张铣注："三旬，谓六月之旬，欲入于秋也。"此诗意旨，刘履曰："此篇忧魏祚将移于晋，犹四时之代谢，日月之递驰，恐终不能遏耳。是时众人惟事奔竞，谁复顾虑？而我独于空堂徘徊而忧惧，曾莫之知者焉。篇末复谓愿见君臣终于欢好，不致篡夺，而有乖离之伤。其忠爱恳切，至于如此。"(《选诗补注》)

②清云：一作"青云"，空中云朵。　逶迤：曲折连绵貌。　这二句中的绿叶、青云俱是炎暑中能遮荫之物。清吴淇曰："嗣宗咏怀诗极抑郁难堪，惟此篇'芳树'二句有闲适意。而上又著'炎暑'二句，是于难堪时得一时闲适。却又叹岁不我与，人莫我知，反增一番忉怛。"

③递：依次。　差驰：李周翰注："差驰，言相次而奔驰也。"黄节按："差驰，一作参差。疑'驰'当作'池'。参差、差次，同为不齐之貌。言日月出没不齐也。五臣谓'差驰，言相次而奔驰也'，恐非是。"

④忉怛(dāo　dá 刀达)：哀伤貌。

⑤卒：终也，　此二句意谓希望司马氏与魏王室欢好以终，不要行篡夺而迁王室(依刘履说，见本诗注①)李善注："言四时代移，日月递运，年寿将尽，而人莫已知。恐被谗邪，横遭摈斥，故云愿卒欢好而不见别离。"录以备考。

【译文】

炎热的酷暑就要算这六月，
三旬以后就将进入秋天。
嘉美的树木绿荫垂垂带来凉爽，
片片清云在蓝天中连绵不断。
一年四季总是这样依次替代，
太阳月亮此起彼落往复循环。
徘徊走动在这空堂之上，
有谁知我心中充满了忧伤不安？
我希望看见的是君臣永远欢好，

不忍目睹你驱我逐流徙播迁。

【原文】

灼灼西隤日，余光照我衣①。
迴风吹四壁，　寒鸟相因依。
周周尚衔羽，　蛩蛩亦念饥②。
如何当路子，　磬折忘所归③。
岂为夸誉名，　憔悴使心悲④。
宁与燕雀翔，　不随黄鹄飞。
黄鹄游四海，　中路将安归⑤？

【注释】

①隤：五臣本作“颓’。 此二句言西下的落日尚有明亮的余光，照耀在我的衣裳上。张铣注：“颓日，喻魏也，尚有余德及人；迴风，喻晋武；四壁，喻大臣；寒鸟，喻小臣也。”从诗人于诗末抒发的宁愿沉埋居于下位，也不愿趋炎附势而求腾达来看，前四句的确有象征意味。

②周周尚衔羽：李善注引《韩非子》：“鸟有周周者，首重而尾屈。将欲饮于河则必颠。乃衔羽而饮。今人之所有饥不足者，不可以不索其羽矣。” 蛩(qióng 穷)蛩亦念饥：李善注引《尔雅》：“西方有比肩兽焉，与邛邛(即蛩蛩)岠虚比。为邛邛岠虚啮甘草。即有难，邛邛岠虚负而走。其名谓之蟨(音厥)。”这两个比喻是说周周那种鸟也知道衔住另一鸟的羽毛，使之能饮水而不至颠仆；蛩蛩这种兽也知道在危急时，背负着帮助他啃食甘草的蟨逃跑。意谓鸟兽尚知互相扶助，而人(指下文“当路子”)却有不如鸟兽的。

③当路子：指大臣。《孟子》：“公孙丑问曰：‘夫子当路于齐，……’”綦毋邃曰：“当仕路也。” 磬折：磬是乐器名，其形屈折弯曲，以喻人屈身折服。李周翰注：“当路子，喻大臣，皆磬折曲从，以媚晋氏，而忘致君之道。” 所归：吴淇曰：“所归者何？乃生人安身立命之处也。”

④夸誉名：虚浮和名声，即虚名，“誉”五臣本作“与”。李善注引《吕氏春秋》曰：“古之人有不肯富贵者，由重生故也。非夸以名也，为其实也。”“以”通

“与”，又阮籍《咏怀》诗“驱车出门去”首有“背弃夸与名，夸名不在已”句。 憔悴使心悲：谓何必为追求虚名而煞费苦心，使自己陷于可悲的境地呢。“悲”或作“非”，亦通。黄节案：“曹植《箜篌引》曰：‘谦谦君子德，磬折欲何求。’《左传》：‘虽有丝麻，无弃菅蒯；虽有姬姜，无弃蕉萃（憔悴）。’诗盖言易姓之际，当仕路者虽磬折忘归，而终不免被弃之悲耳。”亦一说。

⑤末四句：沈约注：“若斯人者不念己之短翮（hé 核，羽毛），不随燕雀为侣，而欲与黄鹄比游。黄鹄一举冲天，翱翔四海，短翮追而不逮，将安归乎？为其计者，宜与燕雀相随，不宜与黄鹄齐举。”黄节案：“刘履、吴淇皆以末四句为嗣宗自谓，何焯从之。曰‘末言已宁没身下位，不敢附司马，取尊显也。’……则与沈约说异。”以刘履、吴淇说为长。

【译文】

西下的太阳依然闪烁明亮
余光照耀着我的衣裳。
回旋的疾风吹拂着四壁，
鸟儿畏寒相互紧紧依傍。
周周鸟尚能衔羽相助饮水，
蛩蛩兽也知把寻草之恩报偿。
为什么那些身居高位的人物，
竟然折节攀附而把操行遗忘？
难道仅仅为了那虚浮的名位，
就值得煞费苦心而抛弃信仰？
我宁愿像燕雀一样安然相处，
也不愿追随黄鹄腾达飞扬，
尽管黄鹄能够翩翩翱翔四海，
半途上将你丢弃又归依何方？

【原文】

独坐空堂上，谁可与欢者①。

出门临永路，　不见行车马②。
登高望九州，　悠悠分旷野。
孤鸟西北飞，　离兽东南下③。
日暮思亲友，　晤言用自写④。

【注释】

①与欢：或作“与亲”。此诗乃写己孤独寂寞之情状。张铣注：“言人皆趋权臣，无与己同。”

②出门：五臣本作“山门”。　永路：长路。

③离兽：失群之兽。吕向曰：“孤鸟离兽，东南西北，喻下人值乱代皆分散而去。”

④末二句：言日暮时思念亲友，很想相对晤谈，但因无缘见面，所以现在只能靠写此诗来抒发苦闷了。　晤：对也。

【译文】

孤零零坐在这空空厅堂之上，
没有谁人能够与我略解愁怅。
步出门去面临着漫漫长路，
不见有行人车马来来往往。
登上高处遥遥眺望九州大地，
茫茫原野四下散开一派空旷。
孤飞的鸟儿盲目投向西北，
失群的走兽惊惶奔往东南方向。
在这日暮时分我更加怀念亲友，
无法会晤但写此诗诉我衷肠。

【原文】

《北里》多奇舞，　濮上有微音①。

轻薄闲游子，　俯仰乍浮沉②。
捷径从狭路，　俛俛趣荒淫③。
焉见王子乔，　乘云翔邓林④。
独有延年术，　可以慰我心。

【注释】

①《北里》：古舞曲名。《史记·殷纪》："（商纣）使师涓作新淫声，北里之舞，靡靡之乐。"　濮上：春秋时濮水之上以侈靡之乐闻名于世，后世因此以"濮上"作为淫靡之音的代称，并认为这是亡国之音。　微音：指微弱的音乐声。吕延济注："卫灵公宿于濮水上，闻其音，使师涓写之。"商纣、卫灵公俱荒淫之君。诗作表现了对荒淫失政的曹魏王室的失望。黄节引蒋师爚（yuè 跃）语："按《三国志·魏少帝芳纪》，何晏有'放郑声而弗听'之奏。司马懿废帝撰太后令亦云'不亲万几，日延倡优'，是必有闲游子导以荒淫歌舞者。故起便戒以亡国之音，又结出好吹笙之王子乔。其登仙亦何可遽信，只延年之术或有可采。荒淫则岂所以延年者？"（《阮步兵咏怀诗注》）兹从蒋说。

②俯仰：指行为。"乍"五臣本作"作"。

③俛俛（mín　miǎn 敏勉）：努力，诗中谓轻薄闲游子一味追求淫逸享乐。"趣"五臣本作"趋"。　此二句合上二句，李善注："轻薄之辈，随俗沉浮；弃彼大道，好从狭路；不尊恬淡，竞趋荒淫。言可悲甚也。"

④王子乔：见卷二十二曹丕《芙蓉池作》诗注④。　邓林：古代神话传说中的树林。《山海经·海外北经》载夸父逐日，渴死于路途，"弃其杖，化为邓林。"李善注："子乔离俗以轻举，全性以保真。其人已远，故曰'焉见'；其法不灭，故曰'可慰心'。"黄节引何焯语："焉见云云，言轻薄闲游者不足以见之也。"（《阮步兵咏怀诗注》）亦通。

【译文】

商纣喜欢新奇的《北里》之舞，
卫灵公沉迷濮上的靡靡之音。
轻浮浪荡游手好闲纨裤子弟，

只爱追随世俗好尚不求上进。
放弃正道不走专走狭邪小路，
所作所为只在追求腐朽荒淫。
哪里能见王子乔那种神仙，
乘驾彩云飞翔在美丽的邓林。
只有延年益寿的方术，
聊慰我这充满失望的心灵。

【原文】

湛湛长江水，　上有枫树林①。
皋兰被径路，　青骊逝骎骎②。
远望令人悲，　春气感我心③。
三楚多秀士，　朝云进荒淫④。
朱华振芬芳，　高蔡相追寻⑤。
一为黄雀哀，　涕下谁能禁⑥。

【注释】

①湛湛：水平涨貌。　此二句是由《楚辞·招魂》中的“湛湛江水兮上有枫”变化而来。关于此诗的意旨，刘履曰：“正元元年，魏主芳幸平乐观。大将军司马师以其荒淫无度，亵近倡优，乃废为齐王，迁之河内。群臣送者皆为流涕。嗣宗此诗其亦哀齐王之废乎？盖不敢直陈平乐之事，乃借楚地而言。”、

②青骊：黑马。　逝：奔驰。　骎骎（qīn 亲）：马急驰貌。　这二句是由《楚辞·招魂》中的句子“皋兰被径兮斯路渐，”“青骊结驷兮齐千乘”变化而来。

③春气：指春天的景色。　此二句由《楚辞·招魂》中的句子“目击千里兮伤春心”变化而来。

④三楚：李善注引孟康《〈汉书〉注》曰：“旧名江陵为南楚，吴为东楚，彭城为西楚。”　秀士：指宋玉等有文才的人（用李周翰注）。　朝云：宋玉有《高唐赋》，写巫山神女与楚怀王欢会之事。其中神女语曰：“妾在巫山之阳，高丘之

岨，旦为朝云，暮为行雨，朝朝暮暮，阳台之下。”这二句是说楚国有许多有才华的人，但他们却都像宋玉一样，只是写些巫山神女之类的荒淫故事去取悦于君王。

⑤朱华：红花。 振：散发。 高蔡：地名，今河南上蔡县。

⑥一为二句：连上二句，用《战国策·楚策》中庄辛谏楚襄王语：“（黄雀）俯啄白粒，仰栖茂树，鼓翅奋翼，自以为无患，与人无争也；不知夫公子王孙，左挟弹，右摄丸，将加已乎十仞之上，以其类为招。昼游乎茂树，夕调乎酸咸。……蔡灵侯之事因是以。南游乎高陂，北陵乎巫山，饮茹溪之流，食湘波之鱼，左抱幼妾，右拥嬖女，与已驰骋乎高蔡之中，而不以国家为事；不知夫子发方受命乎宣王，系已以朱丝而见之也。……君王之事因是以。左州侯，右夏侯，辇从鄢陵君与寿陵君，饭封禄之粟，而载方府之金，与之驰骋乎云梦之中，而不以天下国家为事；不知乎穰侯方受命乎秦王，填黾塞之内，而投已乎黾塞之外。”庄辛是说楚襄王寻欢作乐，就像蔡灵侯在高蔡时那样荒淫，却不知有人正在乘机暗算他，正如树上逍遥自在的黄雀不知少年公子在暗暗持弓弹击它。诗作这里借以指斥魏主荒淫，不知后患。

【译文】

浩浩荡荡的长江水永远流逝，
江岸上长有一片苍翠的枫林。
水边的兰草已经覆盖了路径，
青骢马如飞一般地奔驰不停。
远放望眼真是令人悲伤顿生，
春天的景象摇撼着我的心灵。
三楚之地虽然有众多的才士，
却只会耸恿君王沉溺于荒淫。
娇艳的红花散发出阵阵芬芳，
蔡灵侯在花丛中把欢乐追寻。
却不知寻欢逐乐中暗伏祸患，

国破身亡徒然令人伤痛涕零。

（骆礼刚　译注）

秋怀一首

谢惠连

【作者】

见卷十三《雪赋》作者介绍。

【题解】

诗作因秋感怀，前半部分先通过寒蝉、唳雁、秋风、孤灯等景物的描写，渲染悲秋气氛，借以烘托自己对世事险恶，人生艰难的感慨。后半部分表明自己放达的人生态度，是本诗题旨所在。

【原文】

平生无志意，　少小婴忧患①。
如何乘苦心，　矧复值秋晏②。
皎皎天月明，　奕奕河宿烂③。
萧瑟含风蝉，　寥唳度云雁④。
寒商动清闺，　孤灯暗幽幔⑤。
耿介繁虑积，　展转长宵半⑥。
夷险难预谋，　倚伏昧前算⑦。

虽好相如达，　不同长卿慢[8]。
颇悦郑生偃，　无取白衣宦[9]。
未知古人心，　且从性所玩[10]
宾至可命觞，　朋来当染翰[11]。
高台骤登践，　清浅时陵乱[12]。
颓魄不再圆，　倾羲无两旦[13]。
金石终消毁，　丹青暂彫焕[14]。
各勉玄发欢，　无贻白首叹[15]。
因歌遂成赋，　聊用布亲串[16]。

【注释】

①婴：《说文》曰："婴，绕也。"

②乘苦心：怀若心。　矧(shěn 审)：何况。　秋晏：晚秋。晏，晚也。

③奕奕：明亮貌。　河宿：指银河。　烂：灿烂。

④含风蝉：秋风中悲鸣的寒蝉。　寥唳：指高空中大雁的唳叫声。

⑤寒商：古人以五音中的商音声凄厉，与秋天的肃杀相应，故称秋为"商秋"。"寒商"即寒秋。　暧：暗也。　幽幔：指深闺中的帐幔。

⑥耿介：正直而不随流俗。　此二句说自己正直不肯随同流俗，因此显得孤独，心中充满了很多忧虑，常常展转难眠，直至半夜。

⑦豫谋：同"预谋"，预测也。　倚伏：李善注引《鹖冠子》曰："祸兮，福之倚；福兮，祸之所伏。""倚伏"指祸福关系。　前算：事前计算。

⑧相如：司马相如，字长卿，西汉辞赋家。嵇康《高士传》赞曰："长卿慢世，越礼自放。"

⑨颇悦二句：李善注引范晔《后汉书》曰："郑均，字仲虞，东平任城人也。公车特征，再迁尚书。后病，乞骸骨，拜议郎告归。因称病笃，帝东巡，过任城，乃幸均舍，敕赐尚书禄，以终其身。故人号为'白衣尚书'。"

⑩未知二句：乃承上文而言，说自己毕竟不能了解司马相如，郑均等古人的内心想法，还是按照符合自己性情、爱好的方式生活吧。

⑪命觞：举杯。觞，酒杯。　染翰：染笔于墨，指写作文章。翰，笔也。

⑫骤：多次。陵乱：陵同“凌”；乱，水正中主流。

⑬颓魄：缺月。 倾羲：落日。神话中说羲和是太阳的御者，故古代诗文中常以羲和代指日。 此二句意谓一月之中，缺月不会再圆；一日之中，落日不复重升。比喻人年老不会再年青。

⑭金石：古代常在钟、鼎等金属器物上铸文，和在石碑上刻文，用以纪功。丹青：丹和青均为绘画颜料，代指图画。 彫焕：鲜丽光彩。 此二句意谓即使建立了丰功伟业，把事迹铸文于钟鼎、刻于石碑，把容貌画于图形，但金石也有销毁的一天，画图也不过一时鲜丽而已。李善注引《张纲集》曰：“书功金石，图形丹青。”

⑮玄发：黑发。 贻：通“遗”。

⑯亲串(guàn 惯)：亲近之人。

【译文】

我这一生从未感到有何志趣，
从小便被浓厚的忧患感纠缠。
为什么像我这样心怀愁苦之人，
偏偏又面对这凋残冷落的秋天？
一轮明月清光皎皎照耀着尘寰，
深秋的夜空中银河分外璀灿。
萧瑟的秋风里蝉声更加凄切，
高空云层中鸣叫着南迁的大雁。
寒秋的气息侵入清冷的闺房，
孤灯一盏昏暗地映照着幽深的帐幔。
不随流俗总难免孤独而忧虑重重，
常常因此展转难眠直到夜半。
平安和危险教人难以预测，
福兮祸兮有谁能于事前计算？
我虽然喜好司马相如那种放达，
却不赞同他对世人态度的傲慢；

我也很欣赏郑均的弃官归隐，
却并不是艳羡他“白衣尚书’的恩眷。
毕竟不能尽知古人的内心想法，
还是按照自己的性情好尚生活吧。
嘉宾到来我们共同举杯畅饮，
朋友到来我们挥毫写作互相传观。
高台之上我曾经多次登临展望，
清澈的江流中我不时泛舟游玩。
残缺的月亮一月之中不会再圆，
落日在一天中不会再在东方重现。
纪功的钟鼎石刻也终有磨灭的时候，
功臣的画像也不过一时绚丽光鲜。
愿我们在年青之时尽情欢娱，
不要在年老时徒然留下许多遗憾。
想到这一切我写下这首诗篇，
姑且把它传布给亲朋好友观看。

（骆礼刚　译注）

临终诗一首

欧阳坚石

【作者】

欧阳建(约公元270～300),西晋文学家、哲学家。字坚石,渤海南皮(今河北南皮)人。颇有才名,时称"渤海赫赫,欧阳坚石。"历任山阳令、尚书郎、冯翊太守。赵王司马伦专权,欧阳建每匡正,由是有隙。及司马伦篡立,欧阳建欲密谋诛伦,事未成而被发觉,司马伦收其全家尽斩之。

【题解】

此诗为欧阳建临刑前所作。反映了当时官场政治的险恶和统治者的凶暴残忍。诗作情辞哀楚,凄惋动人。

【原文】

伯阳适西戎，　子欲居九蛮①。
苟怀四方志，　所在可游盘②。
况乃遭屯蹇，　颠沛遇灾患③。
古人达机兆，　策马游近关④。
咨余冲且暗，　抱责守微官⑤。
潜图密已构，　成此祸福端⑥。

恢恢六合间，　四海一何宽[7]。
天网布纮纲，　投足不获安[8]。
松柏隆冬悴，　然后知岁寒[9]。
不涉太行险，　谁知斯路难。
真伪因事显，　人情难预观。
穷达有定分，　慷慨复何叹[10]。
上负慈母恩，　痛酷摧心肝[11]；
下顾所怜女，　恻恻心中酸；
二子弃若遗，　念皆遘凶残[12]。
不惜一身死，　惟此如循环[13]。
执纸五情塞，　挥笔涕汍澜[14]。

【注释】

①“伯阳”句：老子名李耳，字伯阳。传说他因见周朝无道，遂出函谷关往居胡地。　戎：古代对西北少数民族的称呼。　子欲居九蛮：《论语》曰：“子欲居九夷。”“九蛮”、“九夷”都是古代对南方各少数民族的称呼。

②苟：如果。　游盘：漫游，盘桓。

③屯（zhūn 谆）蹇：屯、蹇均为易卦名，指处于困境，不顺利。　颠沛：倾覆。

④机兆：细微的预兆。　策马句：《左传》中记载卫大夫孙林父将作乱，蘧伯玉有所察觉，于是从最近的关口逃离了卫国。

⑤咨：嗟叹。　冲：幼稚。

⑥潜图：暗中的图谋，指赵王司马伦篡立事。　祸福端：“祸福”在此是偏义复词，用“祸”的意思。

⑦恢恢：阔大貌。　六合：上下四方曰六合，指天地之间。

⑧纮（hóng 宏）纲：纲的总绳。

⑨悴：凋残。　这二句是化用《论语》中“岁寒然后知松柏之后凋”句意，以岁寒喻时势险恶，松柏残悴喻忠良遇害。

⑩穷达："穷"是路途不通，"达"是路途通畅，通常用来说仕途。《孟子》曰："穷则独善其身，达则兼善天下。" 定分：注定的命运。

⑪痛酷：悲痛到极点。

⑫弃若遗：犹言"若弃遗"，这里是指自己无法顾及两个儿子。 遘(gòu 够)：遭到。

⑬循环：犹言连绵不绝。 这二句是说自己一人遇害并不足惜，只是想到老母和幼小的子女也受株连遇害，悲痛之情就连绵不绝难以抑制了。

⑭五情：泛指人的感情。 汍澜：泪水纵横貌。

【译文】

老子见周朝无道而往西戎出走，
孔子也曾想去九蛮之地居留。
如果一个人心中存有四方之志，
天下何处不可盘桓浪游？
何况像我这样处于困境之中，
在艰难困顿之际又灾患临头。
古人能在事前就察觉先兆，
于是驱马从最近的关口出走。
只叹我过于幼稚和愚昧，
认定自己身为官吏把职责死守。
叛逆者暗中已策划好阴谋，
这便是我遭此大祸的根由。
虽然宇宙是这样的广大恢宏，
四海之内是这样的辽阔无边，
可是叛逆者布下了天罗地网，
忠良之臣走投无路难保安全。
松柏在这隆冬季节都已凋残，
由此可知气候是多么严寒；
没走过太行山上的羊肠小道，

便不知道路竟有如此的艰难。
真诚与虚伪在事实中方能显现，
险恶的人心有谁能在事前看穿？
困厄和顺利乃是各人命中注定，
又何必在此慷慨悲歌感叹再三！
只深深惭愧辜负了慈母的恩养，
牵连老母遭此大祸我痛彻心肝；
回头顾望素日十分疼爱的女儿，
让她同受株连我心中难忍辛酸；
两个儿子同遭杀害也无法顾及，
叛逆者的心肠是何等的凶残！
我并不痛惜自己一人捐命身死，
亲人遇害却叫我悲痛无际无边。
感情的潮水在心中奔腾翻卷，
执纸挥笔实在难禁泪水涟涟。

（骆礼刚　译注）

哀伤

幽愤诗一首

嵇叔夜

【作者】

见卷十八《琴赋》作者介绍。

【题解】

嵇康与吕巽、吕安兄弟为友。吕安妻美，吕巽使人灌醉吕安妻而淫之。丑恶发露，吕巽反诬吕安诽谤和不孝等罪名，因吕巽有宠于正得势的钟会，故吕安反被下狱。起初，嵇康欲使吕氏兄弟和解，轻信了吕巽许和之言而慰解吕安，康与安皆无备，吕巽却在暗中密构吕安罪名；及吕安下狱，嵇康自赴狱为之辩解。曾当面被嵇康奚落而衔恨的钟会趁机在司马昭前大进谗言，谓“康、安等言论放荡，非毁典谟，帝王者所不宜容。”遂并遇害。《幽愤诗》即嵇康下狱后所作，诗作抒写自己对交友不慎的责悔和深沉的怨愤。嵇康素对当时黑暗的政治深为不满，反对虚伪的礼教和礼法之士，公开发表过离经叛道、非薄圣人的言论，因此触犯了利用礼教图谋篡夺的司马昭及其帮凶。吕氏兄弟事件不过是导火绳而已。

【原文】

嗟余薄祜，少遭不造[1]。
哀茕靡识，越在襁褓[2]。
母兄鞠育，有慈无威[3]。
恃爱肆姐，不训不师[4]。
爰及冠带，冯宠自放[5]。
抗心希古，任其所尚[6]。
托好老庄，贱物贵身[7]。
志在守朴，养素全真。
曰余不敏，好善阎人[8]。
子玉之败，屡增惟尘[9]。
大人含弘，藏垢怀耻[10]。
民之多僻，政不由己[11]。
惟此褊心，显明臧否[12]。
感悟思愆，怛若创痏[13]。
欲寡其过，谤议沸腾[14]。
性不伤物，频致怨憎[15]。
昔惭柳惠，今愧孙登[16]。
内负宿心，往愆良朋[17]。
仰慕严郑，乐道闲居[18]。
与世无营，神气晏如[19]。
咨予不淑，婴累多虞[20]。
匪降自天，实由顽疏[21]。
理弊患结，卒致囹圄[22]。
对答鄙讯，絷此幽阻[23]。

实耻讼免，时不我与㉔。
虽曰义直，神辱志沮㉕。
澡身沧浪，岂云能补㉖。
嗈嗈鸣雁，奋翼北游㉗。
顺时而动，得意忘忧。
嗟我愤叹，曾莫能俦㉘。
事与愿违，遘兹淹留㉙。
穷达有命，亦又何求。
古人有言："善莫近名㉚。"
奉时恭默，咎悔不生㉛。
万石周慎，安亲保荣㉜。
世务纷纭，祗搅予情㉝。
安乐必诫，乃终利贞㉞。
煌煌灵芝，一年三秀㉟。
予独何为，有志不就。
惩难思复，心焉内疚㊱。
庶勗将来，无馨无臭㊲。
采薇山阿，散发岩岫㊳。
永啸长吟，颐性养寿㊴。

【注释】

①薄祜(hù 户)：祜，福也。"薄祜"通常用来指幼时丧父。"祜"或作"祐"。不造：《诗·周颂·闵予小子》："闵予小子，遭家不造。"郑玄注："造，成也。言家道未成也。" 这二句意谓自己幼时丧父，家庭没有主宰而不成其家。

②哀茕(qióng 穷)：哀苦孤独。 靡识：无知。 越：于。

③鞠育：养育。

④肆姐(jù 据):放肆,撒娇。"姐"或作"妲"。 这二句说自己仗着母兄的慈爱,撒娇任性,不听训教,也不愿有老师来管束。

⑤爰:于是。 冠带:古人二十岁即加冠束带,以示成年。冯(píng 平):凭借。这二句说自己到了成年,仍然凭借母兄的宠爱,自放行迹,未曾收敛。

⑥抗:举。希:慕。这二句说自己一心追慕崇尚古人,即下文所云的老庄。

⑦托好二句:说自己好老、庄之道,以物为轻,以身为贵。李善注引《淮南子》曰:"原道者,欲一言而寤,则尊天而保真;欲再言之而通,则贱物而贵身也。"

⑧闇(àn 暗):昏昧不知。 这二句是嵇康自责之辞,说自己不聪明,只知与人为善,却不懂得人心的险恶。此指吕巽构陷吕安事,详见题解。

⑨子玉:春秋时楚国大夫,令尹子文推荐以自代,率军与晋作战,大败。屡增惟尘:《诗·小雅·无将大车》:"无将大车,维尘冥冥。"以大车后面尘土飞扬为喻,诫人无与小人相处,以免被其蒙蔽。《荀子·大略篇》:"取友善人,不可不慎,是德之基也。诗曰:'无将大车,维尘冥冥。'言无与小人处也。"嵇康在此乃承上文"好善闇人",意思是说自己择友不慎,与吕巽那种邪恶小人相交,且信其许和之言,使自己和吕安均遭蒙蔽而受制于人,正犹如子文之荐之玉而致败。参见题解。

⑩大人:犹君子。 含弘:涵量宏大。

⑪民之二句:《左传》中记载陈灵公和佞臣孔宁、仪行父同与夏姬通淫,而且公然穿着内衣嬉戏于朝庭。大夫洩冶劝谏,陈灵公反告诉孔宁、仪行父。二臣请杀洩冶,陈灵公不禁。洩冶遂遭杀害。孔子评论此事说:"诗云:'民之多僻,无自立辟。'其洩冶之谓乎?"杜预注释《诗经》这两句话说:"邪僻之世,不可立法。国无道危行言孙(国家无道时行为要心怀戒惧,说话要谨慎小心)。"这二句连上二句,意思是说君子应该有宏大的涵量,能够忍耻含垢。在邪恶小人当权,政不由己的世道,是没有是非道理可讲的。言下之意是悔责自己平素未能危行言孙(逊),这次又为吕安事而和一群奸邪小人讲道理。

⑫惟:发语词。 褊心:急躁的性情。臧否(pí 痞):善恶。 这三句是说自己因为想与朋友辩冤,所以才急于明辩善恶是非。

⑬愆(qiān 千):失误。 怛(dá 达):痛苦。 创痏(wéi 委):创伤。 这二句说现在明白了自己的失误,回想起来就像触动了伤口一般的痛苦。"失误"指不该对一群奸邪小人辩论是非善恶。见注⑪。

⑭欲寡二句：是说虽然自己总想尽量减少过错，但诽谤自己的议论却沸沸扬扬。

⑮物：与“己”相对，指自己以外的人和事。 这二句是说自己待人接物，并不曾怀伤害之心，但却每每招致怨恨憎恶。

⑯柳惠：柳下惠。《论语》载：“柳下惠为士师，三黜。人曰：‘子未可以去乎？’曰：‘直道而事人，焉往而不三黜？’” 孙登：嵇康同时人，隐者。李善注引《魏氏春秋》：“初康采药于中山北，见隐者孙登，欲与之言，登默然不对。逾年将去，康曰：‘先生竟无言乎？’登乃曰：‘子才多识寡，难乎免于今之世矣。’”这二句意思是说自己既不能像柳下惠那样遭到三次黜退而无怨，又不能像孙登那样遁世隐居，沉默自守而远祸，故有所惭愧矣。

⑰宿心：平素的心愿。 恧(nù 女去)：惭愧。嵇康好老、庄之道，希望能够延年益寿，但在吕氏兄弟事件中自己既遭害，又未能有助于朋友，故云“内负宿心，外恧良朋。”

⑱严郑：李善注引《汉书》曰：“谷口有郑子真，蜀有严君平，皆修身养性。成帝时元舅王凤以礼聘子真，子真遂不诎而终。君平卜筮于成都市，以为卜筮贱业，而可以惠众，日阅数人，得百钱，足以自养，则闭肆下簾而授《老子》，年九十余，遂以其业终。”

⑲营：通“苜”，惑乱。 晏如：无事安详貌。这二句承上而言严、郑二人不为世事扰乱心灵，终能养性修身。

⑳咨：嗟叹。 不淑：不善，指考虑事情不周。 婴累：遭受。 虞：灾患。

㉑顽疏：固执、大意。 这二句是说自己遭祸，非从天而降，实由自己固执、大意的性情所致。

㉒理弊患结：弊，五臣本作“蔽”。道理被掩没，祸患形成。 卒：终于。 囹圄：牢狱。

㉓鄙讯：鄙俗的审讯。 絷：拘囚。 幽阻：谓牢狱幽深。

㉔实耻讼免：以讼冤获免为耻。言外有不屑对质之意。 时不我与：意思是说自己没遇上一个政治清明的时代。

㉕虽曰二句：李周翰注：“沮，乱也。言虽义理平直而自明无辜，而为狱吏辱其神气，志亦乱也。”

㉖“澡身”二句：说自己神志受到沮辱，虽澡身于沧浪之水，又岂能补救。沧浪：水青苍色，代指江河。陆机《塘上行》李善注：“沧浪，水色。”

㉗嗈嗈(yōng 雍):指雁相和鸣叫的声音。这二句连下二句,是说大雁在春天往北飞翔,它们是那样无忧无虑,在空中互相应和,发出一阵阵欢乐的鸣叫。诗人以大雁来反衬自己不遇时,遭受冤屈的处境。

㉘曾(zēng 增):乃。 俦:比。这二句说自己忧愤感叹,是不能与欢乐的大雁相比的。

㉙遘兹淹留:遘,遭也。说自己遭到这场灾祸,身困牢狱。

㉚古人二句:《庄子》曰:"为善勿近名。"意思是说不要以作善事来获取名声。

㉛奉时恭默,悔咎不生:李善注引《尚书》:"恭默思道。"《周易》:"悔吝者,忧虞之象也。" 这二句意思是说应该随时保持谨慎沉默的态度,如果这样,自己就不会遭到灾祸和咎责了。

㉜万石(dàn 旦):汉石奋,与子四人皆俸二千石,合为万石,人称"万石君。"一家人都以谨慎小心著称。长子石建为郎中令,在奏书中将"馬"字少写了一点,石奋发现后惊恐地说:"书'馬'者,与尾而五,今乃四,不足一,获谴死矣。"他对其他事也这样小心谨慎。事见《汉书·石奋传》。

㉝世务二句:说世事纷繁复杂,只觉得它们搅扰了自己希求安宁闲适的心境。"予"五臣本作"子"。

㉞安乐必诫:李善注引《家语》曰:"金人铭曰:'安乐必戒,无行所悔。'"是说在安乐之中也要时时警诫自己想到危险,不要做出使自己悔恨的事情来。 利贞:《周易》中乾卦的贞兆词,表示吉祥。《周易》曰:"乾,元亨利贞。"

㉟煌煌:形容灵芝茂盛鲜翠的样子。 三秀:《尔雅》注:"芝,一岁三华(花),瑞草。"这二句连下二句,意思是说那茂盛鲜翠的灵芝能够在一年之中开三次花,可是为什么自己的志向总是难以实现呢?

㊱惩难:以过去的祸难为鉴戒。 思复:思考再三。

㊲庶:副词,表示希望。 勗(xù 序):同"勖",勉励。 无馨无臭(xiù 秀):没有馨香,也没有任何气味。李善注引《毛诗》成句为"无声无臭。" 这里是指自己希望将来默默无闻地生活。

㊳采薇:用伯夷、叔齐隐居首阳山采薇而食的典故。散发:不以冠冕束发,指不入仕途的隐居生活。

㊴颐:养。 这最后四句是诗人对将来隐居生活的想象。大约作此诗时诗人还未想到自己会遭杀害。

【译文】

嗟叹我这一生命浅福薄，
过早的就失去了严父。
那时我不懂得孤独哀苦，
尚在襁褓之中嗷嗷待哺。
是母亲和兄长把我抚育，
对我只有慈爱而不加威怒。
我于是倚仗慈爱撒娇任性，
不听训教也不愿有老师管束。
到了我长大成人之后，
仍然凭仗宠爱而疏狂旷放。
倾心仰慕古人的风格好尚，
以此作为一心追求的理想。
我所崇尚的就是老、庄之道，
轻视万物只看重自身的保养。
志趣全在于归朴返真的观念，
遵循顺应自然养性修身的思想。
说起来真也算是自己愚蠢，
只知与人为善却不懂世道人心。
昔日子文误荐子玉带兵而致败，
岂料今日我也步其后尘。
堂堂君子本应该器量宏大，
能够蒙垢忍辱不必苦辩强争；
在这奸邪小人当政的时代，
有什么政令法度可以遵循！
但我却不能按捺急躁的性情，
总想把是非善恶说个分明。

现在才明白这实在是一种错误，
回想起来痛悔如同利刃剜心。
自己本想尽量少犯过失错误，
但诽谤非议却反而沸沸腾腾。
我的本性并不对谁有何伤害，
但是却多次招致憎恶和怨恨。
愧不能像柳下惠那样一任屈辱，
也未能像孙登那样远祸隐遁。
实在辜负了自己平素的心愿，
也愧对好友殷切盼望的心情。
我真仰慕严君平和郑子真，
他们安贫乐道意态悠闲；
身居尘世却不为世事搅扰，
始终能养性修身神足气完。
只感叹自己考虑事情太欠周全，
所以才遭受到这么多的灾难。
灾难也并非是从天而降，
实在是出于自己的固执粗疏。
正义不得伸张结成了冤案，
自己最终反遭锒铛入狱。
每日里面对那鄙俗的审讯，
身居大牢不能与亲人会晤。
遭此不白之冤我深感耻辱，
只叹没遇上一个好的世道。
虽说是正义在我不可侵犯，
但身处囚牢总叫人意乱心烦。
即使跳进清澈的江河中洗浴，
也无补于蒙受的不白之冤。

天空中高飞的大雁相和鸣叫，
展开双翅朝着北方奋飞远游，
它们按照时令而飞动，
显得那么欢欣快乐无虑无忧。
可是我却在这里充满愤怨哀叹，
哪里比得上大雁那样欢快自由！
事情的结果与最初的愿望完全相反，
遭遇祸患在这牢房之中被困栖留。
困厄和顺利真是各人命中注定，
事已至此我还能有什么希求？
古人就曾经这样说过：
“做了好事也万勿获得名声。
随时都应该保持沉默和谨慎，
这样才不会遭到灾祸而生悔恨。”
“万石君”石奋一生就慎于言行，
故能保住荣华长久亲人太平。
世间的事情是这样纷繁复杂，
我只觉得搅乱了我的心情。
在安乐之中须得时时警诫自己，
才能够平平安安度过一生。
那茂盛鲜艳的灵芝仙草呵，
尚能在一年之内三次绽放鲜花；
可我却究竟因为什么，
抱朴养身的夙望总难以实现？
我反复地思索这次的教训，
心中充满了痛苦和不安。
我勉励自己在今后的岁月，
一定要默默无闻地幽居独处，

在那深山之中采薇而食，
在崖岩之下安闲自在地隐居，
或抒发长啸或吟哦诗章，
养性修身安详地打发日子。

（骆礼刚　译注）

七哀诗一首

曹子建

【作者】

见卷十九《洛神赋》作者介绍。

【题解】

七哀，是魏、晋乐府诗题之一。除本篇外，王粲、张载皆有七哀诗，内容都是反映社会动乱，抒发悲伤的感情。关于七哀之义，吕向曰："七哀谓痛而哀，义而哀，感而哀，耳闻而哀，目见而哀，口叹而哀，鼻酸而哀也。"元李冶曰："人之七情有喜、怒、哀、乐、爱、恶、欲之殊，今而哀感太甚，喜、怒、乐、爱、恶、欲皆无有，情之所系唯有一哀而已，故谓之七哀也。"（《敬斋古今黈》）何义门曰："情有七，而偏主于哀其所遭之穷也。"（《义门读书记》）

【原文】

明月照高楼，　流光正徘徊[1]。
上有愁思妇，　悲叹有余哀。
借问叹者谁，　言是客子妻[2]。
君行逾十年，　孤妾常独栖。
君若清路尘，　妾若浊水泥[3]。
浮沉各异势，　会合何时谐？
愿为西南风，　长逝入君怀。
君怀良不开，　贱妾当何依？

【注释】

①流光：谓月光如水一般倾泻。　徘徊：谓月终夜运行，前后从不同的方向照临高楼。

②客子：客居在外之人。此句以下为思妇之言。客，五臣本作“宕”。

③君若二句：吕延济注：“清路尘，谓风上尘也。妾，妇人之谦称也。言尘随风飘扬，此夫从征不息；泥在浊水之下，以自比幽思不通。”

【译文】

明月照耀着这座高楼，
月光如水整夜倾泻不休。
楼上有位满腹愁绪的妇人，
一声声悲叹充满了哀愁。
借问：“悲叹者你是何人？”
答云：“我是游子的妻子，
我的夫君出门已逾十载，
只留下我一人把空房独守。
他好比路上的尘土随风飞扬，

我好比水中浊泥深深沉没。
一浮一沉情形自是天差地别，
要见面谁能知道是在何时？
我愿意变成那西南长风，
远远吹拂直到我夫君怀中，
假如夫君未曾把襟怀敞开，
贱妾我当向何处依存？”

（骆礼刚　译注）

七哀诗二首

王仲宣

【作者】

见卷十一《登楼赋》作者介绍

【题解】

王粲《七哀诗》共三首，并非同时所作。《文选》选录二首。第一首作于汉献帝初平三年（公元192年），是时董卓专权，屠戮朝臣，王粲离开长安，往投荆州刘表处避乱。诗作描写了路途所见。由于战乱，白骨蔽野，饿殍遍地，难民成群，亲人离散。尤其令人怵目惊心的是，母亲不忍见孩子饿死在怀中，不得不强忍悲痛，将嗷嗷待哺的婴儿弃置草丛。深刻地反映了当时人民所遭受到的灾难和痛

苦。

第二首作于客居荆州之时，主要抒写思念乡井之情。这种乡井之思与作者在荆州遭到的冷遇、漠视有十分密切的联系，王粲同时所作的《登楼赋》对此有明显的反映，可以参看。

【原文】

西京乱无象，　豺虎方遘患[1]。
复弃中国去，　远身适荆蛮[2]。
亲戚对我悲，　朋友相追攀[3]。
出门无所见，　白骨蔽平原。
路有饥妇人，　抱子弃草间。
顾闻号泣声[4]，挥涕独不还。
“未知身死处，何能两相完？”[5]
驱马弃之去，　不忍听此言。
南登霸陵岸，　迴首望长安[6]。
悟彼《下泉》人，喟然伤心肝[7]。

荆蛮非我乡，　何为久滞淫[8]。
方舟溯大江[9]，日暮愁我心。
山岗有余暎，　岩阿增重阴[10]。
狐狸驰赴穴，　飞鸟翔故林[11]。
流波激清响，　猿猴临岸吟。
迅风拂裳袂，　白露霑衣衿。
独夜不能寐，　摄衣起抚琴[12]。
丝桐感人情[13]，为我发悲音。
羁旅无终极，　忧思壮难任[14]。

【注释】

①西京：长安。东汉时建都洛阳，长安在西，故称长安为西京。 无象：无道。 豺虎：指董卓部将李傕、郭汜等人，当时二人在长安作乱。遘：同“构”。

②中国：古时称北方中原地区为“中国”。 委身：托身、寄身。 适：往。荆蛮：指荆州。荆州是古楚国地，楚国本称荆，周人称南方民族为蛮。

③追攀：谓牵挽送行。

④顾：回头看。

⑤未知二句：这是妇人所说的话。言自身还不知死于何处，怎么能两相保全呢？不得已才弃子逃生。清吴淇云：“单举妇人弃子而言之者，盖人当乱离之际，一切皆轻，最难割者骨肉，而慈母于幼子尤甚。写其重者，他可知矣。”

⑥霸陵：汉文帝陵墓所在之地，在今陕西长安县东。 岸：高地。

⑦《下泉》：《诗经·曹风》有《下泉》篇，《毛序》云：“《下泉》，思治也，曹人……思明王贤伯也。” 喟(kuì 愧)然：叹息貌。 此二句是说自己登霸陵回望长安，思念文帝时的太平治世，明白了《下泉》诗作者思念贤君治世的心情，也更加深了对眼前时事的忧伤。

⑧滞淫：久留。

⑨方舟：两条船并排连结叫“方舟”。 溯：逆流而上。五臣本作“泝”。

⑩余暎：余光。暎，同“映”。 岩阿：山曲处。

⑪狐狸二句：《楚辞·哀郢》：“鸟飞还故乡兮，狐死必首丘。”这里即用此意，以抒发怀念故土之情。

⑫摄：整顿。

⑬丝桐：指琴。丝用来作琴弦，桐木是制琴的上等木料。桓谭《新论》：“削桐为琴，丝绳为弦。”

⑭壮：盛。

【译文】

西京混乱得简直无法无道，
豺狼虎豹恣意横行造成祸患。
我只好离开这京都繁华之地，

远远的投奔荆州躲避灾难。
亲戚为我远走他乡悲伤不已，
朋友送行依依难舍手相牵挽。
出了都门放眼望去别无所见，
只见白骨成堆遮蔽了平原。
路途中又见一位饥饿的妇人，
抱着孩子丢弃在荒草丛间。
几番回首听着孩子号啼不止，
却也只得狠心离去泪水涟涟。
她说："不知自己将死何处，
怎么能够母子二人都得保全。"
我急忙驱赶马儿匆匆离开，
实在不忍听到这样凄惨的语言。
往南行我登上了霸陵高地，
回头再望一望西京长安。
我懂得了《下泉》诗作者的心情，
不禁大发长叹而摧心伤肝。

荆州并不是我的故乡，
为什么我要在此久久淹留？
两条船并结起我沿江而上，
日落时分更增添了我的乡愁。
山岗上尚可见一抹落日余光，
山凹处暮色则愈加浓厚。
狐狸奔驰忙着赶回它的洞穴，
鸟儿归飞向着栖居的树林。
滔滔江流发出激越的喧响，
临江悬崖上传来猴猿的鸣声。

疾风阵阵吹拂着我的衣裳，
夜露正浓侵湿了我的衣襟。
在这孤独的夜晚难以入眠，
穿戴好衣裳我起来抚弄弦琴。
心爱的弦琴是这样善解人意，
它为我发出思念乡土的悲音。
客居异土的愁绪啊无边无尽，
忧思浓得叫人无法担承。

（骆礼刚　译注）

七哀诗二首

张孟阳

【作者】

张载，生卒年不详，西晋文学家。字孟阳，安平人（今河北安平）。曾任著作郎，弘农太守，中书侍郎掌著作。后因世乱托病告归，卒于家。其文以《剑阁铭》为代表（见《文选》卷五十六）。其诗甚重词藻，成就不及其文。与其弟张华、张协号称“三张”。原有集七卷，已散佚，明人辑有《张孟阳集》。《晋书》有传。

【题解】

这两首诗，前一首描写汉代帝王陵墓的毁坏和荒废，抒发了对

帝室衰微的感慨。后一首写时光易逝，令人触景伤情。李周翰曰："此诗哀人事迁化，后诗哀帝室衰微。"观此语，两诗次序原来可能正好相反。

【原文】

北芒何垒垒，　高陵有四五[1]。
借问谁家坟，　皆云汉世主。
恭文遥相望，　原陵郁朂朂[2]。
季世丧乱起[3]，　贼盗如豺虎。
毁壤过一抔，　便房启幽户[4]。
珠柙离玉体[5]，　珍宝见剽虏。
园寝化为墟，　周墉无遗堵[6]。
蒙茏荆棘生，　蹊径登童竖[7]。
狐兔窟其中，　芜秽不复扫。
颓陇并垦发，　萌隶营农圃[8]。
昔为万乘君，　今为丘山土。
感彼雍门言，　凄怆哀往古[9]。

秋风吐商气[10]，　萧瑟扫前林。
阳鸟收和响[11]，　寒蝉无余音。
白露中夜结，　木落柯条森。
朱光驰北陆，　浮景忽西沉[12]。
顾望无所见，　惟睹松柏阴[13]。
肃肃高桐枝，　翩翩栖孤禽。
仰听离鸿鸣，　俯闻蜻蛚吟[14]。
哀人易感伤，　触物生悲心。

丘陇日已远，　缠绵弥思深⑮。
忧来令发白，　谁云愁可任。
徘徊向长风，　泪下霑衣衿。

【注释】

①北芒：山名，一作北邙。在今河南省洛阳市东北。汉魏时，王侯公卿多葬于此，后世因以“北邙”泛称墓地。　垒垒：坟墓相次貌。　高陵：高大的陵墓。

②恭文：恭陵和文陵，东汉安帝刘祜葬恭陵，灵帝刘宏葬文陵。　原陵：东汉光武帝刘秀葬所。　胬(wú 舞)：肥美，这里形容陵墓高大，草木茂盛。

③季世：末世。

④一抔(póu 剖)：一捧。“一抔土”喻其少。汉武帝时，有贼盗汉高祖刘邦祭所高庙中的玉环，为廷尉捕获，处刑弃市。汉武帝怒其轻，认为当灭族。张释之谏曰：“假令愚民取长陵一抔土，陛下何以加其法乎？”长陵，汉高祖墓。　便房：古代帝王贵族坟墓中供吊祭者休息用的小室。　幽户：指墓室幽暗的门户。　此二句言现在对汉代帝王坟墓的毁坏已大大超过了一抔，甚至连墓室中的门户都已被盗墓者打开了。

⑤珠柙(xiá 匣)：装珠宝的匣子，此指随葬品。

⑥園寝：古代帝王的墓地称“園”或“園陵”，旁边立庙称“寝”。　墉：墙。堵：墙一丈为板，五丈为堵。　此二句言陵墓上的庙寝已严重遭到破坏，变成一片废墟，连庙墙也毁坏存留不多了。

⑦蒙茏：草木茂盛状。　童竖：儿童。在此指砍柴放牧的小孩。

⑧颓陇：陇，土堆。“颓陇”在此指被毁坏了的帝王坟墓。　萌隶：百姓，萌通“氓”。

⑨雍门言：李善注引桓谭《新论》：“雍门周以琴见孟尝君曰：‘臣窃悲千秋万岁后，坟墓生荆棘，狐兔穴其中，樵儿牧竖，踯躅而歌其上。行人见之凄怆。孟尝君之尊贵，如何成此乎？’孟尝君喟然叹息，泪下承睫。”

⑩商气：西风又称商风，“商气”谓西风之凄冷。

⑪阳鸟：春鸟。　和响：指春鸟柔和悦耳的鸣叫。

⑫朱光：日光。　北陆：指冬天。北陆是二十八宿之一，位在北方。冬天太阳朝北倾斜，故谓“驰北陆。”《左传》：“古者日在北陆而藏冰。”　浮景：指太

阳。景同“影”。“浮景”句谓冬天白昼短促。

⑬松柏和下一句的梧桐，皆写墓地景象。李善注：“仲长子昌言曰：‘古之葬，植松柏梧桐以识坟。’”

⑭离鸿：迁飞的鸿雁。　蜻蛚(liè 列)：蟋蟀的俗名。

⑮丘陇：谓坟茔。

【译文】

北芒山上一座座坟茔遍布，
有四五座高坟尤其触人眼目。
若要问那是何人的坟墓？
都说是那里安葬着汉代的君主。
恭陵和文陵遥遥相望，
原陵上长满了郁葱的草木。
汉代末年祸乱迭起，
盗墓的贼人肆无忌惮如狼似虎。
墓土遭到毁坏远不止一抔，
还掘开了墓室中幽暗的门户。
帝王遗体旁的珠宝匣已被盗走，
陪葬的珍宝通通都遭劫虏。
陵园中的庙堂已化为一片废墟，
就连庙堂的围墙也残存无多。
废墟上到处长满了芜杂的荆棘，
孩童踏出小路在上面砍柴放牧。
狐兔在陵墓中营巢藏身，
一派肮脏早已经无人扫除。
颓坏的坟头已被开垦成土地，
老百姓在上面种上了蔬菜谷物。
往昔威风尊严的万乘之君啊，

如今变成了丘山中的泥土。
我想起雍门周所说的那一番话，
抚今伤昔实在难禁满怀凄楚。

寒冷的秋风带着阵阵肃杀之气，
萧萧瑟瑟横扫过眼前这片树林。
春鸟已不复在林中清脆啼叫，
寒蝉也消逝了它最后一丝哀鸣。
晶莹的露珠在半夜凝而为霜，
树叶凋落了的秃枝一派冷清。
太阳一天天朝北倾斜，
移动的日影不久又匆匆西沉。
四下遥望眼中别无他见，
只见坟头的松柏透出阴森。
光秃秃的桐树高高肃立，
来栖的只有翩翩孤禽。
仰听高天传来南飞鸿雁的鸣叫，
俯闻草丛间蟋蟀一声声的低吟。
充满哀愁的人容易感怀伤心，
受到事物感触更增添悲伤的感情。
坟茔中的先人离我们越去越远，
可我缠绵不已的思念却益发深沉。
忧思太甚会使人头发早白，
谁能说哀愁是那么容易担承？
我在吹拂不止的长风中徘徊不定，
忍不住泪水纵横浸湿了衣襟。

（骆礼刚　译注）

悼亡诗三首

潘安仁

【作者】

见卷七《籍田赋》作者介绍。

【题解】

这三首诗是潘岳为悼念亡妻而作。根据古代礼制，妻死，丈夫服丧一年。何焯云："安仁《悼亡》，盖在终制之后，荏苒冬春，寒暑忽易，是一期已周也。古人未有丧而赋诗者。"(《义门读书记》)这三首诗写得哀婉缠绵，有较高的艺术价值。后世悼念亡妻之作便专以"悼亡"为题。

【原文】

荏苒冬春谢，　寒暑忽流易①。
之子归穷泉，　重壤永幽隔②。
私怀谁克从，　淹留亦何益③。
俛俛恭朝命，　迥心反初役④。
望庐思其人，　入室想所历。
帷屏无仿佛，　翰墨有余迹⑤。
流芳未及歇，　遗挂犹在壁⑥。

怅怳如或存，　周遑忡惊惕⑦。
如彼翰林鸟，　双栖一朝只⑧。
如彼游川鱼，　比目中路析⑨。
春风缘隙来，　晨霤承檐滴⑩。
寝息何时忘，　沈忧日盈积⑪。
庶几有时衰，　庄缶犹可击⑫。

【注释】

①谢：去。　流易：消逝、变换。　这二句是说时间逐渐消逝，季节变换，转眼已是一年。

②之子：犹言伊人、那人，这里指亡妻。　穷泉：深泉，指地下。　幽隔：谓被阻隔在深深的地下。

③私怀：谓自己对亡妻的哀伤怀念之情。　克：能够。　从：随，顺。吕延济注曰："哀伤私情，欲不从仕。"这二句说自己心中哀伤，想留在家中，但得不到朝廷允许，也不为世情理解，而且长久滞留家中也无益处。

④俛俛(mín　mián 敏免)：勉力。　恭：从。　朝命：朝廷的任命。　迴心：转念。　反：同"返"。初役：原任官职，指在妻子亡故返家时所任官职。

⑤庐：住宅。　室：内屋。　历：经历，指亡妻过去的生活。

⑥帏屏：帐幔和屏风。仿佛：相似的形影。　翰墨：笔墨。　这二句说帏屏间已见不到亡妻的形影，她只留下生前书写的文字。

⑦流芳、遗挂：吕延济注："芳谓衣余香今犹未歇；遗挂谓平生玩用之物尚在于壁。"(见《六臣注文选》)今人余冠英则认为："'流芳'、'遗挂'都承翰墨而言，言亡妻笔墨遗迹，挂在墙上，还有余芳(近人以遗挂为影像，未审是否)。"(见《汉魏六朝诗选》)

⑧怅怳(huǎng 恍)：神志恍惚。　周遑：周章惊惶：　忡(chōng 冲)：忧。惕：惧。清陈祚明、沈德潜谓"周遑忡惊惕"不成语。吴淇则谓："此诗'周遑忡惊惕'五字，似复不实，一字有一字之情。'怅怳'者，见其所历而犹为未亡。'周遑忡惊惕'，想其所历而已知其亡，故以'周遑忡惊惕'五字，合之'怅怳'，共七字，总以描写室中人新亡，单剩孤孤一身在室内，其心中忐忐忑忑光景如画。"

(《六朝选诗定论》)

⑨翰林:李周翰注为"鸟栖之林。" 翰:羽,指鸟。 比目:鱼名,《尔雅·释地》:"东方有比目鱼焉,不比不行。" 析:分离。

⑩隳:同"隙"。 霤(liù 蹓):屋檐水。

⑪寝息:安寝休息。或作"寝兴",谓无论睡着或醒来。 沉忧:深沉的忧思。

⑫庶几:但愿。庄缶:"庄"指庄周。缶是瓦盆。《庄子·至乐》载:"庄子妻死,惠子吊之,庄子则方箕踞鼓盆而歌。" 这二句乃承上二句说自己不能忘掉妻亡的哀伤,而且日益加深;但愿这种哀伤能减弱,自己能像庄周那样达观才好。

【译文】

寒来暑往季节逐渐变换,
时光匆匆转眼已是一年。
亡妻长辞魂归九泉之下,
重重黄土隔断了两地因缘。
心中的悲哀有谁能够体恤?
滞留家中也难排解满腹忧伤。
只好勉力听从朝廷的命令,
强忍悲哀返回原来的任上。
看着这屋子便想起亡妻的倩影,
进入室中更加思念昔日的景况。
帐幔屏风间虽不见了她的身影,
书案上却留下了她的锦文华章;
字里行间还散发着她的芳泽,
书法墨迹也仍然悬挂在墙上。
恍惚中我觉得她仿佛还活着,
清醒过来只感到不胜惊惶忧伤。
正如那树林中双栖双飞的鸟儿,

如今只剩一只景况何等凄凉；
又如那比目鱼并游于河中，
忽然中途分离孤游独翔。
春风轻寒从缝隙间阵阵透入，
屋檐水声声滴滴直到天亮。
睡梦中也难把亡妻忘怀，
忧思一天比一天更加深沉。
但愿有朝一日哀愁能够减轻，
像庄子那样达观不再伤情。

【原文】

皎皎窗中月，　照我室南端。
清商应秋至，　溽暑随节阑①。
凛凛凉风生，　始觉夏衾单。
岂曰无重纩，　谁与同岁寒②？
岁寒无与同，　朗月何胧胧③。
展转眄枕席，　长簟竟床空④。
床空委清尘，　室虚来悲风⑤。
独无李氏灵，　仿佛睹尔容⑥。
抚衿长叹息，　不觉涕沾胸。
沾胸安能已，　悲怀从中起。
寝兴目存形，　遗音犹在耳⑦。
上惭东门吴，　下愧蒙庄子⑧。
赋诗欲言志，　此志难具纪⑨。
命也可奈何，　长戚自令鄙⑩。

【注释】

①商：西风，又称商风。 溽暑：溽，湿也。夏天湿热，故称“溽暑”。 阑：尽。

②纩(kuàng 矿)：丝绵。“重纩”在此指厚丝绵被。这二句乃承上二句说秋至寒凉渐重，自己开始感觉到夏天用的被子单薄了。也并不是没有厚的衣被用于御寒，只因妻子亡故，只留自己孤单一人，倍感凄凉寒冷。

③胧胧：吕延济注：“胧胧，月光临牖也。”

④眄：视。 簟：席。 竟：尽，犹言“整个”。

⑤委：积也。 这句说轻微的飞尘积于空床之上，极言冷清悲凉状。

⑥李氏灵：李善注引桓谭《新论》曰：“(汉)武帝所幸李夫人死，方士李少君言能致其神，乃夜设烛张幄，令帝居他帐。遥见好女似夫人之状，还帐坐也。” 这二句是诗人感叹亡妻不能象李夫人那样有灵，使自己再见容貌。

⑦寝兴：睡着和醒时。

⑧东门吴：李善注引《列子》曰：“魏有东门吴者，死子无忧。” 蒙庄子：庄子是战国时宋国蒙(今河南商丘东北)人，故称。庄子妻死，他并不哀哭，反而箕踞鼓盆而歌。 这二句是以东门吴、庄子作对衬，说自己不能像他们那样旷达无哀。

⑨志：指情志。 具纪：书写记录下来。吕向注：“悲情不可具纪者，言多也。”

⑩戚：忧伤。 这二句说妻子之死，乃命中注定，无可奈何之事，但自己却久久忧伤不已，是使自己陷于琐屑的儿女私情之中。

【译文】

皎洁的月光从窗户中透进，
照耀着我这卧室的南端。
清冷的西风和秋季一起来临，
送走了潮湿闷热的夏天。
秋风中寒意一天天加重，
我开始感到夏天被条的单薄。

哪里是说没有厚被可用？
只为无人与我共度岁寒。
岁寒既是无人与共，
明月却偏偏朗照帘栊。
展转难眠凝视身旁的枕席，
长席虚设何尝见伊人影踪。
冷清清的床上只有飞尘光顾，
空荡荡的卧室拂动着悲凉秋风。
为何你不能像李夫人那样有灵？
哪怕是依稀迷离稍现你的身影。
手抚衣襟我不禁放声长叹，
不知不觉中泪水湿透了衣襟。
泪水滂沱也难平息激动的感情，
心中的悲伤是何等的深沉。
无论睡着醒来眼前都有你的身影，
耳畔也总是萦绕着你的声音。
只惭愧我不是东门吴那种硬汉，
只惭愧我不能像庄子那样达观。
挥笔赋诗想尽吐心中的情愫，
千头万绪呵恐怕诗歌不足以言传。
命运如此实在无可奈何，
但我却久久哀伤总难释然。

【原文】

曜灵运天机，　四节代迁逝①。
凄凄朝露凝，　烈烈夕风厉。
奈何悼淑俪，　仪容永潜翳②。

念此如昨日，谁知已卒岁。
改服从朝政，哀心寄私制③。
茵幬张故房，朔望临尔祭④。
尔祭讵几时？朔望忽复尽⑤。
衾裳一毁撤，千载不复引⑥。
亹亹期月周，戚戚弥相愍⑦。
悲怀感物来，泣涕应情陨⑧。
驾言陟东阜，望坟思纡轸⑨。
徘徊墟墓间，欲去复不忍。
徘徊不忍去，徙倚步踟蹰⑩。
落叶委埏侧，枯荄带坟隅⑪。
孤魂独茕茕，安知灵与无⑫？
投心遵朝命，挥涕强就车。
谁谓帝宫远，路极悲有余⑬。

【注释】

①曜灵：《广雅》："曜灵，日也。" 天机：指天体运行。 四节：四季。 这二句说太阳随着天体运行不止，四季依次替代。谓时光流逝。

②淑倕：美丽的妻子。 淑：美。 倕：偶。 潜翳：谓长埋地下不可见也。

③改服：指自己脱下哀服，换上朝服去上任。 朝政：朝廷的政令。 私制：按古代礼制，妻死，丈夫服丧一年。但潘岳丧期已满，这里意谓自己虽然已脱下了哀服，但心中仍在为亡妻守哀，故云"私制"，是相对于礼制而言。

④茵幬：指悼念死者时设的帐幔。《仪礼·既夕礼》："加茵，用疏布。"注："茵，所以藉棺者。" 朔望：月初和十五。 此二句承上"私制"而言，说自己逾时仍不忍拆除灵堂，每逢初一、十五仍然祭吊亡妻。

⑤讵：曾。 这二句说这种逾礼制一年期的祭祀也没有多久，初一、十五就没有了。大约潘岳逾期一月便不得不赴朝命了，故有此言。

⑥衾裳：指守丧期陈设的帷帐和穿的丧服等。 引：陈设。

⑦亹亹(wěi 伟):行进貌。 戚戚:忧伤。愍(mǐn 敏):忧而成疾。

⑧陨:落。

⑨驾言:乘车。纡轸:忧痛郁结在心间。《楚辞·九章·惜诵》:"背膺胖以交痛兮,心郁结而纡轸。"

⑩徙倚:时走时立,徘徊貌。 踟躕:停步不进貌。

⑪埏(yán 延):墓道。 荄(gāi 该):草根。

⑫孤魂二句:是说妻子的亡灵孤孤单单的,但自己又不知人的灵魂倒底有没有。

⑬帝宫:指都城。 这二句意为谁说都城远呢,路走完了而自己的悲伤还没有止住。

【译文】

日起日落天体每天不停地运转,
一年四季依次相随替代循环。
凄清的朝露已渐渐凝而为霜,
晚风一天比一天变得凌厉严寒。
深深思念我美丽贤淑的妻子,
怎奈她的倩影已经长埋黄泉。
回想往昔的情景仿佛就在昨天,
谁知岁月匆匆转眼已是一年。
脱下哀服换上朝服将赴王命,
难舍哀情姑且再最后祭你一番。
吊丧的屏幛仍然挂在你的旧居,
初一、十五在你灵前遥致祭奠。
悼你祭你还不曾有多少时光,
转眼又已经过了一月的时间。
这丧服孝幛一旦撤除销毁,
以后便再也不会穿戴张悬。
光阴不肯停留一月之期又到,

我的哀伤益重如同大病一般。
心中的悲伤每每触物而升涌，
悲情升涌总难自禁泪水涟涟。
驾上马车一步步登上东山，
遥遥望见坟墓顿觉痛彻心肝。
来回徘徊于亡妻的坟墓之间，
想要离去竟觉得是何等艰难。
徘徊走动实难忍心撒手分离，
走走停停脚步沉重思绪万千。
落叶儿堆积在墓道两侧，
枯草根布满了坟茔旁边。
孤寂的芳魂竟样独处荒郊，
人到底有无灵魂我长问苍天！
无可奈何我只得遵从王命，
擦干眼泪勉强登车命驾起程。
谁说是这去都城的道路遥远，
路走到头我尚未忍住悲痛之情。

（骆礼刚　译注）

庐陵王墓下作一首

谢灵运

【作者】

见卷十九《述祖德诗》介绍。

【题解】

宋武帝刘裕次子刘义真，封庐陵王。刘裕死后少帝即位，庐陵王与谢灵运、颜延之等友善，尝云：得志之日，当以谢、颜为宰相。少帝失德，徐羡之等密谋废立，按次序当立庐陵王。徐羡之因嫌以前劝庐陵王疏远谢、颜未听，认为他不能担当社稷重任，遂先奏废为庶人，徙新安郡。后徐羡之等派人杀刘义真于徙所。谢灵运因为此事亦被诡为欲立庐陵王而迁永嘉太守。宋文帝即位，诛徐羡之等，征灵运为秘书监。此诗即召还途中过庐陵王墓作。

【原文】

晓月发云阳，　落日次朱方①。
含凄泛广川，　洒泪眺连岗②。
眷言怀君子，　沉痛结中肠③。
道消结愤懑，　运开申悲凉④。
神期恒若在，　德音初不忘⑤。

徂谢易永久，　松柏森已行⑥。
延州协心许，　楚老惜兰芳⑦。
解剑竟何及，　抚坟徒自伤⑧。
平生疑若人，　通蔽互相妨⑨。
理感深情恸，　定非识所将⑩。
脆促良可哀，　夭枉特兼常⑪。
一随往化灭，　安用空名扬⑫。
举声泣已洒，　长叹不成章。

【注释】

①云阳：即今江苏省丹阳。　次：止歇。　朱方：春秋时吴国邑名，后改名丹徒，即今江苏省镇江市。

②广川：广阔的大江。　连岗：连绵不断的小山岗。李善注引青鸟子《相冢书》曰："天子葬高山，诸侯葬连岗。"刘宋宗室葬地在丹徒。

③眷言：回顾。"言"是语助词，无义。

④道消：《周易·否卦》："小人道长，君子道消。"是说小人的势力压倒了君子的道义。这是指少帝时。　运开句：指宋文帝即位后，拨乱反正，为庐陵王平反昭雪。

⑤神期恒若在：李善注谓指死者英灵长存。《家语》曰："今之言五帝三王者，威灵若存。"又引王肃曰："其威与明灵，常若存也。"以"威灵"释"神期"。恒：常也。德音：指死者以前的事迹和音容笑貌。

⑥徂谢易永久：谓人死后，以往之事很快就成了陈迹。

⑦延州协心许：春秋时，吴国王子季札封于延陵（今江苏武进县）。他有一次出使晋国，带了一口宝剑。路过徐国，徐君很想要这口剑，但并未开口。季札看出了他的意思，心中已同意赠送徐君，因为还未完成使命，所以没有立即解赠。待他从晋归来，徐君已亡。于是季札将剑挂在徐君墓前的树上，致悼而去。

楚老惜兰芳：龚胜，彭城人，因不肯做王莽新朝的官，绝食自杀。有一同乡老父来吊丧，哭得很悲哀，他说："嗟乎！薰以香自烧，膏以明自销。龚先生竟夭天年，非吾徒也。"吊罢而去，无人知他是谁。李善注引《徐州先贤传》曰："楚老

者，彭城隐士也。”

⑧解剑二句：参见上注。“解剑”谓季札事，“抚坟”谓楚老事。

⑨若人：这人。李善注谓“若人”指季札和楚老，二人识见高远，是“通”，但“解剑”、“抚坟”的行为则与他们的识见不协调，是“蔽”。吕向则谓“若人”指庐陵王，说他聪明好古，是“通”，但他在群邪当朝时却不能善处，终致祸，这就是“蔽”。从上下文看，李善说为优。

⑩识所将：见识所及。　此二句乃承上文而言，意思是说自己今日来墓前，感到深情悲恸，才领悟到感情并不是识见所能左右的。这是对上文所云平生之疑的解答。

⑪脆促、夭枉：均为短命之意。庐陵王死时年十九岁。　特兼常：特别倍于一般人。

⑫一随往化灭：犹言一旦身死形灭。　空名扬：指宋文帝元嘉三年，追赠刘义真侍中、大将军，封庐陵王如故而言。

【译文】

从云阳出发时残月还在天上，
日落时分驻足歇息于朱方。
心怀悲凉乘船渡过宽广的江面，
热泪纵横遥遥眺望连绵的山岗。
回首往事不胜怀念我的良友，
深沉的悲痛久久郁结于我的愁肠。
那小人得势的时代多么令人愤懑，
国运新开方能抒吐心中的悲凉。
你的英灵长存于天地之间，
你的音容笑貌我永远不会遗忘。
人一旦辞世往事就变得那么久远，
坟墓前已经浓荫森森松柏成行。
当年季札有心赠送宝剑给徐君，
楚老也曾凭灵痛悼龚胜的夭亡；

徐君已死墓前赠剑于事又有何补？
龚胜既殁抚坟痛惜岂非徒然哀伤？
我以往始终对此迷惑不解，
季札、楚老怎会如此气短情长？
现在我才深悟人心中感情的悲恸，
绝非理性所能把持而不奔放。
你年少遇害多么令人悲哀，
比一般人更加死得冤枉凄凉。
一旦在尘世间消失了你的身影，
所有的追赠追封又有何用场！
发一声长叹热泪已夺眶而出，
情伤心乱再也写不下致哀的诗章。

（骆礼刚　译注）

拜陵庙作一首

颜延年

【作者】

见卷二十《应诏曲水宴诗》作者介绍。

【题解】

宋武帝刘裕葬初宁陵，在丹徒（今江苏镇江）。沈约《宋书》曰：

“自元嘉以来，每正月舆驾必谒初宁陵。”这是颜延年随宋文帝拜谒陵庙时所作。

【原文】

周德恭明祀，　汉道尊光灵①。
哀敬隆祖庙，　崇树加园茔②。
逮事休命始，　投迹阶王庭③。
陪厕回天顾，　朝谦流圣情④。
早服身义重，　晚达生戒轻⑤。
否来王泽竭，　泰往人悔形⑥。
勑躬惭积素，　复与昌运并⑦。
恩合非渐渍，　荣会在逢迎⑧。
夙御严清制，　朝驾守禁城⑨。
束绅入西寝，　伏轸出东坰⑩。
衣冠终冥漠，　陵邑转葱青⑪。
松风遵路急，　山烟冒垅生⑫。
皇心凭容物，　民思被歌声⑬。
万纪载弦吹，　千载托旒旌⑭。
未殊帝世远，　已同沦化萌⑮。
幼牡困孤介，　末暮谢幽贞⑯。
发轨丧夷易，　归轸慎崎倾⑰。

【注释】

①明祀：堂皇的祭祀。　光灵：光辉的祖宗之灵。　这二句说自周、汉以来，祭祀祖宗之礼就十分隆重。言礼制其来有自也。

②隆：高起。　崇：尊。　树：竖立，建立。诗中当指在陵园树碑或增添设

施等。 加:增加。 此二句是说哀敬的祭礼、增添设施等使先人的陵庙更显得高大庄严。

③逮:及。 休命:美善的命令。《尚书·说命下》曰:"敢对扬天子之休命。"诗中指宋武帝。 投迹:犹投身。这二句是颜延年说自己在宋武帝即位之初,即投身效力于王朝。

④陪厕:指奉陪在天子身边。 朝谯:朝会、宴集。 这二句是说自己奉陪天子,深得皇恩眷顾,朝廷宴会中,皇家恩泽流布众人。

⑤"早服"二句:李善注曰:"服,服事也,早服,恩浅也,故以存身之义为重也;达,宦达也,晚达恩厚,故以养生之戒为轻也。"刘良注:"言早服事委身于君,方知君臣义重,生命之戒可谓轻也。"按此二句中的"早晚",当解作言其速也。盖颜延年自谓其君臣际遇,一见倾心,便以身相许,效命王朝矣。

⑥否(pǐ 痞)来、泰往:否、泰是周易中的两个卦名,泰谓"天地交而万物通",否谓"天地不交而万物不通。"后来常以"否泰"指世道盛衰。这里"否来","泰往"指宋少帝失德,小人擅政,世道衰败。 人悔形:指君子多忧。李善注:"王之德泽既竭,人之悔吝形见。"《周易·系辞上》曰:"悔吝者,忧虞之象也。"

⑦勑:诫。 躬:身,颜延年自谓也。 积素:积平素知遇之恩,是指宋武帝对自己厚遇。 昌运:昌盛的国运,指宋文帝朝。 并:合也。 这二句意谓眼见宋少帝时朝政败坏,自己无能为力,有惭于宋武帝平素对自己的厚恩,只能戒慎其身。幸好又逢宋文帝时国运重兴。

⑧渐(chán 惭)渍:浸润,沾染。 恩合、荣会:指天子特别的恩遇。 这二句说自己受到天子特别的恩遇,不是点滴常恩,而是君王以礼逢迎。

⑨夙:早。 御:此指传令清道的使者。 清制:天子出行前先清道的礼制。 这二句写的是从京城出发谒陵时的情景。

⑩绅:大带。"束绅"指整束好衣著。 西寝:在西边的寝庙。古代帝王陵旁设寝庙,庙供祭祀用,寝供放置衣冠等物用,以象征生时临朝寝息。 伏轸:五臣本作"伏轼",这是颜延年说自己陪侍天子于车中的表敬意的写法。 东坰:在东边的郊野,指陵墓所在。

⑪衣冠:指置于寝庙中的宋武帝生前衣冠。见上注。这里也有代指宋武帝生前形象的意思。 冥漠:模糊不清。 陵邑:指陵地一带。

⑫冒:《说文》曰:"覆也。 垅:《方言》曰:"秦晋之间,塚谓之垅。"

⑬凭:凭吊。 容物:仪容衣物。 这二句说文帝凭吊先皇,心存哀敬。祭

祀时的礼颂之声中表现了臣民对先帝的思慕之情。

⑭纪：十二年曰一纪。弦吹：弦管，指乐曲。 旒旌：饰有流苏的旗帜。吕延济注曰："有功者铭书于旒旌之上。" 这二句意谓宋武帝的功绩，将永久为人传唱和铭记。

⑮末殊二句：李善注："言帝威灵若存，故未殊其远。而已质虽存，其神已谢，故同乎沦化之萌也。"吕向注："伦（按，五臣本"沦"作"伦"），犹大也。言先帝之德，歌讴不歇，何殊古先帝？道年代既远而芬芳不歇矣。同大化流行之萌始也。"兹从吕向注。

⑯幼壮：当作"幼壮"（胡克家《文选考异》）。孤介：正直耿介，不随流俗。 末暮：犹言晚年。 谢：辞谢。 幽贞：幽静贞吉。 这二句是作者自谓幼壮时不肯随同流俗，故未显达。到后来虽逢盛世，但因年老，好幽静贞吉之道，也不能效力了。

⑰发轨：犹发车。 夷易：指道路平坦易行。 归轸：犹回车。 慎崎倾：要谨防道路崎岖而颠覆。 此二句是以行车为喻，感叹自己正当年时遭少帝之乱朝，而今年老了，如车将归，须谨慎以防倾覆。

【译文】

周代设礼便恭敬于堂皇的祭祀，
汉代也十分尊崇祖先的英灵。
哀敬的祭礼使祖庙更显得庄严，
敬立碑亭设施使园陵更显得高大。
先皇即位之初我就在朝廷任职，
奔走于朝廷之上誓愿投身效命。
陪侍于先皇身边每得天恩眷顾，
朝会宴集席间流布着圣上恩情。
始得先皇隆恩礼遇我便以身相许，
深明君臣大义誓愿毕生效命朝廷。
谁知少帝即位不修德行败坏朝政，
国运衰微小人擅权使我忧虑丛生。

不能劝谏少帝我真愧对先帝厚遇，
幸得今日又逢明君国运重新振兴。
我身受皇家恩典非同于点滴沾润，
君臣际遇鱼水相洽使我备感殊荣。
今皇谒陵前使喝道朝廷制度肃正，
清晨候驾群臣恭立于森严皇城。
衣冠楚楚先到西边寝庙拜谒祭祀，
又随圣驾驱车前往东边的园陵。
先皇的衣冠已经变得模糊不清，
园陵上的树木已长得一派葱青。
风从松林间吹来沿着道路急进，
山间烟岚升起笼罩住了园陵。
皇上凭吊先帝的仪容衣物，
礼颂之歌唱出臣民思慕先帝的深情。
先帝的业绩千年万载永远传唱，
先帝的功勋永载旌旗辉煌彪炳。
就像古代的帝王一样流芳百世，
如同春风送暖孕育了万物滋生。
少壮时我耿介正直而遭群小排斥，
现在虽逢盛世却已年老惟好清静。
正如车辆初发却没遇上坦途，
而今年老如车将归要谨防颠倾。

（骆礼刚　译注）

同谢谘议铜雀台诗一首

谢玄暉

【作者】

见卷二十《新亭渚别范零陵》作者介绍。

【题解】

依别人诗题和作叫“同”。谢谘议，名璟，任谘议大夫。谢璟诗今已不传。铜雀台，汉末建安十五年曹操所建。故址在今河北临漳县西南。曹操临终遗命曰：“吾死……葬于邺之西岗上，……吾婢妾与伎人皆勤苦，使著铜雀台，善待之。于台堂上安六尺床，施繐帐，朝晡上脯糒之属（早上和黄昏时献上干肉、干粮之类祭品），月旦十五日，自朝至午，辄向帐中作伎乐。汝等时时登铜雀台，望吾西陵墓田。”

【原文】

繐帏飘井幹，　樽酒若平生①。
郁郁西陵树，　讵闻歌吹声②？
芳襟染泪迹，　婵媛空复情③。
玉座犹寂漠，　况乃妾身轻④。

【注释】

①繐帏：纱帐。布细而疏叫“繐”。帏，同“帷”。 井幹(hán 寒)：井上的栏圈，这里指台上的护栏。又，李周翰注：“铜雀台一名井幹楼。” 樽酒若平生：谓设酒祭于台上，若曹操生前。

②西陵树：指曹操陵墓。 讵：岂。 歌吹声：指伎乐声。参见题解。

③婵媛：牵持貌，谓牵衣拭泪。

④玉座：指台上曹操的灵座。 寂漠：同寂寞。

【译文】

纱帐飘荡在高高的铜雀台上，
斟满祭酒一如曹公生前情形。
在那树木森森的西陵墓地，
哪里能听到台上的器乐歌声？
芳香的衣襟上沾满点点泪痕，
牵衣拭泪悲泣不已空有哀情。
君王的灵座尚且是这般寂寞，
何况我辈婢妾乐伎有谁可怜！

（骆礼刚 译注）

出郡传舍哭范仆射一首

任彦昇

【作者】

任昉(公元460～508),南朝梁文学家。字彦昇,乐安博昌(今山东寿光)人。仕宋、齐、梁三朝。齐时为中书侍郎、司徒右长史。入梁,历任吏部郎中掌著作、义兴太守、秘书监等职,位终新安太守。任昉以善作书、奏、表、启著称,起草命笔,不加点窜。当时沈约以诗闻名,故世有"沈诗任笔"之誉。晚年好诗,然用典过多,《诗品》讥其"动辄用事,所以诗不得奇。"有明人所辑《任彦昇集》。《梁书》、《南史》均有传。

【题解】

出郡,谓出义兴郡。传舍,客舍。范云(451～503),仕齐时曾任零陵内史、广州刺史等职。后与沈约等助萧衍称帝建立梁朝。官至尚书右仆射,封霄城县侯。本诗叙述与范云三十年的交情,抒发老友辞世的哀痛,直抒胸臆,情辞深宛。

【原文】

平生礼数绝,　式瞻在国桢[1]。
一朝万化尽,　犹我故人情[2]。
待时属兴运,　王佐俟民英[3]。

结欢三十载，　生死一交情。
携手遁衰孽，　接景事休明④。
运阻衡言革，　时泰玉阶平⑤。
濬冲得茂彦，　夫子值狂生⑥。
伊人有泾渭，　非余扬浊清⑦。
将乖不忍别，　欲以遣离情⑧。
不忍一辰意，　千龄万恨生⑨。
已矣平生事，　咏歌盈箧笥⑩。
兼复相嘲谑，　常与虚舟值⑪。
何时见范侯，　还叙平生意。
与子别几辰，　经途不盈旬⑫。
弗睹朱颜改，　徒想平生人⑬。
宁知安歌日，　非君撤瑟晨⑭？
已矣余何叹，　辍春哀国均⑮。

【注释】

①平生礼数绝：谓己一生礼敬有加之人而今逝世。　绝：灭。　式瞻：为人崇仰的榜样。　国桢：国家栋梁。桢，干也。

②万化尽：谓人逝世。《庄子》曰："若人之形者，万化而未始有极也。"

③待时属兴运：指范云助萧衍成帝业事。"兴运"指梁朝。　王佐：帝王的辅佐。　俟：等待。　民英：人中精英。

④遁：避。衰孽：衰世的灾祸。指齐东昏侯。　接景：接，连接；景，时光。意谓接着便事于梁。　休明：美好、英明，指梁武帝。

⑤运阻衡言革：国运艰难，人们都说需要变革。衡言：平常之言。　时泰玉阶平：国运兴盛，时局安宁，天下太平。"玉阶"是以王庭象征整个国家。　此二句上句指齐，下句指梁。

⑥"濬冲"二句：吕向注："王戎，字濬冲，为吏部尚书。得李茂彦为吏部郎，戎以礼待之。范云时为吏部尚书，彦升亦为吏部郎，与濬冲茂彦相类，故云。

‘夫子值狂生’，自比，谦也，‘夫子’谓云也。”

⑦伊人：指范云。 泾渭：泾水和渭水、泾浊渭清。 扬浊清：“激浊扬清”的省文。 这二句是赞美范云为吏部尚书，自能品评识别人物之高下，不是自己所能及的。

⑧乖：离。 这二句言在此前不久自己曾与范云见过面，将离之时，不忍遽去，欲多留一些时间，以排遣自己惜别之情。

⑨不忍二句：此承上二句，言己与范不忍有一辰的分离，何况现今永远分手，真令人万情俱生。

⑩箧笥(sì 饲)：装书籍的箱匣。咏歌指范云平生著述。

⑪嘲谑：开玩笑、打趣。 虚舟值：空船来碰撞。《庄子》：“方舟而济于河，有虚舟来触舟，虽有褊心之人，不怒也。”空船触方舟，于方舟无妨碍。这里用来比喻自己和范云的互相调笑而不生怒，形容二人关系密切。

⑫旬：十天为一旬。 这二句说自己与范云最近一次见面后，分手还不到十天。

⑬徒：但。 此二句言未见范云疾病时之容貌，但想平时他健康的样子。

⑭宁：岂。 撤瑟：《仪礼》曰：“有疾病者，齐撤瑟琴。”此二句言岂知分手时他尚安歌，竟是他疾病初生之时呢？

⑮辍舂：李善注引《史记》曰：“赵良谓商鞅曰：‘五羖大夫死，秦国男女流涕，舂者不相杵。’” 国均：执掌国家大权的人，指范云。李善注引《毛诗》曰：“尹氏太师，维周之氐，秉国之均，四方是维。”均：均衡、调度之意。

【译文】

我失去了平生礼敬崇钦的对象，
人们失去了效法瞻仰的国家栋梁。
您虽然撒手长辞大千世界，
可我怎能把故人的深情厚谊遗忘？
您明察时局托身于兴盛的国朝，
帝王辅佐正等待您这样的精英。
我与您结交相好已经三十个年头，
结交之情生死不逾源远流长。

我们携手远避那衰朽多灾的齐朝，
接着又共同侍奉伟大英明的圣上。
国运不通的朝代人人皆言需要变革，
兴盛的朝代天下太平一派吉祥。
当年王濬冲喜得李茂彦作为副手，
您以我为副手只得到一个疏狂书生。
您自有品评人物裁定高下的才能，
我哪有分辨贤愚激浊扬清的本领。
几天前我将离开您时实不忍分别，
心想多逗留几时以排遣惜别之情。
片刻的离别已使我觉得那么难忍，
而今永别怎不更令人万恨丛生！
罢了！平生事迹都已成过去，
唯有充箱盈箧的著述永远传存。
我更回忆和您相处时的调笑打趣，
您总是那样不愠不怒雅量宏深。
范公啊，何时还能与您再见一面，
我要倾吐对您的一片深情。
与您分别这才不过几天的时间，
辞别您我踏上行程还不到一旬。
当时并未见您容颜有什么改变，
此刻我只能想见您健康时的身影。
怎知就在那安详地酬唱告别之日，
疾病已经在您身上暗暗滋生。
罢了！我在此哀伤叹息又有何用，
全国举哀都在痛惜国家失去了元勋。

（骆礼刚　译注）

赠答一

赠蔡子笃诗一首

王仲宣

【作者】

见卷十一《登楼赋》作者介绍。

【题解】

吕向注："蔡子笃为尚书，仲宣与之为友。同避难荆州。子笃还会稽，仲宣故赠之。"然观诗意，子笃此行，乃归济岱旧邦。李善注引《晋官名》曰："蔡睦，字子笃。"又引《蔡氏谱》曰："睦，济阳人。"又曰："济，岱近兖州，子笃所往。"张铣注亦曰："旧国，谓子笃本居济阳也。"当以济阳为是。济阳，在今河南兰考东北。诗中云"东路"者，或当时中原方乱，先取道江南，然后北上也。

【原文】

翼翼飞鸾，　载飞载东①。
我友云徂，　言戾旧邦②。
舫舟翩翩，　以泝大江③。
蔚矣荒途，　时行靡通④。

慨我怀慕，　君子所同⑤。
悠悠世路，　乱离多阻。
济岱江行，　邈焉异处⑥。
风流云散，　一别如雨⑦。
人生实难，　愿其弗与⑧。
瞻望遐路，　允企伊佇⑨。
烈烈冬日，　肃肃凄风。
潜鳞在渊，　归雁载轩⑩。
苟非鸿鹏，　孰能飞翻⑪。
虽则追慕，　予思罔宣⑫。
瞻望东路，　惨怆增叹。
率彼江流，　爰逝靡期⑬。
君子信誓，　不迁于时⑭。
及子同寮，　生死固之⑮。
何以赠行，　言授斯诗。
中心孔悼，　涕泪涟洏⑯。
嗟尔君子，　如何勿思。

【注释】

①翼翼：鸟飞貌。　载：语助词，无义。

②徂：往。　戾：到达。　旧邦：指故乡。

③舫：船。　泝：同溯，谓溯游，顺流而下。《诗·秦风·蒹葭》："溯游从之，宛在水中央。"　毛传："顺流而涉曰溯游。"

④蔚：草木茂盛貌。　靡：无。李周翰注："荒途以喻时乱，言时既荒乱，时行故无通也。"

⑤慨：叹。　怀慕：怀念、思慕。　君子所同：君子指蔡，言怀念朋友的心情两人相同。

⑥济岱江行：济，济水；岱，泰山别名；江，长江；行，五臣本作“衡”，衡山。李善注曰：“济、岱近兖州，子笃所往；江、行近荆州，仲宣所居也。”邈焉异处：言北边的济、岱与南边的江、行各在一边，相距遥远。 邈：远。

⑦风流云散二句：吕延济注曰：“言此别离，各恨时乱，如风流云散，无所定止，如雨之降，不还云中也。”

⑧愿其弗与：人的愿望不能够实现。弗与，不遂也。

⑨遐路：远路。 允企伊佇：允，信也；企，同“跂”，踮脚；伊，语助词；佇，佇立。此二句言朋友远去，身影渐小，自己踮脚瞻望，久久佇立未去。

⑩潜鳞二句：《诗经·小雅·雀鸣》曰：“鱼潜在渊。”郑玄注：“寒则逃于渊。” 轩：飞。

⑪苟：且。飞翻：高飞远举。

⑫予思罔宣：谓自己的思念之情得不到实现。罔：无。 宣：通。

⑬率：循着。 爰：引。此二句意谓蔡子笃乘船远去，此一别将遥遥无期。

⑭君子信誓二句：谓君子当有诚信的誓约，不因时间的迁移而改变。

⑮同寮：同“同僚”，同在一起做官。

⑯孔悼：非常沉痛。 涟洏(ér 而)：流涕貌。

【译文】

鸾鸟振翅翩翩飞翔，
它要飞往那遥远的东方。
我的朋友呵也说将要远行，
归去到他那熟悉的故乡。
船儿在江面上轻盈飘荡，
将要沿着江水顺流下航。
此一去沿途荒草不生，
乱世远行路上恐不顺畅。
感叹我心中思念友人，
想来你与我同怀此心。
生逢乱世人生之路漫长悠远，

一旦离别要想见面多么艰难。
济水岱岳远离长江衡山，
遥遥相距各在地北天南。
你我从此风吹云散，
一别如同雨离云端。
人生实在是充满艰难，
心中的愿望总是难以实现。
我遥望着友人远去的道路，
踮足翘首久久伫立不忍回还。
冬日的气候是如此严寒，
疾厉凄冷的寒风如刀一般。
鱼儿也深深潜入水底，
归雁纷纷朝着南方飞迁。
人并非是那鸿鹄大雕，
有谁能飞避乱世危难？
我虽然追慕我的良友，
思念不能实现终也枉然。
遥遥眺望东边的道路，
心中惨切更增加了哀叹。
朋友已沿着江流远逝而去，
此一去不知何时才能再见。
君子立下了诚信的誓约，
永远也不会时过情迁。
我和你同在朝廷为官，
生死之交终生也不改变。
用什么来赠送你这次远行？
赠送你的就是这首诗篇。
我内心的感情是如此沉痛，

实在难禁涕泪涟涟。
嗟叹不已呵我的朋友，
怎么不叫我充满思念。

（骆礼刚　译注）

赠士孙文始一首

王仲宣

【题解】

李善注引《〈三辅决录〉赵岐注》曰："士孙孺子名萌，字文始。少有才学，年十五能属文。初，董卓之诛也，父瑞，知王允必败，京师不可居，乃命萌将家属至荆州依刘表。去无几，果为李傕等所杀。及天子都许昌，追论诛董卓之功，封萌为澹津亭侯。与山阳王粲善。萌当就国，粲等各作诗以赠萌。于今诗犹存也。"

【原文】

天降丧乱，　靡国不夷①。
我暨我友，　自彼京师②。
宗守荡失，　越用遁违③。
迁于荆楚，　在漳之湄④。
在漳之湄，　亦剋宴处⑤。

和通篪埙，比德车辅⑥。
既度礼义，卒获笑语⑦。
庶兹永日，无訾厥绪⑧。
虽曰无訾，时不我已⑨。
同心离事，乃有逝止⑩。
横此大江，淹彼南汜⑪。
我思弗及，载坐载起⑫。
惟彼南汜，君子居之⑬。
悠悠我心，薄言慕之⑭。
人亦有言，靡日不思⑮。
矧伊嫌婉，胡不悽而⑯。
晨风夕逝，托与之期⑰。
瞻仰王室，慨其永叹⑱。
良人在外，谁佐天官⑲。
四国方阻，俾尔归蕃⑳。
尔之归蕃，作式下国㉑。
无曰蛮裔，不虔汝德㉒。
慎尔所主，率由嘉则㉓。
龙虽勿用，志亦靡忒㉔。
悠悠澹澧，郁彼唐林㉕。
虽则同域，邈其迥深㉖。
白驹远志，古人所箴㉗。
允矣君子，不遐厥心㉘。
既往既来，无密尔音㉙。

【注释】

①靡：无。　夷：灭。此二句意谓老天降下祸乱，国不成国，祸乱得不到平

定。李善注引《毛诗》曰："天降丧乱，灭我立王。"又曰："乱生不夷，靡国不泯。"

②暨：与。此二句言自己和友人士孙文始，都是从京城来到荆州避难。

③宗守：指京城，皇室宗庙在京城，故称宗守。　越：远。　遁违：逃离躲避。此二句意谓国家政权颠覆，所以远离京师以避祸乱。

④漳：漳水，李善注引《山海经》曰："荆山，漳水出焉。"湄：河岸。

⑤亦剋宴处：也能安居。　剋：能。剋同克。　宴处：安居。

⑥篪(chí 池)：古代一种竹制的管乐器。　埙(xūn 勋)：古代一种陶制的吹奏乐器，形状如壶。埙和篪合奏，声音谐和，《诗·大雅·板》曰："如埙如篪。"毛传："如埙如篪，言相和也。"后世因用为赞美兄弟和睦之辞。车辅：《左传》载晋国想借道虞国以伐虢国，宫之奇谏虞君曰："虢，虞之表也。虢亡，虞必从之。……谚所谓辅车相依，唇亡齿寒者，其虞虢之谓也。"辅是颊骨，车是齿床，二者互相依存，后世因用以比喻互相依存的事物。此二句是王粲说自己和士孙文始情同兄弟。

⑦既度礼义：言自己与士孙文始的往来合于礼义的标准。　卒：终。

⑧庶：希望。　兹：此。　愆(qiān 千)：同"愆"，错失。　厥：其。　绪：业。此二句言自己希望和士孙文始亲密的交往能长期下去，而又不至于妨碍他的功名事业。

⑨虽曰二句：承上言虽说对士孙文始的功名事业没有什么妨碍，但时不我与，自己还是不得不与良友离别。已：与，给予。

⑩同心离事：言二人对于离别，同怀一样的心情。逝：往也。　止：住也。

⑪南汜：指南方的水滨之地。士孙文始所封澹津在荆州南面，故谓。此二句言士孙文始将横渡长江，去澹津居留。

⑫我思二句：言自己虽思念友人，但却不能同在一起，所以坐立不宁。

⑬惟：语首助词。"君子"指士孙文始。《论语》："君子居之，何陋之有？"

⑭悠悠：长远而不断之意。　薄言：语首助词。《诗·郑风·子衿》："青青子衿，悠悠我心。"是指对学子的思慕，此处用诗经成句表示对士孙文始的思慕。

⑮人亦二句：李善注引《毛诗》曰："人亦有言，靡哲不愚。"又曰：'有怀于卫，靡日不思。"这是借用《诗经》成句，言己思念士孙文始。

⑯矧(shén 审)：况且。　伊：此。指示代词。　嫣(yàn 燕)婉：美好貌，形容自己与士孙文始感情相好。　而：语尾助词。　此二句承上言贤智之人，人

皆思之，何况自己和士孙文始有很深厚的感情，怎不叫人因离别思念而充满凄怆呢。

⑰晨风：鸟名，即鹯。李周翰注："离别之后，愿因晨风之鸟，夕往托附远情，以为期信也。"

⑱瞻仰二句：言见王室衰微，不禁感慨长叹。

⑲良人：谓贤才，指士孙文始。 天官：《周礼》分设六官，以冢宰为天官，为百官之长。

⑳四国二句：《诗·大雅·崧高》："四国于蕃，四方于宣。"谓四方诸侯是中央王朝的屏障。这里化用诗经句子，意谓当时豪强割据，希望士孙文始安居澹津，治理好封国，起到作为中央王朝藩屏的作用。

㉑作式下国：式，犹榜样也。"下国"指士孙文始的封国。 这二句谓士孙文始在其封地，将成为人们仿效的榜样。

㉒无曰二句：不要说澹津是蛮荒之地，不敬慕你的德行。这是勉励士孙文始的话。

㉓慎尔二句：要谨慎小心地治理澹津，遵循运用那些好的法令。 率：循。由：用。 嘉则：好的法令。

㉔龙虽勿用：《易·乾·文言》："初九，曰：'潜龙勿用。'何谓也？子曰：'龙德而隐者也，不易乎世，不成乎名，遁世无闷，不见是而无闷，乐则行之，忧则违之，确乎其不可拔，潜龙也。'"多用以比喻有大德而未为世用的人。 志亦靡忒：志向也没有任何差误。 忒：差误。

㉕澹澧：澹水和澧水。 唐林：李善注引盛弘之《荆州记》："零陵冬接作唐（县名）。""唐林"谓唐地之林。

㉖虽则二句：言澹津虽与荆州同界，但山水阻隔，路途遥远。

㉗白驹两句：《诗经·小雅·白驹》篇刺宣王不能留用贤者，贤者乘白驹远去，表现了对贤者的思慕。这里化用《诗经》语义，言己思慕文始。并勉励他坚守志趣。箴：规戒。

㉘允矣君子：《诗·小雅·车攻》："允矣君子。"郑玄笺："允，信。" 遐：远。 厥：其。 此二句言士孙文始乃诚信君子，不会因居地僻远而自为疏放。

㉙密：绝。 此二句言荆州和澹津人往人来，希望文始与自己常通信息。

【译文】

老天降下了这场祸乱，

国不成国没有一点儿安宁。
我和我的朋友一起，
同是来自遥远的京城。
京城陷落形势一片动荡，
为避祸乱我们才远远逃遁。
长途迁徙来到荆楚之地，
最后落脚在漳水之滨。
在这漳水的岸边，
也还能够安宁地居住。
您我相处像篪埙合奏般和谐，
感情深厚像唇和齿互相依存。
你来我往合于礼义的标准，
交往中总是充满笑语欢声。
多希望这样的交往长期下去，
不至于影响您的事业前程。
虽说并不曾给您带来妨碍，
但时光却也不肯多给我几分。
虽说我们同怀不忍分离之情，
但也只能一往一留就此离分。
您就要横渡这滔滔长江，
长期淹留在那南国水乡。
我虽思念却不能与您同往，
坐立难安心中甚感凄惶。
想那荒凉的南国水乡，
有君子居住也会焕彩生光。
我心中充满了绵绵不断的思念，
对您永远是这么心驰神往。
古代的诗人这样说过：

没有哪一天不充满思念。
更何况我俩有着美好的感情，
怎不教我更加感到凄凉忧伤？
我愿晨风鸟黄昏时飞往您处，
带上我与您相见的约言。
眼见王室衰微时局混乱，
我不禁慨然发一声浩叹。
贤良之士远在蛮荒之地，
有谁辅助宰相治国平乱？
四面八方正处于艰难险阻之中，
又希您安居澹津治理好外蕃。
想来您也定能安居封地，
为您的僚属作出良好的榜样。
不要说那里是蛮夷之邦，
不会对您的德行敬慕效仿。
您须要谨慎地主持政务，
遵循运用美好的法令制度。
有德之人即使不被启用，
他的志趣也不会出现差误。
澹水和澧水是这样长流不断，
作唐县树林一派苍莽蓊郁。
荆州和澹津虽然相接邻界，
却也路途遥远山隔水阻。
贤臣见弃虽乘白驹远远离去，
不改其志古人早已有所规戒。
您当然是那诚信的有德君子，
自不会因居地僻远而心灰意冷。
荆州和澹津常常有往来之人，

希望您不要断绝了互通音信。

（骆礼刚　译注）

赠文叔良一首

王仲宣

【题解】

文颖，字叔良。为荆州牧刘表从事，出使益州，王粲作此诗以赠。李善注曰："详其诗意，似聘蜀结好刘璋也。"聘：礼节性外交访问。

【原文】

翩翩者鸿，　率彼江滨①。
君子于征，　爰聘西邻②。
临此洪渚，　伊思梁岷③。
尔往孔邈，　如何勿勤④。
君子敬始，　慎尔所主⑤。
谋言必贤，　错说申辅⑥。
延陵有作，　侨肸是与⑦。
先民遗迹，　来世之矩⑧。
既慎尔主，　亦迪知几⑨。

探情以华，　睹著知微⑩。
视明听聪，　靡事不惟⑪。
董褐荷名，　胡宁不师⑫。
众不可盖，　无尚我言⑬。
梧宫致辩，　齐楚构患⑭。
成功有要，　在众思欢⑮。
人之多忌，　掩之实难⑯。
瞻彼黑水，　滔滔其流⑰。
江汉有卷，　允来厥休⑱。
二邦若否，　职汝之由⑲。
缅彼行人，　鲜克弗留⑳。
尚哉君子，　于异他仇㉑。
人谁不勤？　无厚我忧㉒。
惟诗作赠，　敢咏在舟㉓。

【注释】

①鸿：鸿鹄，即天鹅。　率：循。

②君子：谓叔良。　征：远行。　聘：出使。　西邻：益州在荆州西，故称。

③洪渚：大江。洪，大也；渚，水洲，此代指江。　伊思：思也。“伊”是语首助词。　梁岷：梁山和岷山，均在益州境内。

④孔邈：非常遥远。孔，大也；邈：远。

⑤敬始：要重视事情的开头。《老子》：“慎终如始。”　慎尔所主：要谨慎地办好你负责的事。

⑥谋言必贤：考虑所说的话，一定要妥善。贤：善也。　错说申辅：措词应当表达出匡辅君主的意思。“错”同措。说，言词。

⑦“延陵有作”二句：吴公子季札封于延陵。　侨：公孙侨、字子产，春秋时郑大夫。肸（xī 希）：羊舌肸，字叔向，春秋时晋大夫。《左传》载季札出使郑，和子产一见如故，赠以缟带，子产回赠纻衣。后去晋，又对叔向说，晋国的大夫过

于豪富，恐怕将来晋国的大权将移于大夫手中，要叔向考虑躲避祸乱。王粲诗中以此故事告诫文叔良，意为希他像季札那样结交贤者。

⑧先民遗迹二句：意谓季札留下的事迹，是后世可以仿效的规矩。

⑨迪：启发。 几：细微之处。此二句意谓以先贤事例为榜样，既可使自己谨慎于事，也可以启发自己看出事情的先兆。

⑩华：李善注："华，喻貌。"著：明显。 微：指事物不易被察觉的一面。此二句言从事物的表面现象可以探测其中的情理，从其明显的一面可以知道不易察觉的一面。

⑪聪：听觉灵敏。 惟：李善注引《字林》曰："惟，思也"。 此二句言要眼明耳聪，遇事须思考好再去做。

⑫董褐荷名：《国语》载吴王夫差与晋定公会盟，吴王欲以武力劫持而盟。晋使大夫董褐游说吴王，吴遂退兵与晋会盟。 荷：负。此二句言董褐既负重名，为何不向他学习呢？这是勉励文叔良要像董褐那样当好使臣之语。

⑬众不可盖二句：意谓天下之事众多，不能言尽，故不必太看重我所说的。

⑭梧宫二句：李善注引《说苑》曰："楚使使者聘于齐，齐王飨（xiǎng 响，设晏款待，之于梧宫。使者曰：'大哉梧乎！'王曰：'江海之鱼必吞舟，大国之树必巨围。使者何怪焉！'使者曰：'然昔者燕攻齐，焚雍门，饮马于淄渑，定获于琅邪，王与太后奔莒，逃于成阳之山。敢问当此之时，梧之大小何如？'王命陈先生对之，陈子曰：'臣不如貂勃。'貂勃对曰：'使者为问值梧之始邪？昔楚无道，杀子胥之父，子胥奔吴，吴以为相。后将兵伐楚，以复父仇。楚王奔随，吴王入郢，子胥亲射宫门，鞭平王之坟。当此之时，梧始生之年也。'齐楚于是构怨，遂举兵相伐也。"王粲以此告诫文叔良不要揭人之短，以防影响邦交。故下文有"人之多忌，掩之实难"之语。

⑮成功有要二句：谓外交成功的关键，在于大家都感到高兴。

⑯人之多忌二句：意谓人有许多忌讳，言谈中要做到掩人之短，不拂逆别人，这实在是很难的。

⑰黑水：说法不一，有澜沧江、怒江、金沙江等说。《尚书·禹贡》："华阳黑水惟梁州。"

⑱江汉有卷二句：江指长江，以代益州；汉指汉水，以代荆州。 允：信。 厥：其。 休：美。这里以长江、汉水波浪翻卷终汇为一，喻益、荆结好，倘能如

此，诚一美事也。

⑲二邦若否二句：二邦邦交顺利与否，这就看您尽职的情形了。 若：顺也。

⑳缅：李善注引贾逵《〈国语〉注》："缅，思貌。"犹言遥想。 行人：谓以往出使之人。 鲜：少。 克：能。

㉑尚：高尚。 于异：五臣本作"异于"。 仇：匹，类。此二句连上二句，是说遥想以往出使益州之人，很少有不被刘璋挽留下来的，您是个高尚的君子，应当有异于那些人吧。

㉒人谁不勤二句：李善注引《楚辞》曰："惟天地之无穷，哀生民之长勤。"勤：愁苦。此二句意谓当今之世谁不愁苦，望好自为之，不要增添我的忧虑。

㉓惟诗作赠二句：李善注："言为诗以赠者，有在舟之义，忧患同也。邓析子曰：'同舟渡海，中流遇风，救患若一。'"

【译文】

翩翩飞翔的鸿鹄呵，
沿着江流的方向。
君子即将要上路远行，
出使前往西边的邻邦。
面对着这宽广的大江，
已想起梁山岷山的身影。
你此行路途是那么遥远，
怎不历尽艰难吃尽苦辛。
君子均重视事情的开头，
你要谨慎地对待你的重任。
考虑好谈吐应当周全妥善，
措词须表明志在匡辅国君。
古时季札出使每有作为，
子产和叔向与他结交相欢。
先人遗留下的事迹，

为后世提供了仿效的典范。
既能使你谨慎于你的使命，
又可启发你觉察细微的先兆。
看脸色便可探察人内心情绪，
从现象便可推知内在的实质。
要做到眼光明亮听力敏锐，
任何事都得要多动心思。
古代的董褐身负外交盛名，
何不把他看成是你的老师。
天下之事又谁能一一道尽，
也不必过分看重我的言语。
古代齐国梧宫的口舌之辩，
竟导致齐楚两国兵戒相见。
外交成功最重要的目的，
就在两国人众皆大喜欢。
人总有许许多多的忌讳，
毫不触犯的确是相当困难。
遥遥瞻望那黑水河呵，
水流湍急波浪滔天。
长江和汉水扬波而下，
汇集在一起更为壮观。
二国邦交顺利与否，
职责重大全靠你承担。
遥想以往那些出使之人，
很少有人不被挽留不归，
你是品德高尚的君子，
自然不会同那样的人相类。
当今之世谁不愁苦，

不要增添我对你的担忧。
写下这首诗为你赠行，
表一表我与你风雨同舟。

（骆礼刚　译注）

赠五官中郎将四首

刘公幹

【作者】

见卷二十《公宴》诗介绍。

【题解】

魏文帝曹丕初为五官中郎将、副丞相，刘桢染疾，前往看视。去后，桢赋诗以赠之（据吕延济注）。诗作叙述与曹丕初识，以及蒙曹氏父子厚遇的情形，感激之情溢于字里行间。

【原文】

昔我从元后，　整驾至南乡①。
过彼丰沛都，　与君共翱翔②。
四节相推斥，　季冬风且凉③。
众宾会广坐，　明灯熺炎光④。

清歌制妙声，　万舞在中堂。
金罍含甘醴，　羽觞行无方⑤。
长夜忘归来，　聊且为大康⑥。
四牡向路驰，　叹悦诚未央⑦。

【注释】

①元后：犹言大君，“大君”是对别人父亲的尊称。指曹操。　南乡：南边的故乡，指曹操故乡谯郡。

②丰沛都：汉高祖刘邦是沛之丰邑人，后因以“丰沛”指帝王的故乡。谯郡原属沛郡，故以刘邦荣归故里以喻曹氏返乡。　君：指曹丕。

③四节：四季。　推斥：依次替代推移。

④熺（xī 嬉）：同“熹”，放光明。

⑤罍（léi 雷）：古代盛酒的器物。　甘醴：甘甜的酒。　羽觞：雀形的酒杯。无方：犹言无数。

⑥大康：李善注引《毛诗》曰：“无已大康，职思其居。（不要耽于安乐之中，要想着自己的职守）”大音太，大康，安乐也。

⑦四牡：公马称“牡”，此处泛指马。　未央：未尽。

【译文】

想当年我跟随着您的父亲，
整肃车驾来到您南边的故城。
就在经过丰沛故都之时，
我和您结下了深厚的友情。
一年四季依次推移互相替代，
季冬的风仍然是那么寒冷。
众多宾客聚会于盛大的宴会，
华灯高照熠熠生辉放射光明。
清脆的歌喉唱出美妙的歌声，

中堂上舞蹈十分壮观迷人。
金色的酒杯盛满甘甜的美酒。
酒杯飞传一巡紧接着一巡。
漫漫长夜忘记了归来，
姑且沉耽在安乐之中。
驾起四马之车在大路上奔驰，
抒发满怀欣喜总觉尚未尽兴。

【原文】

余婴沉痼疾，　窜身清漳滨①。
自夏涉玄冬，　弥旷十余旬②。
常恐游岱宗，　不复见故人③。
所亲一何笃，　步趾慰我身④。
清谈同日夕，　情眄叙忧勤⑤。
便复为别辞，　游车归西邻⑥。
素叶随风起，　广路扬埃尘⑦。
逝者如流水，　哀此遂离分⑧。
追问何时会，　要我以阳春⑨。
望慕结不解，　贻尔新诗文⑩。
勉哉修令德，　北面自宠珍⑪。

【注释】

①婴：缠。　沉痼疾：沉重的疾病。　清漳滨：漳河有清漳河、浊漳河两源，邺城在漳河边，这里指邺城。

②玄冬：李周翰注："冬日其神玄冥，故云玄冬。"　弥旷：久远。　此二句言已染病自夏至冬，已十余旬未与曹丕相见。

③岱宗：泰山，旧说认为人死后，魂归泰山。

④笃:深厚。 步趾:动步前来之意。

⑤眄:看望。

⑥西邻:指洛阳,因在邺城之西,故称。

⑦素叶:指落叶。素,白色。白色为秋,素叶即秋叶,引为落叶。

⑧逝者如流水:比喻时间像流水一样一去不回。《论语》:"子在川上曰:'逝者如斯夫,不舍昼夜。'"

⑨要:邀约。

⑩望慕:犹言相思。

⑪令德:李善注引《左传》:"忠为令德。" 北面:国君面南而坐,臣北面事君。 自宠珍:自珍自重。

【译文】

我被沉重的疾病纠缠,
离群索居来到清漳河边。
从炎夏直到阴沉的寒冬,
抱病在身竟长达一百余天。
我常常担心魂游地府,
再也不能和亲朋好友见面。
您对我的感情是何等深厚,
亲自前来对我慰问抚安。
我们清谈闲聊从早到晚,
您深情地对我问暖嘘寒。
最后您对我说了道别的话,
车驾悠悠归回西边的邺城。
树木的枯叶随风飘零,
宽广的路上扬起阵阵灰尘。
时光如流水一般流逝不已,
岁月无情令人生悲况对离分。
我追问什么时候才能再见,

您约我相会于明年阳春。
我的思慕郁结在心难以排解，
只能作此新诗赠您聊慰我心。
但愿您勤于政事威德日增，
奉侍君主为了国家您要自珍。

【原文】

秋日多悲怀，感慨以长叹。
终夜不遑寐，叙意于濡翰①。
明灯曜闺中，清风凄已寒。
白露涂前庭，应门重其关②。
四节相推斥，岁月忽欲殚③。
壮士远出征，戎事将独难④。
涕泣洒衣裳，能不怀所欢。

【注释】

①遑：暇。 濡翰：沾墨之笔。濡，沾；翰，笔。 此二句言终夜写作而无暇睡觉。

②应门：《尔雅》曰："正门谓之应门。"

③殚：尽。

④壮士二句：李善注曰："壮士，谓五官也。……《魏志》曰：'建安十六年，文帝立为五官中郎将。'《典略》曰：'建安二十二年，魏郡大疫。'徐幹、刘桢等俱逝。然其间唯有镇孟津及黎阳，而无所征伐。故疑出征谓在孟津也。以在邺，故曰'出征'，以有兵卫，故曰'戎事'也。"录以备考。

【译文】

秋天每每使人情怀悲凉，
不胜感慨大发长叹。

一整夜没有时间顾及睡眠，
把满腹意绪尽寄于笔墨之间。
明亮的灯光照耀着卧室，
凄清秋风已透出阵阵夜寒。
白露已凝于前庭的路上，
大门已须要严闭紧关。
四季互相衔接依次推移，
岁月匆匆又将度过一年。
壮士远远出行从事征战，
军事您独自支撑何等艰难。
我忍不住热泪涌流沾湿衣襟，
情深谊长之友叫我怎不思念？

【原文】

凉风吹沙砾，　霜气何皑皑。
明月照缇幕，　华灯散炎辉①。
赋诗连篇章，　极夜不知归②。
君侯多壮思，　文雅纵横飞。
小臣信顽鹵，　俛俛安能追③？

【注释】

①缇(tí 题)幕：丹黄色的帐幕。指曹丕军幕。

②赋诗二句：谓曹丕与幕下文人互相赋诗唱和，终夜忘归。

③信：的确。鹵：同鲁，钝也。　俛俛(mín　mián 敏免)：俯仰。这句意谓自己不管怎样做都赶不上曹丕的才气。

【译文】

寒风劲吹卷起飞沙碎石，

浓霜凝聚野外白光茫茫。
明月照耀着丹黄色的军幕，
华灯放射出温和明亮的灯光。
您和文友欢聚一起赋诗唱和，
一整夜竟忘了各归营帐。
君侯您充满豪情思绪联翩，
妙语华章抒发壮志意气飞扬。
我辈小臣实在是冥顽鲁钝，
无论怎样努力也赶您不上。

（骆礼刚　译注）

赠徐幹一首

刘公幹

【题解】

徐幹，字伟长。与刘桢同为“建安七子”之一。吕延济注曰：“是时徐在西掖，刘在禁省，故有此诗。”诗作抒写虽与友人近在咫尺，却无由相见的感叹。

【原文】

谁谓相去远，　隔此西掖垣①。
拘限清切禁，　中情无由宣②。

思子沉心曲，　长叹不能言③。
起坐失次第，　一日三四迁。
步出北寺门，　遥望西苑园④。
细柳夹道生，　方塘含清源⑤。
轻叶随风转，　飞鸟何翻翻。
乖人易感动，　涕下与衿连⑥。
仰视白日光，　皦皦高且悬⑦。
兼烛八纮内，　物类无颇偏⑧。
我独抱深感，　不得与比焉⑨。

【注释】

①西掖垣：李善注引《洛阳故宫铭》曰："洛阳宫有东掖门、西掖门。"　垣：墙。

②清切禁：清切犹严切，皇帝所居之处曰禁。

③思子沉心曲：思念你使我心情沉重。

④北寺门：吕向注："寺，司也。谓桢主司之地。"

⑤清源：清泚的水源。

⑥乖人：离人。乖，离也。

⑦皦皦（jiǎo 皎）：明亮。

⑧烛：照。八纮（hóng 洪）：纮，维系也。古代神话认为天地的边远处有八条绳索维系天地。"八纮"在此指宇宙。此二句意谓太阳普照环宇，对万物都是公平的。

⑨与比：相比。

【译文】

谁说我们之间相距遥远。
彼此只隔着西掖一道宫墙。
只因拘限于清肃严切的宫禁，

我心中的感情无法向你表白。
想念你使我感到心情沉重，
唯有长叹却说不出话来。
坐立不安行动失去常态，
一天内三四次走动徘徊。
漫步走出这北寺门，
遥遥远望西苑园林。
柔嫩的杨柳夹道生长，
池塘中清泉流注水色澄清。
树叶轻飏随风飘转，
飞鸟自由翩飞多么轻盈。
离人总容易触物伤感，
热泪涌流沾湿了我的衣襟。
抬头仰望天空中一轮白日，
高高悬挂在中天大放光明。
阳光普照着整个环宇，
施惠于万物没有一点偏心。
可是我却独自深怀伤感，
不像万物一样遇时欢欣。

（骆礼刚　译注）

赠从弟三首

刘公幹

【题解】

从弟，指堂弟。诗作以蘋藻、青松、凤凰喻其从弟，有赞美和勉励之意，其实也是作者自况。三首诗全用比兴，造语清新自然，毫无当时赠答诗客套做作之弊。

【原文】

泛泛东流水，　磷磷水中石①。
蘋藻生其涯，　华纷何扰弱②。
采之荐宗庙，　可以羞嘉客③。
岂无园中葵，　懿此出深泽④。

【注释】

①泛泛：水畅流貌。　磷磷：水中见石貌，喻水之清沏。　此二句言蘋藻生长地的清澄洁净。

②蘋：水草名，又名田字菜、四叶菜。　藻：隐花植物，淡水和海水中均生长。　涯：水边。华纷何扰弱：五臣本作“华叶纷扰溺”，言花叶繁茂，在水中飘动。

③荐：进奉，献。　羞：进献食品。李善注：“苹藻，以喻从弟也。《左氏传》：“君子曰：‘苟有明信，涧谿沼沚之毛，蘋繁蕴藻之菜，可荐于鬼神，可羞于王

公。'(如果有诚意,虽是山涧水泽的草和蘋藻等物,也可用来祭祀鬼神,进献王公。)"此二句喻其从弟虽出身贫寒,品质却很高洁。

④葵:蔬类植物,有兔葵、楚葵、凫葵等。 懿:美。李周翰注:"此言岂更无珍美之物以羞进宗庙王公,盖美此出于幽深也。"

【译文】

河水悠悠向东流逝不停,
清澈澄净露出水中石影。
蘋藻就生长在这河边,
花繁叶茂漫浸清涟荡起波纹。
可以采摘它来进奉于宗庙,
可以采摘它来款待嘉宾。
并不是没有园中葵菜可供取用,
只为欣赏蘋和藻出自幽深。

【原文】

亭亭山上松, 瑟瑟谷中风①。
风声一何盛, 松枝一何劲。
冰霜正惨怆, 终岁常端正②。
岂不罗凝寒, 松柏有本性③。

【注释】

①瑟瑟:风声。

②冰霜二句:谓冰霜正凛冽寒冷,但松树挺拔的姿态一年到头都那么端正美好。

③罗:遭受。 凝寒:严寒。

【译文】

山上生长着挺拔的青松,

山谷中吹动着瑟瑟寒风。
风声呼啸显得那样的猛烈，
松枝仍然是那样的坚定。
冰霜凛冽气候严酷寒冷。
松树一年四季总是挺拔常青。
难道是它不曾遭受过严寒，
松柏自有耐寒的本性。

【原文】

凤凰集南岳，　徘徊孤竹根①。
于心有不厌，　奋翅凌紫氛②。
岂不常勤苦，　羞与黄雀群③。
何时当来仪？　将须圣明君④。

【注释】

①南岳：指丹穴山，《山海经·南山经》："丹穴之山有鸟焉，其状如鹤，五采而文，名曰凤凰。"《诗·大雅·卷阿》郑玄笺："凤凰之性，非梧桐不栖，非竹实不食。"此二句以凤凰栖居丹穴山上，徘徊孤竹根旁，喻其从弟不仕于朝的高蹈生活。

②厌：满足。　紫氛：天高而色深，故称天空为"紫氛"或"紫虚"。

③岂不二句：李善注："黄雀喻俗士也。"谓凤凰不辞辛苦而奋翅高飞，是因为羞与黄雀同处。喻其从弟羞与俗士同处。

④来仪：谓凤凰来舞而有容仪。《尚书·益稷》："箫韶九成，凤凰来仪。"古人认为凤凰出现是一种祥瑞的征兆，《论语·子罕》孔安国笺："圣人出，则凤凰至。"　须：等待。

【译文】

凤凰栖集于南方的丹穴山上，

徘徊漫步于亭亭独立的修竹之旁。
它心存远志不满足平庸的生活，
奋展双翅在云天中高飞远翔。
高飞远翔岂不是要多历辛苦，
但它耻与黄雀一起群栖共处。
要待何时你才飞来大展风采？
那将等到天下有了圣明的君主。

（骆礼刚　译注）

文选全译卷第二十四

赠答二

赠徐幹一首

曹子建

【作者】

见卷十九《洛神赋》作者介绍。

【题解】

史载徐干性恬淡，不慕官禄。此诗以友人的角度，劝勉他不要弃才不用，自甘寂寞，而应该积极出仕。

【原文】

惊风飘白日，　忽然归西山①。
圆景光未满，　众星粲以繁②。
志士营世业，　小人亦不闲③。
聊且夜行游，　游彼双阙间④。
文昌郁云兴，　迎风高中天⑤。

春鸠鸣飞栋，流猋激櫺轩[6]。
顾念蓬室士，贫贱诚足怜[7]。
薇藿弗充虚，皮褐犹不全[8]。
忼慨有悲心，兴文自成篇[9]。
宝弃怨何人？和氏有其愆[10]。
弹冠俟知己，知己谁不然[11]？
良田无晚岁，膏泽多丰年[12]。
亮怀玙璠美，积久德逾宣[13]。
亲交义在敦，申章复何言[14]。

【注释】

①惊风：突起之疾风。 飘白日：言白日运行快速如飘，指时光消逝得很快。

②圆景：指月亮。 光未满：谓月还未圆。 粲以繁：亮而且多。

③志士：谓徐干。 世业：传世的功业。诗中指徐干闭门著书。 小人：曹植自己戏称，或谓指一般人，亦通。 不闲：指下文所谓“夜行游”。

④阙：皇宫前的望楼。

⑤文昌：魏都邺宫正殿名。 郁云兴：云气勃郁升起。 迎风：邺城迎风观。

⑥春鸠：鸠，属鸽类。 猋(biāo 标)：旋风。 櫺(líng 灵)：窗格。 轩：有窗的长廊。 以上四句描写宫阙的壮观。反衬下文徐干的贫贱和寂寞。黄节注：“王粲《杂诗》曰：‘鸷鸟化为鸠，远窜江汉边。遭遇风云会，托身鸾凤间。’当时建安诸子作诗，往往互相摹拟。子建‘春鸠’、‘流猋’二句，盖有仲宣诗意。谓鸠居殿观，际会风云，喻人才杂出，而干独甘贫贱也。”(《曹子建诗注》)。

⑦蓬室：茅屋。 此二句连下四句，写徐干贫困的生活状况。《全三国文·中论序》载徐干晚年“疾稍沉笃，不堪王事，潜身穷志，颐志保真。……环堵之墙，以庇妻子。并日而食，不以为戒。”

⑧薇：羊齿类植物，野生，可食。 藿：豆叶。 虚：指腹中空虚。 褐：粗布衣。

⑨忼慨:同慷慨。 兴文:感情激发而为文。 兴:发。

⑩宝弃二句:《韩非子·和氏》载,楚国人卞和几次把所发现的璞玉献给楚厉王和楚武王,玉工却说是一般的石头,卞和因此受刖足之刑。直到楚文王时才终于认识这是真正的宝玉,遂称之为"和氏之璧。"诗中是反用此典,说徐干不求仕进,无意功名乃是弃才不用,认为这就如同和氏丢弃宝玉一样,是一种错误。 愆:过错。

⑪弹冠:弹去冠上的灰尘,喻准备出仕。《汉书·王吉传》载:"吉与贡禹为友,时称王阳(吉字子阳)在位,贡公弹冠。"言朋友互相援引。 此二句意谓徐干如果准备出仕而待知己援引,那么谁不愿意作为你的知己,推荐像你这样的人才呢?

⑫晚岁:收获迟。 膏泽:肥沃润泽的土地。 此二句言肥沃的田土一定会有好收成。言外之意是说像徐干那样有才德之人一定有出头之日。

⑬亮:犹信,确实。 玙璠(yú fán 与凡):美玉,喻美德。 宣:显著。 此二句谓确实怀有美德,时间越久德行也越为人们所了解。

⑭亲交:亲密的知交。 敦:勉励。 申:陈述。 章:即指本诗。

【译文】

疾风阵阵催送着白日,
转眼之间就已沉没西山。
月亮还没有变成满月,
夜空上布满繁星一片璀璨。
有志之士忙于著书传世,
碌碌小人夜中也未空闲。
姑且乘此良宵徐行漫游,
游于皇宫两重门楼之间。
文昌殿上云气勃郁升腾而起,
迎风楼高高矗立直入云天。
春鸠鸣叫在高挑梁栋之上,
旋风疾速震荡着迴廊窗栏。

我心怀念茅屋中的文友，
生活贫困的确令人可怜。
野菜豆叶都还未能果腹，
粗皮麻衣尚且添置不全。
心潮起伏悲凉心中升起，
感情激奋慨然发为诗篇。
假如丢弃宝玉能怨何人？
和氏自己也该把责任承担。
你如有心出仕只待知己援引，
谁不愿意作为知己把你推荐？
良田从来不会收获太晚，
土肥水美大多总是丰年。
确实怀抱美玉般的品德，
积时逾久名声逾是远传。
密友知交勉励规劝义之所在，
作诗相赠别无他言。

（骆礼刚　译注）

赠丁仪一首

曹子建

【题解】

丁仪(？～220)，字正礼，沛郡(今安徽濉溪县北)人。曹操辟为掾，与曹植亲善。曹操原打算立曹植为太子，丁仪竭力赞助，故被曹丕忌恨。曹丕即位后，就杀了丁仪。此诗大约写在曹丕即位后不久。诗中安慰丁仪不要因为没有得到封赏而不安。

【原文】

初秋凉气发，　庭树微销落。
凝霜依玉除，　清风飘飞阁①。
朝云不归山，　霖雨成川泽②。
黍稷委畴陇，　农夫安所获③。
在贵多忘贱，　为恩谁能博④。
狐白足御冬，　焉念无衣客⑤。
思慕延陵子，　宝剑非所惜⑥。
子其宁尔心，　亲交义不薄⑦。

【注释】

①玉除：玉石的宫殿台阶。

②霖：连下三天以上的雨。

③委：同萎。言庄稼被淹而萎死在田里。

④在贵二句：谓富贵之人大多不会想到贫贱之人的处境，也就不会遍施恩泽。这是曹植对丁仪没得到曹丕封赏所作的安慰。

⑤狐白二句：《晏子春秋》："(齐)景公之时，雨雪三日而不霁，公被狐白之裘，坐堂侧陛。晏子入见，立有间。公曰：'怪哉！雨雪三日而天不寒。'晏子对曰：'天不寒乎？'公笑。晏子曰：'臣闻古之贤君，饱而知人之饥，温而知人之寒，逸而知人之劳。今君不知也。'"这里用此典故来说明上文所言"在贵多忘贱"。

⑥思慕二句：见第二十三卷谢灵运《庐陵王墓下作》诗注⑦。

⑦宁：安。

【译文】

初秋时节气候渐渐变得寒冷，
庭前树木已经开始微微凋零。
秋霜凝聚于殿前的玉阶之上，
清风吹动着高高耸立的楼亭。
朝云密布空中再也不肯消散，
地上已成河流久雨仍然不停。
庄稼受涝已经萎死在田中，
农夫怎望能有收成！
富贵者哪知贫贱人的处境，
谁能够毫无遗漏地遍施洪恩？
身穿狐裘大衣足以抵御冬寒，
又怎会想到那些无衣挨冻之人？
我仰慕古代延陵季札的人品，
不惜将心爱的宝剑赠送给徐君。
请你放心吧我的朋友，

我和你乃是密友谊厚情深。

（骆礼刚　译注）

赠王粲一首

曹子建

【题解】

清吴淇认为此诗作于王粲投奔曹氏后，曹操欲易换储君之际，曹植此诗“有罗致群彦以为羽翼之意。”近人黄节则认为王粲有《杂诗》一首，或为曹植所发，诗曰：“日暮游西园，冀写忧思情。曲池扬素波，列树敷丹荣。上有特栖鸟，怀春向我鸣。蹇衽欲从之，路险不得征。徘徊不能去，伫立望尔形。风飙扬尘起，白日忽已冥，回身入空房，托梦多精诚。人欲天不违，何惧不合并。”曹植此诗就是对王粲诗的回赠之作。故诗中多模拟王粲诗句（《曹子建诗注》）。

【原文】

端坐苦愁思，　揽衣起西游。
树木发春华，　清池激长流。
中有孤鸳鸯，　哀鸣求匹俦①。
我愿执此鸟，　惜哉无轻舟②。
欲归忘故道，　顾望但怀愁③。

悲风鸣我侧， 羲和逝不留④。
重阴润万物， 何惧泽不周⑤。
谁令君多念， 自使怀百忧⑥？

【注释】

①匹俦：配偶，诗中喻友人。

②我愿二句：李善注："言愿执鸟而无轻舟，以喻己之思粲而无良会也。"

③欲归二句：谓王粲。王粲在荆州依附刘表时，曾作《登楼赋》抒发思念故乡的忧愁。黄节认为这二句是拟王粲赋中"情眷眷而怀归兮，孰忧思之可任。凭轩槛以遥望兮，向北风而开襟"等句意，"就王粲之身世立言"而为赠（见《曹子建诗注》）。

④羲和：神话中太阳的御者，此以喻时光。

⑤重阴：谓雨露。李善注："重阴，以喻太祖（曹操）。蔡邕《月令章句》曰：'阴者，密云也。'此二句意为主上的恩泽就像雨露滋润万物一样遍及于人，不必担心恩不及己。

⑥多念：多有思念。 自使：五臣本作"遂使"。 此二句是就王粲诗意而言，表达了自己对王粲思念朋友而忧愁的心情的理解。

【译文】

呆呆闷坐思念朋友充满忧愁，
整理好衣裳往西信步闲游。
树木已经吐露出春花，
清池涟漪泛动着清泉长流。
池中有一只孤独的鸳鸯，
凄婉地鸣叫着寻求配偶。
我多想抓获这只鸳鸯，
只可惜没有渡水的轻舟。
想归去却忘记了来时的道路，
回头遥望心中充满了忧愁。

风声悲鸣着从我身边吹过，
白日匆匆消逝不肯稍留。
浓云密雨滋润着万物生长，
不必担心好雨遍撒会有遗漏。
是谁使你如此思念不已，
心中充满无穷的忧愁？

（骆礼刚　译注）

又赠丁仪王粲一首

曹子建

【题解】

丁仪因位卑禄薄，而对朝廷有怨。王粲崇尚恬淡清玄，避世无争的生活。曹植认为二人均有所偏失，故作此诗，赞颂帝业弘美，劝勉二人当持中和的态度，努力效命王业。

【原文】

从军度函谷，　驱马过西京①。
山岑高无极，　泾渭扬浊清②。
壮哉帝王居，　佳丽殊百城③。
员阙出浮云，　承露概泰清④。

皇佐扬天惠，　四海无交兵⑤。
权家虽爱胜，　全国为令名⑥。
君子在末位，　不能歌德声⑦。
丁生怨在朝，　王子欢自营⑧。
欢怨非贞则，　中和诚可经⑨。

【注释】

①函谷：关名，地势险要，在今河南灵宝县东北。　西京：指长安。诗中说的这次出征指建安二十年，曹操西征汉中张鲁事。据近人黄节考证，曹植未参加这次出征，诗当作于军还归邺城之后。诗作以这次征战极赞曹操威德，而劝勉丁、王二人应积极效力于朝廷。

②山岑：山岗。五臣本作“山峰”。　泾渭：泾水和渭水，泾水浊，渭水清。

③殊：不同。此二句言西京长安壮丽宏伟，不同于天下众多的城市。

④员阙：汉武帝所建楼名，在建章宫北，高二十五丈。　承露：汉武帝在建章宫前建神明台，上铸铜仙人，手托承露盘以储露水，认为和玉屑服之可求长生。　概泰清：“概”同杌，接连。“泰清”指青天。

⑤皇佐：皇帝的辅佐，指曹操，当时汉帝尚在。　扬天惠：阐扬天子的威德。

⑥权家：兵家。　全国为令名：完整地降服一个国家，就能获得最好的名声。《孙子兵法》曰：“全国为上，破国次之。”

⑦君子二句：指丁仪、王粲官职卑微，不能以相当的身份奉命执笔歌颂曹操的威德。

⑧参见题解。

⑨贞则：不偏不倚的法则。贞，正也；则，法则。　中和：中正平和。　诚：确实。　经：常也。李善注引《汉书》曰：“王襄使王褒作《中和乐职宣布诗》，如淳曰：‘王政中和，在官者乐其职。”

【译文】

参加军队度越函谷险关，

驱赶战马经过西京长安。
高峻的山峰望不到顶，
泾浊渭清各自扬起波澜。
雄壮呵帝王居住的都城，
美丽远胜诸城非同一般。
员阙高耸超出浮云之外，
铜柱上仙人托盘上接青天。
皇帝辅臣阐扬天子威德，
四海之内再无你征我战。
兵家虽然喜欢战斗的胜利，
不战而征服敌国则最受称赞。
只可惜您们二人身居低位，
未能奉命执笔为文歌功颂德。
丁君因此而对朝廷多有抱怨，
王君则崇尚虚无与世无争。
抱怨朝廷和淡于世情各有偏失，
中和之道最值得人奉守终身。

（骆礼刚　译注）

赠白马王彪一首

曹子建

【题解】

据李善注，本集中此篇原题作《于圈城作》，并有序曰："黄初四年五月，白马王、任城王与余俱朝京师，会节气。至洛阳，任城王薨。至七月，与白马王还国。后有司以二王归藩，道路宜异宿止。意毒恨之。盖以大别在数日，是用自剖，与王辞焉，愤而成篇。"白马王：曹彪，字朱虎，曹植异母弟。"白马"在今河南滑县东。任城王：曹彰，字子文，曹植同母兄。"任城"在今山东济宁市。当时曹植为鄄城王，"鄄城"在今山东濮县东。

【原文】

谒帝承明庐，　逝将归旧疆①。
清晨发皇邑，　日夕过首阳②。
伊洛广且深，　欲济川无梁③。
泛舟越洪涛，　怨彼东路长④。
顾瞻恋城阙，　引领情内伤⑤。
太谷何寥廓，　山树郁苍苍⑥。
霖雨泥我途，　流潦浩纵横⑦。
中逵绝无轨，　改辙登高岗⑧。

修坂造云日，　我马玄以黄[9]。
玄黄犹能进，　我思郁以纡[10]。
郁纡将难进，　亲爱在离居[11]。
本图相与偕，　中更不克俱[12]。
鸱枭鸣衡栀，　豺狼当路衢[13]。
苍蝇间白黑，　谗巧令亲疏[14]。
欲还绝无蹊，　揽辔止踟蹰[15]。
踟蹰亦何留？　相思无终极[16]。
秋风发微凉，　寒蝉鸣我侧。
原野何萧条，　白日忽西匿[17]。
归鸟赴乔林，　翩翩厉羽翼[18]。
孤兽走索群，　衔草不遑食[19]。
感物伤我怀，　抚心长太息[20]。
太息将何为？　天命与我违[21]。
奈何念同生，　一往形不归[22]。
孤魂翔故城，　灵柩寄京师[23]。
存者忽复过，　亡没身自衰[24]。
人生处一世，　去若朝露晞[25]。
年在桑榆间，　影响不能追[26]。
自顾非金石，　咄嗟令心悲[27]。
心悲动我神，　弃置莫复陈[28]。
丈夫志四海，　万里犹比邻[29]。
恩爱苟不亏，　在远分日亲[30]。
何必同衾帱，　然后展殷勤[31]。
忧思成疾痒，　无乃儿女仁[32]。

仓卒骨肉情，能不怀苦辛[33]？
苦辛何虑思？天命信可疑[34]。
虚无求列仙，松子久吾欺[35]。
变故在斯须，百年谁能持[36]？
离别永无会，执手将何时[37]？
王其爱玉体，俱享黄发期[38]。
收泪即长路，援笔从此辞[39]。

【注释】

①谒(yè 叶)：朝见。 承明庐：汉代长安宫中有承明庐，此处是借用汉事，非实指。 逝：语助词，无义。旧疆：指自己的封地鄄城。

②皇邑：皇城，指都城洛阳。 首阳：指在洛阳东北的首阳山。

③伊洛：伊水和洛水，伊水源出河南熊耳山，至偃师县入洛水。洛水源出陕西冢岭山，至河南巩县入黄河。 济：渡。

④东路：指自洛阳归鄄城之路。

⑤顾瞻：回头眺望。 城阙：指京都洛阳。 引领：伸长脖子遥望貌。

⑥太谷：山谷名，在洛阳东南五十里，旧名通谷。一说为关名。 寥廓：空阔广远貌。

⑦霖雨：雨下三日以上叫“霖”。 流潦：路上积水乱流。

⑧中逵：道路交汇之处。 逵：道路。 绝：断然。 轨：迹。 改辙：改道。

⑨修坂：长长的斜坡。 造：到。 玄以黄：《诗·周南·卷耳》：“陟彼高岗，我马玄黄。”郑玄笺：“玄马病则黄。”

⑪郁纡二句：心情忧郁结是因为思念什么呢？就是因为与亲人分离异处。 难进：五臣本作“何念”。“亲爱”指白马王。

⑫偕：同。 中更：中途更改。 克：能。 俱：一起。

⑬鸱枭(chī xiāo 痴肖)：猛禽，似黄雀而小。 衡：车辕前的横木。 轭：衡两旁下面用以扼住马颈的曲木。李善注：“鸱枭、豺狼，以喻小人也。”

⑭苍蝇二句：《诗·小雅·青蝇》：“营营青蝇止于樊。”郑玄笺：“蝇之为虫，污白使黑，污黑使白。”李善注：“喻佞人变乱善恶也。”间：毁。 谗巧：谗言

巧语。 此二句连上二句，皆喻邪恶小人包围君主，搬弄口舌，颠倒黑白，离间兄弟间的感情。

⑮绝无蹊：断然无路。 揽辔：拿着缰绳。 踟蹰：徘徊不进。

⑯踟蹰二句：谓相思之情是这样没有终极，又何必老是徘徊逗留不前呢。

⑰匿：隐藏，谓太阳西下。

⑱乔林：乔木林。高大的树木叫乔木。 厉：迅疾貌。

⑲走索群：奔路着寻求同群。 不遑：没有功夫。 遑：闲暇。

⑳感物二句：谓看见飞鸟归林，走兽索群，更加感到离别的痛苦，于是伤心、叹息起来。

㉑天命：老天注定的命运。 此二句言何必叹息不已，命运总是与自己的心愿相违背。

㉒同生：谓同胞兄弟，指任城王曹彰。彰与植皆卞皇后所生。 一往形不归：指曹彰已死。

㉓故城：指曹彰封地任城。 灵柩：装着尸体的棺材。 此二句谓曹彰的孤魂已飞回自己的封地，灵柩仍寄放在洛阳。

㉔存者二句：黄节注："存者，谓己与白马(王)也。忽复过，谓须臾亦与任城(王)同一往耳。""亡殁身自衰句，例文，谓身由衰而殁耳，指存者也。" 此二句谓已与白马王目前虽还活着，但很快也会死去。刘履认为"存者"和"亡没"应互换，意为：死者已成过去，存者身体渐衰，也难久长。亦通。

㉕晞：干。 此二句言人生短促，如朝露很快就干了。

㉖桑、榆：二星名，皆在西方。李善注："日在桑榆，谓人之将老。" 影响：指日光和声音。 此二句谓人到晚年，时光流逝极快，就如光和声一般不可追及。

㉗顾：念。 咄嗟(duō jiè 多介)：惊叹声。 此二句言自念人生非如金石之坚，所以悲伤惊叹。《古诗》："人生非金石，岂能长寿考。"

㉘心悲二句：言心中的悲伤影响自己的精神，把悲痛抛开吧，不要再提它了。

㉙志四海：谓志在四方。 万里犹如邻：相距万里，却感到就在像近邻一样。

㉚苟：如果。 亏：减损。 分(fèn)：情分。 此二句谓如果兄弟间的友爱没有减弱，即使远离，情分也会与日俱增。

㉛衾:被子。 帱:床帐。 殷勤:深切的情意。 此二句谓不一定非要生活在一起,然后才能互表深情。

㉜疹(chèn 趁)。 无乃:恐怕,大概。 儿女仁:儿女之情。 此二句谓如果因为忧思成病,那恐怕就有失大丈夫的气概而系儿女之情了。

㉝仓卒二句:意谓任城王之死太出人意外,兄弟骨肉之情,岂能不心怀痛苦悲伤?

㉞何虑思:想到什么。 此句自为设问,引出对下文所说的"天命"、"列仙"的怀疑。

㉟松子:指赤松子,古代传说中的仙人。

㊱变故:灾祸。 斯须:顷刻。 此二句言祸福无常,灾祸顷刻间就会发生,谁也不能保证平安长寿。

㊲执手:谓相见。

㊳王:指白马王彪。 黄发:谓老人,人老发黄,故称。《尔雅》:"黄发,寿也。"

㊴即:就。 援笔:谓提笔作此诗。

【译文】

在承明庐朝见过皇上,
即将返回自己的封疆。
清晨从皇城出发,
黄昏时经过了首阳。
伊水洛水宽广而又幽深,
想过渡河上没有桥梁。
只得驾舟渡越惊涛骇浪,
我怨恨这东归之路过于漫长。
回头瞻望皇城心中充满留恋,
引颈长望使我内情悲伤。
太谷是那样空阔广远,
山上树木一派郁郁苍苍。

久雨使道路变得泥泞不堪，
路上积水乱流一片汪洋。
通途大道已全然不见踪迹，
我只好改道攀登高高的山岗。
长长的斜坡远接天际，
马儿也累病了黑毛萎黄。
这病马尚且能缓缓而行，
我的忧思却郁结难伸。
这郁结的忧思因何而生？
就因为亲爱的人两下离分。
我和你原准备结伴东归，
中途却被命令不准同行。
鸱枭在车辕上发出鸣叫，
豺狼成群阻拦在道路中间。
苍蝇污物把黑白颠倒，
小人搬弄口舌使亲人疏远。
我想回到朝廷却无路可通，
手执车辔踌躇徘徊不前。
徒然徘徊留连又有何用？
相思之情绵绵不绝没有终端。
秋风已送来轻微的寒意，
寒蝉的哀鸣响在我的耳畔。
茫茫原野多么萧条冷落，
白日匆匆已沉没于西边。
归巢的鸟儿朝着乔木深林，
不停地扇动又翅疾飞翩翩。
孤兽奔跑着寻找同伴，
口衔青草也顾不上吞咽。

目睹此景我心更觉伤感，
不禁抚胸发出一阵阵长叹。
其实叹息也无济于事，
命运总是不合于我的心愿。
怎奈心中思念同胞兄弟，
长辞人世有形之身再不能相见。
你的孤魂已经飞回故地，
灵柩仍然寄放在京城。
我辈目前虽然还活在世间，
很快也会年老体衰命归黄泉。
人生一世不过就是如此，
正像朝露一样转眼就被晒干，
人到晚年就如像日薄西山，
其去之速什么也不能追赶。
自念不能像金石一般长存，
心怀悲伤不禁发出大声惊叹。
心怀悲伤影响我的精神，
姑且抛开它不再重谈。
大丈夫应当有四方之志，
远隔万里也好像就在近邻。
友爱之情如果没有减损，
即使远离感情也会与日俱增。
何必定要朝夕生活在一起，
然后才能互相表露深情？
因为忧思而生成疾病，
恐非丈夫气概而是儿女之情。
骨肉同胞竟匆匆结束，
怎能不令人痛苦伤心？

痛苦伤心使人想到什么？
命运实在是叫人怀疑。
求仙之事完全不可凭信，
赤松子之类的仙人只是一种诓欺。
灾祸变异常在顷刻之间发生，
谁能保证长寿平安不出差池？
你我今日离别永难会面，
执手相逢将在何时？
侯王你要珍爱身体，
但愿你我共享耄耆。
停止悲泣各自踏上漫长归路，
提笔写下此诗就此告辞。

（骆礼刚　译注）

赠丁翼一首

曹子建

【题解】

丁翼，《三国志·魏志》作丁廙(yì 异)，字敬礼，丁仪之弟，官黄门侍郎。兄弟俱与曹植友善，后与兄仪同被曹丕所杀。本诗勉励丁廙不要拘于时俗，做那为礼教束缚的腐儒。

【原文】

嘉宾填城阙，　丰膳出中厨①。
吾与二三子，　曲宴此城隅②。
秦筝发西气，　齐瑟扬东讴③。
肴来不虚归，　觞至反无余④。
我岂狎异人，　朋友与我俱⑤。
大国多良材，　譬海出明珠⑥。
君子义休偫，　小人德无储⑦。
积善有余庆，　荣枯立可须⑧。
滔荡固大节，　时俗多所拘⑨。
君子通大道，　无愿为世儒⑩。

【注释】

①填：充满。　城阙：城楼。　丰膳：丰美的膳食。　中厨：皇宫御厨。

②曲宴：犹私宴。　城隅：城角，诗中指城角上的望楼。

③秦筝二句：谓秦筝、齐瑟奏出的曲调分别表现出西部、东部不同的风格。

④反：同返。此二句写酒肴均食尽不剩，谓宴会气氛之热烈酣畅。

⑤狎：亲热。　异人：犹他人。

⑥大国二句：言大国多有人才，犹如海中多出明珠。

⑦休：美。　偫(zhì 至)：储备。　此二句言君子有美好的品德储备于身，小人即使有小德，也不能储蓄养成大德。

⑧余庆：先的遗泽。《周易·坤·文言》："积善之家，必有余庆。"　荣枯：本义指草木的茂盛和枯萎，喻为人生家业的繁荣和衰败。　须：待。

⑨滔荡：广大貌，此处指潇洒放达，不受拘束的生活态度。　固：本来。

⑩世儒：李善注引《论衡》曰："说经者为世儒"。

【译文】

嘉宾满坐在这城上的角楼，
丰盛膳食出自宫庭御厨的巧手。
我和二三位情投意合的友人，
设下私宴相聚于城角望楼。
秦筝奏出西部的曲调，
齐瑟扬起东部的乐声。
菜肴上来不会空作摆设，
杯中美酒一饮而尽点滴不留。
我怎会与他人亲热相处，
在座的是平素亲朋好友。
泱泱大国多出优秀人才，
犹如大海明珠满斛盈斗。
君子富有美德储备于身，
小人则不能把美德蓄留。
积善人家德泽施及后世，
繁荣衰败很快便见征候。
潇洒不羁本是人之大节，
世俗之见只把小节拘守。
君子应当通晓大道至理，
但愿你不要做腐儒穷经皓首。

（骆礼刚　译注）

赠秀才入军五首

嵇叔夜

【作者】

见卷十八《琴赋》作者介绍

【题解】

嵇康之兄嵇喜，字公穆，曾举秀才。李善认为此诗是嵇喜从军，康为诗以赠。按，秀才究系何人，历来众说不一。张铣谓是嵇康从弟，葛立方《韵语阳秋》认为“兄弟皆非”。从诗中语气看，以葛说于义为安。

【原文】

良马既闲，　丽服有晖①。
左揽繁弱，　右接忘归②。
风驰电逝，　蹑景追飞③。
凌厉中原，　顾盼生姿④。
携我好仇，　载我轻车⑤。
南凌长阜，　北厉清渠⑥。
仰落惊鸿，　俯引渊鱼⑦。
盘于游田，　其乐只且⑧。

【注释】

①闲:熟习。 丽服:指军服。此篇是作者想象其友在军中游猎的情形。

②繁弱:古代良弓名。《荀子·性恶》:“繁弱、钜黍,古之良弓也。” 志归:箭矢名。李善注引《新序》曰:“楚王载繁弱之弓,志归之矢,以射兕于梦。”

③蹑(niè 聂):追。 景:同“影”指日光。

④凌厉:奔驰奋进貌。

⑤好仇:好朋友。《尔雅》:“仇,匹也。” 轻车:古代的战车。 此二句是以从军者的语气,言其在军中和好友乘轻车出猎。

⑥长阜:长长的山坡。 厉:渡。 渠:指河。

⑦惊鸿:惊飞的天鹅。 引:取。

⑧盘于游田:盘桓游乐于畋猎中。 田:通“畋”。 只且(jū 居):语助词。

【译文】

骑着训练有素的良马,
身上的军服漂亮光艳。
左手执着繁弱良弓,
右手搭上忘归之箭。
骏马奔驰如风如电,
可以把飞鸟掠影追赶。
在这中原大地跃马翩翩,
左顾右盼英姿大展。
携带上情意相投的好友,
同乘轻车驰驱向前。
南边登上长长的山坡,
北边渡过清澈的河流。
仰射长空惊飞的天鹅,
俯钓深渊嬉戏的游鱼。
盘桓游乐在田猎之中,

其乐无穷啊不思回还。

【原文】

轻车迅迈，　息彼长林①。
春木载荣，　布叶垂阴②。
习习谷风，　吹我素琴③。
咬咬黄鸟，　顾畴弄音④。
感悟驰情，　思我所钦⑤。
心之忧矣，　永啸长吟⑥。

【注释】

①迅迈：迅疾前行。　长林：大片树林。
②荣：花。
③习习：和煦舒缓貌。　素琴：不加装饰之琴。
④咬咬：鸟鸣声。　顾：念。　畴：通“俦”，匹也。
⑤钦：吕延济注：“钦，敬也。思我所敬，谓秀才也。”
⑥永啸：长啸。

【译文】

驾着轻车迅疾前行，
休息在那葱郁的长林。
春天的树木正绽放花朵，
绿叶舒展垂下一片凉荫。
山谷的和风徐徐吹来，
轻拂着我素雅的弦琴。
黄鸟发出一声声鸣唱，
思念伴侣唱得十分动听。
触景生情我难禁感情激动，

想起了我所钦敬的友人。
思之不见难免心中郁闷，
只好寄情于这高啸长吟。

【原文】

浩浩洪流，　带我邦畿①。
萋萋绿林，　奋荣扬晖②。
鱼龙瀍潺，　山鸟群飞③。
驾言出游，　日夕忘归④。
思我良朋，　如渴如饥。
愿言不获，　怆矣其悲⑤。

【注释】

①畿(jī 机)：古代称都城所在的千里地面为“畿”，后指京都周围的辖地。

②萋萋：茂盛貌。　奋荣：怒绽花朵。

③瀍潺(chán zhuó 馋浊)：鱼类出没水中时激水发出的声音。

④驾言：语首助词，无义。

⑤愿言：语首助词，无义。此二句说思念良朋而不能相会，心中怆悲。刘履曰：“此叔夜自叙其与秀才别后之情，言见洪流尚萦带而相近，绿林且荣耀而悦人，鱼龙亦共聚而游，山鸟有群飞之乐，是以览物兴怀，思得同趣之人，相与游娱，以忘晨夕，今乃不获所愿，使我思之不已，至于伤悲也。”

【译文】

浩浩荡荡的大河，
如襟带一般环绕京城。
茂盛葱茏的树林，
怒绽繁花放射出一派光辉。
鱼龙出没水中发出喧响，

山鸟一群群结伴高飞。
我的朋友离家出游，
黄昏时仍然忘记回归。
多么思念我的良友呵，
如同饥渴的人盼望饮食。
我的愿望得不到实现，
心中充满了无限的伤悲。

【原文】

息徒兰圃，　秣马华山①。
流磻平皋，　垂纶长川②。
目送归鸿，　手挥五弦③。
俯仰自得，　游心泰玄④。
嘉彼钓叟，　得鱼忘筌⑤。
郢人逝矣，　谁与尽言⑥？

【注释】

①徒：众。　兰圃：种着兰草的花圃。　秣马：喂马。　华山：长满鲜花的山。“华”同“花”。　这二句以“兰圃”、“华山”言己与徒众休息之处的美丽。

②流磻（bō 波）：指射箭。“磻”是用作箭镞的石块，代指箭。　皋：水边的高地。　垂纶：犹垂钓。“纶”指钓鱼用的丝线。

③归鸿：归飞的天鹅。　五弦：指琴。　此二句写弹琴作乐于旷野，在大自然中游目骋怀，怡然自得的情趣。

④泰玄：即太玄，指老庄之道。此二句意谓在大自然中，一举一动都使人心身感到愉悦，沉醉于道家哲学崇奉自然的理趣中。

⑤嘉：美也。　得鱼忘筌：“筌”是捕鱼的工具。《庄子·外物》：“筌者所以在鱼，得鱼而忘筌。”

⑥郢人：《庄子·徐无鬼》中说楚国郢都有位巧匠，能够运斤成风，斫去涂

在郢人鼻尖上的一小点白粉。后来那位郢人死了，郢匠没有了配合之人。就不能再表演这样技巧了。后世因以“郢人”喻知已。诗作前八句回忆往昔与友人在一起时游乐的情形，后四句感叹朋友远离，无可倾谈者。

【译文】

徒众休息在长满兰草的花园，
放牧马匹于开满鲜花的山间。
或在水边的平地上仰射飞禽，
或俯临长河悠闲地垂下钓竿。
或遥展望眼目送鸿鹄归飞，
或在旷野张开素琴抚动琴弦。
一举一动都是那样适意自得，
陶醉在大自然中令人心神超然。
我真美羡那河边的渔翁，
得到了鱼就忘了捕鱼的竹筌。
知已远远地离开了我的身边，
满腹的话儿能够向谁倾谈？

【原文】

闲夜肃清，　朗月照轩①。
微风动袿，　组帐高褰②。
旨酒盈樽，　莫与交欢③。
鸣琴在御，　谁与鼓弹④。
仰慕同趣，　其馨若兰⑤。
佳人不在，　能不永叹⑥！

【注释】

①肃清：静谧凄清。　轩：有窗的长廊。

②袿(guī 闺):衣服的前襟。 组:系帷帐的绳子。 褰(qiān 牵):揭起。

③旨酒:美酒。 此二句说虽然樽中盛满了美酒,但知己不在,无人相伴对饮。

④御:用。 此二句说琴本该抚弄,但没有知己一起弹奏。

⑤同趣:志趣相同之人。李善注引《周易》:"同心之言,其臭如兰。"

⑥永叹:长叹。张铣注:"佳人谓秀才。"

【译文】

安闲的夜晚静谧凄清,
朗朗明月从长廊的窗中照临。
微风吹来拂动我的衣襟,
帐幔高挽室中更显得冷清。
美酒徒然充盈酒樽,
又有谁与我开怀畅饮?
鸣琴如今也虚设不用,
有谁能与我相和奏鸣?
多么思慕志趣相投的朋友,
那时生活就像幽兰般的温馨。
如今您不在我的身边,
叫我怎能不哀叹伤心?

(骆礼刚 译注)

赠山涛一首

司马绍统

【作者】

司马彪(约246～约306),字绍统,西晋史学家。河内温县(今河南温县)人。晋王室宗族,魏末任骑都尉,入晋历秘书郎、秘书丞、散骑侍郎。曾著《续汉书》,记述东汉史事,纪、传、志均备,后纪、传散佚,仅存八志三十卷。北宋后配合范晔《后汉书》刊行。又著《庄子注》、《九州春秋》等。原有集四卷,已佚。《晋书》有传。

【题解】

山涛(205～283),字巨源,"竹林七贤"之一。热衷名利,攀附司马氏集团。魏时曾任尚书吏部郎。入晋,任吏部尚书,官至司徒。此篇是一首干谒诗。张铣注:"山涛为吏部侍郎,而绍统未仕,故赠以此诗,欲涛荐也。"

【原文】

苕苕椅桐树,　寄生于南岳①。
上凌青云霓,　下临千仞谷②。
处身孤且危,　于何托余足③?
昔也植朝阳,　倾枝俟鸾鹫④。

今者绝世用，　倥偬见迫束⑤。
班匠不我顾，　牙旷不我录⑥。
焉得成琴瑟，　何由扬妙曲⑦？
冉冉三光驰，　逝者一何速⑧？
中夜不能寐，　抚剑起踯躅⑨。
感彼孔圣叹，　哀此年命促⑩。
卞和潜幽冥，　谁能证奇璞⑪？
冀愿神龙来，　扬光以见烛⑫。

【注释】

①苕苕(tiáo 条)：同“岧岧”，高貌。　椅(yī 衣)桐：山桐。桐是制琴的良材，作者以此自喻。　南岳：衡山。李善注引马融《琴赋》：“惟椅桐之所生，在衡山之峻陂。”

②青云霓：高空中淡青色的云雾。仞：七尺为一仞。

③处身二句：吕延济曰：“孤危，谓生幽远，无平居寄足之地。”

④鸾鹫(zhuó 浊)：凤凰一类的神鸟。《诗经》郑笺：“凤凰之性，非梧桐不栖，非竹实不食。”　此二句喻往昔人才得到重视、任用。

⑤倥偬(kǒng zǒng 孔总)：困苦。　迫束：窘迫拘束。

⑥班匠：“班”指战国时著名的能工巧匠公输般。“匠”指《庄子》中记载的一位名石的巧匠。　牙旷：伯牙和师旷，伯牙善鼓琴，师旷善知音。李善注：“班匠及牙旷，皆喻执政也。”

⑦焉得二句：连上二句，言椅桐良材不为人知，怎么会制成琴瑟而发出美妙的乐声？喻己怀才不遇。

⑧三光：日月星，指时光。　逝者：指时光。《论语》：“子在川上曰：‘逝者如斯夫。’”

⑨中夜：半夜。　踯躅(chī zhǔ 痴烛)：徘徊貌。

⑩孔圣叹：指孔子感叹时光流逝之快。见注⑧。

⑪卞和二句：卞和是和氏璧的发现者。此二句言卞和已死，有谁能识珍奇的璞玉呢？以喻无人赏识自己。

⑫神龙：古代神话中的神兽，在西北无日之处，人面龙身，衔烛以照幽阴。李周翰注："假托神龙以喻山涛，欲使荐而用之，故云愿神龙扬其光晖，以相烛照。"(《六臣注文选》)。

【译文】

高大笔直的梧桐树，
生长在莽苍的南岳衡山。
上凌青云霞霓，
下临千仞深渊。
处身在这孤立险危的境地，
靠什么立住脚根保全平安。
往昔生长在向阳平地，
枝条舒展等待凤凰栖息。
如今却被世人弃置不用，
处于困境心中感到抑郁。
能工巧匠不肯看我一眼，
乐工琴师不肯将我选取。
怎能将我制成优良的琴瑟？
怎能发出音色美妙的乐曲？
日月星辰运行不止，
光阴消逝何等迅疾。
半夜里不能够安然入眠，
起来手抚长剑徘徊不已。
深悟孔圣人感叹时光消逝，
也哀叹人的生命实在短促。
识玉的卞和已经长没地下，
谁具慧眼指证珍异的玉璞？
多么希望能有神龙来临，

明辉光照使我脱颖而出。

（骆礼刚　译注）

答何劭二首

张茂先

【作者】

见卷十三《鵩鹅赋》作者介绍。

【题解】

张华与何劭友善，二人俱登高位。张华生活俭朴，何劭尚奢华。何劭赠诗给张华，约其春游，诗中流露出年老退归之意，同时也劝张不必自苦其身，张华作诗以答。参见下篇何劭《赠张华》。

【原文】

吏道何其迫，　窘然坐自拘①。
缨绥为徽纆，　文宪焉可逾②？
恬旷苦不足，　烦促每有余③。
良朋贻新诗，　示我以游娱④。
穆如洒清风，　奂若春华敷⑤。
自昔同寮寀，　于今此园庐⑥。

衰夕近辱殆，　庶几并悬舆⑦。
散发重阴下，　抱杖临清渠⑧。
属耳听莺鸣，　流目习鯈鱼⑨。
从容养余日，　取乐于桑榆⑩。

【注释】

①吏道：指为官的事务。　窘：急。　坐：因。

②缨绥（ruí 锐阳）：系于颔下的冠带。喻做官。　徽纆（mò 墨）：捆绑俘虏或罪犯的绳索。　文宪：条文法律。

③恬旷：清静空闲。　烦促：烦琐急迫。

④良朋：指何劭。　贻新诗：赠送新写的诗作，即下篇《赠张华》。

⑤穆：和。　奂：同“焕”，光彩。　此二句是用何劭诗中句意，来赞美何劭的诗作。

⑥寮寀（cài 菜）：官舍，引为官的代称。李善注：“臧荣绪《晋书》曰：‘惠帝即位，劭为太子太师。’又曰：‘武帝崩，华为太子少傅。’然考乎其时，事正相接。故曰：‘同寮’也。”　比园庐：谓比邻而居。

⑦衰夕近辱殆：《老子》：“知足不辱，知止不殆”。此句说自己年老体衰仍担任官职，近乎不知止足。意思是说官务繁忙，于身心不利，故云“近辱殆”。殆：危也。　庶几：表希冀之词。　悬舆：亦作“悬车”，谓辞官家居。《汉书·叙传下》：“身修国治，致仕悬车。”　此句说自己希望和何劭一起辞官家居。

⑧散发：不束冠冕，不做官之意。　抱杖：拿着拐杖。　此二句及下文是想象辞官归家后的生活情形。

⑨玩：赏玩。　鯈（tiáo 条，又读 yóu 由）：鱼名，亦称白鲦。

⑩桑榆：谓年老。见曹子建《赠白马王彪》诗注㉖。

【译文】

身为官吏是多么繁忙，
自我束缚没有丝毫空闲。
系冠之带就像一条绳索，

国家条文法律怎么敢违反？
常常苦于清静闲暇不足，
烦琐急迫之事总是接二连三。
好友赠送给我这首新诗，
邀约我春日出游遣闷释烦。
友情如同春风一般和煦，
词章如同春花一般光灿。
往昔我们同在一起为官，
今日比邻而居相距不远。
我已年老仍然成天忙忙碌碌，
早已希望退隐家居不再为官。
脱去冠冕休息在那山林之下，
手持拐杖漫游在那清溪之畔。
侧耳聆听黄莺清脆的鸣唱，
游目观赏鱼儿嬉戏于清涟。
从容不迫安度剩余的日子，
高高兴兴享受生命的晚年。

【原文】

洪钧陶万类，　大块禀群生①。
明阍信异姿，　静躁亦殊形②。
自予及有识，　志不在功名③。
虚恬窃所好，　文学少所经④。
忝荷既过任，　白日已西倾⑤。
道长苦智短，　责重困才轻⑥。
周任有遗规，　其言明且清⑦。
负乘为我戒，　夕惕坐自惊⑧。

是用感嘉贶， 写心出中诚⑨。
发篇虽温丽， 无乃违其情⑩。

【注释】

①洪钧：指天。 陶：化。 大块：指地。

②阖：同“暗”。 信：的确。 躁：动。

③有识：吕延济注：“有识，自三十成立之后。”

④虚恬：清静闲适。 窃：私自。 经：经营。这二句是对何劭诗中“逍遥综琴书”的答词。

⑤忝：谦词。 荷(hè 赫)：担任。 白日句：喻年老。

⑥道长：道远。《论语》：“任重而道远。”

⑦周任有遗规：周任是古代史官。《论语·季氏》：“周任有言曰：‘陈力就列，不能者止。’”谓如果能施展自己的才力，就接受职位；如果不能，就该辞职。 这二句言下之意是说自己居于高位，力不从心，应当辞职退休了。

⑧负乘：李周翰注：“负，负担也，小人之事；乘，乘车也，君子之事。使小人为君子之事，难以安之。故华自谦比小人居重位，为我戒也。” 惕：惧。 坐：因。

⑨嘉贶(kuàng 况)：美好的赐与，指赠诗。 中诚：发自内心的诚意。

⑩无乃：恐怕，大概。表委婉之词。

【译文】

苍天化育了世间万物，
大地赋予万物以生命。
或明或暗真是千姿百态，
或动或静各具不同的外形。
我自从初有知识以来，
本身志向就不在于获取功名。
空明恬静是我内心的喜爱，
年轻时也曾对文学研习留心。

愧承重任已超过我的能力，
何况现已年老力不从心。
常常有感于任重而道远，
只叹才智不足难担重任。
周任曾说不能尽力就当辞职，
此言清楚明白须当遵循。
勉承重任使我必然小必谨慎，
夜里思忖总因此而胆战心惊。
感念老友赐与我美好的诗篇，
答写此诗倾吐我内心的赤诚。
您的诗篇虽然充满雅丽温情，
但我恐怕有违美意不能遵循。

（骆礼刚　译注）

赠张华一首

何敬宗

【作者】

见卷二十一《游仙诗》作者介绍。

【题解】

诗作借有感于暮春发端，劝张华要珍惜身体，不要过度勤苦，

并约同张华一起退休安享晚年。参阅上篇张华《答何劭》。

【原文】

四时更代谢，　悬象迭卷舒①。
暮春忽复来，　和风与节俱②。
俯临清泉涌，　仰观嘉木敷③。
周旋我陋圃，　西瞻广武庐④。
既贵不忘俭，　处有能存无⑤。
镇俗在简约，　树塞焉足摹⑥？
在昔同班司，　今者并园墟⑦。
私愿偕黄发，　逍遥综琴书⑧。
举爵茂荫下，　携手共踌躇⑨。
奚用遗形骸？　忘筌在得鱼⑩。

【注释】

①四时：四季。　悬象：指日月。《周易》："悬象著明，莫大乎日月。"　卷舒：来往貌。

②与节俱：和时节一同来到。

③敷：布。谓树木开花。

④周旋：指来回漫步。　广武庐：指张华的住处。张华封广武侯，故称。

⑤处有能存无：李善注引毛苌《诗传》曰："有谓富，无谓贫。"

⑥树塞：《论语·八佾》："邦君树塞门，管氏亦树塞门。"说国君建造照壁，管仲也建造照壁。　树：建造。　塞门：照壁。

⑦在昔二句：见上篇张华《答何劭二首》其一注⑥。

⑧偕：同。　黄发：指年老。　综：理。

⑨爵：雀形酒杯。　踌躇：犹豫徘徊貌，此指漫步。

⑩形骸：指有形之身，常与"心"(精神)对言。　得鱼句：见嵇叔夜《赠秀才入军五首》其四注⑤。　此二句意谓"心"的愉悦要通过"身"的愉悦才能达到，

表达了作者与张华的不同生活态度。

【译文】

一年四季依次交替，
日月运行此起彼伏。
暮春时节匆匆来到，
春风相伴煦煦吹拂。
俯看河冰清泉涌流，
仰观林木鲜花绽吐。
徘徊在简陋的花圃，
朝西瞻望广武侯府。
身已富贵不忘节俭，
生活仍然清淡朴素。
您的作风使人肃然起敬，
管仲的奢侈不值得效摹。
以往同在一起为官，
现在又挨房接屋。
愿和您一起年老告退，
逍遥自在地品琴论书。
举杯对饮浓荫之下，
携手一起闲游漫步。
何必不顾惜自己身体，
形之不存怎有精神的满足？

（骆礼刚　译注）

赠冯文罴迁斥丘令一首

陆士衡

【作者】

见卷十六《叹逝赋》作者介绍。

【题解】

李善注："《晋百官名》曰：'外兵郎，冯文罴。'《集》云：'文罴为太子洗马。迁斥兵令，赠以此诗。'阚骃《十三州记》曰：'斥丘县，在魏郡东八十里。'"陆机曾与冯同为太子洗马，冯迁斥丘令时，陆免官在家，所以在这首诗的末尾，也表现了自己仕途不顺的感叹。

【原文】

於皇圣世，　时文惟晋①。
受命自天，　奄有黎献②。
阊阖既辟，　承华再建③。
明明在上，　有集惟彦④。
奕奕冯生，　哲问允迪⑤。
天保定子，　靡德不铄⑥。
迈心玄旷，　矫志崇邈⑦。
遵彼承华，　其容灼灼⑧。

嗟我人斯，　戢翼江潭⑨。
有命集止，　鄱飞自南⑩。
出自幽谷，　及尔同林⑪。
双情交映，　遗物识心⑫。
人亦有言，　交道实难⑬。
有颉者弁，　千载一弹⑭。
今我与子，　旷世齐欢⑮。
利断金石，　气惠秋兰⑯。
群黎未绥，　帝用勤止⑰。
我求明德，　肆于百里⑱。
佥曰尔谐，　俾民是纪⑲。
乃眷北徂，　对扬帝祉⑳。
畴昔之游，　好合缠绵㉑。
借曰未洽，　亦既三年㉒。
居陪华幄，　出从朱轮㉓。
方骥齐镳，　比迹同尘㉔。
之子既命，　四牡项领㉕。
遵途远蹈，　腾轨高骋㉖。
庆云扶质，　清风承景㉗。
嗟我怀人，　其迈惟永㉘。
否泰苟殊，　穷达有违㉙。
及子春华，　后尔秋晖㉚。
逝将去我，　陟彼朔垂㉛。
非子之念，　心孰为悲㉜。

【注释】

①於（wū 乌）：叹美声。李善注："《毛诗》曰：'於皇时周。'《周礼·栗氏量

铭》曰：'时文思索。'郑玄曰：'言是文德之君，思求可以为人立法也。'"

②奄：大。 黎献：黎民百姓和贤人。李善注引《尚书》："万邦黎献，共惟帝臣。"孔安国曰："黎，众也；献：贤也。"

③阊阖：皇宫正门。李善说此句指惠帝在位。 承华：太子宫门名。李善说此句指"立愍怀太子，国储以对阊阖，故谓之再也。"

④明明二句：吕向注："明明，美称；在上，谓天子。能集用俊彦在于左右。" 彦：旧时对士子的美称。

⑤奕奕：光采焕发貌。 冯生：指冯文罴。 哲问：谓聪明好学。 允：诚信。 迪：蹈。李善注："言信蹈行古人之德。

⑥靡：无。 铄(shuǒ 朔)：光辉美盛貌。

⑦迈：行。 玄旷：玄远空旷。 矫：举。 崇邈：高大深远。

⑧遵：奉。 承华：谓太子，见注③。 灼灼：光采闪动貌。

⑨斯：语尾助词。 戢(jǐ 集)：收敛。 江潭：指江南水乡。

⑩有命二句：李周翰注："天子有命，集止子帝京，翻飞往南而来。"谓应天子征召，从吴地往京城洛阳。

⑪及尔同林：此句以鸟同林喻己和冯文罴同为太子洗马。

⑫双情二句：言己与冯情投意合，肝胆相照，不分彼此，心神融通。 遗物识心：谓可超越有形之身及语言等的局限而心灵沟通。

⑬人亦有言二句：《汉书》载萧育与朱博为友，著闻当世，后有隙，故世以交为难。

⑭颇(kuǐ 傀)：古代用以固冠的发饰。 弁(biàn 变)：冠也。 一弹：谓"弹冠"，《汉书》中载王阳与禹贡友善，王阳做官后，禹贡就弹去冠上灰尘，准备出仕了。这里用来喻己与冯交情亦如此。"千载"形容知己难逢。

⑮今我二句：李善注："言我及子，虽与王贡旷世(谓相去年代久远)，而实齐其欢也。"

⑯利断二句：《周易》曰："二人同心，其利断金；同心之言，其臭如兰。"说二人友情之坚利，可割金石。情投意合言谈中也好像充满了兰花的芳香。

⑰群黎：百姓。 绥：安。 用：因。 勤：勤劳。 止：语尾助词，表确定语气。

⑱我：犹言我皇。 明德：美德。 肆：陈置。 百里：一县之地，大约百里。这里是指冯文罴迁任斥丘县令。

⑲佥：众人。 俾(bǐ 比)：使。 纪：纲纪。

⑳眷：回顾。 徂：往也。 对扬：对答称扬，指受王命。 祉(zhǐ 止)：福。

㉑畴昔：往昔。 游：交游。 好合缠绵：谓己与冯情意投合，感情密切。

㉒借曰：五臣本作“借日”，犹假日。李周翰注：“借日，假日也；洽，犹足也。言王事无暇，常假日而游，尚未为足，亦已三年也。”

㉓华幄：华丽的帷帐。 朱轮：指朱轮车。“华幄”、“朱轮”均指太子所用之物。 这二句写奉陪太子的情形。

㉔方：并。 镳(biāo 标)：马辔。 这二句说自己和冯常并驾齐驱。

㉕之子：此人，指冯文罴。 既命：谓受帝命。 四牡：谓四马。 项领：车梼驾于马颈上。

㉖蹈：行。 轨：车迹。

㉗庆云：祥云。 质：躯。 景：同影，日光。

㉘迈：行。 永：长。这二句说与冯此别，将会历时长久，使自己嗟叹思念不已。

㉙否泰：《周易》二卦名，“否”谓阻塞，“泰”谓通畅。这二句意思是说冯文罴官运亨通，自己则仕途不顺。刘良注：“时陆公免官居家，故云殊违也。”违：异。

㉚春华：春花，喻少年时。 秋晖：秋天的光华，喻老成时。李善注：“言否泰殊流，穷达异辙，今虽及尔春华之美，终当后尔秋晖之盛也。”

㉛陟：登。 朔：北方。 陲：边地。

㉜非子二句：不是因为怀念你，还能为思念谁而如此悲伤呢？

【译文】

伟大的皇上圣明的世道，
文德教化天下惟我晋朝。
自从武帝受命于上天，
广有黎民百姓贤才英豪。
皇宫正门既已建立，
又建立了太子宫殿承华门。
如同日月经天大放光明，

天下俊杰贤士聚集如云。
神采焕发的冯生，
敏而好学仿效古人德行。
上天也会祐护这样的君子，
你的美德定能弘扬光照他人。
你思想深刻胸怀开放，
具有远大崇高的志向。
侍奉太子任职于东宫，
谁不仰慕你光彩照人的形象？
嗟叹我自己啊，
当年敛翅于江南水乡。
朝廷有令征招天下贤才，
展翅飞翔来自南边。
出自深幽的山谷，
有幸和你同在东宫为官。
我们情投意合肝胆相照，
心心相印勿须形于语言。
古人曾说过这样的话：
人生得一知己实在困难。
汉朝王阳在位禹贡弹冠，
知友互相引荐千载传为美谈。
现在也有你我之交，
情谊欢好也可追比前贤。
二人同心情谊坚利可断金石，
同心之言气息芳香如同秋兰。
天下百姓还未能完全安居，
皇上因此忧勤于治理，
我皇选取了德行高尚之人，

委为县令去管理百里之地。
群臣都说你能协调好政务，
使庶民百姓遵守国家法纪。
于是你朝着北方踏上行程，
接受王命颂扬皇上的恩泽。
回顾往昔我们两人的交往，
意趣相投情谊深厚缠绵。
常常邀约在假日里同游，
意犹未足时光就过了三年。
华帐中我们一同侍奉太子，
外出时我们同随于朱车后面。
经常是这样并驾齐驱，
飞尘中形影相随跃马翩翩。
现在你又禀受了王命，
驾起四马之车赶赴新任。
沿着大道远远逝去，
意气风发骏马奔跑欢腾。
祥云托护起你的身影，
丽日清风伴随着你远行。
我思念良友嗟叹不已，
此别将使我们长久离分。
命运好坏人人各自不同，
坎坷和顺畅也会因人而异。
我俩年青时同在东宫做官，
到老来我将会远不及你。
现在你远远离我而去，
踏上那遥远的北方边地。
如果不是对你深怀思念，

我还会因为何人如此悲切？

（骆礼刚　译注）

答贾长渊一首

陆士衡

【题解】

贾谧，字长渊，贾充女贾午之子，本姓韩，入嗣贾充改姓贾，袭封鲁公。贾充长女南风为惠帝皇后，谧倍受宠信，威福过人。又广延宾客，潘岳、陆机等同为谧“二十四友”之一。后与贾后同被司马伦所杀。史载谧对太子实为无礼，《晋书·陆机传》载：“（陆机）好游权门，与贾谧亲善，以进趣获讥。”诗作中的颂美之言，盖谀词也。

【原文】

余昔为太子洗马①，贾长渊以散骑常侍东宫②。积年，余出补吴王郎中令③。元康六年④，入为尚书郎，鲁公赠诗一篇，作此诗答之云尔⑤。

伊昔有皇，　肇济黎蒸⑥。
先天创物，　景命是膺⑦。
降及群后，　迭毁迭兴⑧。
邈矣终古，　崇替有征⑨。

在汉之季，皇纲幅裂[10]。
大辰匿耀，金虎习质[11]。
雄臣驰骛，义夫赴节[12]。
释位挥戈，言谋王室[13]。
王室之乱，靡邦不泯[14]。
如彼坠景，曾不可振[15]。
乃眷三哲，俾乂斯民[16]。
启土虽难，改物承天[17]。
爰兹有魏，即宫天邑[18]。
吴实龙飞，刘亦岳立[19]。
干戈载扬，俎豆载戢[20]。
民劳师兴，国玩凯入[21]。
天厌霸德，黄祚告讦[22]。
狱讼违魏，讴歌适晋[23]。
陈留归蕃，我皇登禅[24]。
庸岷稽颡，三江改献[25]。
赫矣隆晋，奄宅率土[26]。
对扬天人，有秩斯祜[27]。
惟公太宰，光翼二祖[28]。
诞育洪胄，纂戎于鲁[29]。
东朝既建，淑向峨峨[30]。
我求明德，济同以和[31]。
鲁公戾止，衮服委蛇[32]。
思媚皇储，高步承华[33]。
昔我逮兹，时惟下僚[34]。

及子栖迟，　同林异条[35]。
年殊志比，　服舛义稠[36]。
游跨三春，　情固二秋[37]。
祗承皇命，　出纳无违[38]。
往践蕃朝，　来步紫微[39]。
升降秘阁，　我服载晖[40]。
孰云匪惧，　仰肃明威[41]。
分索则易，　携手实难[42]。
念昔良游，　兹焉永叹[43]。
公之元感，　贻此音翰[44]。
蔚彼高藻，　如玉之阑[45]。
惟汉有木，　曾不逾境[46]。
惟南有金，　万邦作咏[47]。
民之胥好，　狂狷厉圣[48]。
仪形在昔，　予闻子命[49]。

【注释】

①洗马：太子属官名。

②贾长渊问：六臣本“贾长渊”前有“鲁公”二字。“常侍后有“侍”字。”贾谧封鲁公。

③积年：据诗中所述，陆机与贾谧同在东宫历三个年头。　吴王：李善注引臧荣绪《晋书》曰：“吴王晏，字平度，武帝第二十三子，封吴。”又，“吴王出镇淮南，以机为郎中令。”

④元康：晋惠帝年号，元康六年为公元 296 年。

⑤云尔：语助词，常用于句尾，表示表述完了。

⑥伊：语首助词。　肇：始。　黎蒸：黎民百姓。　有皇：李周翰注：谓三皇。

⑦先：犹尊。　景：大。　膺：当。

⑧群后：群君，“后”指国君。

⑨邈：远。 崇替：犹兴亡。 征：证。

⑩季：末。 幅裂：像布匹被撕裂一样。吕延济注：“皇家纲纪如帛幅分裂，谓群雄分其土地。”

⑪大辰二句：六臣本“大”作“火”，“习”作“曜”。“火辰”即火星，“金虎”指金星和白虎星。古人认为火星明亮，则天下太平，金星、白虎星明亮则生兵乱。

⑫鹜（wù 务）：交驰。 赴节：谓赴其忠节，拯救汉朝。

⑬释位二句：张铣注：“天子有难，则诸侯释去其守位，动用干戈，以谋匡救王室也。”

⑭王室二句：是说王室发生动乱，下属各邦国没有不灭亡的。

⑮坠景：落日。 曾（zēng）：乃，表强调语气。

⑯眷：顾念。 三哲：李善注：“三哲：刘备、孙权、曹操也。” 俾：使。 乂（yì 义）：治理。

⑰启土：开启疆土，指开国。 改物承天：谓改朝换代乃是上承天命。

⑱爰：于。 即：就。 天邑：国都。

⑲吴：孙吴。 龙飞：如龙飞腾。 岳立：如山岳耸立。 贾谧赠诗中有“南吴伊何，僭号称王”句。陆机这里的答句则有尊吴之意。

⑳俎（zǔ 阻）豆：俎和豆都是古代祭祀时用盛祭品的礼器，此借指礼。戢（jí 集）：收敛。

㉑玩：赏。 凯入：奏凯歌而返。

㉒霸德：指以武力征服别人的思想行为。 黄祚：指曹魏的国运。阴阳家用五德终始说来解释王朝兴替的原因，曹魏属土德、色黄，故称其为“黄祚”。 譬：同衅。征兆。

㉓违：离去。 适：到。 这二句说官司案件都不找曹魏裁决，一片讴歌之声都朝向晋室。意思是指魏王室不得民心，人心都归向司马氏。典出《孟子·万章上》述舜得天下事。

㉔陈留二句：魏元帝曹奂于咸熙二年（公元 265 年）禅位于晋武帝司马炎，晋封曹奂为陈留王。 归蕃：指曹奂离京去其封国。

㉕庸岷：庸，古国名，三国时地属蜀国。岷，岷山，也在蜀境。庸岷代指蜀。 稽颡（qǐ sǎng 起嗓）：古代额触及地的跪拜礼，用于居丧答拜或请罪投降，表示极度悲伤惶恐之意。 三江：指吴地。 改献：改变奉献的对象，指吴地归

晋。

㉖赫、隆：皆盛美貌。 奄：大。 宅：居。 率土：犹言四海之内。《诗·小雅·北山》："率土之滨，莫非王臣。"

㉗天人：指天子。 对扬：对答称扬，指接受王命。 秩：官吏的职位和品级。 祜：福。 这二句意思是说从晋朝建立以来，贾家就深受皇恩，贵盛无比。所以下文紧接着就追述贾谧先人的勋业。《诗·商颂·那》："嗟嗟烈祖，有秩斯祜。"

㉘惟公二句：太宰，指贾充。贾充曹魏时亲附司马氏，参与了司马氏篡夺权力的密谋，为晋太祖司马昭、世祖司马炎宠信，官至尚书令。 翼：羽翼，引为辅佐之意。

㉙诞育二句：刘良注："洪胄，谓长子，即谧也。纂，继；戎，大也。"按，贾谧是贾充小女儿嫁河南尹韩寿所生，贾充子名黎民，幼时即亡，后来生子亦未养成，遂无胤嗣。充死后，其妻郭槐奏请晋武帝，说充遗意是以韩谧作为黎民之子入嗣袭封，遂封为鲁公。这二句即是说贾(韩)谧是以贾充长支的身份继承爵位的。

㉚东朝既建：指立太子。 东朝：东宫。 淑问：美好的名声。 峨峨：高耸貌。

㉛我：指太子。 明德：指德行美好之人。 济同以和：同心同德，和睦相处。

㉜戾止：同"莅止"，到来。 衮服：古代皇上和上公的礼服。 委蛇(yí移)：庄重从容之貌。

㉝媚：喜爱。 承华：太子东宫门名。这二句说贾谧很爱皇太子，经常出入于承华门。按，贾谧之母贾午，是惠帝皇后之妹。

㉞逮：及。 下僚：部下。这二句说自那时正是太子的部下。

㉟及：和。 子：指贾谧。 栖迟：游息。 同林异条：李善注："俱在东宫，故曰'同林'。而贵贱殊隔，故曰'异条'"。

㊱年殊二句：吕延济注："谧少机老，故曰'年殊'。相与为友，故曰'志比'。爵秩各异，故曰'服殊'。志相善，故曰'义稠'。" 舛(chuǎn喘)：差异。五臣本作"殊"。

㊲游跨二句：说自己和贾谧相处已历三个春天，情谊牢固已两年了。

㊳祗：敬。 出纳：出入。

㊴往践藩朝：指自己出补吴王郎中令。 来步紫微：指自己元康六年回京任尚书郎。古人以紫微星垣比喻皇宫。

㊵升降：谓上下出入。 秘阁：指尚书省。 这二句说自己任职于尚书省，穿着很有光彩的官服。

㊶仰肃：仰敬。

㊷索：散。 携手：谓相聚。

㊸兹焉永叹：这就令人长叹。 这二句是重述出补吴王郎中令时的相思之情。

㊹贻：赠。 音翰：指贾谧的赠诗。 翰：笔。

㊺蔚：谓文采华美。 高藻：高妙的文辞。

㊻惟汉有木二句：李善注："贾谧赠诗云："在南称柑，度北则橙。'故答以此言。"《周礼·考工记》："橘逾淮而北为枳。"与下注互参。

㊼惟南有金二句：李善注："木度北而变质，故不可以逾境。金百炼而不销，故万邦作咏。贾戒之以木，陆自勖以金也。"按，陆机以南人入北，颇遭歧视，故贾诗云"在南称柑，度北则橙"。陆答以"惟南有金"二句，兀傲之气可见。

㊽胥（xū 虚）：相。 狂狷：《论语·子路》："不得中行而与之，必也狂狷乎？狂者进取，狷者有所不为也。"包咸注："狂者进取于善道，狷者守节无为。"狂狷谓激进与拘谨保守，俱各有所偏失。 厉：砥砺。

㊾仪形在昔：谓古代圣贤已有表率。 仪形：犹仪表。

【译文】

从前，我任太子洗马时，鲁公贾长渊以散骑常侍的身份也在东宫侍奉太子。过了几年，我补任吴王的郎中令离开了京城。元康六年，又回到京城担任尚书郎的职务。鲁公赠我诗作一篇，我写作这首诗酬答他。

还是在那远古的三皇时代，
就已开始拯救黎民苍生。
浩浩上天创造了世间万物，
奉天承命承担了治民重任。
可是到了后世历代君主，

帝王基业有的毁亡有的兴盛。
从远古一直算到当今天，
王朝的更迭替代皆史有明证。
就在刘汉王朝的末年，
皇家纲纪败坏疆土裂分。
火星的光辉渐渐消隐，
金星白虎星却大放光明。
英雄豪杰跃马翩翩纵横驰骋，
义夫节士勇赴国难赤胆忠心。
纷纷离开职守而兵戎相见，
都说是为匡救王室重振乾坤。
在朝廷之内发生了祸乱，
没有哪个邦国能够生存。
就像那西沉的太阳，
任谁也不能够使它回升。
于是人们寄希望于三哲，
望他们能够拯救天下众生。
开国安邦虽说是十分困难，
也只得改朝换代顺天应民。
于是先有了魏国建立，
定都于中原即位登基。
孙吴也像那巨龙飞腾，
刘备也如同山岳耸峙。
三国之间你征我伐刀兵高举，
忙于军事谁还讲究文德礼仪。
不惜劳动黎民大举兴师，
最爱听胜利归来凯歌声起。
老天也厌弃这种霸道作风，

魏国国运渐渐露出衰败迹象。
人心再也不肯朝向曹魏，
一片歌声都是把晋王颂扬。
魏帝让位去了陈留封国，
我皇登践大位接受了禅让。
蜀地岷山低头跪拜臣服，
吴地三江纳贡称臣归降。
伟大光辉的大晋王朝啊！
一统天下拥有辽阔的领土。
禀受王命称扬天子的恩德，
您身居高位享受齐天洪福。
您的先人贾公身为太宰，
地位显赫辅助了太祖和世祖。
他养育了您这样杰出的后代，
继承前人事业袭封为公爵。
自从太子议立居住在东宫，
美好的名声如同山岳高耸。
太子希望求取具有美德之人，
以便融洽相处休戚与共。
鲁公奉命侍奉太子来到东宫，
朝服端正礼节具备恭敬稳重。
全心全意与太子亲密相处，
出入于承华门中仪态从容。
当年我也在东宫侍奉太子，
担任的是太子洗马一职。
我和您好像飞鸟同宿一林，
只是我处低条您在高枝。
我们年龄悬殊却志趣相投，

职位不同却有深厚的情义。
我们交游时跨三个春天，
感情牢固中经两个秋季。
对于皇命我向来谨慎遵循，
进进出出从不违犯半分。
当年受命前往藩国任职，
今又应诏重新返回京城。
任职为尚书郎出入于内庭，
身著漂亮的朝服光彩照人。
谁说我不是心存敬畏。
仰视天子威严怎不肃然起敬。
感慨生分手离别那么容易，
要想重逢携手相欢多么困难。
回忆往昔在一起美好的交游，
不禁感慨不已大发长叹。
贾公您也说有感于此，
所以赠送给我这首诗篇。
文辞是这样的高雅华美，
如同纯洁的白玉芬芳的幽兰。
美丽的桔树生长在江汉，
移植北方就不再结出桔柑。
但我们南国也出产黄金，
千锤百炼永不变质谁不赞叹！
好朋友本当有劝勉之责，
互相砥砺纠正偏失追效圣贤。
古代先贤已经作出了表率，
聆听您的指教使我获益匪浅。

（骆礼刚　译注）

于承明作与士龙一首

陆士衡

【题解】

陆云，字士龙，陆机之弟。刘良注曰："承明，亭名。机从吴入洛，与弟士龙别于长林亭。作诗与士龙述相思之意。"陆机与陆云入洛阳是在太康（公元280～289年）末年。

【原文】

牵世婴时网，　驾言远徂征①。
饮饯岂异族，　亲戚弟与兄②。
婉娈居人思，　纡郁游子情③。
明发遗安寐，　寤言涕交缨④。
分途长林侧，　挥袂万始亭⑤。
伫盼要遐景，　倾耳玩余声⑥。
南归憩永安，　北迈顿承明⑦。
永安有昨轨，　承明子弃予⑧。
俯仰悲林薄，　慷慨含辛楚⑨。
怀往欢绝端，　悼来忧成绪⑩。
感别舒惨翮，　思归乐遵渚⑪。

【注释】

①婴:缠。 时网:时俗的罗网,指仕途。 驾言:驾车,“言”是语助词。 徂:往。 征:行。

②饮饯:饮晏饯别。

③婉娈:眷念貌。 居人:居家之人,指家中亲人。 纡郁:盘屈郁结。以上六句是写从家乡出发时的情景。

④明发:拂晓。 寤:醒。 缨:系在颔下的冠带。

⑤袂:衣袖。

⑥伫眄:伫立瞻望。 要(yāo 腰):邀。 遐景:远影。 玩:杜预《左氏传注》:“玩,贪也。”

⑦憩:休息。 永安:亭名。 迈:行。 顿:停止。

⑧昨轨:昨天的车辙。

⑨俯仰:低头仰头貌,形容伤心悲泣的样子。 林薄:草木丛生处。 辛楚:辛酸痛苦。

⑩端:头绪。

⑪舒翮(hé 核):舒展翅膀。

【译文】

被出仕做官的俗念纠缠,
所以才乘车离家远行。
设晏饯别的哪里是外人,
都是自己的亲人和弟兄。
家中亲人心里常常眷念牵挂,
游子在外胸中郁结思乡深情。
天刚拂晓就再不能安然沉睡,
醒来告别热泪滂沱沾湿衣襟。
长林之旁就是分手的路口,
万始亭边挥手言别两下离分。

久久伫立凝望着你远去的身影，
倾耳细听你从远处传来的余音。
你在南归的路上憩息于永安，
我在北行的路上投宿于承明。
永安道上还留有昨日的车迹，
承明道上你却已经把我抛弃。
草茂林深更觉凄凉俯仰悲泣，
痛苦辛酸不堪忍受浩然叹息。
怀念往事相处之乐今已断绝，
遥想将来形单影只忧思如织。
伤感离别我心惨然难展双翅，
你却像那归飞之鸟充满欣喜。

（骆礼刚　译注）

赠尚书郎顾彦先二首

陆士衡

【题解】

顾荣，字彦先，吴人。与陆机兄弟同入洛，时人号为“三俊”。曾官尚书郎。此诗其一写久雨与顾不能见面的思念，其二写思虑故乡的心情。

【原文】

大火贞朱光，　积阳熙自南①。
望舒离金虎，　屏翳吐重阴②。
凄风迕时序，　苦雨遂成霖③。
朝游忘轻羽，　夕息忆重衾④。
感物百忧生，　缠绵自相寻⑤。
与子隔萧墙，　萧墙隔且深⑥。
形影旷不接，　所托声与音⑦。
音声日夜阔，　何用慰吾心⑧？

【注释】

①大火：星名，心宿中央的红色大星。古代以之标志节候。　贞：正也。朱光：犹“朱明”，夏天的别称。大火运行于正中，是仲夏季节。　积阳：积蓄的阳气。　熙：兴。　这二句意思是仲夏季节，正是酷热的时候。

②望舒：月的别称。　金虎：西方属金，白虎星在西方，故称“金虎”。　离：遭也。　屏翳：雨师名。　重阴：重云。

③迕：逆。　霖：雨三日以上称“霖”，谓久雨。

④轻羽：指羽毛做成的扇子。　重衾：厚被。

⑤缠绵：形容愁思不断的样子。

⑥萧墙：照壁，后引申为宫墙。

⑦旷：长久。

⑧音声日夜阔：谓书信也已经好久不曾往来。　阔：久别。

【译文】

在大火星运行至中天的夏季，
南方蓄积的热气最为旺盛。
月亮与西方白虎星互相遭遇，

预示久雨天上开始密布浓云。
凄风吹拂真是不合时令，
苦雨连绵不断下个不停。
白天外出全然毋须带扇，
晚上睡眠尚须棉被御寒。
有感于此令我心生忧虑，
愁思绵绵真是把烦恼自寻。
我和你虽然只隔一道宫墙，
一道宫墙竟然是这样幽深。
我和你已经是好久未能见面，
只好将思念之情寄托于书信。
书信往来也已经许久未通，
用什么才能慰籍我思念之情？

【原文】

朝游游层城，　夕息旋直庐①。
迅雷中宵激，　惊电光夜舒②。
玄云拖朱阁，　振风薄绮疏③。
丰注溢修霤，　潢潦浸阶除④。
停阴结不解，　通衢化为渠⑤。
沉稼湮梁颍，　流民溯荆徐⑥。
眷言怀桑梓，　无乃将为鱼⑦？

【注释】

①层城：相传昆仑山上有层城，为天帝所居。此指京都。　旋：回。　直庐：当值班的房屋。

②中宵：半夜。　激：震动。　舒：布。

③玄云：黑云。 拖：曳。 振风：风振物而动，故称振风。 薄：迫近。 绮疏：窗。

④丰注：大雨。 丰：多。 修：长。 霤(liù 六)：屋檐下接水的水槽。

⑤潢潦：地上乱流的积水。 除：庭。

⑥停阴：凝云。 通衢：大街。

⑦沉稼：被水淹没的庄稼。 湮：淹没。 梁：今河南开封市。 颍：今河南许昌市。 溯：逆流而上。 荆：荆州，今湖北江陵一带。 徐：徐州。今江苏徐州。

⑧眷言：犹眷然，心向往貌。 桑梓：故乡。无乃：恐怕，大概。

【译文】

白天出游于皇皇京都，
晚上回到值班房中歇宿。
半夜里忽然惊雷大震，
一道道闪电光芒四布。
长长的黑云压在楼顶，
狂风扑窗发出阵阵响声。
大雨如注溢出了檐槽，
地上积水漫上了阶庭。
浓云凝聚空中久不消散，
大街如同渠道流水纵横。
梁颍一带庄稼均遭淹没，
荆州徐州充满逃难灾民。
见此情景我心怀念故乡，
恐怕那里已是一片汪洋。

（骆礼刚 译注）

赠顾交阯公真一首

陆士衡

【题解】

顾祕，字公真，任交州刺史。交阯：即交州旧名，相当于现在广东、广西大部，以及越南北部。

【原文】

顾侯体明德，　清风肃已迈①。
发迹翼藩后，　改授抚南裔②。
伐鼓五岭表，　扬旌万里外③。
远绩不辞小，　立德不在大④。
高山安足凌，　巨海犹萦带⑤。
惆怅瞻飞驾，　引领望归旆⑥。

【注释】

①体明德：《周易》："君子体仁，足以长人。"郑玄注："体，生也。"　明德：美德。　迈：远也。

②发迹翼藩后：李善注引《顾氏谱》曰："祕为吴王郎中令。"　翼：辅佐。"藩后"指吴王。　改授：改任。　南裔：指交州。

③伐鼓：击鼓。　五岭：山脉名，在今湖南、江西与两广交界处。　表：外。旌：旗。此二句以"伐鼓"、"扬旌"形容顾祕镇抚交州。

④远绩二句：吕延济注："绩，功也。言远有功绩，不辞小位；立德成理，亦不在大国，小亦可为之。"按交州是边地，故称其为小。

⑤凌：逾越。　萦：绕。

⑥飞驾：指迅速远去的车驾。　引领：伸长脖子眺望貌。　归旆(pèi)：归来的旗帜。

【译文】

顾侯您具有美好的品德，
清风肃肃伴送着您远行。
您起先奉命辅助吴王，
现在改任镇抚南疆边民。
五岭之外响起威严的鼓声，
万里南疆旗帜飘扬色彩鲜明。
建立功绩不在乎地方僻远，
树立德行不追求厚禄高官。
逾越高山峻岭您视若等闲，
把大海视作衣带一般。
遥望您车驾飞逝我充满惆怅，
引颈长望期待着您回还。

（骆礼刚　译注）

赠从兄车骑一首

陆士衡

【题解】

这首诗是陆机写给他的堂兄陆士光的。李善注："《集》云陆士光。"陆士光事迹不详。《晋书·顾荣传》载顾荣推荐吴士语曰："陆士光贞正清贵，金玉其质。"或即是。车骑：官名。

【原文】

孤兽思故薮，　离鸟悲旧林①。
翩翩游宦子，　辛苦谁为心②？
仿佛谷水阳，　婉娈昆山阴③。
营魄怀兹土，　精爽若飞沉④。
寤寐靡安豫，　愿言思所钦⑤。
感彼归途艰，　使我怨慕深⑥。
安得忘归草，　言树背与衿⑦。
斯言岂虚作：　思鸟有悲音⑧。

【注释】

①薮(sǒu 叟)：湖泽少水称"薮"。

②翩翩：形容在外游旅的样的。　游宦子：离乡做官之人。

③谷水、昆山：李善注引陆道瞻《吴地记》曰："海盐县东北二百里，有长谷。昔陆逊、陆凯居此。谷东二十里，有昆山，父、祖葬焉。" 阳：山南水北谓之阳。 阴：山北水南谓之阴。 婉娈：美好貌。

④营魄：魂魄，精神。《老子》："载营魄抱一，能无离乎？"河上公注："营魄，魂魄也。" 精爽：魂魄。《左传》："乐祁曰："心之精爽，是谓魂魄。" 若飞沉：若飞若沉。心神不宁状。

⑤靡：无。 安豫：安宁。"所钦"指陆士光。

⑥怨慕：怨恨而又思慕。

⑦忘归草：萱草，又名忘忧草。 言：语助词。 树：栽种。 背与衿：背后和前面。衣服胸前曰"襟"。衿，通襟。

⑧斯言二句：此话哪里有假：思伴之鸟也有悲切的哀鸣。意谓鸟犹如此，何况于人？

【译文】

孤独的野兽会思念故土，
离群之鸟悲念旧日的树林。
做官之人长期离乡在外奔走，
究竟为谁而如此苦心劳神？
谷水北的故乡常浮现眼前，
昆山北边的美景多么迷人。
心怀故土呵使我魂牵梦绕，
心念家乡啊使我心神不宁。
无论睡着和醒来都不安稳，
心中总想着我所钦敬之人。
回归之路充满艰难令人感慨，
使我怨恨而思念却更加深沉。
怎能得到那忘忧的萱草？
栽种在房前屋后以慰我心。
此话真是说得一点不假：

思伴之鸟也会发出悲哀的鸣声。

（骆礼刚　译注）

答张士然一首

陆士衡

【题解】

李善注引孙盛《晋阳秋》曰："张悛，字士然。少以文章与陆机友善。"刘良注："（陆）机从驾出游，士然赠诗，故有此答。"诗作写自己终日埋头文案，未得闲暇，幸从驾出游，见农田风光，不觉引起怀乡之情。

【原文】

絜身跻秘阁，　秘阁峻且玄①。
终朝理文案，　薄暮不遑暝②。
驾言巡明祀，　致敬在祈年③。
逍遥春王圃，　踯躅千亩田④。
回渠绕曲陌，　通波扶直阡⑤。
嘉谷垂重颖，　芳树发华颠⑥。
余固水乡土，　总辔临清渊⑦。
戚戚多远念，　行行遂成篇⑧。

【注释】

①絜:同洁。“絜身”谓端正品行。 跻:升。 秘阁:指尚书省。 峻且玄:高峻而幽远。形容尚书省威严肃穆之状。陆机于元康六年任尚书郎。

②终朝:整日。 薄暮:傍晚。 遑:暇。瞑:眠。

③巡:巡游。旧时用于帝王出游。 明祀:对神明的祭祀。 祈年:祈祷年成丰收。

④春王囿:李善注引《晋宫阁录》曰:“洛阳宫有春王园。” 踟躅(chízhú 痴烛):慢行貌。千亩田:《礼记》:“天子为籍四千亩。”“籍田”是古代天子、诸侯征用民力耕种的田,这里是代指晋皇巡游之处。

⑤回渠:曲折的水渠。 曲陌:田间弯曲的小道。 通波:谓水渠直通貌。 直阡:田间直道。

⑥重颖:沉甸甸的谷穗。 华颠:指树梢开着花朵。 颠:梢。

⑦总辔:握住马缰,谓乘马。

⑧戚戚:忧愁貌。

【译文】

洁身处世得以升迁尚书省,
尚书省官署多么威严幽深。
整天忙于处理公文卷宗,
直到傍晚也没时间休息安寝。
喜随皇上乘车出游祭祀神明,
恭敬祈祷天地赐予丰收年成。
在春王圃逍遥自在地游览,
缓行于郊外田间视察农情。
弯渠环绕着田间曲折的小路,
通渠沿着直道清流波光粼粼。
谷子垂下沉甸甸的谷穗,
树梢上繁花绽开美丽迷人。

我本是来自那江南水乡，
乘马面临清流触动思乡之情。
远思乡土忧愁从心中升起，
行走中吟成此诗回赠故人。

（骆礼刚　译注）

为顾彦先赠妇二首

陆士衡

【题解】

本诗诗题，李善注："《集》云'为全彦先'作，今云顾彦先，误也。且此上篇赠妇，下篇答，而俱云'赠妇'，又误也。"梁章钜《文选旁证》云："陆士龙亦有此作，而二陆又别有赠顾彦先诗，则'顾'字似不误。又按《玉台新咏》载士龙此诗题'赠妇'下有'往反'二字，度士衡此题亦必尔。当由传写误脱耳。"

【原文】

辞家远行游，　悠悠三千里。
京洛多风尘，　素衣化为缁①。
修身悼忧苦，　感念同怀子②。
隆思辞心曲，　沉欢滞不起③。

欢沉难尅兴， 心乱谁为理④。
愿假归鸿翼， 翻飞浙江汜⑤。

【注释】

①素衣：白绢做成的衣服。 缁：黑。

②修身：努力提高自己的品德修养，诗中指追求仕进。李善注："《孟子》曰：'古之人不得志，修身见于世。'"悼：伤。 同怀子：同怀抱之人，指其妇。

③隆思：多思。"辞"六臣本作"乱"。 心曲：犹心中。 滞：沉重。

④尅兴：张铣注："尅，犹可也。兴，起也。"

⑤假：借。"浙"，六臣本作"游"。 汜（sì 巳）：通"涘"，水边。顾荣是江南人，故以"江汜"称其故里。

【译文】

离家远游做官客居异地，
和故乡隔着三千里的距离。
京城洛阳多有风沙灰尘，
白衣也被染成了黑衣。
宦游离乡使人感到忧伤苦闷，
常常怀念感情笃深的亲人。
纷繁的思念扰乱了我的心绪，
心情沉重再也体会不到欢欣。
欢乐消失情绪难以振起，
心如乱麻谁能为我理清？
多想借那飞鸿的双翅，
翩翩飞翔于故乡的水滨。

【原文】

东南有思妇， 长叹充幽闼①。

借问叹何为？ 佳人眇天末②。
游宦久不归， 山川修且阔③。
形影参商乖， 音息旷不达④。
离合非有常， 譬彼弦与括⑤。
愿保金石躯， 慰妾长饥渴⑥。

【注释】

①幽闼：深闺。

②眇（miǎo 秒）：通“渺”。遥远。 天末：天边。

③修：长。

④参（shēn 申）商：二星名。参星和商星此起彼没，两不相见。 乖：离。旷：长久。

⑤括：箭的末端。

⑥金石躯：用金石的坚固来比喻身体健康。 饥渴：喻相思。

【译文】

东南有位充满愁思的妇人，
在深闺中一声接一声长叹。
要问她因为什么叹息不已？
丈夫离别家乡远在天边。
在外做官已经长久未归，
山高水阔道路十分遥远。
夫妻竟如参商两不相见，
音信也已经长久未传。
叹人生离合这样变化无常，
如同羽箭转眼间就已离弦。
但愿您能保养身体健康长寿，

不辜负贱妾殷切的挂念。

（骆礼刚　译注）

赠冯文罴一首

陆士衡

【题解】

参阅前《赠冯文罴迁斥丘令一首》。从诗意看，大约是冯赴任后，捎信给陆机，陆机于是写诗为赠，表达思念友人的心情。

【原文】

昔与二三子，　游息承华南①。
拊翼同枝条，　翻飞各异寻②。
苟无凌风翮，　徘徊守故林③。
慷慨谁为感？　愿言怀所钦④。
发轸清洛汭，　驱马大河阴⑤。
伫立望朔途，　悠悠迥且深⑥。
分索古所悲，　志士多苦心⑦。
悲清临川结，　苦言随风吟。
愧无杂珮赠，　良讯代兼全⑧。
夫子茂远猷，　款诚寄惠音⑨。

【注释】

①承华：见《赠冯文罴迁斥丘令》注③。

②拊(fù 府)翼：拍打着翅膀。 异寻：不同的方向。

③翮(hé 核)：翅膀上的硬羽，指翅。

④慷慨：谓情绪激动。“所钦”指冯。

⑤发轸(zhěn 枕)：发车。 汭(ruì 锐)：水北曰汭。 阴：水南曰阴。“清洛汭”指洛水北面的洛阳，“大河阴”指黄河南面的斥丘县。

⑥朔途：北方的道路。 迥(jiǒng 窘)：远。

⑦分索：分离。

⑧杂珮：古代玉佩是用多种佩玉构成，故称杂佩。 兼金：美金，因其价兼倍于恶金，故称兼金。

⑨猷(yóu 尤)：谋略。 款诚：真诚的心意。

【译文】

往昔我和二三个朋友，
共同侍奉太子于东宫。
就像鸟儿同栖于一树，
后来却分飞各自西东。
如果没有迎风高翔的双翅，
就只能困守在旧林之中。
问有谁人能使我心情激动？
那就是您我所尊敬的良朋。
当初您乘车从洛阳出发，
驱赶马儿前往斥丘上任。
我伫立长望您北去之路，
道路是那样的漫长幽深。
分离从来就令人感到悲伤，
有志之士总难免操心劳神。

面对河水只觉悲伤郁结，
苦苦思念的诗句随风长吟。
只惭愧没有佩玉相送给您，
只能以好消息聊表深情。
您在远方施展雄才大略，
也未忘记捎信给我表达问讯。

（骆礼刚　译注）

赠弟士龙一首

陆士衡

【题解】

参阅前《于承明作与士龙》诗。

【原文】

行矣怨路长，　悫焉伤别促①。
指途悲有余，　临觞欢不足。
我若西流水，　子为东跱岳②。
慷慨逝言感，　徘徊居情育③。
安得携手俱，　契阔成骓服④。

【注释】

①慝(nì 匿):忧思伤痛之意。 促:仓促。

②跱(zhì 至):耸立。

③慷慨二句上句言已离乡远游,别言中充满了激动的感情。下句言士龙家居,恋乡之情更生。育:生。

④契阔:相聚与离别,此处用为偏义复词,指久别。 騑(fēi 非)服:古代驾车的马,在中间的叫服,两旁的叫騑或骖。

【译文】

离乡远行我怨恨道路漫长,
离别匆匆我心中充满忧伤。
遥指长路悲伤之情不尽,
面对酒杯总嫌不够欢畅。
我像那西边的流水流转不止,
你像那东边的山岳长守故乡。
离人之言感情十分激动,
家居之人眷念乡土情更深长。
什么时候我们才能携手同行,
就像那驾车之马齐驱于路上?

(骆礼刚 译注)

为贾谧作赠陆机一首

潘安仁

【作者】

见卷七《籍田赋》作者介绍。

【题解】

参阅前陆士衡《答贾长渊》诗。

【原文】

肇自初创，　二仪烟煴①。
粤有生民，　伏羲始君②。
结绳阐化，　八象成文③。
芒芒九有，　区域以分④。
神农更王，　轩辕承纪⑤。
画野离疆，　爰封众子⑥。
夏殷既袭，　宗周继祀⑦。
绵绵瓜瓞，　六国互峙⑧。
强秦兼并，　吞灭四隅⑨。
子婴面榇，　汉祖膺图⑩。
灵献微弱，　后涅则渝⑪。

三雄鼎立，孙启南吴[12]。
南吴伊何？僭号称王[13]。
大晋统天，仁风遐扬[14]。
伪孙衔璧，奉土归疆[15]。
婉婉长离，凌江而翔[16]。
长离云谁？咨尔陆生[17]。
鹤鸣九皋，犹载厥声[18]。
况乃海隅，播名上京[19]。
爰应旌招，抚翼宰庭[20]。
储皇之选，实简惟良[21]。
英英朱鸾，来自南冈[22]。
曜藻崇正，玄冕丹裳[23]。
如彼兰蕙，载采其芳[24]。
藩岳作镇，辅我京室[25]。
旋反桑梓，帝弟作弼[26]。
或云国宦，清途攸失[27]。
吾子洗然，恬淡自逸[28]。
廊庙惟清，浚乂是延[29]。
擢应嘉举，自国而迁[30]。
齐辔群龙，光赞讷言[31]。
优游省闼，珥笔华轩[32]。
昔余与子，缱绻东朝[33]。
虽礼以宾，情同友僚。
嬉娱丝竹，抚鞞舞韶[34]。
修日朗月，携手逍遥[35]。

自成离群，　二周于今㊱。
虽简其面，　分著情深㊲。
子其超矣，　实慰我心㊳。
发言为诗，　俟望好音㊴。
欲崇其高，　必重其层㊵。
立德之柄，　莫匪安恒㊶？
在南称甘，　度北则橙㊷。
崇子锋颖，　不颓不崩㊸。

【注释】

①肇：始。　二仪：指天地。《易·系辞上》："是故易有太极，是生两仪。"烟煴(yīn yūn 因云阴)：元气。这二句说世界初创时，天地间充满了元气。

②粤：语首助词。　伏羲：神话传说的人类始祖，古三皇之一。

③结绳：用绳子打结以记事。《易·系辞下》："上古结绳而治，后世圣人易之以书契。"　阐化：阐扬教化。　八象：八卦。相传为伏羲伏所创。"成文"谓成其文德教化。

④九有：九州。《淮南子·览冥训》载女娲补天故事，曰："往古之时，四极废，九州裂。"女娲亦为古代神话中的三皇之一(《风俗通义·皇霸篇》引《春秋纬运斗枢》)。

⑤神农：传说中的三皇之一。或云即炎帝。　轩辕：即黄帝。《史记》曰："轩辕为天子，代神农氏，是为黄帝。"

⑥画野二句：说黄帝划分疆土，分封他的儿子。　画：同"划"。　离：分。

⑦夏殷二句：说夏、商、周三个朝代相继。

⑧绵绵：不绝貌。　瓞(dié 迭)：小瓜。　六国：指战国时楚、齐、韩、燕、赵、魏国。　互峙：并立。

⑨强秦二句：强大的秦国吞并六国，统一天下。　四隅：犹四方。

⑩子婴：秦始皇孙，秦二世兄子。赵高杀二世，立他为秦王。他设计杀赵高，降刘邦，旋为项羽所杀。　榇(chèn 衬)：棺材。面榇，指出降时将棺材抬在前面，自己随于后，表示必死无疑。这是投降的仪式。　汉祖：汉高祖刘邦。

膺图：合于符图。意谓刘邦做皇帝是合符天意的。

⑪灵献：汉灵帝和汉献帝，汉末的两位皇帝。 涅：矿物名，古代用作黑色染料。 渝：变。

⑫三雄：指曹操、刘备、孙权。

⑬南吴伊何：南方的孙吴算得了什么。 僭(jiàn 荐)号：旧时指超越本分称帝。晋朝是受魏禅登位，故以孙吴为“僭越”。

⑭遐扬：远扬。

⑮伪孙：指东吴末帝孙皓。 衔璧：《左传》：“许男面缚衔璧。”杜预注：“缚手于后，惟见其面，以璧为贽，手缚故衔之。”后因称国君投降为“衔璧”。吴末帝天纪四年(公元280年)，晋攻吴，孙皓投降称臣，封归命侯。

⑯婉婉：美好貌。 长离：灵鸟名，或云即凤凰。 凌江：渡江。

⑰咨：嗟叹声。 尔：你。

⑱九皋：深泽。《诗·小雅·鹤鸣》：“鹤鸣于九皋，声闻于天。”毛传：“皋，泽也。郑笺：“皋，泽中水溢出所为坎，自外数至九，喻深远也。” 厥：其。

⑲海隅：海角。指吴地。 上京：指京城洛阳。

⑳爰：于是。 旌招：从旗饰车招贤。 抚翼宰庭：指陆机为太傅杨骏推荐任祭酒。“抚翼”是以鸟起飞喻陆机受任。“宰”指杨骏。

㉑储皇：储君，太子。 简：选择。

㉒英英：鲜明貌。 朱鸾：传说中和凤一类的灵鸟。喻陆机。

㉓曜藻：谓陆机大展文采。 崇正：李善注：“太子之宫也。”又引臧荣绪《晋书》曰：“世祖以皇太子富于春秋，初命讲《孝经》于崇正殿。” 玄冕：黑色的帽子。 丹裳：红衣。

㉔如彼二句：李周翰注：“言陆机如兰蕙，太子则取其道德之芳也。”

㉕藩岳：指吴王司马晏。他是惠帝之弟，故下文称“帝弟”。

㉖桑梓：故乡。 弼：辅佐。此指陆机任吴王郎中令事，陆机吴人，故云返乡。

㉗国宦：朝官。 清途：地位尊显，事务不繁的仕途。指太子洗马的官职。攸：所。

㉘洗然：肃敬貌。 恬淡自逸：安然无事，泰然处之。

㉙廊庙：指朝庭。 俊乂：才干杰出，善于治理政务之人。 乂：治理。延：进用。

㉚擢：提拔。 举：升迁。 国：指吴王封国。

㉛齐辔：齐驱并驾。 群龙：喻朝中群臣。 谮：辅佐。 纳言：古代官名，掌出纳王命。与晋时尚书令相当。陆机为尚书郎，故曰："光谮"。

㉜优游：优闲自得。 省闼：指秘书省。 闼：门。 珥笔：古代史官、谏官，或近臣侍从，把笔插在帽子上，以便随时记录、撰述。此处谓执笔。 华轩：宫殿上的栏杆，代指宫殿。

㉝繾綣（qiǎn quǎn 遣犬）：形容情意深厚、犹缠绵。

㉞丝竹：弦管乐器。 鞞（pí 皮）：手鼓。 韶：虞舜乐曲名，这里代指美好的音乐。执鞞而舞是汉魏晋时用于宴享的一种舞蹈。

㉟修日：谓阳光美好的晴天。

㊱自成二句：说陆机出为吴王郎中令，于今已历整整两年。

㊲简：略。 分著：分明。

㊳超：高升之意。

㊴俟：等待。

㊵重（chóng 虫）：增加。

㊶柄：根本。 匪：非。 恒：常。

㊷见前《答贾长渊》诗注㊻㊼。

㊸崇：崇敬。 锋颖：锋芒。指陆机崇高的品德。

【译文】

在那世界初创的洪荒远古，
天地间充满了浑茫的元气。
于是渐渐有了人类出现，
最早的人君就是伏羲。
他结绳而治弘扬教化，
创造了八卦以成文德。
茫茫大地分裂成九块，
区域从此得以划分。
在神农氏的时代之后，
是轩辕氏把帝位接替。

他把辽阔的疆土划分开来，
分封给他众多的儿子。
夏朝之后是殷商承袭，
殷商之后又是周朝相继。
就像结满大瓜小瓜的瓜藤蔓延，
到了东周时候有六国并立。
强大的秦国以武力兼并，
吞灭了六国四海统一。
秦王子婴也终于开门投降，
汉高祖奉天承运做了皇帝。
灵帝献帝衰微政权渐移，
正如白色之物渐渐变成黑色。
曹刘孙三雄鼎足而立，
孙权开辟江南拥兵割据。
南吴算得上什么东西！
竟也敢不安本分妄称皇帝。
我大晋王朝一统天下，
把仁惠之风远远地布扬。
孙吴伪朝终于衔璧出降，
江南大地归入我大晋国疆。
江南有只美丽的长离鸟，
越过长江朝京都翩翩飞翔。
“长离”说的是谁人？
说的就是您呀——陆生！
鹤鸣深泽而声闻九天，
尚且能使古代诗人感慨歌吟；
何况您身处边远的海滨，
名声却远远传播于京城。

于是您应朝廷旌车招贤，
殿翅腾飞于宰相门庭。
对于给太子选择师友，
的确要选取优秀的精英。
您犹如那艳丽非凡的朱鸾，
高飞远翔来自南方的山冈。
您在崇正殿大展文才，
身著朝服仪态庄重大方。
如同那幽兰和蕙草，
散发出馥郁的芬芳。
吴王如同山岳坐镇，
辅卫着皇皇京城。
您不久又回到家乡，
在吴王手下担任辅佐之臣。
有人说您本是朝廷京官，
丢弃尊显官职去接受外任。
但您对此却泰然处之，
安详自得丝毫不乱方寸。
朝廷用人总是选贤授能，
杰出的人才终会得到举进。
您又被提拔委以新任，
从吴国升迁回到了京城。
您和朝中群贤并驾齐驱，
大展才华辅助尚书令。
从容不迫供职于尚书省，
执笔宫中代皇上草写诏令。
想当年我和您同在东宫，
互相间结下了深厚的友情。

虽然以礼相待如同宾客，
感情上却既是同僚又是友人。
我们一起陶醉在音乐声中，
击起手鼓跳舞多么欢欣。
或趁阳光明媚或踏朗清光，
我们携手同游共享美好时辰。
自从您离开我们赴任江南，
到现在已经整整两个周年。
虽说是因为离别未曾见面，
情义却与日俱增不曾衰减。
您现在又蒙提拔回到京都，
实在使我感到欣慰乐上心田。
心中之喜按捺不住发而为诗，
同时期待着您回赠美妙诗篇。
要想使某种事物变得高峻，
必须一层一层递加累增。
树立高尚品德的根本，
难道不正在于安常守恒？
桔树生在南方称之为桔，
移栽到北方就化而为橙。
而您崇高的品德啊，
如同巍巍山岳永不颓崩。

（骆礼刚　译注）

赠陆机出为吴王郎中令一首

潘正叔

【作者】

潘尼(约250～约311),西晋文学家。字正叔。荥阳中牟(今河南中牟县东)人。太康中,举秀才。官至太常卿。与叔父潘岳同以文学著名,世称"两潘"。其诗注重文采,多为应酬赠答之作。原有集十卷,已散佚。明人辑有《潘太常集》。传附《晋书·潘岳传》。

【题解】

潘尼于元康(晋武帝年号,公元291～299年)初拜为太子舍人,陆机时为太子洗马,二人同在东宫。约在元康四年左右,机出为吴王郎中令,尼以此诗赠之。

【原文】

东南之美，　曩惟延州①。
显允陆生，　于今鲜俦②。
振鳞南海，　濯翼清流③。
婆娑翰林，　容与《坟》《丘》④。
玉以瑜润，　随以光融⑤。
乃渐上京，　乃仪储宫⑥。

玩尔清藻，　味尔芳风⑦。
泳之弥广，　挹之弥冲⑧。
昆山何有？　有瑶有珉⑨。
及尔同僚，　具惟近臣⑩。
予涉素秋，　子登青春⑪。
愧无老成，　厕彼日新⑫。
祁祁大邦，　惟桑惟梓⑬。
穆穆伊人，　南国之纪⑭。
帝曰“尔谐”，惟王卿士⑮。
俯偻从命，　爰恤奚喜⑯。
我车既巾，　我马既秣⑰。
星陈夙驾，　载脂载辖⑱。
婉娈二宫，　徘徊殿闼⑲。
醪澄莫飨，　孰慰饥渴⑳？
昔子忝私，　贻我蕙兰㉑。
今子徂东，　何以赠旃㉒？
寸晷惟宝，　岂无玙璠㉓？
彼美陆生，　可与晤言。

【注释】

①曩：往昔。　延州：季札。春秋时吴国贵族，多次推让君位，以贤著称。封于延陵（今江苏常州），称延陵季子。

②显：明。　允：诚信。　鲜俦：少有能比得上的人。

③振鳞二句：李周翰注：“凡言鳞翼者，皆龙凤也，君子比之。”

④婆娑：盘旋、徘徊。　翰林：谓儒林。　容与：闲暇自得貌。《坟》《丘》：传说中的古书名。《左传》：“是能读《三坟》、《五典》、《八索》《九丘》。”

⑤瑜：玉的光采。　润：温润。　随：指随侯珠。随是周初小国，相传随侯

用药敷治了一条受伤大蛇，后来此蛇于夜间衔来一珠以报恩，故称随侯珠。融：朗。

⑥渐：进。 羽仪：《周易·鸿》："鸿渐于陆，其羽可以为仪。"朱熹注释说是鸿的羽毛可以作为旌旗的仪饰。引申为表率之意。 储宫：储君之宫。

⑦玩：赏。 清藻：清丽的词藻。 味：品味。 芳风：芬芳的风，喻陆机的道德。

⑧弥：越。 挹：酌。 冲：深。

⑨昆山：指陆机故乡，见前《赠从兄车骑》注③。 瑶：美玉。珉：美石。

⑩及尔二句：说自己和陆机同在东宫为官。

⑪素秋：秋天草木凋零。故曰素秋。喻年老。 青春：春天草木青葱。故曰青春。喻年少。

⑫厕：厕身，言同列。 日新：一天不同于一天。指陆机。

⑬祁祁：众多貌。 惟桑惟梓：即桑梓，惟字是语助词。"大邦"指吴。

⑭穆穆：仪表美好，容止端庄恭敬。 伊人：此人，指吴王。 纪：纲纪，人伦。

⑮谐：和。 卿士：古代官名。这里代指陆机为吴王郎中令。

⑯俯偻：谓鞠躬。 奚恤奚喜：何忧何喜。言陆机谨奉王命，不以外放为意。

⑰巾：车上的围幔。 秣：养。

⑱夙：早。 脂：指润车轴的油。 辖：车键。

⑲婉娈：思慕貌。 二宫：指帝宫和太子宫。 殿闼：宫门。

⑳醪：醇酒。 飨（xiǎng 响）：用酒食款待人。 饥渴：这里表示思慕贤臣、求得人才的迫切心情。李善注引《孔丛子》曰："子思谓鲁穆公曰：'君若饥渴待贤也。'"

㉑忝：有愧于，谦词。 贻：赠。张铣注："陆先赠潘诗，故云忝私情于我，而遗我以蕙兰也。蕙兰，香草。以喻文章之美。"

㉒徂：往。 旃（zhān 毡）：犹"之"。

㉓晷（guǐ 鬼）：日影。引申为时光。 玙璠（yú fán 烦）：美玉。

【译文】

在东南称得上贤才的人，

往昔要算延陵季子。
当今又有陆生超群拔萃，
东南还有谁能与您相比。
蛟龙总是在大海中遨游，
凤凰只爱在清流中嬉戏。
您常与儒生们切磋学问，
潜心致志熟览古代典籍。
正如美玉闪烁出温润光采，
随侯之珠放射出耀眼光泽。
于是您的声名传扬京城，
皇上选您在东宫教习储君。
您清丽的文词令人欣赏，
您美好的德行令人起敬。
游于大江越使人感到大江宽广，
掬水于大江越使人感到大江深沉。
您的家乡昆山有何物产？
我以美玉来比您兄弟二人。
我和您同在东宫为官，
都是朝廷信任的亲近之臣。
我已如同残秋步入老年，
您却像那草木繁茂的阳春。
我只惭愧徒然年长难为表率，
怎比您们年少有为声誉日增。
吴国也堪称地大物博，
那是生长养育您的故乡。
吴王为人庄重和蔼礼贤下士，
坐镇江南以身作则振我朝纲。
皇上说您出任吴国颇为合适，

任命您辅佐吴王治国安邦。
您恭敬地接受了皇上任命，
不因外放出京而心怀忧伤。
车驾已经装上了顶盖帷帐，
马匹已经喂养。
晨星未落车驾已列于道路，
车轴润满了油脂无声无响。
我抬眼瞻望皇宫和东宫，
在宫门前徘徊走动不胜彷徨。
从今后宫中宴集无有您在，
有谁能安慰皇上思贤的忧伤？
先前我承蒙您青眼看待，
赠我兰蕙般的美好诗章。
今天您即将前往东边，
应该赠送什么以表我衷肠？
世间惟有光阴最为珍贵，
纵然赠以美玉也比之不上。
陆生您乃是高雅的君子，
可以和您心心相印互吐衷肠。

（骆礼刚　译注）

赠河阳一首

潘正叔

【题解】

潘岳出为河阳令，潘尼为诗赠之。河阳，故地在今河南孟县。《晋书·潘岳传》载："岳才名冠世，为众所疾，遂栖迟十年，出为河阳令，负其才而郁郁不得志。"此诗以古代著有政声的贤才喻潘岳，言但求德声美誉流播，何必希求高官厚禄，表达安慰之意。

【原文】

密生化单父，　子奇莅东阿①。
桐乡建遗烈，　武城播弦歌②。
逸骥腾夷路，　潜龙跃洪波③。
弱冠步鼎铉，　既立宰三河④。
流声馥秋兰，　摛藻艳春华⑤。
徒美天姿茂，　岂谓人爵多⑥。

【注释】

①密生句：《吕氏春秋》上说，密子贱治单父，弹鸣琴，身不下堂就治理好了。而巫马期则白天黑夜都不曾安居，也治理好了。巫马期问密生原故。密生说："我之任人，子之任力。任力者固劳，任人者固逸。"　子奇句：《说苑》上说，子奇年十八，齐君派他治理东阿。他在东阿把库藏的武器销铸为农具。魏国听

说后兴兵进攻东阿，东阿人父率子，兄率弟以家藏兵器迎战，战胜了魏军。

②桐乡句：《汉书》载朱邑为舒桐乡啬夫，宽厚廉洁。后来官至大司农，临死时吩咐儿子把自己葬于桐乡，桐乡人为之立祠祭祀。 遗烈：指祠庙。 武城句：《论语》："（孔）子之武城，闻弦歌之声。"孔安国疏："子游为武城宰"。这是说子游以礼乐教化百姓。

③逸骥：奔路的骏马。 夷路：坦途。吕延济注："纵良马于平路，跃潜龙于大波，喻得途也。"

④弱冠：古代男子二十岁束发戴冠。后因称二十岁为弱冠之年。 鼎铉：鼎侧的耳环。 既立：而立之年。《论语》："三十而立。" 宰三河：指担任河阳县令。 宰：主持。晋时河阳县属三河郡。

⑤流声：传扬的名声。 摛（chī 痴）藻：铺陈词藻，指写作诗文。

⑥徒美二句：李善注引《孟子》曰："有天爵，有人爵。仁义忠信，乐善不倦，此天爵也；公卿大夫，此人爵也。古之人，修其天爵而人爵从之；今之人，修天爵以要以爵。 既得人爵，而弃天爵，终亦亡焉。" 天姿：即谓孟子所云"天爵"。 茂：盛。 多：即谓官高禄厚。

【译文】

密生从容不迫就治理了单父，
子奇治理东阿深深赢得民心。
桐乡人为朱邑建造祠庙祭祀，
子游治理武城一派尔雅温文。
骏马在坦途上奔跑更加疾速，
潜龙在洪波中才会矫健纵横。
您于弱冠之年身为宰辅属官，
而立之年奉命担任河阳县令。
您的名声远扬芬芳胜似秋兰，
执笔为文美如春花艳丽缤纷。
人们只赞美德行的弘盛，

怎会称道官高禄厚之人？

（骆礼刚　译注）

赠侍御史王元贶一首

潘正叔

【题解】

王元贶(kuàng 况)，生平未详。侍御史、官名，负责举劾非法，督察郡县等职务。王元贶从尚书郎转任侍御史，均系卑官，潘尼此诗以为慰勉。

【原文】

昆山积琼玉，　广厦构众材①。
游鳞萃灵沼，　抚翼希天阶②。
膏兰孰为销？　济治由贤能③。
王侯厌崇礼，　回迹清宪台④。
蠖屈固小往，　龙翔乃大来⑤。
协心毗圣世，　毕力赞康哉⑥。

【注释】

①昆山句：言昆仑山是由美玉积成。昆仑山以产美玉著名，故云。　广厦

句：言高大的楼房是由许多木材建构而成。

②游鳞：谓龙。 萃：聚集。 灵沼：有灵气的湖泽。 抚翼：搧动翅膀，谓凤。 希：望。 天阶：天庭台阶，谓朝庭。

③膏兰：谓烛和香。油脂和兰是制作烛和香的原料。济治：拯救、治理世道。

④王侯：指王元贶。 厌：弃，诗中是离开之意。 崇礼：殿门名。张铣注："崇礼，门名。王前为尚书郎，朝奏皆在此门。" 回迹：犹言回身来到。 宪台：御史台的别称。

⑤蠖(huò 获)屈二句：《周易·系辞下》："尺蠖之屈，以求信也。龙蛇之蛰以存身也。"意谓尺蠖之所以弯曲它的身体，是为了向前伸展。龙蛇冬眠，是为了存身的需要。诗中以"蠖屈"喻担任尚书郎、侍御史等小官，"龙翔"句为预祝之辞。

⑥毗(pí 皮)：辅助。 毕力：尽力。 赞：辅佐。 康哉：颂扬时势安宁之词。《尚书·益稷》曰："咎繇乃歌曰：'元首明哉！股肱良哉！庶事康哉！'"

【译文】

昆仑山积贮了许多美玉，
大厦是由若干良材构成。
游龙荟萃于灵秀的湖泽，
凤凰展翅飞向神圣的天庭。
烛和香燃烧自身以利他人，
正像贤士协助政事报效朝廷。
王侯您厌弃了尚书郎之职，
转身来到御史台走马上任。
尺蠖屈身本属于权宜之计，
如龙飞腾才显出拔萃超群。
忠心耿耿辅助我朝圣明天子，
竭智尽力维护盛世风清俗淳。

（骆礼刚 译注）

文选全译卷第二十五

诗丁

赠答三

赠何劭王济一首

傅长虞

【作者】

傅咸(249～294),西晋文学家。字长虞,北地泥阳(今陕西耀县东南)人。傅玄之子,咸宁四年袭父爵,拜太子洗马,历太子中庶子,御史中丞,官至司隶校尉。性刚正,敢直谏,不畏权贵。善为奏议谏疏,文多规戒。《文心雕龙·奏启》曰:"傅咸劲直,而按调坚深。"原有集三十卷,已散佚。明人辑有《傅中丞集》。

【题解】

何劭,注见第二十四卷《赠张华》。王济,字武子。曾任骁骑将军,累迁至侍中,因触怒武帝,降为国子祭酒,数年后又为侍中,位终太仆。此诗以赞美何、王的口吻,表达了希望得到提携的心情。

【原文】

朗陵公何敬祖,咸之从内兄①。国子祭酒王武子,咸从

姑之外孙也[2]。并以明德见重于世[3]，咸亲之重之。情犹同生[4]，义则师友。何公既登侍中，武子俄而亦作[5]。二贤相得甚欢，咸亦庆之。然自恨阘劣[6]，虽愿其缱绻，而从之未由[7]。历试无效，且有家艰[8]。赋诗申怀以贻之云尔。

日月光太清，　列宿曜紫微[9]。
赫赫大晋朝，　明明辟皇闱[10]。
吾兄既凤翔，　王子亦龙飞[11]。
双鸾游兰渚，　二离扬清晖[12]。
携手升玉阶，　并坐侍丹帷[13]。
金珰缀惠文，　煌煌发令姿[14]。
斯荣非攸庶，　缱绻情所希[15]。
岂不企高踪，　麟趾邈难追[16]。
临川靡芳饵，　何为空守坻[17]。
槁叶待风飘，　逝将与君违[18]。
违君能无恋？　尸素当言归[19]。
归身蓬荜庐，　乐道以忘饥[20]。
进则无云补，　退则恤其私[21]。
但愿隆弘美，　王度日清夷[22]。

【注释】

①何劭，字敬祖，袭封朗陵郡公。　从内兄：妻子的堂兄。

②从姑：堂姑。

③明德：美德。

④同生：同胞兄弟。

⑤俄而：不久。　亦作：指也作了侍中。

⑥阘劣：愚昧，鄙劣。

⑦缱绻（qiǎn quǎn 遣犬）：固结不解之意，后用来形容情意深厚，犹言缠

绵。 从之未由：从，跟随。由，因缘。言已无缘得在何、王二人手下为官。

⑧家艰：父母逝世。六臣本此句下有“心存目替”四字。

⑨太清：天空。 紫微：紫微垣，星区名，以北极星为中枢。古人以为群星环绕北极转动，故以北极为帝星，以紫微垣喻皇帝居处。

⑩辟：开。 皇闱：宫门。

⑪此二句谓何劭、王济先后登侍中。

⑫离：传说中的灵鸟。

⑬玉阶、丹帷：皆指皇帝殿庭。

⑭珰：耳珠。 惠文：冠名。 令姿：美姿。

⑮攸：所。庶：希望。

⑯企：慕。 麟趾：《诗·周南·麟之趾》篇，旧谓赞美文王子孙繁衍而多贤，这里用来喻何、王的贤能。 邈：远。

⑰靡：无。 芳饵：芳香的鱼饵。坻：河岸。

⑱槁叶：枯叶。吕延济注：“咸时出为冀州刺史，将发，如枯槁之叶待风之飘也。”

⑲尸素：尸位素餐的省语。

⑳蓬荜庐：草庐。

㉑此二句言已在官之日虽无补于王事，退归家中犹可忧恤家庭。

㉒隆：盛。 弘美：大美。王度：朝廷法度。 清夷：清平。刘良注：“但愿二子盛大美之道，为王之法度，日益清平。”

【译文】

朗陵公何敬祖，是我的堂内兄，国子祭酒王武子，是我堂姑的外孙，都以美德为世人所尊重。我也亲近他们尊重他们，感情犹如同胞兄弟，道义上则如良师益友。何公升为侍中后，武子不久也当了侍中，二人相处十分融洽愉快。我也为此而称善，但是自恨愚昧鄙劣，虽然很愿和他们密切相处，但却无缘在他们手下为官。多次尝试均无效果，再说又遭遇父母逝世，只好赋诗抒怀来赠送他们了。

日月放射光辉照耀太空，

群星璀璨闪烁辉映紫微。
繁荣昌盛的大晋王朝啊，
堂堂皇皇大开朝门延揽贤臣。
吾兄已如凤凰高高翱翔，
王济也似长龙骄健飞腾。
鸾鸟双双遨游于芬芳兰渚，
两只灵离高扬起清光祥云。
手携手共同登上玉石台阶，
肩并肩端坐着陪侍国君。
串串金珠缀满在惠文冠上，
映衬着美好的姿容光彩照人。
如此的荣耀非我所敢希冀，
只希望能与您们朝夕亲近。
岂不仰慕您们崇高的身影，
但是凡兽又怎能追及麒麟？
没有香饵徒有临川羡鱼之叹，
为什么要空空守在河岸？
我如同枯叶将随风飘逝，
就要远远地离开您们身边。
离开您们怎能不充满思念，
只因尸位素餐倒不如回归田园。
回归田园栖身于简陋的茅庐，
乐道安贫不复有别的企盼。
在朝之日虽不能补益王事，
回归家中尚能分忧排难。
只愿您们弘扬美好的大道，
朝廷法度清肃有序平平安安。

（骆礼刚　译注）

答傅咸一首

郭泰机

【作者】

郭泰机，生卒年不详，西晋河南(今洛阳市东北)人。出身寒门，终身未仕。

【题解】

李善诗注引《傅咸集》云："河南郭泰机，寒素后门之士。不知余无能为益，以见激切可施用之才，而况沉沦不能自拔于世。余虽心知之，而未如之何。此屈非复文辞所了，故直戏以答其诗云。"郭泰机此诗乃再答傅咸，诗作以寒女自喻，抒发怀才不遇之怨。故《诗品》云："泰机寒女之制，孤怨宜恨。"

【原文】

皦皦白素丝，　织为寒女衣①。
寒女虽妙巧，　不得秉杼机。
天寒知运速，　况复雁南飞②。
衣工秉刀尺，　弃我忽若遗。
人不取诸身，　世士焉所希③？
况复已朝餐，　曷由知我饥④？

【注释】

①李善注："傅咸赠诗曰：'素丝岂不洁，寒女难为容。'"张铣注："皦皦，洁白也。素丝，喻才也。寒女衣者，谓己贱而负美才。"

②运速：时令变易迅速。李善注："言岁之方晏，以喻年之将老也。"

③人不二句：意思是说，人无有切身之感，则不能推己及人，人皆如此，自己怎可抱有希望得到引荐呢？

④朝餐：谓食朝廷俸禄。

【译文】

光洁鲜亮的白色丝绸，
织成贫寒女儿身上衣衫。
贫寒女儿虽然织工巧妙，
却不能把持抒机一展手段。
天寒即知时令速变，
何况空中雁阵南迁。
裁缝把持着尺子刀剪，
把我这身怀巧技之人丢弃一边。
人若是不曾有过相同的经历，
怎能盼望他和自己抱有同感？
更不用提那些领取俸禄的朝官，
怎么知道贫贱之士忍饥受寒？

（骆礼刚　译注）

为顾彦先赠妇二首

陆士龙

【作者】

见卷二十《大将军宴会被命作诗一首》作者介绍。

【题解】

据胡克家《文选考异》,顾彦先当作全彦先,此误与上卷陆士衡《为顾彦先赠妇二首》相同,可参见士衡诗题解。二陆诗乃同时所作。又李善注:“此二篇并是妇答,而云赠妇,误也。”

【原文】

悠悠君行迈，　　茕茕妾独止①。
山河安可逾，　　永路隔万里。
京室多妖冶，　　粲粲都人子②。
雅步擢纤腰，　　巧笑发皓齿③。
佳丽良可美，　　衰贱焉足纪④。
远蒙眷顾言，　　衔恩非望始⑤。

【注释】

①茕茕:孤独貌。

②妖治：美貌。　粲粲：形容衣服鲜洁貌。　都人子：犹言城市女子。

③雅步：闲雅漫步。　擢：引。

④纪：录，谓记取。

⑤此二句说得到丈夫的书信，觉得丈夫对自己的恩爱远远超过开初所希望的，是以感激不已。

【译文】

夫君您远远地离家在外，
留下贱妾孤零零独守空房。
山隔水阻怎么能够度越，
远隔万里道路多么漫长。
京城自有众多美女，
城市女子姿容美好服饰漂亮。
步态闲雅扭动着纤细的腰肢，
美妙的笑容中露出贝齿洁白发光。
这样的佳人的确令人赞赏，
我年老色衰怎配记挂心上。
承蒙您老远寄来书信表示顾念，
真使我感激不已大出所望。

【原文】

浮海难为水，　游林难为观①。
容色贵及时，　朝华忌日晏②。
皎皎彼姝子，　灼灼怀春粲③。
西城善雅舞，　揔章饶清弹④。
鸣簧发丹唇，　朱弦绕素腕⑤。
轻裾犹电挥，　双袂如雾散⑥。
华容溢藻幄，　哀响入云汉⑦。

知音世所希， 非君谁能赞？
弃置北辰星， 问此玄龙焕⑧。
时暮复何言， 华落理必贱。

【注释】

①这二句意思是说，曾浮游大海之人，见到江、湖等，便不以为意了，曾经游览过森林之人，见到其他树木，也觉得无足观了。李善注："林海，以喻上京也。言游上京，难为容色。"

②朝华：早上之花。李善注："《说文》曰'木槿，朝华暮落。'"

③姝子：美丽的女子。 灼灼：光彩貌。 怀春粲：负有春花般的美色。

④西城：李善注引陆机《洛阳记》曰："金墉城在宫之西北角，魏故宫人皆在中。" 揔(zǒng 总)章：女乐之别名。李善注引孙盛《晋阳秋》曰："其揔章技，即古之女乐。"

⑤簧：指笙。 朱弦：指琴、筝等弦乐器。

⑥裾：衣袖。

⑦藻幄：饰有花纹的帐幔。

⑧"弃置"二句：北辰星在天空中的位置固定不动，以喻不移动之心。玄龙焕，谓龙体颜色黑红而有光彩，以喻美色。此二句言放弃不移之心而问美色。李善注："陆云《代彦先赠妇诗》曰：'何用结中款，仰指北辰星。'"此为答诗，故仍就"北辰星"为词。

【译文】

曾浮游大海便不以江河为意，
曾游览广林便不以林木为然。
美丽的姿容也贵在正当年华，
早晨开放之花也怕挨到天晚。
那容光焕发的美丽女子，
光彩照人如春花一般鲜艳。
西城宫女妙善高雅的舞蹈，

揔章乐伎擅长抚弄琴弦。
红唇吹动笙簧旋律十分动听，
素手拨动朱弦乐声悠悠频传。
长袖轻盈挥动如同电光闪闪，
轻歌曼舞则似云雾缓缓消散。
玉貌花容映照绣花宝帐，
激越的乐声阵阵上达云天。
知音之人世间并非多有，
除了您还有谁能由衷赞叹？
您却把不移之心抛弃一边，
见色心喜道不尽情意缠绵。
岁月迟暮我还有何言可说？
花残色衰自难免被人看贱。

（骆礼刚　译注）

答兄机一首

陆士龙

【题解】

李善注："士衡前为太子洗马时赠别，士龙今答之。"参见上卷陆机《赠弟士龙一首》。又，吕向注："机自吴王郎中寄诗与云，故有此答。"录以备考。

【原文】

悠远途可极，别促怨会长①。
衔恩恋行迈，兴言在临觞②。
南津有绝济，北渚无河梁③。
神往同逝感，形留悲参商④。
衡轨若殊迹，牵牛非服箱⑤。

【注释】

①极：终点。 别促：仓促离别。 会：正。此二句谓道路再悠远也有终极，而仓促的离别则使人哀怨深长无有休止。上卷陆机《赠弟士龙一首》："行矣怨路长，悫焉伤别促。"此就赠诗语意作答。

②衔恩：犹怀情。六臣本作"衔思。" 迈：行。 兴言：发言。此二句言心怀兄弟之情，恋恋不舍于远行，故举杯告别之际发言惜别。陆机赠诗曰："指途悲有余，临觞欢不足。"

③南津：南边渡口。 绝济：直渡。李善注引韦昭《汉书》注曰："直渡为绝。" 北渚：指北边渡河处。"南津"谓已南行归途，"北渚"谓陆机北行路途。

④神往二句：李善注："言已形虽留，而神实往。故曰神往同逝言之感，形留悲参商之隔。" 参商：二星名。此出则彼没，两不相见，因以喻人分离不得相见。

⑤衡轨：衡是车辕头上的横木，轨是车轴头。 牵牛：星名。 服箱：犹言驾车。《诗·小雅·大车》："睆彼牵牛，不以服箱。"朱熹集传："睆，明星貌。牵牛，星名。服，驾也。箱，车箱也。"此二句是就陆机赠诗中"安得同携手，契阔成骓服"句意作答，意谓兄弟二人行程各异，有如车上的衡轨分离，就像牵牛星徒有其名而不用以驾车一样，二人也徒有兄弟之名而不能相处。

【译文】

道路再遥远也有终极，
仓促离别却令人哀怨不已。

心怀兄恩难舍您远行，
千言万语说在这举杯告别之时。
南边的渡口尚可以直渡而过，
北边的河岸上不见有桥梁跨越。
我觉得心神已经随您同去，
只悲叹形骸却仍然相隔异地。
就像车上的衡与轨各自分离，
牵牛星徒有其名不能驾车。

（骆礼刚　译注）

答张士然一首

陆士龙

【题解】

张悛，字士然，吴人。少以文章与陆机友善。刘良注："张士然，平吴后入洛，有赠陆云，云故答之。"诗作设想友人行途中的陌生不适感，反衬行人怀乡之情，在赠别诗中显得别具风味。

【原文】

行迈越长川，　飘摇冒风尘。
通波激枉渚，　悲风薄丘榛①。
修路无穷迹，　井邑自相循②。

百城各异俗，　千室非良邻③。
欢旧难假合，　风土岂虚亲④？
感念桑梓城，　仿佛眼中人⑤。
靡靡日夜远，　眷眷怀苦辛⑥。

【注释】

①枉渚：曲折的水洲。枉，曲也。　薄：迫。　丘榛：坟墓上的荆棘。

②井邑：指人聚居处。李善注："《周礼》曰：'九夫为井，四井为邑。'"　相循：相从。

③千室句：谓人口密集的大城市，风俗浇薄，邻里关系不好。

④假合：谓有所凭借得以相合。　假：借也。此二句言沿途见风俗殊异，人情淡薄，使人感到与以往在故乡时那种融洽的人际关系大不相同，由此感叹人对乡土的依恋之情，并非凭空而生。

⑤城：当作域（胡克家《文选考异》）。此二句谓路途感受，使人更加思念故乡，眼前常常浮现出故乡之人的身影。

⑥靡靡：行走迟缓貌。　眷眷：怀念貌。

【译文】

离乡远行涉过长长的江河，
身影飘摇冒着一路风尘。
道道波浪冲激着曲折的水洲，
阵阵悲风吹拂着坟墓上的荆榛。
漫漫长路似乎永远没有尽头，
沿途座落着一个个村落城镇。
不同的城市风俗也各不相同，
大城市邻里之间恐难相善相亲。
路途上不能寻求到旧时的欢情，
怀乡之情哪里是凭空而生！

由此愈发思念故乡的土地，
眼前常浮现出故人的身影。
行呵行一天天越走越远，
怀乡不已呵心中充满苦辛。

（骆礼刚　译注）

答卢谌一首并书

刘越石

【作者】

刘琨（271～318），晋著名诗人，字越石，中山魏昌（今河北无极东北）人。早年好老庄之学，尚清淡。与潘岳、石崇、陆机等以文章事权贵贾谧，为“二十四友”之一。历任著作郎、尚书左丞、司徒左长史等职。永嘉元年（307），任并州刺史，招抚流亡，抗击匈奴刘渊、刘聪。兵败，父母遇害。愍帝时任大将军，都督并、冀、幽三州军事。又败于石勒。遂投奔幽州刺史鲜卑人段匹磾，商定共扶晋室，后为段所杀。刘琨在“永嘉之乱”以后，面对尖锐的民族矛盾和严重的亡国危机，激发了爱国主义热情，积极投入了艰苦的卫国斗争，在他至今仅存的《扶风歌》、《答卢谌》、《重赠卢谌》三首诗中，洋溢着忧国伤时的感情，表现了对腐败统治集团的强烈不满，抒发了效忠祖国、抗敌御侮的豪迈气概和壮志不酬、英雄末路的满腔悲愤。诗风慷慨悲壮，继承了“建安风骨”的优良传统。《诗品》称其“善为凄戾

之词，自有清拔之气”。原有集十卷，已散佚，明人辑有《刘越石集》(一名《刘中山集》)。《晋书》有传。

【题解】

卢谌，见本卷《赠刘琨一首并书》作者介绍。诗作叙述国恨家仇，并对自己败于敌手，深引自责，充满了慷慨悲凉之气。对卢谌之投段匹磾，一方面表达了留恋之情，一方面也予以鼓励，表现了磊落坦荡的情怀。

【原文】

琨顿首。损书及诗①，备辛酸之苦言，畅经通之远旨②。执玩反覆，不能释手，慨然以悲，欢然以喜。昔在少壮，未尝检括③，远慕老庄之齐物，近嘉阮生之放旷④，怪厚薄何从而生，哀乐何由而至⑤。自顷辀张，困于逆乱⑥，国破家亡，亲友凋残。负杖行吟，则百忧俱至。块然独坐⑦，则哀愤两集；时复相与，举觞对膝，破涕为笑，排终身之积惨，求数刻之暂欢，譬由疾疢弥年，而欲一丸销之⑧，其可得乎？夫才生于世，世实须才。和氏之璧，焉得独曜于郢握⑨？夜光之珠，何得专玩于随掌⑩？天下之宝，固当与天下共之。但分析之日，不能不怅恨耳⑪。然后知聃周之为虚诞，嗣宗之为妄作也⑫。昔骙骥倚辀于吴坂，长鸣于良乐，知与不知也⑬；百里奚愚于虞而智于秦，遇与不遇也⑭。今君遇之矣，勖之而已⑮。不复属意于文，二十余年矣。久废则无次⑯，想必欲其一反，故称指送一篇⑰，适足以彰来诗之益美耳。琨顿首顿首。

厄运初遘，　阳爻在六⑱。

乾象栋倾，　坤仪舟覆[19]。
横厉纠纷，　群妖竞逐[20]。
火燎神州，　洪流华域。
彼黍离离，　彼稷育育[21]。
哀我皇晋，　痛心在目。
天地无心，　万物同涂[22]。
祸淫莫验，　福善则虚[23]。
逆有全邑，　义无完都[24]。
英蕊夏落，　毒卉冬敷。
如彼龟玉，　韫椟毁诸[25]。
刍狗之谈，　其最得乎[26]？
咨余软弱，　弗克负荷[27]。
愆釁仍彰，　荣宠屡加[28]。
威之不建，　祸延凶播[29]。
忠隕于国，　孝愆于家。
斯罪之积，　如彼山河。
斯釁之深，　终不能磨[30]。
郁穆旧姻，　嫌婉新婚[31]。
不虑其败，　唯义是敦[32]。
裹粮携弱，　匍匐星奔[33]。
未辍尔驾，　已隳我门[34]。
二族偕覆，　三孽并根[35]。
长惭旧孤，　永负冤魂。
亭亭孤干，　独生无伴[36]。
缘叶繁缛，　柔条修罕[37]。

朝采尔实，夕捋尔竿。
竿翠丰寻，逸珠盈碗[38]。
实消我忧，忧急用缓[39]。
逝将去乎？庭虚情满[40]。
虚满伊何？兰桂移植。
茂彼春林，瘁此秋棘[41]。
有鸟翻飞，不遑休息[42]。
匪桐不栖，匪竹不食[43]。
永戢东羽，翰抚西翼[44]。

【注释】

①损书：对别人来信的敬辞。意谓对方是贬损身份给自己来信。

②经通之远旨：李善注："汉董仲舒《对策》曰：'天地之常经，古今之通义。'"意思是指天地古今之间固定不变的道理。

③检括：检点、约束。

④老庄之齐物：庄子著有《齐物论》，内容以齐是非、齐彼此、齐物我、齐寿夭为主，否定万物的界限差异，是一种相对主义的观点。此处老子、庄子并提、概言道家。 阮生：阮籍。李善注引臧荣绪《晋书》曰："阮籍放诞，不拘礼教。"

⑤怪厚薄何从而生二句：李善注引《列子》曰："身非爱之所能厚，身亦非轻之所能薄。爱之或不厚，轻之或不薄，此似反也。自厚自薄。或爱之而厚，或轻之而薄，此似非顺也，亦自厚自薄。信命者亡寿夭，信理者亡是非，信心者亡逆顺，信性者亡安危。则谓都亡所信，亡不信。真矣悫(què 确，诚笃)矣。奚去奚就，奚哀奚乐之谓也。"此二句乃是承上文慕老庄之齐物而言，说自己从前怪异人们对自身的厚薄观念及哀乐之情何由而产生，以衬下文所云今日之忧愤萦于心怀。

⑥自顷辀(zhōu 舟)张：自从被惊惧之情摧残击溃以来。顷，倒也。辀张，惊惧貌。

⑦块然：独居貌。

⑧疢(chèn 趁)：热病，引申即谓病。一丸：谓一丸药。

⑨郢握：楚人手中。郢，战国时楚国都。

⑩随：古国名。西周初分封的诸侯国，姬姓。在今湖北随县。传说随侯曾治好一条受伤的大蛇，后来此蛇于夜间衔一珠来报恩，世称随侯珠。这里的和氏璧、夜光珠皆喻卢谌，言其不得专留于刘琨之处。

⑪分析：分别离析。

⑫聃周：老子（李聃）、庄周。

⑬辀：小车之中的弯曲车杠。 吴坂：吴地的山坡。 良乐：尤良、伯乐。尤良是春秋末卫国人，以善御车著称。尤良无逢骏马事，此处与伯乐连言之。李善注引《战国策》："楚客谓春申君曰：'昔骐骥驾盐车，上吴坂，迁延负辕，而不能进。遭伯乐，仰而鸣之，知伯乐知己也。今仆屈厄日久，君独无意使仆为君长鸣乎？'"

⑭百里奚：春秋时秦国大夫。原为虞国大夫，不受重用。晋国灭虞时被俘，作为陪嫁之臣送入秦国。后出走到楚，为楚人所执。秦穆公闻其贤，以五张牡黑羊皮赎回，用为大夫，与蹇叔、由余等共助秦穆公成就霸业。

⑮勖：（xù 序）：勉励

⑯次：次第。

⑰反：同返，谓回信答诗。 称（chèn 趁）指：称对方之意旨。指同旨。

⑱遘：当作构（据胡克家《文选考异》），构成也。 阳爻在六：《易经》卦爻，在第六位的叫上九。《易·乾》："上九曰亢龙有悔。"意味着国运由盛而衰。

⑲乾象栋倾二句：犹言天塌地沉，喻晋朝崩乱。

⑳横厉纠纷二句：李善注："言刘聪之构逆也。横厉，纵横猛厉也。纠纷，乱貌也。"

㉑彼黍离离二句：《诗·王风·黍离》："彼黍离离，彼稷之苗。"毛传："《黍离》，闵（悯）宗周也。周大夫行役至于宗周，过故宗庙宫室，尽为禾黍。闵周室之颠覆，彷徨不忍去而作是诗也。"此二句是用《黍离》诗意而哀晋室颠覆。离离：茂盛貌。育育：生长貌。

㉒天地无心二句：言天地无仁爱之心，使万物同陷于困境。涂：泥淖。

㉓祸淫：降祸于坏人。 福善：降福于善人。李善注引《尚书》曰："天道福善祸淫。"此二句言老天降祸于坏人之言没有应验，降福于善人之言也成了空话。

㉔逆有全邑四句：李善注："逆谓刘聪，义谓晋室，英蕊以喻晋朝，毒卉以

比胡寇也。”

㉕如彼龟玉二句：李善注引《论语》：“孔子曰：‘虎兕出于柙，龟玉毁于椟中，是谁之过与？’”意思是说虎兕跑出了木笼，龟板和美玉毁坏在匣中，应是监护人的过失。这是孔子指斥冉求、子路身为季康子的家臣，却不能制止季氏征伐颛臾说的话。作者在此引用，谓己身为辅佐大臣，未能抵御匈奴，保全晋朝。

㉖刍狗之谈二句：李善注引《老子》曰：“天地不仁，以万物为刍狗。圣人不仁，以百姓为刍狗。” 刍狗：草和狗，喻轻贱之物。

㉗咨：嗟叹。 弗克负荷：谓不能承担保卫家国的责任。克，能。

㉘愆：过错。 瑕：同衅，瑕隙，破绽。 仍：重。 彰：明。 荣宠屡加：谓己多次身受朝廷恩宠，担任重职。

㉙威之不建二句：李善注“威之不建，谓为（刘）聪所败，而父母遇害也。凶播，琨自谓也，言遭凶祸而迁播。”

㉚斯瑕之深二句：言己过失如玉上瑕隙，因为太深而不能磨去。

㉛郁穆、嫣婉：皆和美貌。李善注：“臧荣绪《晋书》曰：‘琨妻即谌之从母也。’新婚未详。”按，卢谌《赠刘琨并书》“申以婚姻”句吕向注：“婚姻，谌妹嫁琨弟也。”或即是此处“新婚”所指。

㉜不虑其败二句：刘良注：“谓谌往昔不忧败乱，勉力于义，提携父母投于琨。”按，今传李善注本无此二句，胡克家《文选考异》谓是传写之误，今据以补。

㉝匍匐：尽力。 星奔：如流星一般奔驰。

㉞辍：停止。 隳（huī 灰）：毁坏。此二句言卢谌车驾未至，自己和谌的亲人均已遇害。参见下注。

㉟二族句：谓琨父母与谌父母皆遇害。 三孽句：指匈奴首领刘聪、刘曜、刘粲。因其同宗，故称三孽。 孽：树木斩断后又生出的枝条。

㊱孤干：李善注：“孤干，孤生之竹。以喻谌。”

㊲繁缛：繁密的彩饰。 修罕：谓枝节修长疏朗。李善注引宋玉《笛赋》：“罕节简枝。”

㊳竿翠丰寻：李善注：“言节长盈寻也。” 寻：古代长度单位，八尺曰寻。 逸珠盈碗：李善注：“珠，即以喻德也。逸，谓过于众类。盈碗，言多也。”

㊴实消我忧二句：言以卢谌之才德，实可消我之忧，使我急迫之忧因得卢

谌之用而缓解。

㊵逝将去乎二句：李善注："去，谓之匹磾之所也。"言卢谌已投匹磾，使己满腔期待之情徒对空庭。

㊶茂彼春林二句：李善注："春林，以喻匹磾。秋棘，琨自喻也。"

㊷不遑：无闲暇也。

㊸匪桐不栖二句：李善注引郑玄《毛诗笺》曰："凤凰之性，非梧桐不栖，非竹实不食。"

㊹戢(jí 及)：收敛。 翰抚西翼：从西边展开高飞的翅膀。此二句谓卢谌自西投往东边。东边谓段匹磾的幽州，西边谓刘琨的并州。

【译文】

刘琨顿首，收到您惠赐的书信和诗作，其中充满了辛酸的苦言，畅述了天经地义的深远意旨。我捧信反复品味，不能释手。一则感慨悲叹，一则欢慰欣喜。想往昔少壮之时，不曾检点约束自己。远慕老子、庄子齐物的观念，近好阮籍放旷的行为。奇怪人们怎么会对自身的爱与不爱那么注重，并由此而生哀乐之情。自从自己被惊惧之情击溃，困于敌寇挑起战乱以来，目睹国破家亡，亲友凋残，扶着手杖边行边咏诗句，则百种忧虑一齐涌上心头，孤零零独自默坐，则充满了哀伤和愤恨。有时与朋友相处，举杯对坐，破涕为笑，借此排泄终身积蓄的惨切之情，以求得到片刻短暂的欢娱，也不过犹如染病逾年，而想以一丸药驱除病情，这哪里办得到呢？人才出生在世间，世间确也须要人才。就像那和氏璧，怎么能够独独焕发光采于楚人手中？像那夜光珠，怎么能够专门玩赏于随人之掌？天下的宝物，应该与天下人共享。但是在分手离析之日，又不能不充满怅恨呵。似此，我就知道了老聃、庄周之谈的虚诞，阮籍行为的矫柔造作。从前有骏马在吴坂拉着小车，逢尤良、伯乐而发出长鸣，这就是知不知己的差别。百里奚在虞国显得无用而在秦国才智大展，这就是君臣际遇与否的不同。现在您已遇知己了，我唯有勉励而已。我不再留心于为文，已有二十多年了。长时间荒废则不会为文

有序，想您一定希望我回信，因此遵照您的意旨呈送一篇，只足以显扬您赠诗的盛美罢了。刘琨顿首顿首。

厄运初初构成，
占卦得着上九。
老天如同房屋折了栋梁。
大地如同波中翻了行舟。
胡寇纵横猛厉纷乱成群，
群妖竞赛般追逐奔走。
大火熊熊燃烧着神州，
华夏大地淹没于滚滚洪流。
当年成周宫室化为废墟，
上面长满了茂盛的黍稷。
而今我也哀叹我的大晋，
痛心之事一一映入眼底。
天地没有了仁爱之心，
使万物一起趋于毁灭。
降祸于恶人之言并无应验，
降福于善人之言也成虚语。
胡逆占据了整个的城池，
正义者却没有完整的城市。
美丽的花朵在夏天飘落，
毒花却在冬天遍布大地。
如同那龟板和玉石，
藏于匣中竟也被毁坏。
古人说百姓有时如同草、畜，
以今观之岂不十分贴切？
只嗟叹我实在软弱，
未能承担起重大的责任。

过错失误如此严重、明显，
朝廷却屡次加以荣恩。
我未能建立起军威，
战败逃亡灾祸临门。
忠心旁落有愧于国家，
孝道闪失有愧于家庭。
这样的罪过积累起来，
正如那山一样高河一样深。
这样的斑痕多么深沉，
始终不能够磨去抹平。
我们是感情浓郁的旧姻亲，
新的联姻和美融洽感情倍增。
您不忧虑失利战败，
唯以情义作为精神的支撑。
带着干粮携着一家老小，
尽力朝我如流星一般急奔。
谁知您的车驾还未赶到，
贼寇已毁坏了我的家门。
您我的亲人皆遭杀害，
三个贼首同出一宗并根而生。
我真长抱愧色难对旧友遗孤，
永远辜负了他枉死的冤魂。
亭亭孤生的翠竹呵，
独自生长没有侣伴。
叶儿翠绿有如繁彩修饰，
枝条柔软修长少有枝蔓。
早晨可以采摘你的果实，
傍晚可以收取你的长竿。

竿儿翠绿而又修长。
果实赛过珍珠充盈碗盏。
如此美竹实在可以消我忧虑，
急迫之忧深深盼望用它舒缓。
你已决心往东而去，
使我面对空庭而徒怀企盼。
空怀深情是因为什么？
只为幽兰芳桂移植到了别处。
使那春林更加显得茂盛，
使这秋丛更加变得落漠。
有只灵鸟翩翩飞翔，
没有闲暇稍事休息。
不是梧桐不肯栖止，
不是竹实不肯啄食。
永留东方不再展翅，
举翼高飞长辞西地。
我十分敬慕这只灵鸟，
为此失去欢乐无心理事。

【原文】

音以赏奏，　味以殊珍①。
文以明言，　言以畅神②。
之子之往，　四美不臻③。
澄醪覆觞，　丝竹生尘④。
素卷莫启，　幄无谈宾⑤。
既孤我德，　又阙我邻⑥。
光光段生，　出幽迁乔⑦。

资忠履信， 武烈文昭⑧。
旍弓骅骅， 舆马翘翘⑨。
乃奋长縻， 是辔是镳⑩。
何以赠子？ 竭心公朝。
何以叙怀？ 引领长谣⑪。

【注释】

①音以赏奏：音乐是为知音者而奏。 味以殊珍：味道以殊异者为珍贵。

②文以明言二句：作文是为了表明要说的话，说话是为了使自己精神畅快。

③之子：这个人。谓卢谌。 四美：指上四句所言。 臻：至。

④澄醪：酒因为没动而沉澄。 覆觞：酒杯倒置未用。 丝竹：谓弦管乐器。

⑤素卷：指书。

⑥阙：同缺。

⑦光光：犹光荣、光辉。 段生：指段匹磾。 出幽迁乔：《计经·小雅·伐木》："伐木丁丁，鸟鸣嘤嘤。出自幽谷，迁于乔木。嘤其鸣矣，求其友声。"为求友之诗。此处概用其语词以谓段匹磾招用卢谌。

⑧资：用。 履：履行。此二句意谓段以其忠信招揽贤士，文武人才齐备。

⑨旍(jīng 旌)：旗。 骅骅(xīn 辛)：调和貌。 翘翘：远貌。古代在车上悬旗挂弓以招贤士，此二句即谓匹磾以礼招卢谌。

⑩长縻：长索。 辔：马缰绳。 镳：马勒。此二句以骏马喻卢谌，言其为段匹磾所用也。

⑩引领：引颈。

【译文】

音乐是为知音之人演奏，
滋味是以殊异之味为珍品。
作文是为了表明心中之言，

发言是为了畅快精神。
而今您已经离我远去，
这四般美事也与我离分。
醇酒静置酒杯倒放未曾启用，
弦琴竹管也蒙上一层灰尘。
书卷再也无心去翻动，
帐幄内从此没有晤谈的佳宾。
我的品德修行失去了鉴照，
又缺少了可以往来的芳邻。
无上荣光的段大将军，
发出了招纳贤才的呼声。
他以他的忠诚和信用，
使文武之才济济盈门。
招贤之车上旌旗良弓辉映，
为了招贤车驾不辞远行。
您如同骏马高振长缰，
装备齐全如飞一般奔腾。
我用什么来相赠于您，
唯有尽心竭力报效朝庭。
我用什么来倾诉情怀？
唯有引吭高歌发此长吟。

（骆礼刚　译注）

重赠卢谌一首

刘越石

【题解】

《晋书·刘琨传》载，琨为段匹磾所拘，“自知必死，神色怡如也。为五言诗赠其别驾卢谌。琨诗托意非常，抒畅幽愤，远想张、陈，感鸿门、白登之事，用以激谌。谌素无奇略，以常词酬和，殊乖琨心。”诗作借古代英雄抒发振兴晋室之志，同时也流露希望卢谌斡旋解救之意。正如沈德潜云：“越石英雄失路，万绪悲凉，故其诗随笔倾吐，哀音无次，读者乌得于语句间求之。”(《古诗源》)

【原文】

握中有悬璧，　本自荆山璆①。
惟彼太公望，　昔在渭滨叟②。
邓生何感激，　千里来相求③。
白登幸曲逆，　鸿门赖留侯④。
重耳任五贤，　小白相射钩⑤。
苟能隆二伯，　安问党与仇⑥。
中夜抚枕叹，　想与数子游⑦。
吾衰久矣夫，　何其不梦周⑧？
谁云圣达节，　知命故不忧⑨？

宣尼悲获麟，　西狩涕孔丘[10]。
功业未及建，　夕阳忽西流。
时哉不我与，　去乎若云浮。
朱实陨劲风，　繁英落素秋[11]。
狭路倾华盖，　骇驷摧双轅[12]。
何意百炼刚，　化为绕指柔[13]。

【注释】

①悬璧：美玉名，又名玄璧、县黎。　璆(qiú 球)：美玉。

②太公望：即吕尚。姜姓，吕氏，名望。一说字子牙。相传他七十二岁时垂钓于渭水之滨才遇文王，遂受重用，任为太师，后辅佐武王灭商兴周，因功封于齐，有太公之称。

③邓生：指邓禹。李善注引《东观汉记》曰："邓禹，字仲华。南阳人也。更始(刘玄年号、指刘玄)既至洛阳，以世祖(刘秀)为大司马，使安集河北。禹闻之，自南阳发，北径渡河，追至邺谒。上见之甚欢，谓曰：'我自拜除长吏，生远来，宁欲仕耶？'禹曰：'不愿也。"

④白登幸曲逆：白登，山名，在今山西大同市东北。公元前200年，汉高帝亲率大军北进，抗击匈奴南侵，被匈奴冒顿单于围困于此。后用陈平奇计解围得出，南过曲逆(今河北完县一带)，诏御史封陈平为曲逆侯。　鸿门赖留侯：鸿门，古地名，在今陕西临潼东北。　留侯：张良。楚汉之际，项羽于此设宴请刘邦，范增想于席间杀之。幸赖张良事前谋划防备，使刘邦得以幸免。

⑤重耳任五贤：晋文公为公子时因其父立幼子为嗣，出奔避难。狐偃、赵衰、颠颉、魏武子、司空季子等追随，流亡十九年。后返国即位，重用五人。　小白相(xiàng 象)射钩：齐桓公名小白。管仲初事公子纠。小白与公子纠争位时，管仲于战斗中曾射中小白腰带上的带钩。后小白即位，得管仲，不记射钩之仇，任用为相。

⑥二伯：谓晋文、齐桓二霸。

⑦数子：这几个人。谓上文提到的姜尚等人。

⑧吾衰二句：孔子想恢复周礼，故时时梦见周公。后来年老体衰，曾十分

感慨地说："甚矣吾衰也，久矣吾不复梦见周公。"

⑨谁云二句：《左传》载，曹子臧曰："前志有之曰：'圣达节，次守节，下失节。……'" 节：分，谓己应得之本分。

⑩宣尼二句：《春秋·哀公十四年》载："春，西狩获麟。"孔子认为麟是仁兽，是圣王的嘉瑞，而时无明王出而遇获，故孔子为之悲泣。其修《春秋》亦止于获麟。 宣尼：即孔子。汉平帝时追谥孔子为褒成宣尼公。

⑪朱实：红色的果实。 繁英：繁茂的花朵。 素秋：犹言萧条的秋天。

⑫华盖：车盖。 骇驷摧双辀（zhōu 舟）：驷马遇惊致使两车辕木摧折。此合己与谌而言之。 辀：车辕。

⑬百炼刚：李善注引应劭《汉书注》曰："说者以金取坚刚，百炼不耗。"此二句言想不到百炼之铁，本来非常坚刚，而今竟变得柔弱可绕指间了。喻己本来久经锻炼，意志坚强，而今也变得感情柔弱了。

【译文】

这握于手中的悬璧，
本是出自荆山的美玉。
想那功名赫赫的姜太公，
原是垂钓于渭水之滨的老叟。
邓禹多么感奋激发，
不远千里追寻汉光武帝。
白登之围幸亏陈平奇谋解除，
鸿门宴上全靠张良周旋用计。
晋文公重用五位亲信大臣，
齐桓公以管仲为相不记仇隙。
如果有谁能使晋文齐桓称霸，
何必追问他以前是同党还是仇敌。
半夜里我常常抚枕长叹，
希望与这几人能于梦中交游。
竟如孔子哀叹衰老已久，

再不能见周公前来梦中一游。
有谁说圣人深知本分，
就能够乐天知命不生忧愁。
孔圣也曾为麒麟被猎获而伤悲，
在狩猎的西苑涕泗长流。
功业还没来得及建立，
夕阳已匆匆沉没西边。
时光无情不会为我停留，
流逝之快有如过眼云烟。
红色的果实被劲风吹落，
繁盛的花朵凋残在萧条秋天。
狭路上车辆遭到颠覆，
四马受惊折断了两车辕干。
真想不到以百炼之铁的坚刚，
竟变得柔弱到可以缠绕指间。

（骆礼刚　译注）

赠刘琨一首并书

卢子谅

【作者】

卢谌(284～350)，字子谅，范阳涿(今河北涿县)人。东晋文学

家。清敏有才思，好老庄之学，善文章。始任太尉掾。洛阳沦陷，北依刘琨，为刘粲所虏。粲败，复归刘琨，任司空主簿，转从事中郎。琨死后，至辽西，流寓近二十年。辽西破，归石季龙，任国子祭酒、侍中、中书监，后为冉闵所杀。原有集十卷，已散佚。今存诗八首，以《文选》所录《览古》、《赠刘琨》、《赠崔温》、《答魏子悌》较有名。他身处祖国分裂、山河变色的时代，故诗中多有感慨凄怆之词，并通过对蔺相如、李牧、赵奢等古代英雄的歌颂，抒发了自己的怀抱和期望。另有《感远赋》、《朝霞赋》、《登邺台赋》等，见《艺文类聚》。传附《晋书·卢钦传》。

【题解】

卢谌先依刘琨任从事中郎，后在段匹磾处任别驾，因忆刘琨前恩，故作诗并书赠之。作品叙述国恨家仇，同时倾诉了对琨的感激、怀念之情，情意真切、文词凄惋，具有一定的艺术感染力。刘勰《文心雕龙·才略》曰："刘琨雅壮而多风，卢谌情发而理昭，亦遇之于时势也。"

【原文】

故吏从事中郎卢谌，死罪死罪。谌禀性短弱，当世罕任，因其自然，用安静退①。在木阙不材之资，处雁乏善鸣之分②。卷异蘧子，愚殊甯生③。匠者时眄，不免馔宾④。尝自思惟，因缘运会，得蒙接事，自奉清尘，于今五稔⑤。谟明之效不著，候人之讥以彰⑥。大雅含弘，量苞山薮⑦。加以待接弥优，款眷逾昵⑧。与运筹之谋，厕嫌私之欢⑨。绸缪之旨，有同骨肉⑩。其为知己，古人罔喻⑪。昔聂政殉严遂之顾，荆轲慕燕丹之义⑫。意气之间，靡躯不悔⑬。虽微达节，谓之可庶⑭。然苟曰有情，孰能不怀⑮？故委身之日，夷险已

之[16]。事与愿违，当忝外役[17]。遂去左右，收迹府朝[18]。盖本同末异，杨朱兴哀[19]；始素终玄，墨翟垂涕[20]。分乖之际，咸可叹慨[21]。致感之途、或迫乎兹[22]。亦奚必临路而后长号，睹丝而后嘘唏哉[23]？是以仰惟先情，俯览今遇，感存念亡，触物眷恋[24]。《易》曰："书不尽言，言不尽意。"然则书非尽言之器，言非尽意之具矣。况言有不得至于尽意，书有不得至于尽言邪！不胜猥懑[25]，谨贡诗一篇。抑不足以揄扬弘美[26]，亦以摅其所抱而已。若公肆大惠，遂其厚恩，锡以咳唾之音[27]，慰其违离之意，则所谓《咸池》酬于《北里》，夜光报于鱼目[28]，谌之愿也，非所敢望也。谌死罪死罪。

浚哲惟皇，　绍熙有晋[29]。
振厥弛维，　光阐远韵[30]。
有来斯雍，　至止伊顺[31]。
三台摛朗，　四岳增峻[32]。
伊陟佐商，　山甫翼周[33]。
弘济艰难，　对扬王休[34]。
苟非异德，　旷世同流[35]。
加其忠贞，　宣其徽猷[36]。
伊谌陋宗，　昔遭嘉惠[37]。
申以婚姻，　著以累世[38]。
义等休戚，　好同兴废[39]。
孰云匪谐？　如乐之契[40]。
王室丧师，　私门播迁[41]。
望公归之，　视险忽艰[42]。
兹愿不遂，　中路阻颠[43]。

仰悲先意， 俯思身愆[44]。
大钧载运， 良辰遂往[45]。
瞻彼日月， 迅过俯仰[46]。
感今惟昔， 口存心想[47]。
借日如昨， 忽为畴曩[48]。

【注释】

①谌秉性四句：谓己生就资材不高，当世少有任用者，所以也就顺其自然，甘于寂寞不求进取的处境。

②在木二句：李善注："庄子行于山中，见大枝叶盛茂，伐木者止其旁而不取也。问其故，曰：'无所可用。'庄子曰：'此木以不材得终其天年。'夫子出于山舍故人之家，故人喜，令竖子杀雁烹。竖子请曰：'其一能鸣，其一不能鸣，请奚杀?'主人曰：'杀不能鸣者。'明日，弟子问于庄子曰：'昨山中之木，以不材得终其天年，主人之雁，以不能鸣死，先生将何处?'庄子笑曰：'周将处乎材与不材之间矣。材与不材之间，似之而非也，故未免乎累。'"这二句意谓自己既不像山中不材之木那样不为人所用以终天年，又不像善鸣之雁那样能避害。 阙：同缺。

③卷异蘧子二句：李善注："《论语》曰：'蘧伯玉，邦无道可卷而怀之。'又曰：'宁武子，邦无道则愚。'"蘧(qú 渠)瑗，春秋卫人，字伯玉。以贤称。卫大夫史鳍屡荐于灵公，皆不用。宁(nìng 佞)俞，春秋卫大夫，谥武。

④匠者二句：李善注："言在木阙不材，故匠者时眄。在雁乏善鸣，故不免馔宾。" 眄：顾也。 馔：进食。

⑤尝自思惟五句：常自思量，因为有缘得遇刘琨，充其部属，自追随刘琨以来，已经五年了。 稔：庄稼成熟收获曰稔，代指年。

⑥谟明：智谋、通达。 候人：在道路上迎送宾客的官吏。《诗·曹风·候人》："彼候人兮，何戈与祋。"何同荷。 祋(dùi 对)：古兵器，即殳。是说候人荷着戈、祋在道路上迎送宾客。候人喻小人。《毛诗序》曰："《候人》刺近小人也。"

⑦大雅二句：谓刘琨这样的大雅君子器量宏大，可以包括山陵渊薮。

⑧款眷：爱眷。 昵：亲近。

⑨与运筹之谋二句：参预帷幄之计谋，厕身私宴之乐。

⑩绸缪：相亲。 旨：意。

⑪罔：无。 喻：比喻。《孟子·梁惠王上》："王好战，请以战喻。"刘良曰："言知己之道，古人无有此也。"

⑫聂政：战国时韩国轵（今河南源东南）人。韩烈侯时，严遂与相国侠累争权结怨，求其代为报仇，他入相府刺死侠累后自杀。 荆轲：战国末卫国人，为燕太子丹尊为上卿，派他去刺秦王政，燕王喜二十八年（公元前227年），他带着秦逃亡将军樊於期的头和夹有匕首的地图，作为进献秦王的礼物。献图时，图穷而匕首见，刺秦王不中，被杀死。

⑬靡躯不悔：粉身碎骨也不后悔。 靡：六臣本作糜。

⑭微：非。 达节：至上之节操。 庶：五臣本作度。刘良注："虽无上圣达节，可谓不失法度。"

⑮苟：且。张铣注："言且曰有情之人，谁能不思恩也。"

⑯夷险已之：平安和危险均共之。 已：与。

⑰忝：辱也，谦词。 外役：外任的职事。

⑱遂去左右二句：谓离开刘琨身边，在其府朝没有了自己的行迹。时刘琨为司空，故曰府朝。

⑲盖本同末异二句：李善注引《淮南子》曰："杨子见逵路而哭之，为其可以南，可以北。"

⑳始素终玄：素，白色。玄，黑色。李善注引《淮南子》："墨子见练丝而泣之，为可以黄，可以黑。"上用杨朱典故，以言离别。下用墨子典故，以言始终不一（卢谌离开刘琨而事段匹磾）。

㉑分乖：分离。此二句交错为文，以言杨朱。下二句以言墨翟。

㉒致感二句：言使感慨生出之缘由，或更急于墨子见练丝之变色。

㉓奚：何。 嘘唏：哭泣貌。

㉔是以……触物眷念：李善注："先，谓谌父也。今，谓琨也。"这几句说往上想起先人的情谊，往下再看二人的交往，不禁使人有感于存者，追念亡人，触物而更增眷恋之情。这里所谓"先情"，参阅刘琨《答卢谌》注。

㉕猥懑：烦怨。

㉖抑：或。 弘美：大美。

㉗肆：显示。 遂：行。 锡：同赐。 咳唾之音：喻答诗。

㉘《咸池》酬于《北里》：李善注："《乐动声仪》曰：'黄帝乐曰《咸池》。'《史记》曰：'纣使师涓作新淫声，《北里》之舞。'"这里以《咸池》、夜光珠喻刘琨之答诗，《北里》、鱼目喻已诗。

㉙浚哲：深沉而有智。《尚书·舜典》："浚哲文明。"孔传："浚，深。哲，智。" 绍：继承。 熙：兴。李善注："皇谓怀帝。"

㉚振：举。 厥：其。 弛：松懈。 维：纲维。此二句谓怀帝能重振废弛之朝纲，光大发扬先帝之远风。

㉛有来二句：谓来至者皆能雍和顺从于晋朝。《诗·周颂·雍》："有来雍雍，至止肃肃。" 雍：和。

㉜三台：星名，古人认为其色齐明，则君臣相和。 摛：舒。 四岳：喻大臣。

㉝伊陟：即伊尹，名摯。是汤妻陪嫁的奴隶，后佐汤伐夏桀，被称为阿衡（宰相）。 仲山甫：周宣王时为卿士，是著名贤臣。 翼：弼辅。

㉞弘济：大济。对扬：《书·说命下》："敢对扬天子之休命。"《传》："对，答也。答受美命而称扬之。"《诗·大雅·江汉》："虎拜稽首，对扬王休。"语本此。休：美。"王休"指国君之美命。

㉟苟非异德二句：李善注："言琨之德苟不异于昔贤，虽复与之旷世，若同一流也。"

㊱徽：美。 猷：道。

㊲陋宗：卑陋之姓。 遘：遇。 嘉惠：美好的恩惠。

㊳申以婚姻二句：吕向注："谌妹嫁琨弟。"又，琨妻即谌之从母（见刘琨《答卢谌》注㉛），故云累世。

㊴义等休戚二句：言休戚兴废皆共之。

㊵匪：非。 谐：谐和。 如乐之契：如同乐声之相合。

㊶王室丧师：指刘聪攻破洛阳事。 私门播迁：谓家庭流散迁移投奔刘琨。

㊷望公二句：李周翰注："谓望琨归之，将轻忽其艰险"。

㊸中路阻颠：李善注："阻颠，谓谌父为刘粲所害也。"

㊹仰悲二句：谓仰悲父母遇害，俯思自身之过。 愆：过失。

㊺大钧载运：大自然运行。 载：行。

㊻俯仰：一俯一仰之间，喻时间短促。

㊼帷：思也。

㊽借曰二句：刘良注："言日月假如昨时，忽成昔远。"

【译文】

以前您的官吏从事中郎卢谌，死罪死罪。谌生来才短气弱，不为当世任用，也就顺其自然，安心于寂寞退避了。比之于木则缺少不成材而免遭砍伐的资性，比之于雁则缺少善于鸣叫而避害的本事。又不像蘧伯玉那样能够收拾心迹，也不像宁俞那样韬光隐晦。所以匠人时来光顾，也不免会像雁一样被杀来款待客人。我曾暗自思忖，我因为有缘与您幸遇，承蒙委以职事，自追随您以来，于今已五年了。但还未收取出谋划策的功效，攻击您近小人的讥议却传扬开来。您这样的大雅君子包涵宏大，器量能够包括山陵渊薮。对我更加接待优厚，眷爱之情愈发亲密。让我参与运筹谋划，厕身于家宴的欢乐。亲密缠绵的情意，真有如骨肉至亲。像您我这样的知己之情，古人也不能比拟。从前聂政以身殉严遂看顾之恩，荆轲敬慕燕太子丹的义气。因为互相意气相投，就是粉身碎骨也不后悔。虽然说不上是至高的操行，但也可说是合符道义法度的。何况人是有感情的，谁能不怀念别人的恩情呢？所以我委身于您之日，就已和您安危共之了。可是事与愿违，被选任担当外地的职事。于是离开您身边，在您的府朝上不见了我的行迹。正像杨朱见歧路而哀哭，墨翟见染素绢而垂下泪水。分离之际，皆使人生出慨叹。导致人感慨的缘由，或有更急于此者。又何必面临道路之后才发出长号，看见素绢之后才嘘唏流涕呢？是以仰思先人之情，俯览今日之交往，有感于存者及怀念亡人，触物更增眷恋。《易经》说："书信表达不尽要说的话，语言表达不尽心中之意。"似此，书信并非能完全表达语言之物，语言也并非能完全表达思想的工具。何况语言有不能达到完全表达意思之处，书信有不能达到完全表达语言之处呢！不胜烦怨，谨献上诗作一篇。或者不足以颂扬您的盛美，也借以抒发我自

己的怀抱而已。如果您能施大惠，行厚恩，赐以回复答诗，安慰我久违离别之意，那就是所谓用《咸池》雅乐来酬答《北里》俗曲，用夜光珠来回报鱼目了。这只是我的心愿，并非所敢期望的。谌死罪死罪。

深沉多智的怀帝，
继承振兴大晋王朝。
重振那废弛的朝纲，
光大发扬先皇的风韵。
来归者呈现一派祥和，
来则安之多么逊顺。
三台星发出朗朗光辉，
四岳更加显得高峻。
当年伊尹辅佐殷商，
仲山甫辅助周朝。
大济了艰难的岁月，
回答弘扬了国君的美命。
您与他们美德并无二致，
时代虽异却有相同的人品。
您更加显得忠贞，
光大了君子盛美的德行。
想我卢谌这卑陋的宗姓，
往昔就得到您的厚恩。
更加二姓结为秦晋，
两世联姻关系亲近。
道义上已是休戚与共，
关系上同有兴废荣损。
谁说这样还不谐和？
这正如和谐的美妙乐声。
王室军队惨遭失败，

我的家庭流离逃奔。
朝着您的所在奔趋归依，
不顾路途的艰难苦辛。
谁知此愿未能得遂，
半途上遇贼父母殒命。
仰悲父母情意惨切，
俯思己过充满悔恨。
天地匆匆运行不停，
美好的日子一去不返。
看那日月此起彼伏，
迅疾如同穿梭一般。
有感于今思念往昔，
口常提您心常想您。
说起来似乎就在昨天，
转眼间就成了遥遥往事。

【原文】

畴曩伊何？　逝者弥疏①。
温温恭人，　慎终如初②。
览彼遗音，　恤此穷孤③。
譬彼樛木，　蔓葛以敷④。
妙哉蔓葛，　得托樛木。
叶不云布，　华不星烛⑤。
承侔卞和，　质非荆璞⑥。
眷同尤良，　用乏骥骘⑦。
承亦既笃，　眷亦既亲。
饰奖驽猥，　方驾骏珍⑧。

弼谐靡成，　良谋莫陈[9]。
无觊狐赵，　有与五臣[10]。
五臣奚与？　契阔百罹[11]。
身经险阻，　足蹈幽遐[12]。
义由恩深，　分随昵加。
绸缪委心，　自同匪他[13]。
昔在暇日，　妙寻通理[14]。
尤彼意气，　使是节士[15]。
情以体生，　感以情起。
趣舍罔要，　穷达斯已[16]。
由余片言，　秦人是惮[17]。
日磾效忠，　飞声有汉[18]。
桓桓抚军，　古贤作冠[19]。
耒牧幽都，　济厥涂炭[20]。
涂炭既济，　寇挫民阜[21]。
谬其疲隶，　授之朝右[22]。
上惧任大，　下欣施厚[23]。
实祗高明，　敢忘所守[24]？
相彼反哺，　尚在翔禽[25]。
孰是人斯，　而忍斯心？
每凭山海，　庶觌高深[26]。
遐眺存亡，　缅成飞沈[27]。
长徽已缨，　逝将徙举[28]。
收迹西践，　衔哀东顾[29]。
曷云途辽？　曾不咫步[30]。

岂不夙夜？　谓行多露[31]。
绵绵女萝，　施于松标[32]。
禀泽洪干，　晞阳丰条[33]。
根浅难固，　茎弱易凋。
操彼纤质，　承此冲飚[34]。
纤质寔微，　冲飚斯值[35]！
谁谓言精？　致在赏意[36]。
不见得鱼，　亦忘厥饵[37]。
遗其形骸，　寄之深识[38]。
先民颐意，　潜山隐机[39]。
仰熙丹崖，　俯澡绿水[40]。
无求于和，　自附众美[41]。
慷慨遐踪，　有愧高旨[42]。
爰造异论，　肝胆楚越[43]。
惟同大观，　万殊一辙[44]。
死生既齐，　荣辱奚别？
处其玄根，　廓焉靡结[45]。
福为祸始，　祸作福阶。
天地盈虚，　寒暑周迴。
夫差不祀，　衅在胜齐。
勾践作伯，　祚自会稽[46]。
邈矣达度，　唯道是杖[47]。
形有未泰，　神无不畅[48]。
如川之流，　如渊之量。
上弘栋隆，　下塞民望[49]。

【注释】

①逝者弥疏：李善注："《吕氏春秋》曰：死者弥久，生者弥疏。"

②恭人：宽和谦恭之人，指刘琨。《诗·大雅·抑》："温温恭人。惟德之基。" 慎终如初：对事情的后来也像开始时一样谨慎。李善注："《老子》曰：慎终如始，则无败事。"

③览彼二句：李善注："遗音，谓谌父之言也。穷孤，谌自谓也。"李周翰注："遗音，谓琨先遗谌诗，有忧恤之意。"亦一说。

④樛(jiū 鸠)木：树木向下弯曲。《诗·周南·樛木》："南有樛木，葛藟(lěi 垒)累之。" 敷：布。此以樛木喻刘琨，蔓葛喻己。

⑤叶不云布二句：言叶不像云一样满布，花还没有星星那么大的烛光一样。自谦己之微弱也。

⑥侔：等同。 卞和：和氏璧的发现者，此以人名谓美玉。 荆璞：楚国的璞玉。 荆，楚也。

⑦尤良：春秋末卫国人，善御。又名邮无恤、王良。 骥骎：骏马。

⑧饰奖：李善注引《方言》曰："凡相被饰亦曰奖。" 驽猥：劣马。 方：并。 骏珍：骏马。宝马。

⑨弼：辅佐。 靡：无。

⑩觊(jì 记)：冀望。 狐赵：狐偃、赵衰。 五臣：指春秋时晋国的狐偃、赵衰、颠颉、魏武子、司空季子。皆随晋公子重耳避难流亡达十九年，游历各国，后助重耳回国即位。晋文公建立霸业，尤以狐赵建功为著。李善注："五臣之从晋文，犹谌之事刘氏。无敢望同狐赵之立大功，有志与彼五臣之履危厄。"

⑪契阔：聚合离别。契，合。阔，离。 百罹：谓遭遇多种忧苦。罹，遭也。李善注："言五臣何故敢与？五臣契阔逢于百罹。"

⑫幽遐：深远。

⑬绸缪委心二句：言感情亲近，委心于刘琨，等同兄弟，非比他人。

⑭通理：通达之理。

⑮尤：非。此二句连上二句，言从前在闲暇之时，寻求通达之理，于是否定了以前的意气用事，使自己成为有理有节之士。

⑯趣舍：同取舍。 罔：无。李善注："言既感厚恩，而吉凶惟命。故云趣舍

无所要求，穷达任其所止也。”

⑰由余：春秋时人，一作繇余。其祖 先为晋人，逃亡入戎。初任职于戎，转入秦，为秦缪公重用，任上卿，为缪公谋伐西戎。灭国十二，遂霸西戎。为戎臣时使秦，怪缪公宫室壮大，缪公为西戎有这样的人而忧虑。

⑱日磾(mì dī 汨低)：金日磾，本匈奴休屠王的太子，武帝时从昆邪王归汉。曾擒缚谋反的莽河罗，救了武帝，后武帝遗诏封他为秺侯，与霍光、桑弘羊等辅佐昭帝。

⑲桓桓：威武貌。 抚军：指段匹磾，时为抚军将军，幽州牧。 古贤作冠：谓段匹磾如古代贤人，为众人之首领。

⑳来牧二句：谓段匹磾为幽州牧，拯救生民于涂炭之中。

㉑寇挫民阜：敌寇被挫败，人民兴盛。

㉒谬：误。 疲隶：无能、低劣之人，卢谌自谓。 朝右：李善注：“朝右，谓别驾也。”别驾一官，汉置，魏晋仍之。为刺史的佐吏，刺史巡视辖境时，别驾乘驿车随行，故名。别驾为刺史总理总务，职权甚重，时论称其职居刺史之半。“朝右”字面义为居朝臣之右(上)。

㉓施厚：施以厚恩之意。

㉔祗(zhī 支)：恭敬。 高明：指段匹磾。此二句谓实敬匹磾，岂敢忘其职守也。

㉕相：视也。 反哺：乌雏长大，衔食哺其母，喻子女奉养父母。此二句连下二句，言乌鸟尚知反哺，自己怎能忘却报恩。

㉖凭：依。 庶：希望。 觌：见。此以山海高深喻刘琨。

㉗缅：犹邈，远也。 沈：同沉。此二句言已对于刘琨，只能远视存亡，一片关心如飞如沉，徒然无助也。所以下文即解释不能投奔刘琨的原委。

㉘长徽已缨：徽，索也。 缨，绕也。李善注：“长徽已缨，谓彼匹磾所辟，类乎徽纆之系于已也。” 逝将徙举：决心要迁徙了。从下文看当指“东顾”而言。

㉙收迹西践：踪迹不再见于西行。“西践”谓奔刘琨，“东顾”谓投匹磾。

㉚曷：何。此二句意谓何尝是因为“西践”路途遥远，在我心中不过仅如咫步之间。

㉛岂不夙夜二句：《诗·召南·行露》：“岂不夙夜，谓行多露。”言岂不可以早夜而行？畏露多而不往也。此二句借《诗经》成句喻已惧匹磾之威而不敢往投刘琨。

㉜松标：松树之颠。李善注："女萝，自喻；松标，谓琨也。"

㉝禀泽二句：言女萝施于松标，得受雨泽于洪干之上，承阳光于丰条之间。 晞：晒。

㉞纤质：纤弱之体质，指女萝。 冲飚：疾风，喻世乱。

㉟寔：同实。 斯：是。 值：逢。

㊱谁谓言精二句：李善注引《庄子》曰："可以言论者，物之粗者也；可以意致者，物之精者也。"此谓已寄书于琨，非在言词精妙，而在心意相知。故下文用得鱼忘筌的典故。

㊲不见得鱼二句：李善注："饵，犹筌也。《庄子》曰：'筌者，所以得鱼也，得鱼而忘筌。言者，所以在意也，得意而忘言。'"

㊳遗其形骸二句：意谓忘却有形之身的阻隔，而将精神寄托于具有高识远见之人。 深识：犹高见，指刘琨。

㊴颐：养。 隐机：倚着几案。机：同几。李善注引《庄子》曰："南郭子綦隐机而坐，嗒焉似丧其偶。"

㊵熙：曝晒。

㊶无求于和二句：是承上四句而言，意谓倘能如此，虽不有意追求融洽于自然，众美却自附于已。

㊷慷慨遐踪二句：李善注："言心慷慨慕古贤之远踪，而事与愿违，故有愧高旨。"此以古贤喻刘琨。

㊸爰造异论：李善注："谓琨被谤也。臧荣绪《晋书》曰：'众人谓琨诗怀帝王大志。'" 肝胆楚越：肝胆喻近，楚越，二国名，喻远。此二句言有人进谗言，离间刘琨与段匹磾的关系。

㊹惟同大观二句：言刘琨心胸开阔，把各种不同事物视为等同。按，此处之"同大观"，既下文所谓把生死荣辱视为等同的道家思想。

㊺玄根：道根。 廓：空。 靡结：李善注："无怨结也。"此二句谓刘琨立于道之根本，故能使心中保持空虚纯净的境界，无怨结也。

㊻夫差不祀四句：夫差，春秋末年吴国君，初大败越兵，攻破越都，虏越王勾践至吴。后又大败齐国于艾陵。前482年，在黄池与诸侯会盟，与晋争霸，自吴放还的勾践遂乘机攻入吴都，灭吴国，夫差自杀。勾践于是称霸。此四句言夫差灭国无祀，其先兆起于胜齐而骄。勾践被周元王封为伯，其福祚起于会稽卧薪尝胆之时。 衅：兆。 祚：福。 会稽：越国都，今浙江绍兴市。这里卢

谌以夫差喻刘聪，以勾践喻琨。

㊼邈：远。 达度：豁达大度。 唯道是杖：谓以道为己之依凭。

㊽泰：通。

㊾弘：弘扬。 栋隆：栋梁之高起，喻大臣之声誉。 塞：满。

【译文】

遥遥岁月意味着什么？
意味着死者的影子日趋淡薄。
但像您这样的宽和谦恭之人，
情感始终如一不随岁月消磨。
您常记挂着我父亲的遗言，
体恤我这失父之人凄苦孤单。
正如像树木弯曲下它的枝干，
以便让蔓葛向上伸展攀援。
蔓葛为此要放声赞叹，
得以托附于大树的枝干。
尽管纤弱的蔓葛叶不丰满，
花儿尚不如烛光星点。
承蒙您把我视同和氏之璧，
我深知资质并非楚国璞玉。
您眷爱我如同名御尤良，
我自知才用并非骏马良骥。
领受您的恩情已很深厚，
承蒙您的眷爱十分亲近。
正如精心装饰了一匹劣马，
让它与宝马名驹并驾齐进。
配合辅助您不见有成，
也没有良谋向您奉呈。

我不望像狐偃赵衰般建树大功，
只敢希求能够等同于五臣。
为什么说敢望等同于五臣？
只为他们遭逢百难也紧随国君。
身经无数的艰难险阻，
跋涉深山走过遥远的途程。
情义是由领受恩德而加深，
情分随着亲密程度而递增。
感情浓郁我已委心于您，
情如手足自是非同他人。
想往昔我在那闲暇之日，
曾经认真地探求通达至理。
否定了以前的意气用事，
使自己成为有理有节之士。
感情是由亲近而生出，
感激是由感情激发而兴起。
我对于得失已是无所计较，
人生穷达唯凭所遇而止。
由余使秦不过说了寥寥数语，
秦穆公为此而心怀畏惧。
金日磾效忠于汉武，
有汉一代传扬着他的美誉。
我们威武的抚军将军，
如同古贤率领着众人。
来到这幽州担任州牧，
于火坑之中拯救黎民。
火坑中的黎民既已得救，
击退敌人百姓重又兴盛。

错把我这无能低劣之人，
授以别驾这样的重任。
我上担心责任之重大，
下欣慰得以蒙受厚恩。
心中实在崇敬尊贵的明主，
岂敢忘记所守的责任？
看那乌鸟也知反哺报恩，
乌鸟它仅仅是一只飞禽。
哪里有此生身为人形，
能够忍忘报恩之心？
我每每依凭高山大海远望，
希望得见高山大海般的恩人。
但却只能远远坐视您的存亡，
一番心意徒然化作消逝的烟尘。
我就像被那长索束缚，
不得不迁居移往他处。
西行道上再不能见我的踪迹，
心中充满悲哀踏上东路。
何尝说是西边道路遥远？
它不过有如咫尺寸步。
怎不可以早夜起行？
只好说是早行多露。
女萝的蔓藤长长绵延，
高高爬上松树之颠。
承受雨露于粗壮的树干，
沐浴阳光于丰茂枝条之间。
根柢肤浅难以牢固，
苗茎柔弱容易凋残。

以那纤细之资质，
承受着这样迅疾的狂风。
纤细的资质实在太微弱，
却与这迅疾狂风偏偏遭逢！
谁说语言是精妙之物？
最精致的该是心意的沟通。
虽然还未钓起鱼来，
却先忘记了鱼饵的功用。
抛却这有形之身的拘限，
把精神寄予卓有识见之人。
古代先民为了颐养神志，
潜入深山冥然倚靠几案。
仰承阳光于丹崖之下，
俯身沐浴于碧波绿水之间。
虽不刻意追求和谐，
众美自来依附逍遥怡然。
我虽情志慷慨倾慕古贤远踪，
却叹其意旨高雅愧难追攀。
竟有那无耻小人造下谣言，
致使肝胆之交关系变得疏远。
幸赖您心胸开阔豁达大度，
把千殊万异等量齐观。
死和生视之为同一回事，
荣与辱二者又有什么差异？
处心于深厚的道行根基，
心境空澄不存任何芥蒂。
福常常是灾祸的开始，
祸也每每是福运的阶绨。

天地总是盈虚循环变化不已，
寒与暑此来彼去互相交替。
夫差之所以国灭无继，
其先兆便起于战胜强齐。
勾践最终作了霸主，
其福祚乃是起于会稽。
您的豁达大度真是深不可测。
就在于以大道作为立身之据。
形骸上虽然有时尚欠通泰，
精神上却从来没有任何不畅。
就像那大江之水滔滔长流，
就像那无底深渊宏大器量。
上则弘扬栋梁大臣之美誉，
下则满足庶民百姓之所望。

（骆礼刚　译注）

赠崔温一首

卢子谅

【题解】

崔温：指崔悦和温峤。二人和卢谌以前都是刘琨的属吏。卢谌被段匹磾召用为别驾后，崔悦、温峤仍在刘琨处，此诗即作于这一

段时间。诗中写登楼远眺，引发出对友人的怀念，同时通过对李牧、赵奢、倪宽、何武等古人事迹的追叙，向友人倾诉了自己的抱负，和对施政的看法。

【原文】

逍遥步城隅，　暇日聊游豫①。
北眺沙漠垂，　南望旧京路②。
平陆引长流，　冈峦挺茂树。
中原厉迅飚，　山阿起云雾。
游子恒悲怀，　举目增永慕③。
良俦不获偕，　舒情将焉诉④？
远念贤士风，　遂存往古务⑤。
朔鄙多侠气，　岂惟地所固⑥。
李牧镇边城，　荒夷怀南惧⑦。
赵奢正疆场，　秦人折北虑⑧。
羁旅及宽政，　委质与时遇⑨。
恨以驽蹇姿，　徒烦飞子御⑩。
亦既弛负檐，　忝位宰黔庶⑪。
苟云免罪戾，　何暇收民誉⑫？
倪宽以殿黜，　终乃最众赋⑬。
何武不赫赫，　遗爱常在去⑭。
古人非所希，　短弱自有素⑮。
何以敷斯辞，　唯以二子故⑯。

【注释】

①城隅：城上角楼。　游豫：游乐。

②垂:边。 旧京:谓洛阳。

③永慕:长思。

④良俦:好友。

⑤往古务:犹言往古事。

⑥朔:北方。鄙:边地。 地所固:言地势险固。

⑦李牧二句:李善注引《史记》曰:"李牧者,赵之北边良将也。常代居雁门,备匈奴。匈奴小入,佯北不胜,以数千人委之。单于闻之,大率众来入。李牧多为奇阵,张左右翼击之,大破。杀匈奴十余万骑,单于奔走。其后十余岁,匈奴不敢近赵边城。"

⑧赵奢二句:李善注引《史记》曰:"赵奢,赵之田部吏也。秦伐韩,令赵奢将救之,大败秦军,秦军解而走,遂解阏与之围而归。"折:折服。

⑨羁旅及宽政二句:言己以羁旅之身客居段匹磾处,得蒙宽容之政,委身事匹磾,是与时遇也。

⑩驽蹇:劣马曰驽,跛足曰蹇。 飞子:即非子。李善注引《史记》曰:"大雒生非子。非子居大丘,好马及畜,善养息之。大丘人言之周孝王,召使主马于汧渭之间,马大蕃息。"此二句谓以己劣马之姿质,徒烦非子那样爱马之人驾驭。非子喻段匹磾。

⑪亦既弛负檐二句:既使自己担负的职责废弃,又忝居治民的官位。檐:六臣本作"担",可从。 弛:废。 黔庶:百姓。

⑫苟云二句:意谓自己在位,仅能做到不犯过失,免遭罪罚而已,哪里还有闲暇去赢得政绩美誉呢。

⑬倪宽二句:李善注引《汉书》曰:"倪宽迁左内史,时裁阔狭,与民相假贷。以租多不入,后有军发,左内史以负租课殿,当免。皆恐失之,大家牛车,小家担负,输租繦(qiǎng 强上)属不绝,课更以量上。"此二句即谓倪宽因为缴纳租税最差,当遭黜免,但后来完成赋税却在众人之上。意指倪宽仁厚爱民,虽无赫赫之功,却深得民心。下文所云何武亦然,皆用以自况。

⑭何武二句:李善注引《汉书》曰:"何武为大司空,其所居亦无赫赫名,去后常见思。"

⑮古人二句:言倪宽、何武等古人非己所敢望,虽然自己才智短弱,但也素持仁厚待民也。

⑯敷:布。 二子:谓崔、温。

【译文】

消遥漫步登临城上角楼，
闲暇之日姑且出游赏心悦目。
朝北远眺沙漠边陲，
朝南遥望故都旧途。
平原上长河缓缓流过，
山岗上挺立着茂密的大树。
平原之上骤起疾风，
山阿之间布满云雾，
游子常常心怀悲惊，
举目远眺更增添悠长思慕。
良友不能够相处一起，
想舒展情怀又将向谁倾诉？
遥想古代贤士的风采，
心中浮现往古英雄人物。
北方边地自古多有豪侠，
哪里只是地形险要坚固？
当年李牧镇守边城，
匈奴虽欲南侵而心怀畏惧。
赵奢大扬军威于疆场，
秦人再不敢打北侵的主意。
我以羁旅之身逢着宽和仁政，
委身侍奉得到了机遇。
只恨自己犹如一匹劣马，
徒劳非子这样的人来驾驭。
废毁了自己承担的职责，

忝居高位来把百姓统治。
只好说仅能免除罪过而已，
哪有闲暇赢得政声美誉。
倪宽因为完税最差当遭黜免，
后来完成租税却是第一。
何武在位也没有赫赫名声，
离去后却使人们怀念不已。
这些古人不是我所敢企望，
我虽才智短弱却待人仁慈。
为什么敢说如此之言，
只因您们二位原是知己。

（骆礼刚　译注）

答魏子悌一首

卢子谅

【题解】

吕向注：魏子悌，亦为刘琨从事，与谌同官。”此诗是卢谌到段匹磾处任别驾时所作。诗作前半部分追叙以前在刘琨手下共事，同经风险患难的情形，后半部分倾吐离别后的思念。

【原文】

崇台非一干，　珍裘非一腋①。
多士成大业，　群贤济弘绩②。
遇蒙时来会，　聊齐朝彦迹③。
顾此腹背羽，　愧彼排虚翮④。
寄身荫四岳，　托好凭三益⑤。
倾盖虽终朝，　大分迈畴昔⑥。
在危每同险，　处安不异易⑦。
俱涉晋昌艰，　共更飞狐厄⑧。
恩由契阔生，　义随周旋积⑨。
岂谓乡曲誉，　谬充本州役⑩。
乖离令我感，　悲欣使情惕⑪。
理以精神通，　匪曰形骸隔。
妙诗申笃好，　清义贯幽赜⑫。
恨无随侯珠，　以酬荆文璧⑬。

【注释】

①崇台：高台。一干：谓一木也。 珍裘句：狐腋下皮白而柔软，堪作裘。此言珍贵的裘衣非一狐腋下皮所能作成。

②多士二句：言伟大的业绩需众多贤士相助而成。 弘：大。

③遇蒙时来会二句：李周翰注："朝，谓琨府朝也。彦，谓悌也。言我蒙遇其时，得与悌齐迹事琨也。" 彦：美士。

④顾此腹背羽二句：李善注引《韩诗外传》曰："晋平公游于河而叹曰：'安得贤士与之乐此也！'船人孟胥跪而对曰：'主君亦不好士耳，何患无士乎！'平公曰：'吾食客，门左千人，右千人，何谓不好士乎？'对曰：'夫鸿鹄一举千里，

所恃者六翮耳。背上之毛，腹下之毳，益一把，飞不为加高，损一把，飞不为加下。今君之食客，门左右各千人，亦有六翮在其中矣。'" 翮(hé 核)：羽毛，按，李善注文中的六翮指翅膀上的硬羽，诗中之翮泛指羽毛。此二句意谓自视如腹背之毛，愧对犹如六翮之子悌，则已如空排于鸟身也。

⑤四岳：喻诸侯，此谓刘琨。 三益：李善注引《论语》："孔子曰：'益者三友：友直，友谅，友多闻，益矣。'"谓须结交正直、守信、知识多之人为友，才于己有益。诗中指子悌。

⑥倾盖虽终朝二句：刘良注："昔孔子遇程子于途，倾盖而语终朝。至于大论分义，我与悌过于昔人。" 倾盖：谓各坐车中交谈款洽，身体倾往一边而致使车身倾斜。 大分：长久分手。 迈：超过。此二句意谓己与悌情谊深厚，临车交谈，倾盖终朝，值此长别之时，更觉情胜往常。

⑦处安不异易：在平安时也不因此而有不同。

⑧晋昌：郡名。辖境约当今甘肃安西至玉门市以西一带。 更：经历。飞狐：关塞名。在河北涞源县北蔚县南。《晋书·刘琨传》载，石勒攻乐平，太守韩据请救于琨。刘琨率众往救，为石勒据险设伏袭击，全军覆没。遂从飞狐口入河北，投奔段匹磾。按，此役距晋昌郡甚远，李善注曰："晋昌护匈奴中郎将别领户。然时匹磾为此职，谌在磾所，难斥言之，故曰晋昌也。"则以晋昌指段匹磾。如是，"俱涉晋昌艰"则谓往投段匹磾，其时段亦在艰难之中也。《刘琨传》："幽州刺史鲜卑段匹磾数遣信要琨，欲与同奖王室，琨由是率众赴之，从飞狐入蓟。"

⑨契(qiè 切)阔：聚合分离。此处系复词偏义，指聚合。 周旋：相处。

⑩乡曲：乡里。 本州役：卢谌是涿郡人，涿郡属幽州，段匹磾辟谌为幽州别驾，故称"本州役"。

⑪乖：离。 悲欣句：吕延济注："悲今别离，欣昔同聚，令我情之惊惧也。" 惕：忧惧。

⑫妙诗二句："妙诗"谓子悌赠诗。 申：述。 笃好：深厚友好之情。 赜(zé 责)：幽深玄妙。

⑬随侯珠：见刘琨《答卢谌诗一首并书》注⑩。 荆文璧：即和氏璧，卞和得璞玉于荆山之中，文王即位，使玉工琢磨而成。

【译文】

高高的楼台不是一棵树木构成，
珍贵的皮裘并非一张狐狸腋皮缝制。
众多的贤士才能够成就大业，
群贤相助才能创建丰功伟绩。
承蒙垂青我碰上了好时机，
与您这俊杰之士并肩共事。
自视只觉得如同腹背上的羽毛，
相对您之如健翎实有愧色。
寄身于高峻四岳的荫庇之下，
结交上您这样的良友多获教益。
登车话别已经整整一个早上，
长别之时更觉得感情倍胜昔日。
危难时我们常常一起同经风险，
平安时也不分彼此共享清闲。
我们一起奔赴过蓟州之危艰，
我们一起经历过飞狐关的厄难。
感情是在这患难与共中产生，
情义是在朝夕相处中不断增添。
哪里说是因为我有乡里的美名，
不过滥竽充数姑且在本州做官。
离别是如此令我不胜感慨，
悲今喜昔使人感情翻卷波澜。
照理说来只要精神上互相沟通，
何必提这有形之身相隔遥远。
您美妙的诗作倾述了深情厚谊，
诗作中充满了清雅幽深的意义。

只遗憾我没有随侯之珠，
用来报答您赠送的和氏之璧。

（骆礼刚　译注）

答灵运一首

谢宣远

【作者】

谢瞻(387～421)，字宣远，一名檐，字通远。陈郡阳夏(今河南太康)人。南朝宋诗人。曾任参军、中书侍郎、豫章太守等职。善诗文，有盛名，曾作《喜霁诗》，由谢灵运手书，谢混朗诵，时人称为“三绝”。原有集三卷。已佚。今仅存《答灵运》、《九日从宋公戏马台集送孔令》、《张子房》等五首诗。《宋书》有传。

【题解】

吕向注：“灵运先寄《秋霖诗》于瞻，故有此答。”诗作写在久雨初晴之夜，接到灵运诗作，从友人的深情眷恋中感到极大的安慰。表现对羁旅行役生活的厌倦和对友人的怀念之情。

【原文】

夕霁风气凉，　闲房有余清①。
开轩灭华烛，　月露皓已盈②。
独夜无物役，　寝者亦云宁③。
忽获《愁霖》唱，　怀劳奏所成④。
叹彼行旅艰，　深兹眷言情⑤。
伊余虽寡慰，　殷忧暂为轻⑥。
牵率酬嘉藻，　长揖愧吾生⑦。

【注释】

①霁：雨停初晴。
②轩：窗。
③无物役：言无杂事缠扰。
④愁霖：指谢灵运寄给谢瞻的《愁霖诗》。　怀劳：心念人之劳碌。
⑤叹彼行旅艰二句：吕延济注："灵运既叹行旅，复深眷念于瞻。"
⑥寡慰：少有安慰。　殷忧：深忧。
⑦牵率：勉强。　嘉藻：美好的词藻，谓灵运诗。

【译文】

黄昏时久雨初晴天气仍带寒意，
空房之中显得空气清冷。
打开窗户灭掉明亮的烛光，
月色如水泻满空空的户庭。
在这孤独的夜晚没有杂事缠身，
人们都已安睡四周十分宁静。

忽然接到您寄来的《愁霖》诗作，
有感于劳碌奔波而将诗作写成。
我为您感叹羁旅行役的艰辛，
也感念您诗中眷恋不已的深情。
我在此虽然孤独寂寞少有安慰，
接您诗作深沉忧思也暂时减轻。
才力不足勉强酬答您美好的诗章，
长作一揖只惭愧自己少有才情。

（骆礼刚　译注）

于安城答灵运一首

谢宣远

【题解】

李善注："谢灵运《赠宣远序》曰：'从兄宣远，义熙十一年（415年）正月，作守安城。其年夏，赠以此诗，到其年冬，有答。"安城：当作安城（胡克家《文选考异》），郡名，治所在平都（今江西省安福县）。诗作以族兄的亲切口吻，盛赞灵运具有美好的资材，和远大的前程、志向，并以自己作为对衬，既是烘托灵运，也是自我情怀的抒发。

【原文】

条繁林弥蔚，　波清源愈浚①。
华宗诞吾秀，　之子绍前胤②。
绸缪结风徽，　烟熅吐芳讯③。
鸿渐随事变，　云台与年峻④。
华萼相光饰，　嘤嘤悦同响⑤。
亲亲子敦予，　贤贤吾尔赏⑥。
比景后鲜辉，　方年一日长⑦。
萎叶爱荣条，　涸流好河广⑧。
殉业谢成操，　复礼愧贫乐⑨。
幸会果代耕，　符守江南曲⑩。
履运伤荏苒，　遵途叹缅邈⑪。
布怀存所钦，　我劳一何笃⑫！
肇允虽同规，　翻飞各异概⑬。
迢递封畿外，　窈窕承明内⑭。
寻途途既睽，　即理理已对⑮。
丝路有恒悲，　矧乃在吾爱⑯。
跬行安步武，　铩翮周数仞⑰。
岂不识高远？　违方往有吝⑱。
岁寒霜雪严，　过半路愈峻⑲。
量己畏友明，　勇退不敢进⑳。
行矣励令猷，　写诚酬来讯㉑。

【注释】

①弥：逾。　蔚：茂盛。　浚：深。

②华宗二句：言华美的宗族诞育了谢灵运这样的秀美之才，能够继承前人的绪业。 吾秀：犹言吾家之秀。 绍：继。 胤：绪。

③绸缪：缠绵。 风徽：犹风雅。徽，美好。 烟煴（yīn yūn 因云阴）：同“絪缊”，谓元气调和貌。此处用来形容谢灵运温和的君子风度。 芳讯：指灵运来诗。

④鸿渐：《易·渐》：“鸿渐于陆，其羽可用为仪。”孔颖达疏：“处高而能不以位自累，则羽可用为物之仪表。”后因用来比喻官位。 云台：高耸入云的楼台。李周翰注：“云台，喻德也。”此二句意谓谢灵运的官禄随着时事的发展而升迁，其德行名望也与年俱增。

⑤花萼相光饰：李善注引《毛诗》曰：“棠棣之花，萼不韡韡。”韡（wěi 韦）：光明貌。言萼无花则无光采也。郑玄注：“兴者（谓以棠棣之花起兴），喻弟以敬事兄，兄以荣覆弟也。”此句用《棠棣》诗意，言己与灵运如花与萼，互相依托映衬，愈见焕发光采。 嘤嘤悦同响：李善注引《毛诗》曰：“伐木丁丁，鸟鸣嘤嘤。”郑玄注：“其鸣之志，似于求友也。”此用《伐木》诗意，言己与灵运正如同声相应，和谐悦耳。

⑥亲亲：亲近亲族中的人。前一亲字用作动词。 敦：亲密。 贤贤：谓礼敬贤者。前一贤字用作动词。 吾尔赏：吾赏尔之倒文。

⑦比景二句：言已与灵运比较景况，鲜辉则在灵运之后；比较年龄，自己则稍长一些。 方：犹比也。 一日长：谦词，谓稍长一些。李善注引《论语》：“子路、曾皙、冉有、公西华侍坐，子曰：‘以吾一日长乎尔。’”

⑧萎叶二句：枯萎的树叶也爱茂盛的枝条，干涸的溪流也喜好宽广的大河。萎叶、涸流喻己，荣条、河广喻灵运。

⑨殉：营。 谢：歉疚之意。 成操：完整的操守。 复礼：李善注引《论语》：“子曰：‘一日克己复礼，天下归仁焉。’”克制个人私欲而达到恢复周礼是孔子追求的最高目标，这里即用来指封建礼制的理想境界。 贫乐：安贫乐道之省语。此二句意谓，自己经营事业无成，是因为自己的德行操守仍有缺憾，要想追求实现礼制的理想境界，又惭愧自己不能做到安贫乐道。

⑩果：成。 代耕：指自己的官禄。李善注引《礼记》曰：“诸侯下士，视上农夫，禄足以代耕。”按，谢瞻为安成守，非“下士”，这是谦逊的说法。 符守：古代太守一类官员，由朝庭将符节剖开，各执一半以为凭信，故称“符守。” 江南曲：江南边的江湾。曲，湾。安成临江，故云。

⑪履运：谓处于四季运行中。 遵途：谓沿常规处理事务。 缅邈：悠远。此二句言见四季行，但伤时光流逝。每天按常规处理事务，则又觉时光漫长难挨。

⑫布怀：布达情怀。 所钦：所钦敬之人，谓灵运。 劳：忧愁。 笃：深厚。

⑬肇：开始。 允：诚然。 同规：在相同范围内。规为校正园形的工具，引申为一定范围。 异概：李善注："谓异量也。凡概以平量，故言概而显量焉。"此二句意谓，仕途之始，己与灵运等同，后来则如鸟之翻飞，各有高低了。

⑭迢递：遥远。 封畿：属于京城管辖的地区。""封畿外"指安城。 窈窕：幽深貌。 承明：曹魏时洛阳宫门名，此借京洛指建康。此二句上句谓己为安成太守，下句谓灵运为朝官。

⑮寻途二句：李善注："外内殊职，是途睽也；贤愚异任，是理对也。"睽：违背。此二句意谓灵运任朝官，自己则外放，道路各相违离。从道理上说，灵运贤而己愚，应该如此。

⑯丝路有恒悲二句：《淮南子》载，"杨朱见歧路而哭之，为其可以南，可以北。墨子见练丝而泣之，为可以黄，可以黑。"高诱注："闵(悯)其别与化也。" 矧：况且。

⑰跬(kuǐ 傀)行：古时称人行走，举足一次为跬，举足两次为步，故半步叫"跬"。 武：足迹。 铩(shā 杀)翮：鸟羽毛摧落。比喻失意、受挫。 周数仞：周游于数仞之内。这是用《庄子》上的寓言，斥鴳对鹍鹏说："我腾跃而上，不过数仞而下，此亦飞之至也。"此二句言自己发足而行，安于一步之内；铩羽而飞，不过数仞而已。言下之意是说自己志向很小。

⑱违方：意谓越出自己的范围。 吝：谓悔吝，犹悔恨也。此二句是说，哪里是不知高远之美，但恐超越自己的范围而往，将有悔恨矣。

⑲过半路愈峻：言下之意是说后半生道路更加艰难。

⑳量己畏友朋二句：意谓衡量自己，自觉才能低下，而畏友朋之高材，故勇退不敢进。

㉑励：勉励。 猷：道。

【译文】

枝条繁茂森林益发显得郁葱，

碧波清泐更加显出源头幽深。
尊贵的宗族养育了您这样的秀士，
您继承了我族先辈光荣的业勋。
我与您感情密切结下风雅之好，
瑞气氤氲您带来了温馨的问讯。
您像那鸿鹄展翅越飞越高，
像那云台一年比一年更加高峻。
花朵和花萼衬托辉映相得益彰，
求友之鸟总爱寻求和谐的鸣声。
您出于亲近亲人对我如此敬重，
我因为礼敬贤才对您充满赞赏。
比较光景光采辉煌在您之后，
比较年纪我不过徒然稍长。
枯萎的叶儿也爱那繁茂的枝条，
干涸的溪流也爱那大河的宽广。
事业无成我自责操行尚有缺憾，
不能克已复礼自愧守道之志不坚。
只庆幸得到一份微薄的俸禄，
奉命执符分守在这江南水湾。
眼见四委交替我哀叹时光流逝，
遵照常规生活又感叹岁月漫漫。
布达情怀心念我所钦敬的友人，
我心中的忧愁呵真是无际无边！
开始时我们确实属于同一范围，
展翅翾飞后则各有高低，
我来到这远离京城的边地，
您任职于幽深的承明宫里。
从道路上看自是大不相同，

就理而论贤愚之分理当如此。
面对离别总引起人莫大的悲伤，
何况您是我最倾慕的知己。
只能迈开半步的人安于一步之内，
羽毛摧落的鸟儿周游于数仞之间。
哪里是不知道高飞远游的壮美，
只恐怕超越自己的范围会生悔恨。
天气寒冷霜雪多么严酷，
人生到了晚年道路更加险峻。
衡量自己才能低下畏惧友朋高材，
急流勇退再也不敢前进。
还是往前走吧您的德行激励着我，
抒写心中的真诚酬答您的来信。

（骆礼刚　译注）

西陵遇风献康乐一首

谢惠连

【作者】

见卷十三《雪赋》作者介绍。

【题解】

康乐：谢灵运袭封康乐侯，诗作前半部分是以回忆的口吻，写与谢灵运离别时难舍难分的情景，后半部分写在钱塘江边遇风受阻，进而反衬别情，烘托出对友人的思念。

【原文】

我行指孟春，　春仲尚未发。
趣途远有期，　念离情无歇①。
成装候良辰，　漾舟陶嘉月②。
瞻途意少悰，　还顾情多阙③。
哲兄感仳别，　相送越坰林④。
饮饯野亭馆，　分袂澄湖阴⑤。
凄凄留子言，　眷眷浮客心⑥。
迴塘隐舻栰，　远望绝形音⑦。
靡靡即长路，　戚戚抱遥悲⑧。
悲遥但自弭，　路长当语谁⑨？
行行道转远，　去去情弥迟⑩。
昨发浦阳汭，　今宿浙江湄⑪。
屯云蔽曾岭，　惊风涌飞流⑫。
零雨润坟泽，　浇雪洒林丘⑬。
浮氛晦崖巘，　积素惑原畴⑭。
曲汜薄停旅，　通川绝行舟⑮。
临津不得济，　佇楫阻风波⑯。
萧条洲渚际，　气色少谐和⑰。

西瞻兴游叹， 东睇起凄歌[18]。
积愤成疢痗， 无萱将如何[19]！

【注释】

①趣：同趋。前四句谓不忍离别，故久而未发。

②陶：欣喜。 嘉月：美好的月份，谓春月。此二句言乐，盖与灵运先同舟而行。

③悰(cóng 从)：乐趣。

④哲兄：睿智的兄长，敬称。 仳(pǐ 匹)：别。 坰(jiōng 扃)林：李善注引《尔雅》："野外曰林，林外曰坰。"

⑤分袂：分手。袂，袖也。 澄湖阴：澄湖之南。水南曰阴。

⑥留子：留住之人，谓灵运。 浮客：浮游之人，惠连自谓。

⑦迴塘：曲折的池塘。 舻：船。 栧(yì 忆)：同枻，短桨。

⑧靡靡：行走迟缓貌。《诗·王风·黍离》："行迈靡靡，中心摇摇。"

⑨弭(mǐ 米)：消除。

⑩迟：谓栖迟不忍离去。

⑪浦阳：水名。源出浙江省浦江县，北流经诸暨县，至萧山县闻堰附近入钱塘江。 汭(ruì 锐)：李善注引孔安国《尚书》传："水北曰汭。" 浙江：即今钱塘江。 湄：水岸。

⑫屯云：积云。 曾岭：同层岭。

⑬零雨：持续不止之雨。 坟泽：水边高地曰坟，泽：水泽。

⑭浮氛：雾气。 晦：暗。 崖巘(yǎn 演)：险峻的崖壁。 积素：谓积雪。原畴：原野田畴。

⑮曲汜：河弯曲处。 薄：通泊。 停旅：指停泊的船。

⑯津：渡口。 济：渡。

⑰气色：谓气候、天色。

⑱睇：凝视。

⑲疢(chèn 趁)痗(mèi 妹)：疾病。 萱：萱草又名忘忧草。此二句言忧愤蓄积，遂成疾病，没有萱草借以忘忧，不知如何是好。李善注引《韩诗》："焉得

萱草，言树之背。愿言思伯，使我心痗。”

【译文】

我出发的日期原来定在孟春，
到了仲春之月仍然未能成行。
启程路途虽远也有到达之时，
悲念离别之情却总不能消停。
准备好行装等到了良辰，
荡开行舟陶醉在美好的月份。
瞻望前途却感到少有乐趣，
回顾来路总觉得情趣欠缺几分。
睿智的兄长也感伤这次离别，
相送越过了郊野外的树林。
饯行之宴设在野外的亭馆，
我们分手于清澄湖水的南岸。
留居之人言谈充满凄凉，
行游之人内心充满眷念。
曲折的塘渠渐渐隐去您的舟船，
远望中您的音容已不能看见。
我缓缓踏上漫长的旅途，
心中悲切空怀悠长的思念。
悲思悠长也只有自我消除，
漫漫长路上一腔愁绪向谁倾谈？
越走越觉得道路遥远，
越走越感到情系魂牵。
昨天从浦阳江北面出发，
今晚投宿在钱塘江岸边。

积云遮蔽了重山层岭，
疾风吹卷得波涌浪翻。
连绵细雨滋润着高地水泽，
落雪漫洒在树林丘山。
浮动的雾气使崖壁显得阴暗，
积雪覆盖分不清原野田园。
河湾处停泊着只只航船，
大江上看不见一片风帆。
面对渡口却不能渡过，
风波险恶阻住了来往舟船。
水洲河岸之间一派萧条，
老天阴阴沉沉少有和颜。
朝西瞻望我大发游子之叹，
朝东凝视我吟咏出这首诗篇。
忧愤蓄积心中成了疾病，
没有萱草解忧不知怎办！

（骆礼刚　译注）

还旧园作见颜范二中书一首

谢灵运

【作者】

见卷十九《述祖德诗》作者介绍。

【题解】

颜范:颜延之、范泰。《宋书·谢灵运传》载,谢灵运召为秘书临。因为不满意自己只以文才见用,多称疾不朝直。只一意游山玩水,被宋文帝讽旨令自解,遂上表陈疾,上赐假东归,不久又免官。是岁元嘉五年(428年)。诗作前半部分写自己被文帝召用前的经历,后半部分即写此次东归。

【原文】

辞满岂多秩，　谢病不待年①。
偶与张邴合，　久欲还东山②。
圣灵昔迴眷，　微尚不及宣③。
何意冲飚激，　烈火纵炎烟④。
焚玉发昆峰，　余燎遂见迁⑤。

投沙理既迫，　如邛愿亦愆[6]。
长与欢爱别，　永绝平生缘。
浮舟千仞壑，　总辔万寻颠[7]。
流沫不足险，　石林岂为艰。
闽中安可处？　日夜念归旋[8]。
事蹶两如直，　心愜三避贤[9]。
托身青云上，　栖岩挹飞泉[10]。
盛明荡氛昏，　贞休康屯邅[11]。
殊方咸成贷，　微物豫采甄[12]。
感深操不固，　质弱易版缠[13]。
曾是反昔园，　语往实款然[14]。
曩基即先筑，　故池不更穿[15]。
果木有旧行，　壤石无远延[16]。
虽非休憩地，　聊取永日闲。
卫生自有经，　息阴谢所牵[17]。
夫子照情素，　探怀授往篇[18]。

【注释】

①辞满岂多秩：言因为满足而辞官，但自己并非秩禄很多的官。这是化用汉代张良的典故（见下注）。按，谢灵运在刘宋少帝时，被徐羡之等排挤，出为永嘉太守，不久辞官，隐居会稽。　谢病不待年：言以病为由辞官，非待年老。

②张邴（bǐng 饼）：指张良和邴曼容。李善注引《汉书》曰："张良曰：'今以三寸舌为帝师，封万户，位列侯，此布衣之极，于良足矣。愿弃人间事，欲从赤松子学道轻举。'"又曰："琅邪邴汉，亦有清行。兄子曼容，亦养志自修。为官不肯过六百石，辄自免去。"（事见《汉书·邴汉传》）　东山：指会稽始宁东山，昔谢安隐居处。

③圣灵：指宋高祖刘裕。 迴眷：回顾。此二句言已往昔蒙宋高祖看顾之恩，但自己微不足道，不及宣用。

④冲飚：狂风。此处冲飚、烈火均喻徐羡之等权臣。

⑤昆峰：昆仑山。李善注引《尚书》曰："火炎昆冈，玉石俱焚。天吏逸德，烈于猛火。"此二句喻已被排挤，出为永嘉太守。

⑥投沙句：用汉初贾谊事，贾谊初为汉文帝赏识，后因周勃、灌婴等谗毁，被贬为长沙王太傅。此处以喻已被贬为永嘉太守。 如邛句：用西汉司马相如和卓文君事。如：往。邛：临邛（今四川邛崃县）。司马相如与卓文君相恋私奔成都。家贫，无以为生。卓文君劝司马相如和她一起返临邛。这里只用还乡之意，言已还乡之愿也不得遂。 愆：失。

⑦浮舟二句：以浮舟于深谷，策马于险峰喻已所经历的危险。 寻：古代长度单位，八尺为寻。

⑧闽中：秦代郡名，辖境相当于今福建北部和浙江南部。永嘉也包括在其中。

⑨事蹎两如直：蹎（zhì 致），颠扑。言已虽遇事每遭挫折，但自己仍如箭矢直行，以忠直事君。"两如直"语出《论语》："子曰：'直哉史鱼，邦有道如矢，邦无道如矢。'"史鱼是春秋卫国大夫，以正直敢谏著称。 心愜三避贤：李善注："《史记》曰：'孙叔敖相楚，三去相而不悔，知其非己罪也'三避，三黜也。"又，吕延济注："三避贤，谓太祖三征不就也。"按，《宋书·谢灵运传》："太祖登祚，诛徐羡之等，征为秘书监，再召不起。上使光禄大夫范泰与灵运书，敦奖之，乃出就职。"据此，诗意似以吕注为安。

⑩托身二句：言已登高位。 挹：掬起。

⑪盛明二句：李善注："盛明、贞休，谓太祖也。言以盛明之德，而荡氛昏之徒。又以正美之道，以康屯邅之俗也。" 贞：正。 休：美。 屯邅（zhūn zhān 谆粘）：谓处困境之中。

⑫殊方：犹言四面八方。 咸：都。 贷：施也。 豫：同预，参预。 采甄：采用，选取。

⑬感深二句：意谓自己虽蒙征召，感荷情深，但却不能坚守操节，以自己低弱的资质，容易被别的事物影响。 版缠：李善注："犹牵引也。"意谓操节易受影响而移易。

⑭曾（zēng 增）：乃。 反：同返。 语往：指谈到返回。 款然：恳切。

⑮曩基：旧居。　穿：挖掘。

⑯壤石无远延：土石用不着从远处搬来。

⑰卫生自有经：摄生自有常规。　息阴：犹息影，停止活动。喻隐居退职。谢所牵：辞去牵累自己的杂务。

⑱夫子照情素二句：谓颜范二人照知自己心中情愫，所以倾吐心怀写诗往赠。

【译文】

我以满足辞官哪是因为官秩甚高，
我以疾病退归也没有等到老年。
这只是偶然与张良邴曼容相似，
心中实在是早就想回归东山。
高祖皇帝往昔对我垂青照看，
只因自己轻微尚不及委以重担。
怎么意料到狂风是那样猛烈，
燃烧起熊熊烈火腾起滚滚浓烟。
一时间昆仑山上玉石俱焚，
我这劫余之人遂遭到黜迁。
如同贾谊被谪长沙迫不得已，
像卓文君那样还乡我也难如愿。
长久与自己欢爱之人分离，
永远断绝了平生的因缘。
就像行舟于峡壁千仞的河谷，
就像策马行走于万寻悬崖的峰颠。
流动的浪涛已说不上是风险，
山石如林又哪里称得上是危艰！
这闽中之地怎么可以安居？

日日夜夜挂念着能把家还。
虽然每遭挫折我仍怀忠直之心。
蒙朝庭三次征召我志得心安。
托身于青云身居高位，
立足在高峰掬饮着飞泻的清泉。
盛明之世扫荡了昏晦的妖氛，
英明君主使国家摆脱了困境。
四面八方都沐浴着皇上的恩泽，
卑微如我也得到采录任命。
我虽感念至深却未能坚守操行，
资质纤弱容易为事物牵引。
我因此而返回故园，
谈及回归我总十分诚恳。
故园旧居早就已经筑成，
池塘也毋须重新挖掘疏浚。
果树成行还是旧时模样，
土石也不用从远处搬运。
虽然说不上是休养胜地，
聊可获得整日的闲静。
养生之道自有常规，
退职归隐免除了杂务缠身。
二位先生明鉴我内心情怀，
吐露心曲作此诗篇特为奉赠。

（骆礼刚　译注）

登临海峤初发彊中作与从弟惠连见羊何共和之一首

谢灵运

【题解】

临海：即今浙江临海县一带。峤(jiào 轿)：山峰。彊中：地名。羊何：羊璿之、何长瑜，俱灵运好友。与谢惠连、荀雍以文章赏会，共为山泽之游，时人谓之“四友”。诗题的意思是说，自己要去临海登山，从彊中出发时，作此诗以赠惠连，今遇羊璿之、何长瑜，亦一并以此诗为赠。

【原文】

杪秋寻远山，　山远行不近①。
与子别山阿，　含酸赴修轸②。
中流袂就判，　欲去情不忍③。
顾望脰未悁，　汀曲舟已隐④。
隐汀绝望舟，　鹜棹逐惊流⑤。
欲抑一生欢，　并奔千里游⑥。
日落当栖薄，　系缆临江楼⑦。
岂惟夕情敛，　忆尔共淹留⑧。
淹留昔时欢，　复增今日叹。

兹情已分虑，　况乃协悲端⑨。
秋泉鸣北涧，　哀猿响南峦。
戚戚新别心，　凄凄久念攒⑩。
攒念攻别心，　旦发清溪阴⑪。
暝投剡中宿，　明登天姥岭⑫。
高高入云霓，　还期那可寻⑬。
倘遇浮丘公，　长绝子徽音⑭。

【注释】

①杪(miǎo 秒)秋：秋末。树梢曰杪，引申为季节之末尾。

②修轸：李善注："轸，当为畛。《说文》曰：'畛，井田间陌。'"谓长路。

③长流袂就判：舟行至中途分手。　袂：袖。　判：分。

④脰(dòu 豆)：颈项。　悁(yuān 冤)：疲。脰未悁，言颈未疲，谓相望未久也。　汀：水边平地。

⑤骛棹：疾速的船桨。

⑥欲抑一生欢二句：谓愿放弃平生所好，与惠连千里相伴共游。

⑦栖薄：栖止、停泊。薄通泊。

⑧敛：收。

⑨兹情已分虑：谓怀友之情使自己思想纷乱。　悲端：谓秋天。

⑩攒：聚集。

⑪清溪阴：清溪之南。水南曰阴。

⑫剡中：剡县，即今浙江省嵊县。　天姥(mǔ 母)：山名，在今浙江省新昌县东。

⑬那可寻：谓迷旧路。

⑭浮丘公：传说黄帝时的仙人。　徽音：美好的音讯。此二句意谓，如果遇上浮丘公，自己将追随他学道，再得不到你的音讯了。

【译文】

我在这深秋季节探寻远山，
山在远处行程并非短近。
我和你一同离开了山湾，
含着心酸踏上细长的小径。
舟行至中途我们分手告别，
即将离去总觉得不忍离分。
遥相顾望还未感到脖颈酸软，
水岸弯弯已经把行船遮隐。
不见行船遮断了我的望眼，
桨橹迅疾追逐着奔腾的急流。
我真想放弃这平生的爱好，
和你相随与共千里浪游。
日落时候船儿停泊靠岸，
系好船缆登上临江的高楼。
难道因为晚景渐没而中断思念之情，
正是为了好把相处时的情形回首。
我回忆起往昔相处的欢乐，
更增添了今日的悲叹。
这种情绪已使我思绪纷乱，
何况又处于这悲凉的秋天。
秋水淙淙响于北面的山涧，
猿声哀哀鸣叫在南面的山峦。
才告别友人心上笼着愁绪，
凄凉之感浓凝心头久久不散。
浓凝的悲愁袭击着离别之心，
早上又出发于清溪南面。

晚上将在剡中投宿，
第二天将去攀登天姥山。
天姥山高高耸入云端，
山高路迷恐难寻路归还。
如果遇上仙人浮丘公，
我将永远得不到你的佳音。

（骆礼刚　译注）

酬从弟惠连一首

谢灵运

【题解】

谢惠连告别灵运西游，至钱塘江遇风波受阻，作《西陵遇风献康乐》诗以赠，此诗即为酬答之作。诗作叙写二人共处时的欢乐和幽居独处时的忧伤，末尾处以美丽的春色山景和自己梦中的期待呼唤游子归来。全诗悲喜虚实交错穿插，颇具情韵。

【原文】

寝瘵谢人徒，　灭迹入云峰①。
岩壑寓耳目，　欢爱隔音容②。
永绝赏心望，　长怀莫与同③。

末路值令弟，　开颜披心胸④。
心胸既云披，　意得咸在斯⑤。
凌涧寻我室，　散帙问所知⑥。
夕虑晓月流，　朝忌曛日驰⑦。
悟对无厌歇，　聚散成分离⑧。
分离别西川，　回景归东山⑨。
别时悲已甚，　别后情更延。
倾想迟嘉音，　果枉济江篇⑩。
辛勤风波事，　款曲洲渚言⑪。
洲渚既淹时，　风波子行迟。
务协华京想，　讵存空谷期⑫？
犹复惠来章，　只足搅余思⑬。
倘若果归言，　共陶暮春时⑭。
暮春虽未交，　仲春善游遨⑮。
山桃发红萼，　野蕨渐紫苞。
鸣嘤已悦豫，　幽居犹郁陶⑯。
梦寐伫归舟，　释我吝与劳⑰。

【注释】

①寝瘵(zhài 债)：卧病。　谢：辞。　人徒：人众。　灭迹：谓隐居。
②岩壑二句：谓虽得山岭涧之景以悦耳目，却与欢爱之人两相隔离。
③赏心：知心。
④末路：谓年老。　值：逢。
⑤意得句：意趣所得皆在此披露心胸之中。　咸：皆。　斯：此。
⑥凌：越过。　散帙：打开书籍。　散，开也。
⑦曛日：落日。

⑧悟对：同晤对，对言也。 聚散成分离：言人生有聚有散，遂成分离。

⑨西川：西边的河流。指与惠连分别处。 回景：同回影，指自己返回的身影。

⑩迟(zhí 直)：等待。 枉：屈。敬辞。 济江篇：谓致诗于己。江篇指《西陵遇风献康乐》，因作于钱塘江边，故称。

⑪风波事、洲渚言：谢惠连《西陵遇风献康乐》诗曰："临津不得济，伫楫阻风波。萧条洲渚际，气色少谐和。" 款曲：犹衷情。

⑫务：必定。 协：合。 华京：犹京华。 讵：岂。 空谷期：指自己在山谷的期待。

⑬惠来章：指惠赠诗章。

⑭果归言：使回归之言成为事实。 陶：乐。

⑮暮春虽未交二句：暮春虽然还未到来，但仲春正好适于游遨。按，谢惠连于仲春与灵运告别而西游，故上句约以"共陶暮春时"。此处又言"仲春善游遨"，是愿其早归，下文即渲染仲春山景之乐以招惠连。

⑯鸣嘤二句：鸟儿已发出欢乐的鸣叫，而我却仍然幽居哀思未已。 豫：欢悦。 郁陶：哀思。鸣嘤句暗用《诗经·小雅·伐木》"伐木丁丁，鸟鸣嘤嘤"诗意，《伐木》为求友之诗。

⑰伫：久立而等待。 吝：恨。 劳：忧愁。

【译文】

因为卧病辞谢了人们来往，
收藏行迹隐居在入云高峰。
山岭沟壑虽可取悦耳目，
却与欢爱之人两隔音容。
永远断绝了对知己的盼望，
长久怀抱无人与共的苦衷。
时至老年欣逢尊贵的兄弟，
我才得以开颜欢笑一吐心胸。
心胸既然已经得到吐露，

意趣所得便全然寄托于此。
跨越山涧去找寻栖居之处，
开卷请教于你无有不知。
黄昏时便担心晓月消逝，
清晨便畏惧落日西驰。
相对言谈总觉得无倦无休，
人生相聚却终于难免分离。
我和你分手在西边的河畔，
形单影只独自返回东山。
分手之时我已经十分悲伤，
分手之后更觉得悲情无边。
一门心思等待着你的佳音，
果然劳你惠赠江畔的吟篇。
路途辛劳偏又遇上风波阻路，
洲渚萧条你发出内心的哀叹。
洲渚萧条已使你淹留耽误，
风波大起已使你行期拖延。
你却定要实现那京华之想，
哪里还会想起我在山谷的期盼？
况复你又惠赠来你的诗作，
这只能激起我更深的思念。
如果能使归来之言成为事实，
我将和你共同欢享暮春时光。
暮春时光虽然还未来到，
仲春二月也很宜于游遨。
山桃绽开了一朵朵红花，
野蕨正渐渐吐露紫色的嫩苞。
鸟儿鸣叫已显得十分欢悦，

我却幽居独处充满忧思。
梦寐中也在等待你的归舟，
盼你归来以消我遗恨和忧愁。

（骆礼刚　译注）